

第10次福知山市高齢者保健福祉計画及び第9期福知山市介護保険事業計画
に係る介護予防・日常生活圏域二一ズ調査業務

報 告 書

令和5年（2023年）3月

目次

業務の概要.....	1
(1)業務の目的	1
(2)介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要.....	1
第一部 単純集計.....	3
基礎集計	4
(1) 日常生活圏域	4
(2) 性別	4
(3) 年齢	5
(4) 要支援（介護）認定の状況	5
1 あなたのご家族や生活状況について.....	6
(1) 家族構成	6
(2) 介護・介助の必要性	6
(3) 経済的にみた現在の暮らしの状況	7
2 からだを動かすことについて.....	8
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	8
(2) 椅子からの立ち上がり	8
(3) 15分位続けての歩行.....	9
(4) 過去1年間の転倒の経験	9
(5) 転倒に対する不安	10
(6) 外出頻度	10
(7) 昨年と比べた外出の回数	11
(8) 外出する際の移動手段について	11
3 食べることについて.....	14
(1) BMI（身長・体重から算出）	14
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	14
(3) お茶や汁物等でむせることがあるか.....	15
(4) 口の渇きが気になるか	15
(5) 歯の数と入れ歯の利用状況	16
(6) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	16
(7) 誰かと食事をともにする機会	17
4 毎日の生活について.....	18
(1) 物忘れが多いと感じるか	18
(2) バスや電車を使って1人での外出	18
(3) 食品・日用品の買物	19
(4) 食事の用意	19
(5) 請求書の支払い	20
(6) 預貯金の出し入れ	20

(7) 日常生活で現在どのような困りごとがあるか.....	21
(8) 困ったときに、相談する相手	22
(9) お持ちの電子機器について	22
(10) 使用しているアプリについて	23
5 地域での活動について.....	24
(1) ボランティアのグループへの参加頻度.....	24
(2) スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	24
(3) 趣味関係のグループへの参加頻度	25
(4) 学習・教養サークルへの参加頻度	25
(5) サロンの参加頻度	26
(6) 市の健幸いきいき倶楽部の参加頻度.....	26
(7) (6)以外の体操グループ	27
(8) 老人クラブへの参加頻度	27
(9) 町内会・自治会への参加頻度	28
(10) 収入のある仕事への参加頻度	28
(11) 地域の活動への参加状況	29
(12) 地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	29
(13) 地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向.....	30
6 たすけあいについて.....	31
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	31
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	31
(3) 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	32
(4) 看病や世話をしてあげる人	32
(5) 友人・知人と会う頻度	33
(6) よく会う友人・知人との関係	33
7 健康について	34
(1) 現在の健康感	34
(2) 現在の幸福感	34
(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	35
(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感 じがよくあったか	35
(5) 気軽に相談できる「かかりつけ医」がいるか.....	36
(6) タバコは吸っているか	36
(7) 治療中または後遺症のある病気の有無.....	37
8 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	38
(1) 本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	38
(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか.....	38
(3) あなたやあなたの家族が認知症になったとき、不安なこと.....	39
9 成年後見制度について.....	40

(1) 成年後見制度を知っているか	40
(2) 成年後見制度を何で知ったか	40
(3) あなたや家族が認知症などによって判断能力が十分でなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思うか	41
10 医療・療養に関することについて.....	42
(1) もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか.....	42
(2) 将来、自身の死が近づいた場合に備えて、受けたい医療や大切なこと等について、家族と話しあったことがあるか	42
11 介護保険制度について.....	43
(1) 現在の介護保険料の負担についてどう思うか.....	43
(2) 介護サービスと介護保険料のバランスについてどう思うか.....	44
第二部 クロス集計.....	45
1 日常生活圏域別集計.....	46
1.1 基礎集計	46
(1) 日常生活圏域	46
(2) 日常生活圏域別・性別	47
(3) 日常生活圏域別・年齢	48
(4) 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況.....	49
1.2 あなたのご家族や生活状況について.....	50
(1) 日常生活圏域別・家族構成	50
(2) 日常生活圏域別・介護・介助の必要性.....	51
(3) 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	53
1.3 からだを動かすことについて.....	54
(1) 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	54
(2) 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり.....	55
(3) 日常生活圏域別・15分位続けての歩行.....	56
(4) 日常生活圏域別・過去1年間の転倒の経験.....	57
(5) 日常生活圏域別・転倒に対する不安.....	58
(6) 日常生活圏域別・外出頻度	59
(7) 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数.....	60
1.4 食べることについて.....	61
(1) 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）.....	61
(2) 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	63
(3) 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	64
(4) 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか.....	65
(5) 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	66
(6) 日常生活圏域別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか.....	68
(7) 日常生活圏域別・誰かと食事をともにする機会.....	69
1.5 毎日の生活について.....	70

(1) 日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか.....	70
(2) 日常生活圏域別・バスや電車を使って1人での外出.....	71
(3) 日常生活圏域別・食品・日用品の買物.....	72
(4) 日常生活圏域別・食事の用意.....	73
(5) 日常生活圏域別・請求書の支払い.....	74
(6) 日常生活圏域別・預貯金の出し入れ.....	75
1.6 地域での活動について.....	76
(1) 日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	76
(2) 日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	77
(3) 日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	78
(4) 日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	79
(5) 日常生活圏域別・市の健幸いきいき倶楽部の参加頻度.....	80
(6) 日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度.....	81
(7) 日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度.....	82
(8) 日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度.....	83
(9) 日常生活圏域別・地域の活動への参加状況.....	84
(10) 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	86
(11) 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向.....	87
1.7 たすけあいについて.....	88
(1) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	88
(2) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	90
(3) 日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	92
(4) 日常生活圏域別・看病や世話をしてあげる人.....	94
(5) 日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度.....	96
(6) 日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係.....	97
1.8 健康について.....	99
(1) 日常生活圏域別・現在の健康感.....	99
(2) 日常生活圏域別・現在の幸福感.....	100
(3) 日常生活圏域別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	101
(4) 日常生活圏域別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか.....	102
(5) 日常生活圏域別・タバコは吸っているか.....	103
(6) 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	104
1.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	107
(1) 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	107
(2) 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	108
2 要支援（介護）認定の状況別集計.....	109

2.1 基礎集計	109
(1) 要支援（介護）認定の状況	109
(2) 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域.....	110
(3) 要支援（介護）認定の状況別・性別.....	111
(4) 要支援（介護）認定の状況別・年齢.....	112
2.2 あなたのご家族や生活状況について.....	113
(1) 要支援（介護）認定の状況別・家族構成.....	113
(2) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性.....	114
(3) 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	115
2.3 からだを動かすことについて.....	116
(1) 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	116
(2) 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり.....	117
(3) 要支援（介護）認定の状況別・15分位続けての歩行.....	117
(4) 要支援（介護）認定の状況別・過去1年間の転倒の経験.....	118
(5) 要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安.....	118
(6) 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度.....	119
(7) 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数.....	119
2.4 食べることについて.....	120
(1) 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）.....	120
(2) 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	121
(3) 要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	122
(4) 要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか.....	122
(5) 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	123
(6) 要支援（介護）認定の状況別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか.....	124
(7) 要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をともにする機会.....	124
2.5 毎日の生活について.....	125
(1) 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか.....	125
(2) 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って1人での外出.....	126
(3) 要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物.....	126
(4) 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意.....	127
(5) 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い.....	127
(6) 要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ.....	128
2.6 地域での活動について.....	129
(1) 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	129
(2) 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	130
(3) 要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	131
(4) 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	132
(5) 要支援（介護）認定の状況別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度.....	133
(6) 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度.....	134

(7) 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度.....	135
(8) 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度.....	136
(9) 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況.....	137
(10) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向....	138
(11) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向	139
2.7 たすけあいについて.....	140
(1) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	140
(2) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	142
(3) 要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	144
(4) 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしてあげる人.....	146
(5) 要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度.....	148
(6) 要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係.....	149
2.8 健康について	151
(1) 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感.....	151
(2) 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感.....	152
(3) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちにな	
ったりしたか	153
(4) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかな	
い、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか.....	154
(5) 要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか.....	155
(6) 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	156
2.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	158
(1) 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか...	158
(2) 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	159
3 世帯類型別集計.....	160
3.1 基礎集計	160
(1) 世帯類型	160
(2) 世帯類型別・日常生活圏域	161
(3) 世帯類型別・性別	162
(4) 世帯類型別・年齢	163
(5) 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況.....	164
3.2 あなたのご家族や生活状況について.....	165
(1) 世帯類型別・介護・介助の必要性	165
(2) 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	166
3.3 からだを動かすことについて.....	167
(1) 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	167
(2) 世帯類型別・椅子からの立ち上がり.....	168
(3) 世帯類型別・15分位続けての歩行.....	169

(4) 世帯類型別・過去1年間の転倒の経験.....	170
(5) 世帯類型別・転倒に対する不安.....	171
(6) 世帯類型別・外出頻度.....	172
(7) 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数.....	173
3.4 食べることについて.....	174
(1) 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）.....	174
(2) 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	175
(3) 世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	176
(4) 世帯類型別・口の渇きが気になるか.....	177
(5) 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	178
(6) 世帯類型別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか.....	179
(7) 世帯類型別・誰かと食事をともにする機会.....	180
3.5 毎日の生活について.....	181
(1) 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか.....	181
(2) 世帯類型別・バスや電車を使って1人での外出.....	182
(3) 世帯類型別・食品・日用品の買物.....	183
(4) 世帯類型別・食事の用意.....	184
(5) 世帯類型別・請求書の支払い.....	185
(6) 世帯類型別・預貯金の出し入れ.....	186
3.6 地域での活動について.....	187
(1) 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	187
(2) 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	188
(3) 世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	189
(4) 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	190
(5) 世帯類型別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度.....	191
(6) 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度.....	192
(7) 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度.....	193
(8) 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度.....	194
(9) 世帯類型別・地域の活動への参加状況.....	195
(10) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	196
(11) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向.....	197
3.7 たすけあいについて.....	198
(1) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	198
(2) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	200
(3) 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	202
(4) 世帯類型別・看病や世話をしてあげる人.....	204
(5) 世帯類型別・友人・知人と会う頻度.....	206
(6) 世帯類型別・よく会う友人・知人との関係.....	207

3.8 健康について	209
(1) 世帯類型別・現在の健康感	209
(2) 世帯類型別・現在の幸福感	210
(3) 世帯類型別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか	211
(4) 世帯類型別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から 楽しめない感じがよくあったか	212
(5) 世帯類型別・タバコは吸っているか	213
(6) 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無	214
3.9 認知症にかかる相談窓口の把握について	217
(1) 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか	217
(2) 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか	218
4 年齢別集計	219
4.1 基礎集計	219
(1) 年齢	219
(2) 年齢別・日常生活圏域	220
(3) 年齢別・性別	221
(4) 年齢別・要支援（介護）認定の状況	222
4.2 あなたのご家族や生活状況について	223
(1) 年齢別・家族構成	223
(2) 年齢別・介護・介助の必要性	224
(3) 年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況	226
4.3 からだを動かすことについて	227
(1) 年齢別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること	227
(2) 年齢別・椅子からの立ち上がり	228
(3) 年齢別・15分位続けての歩行	229
(4) 年齢別・過去1年間の転倒の経験	230
(5) 年齢別・転倒に対する不安	231
(6) 年齢別・外出頻度	232
(7) 年齢別・昨年と比べた外出の回数	233
4.4 食べることについて	234
(1) 年齢別・BMI（身長・体重から算出）	234
(2) 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか	235
(3) 年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか	236
(4) 年齢別・口の渇きが気になるか	237
(5) 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況	238
(6) 年齢別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか	239
(7) 年齢別・誰かと食事をともにする機会	240
4.5 毎日の生活について	241
(1) 年齢別・物忘れが多いと感じるか	241

(2) 年齢別・バスや電車を使って1人での外出.....	242
(3) 年齢別・食品・日用品の買物	243
(4) 年齢別・食事の用意	244
(5) 年齢別・請求書の支払い	245
(6) 年齢別・預貯金の出し入れ	246
4.6 地域での活動について.....	247
(1) 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	247
(2) 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	248
(3) 年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	249
(4) 年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	250
(5) 年齢別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度.....	251
(6) 年齢別・老人クラブへの参加頻度	252
(7) 年齢別・町内会・自治会への参加頻度.....	253
(8) 年齢別・収入のある仕事への参加頻度.....	254
(9) 年齢別・地域の活動への参加状況	255
(10) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	256
(11) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向	257
4.7 たすけあいについて.....	258
(1) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	258
(2) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	260
(3) 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	262
(4) 年齢別・看病や世話をしてあげる人.....	264
(5) 年齢別・友人・知人と会う頻度	266
(6) 年齢別・よく会う友人・知人との関係.....	267
4.8 健康について	269
(1) 年齢別・現在の健康感	269
(2) 年齢別・現在の幸福感	270
(3) 年齢別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	271
(4) 年齢別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか	272
(5) 年齢別・タバコは吸っているか	273
(6) 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	274
4.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	277
(1) 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	277
(2) 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	278
5 性別別集計.....	279
5.1 基礎集計	279
(1) 性別	279
(2) 性別別・日常生活圏域	279

(3) 性別別・年齢	280
(4) 性別別・要支援（介護）認定の状況.....	280
5.2 あなたのご家族や生活状況について.....	281
(1) 性別別・家族構成	281
(2) 性別別・介護・介助の必要性	281
(3) 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況.....	282
5.3 からだを動かすことについて.....	283
(1) 性別別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること.....	283
(2) 性別別・椅子からの立ち上がり	283
(3) 性別別・15分位続けての歩行.....	284
(4) 性別別・過去1年間の転倒の経験	284
(5) 性別別・転倒に対する不安	285
(6) 性別別・外出頻度	285
(7) 性別別・昨年と比べた外出の回数	286
5.4 食べることについて.....	287
(1) 性別別・BMI（身長・体重から算出）.....	287
(2) 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか.....	288
(3) 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか.....	288
(4) 性別別・口の渇きが気になるか	289
(5) 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況.....	289
(6) 性別別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか.....	290
(7) 性別別・誰かと食事をともにする機会.....	290
5.5 毎日の生活について.....	291
(1) 性別別・物忘れが多いと感じるか	291
(2) 性別別・バスや電車を使って1人での外出.....	291
(3) 性別別・食品・日用品の買物	292
(4) 性別別・食事の用意	292
(5) 性別別・請求書の支払い	293
(6) 性別別・預貯金の出し入れ	293
5.6 地域での活動について.....	294
(1) 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度.....	294
(2) 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度.....	295
(3) 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度.....	295
(4) 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度.....	296
(5) 性別別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度.....	296
(6) 性別別・老人クラブへの参加頻度	297
(7) 性別別・町内会・自治会への参加頻度.....	297
(8) 性別別・収入のある仕事への参加頻度.....	298
(9) 性別別・地域の活動への参加状況	298

(10) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向.....	299
(11) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向	299
5.7 たすけあいについて.....	300
(1) 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人.....	300
(2) 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人.....	301
(3) 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人.....	302
(4) 性別別・看病や世話をしてあげる人.....	303
(5) 性別別・友人・知人と会う頻度	304
(6) 性別別・よく会う友人・知人との関係.....	305
5.8 健康について	306
(1) 性別別・現在の健康感	306
(2) 性別別・現在の幸福感	306
(3) 性別別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか.....	307
(4) 性別別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか	307
(5) 性別別・タバコは吸っているか	308
(6) 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無.....	309
5.9 認知症にかかる相談窓口の把握について.....	311
(1) 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか.....	311
(2) 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか.....	311
6 独自設問のクロス集計（日常生活圏域別）	312
6.1 からだを動かすことについて.....	312
(1) 日常生活圏域別・外出する際の移動手段について.....	312
6.2 毎日の生活について.....	321
(1) 日常生活圏域別・日常生活での現在の困りごとについて.....	321
(2) 日常生活圏域別・困ったときに相談する相手について.....	324
(3) 日常生活圏域別・持っている電子機器について.....	326
(4) 日常生活圏域別・使用しているアプリについて.....	327
6.3 地域での活動について	329
(1) 日常生活圏域別・サロンへの参加頻度.....	329
(2) 日常生活圏域別・市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度.....	331
6.4 健康について	332
(1) 日常生活圏域別・気軽に相談できる「かかりつけ医」について.....	332
6.5 認知症にかかる相談窓口について	334
(1) 日常生活圏域別・自分や家族が認知症になったとき、不安なことについて.....	334
6.6 成年後見制度について	337
(1) 日常生活圏域別・成年後見制度の認知度.....	337
(2) 日常生活圏域別・成年後見制度を何で知ったか.....	338
(3) 日常生活圏域別・成年後見制度を利用したいか.....	340

6.7 医療・療養について	341
(1) 日常生活圏域別・もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか	341
(2) 日常生活圏域別・自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか	342
6.8 介護保険制度について	343
(1) 日常生活圏域別・現在の介護保険料の負担について	343
(2) 日常生活圏域別・介護サービスと介護保険料のバランスについて	344
7 独自設問のクロス集計（要支援（介護）認定状況別）	346
7.1 からだを動かすことについて	346
(1) 要支援（介護）認定状況別・外出する際の移動手段について	346
7.2 毎日の生活について	352
(1) 要支援（介護）認定状況別・日常生活での現在の困りごとについて	352
(2) 要支援（介護）認定状況別・困ったときに相談する相手について	354
(3) 要支援（介護）認定状況別・持っている電子機器について	356
(4) 要支援（介護）認定状況別・使用しているアプリについて	357
7.3 地域での活動について	358
(1) 要支援（介護）認定状況別・サロンへの参加頻度	358
(2) 要支援（介護）認定状況別・市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度	359
7.4 健康について	360
(1) 要支援（介護）認定状況別・気軽に相談できる「かかりつけ医」について	360
7.5 認知症にかかる相談窓口について	361
(1) 要支援（介護）認定状況別・自分や家族が認知症になったとき、不安なことについて	361
7.6 成年後見制度について	363
(1) 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度の認知度	363
(2) 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度を何で知ったか	364
(3) 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度を利用したいか	365
7.7 医療・療養について	366
(1) 要支援（介護）認定状況別・もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか	366
(2) 要支援（介護）認定状況別・自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか	367
7.8 介護保険制度について	368
(1) 要支援（介護）認定状況別・現在の介護保険料の負担について	368
(2) 要支援（介護）認定状況別・介護サービスと介護保険料のバランスについて	369
8 調査結果の概要と調査からみえる課題	370
(1) 高齢者の地域生活の状況	370
(2) 高齢者の要介護リスクの状況	385
(3) 高齢者の地域活動への参加状況	394
資料（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査票）	401

※図表タイトルの「★」は、オプション調査項目であることを示しています。

業務の概要

(1) 業務の目的

本業務は、令和5年度に第10次福知山市高齢者保健福祉計画（計画期間令和6年度から令和8年度までの3年間）及び第9期福知山介護保険事業計画を策定するのに先立ち、要介護状態になる前の高齢者リスクや社会参加状況を把握することで、地域の抱える課題を特定するとともに、地域診断に活用し、広く高齢者が安心、安全に生活していくことができる地域づくりを行うための資料を収集することを目的とする。

(2) 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要

① 調査対象者、調査方法及び、調査期間

対象者	発送数	調査方法	調査期間
要介護1～5以外の高齢者（65歳以上）	5,130人 日常生活圏域（9中学校区） ごとに570サンプル	郵送配布・ WEB	令和5年2月3日 ～2月17日

② 日常生活圏域別回収結果

日常生活圏域	発送数（人）	回収数（件）	回収率（%）
南陵	570	381	66.8%
桃映	570	404	70.9%
成和	570	391	68.6%
日新	570	393	68.9%
川口	570	408	71.6%
六人部	570	404	70.9%
三和	570	425	74.6%
夜久野	570	419	73.5%
大江	570	424	74.4%
福知山市全体	5,130	3649	71.1%

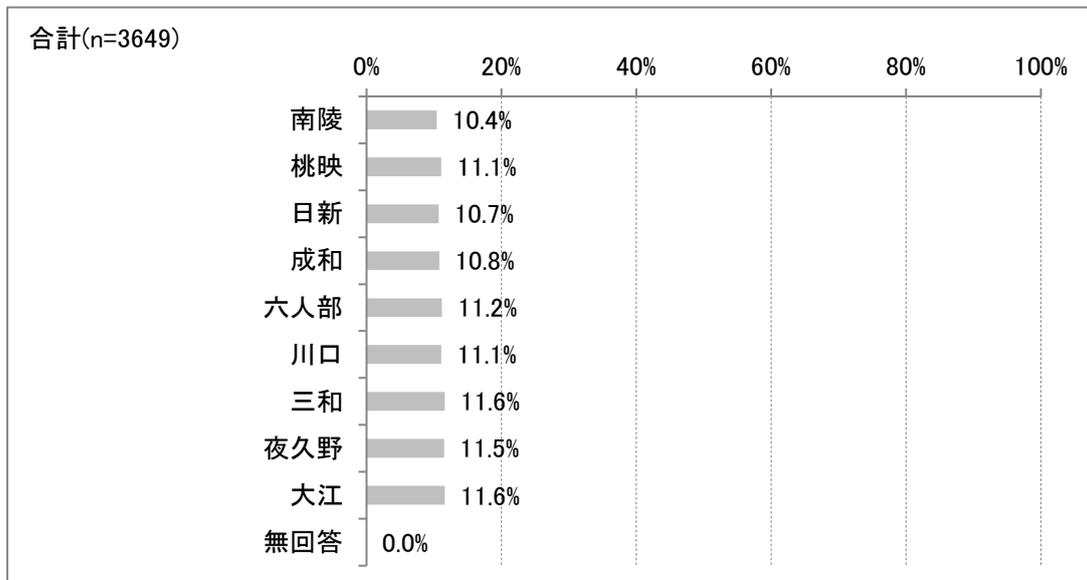
第一部 単純集計

基礎集計

(1) 日常生活圏域

「三和」、「大江」の割合が最も高く、それぞれ 11.6%となっている。次いで、「夜久野(11.5%)」、「六人部(11.2%)」となっている。

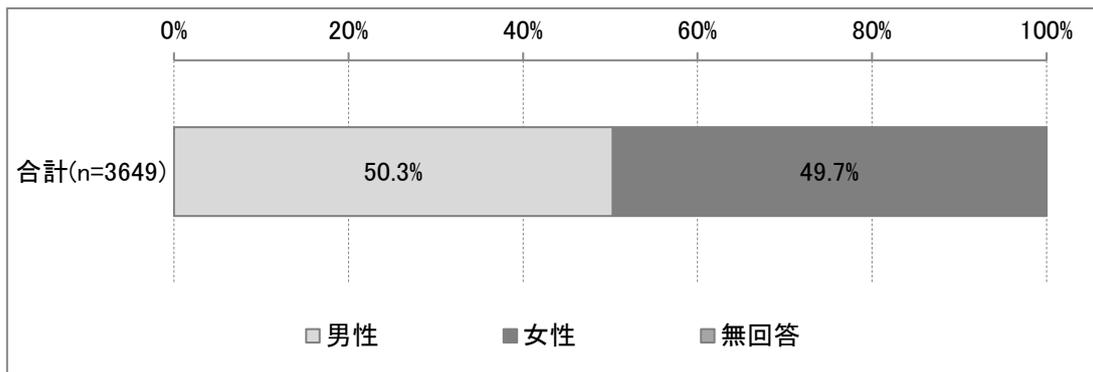
図表 1-1 日常生活圏域 (単数回答)



(2) 性別

「男性」の割合が最も高く 50.3%となっている。次いで、「女性(49.7%)」となっている。

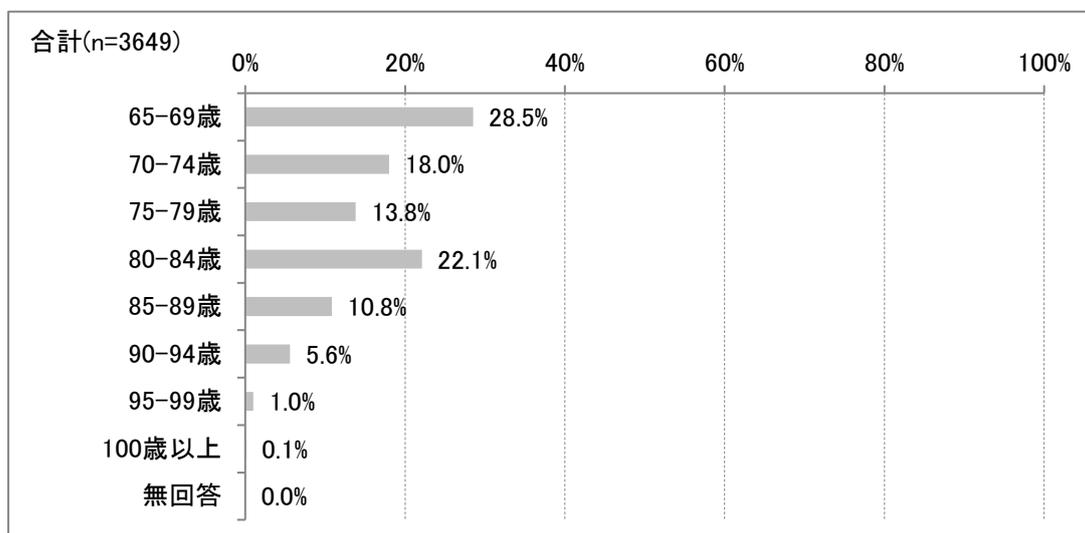
図表 1-2 性別 (単数回答)



(3) 年齢

「65-69歳」の割合が最も高く28.5%となっている。次いで、「80-84歳（22.1%）」、「70-74歳（18.0%）」となっている。

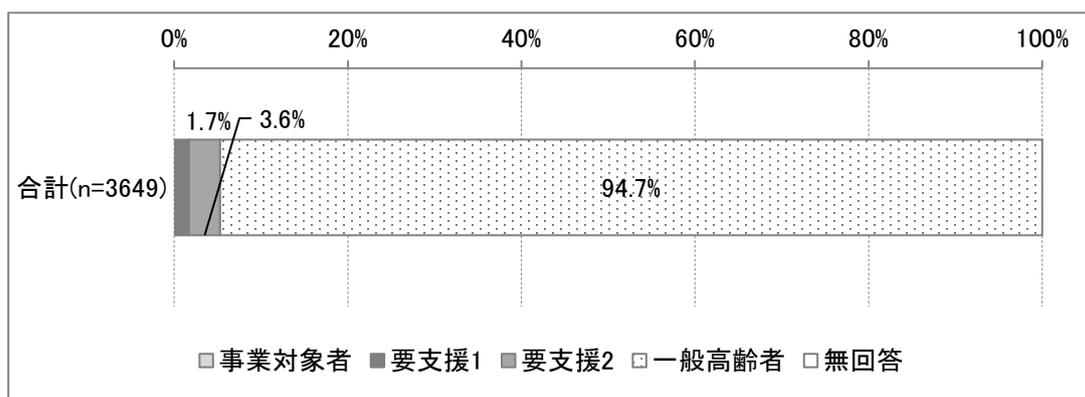
図表 1-3 年齢（単数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況

「一般高齢者」の割合が最も高く94.7%となっている。次いで、「要支援2（3.6%）」、「要支援1（1.7%）」となっている。

図表 1-4 要支援（介護）認定の状況（単数回答）

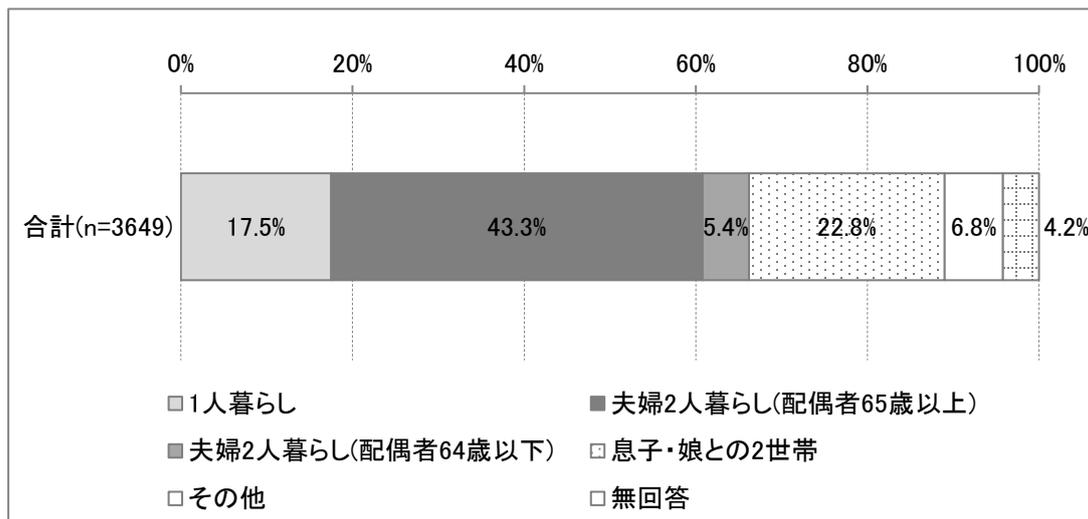


1 あなたのご家族や生活状況について

(1) 家族構成

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が最も高く43.3%となっている。次いで、「息子・娘との2世帯(22.8%)」、「1人暮らし(17.5%)」となっている。

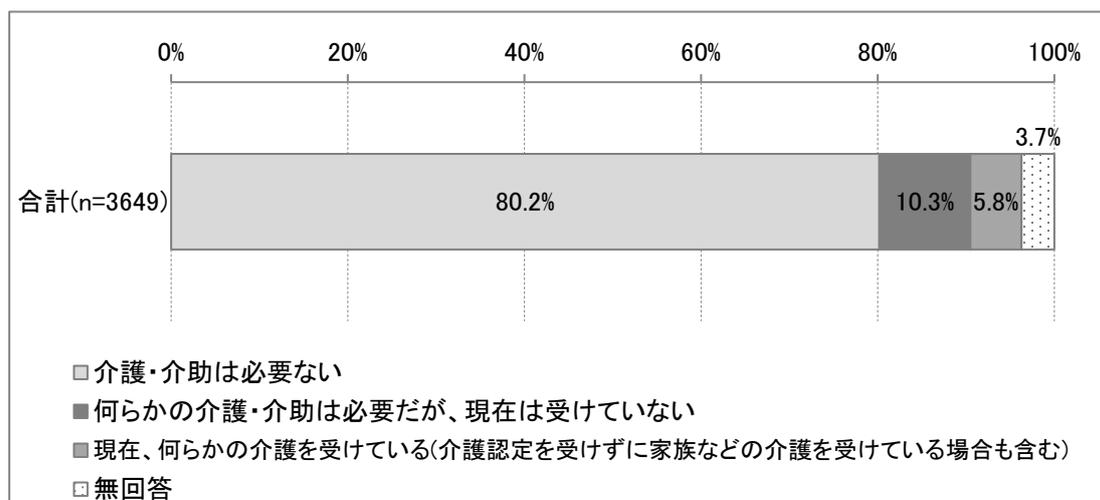
図表 2-1 家族構成 (単数回答)



(2) 介護・介助の必要性

「介護・介助は必要ない」の割合が最も高く80.2%となっている。次いで、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない(10.3%)」、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)(5.8%)」となっている。

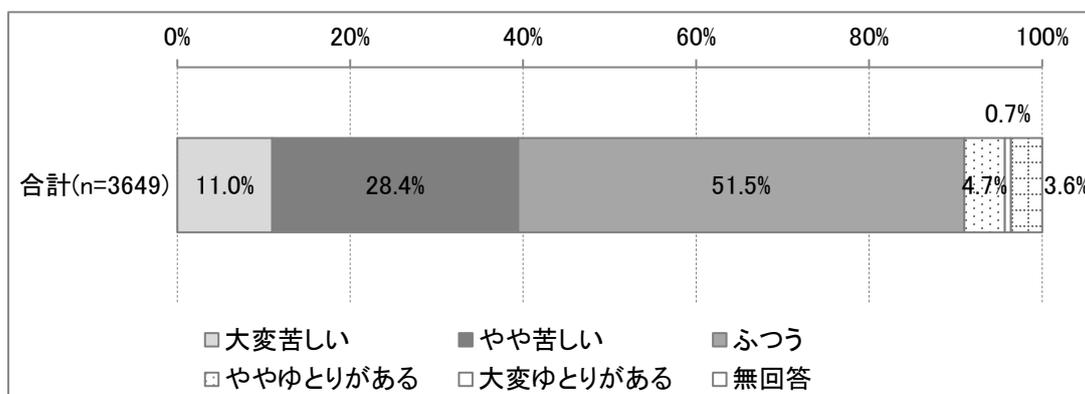
図表 2-2 介護・介助の必要性 (単数回答)



(3) 経済的にみた現在の暮らしの状況

「ふつう」の割合が最も高く 51.5%となっている。次いで、「やや苦しい (28.4%)」、「大変苦しい (11.0%)」となっている。

図表 2-3 経済的にみた現在の暮らしの状況 (単数回答)

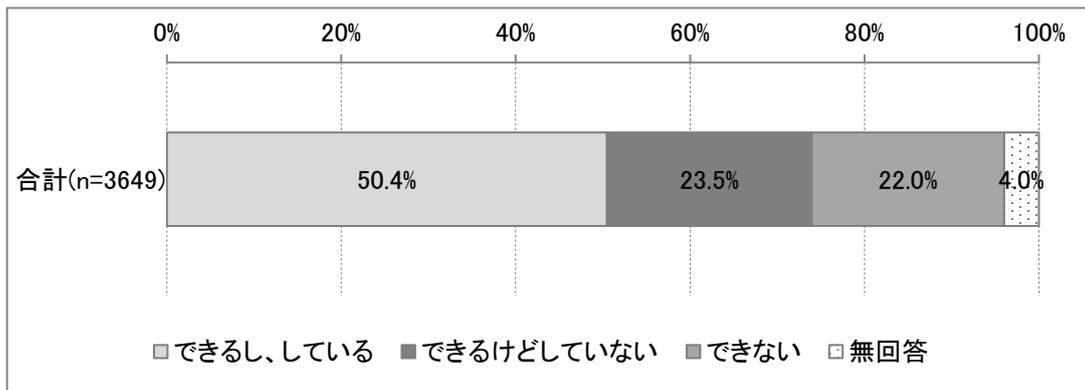


2 からだを動かすことについて

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

「できるし、している」の割合が最も高く 50.4%となっている。次いで、「できるけどしていない (23.5%)」、「できない (22.0%)」となっている。

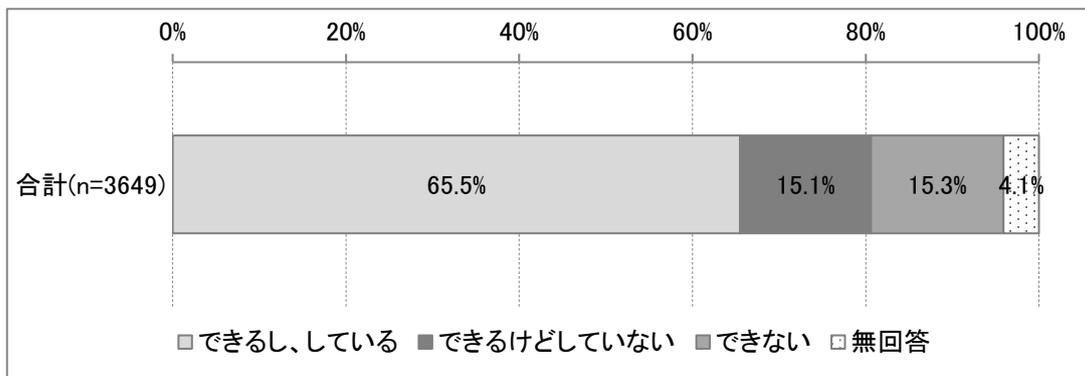
図表 3-1 階段を手すりや壁をつたわずに昇ること (単数回答)



(2) 椅子からの立ち上がり

「できるし、している」の割合が最も高く 65.5%となっている。次いで、「できない (15.3%)」、「できるけどしていない (15.1%)」となっている。

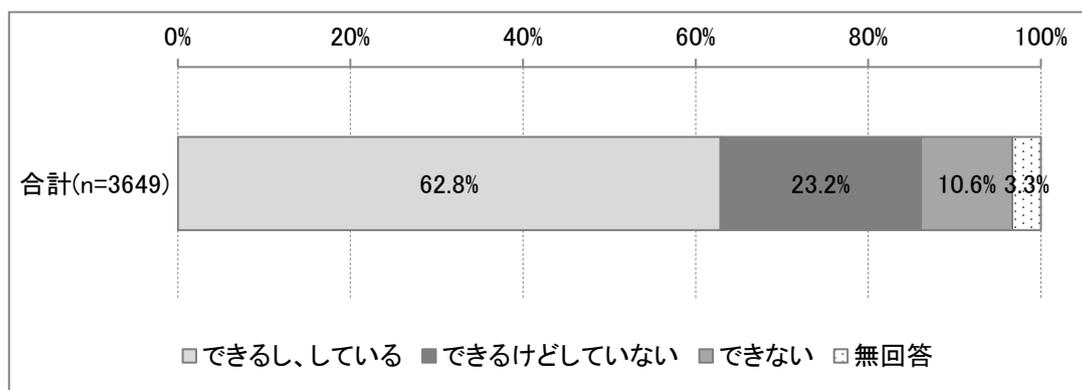
図表 3-2 椅子からの立ち上がり (単数回答)



(3) 15分位続けたの歩行

「できるし、している」の割合が最も高く62.8%となっている。次いで、「できるけどしていない(23.2%)」、「できない(10.6%)」となっている。

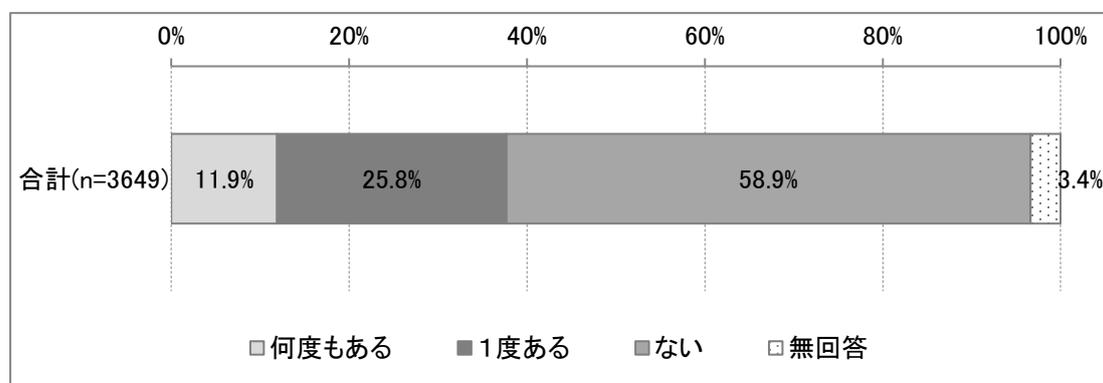
図表 3-3 15分位続けたの歩行 (単数回答)



(4) 過去1年間の転倒の経験

「ない」の割合が最も高く58.9%となっている。次いで、「1度ある(25.8%)」、「何度もある(11.9%)」となっている。

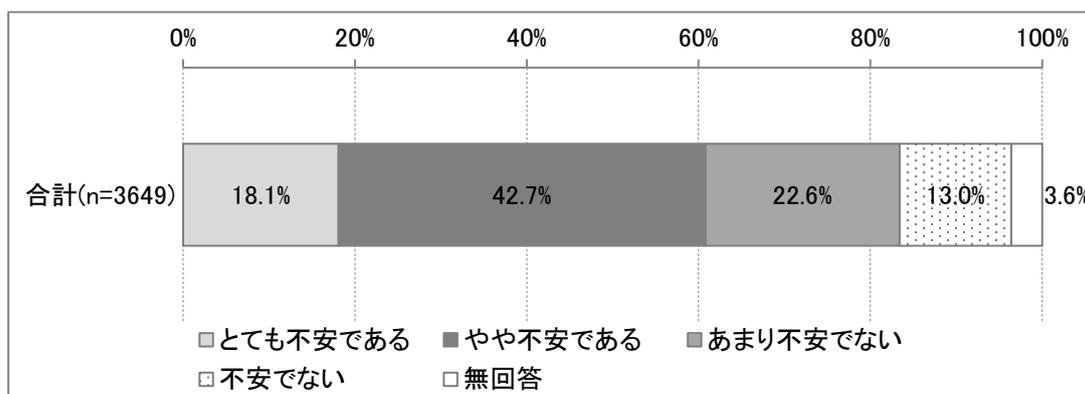
図表 3-4 過去1年間の転倒の経験 (単数回答)



(5) 転倒に対する不安

「やや不安である」の割合が最も高く 42.7%となっている。次いで、「あまり不安でない (22.6%)」、「とても不安である (18.1%)」となっている。

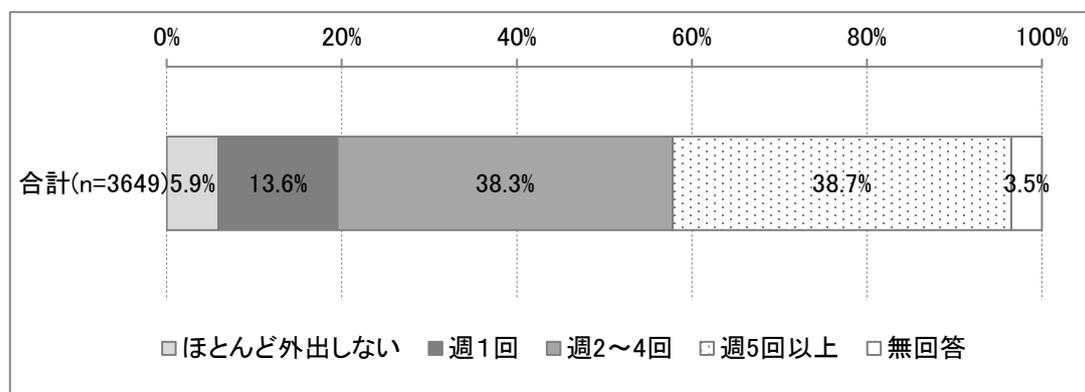
図表 3-5 転倒に対する不安 (単数回答)



(6) 外出頻度

「週 5 回以上」の割合が最も高く 38.7%となっている。次いで、「週 2~4 回 (38.3%)」、「週 1 回 (13.6%)」となっている。

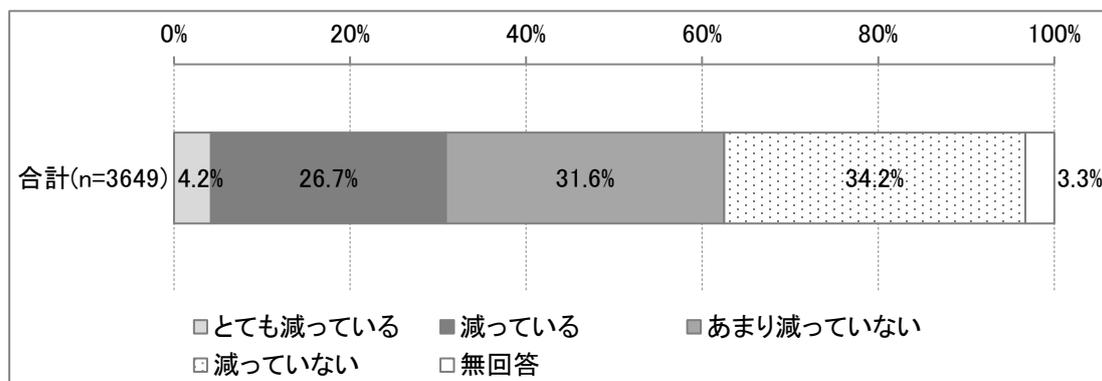
図表 3-6 外出頻度 (単数回答)



(7) 昨年と比べた外出の回数

「減っていない」の割合が最も高く 34.2%となっている。次いで、「あまり減っていない (31.6%)」、「減っている (26.7%)」となっている。

図表 3-7 昨年と比べた外出の回数 (単数回答)

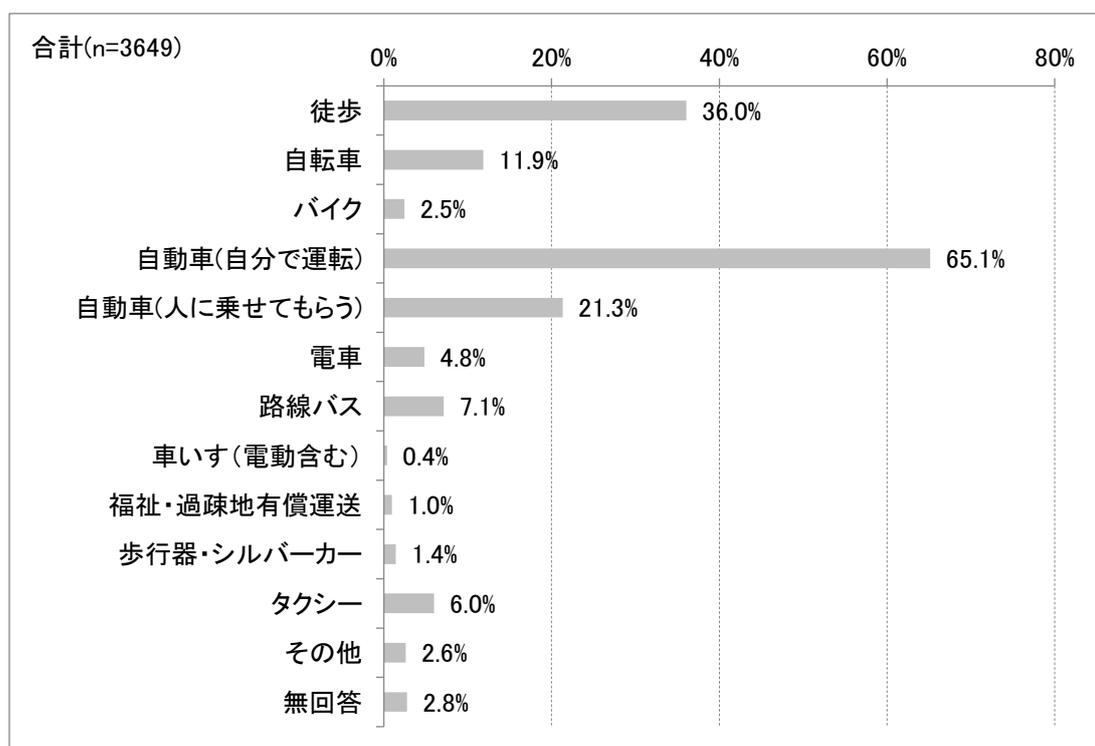


(8) 外出する際の移動手段について

① 友人・知人に会うときやサロン等に出掛ける際

「自動車 (自分で運転)」の割合が最も高く 65.1%となっている。次いで、「徒歩 (36.0%)」、「自動車 (人に乗せてもらう) (21.3%)」となっている。

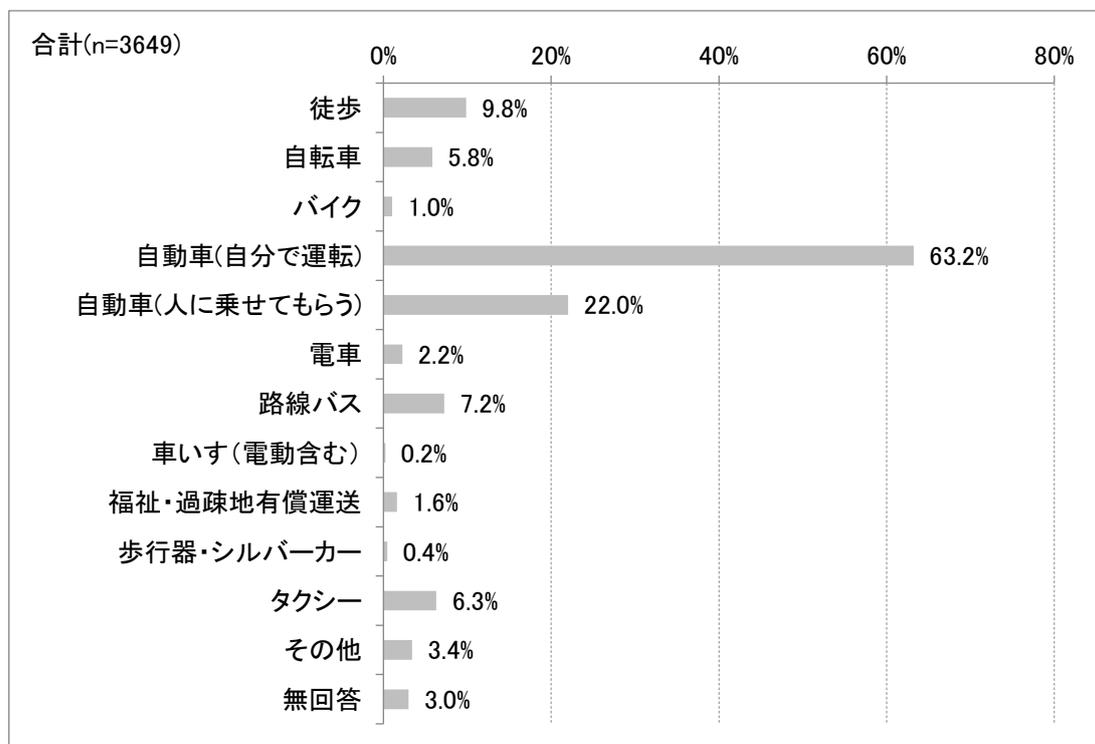
図表 3-8 ①友人・知人に会うときやサロン等に出掛ける際 (複数回答)



② 病院に通院する際

「自動車（自分で運転）」の割合が最も高く 63.2%となっている。次いで、「自動車（人に乗せてもらう）」(22.0%)、「徒歩（9.8%）」となっている。

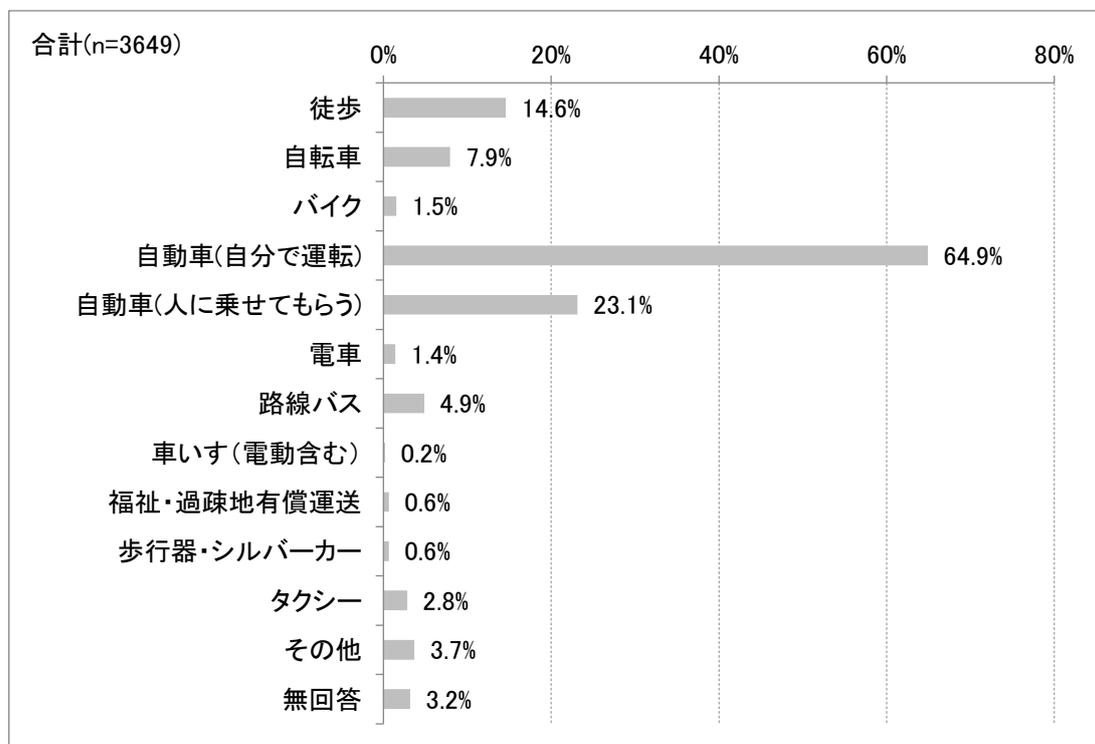
図表 3-9 ②病院に通院する際（複数回答）



③買い物に行く際

「自動車（自分で運転）」の割合が最も高く 64.9%となっている。次いで、「自動車（人に乗せてもらう）」(23.1%)、「徒歩（14.6%）」となっている。

図表 3-10 ③買い物に行く際（複数回答）

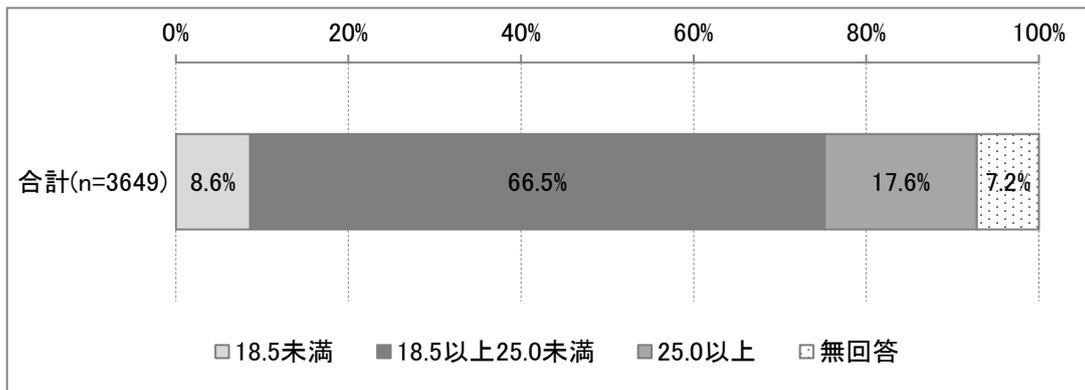


3 食べることについて

(1) BMI（身長・体重から算出）

「18.5以上25.0未満」の割合が最も高く66.5%となっている。次いで、「25.0以上(17.6%)」、「18.5未満(8.6%)」となっている。

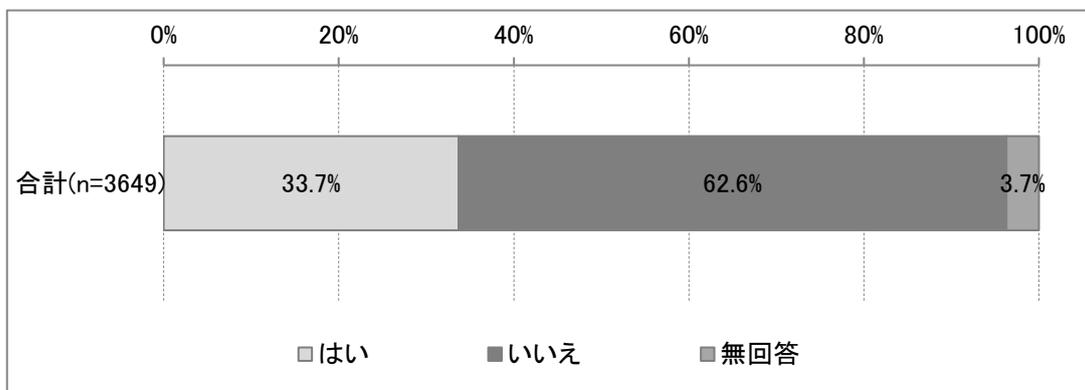
図表 4-1 BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

「いいえ」の割合が最も高く62.6%となっている。次いで、「はい(33.7%)」となっている。

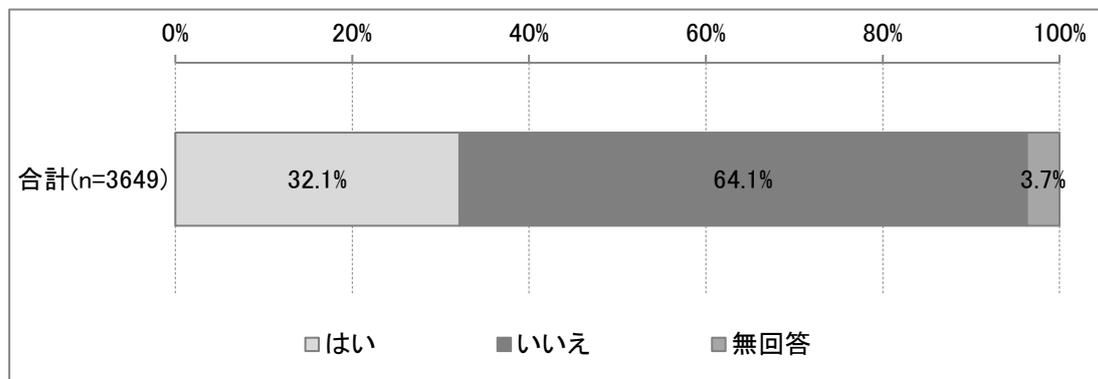
図表 4-2 半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) お茶や汁物等でむせることがあるか

「いいえ」の割合が最も高く 64.1%となっている。次いで、「はい (32.1%)」となっている。

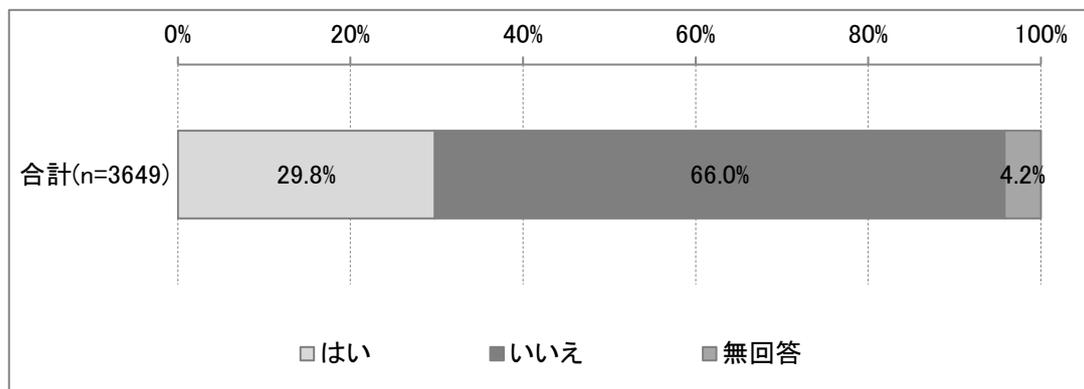
図表 4-3 ★お茶や汁物等でむせることがあるか (単数回答)



(4) 口の渇きが気になるか

「いいえ」の割合が最も高く 66.0%となっている。次いで、「はい (29.8%)」となっている。

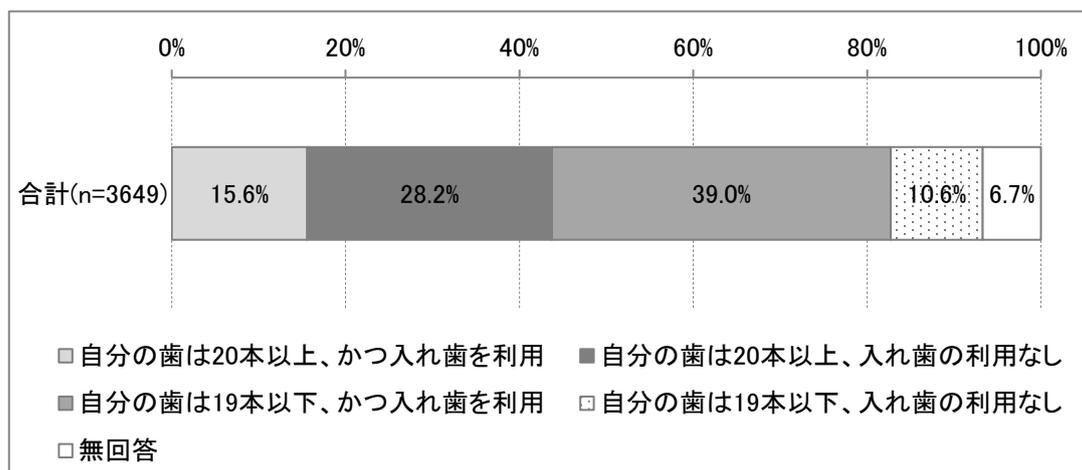
図表 4-4 ★口の渇きが気になるか (単数回答)



(5) 歯の数と入れ歯の利用状況

「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が最も高く39.0%となっている。次いで、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし(28.2%)」、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用(15.6%)」となっている。

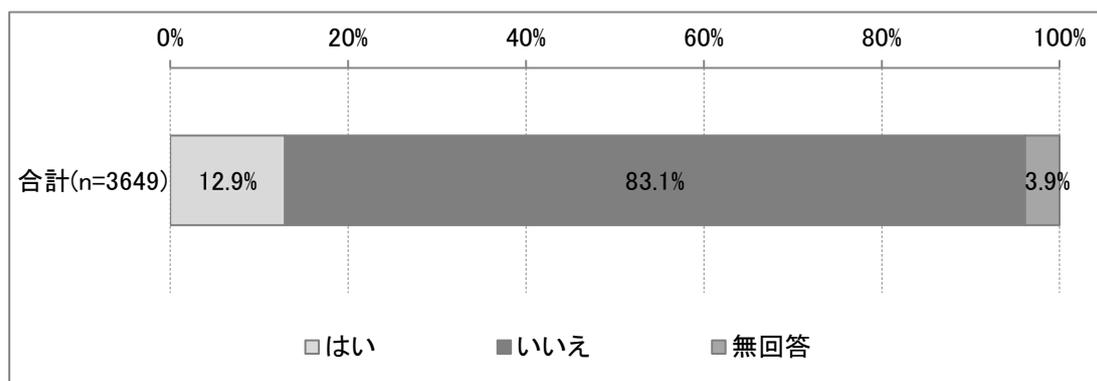
図表 4-5 歯の数と入れ歯の利用状況 (単数回答)



(6) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

「いいえ」の割合が最も高く83.1%となっている。次いで、「はい(12.9%)」となっている。

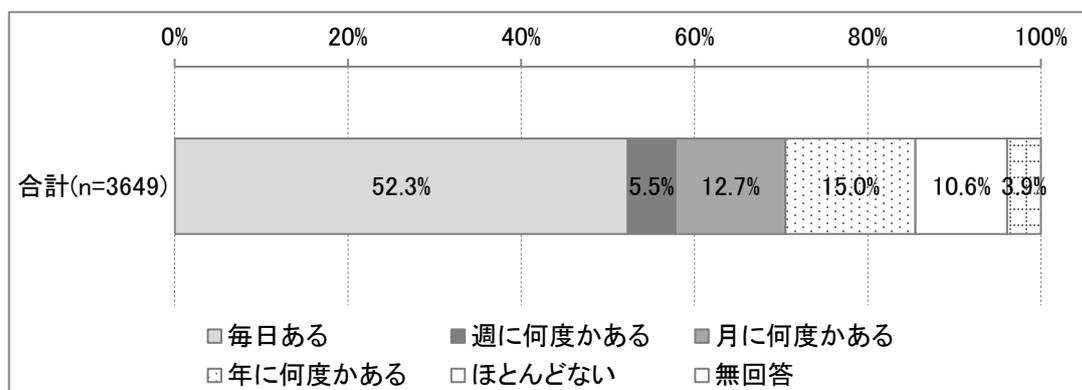
図表 4-6 ★6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか (単数回答)



(7) 誰かと食事をとにもする機会

「毎日ある」の割合が最も高く 52.3%となっている。次いで、「年に何度かある (15.0%)」、「月に何度かある (12.7%)」となっている。

図表 4-7 誰かと食事をとにもする機会 (単数回答)

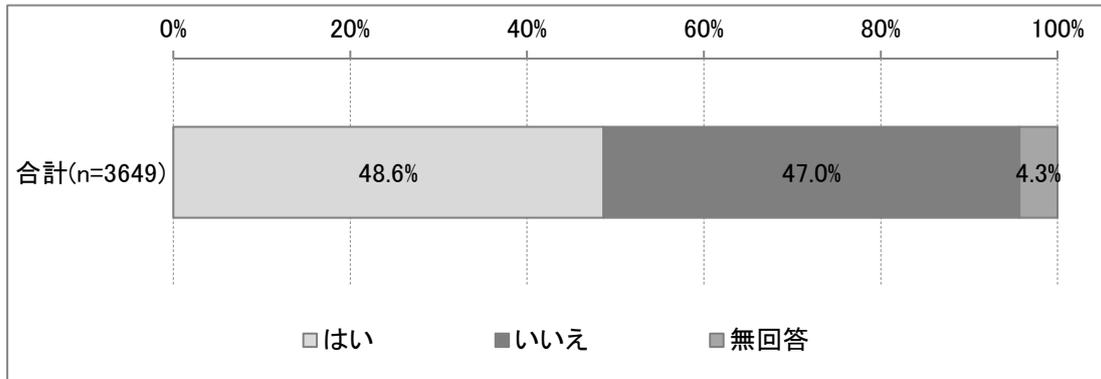


4 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じるか

「はい」の割合が最も高く 48.6%となっている。次いで、「いいえ (47.0%)」となっている。

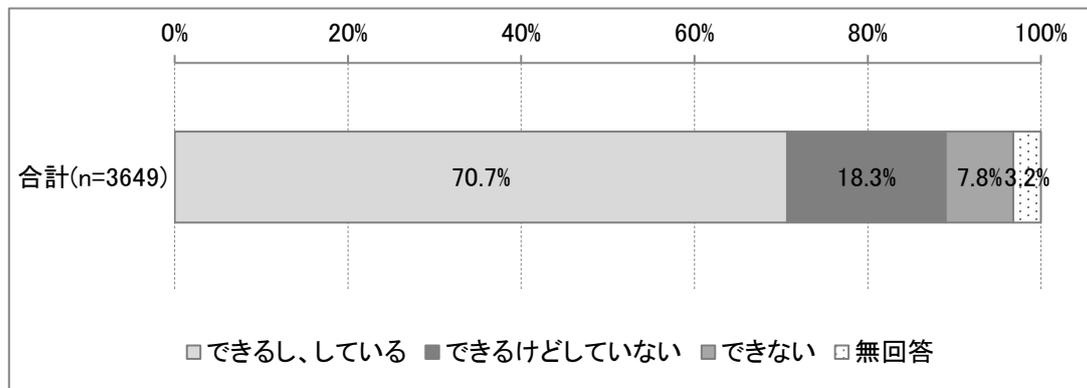
図表 5-1 物忘れが多いと感じるか (単数回答)



(2) バスや電車を使って1人での外出

「できるし、している」の割合が最も高く 70.7%となっている。次いで、「できるけどしていない (18.3%)」、「できない (7.8%)」となっている。

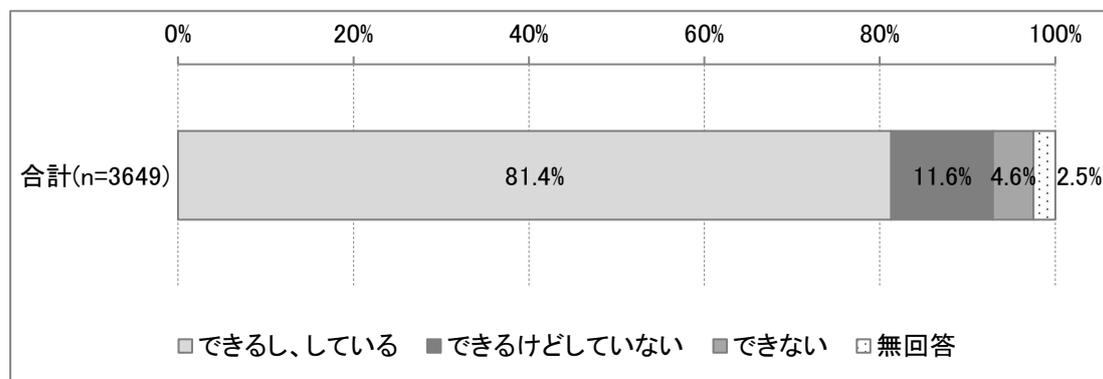
図表 5-2 バスや電車を使って1人での外出 (単数回答)



(3) 食品・日用品の買物

「できるし、している」の割合が最も高く 81.4%となっている。次いで、「できるけどしていない (11.6%)」、「できない (4.6%)」となっている。

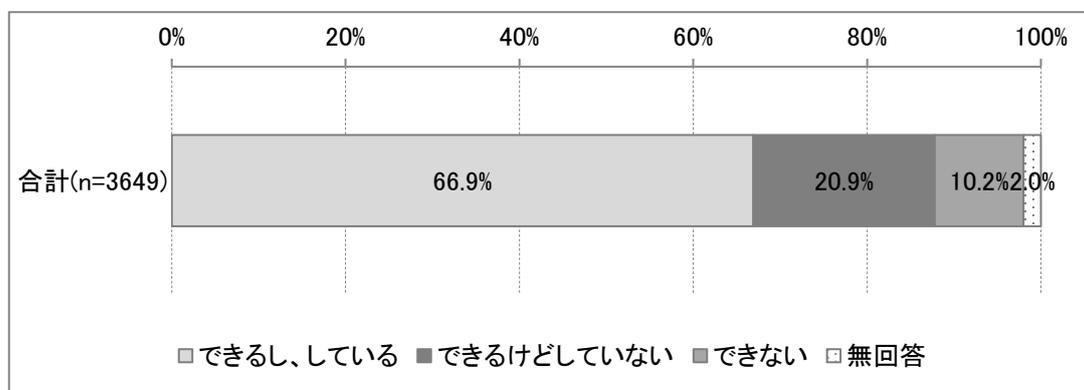
図表 5-3 食品・日用品の買物 (単数回答)



(4) 食事の用意

「できるし、している」の割合が最も高く 66.9%となっている。次いで、「できるけどしていない (20.9%)」、「できない (10.2%)」となっている。

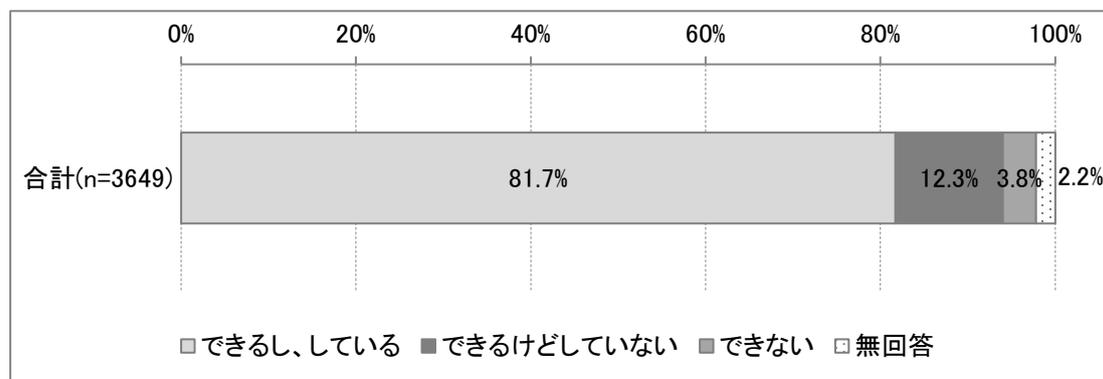
図表 5-4 食事の用意 (単数回答)



(5) 請求書の支払い

「できるし、している」の割合が最も高く 81.7%となっている。次いで、「できるけどしていない (12.3%)」、「できない (3.8%)」となっている。

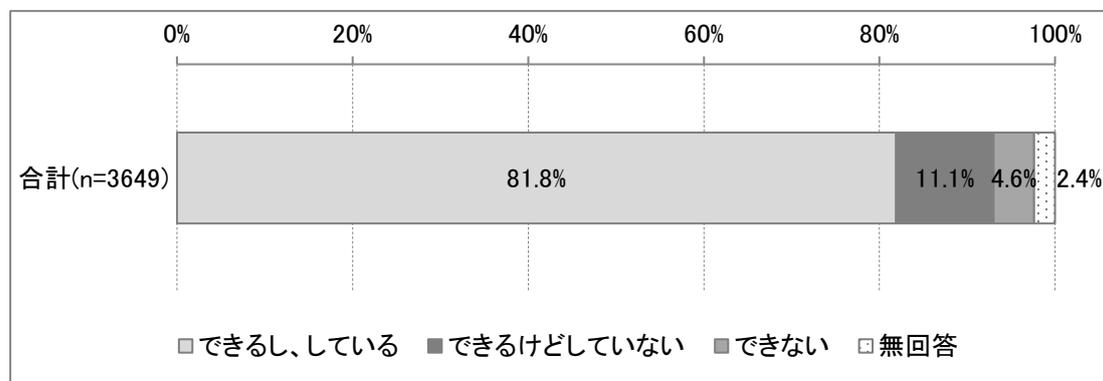
図表 5-5 請求書の支払い (単数回答)



(6) 預貯金の出し入れ

「できるし、している」の割合が最も高く 81.8%となっている。次いで、「できるけどしていない (11.1%)」、「できない (4.6%)」となっている。

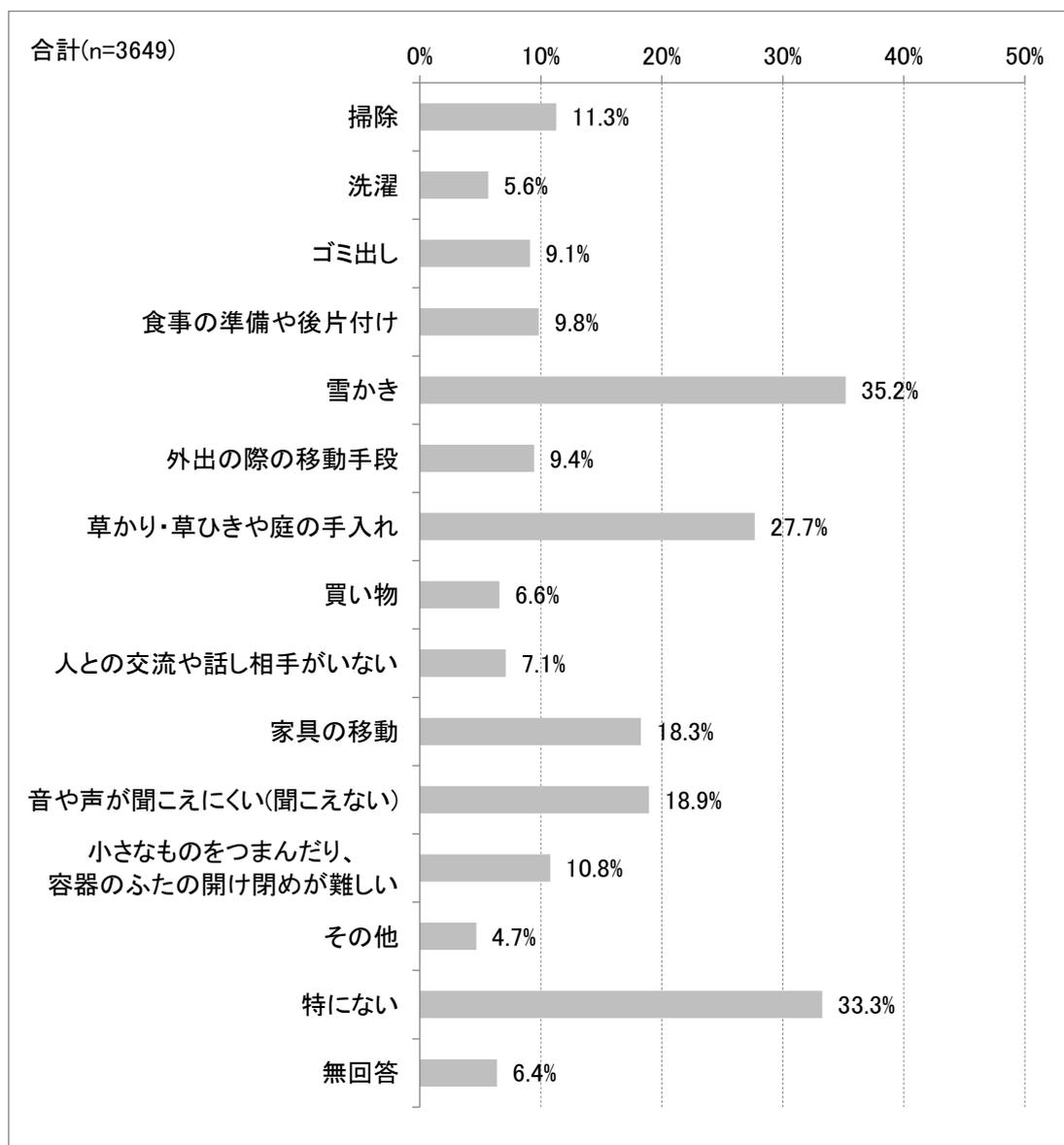
図表 5-6 預貯金の出し入れ (単数回答)



(7) 日常生活で現在どのような困りごとがあるか

「雪かき」の割合が最も高く 35.2%となっている。次いで、「特にない (33.3%)」、「草かり・草ひきや庭の手入れ (27.7%)」となっている。

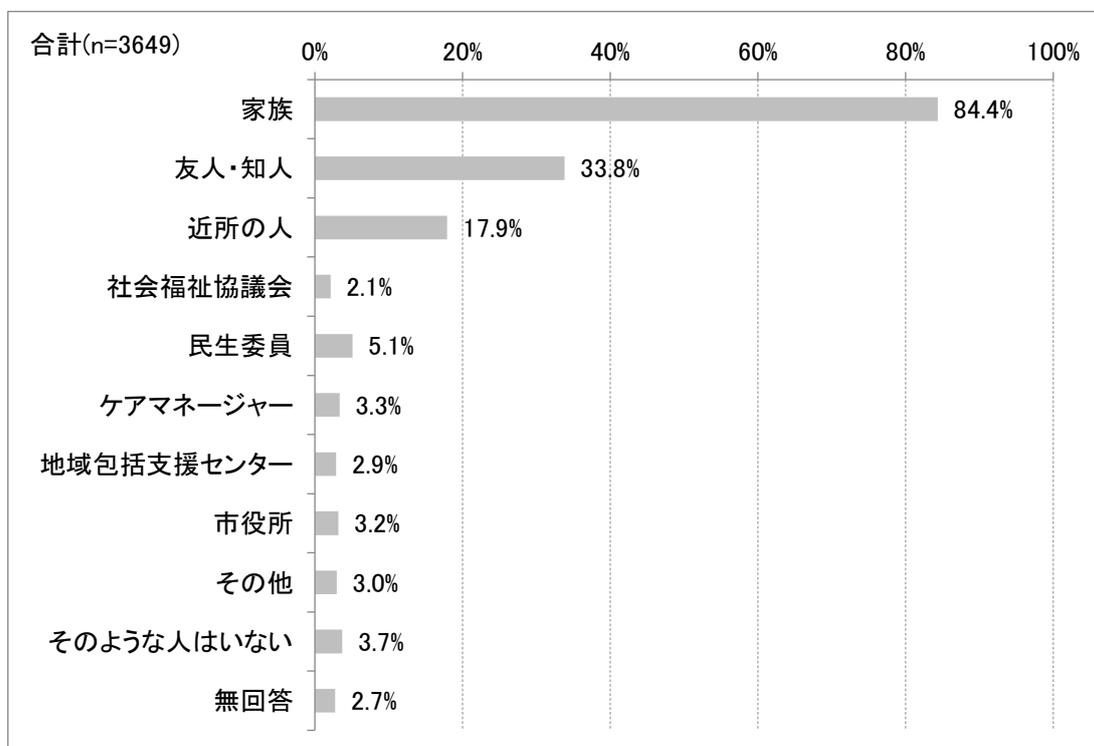
図表 5-7 日常生活で現在どのような困りごとがあるか (複数回答)



(8) 困ったときに、相談する相手

「家族」の割合が最も高く 84.4%となっている。次いで、「友人・知人 (33.8%)」、「近所の人 (17.9%)」となっている。

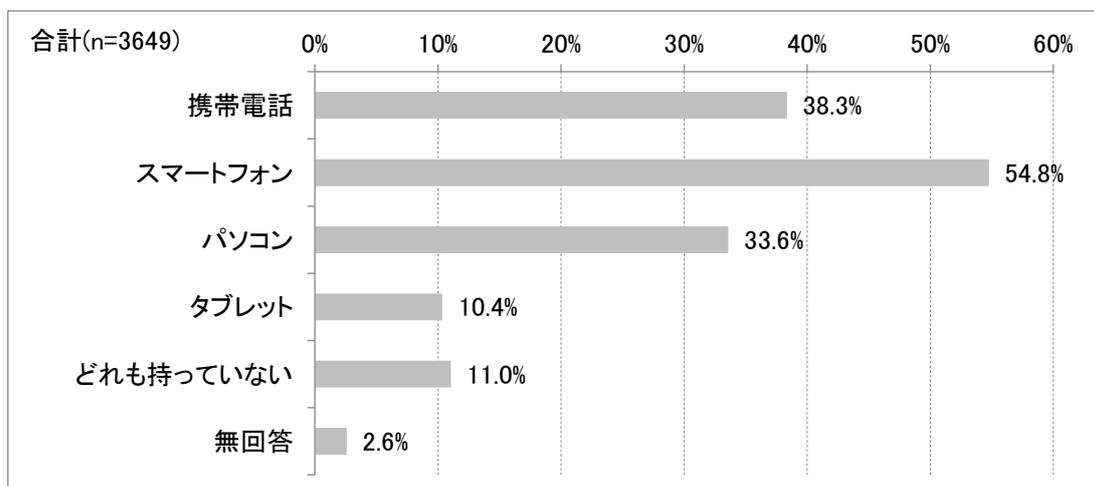
図表 5-8 困ったときに、相談する相手 (複数回答)



(9) お持ちの電子機器について

「スマートフォン」の割合が最も高く 54.8%となっている。次いで、「携帯電話 (38.3%)」、「パソコン (33.6%)」となっている。

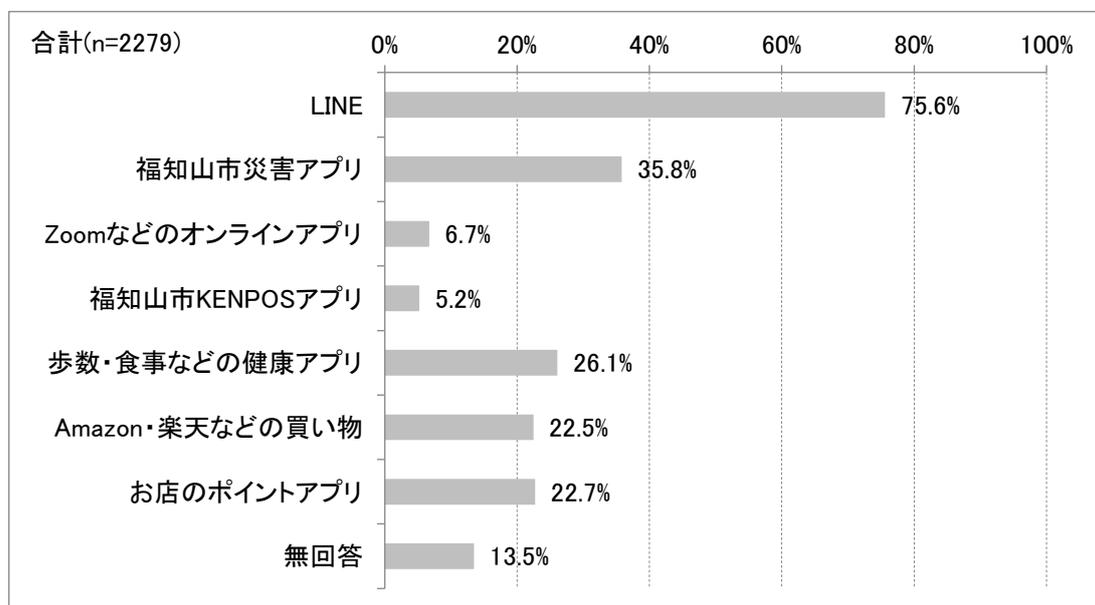
図表 5-9 お持ちの電子機器について (複数回答)



(10) 使用しているアプリについて

「LINE」の割合が最も高く 75.6%となっている。次いで、「福知山市災害アプリ (35.8%)」、「歩数・食事などの健康アプリ (26.1%)」となっている。

図表 5-10 使用しているアプリについて (複数回答)

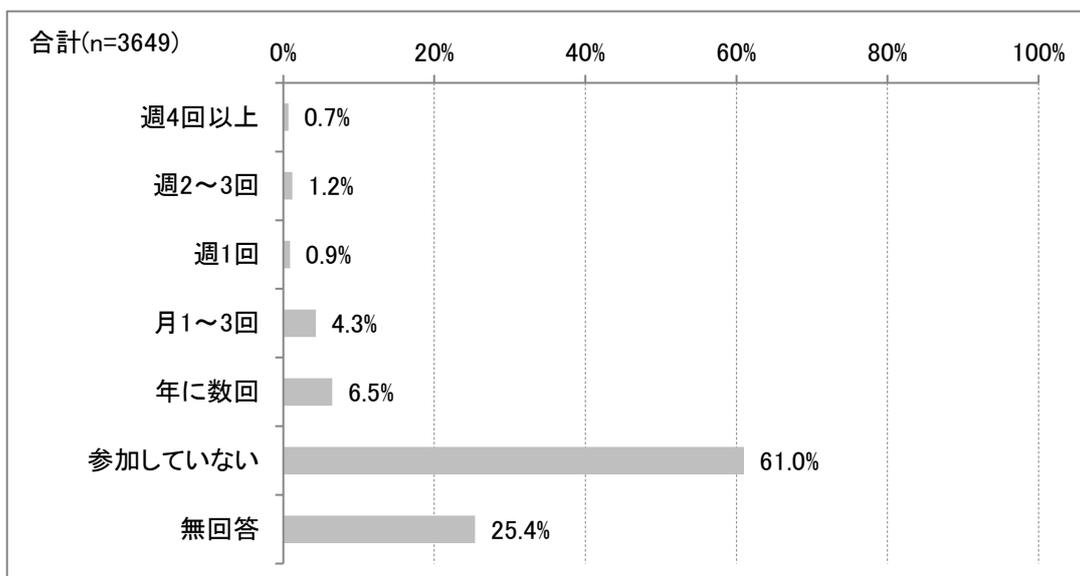


5 地域での活動について

(1) ボランティアのグループへの参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 61.0%となっている。次いで、「年に数回（6.5%）」、「月1～3回（4.3%）」となっている。

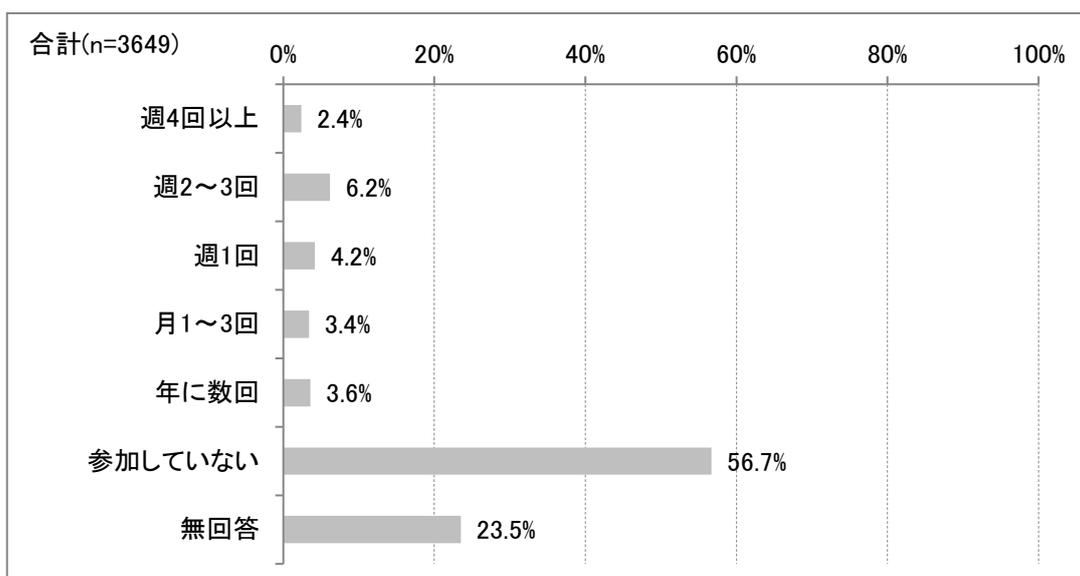
図表 6-1 ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 56.7%となっている。次いで、「週2～3回（6.2%）」、「週1回（4.2%）」となっている。

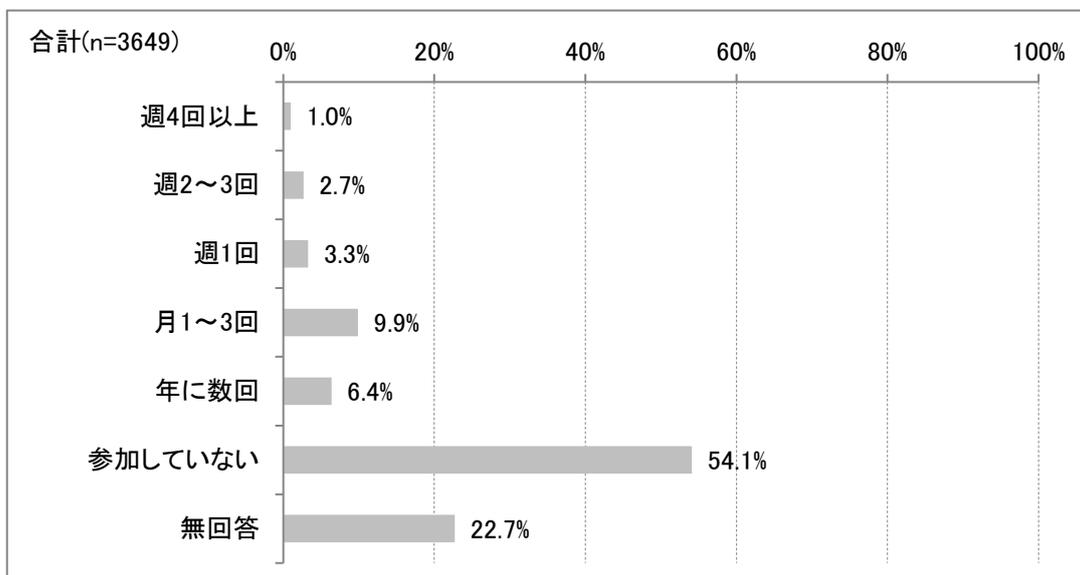
図表 6-2 スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 趣味関係のグループへの参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 54.1%となっている。次いで、「月1～3回 (9.9%)」、「年に数回 (6.4%)」となっている。

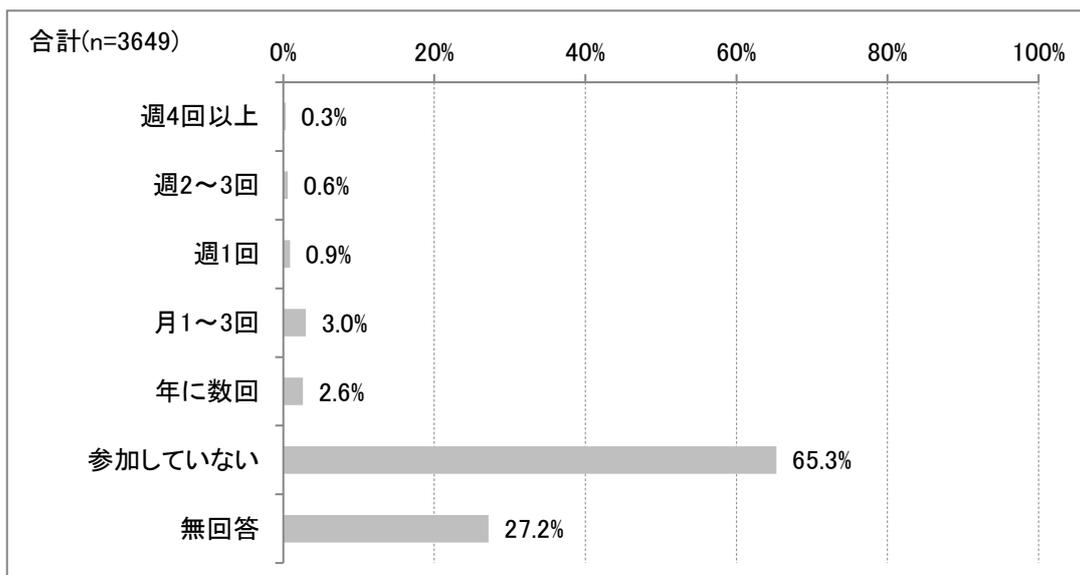
図表 6-3 趣味関係のグループへの参加頻度 (単数回答)



(4) 学習・教養サークルへの参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 65.3%となっている。次いで、「月1～3回 (3.0%)」、「年に数回 (2.6%)」となっている。

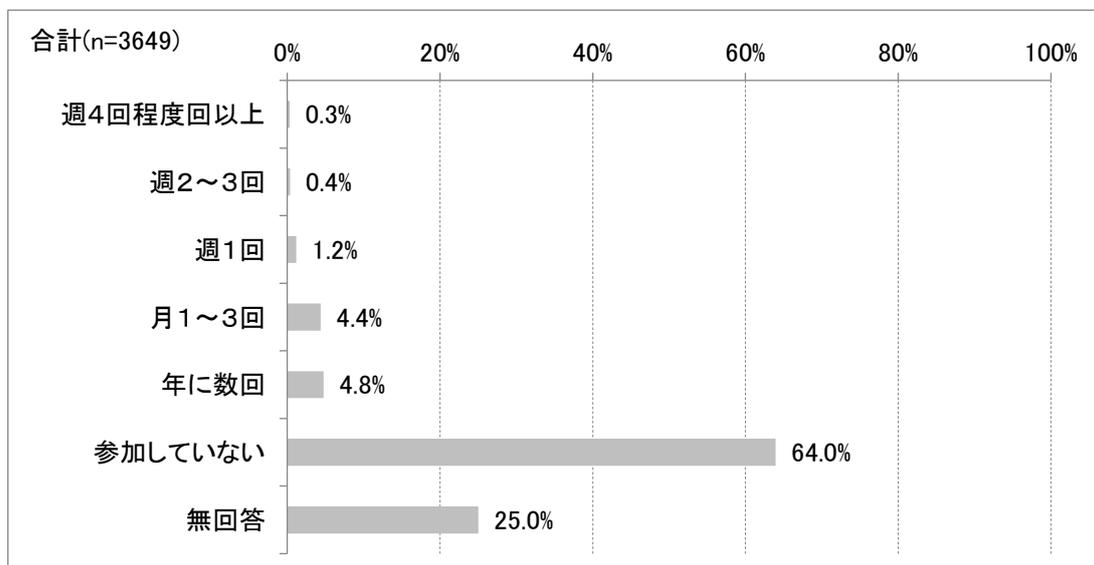
図表 6-4 学習・教養サークルへの参加頻度 (単数回答)



(5) サロンの参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 64.0%となっている。次いで、「年に数回（4.8%）」、「月1～3回（4.4%）」となっている。

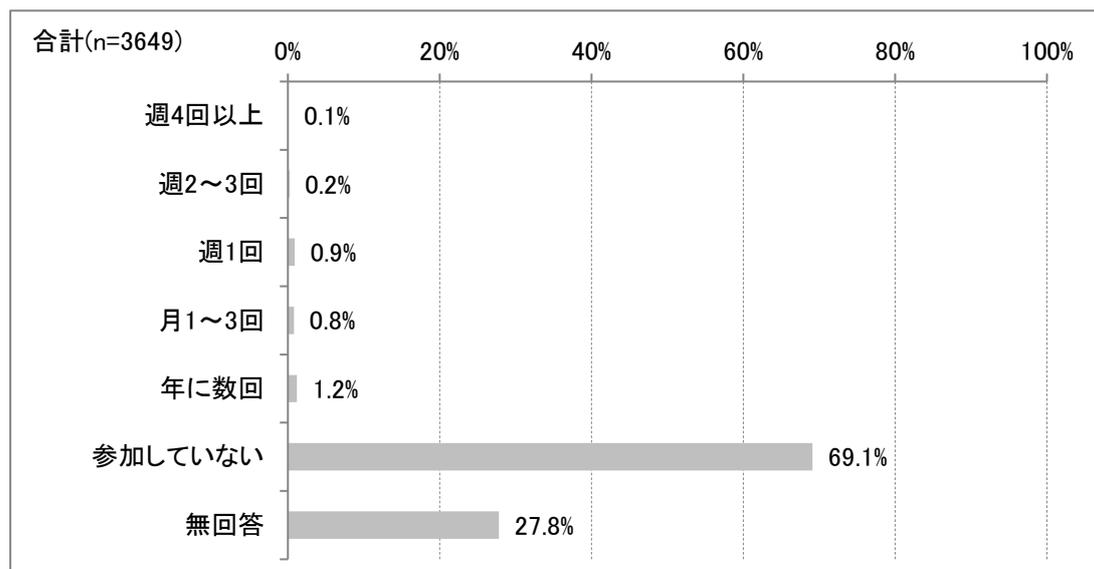
図表 6-5 サロンへの参加頻度（単数回答）



(6) 市の健幸いきいき倶楽部の参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 69.1%となっている。次いで、「年に数回（1.2%）」、「週1回（0.9%）」となっている。

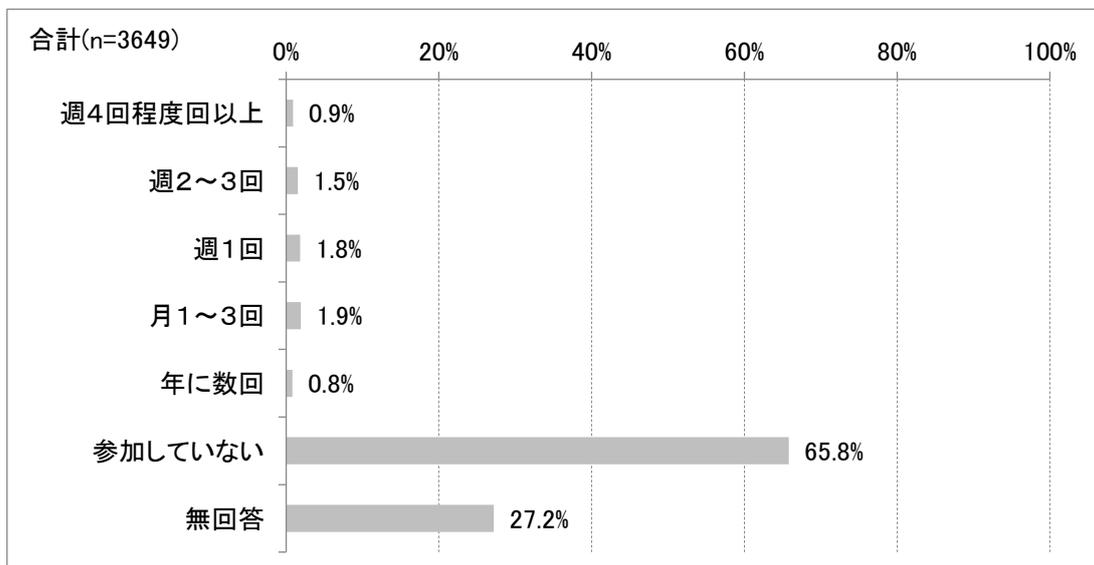
図表 6-6 市の健幸いきいき倶楽部の参加頻度（単数回答）



(7) (6)以外の体操グループ

「参加していない」の割合が最も高く 65.8%となっている。次いで、「月1～3回 (1.9%)」、「週1回 (1.8%)」となっている。

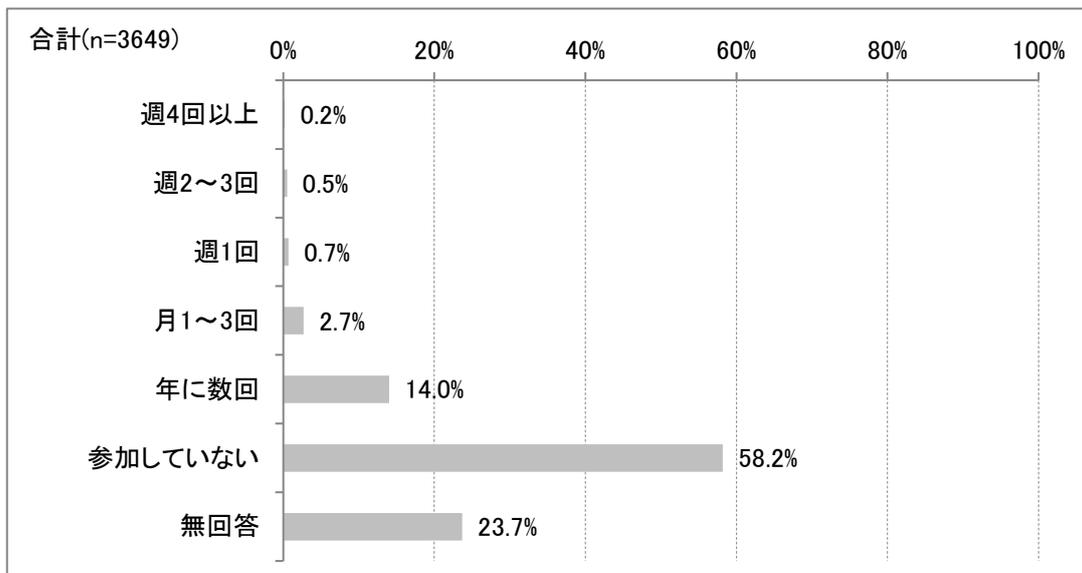
図表 6-7 (6)以外の体操グループ (単数回答)



(8) 老人クラブへの参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 58.2%となっている。次いで、「年に数回 (14.0%)」、「月1～3回 (2.7%)」となっている。

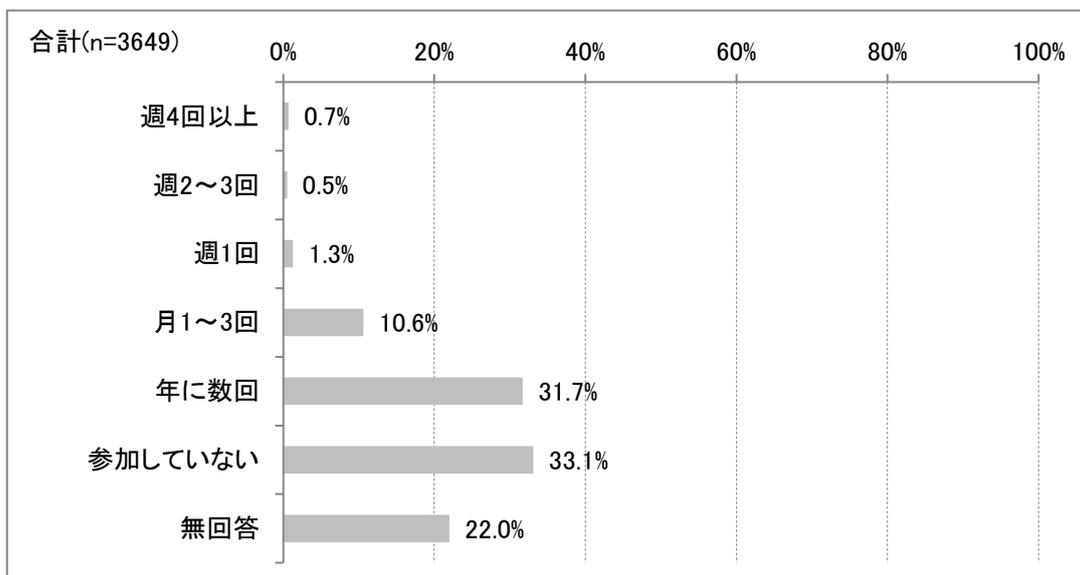
図表 6-8 老人クラブへの参加頻度 (単数回答)



(9) 町内会・自治会への参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 33.1%となっている。次いで、「年に数回 (31.7%)」、「月1~3回 (10.6%)」となっている。

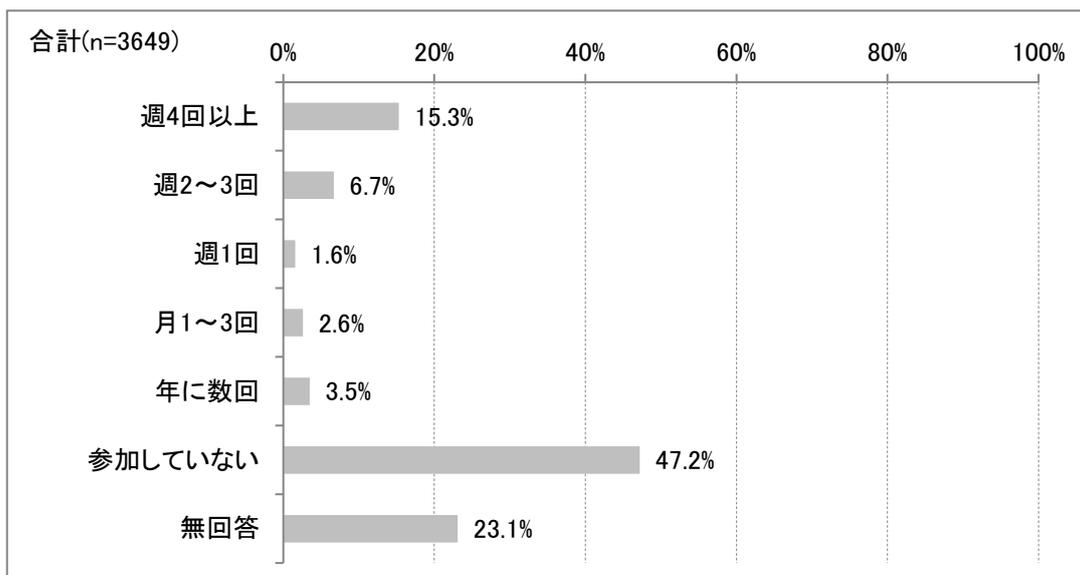
図表 6-9 町内会・自治会への参加頻度 (単数回答)



(10) 収入のある仕事への参加頻度

「参加していない」の割合が最も高く 47.2%となっている。次いで、「週4回以上 (15.3%)」、「週2~3回 (6.7%)」となっている。

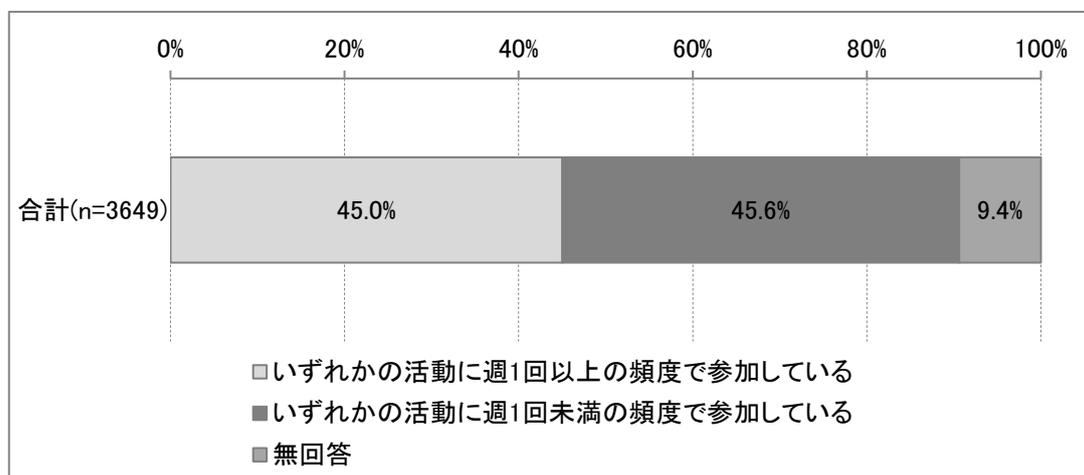
図表 6-10 収入のある仕事への参加頻度 (単数回答)



(11) 地域の活動への参加状況

「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」の割合が最も高く45.6%となっている。次いで、「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している(45.0%)」となっている。

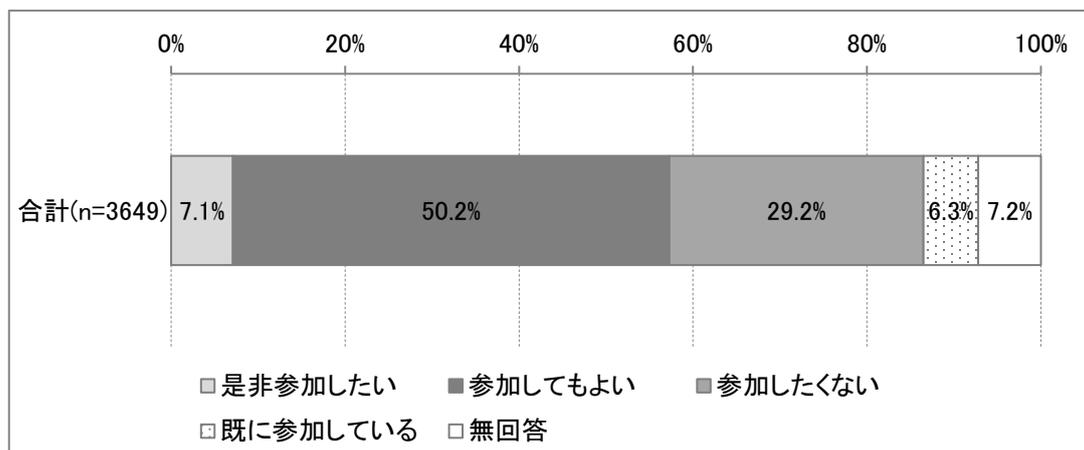
図表 6-11 地域の活動への参加状況（単数回答）



(12) 地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

「参加してもよい」の割合が最も高く50.2%となっている。次いで、「参加したくない(29.2%)」、「是非参加したい(7.1%)」となっている。

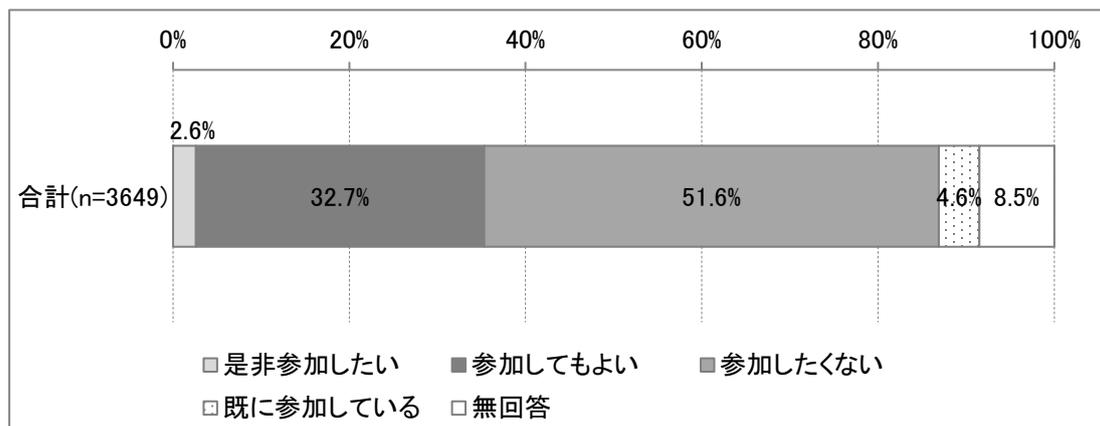
図表 6-12 地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(13) 地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

「参加したくない」の割合が最も高く 51.6%となっている。次いで、「参加してもよい（32.7%）」、「既に参加している（4.6%）」となっている。

図表 6-13 地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向
（単数回答）

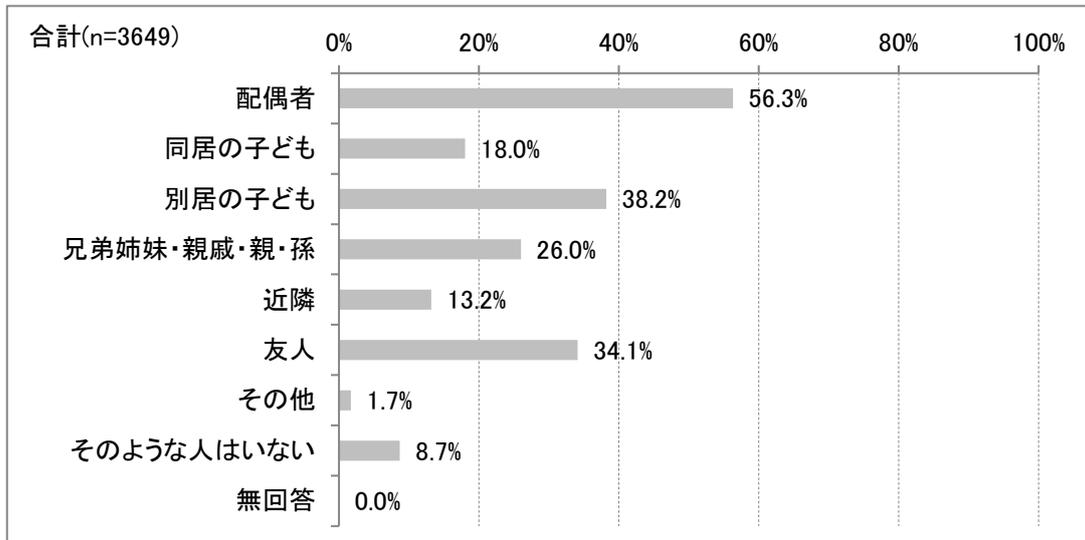


6 たすけあいについて

(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人

「配偶者」の割合が最も高く 56.3%となっている。次いで、「別居の子ども (38.2%)」、「友人 (34.1%)」となっている。

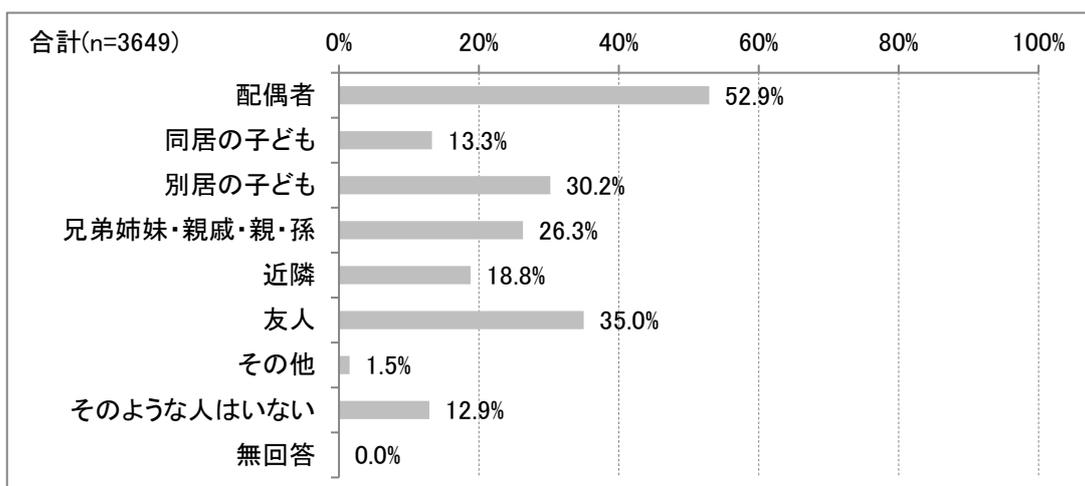
図表 7-1 心配事や愚痴を聞いてくれる人 (複数回答)



(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人

「配偶者」の割合が最も高く 52.9%となっている。次いで、「友人 (35.0%)」、「別居の子ども (30.2%)」となっている。

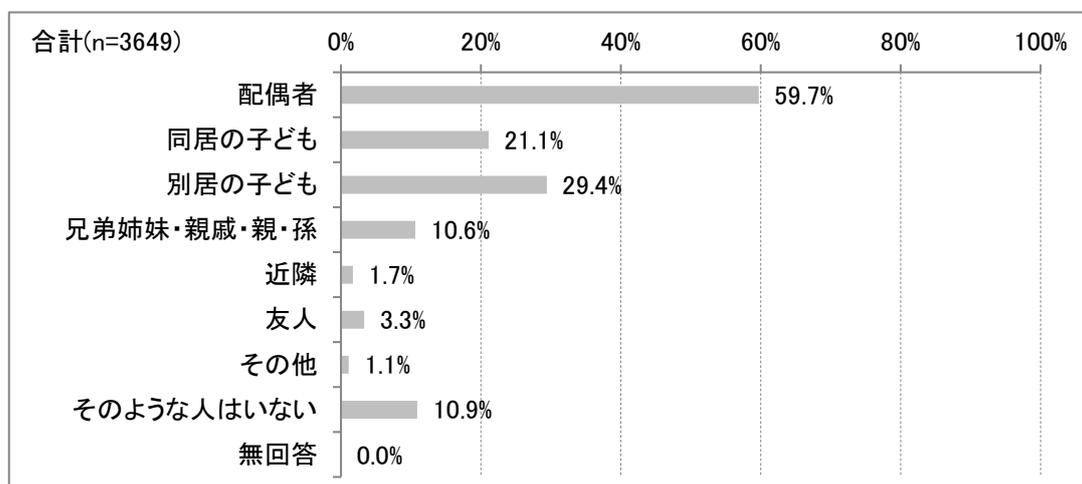
図表 7-2 心配事や愚痴を聞いてあげる人 (複数回答)



(3) 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

「配偶者」の割合が最も高く 59.7%となっている。次いで、「別居の子ども (29.4%)」、「同居の子ども (21.1%)」となっている。

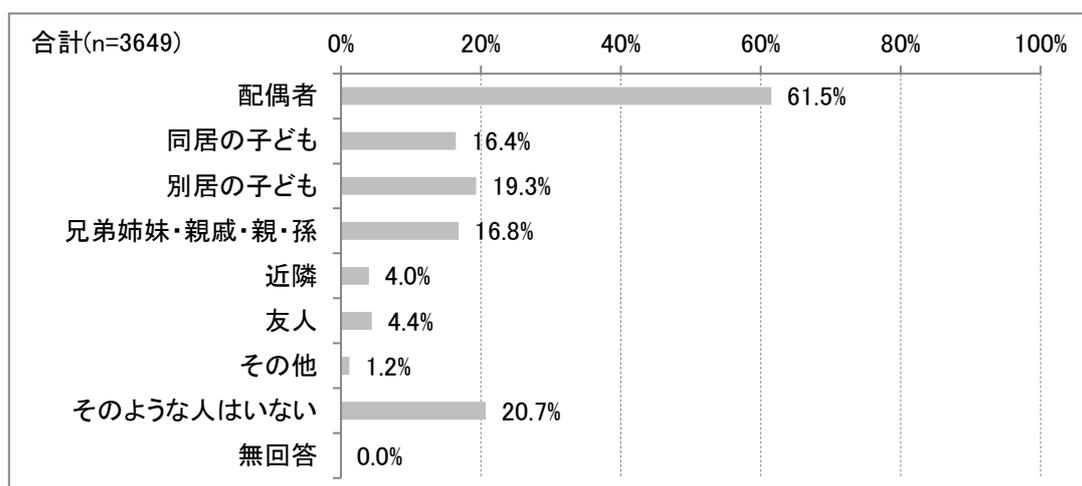
図表 7-3 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (複数回答)



(4) 看病や世話をしてあげる人

「配偶者」の割合が最も高く 61.5%となっている。次いで、「そのような人はいない (20.7%)」、「別居の子ども (19.3%)」となっている。

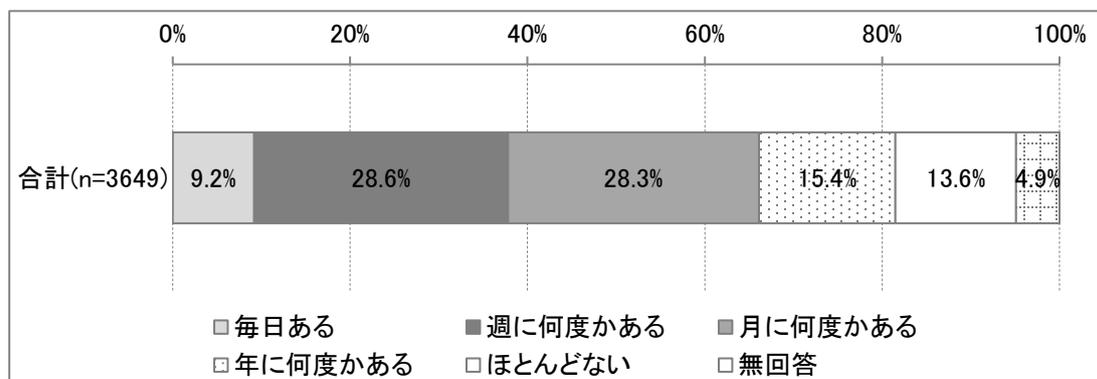
図表 7-4 看病や世話をしてあげる人 (複数回答)



(5) 友人・知人と会う頻度

「週に何度かある」の割合が最も高く 28.6%となっている。次いで、「月に何度かある (28.3%)」、「年に何度かある (15.4%)」となっている。

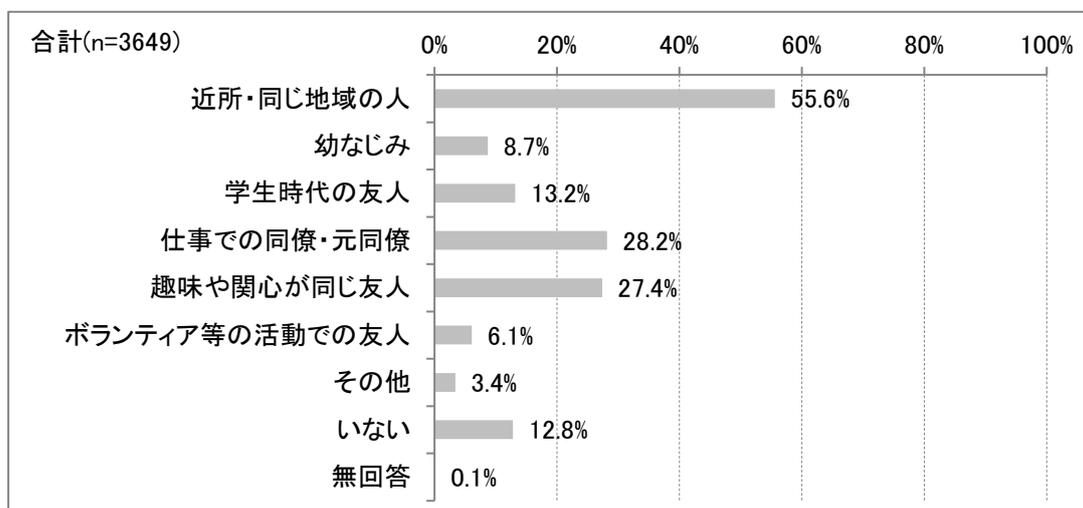
図表 7-5 ★友人・知人と会う頻度 (単数回答)



(6) よく会う友人・知人との関係

「近所・同じ地域の人」の割合が最も高く 55.6%となっている。次いで、「仕事での同僚・元同僚 (28.2%)」、「趣味や関心が同じ友人 (27.4%)」となっている。

図表 7-6 ★よく会う友人・知人との関係 (複数回答)

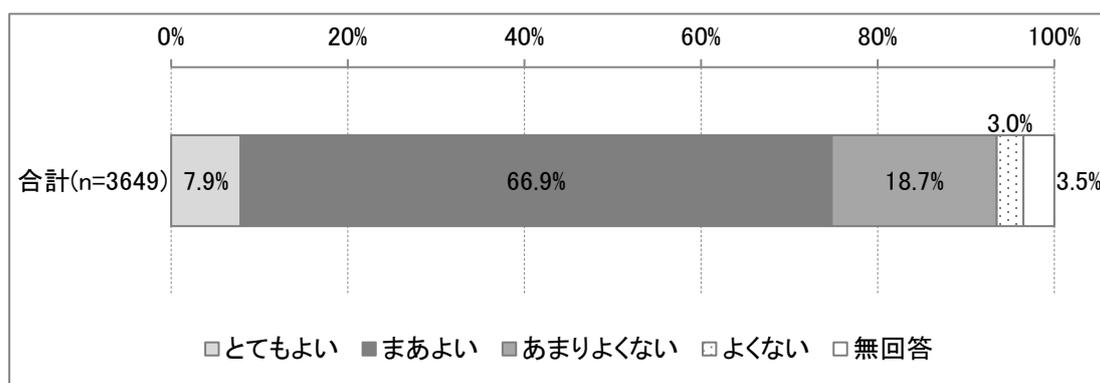


7 健康について

(1) 現在の健康感

「まあよい」の割合が最も高く 66.9%となっている。次いで、「あまりよくない (18.7%)」、「とてもよい (7.9%)」となっている。

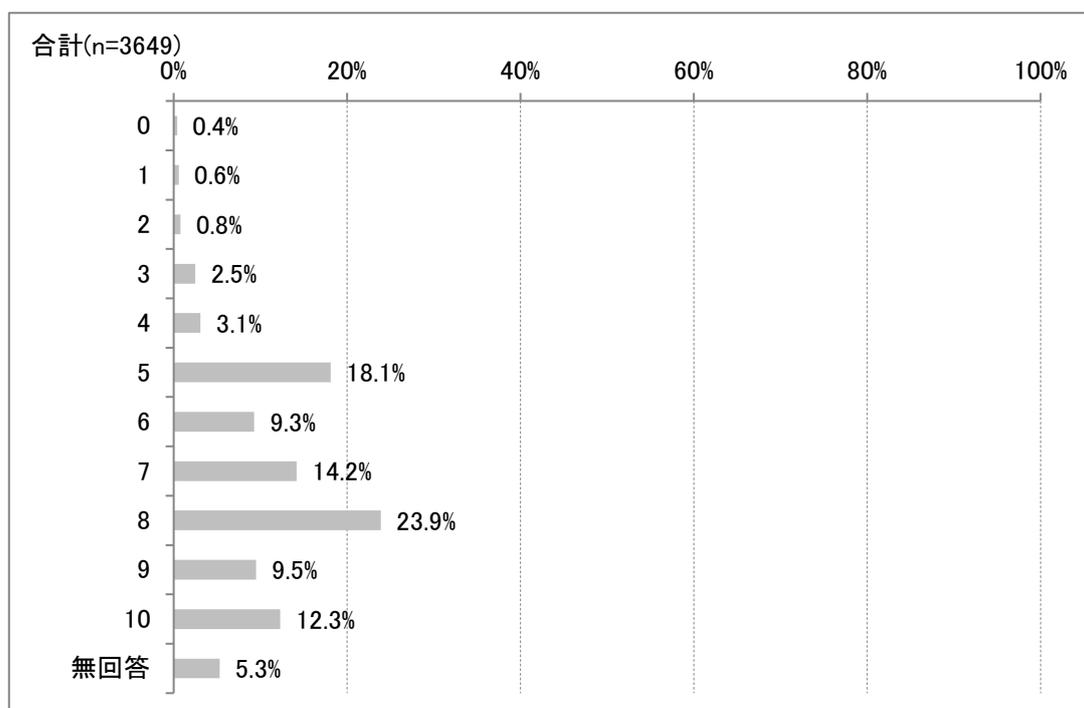
図表 8-1 現在の健康感 (単数回答)



(2) 現在の幸福感

「8」の割合が最も高く 23.9%となっている。次いで、「5 (18.1%)」、「7 (14.2%)」となっている。

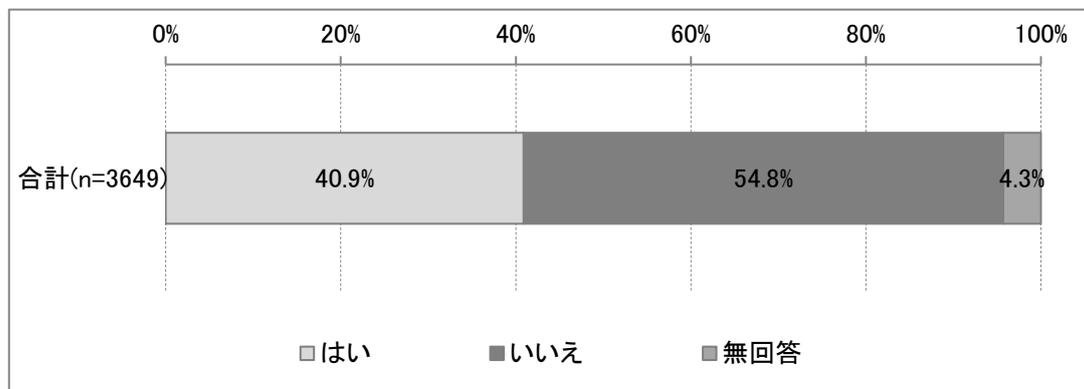
図表 8-2 現在の幸福感 (単数回答)



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

「いいえ」の割合が最も高く 54.8%となっている。次いで、「はい (40.9%)」となっている。

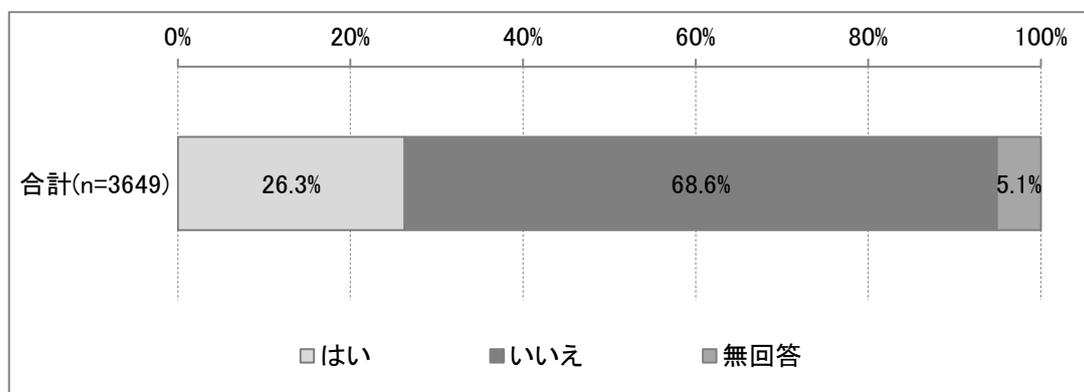
図表 8-3 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか (単数回答)



(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

「いいえ」の割合が最も高く 68.6%となっている。次いで、「はい (26.3%)」となっている。

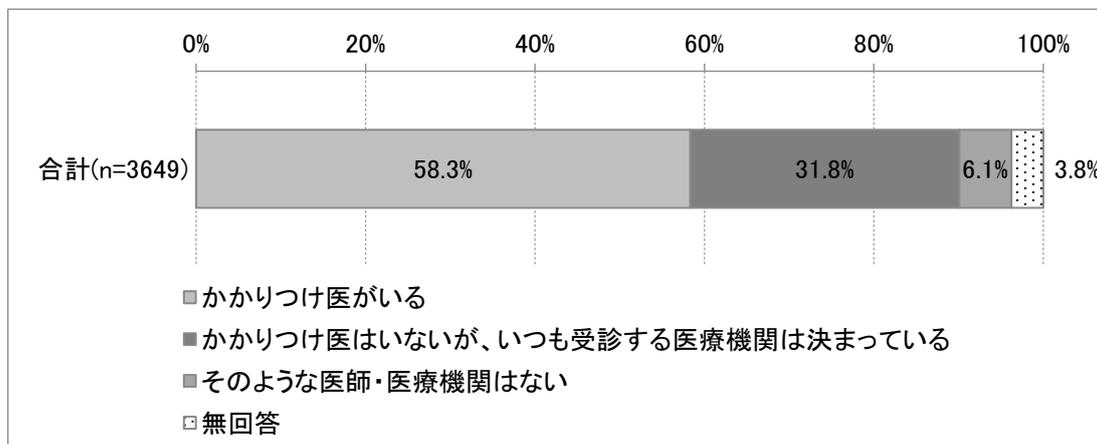
図表 8-4 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか (単数回答)



(5) 気軽に相談できる「かかりつけ医」がいるか

「かかりつけ医がいる」の割合が最も高く 58.3%となっている。次いで、「かかりつけ医は
いないが、いつも受診する医療機関は決まっている (31.8%)」となっている。

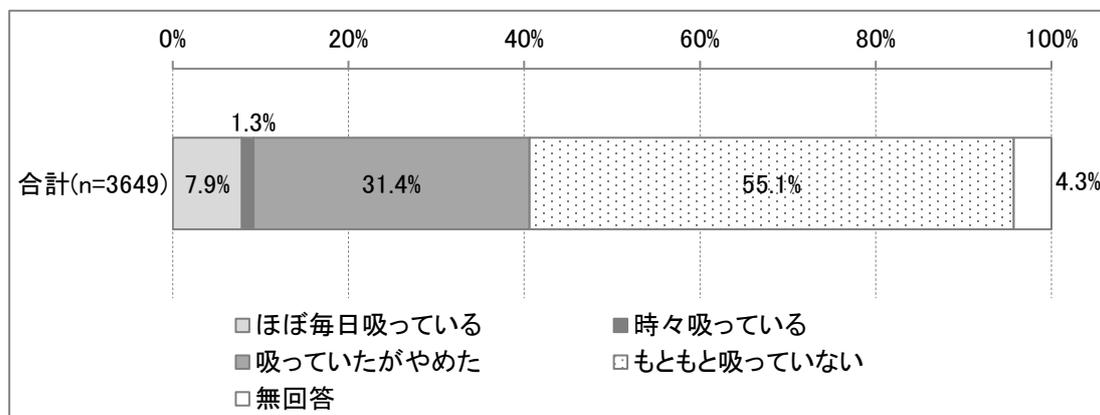
図表 8-5 気軽に相談できる「かかりつけ医」がいるか (単数回答)



(6) タバコは吸っているか

「もともと吸っていない」の割合が最も高く 55.1%となっている。次いで、「吸っていたが
やめた (31.4%)」、「ほぼ毎日吸っている (7.9%)」となっている。

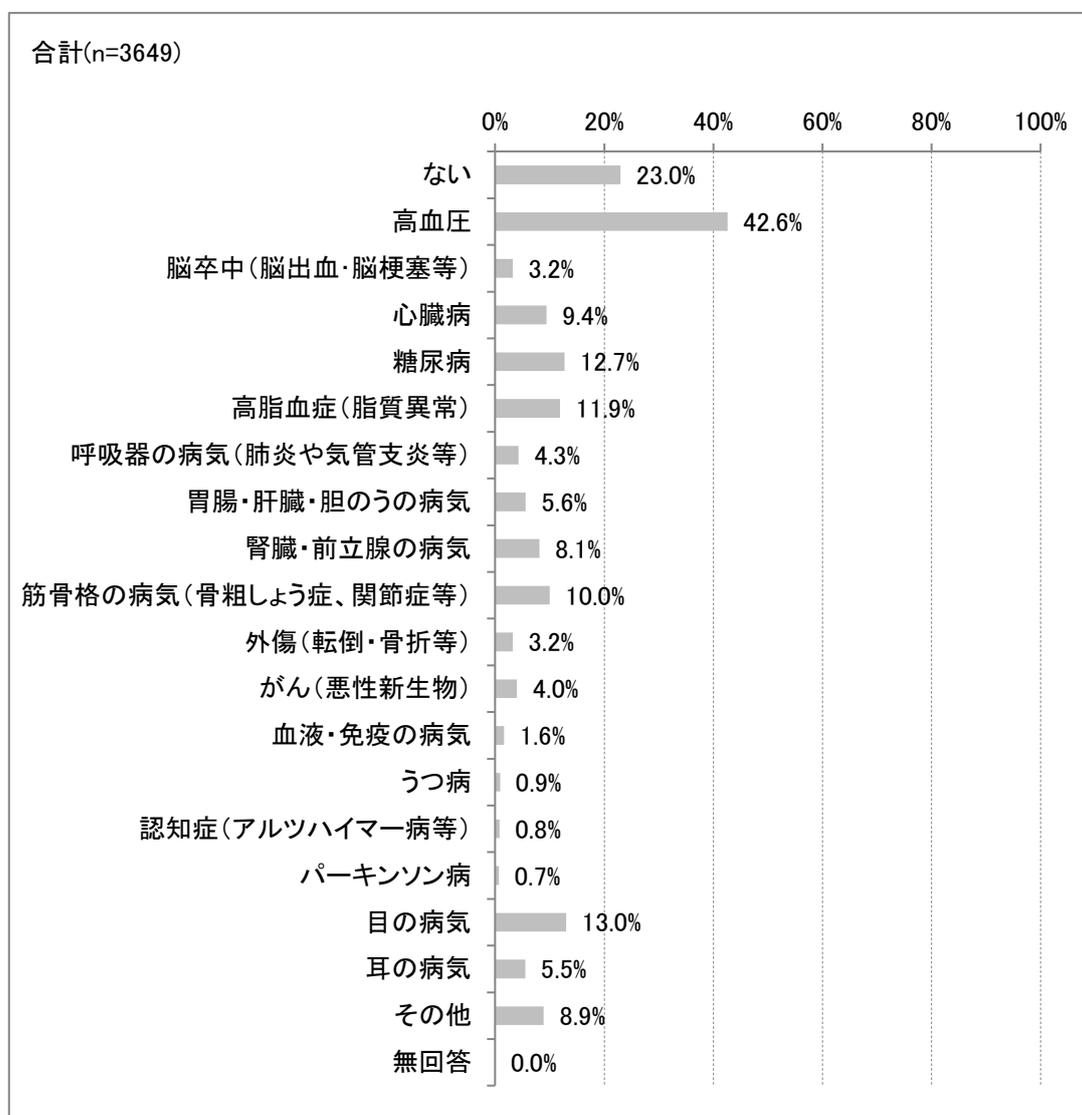
図表 8-6 タバコは吸っているか (単数回答)



(7) 治療中または後遺症のある病気の有無

「高血圧」の割合が最も高く 42.6%となっている。次いで、「ない(23.0%)」、「目の病気(13.0%)」となっている。

図表 8-7 治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）

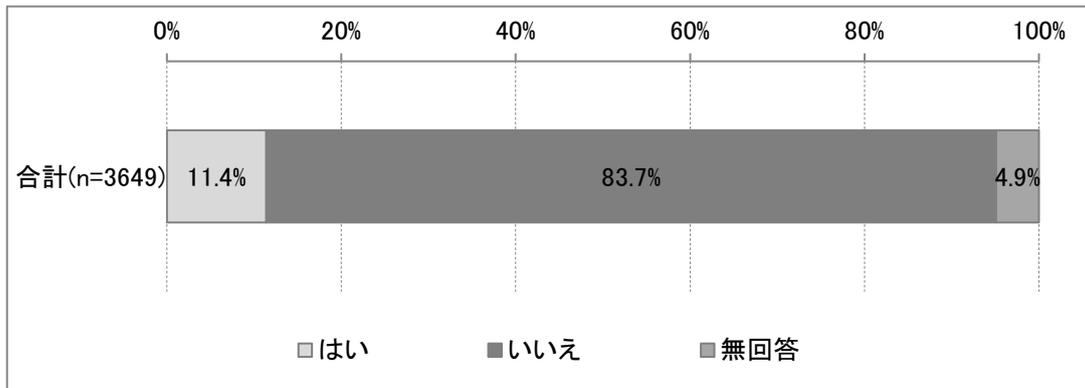


8 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

「いいえ」の割合が最も高く 83.7%となっている。次いで、「はい (11.4%)」となっている。

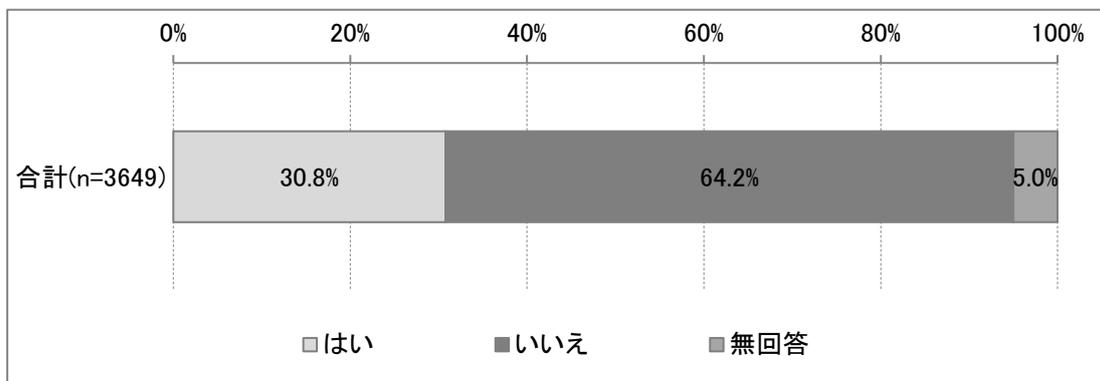
図表 9-1 本人または家族に認知症の症状がある人はいるか (単数回答)



(2) 認知症に関する相談窓口を知っているか

「いいえ」の割合が最も高く 64.2%となっている。次いで、「はい (30.8%)」となっている。

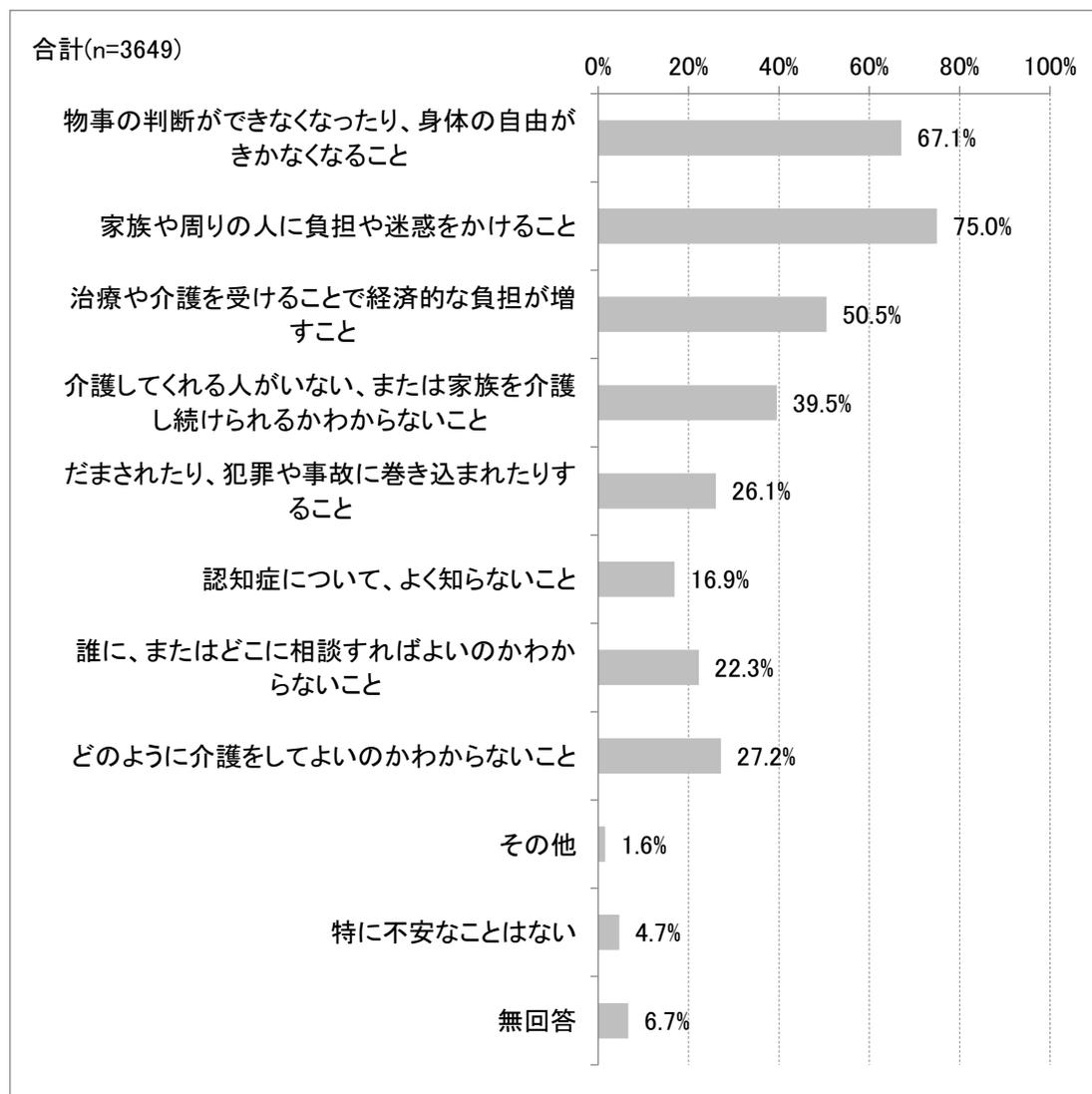
図表 9-2 認知症に関する相談窓口を知っているか (単数回答)



(3) あなたやあなたの家族が認知症になったとき、不安なこと

「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」の割合が最も高く 75.0%となっている。次いで、「物事の判断ができなくなったり、身体が自由がきかなくなること (67.1%)」、「治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと (50.5%)」となっている。

図表 9-3 あなたやあなたの家族が認知症になったとき、不安なこと (複数回答)

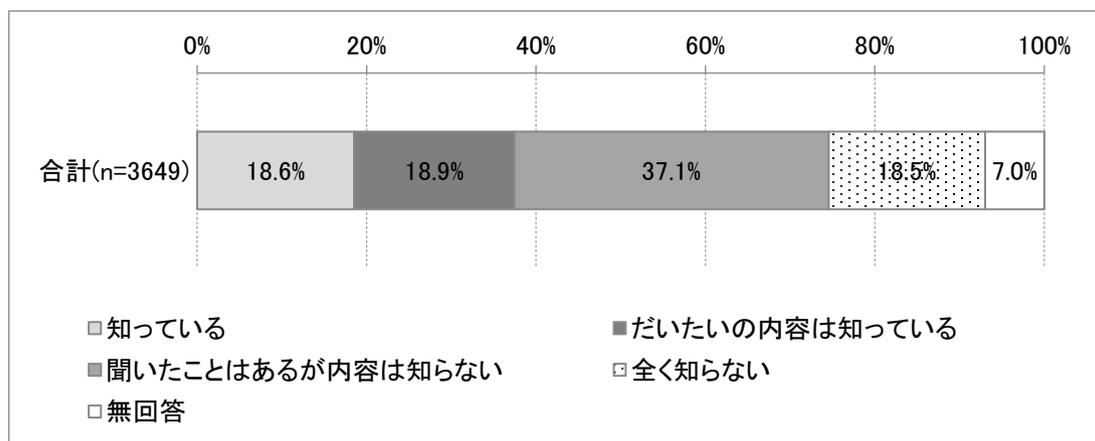


9 成年後見制度について

(1) 成年後見制度を知っているか

「聞いたことはあるが内容は知らない」の割合が最も高く 37.1%となっている。次いで、「だいたいの内容は知っている (18.9%)」、「知っている (18.6%)」となっている。

図表 10-1 成年後見制度を知っているか (単数回答)

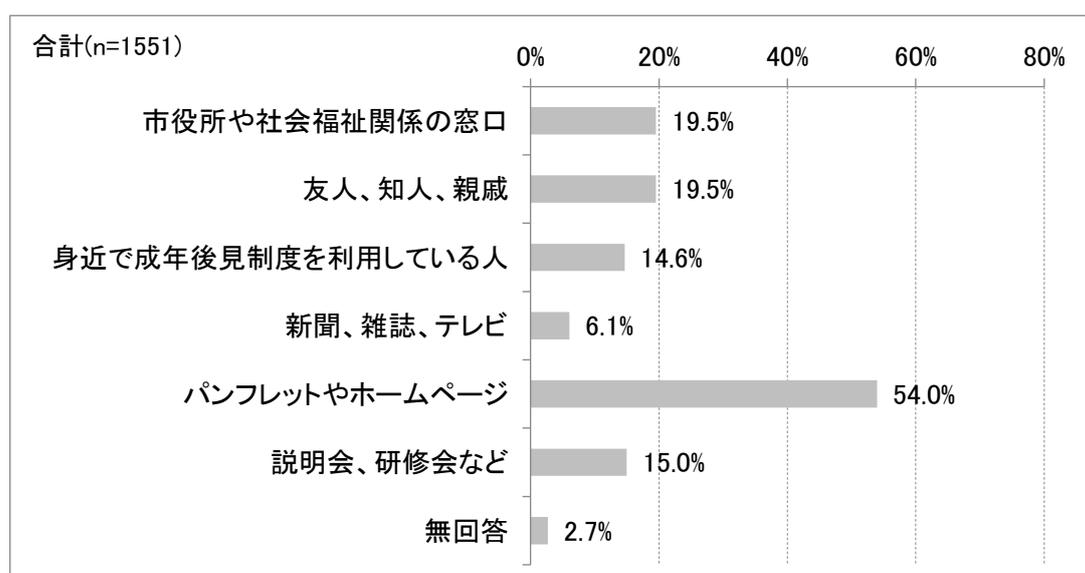


(2) 成年後見制度を何で知ったか

(1)で「知っている」または「だいたいの内容は知っている」を選んだ方のみ。

「パンフレットやホームページ」の割合が最も高く 54.0%となっている。次いで、「市役所や社会福祉関係の窓口 (19.5%)」、「友人、知人、親戚 (19.5%)」、「説明会、研修会など (15.0%)」となっている。

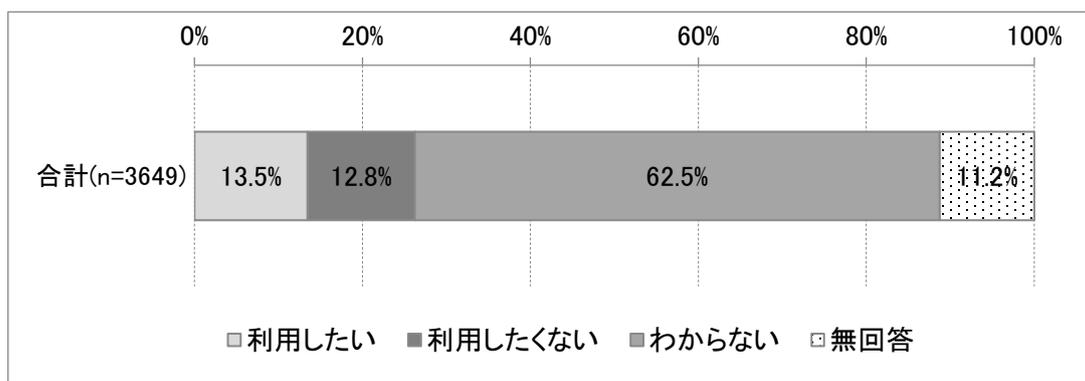
図表 10-2 成年後見制度を何で知ったか (複数回答)



(3) あなたや家族が認知症などによって判断能力が十分でなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思うか

「わからない」の割合が最も高く 62.5%となっている。次いで、「利用したい (13.5%)」、「利用したくない (12.8%)」となっている。

図表 10-3 あなたや家族が認知症などによって判断能力が十分でなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思うか（単数回答）

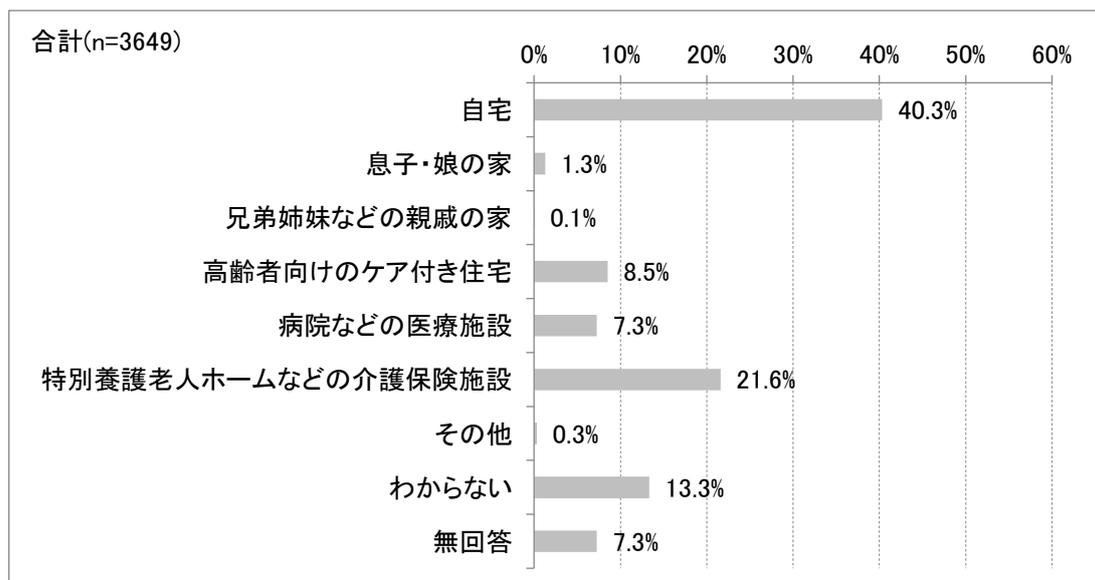


10 医療・療養に関することについて

(1) もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか

「自宅」の割合が最も高く 40.3%となっている。次いで、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設 (21.6%)」、「わからない (13.3%)」となっている。

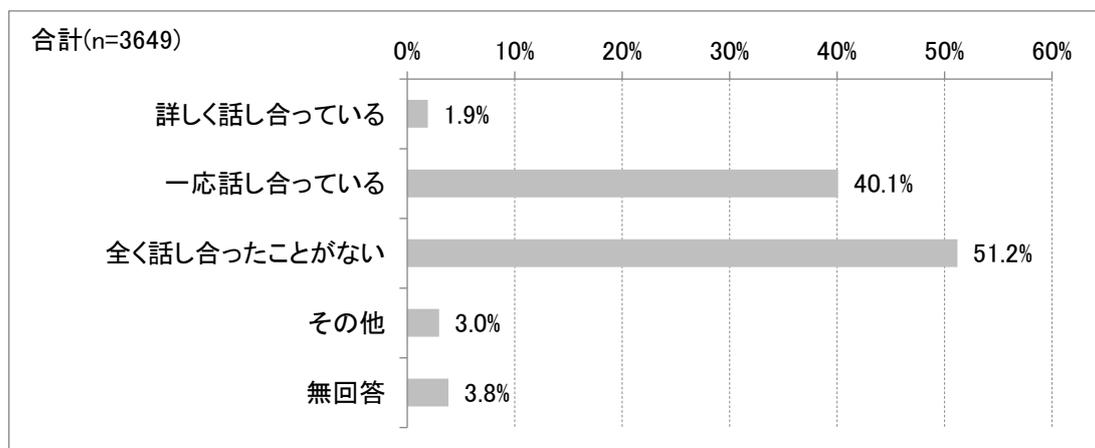
図表 11-1 もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか (単数回答)



(2) 将来、自身の死が近づいた場合に備えて、受けたい医療や大切なこと等について、家族と話しあったことがあるか

「全く話し合ったことがない」の割合が最も高く 51.2%となっている。次いで、「一応話し合っている (40.1%)」となっている。

図表 11-2 受けたい医療や大切なこと等について、家族と話しあったことがあるか (単数回答)

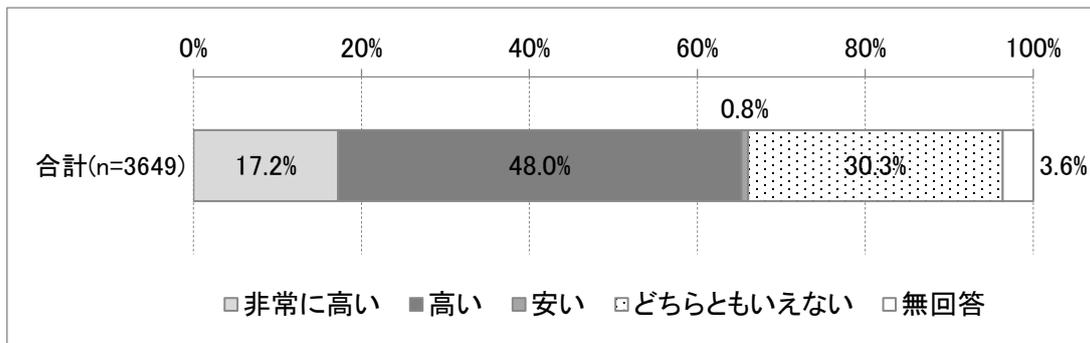


11 介護保険制度について

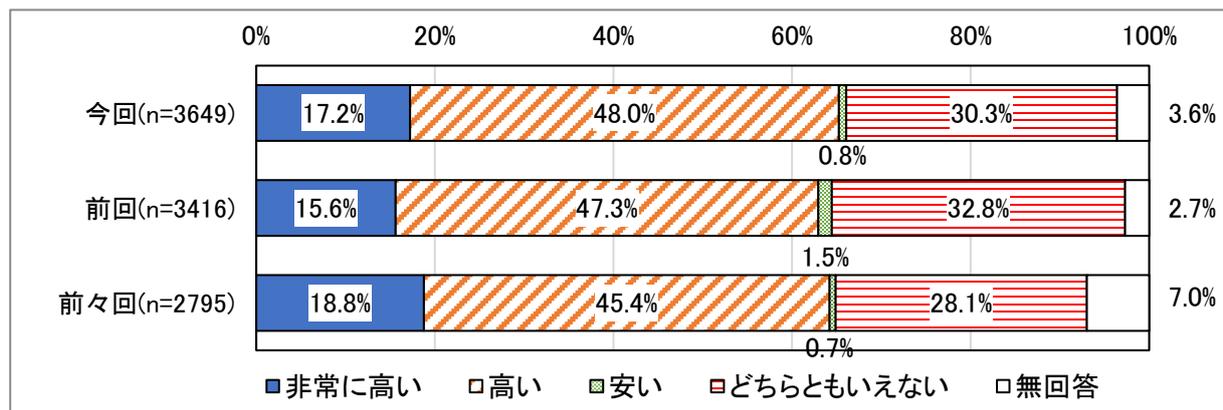
(1) 現在の介護保険料の負担についてどう思うか

「高い」の割合が最も高く 48.0%となっている。次いで、「どちらともいえない (30.3%)」、「非常に高い (17.2%)」となっている。

図表 12-1 現在の介護保険料の負担についてどう思うか (単数回答)



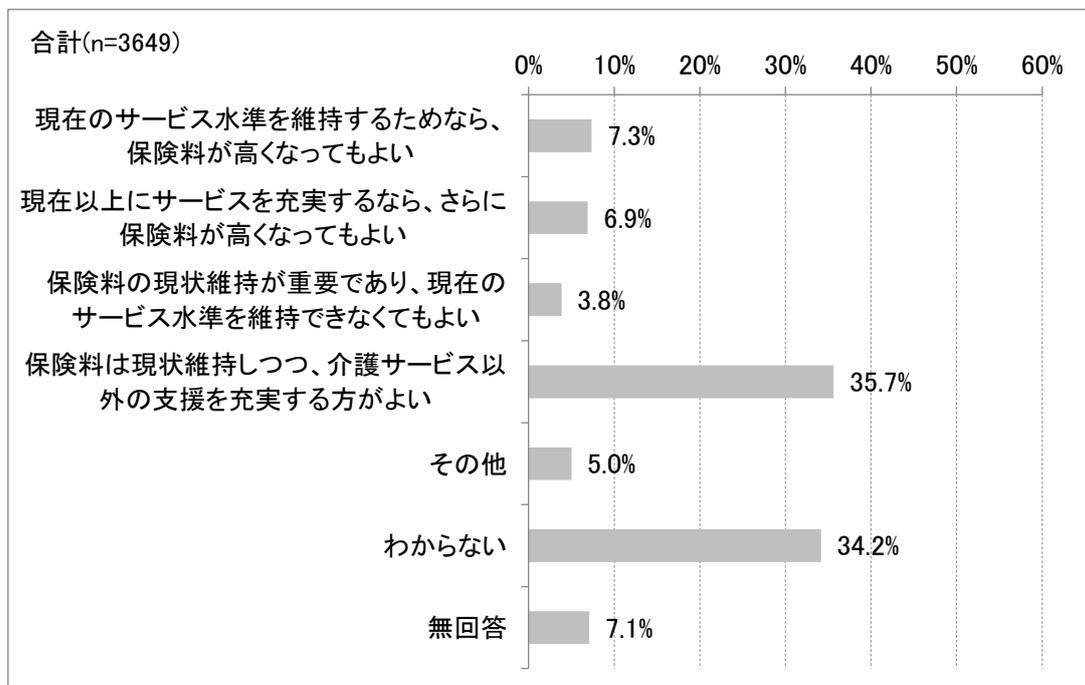
<参考 今回調査、前回調査、前々回調査の比較>



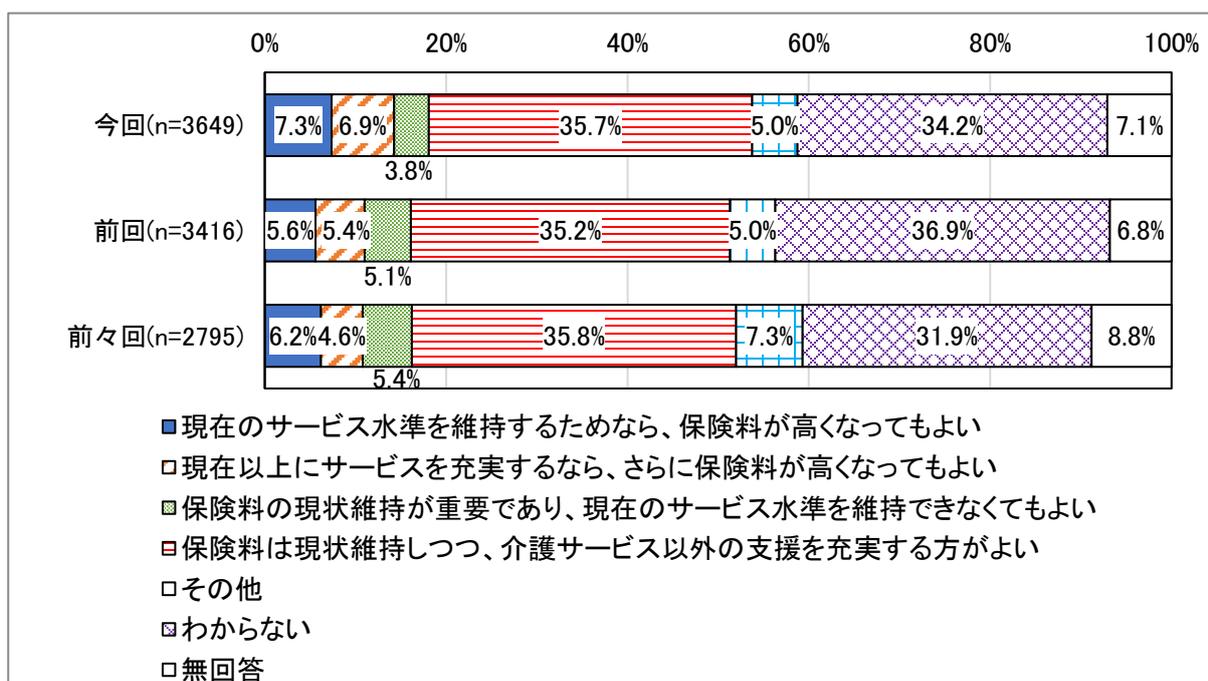
(2) 介護サービスと介護保険料のバランスについてどう思うか

「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」の割合が最も高く 35.7%となっている。次いで、「わからない (34.2%)」、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい (7.3%)」となっている。

図表 12-2 介護サービスと介護保険料のバランスについてどう思うか (単数回答)



<参考 今回調査、前回調査、前々回調査の比較>



第二部 クロス集計

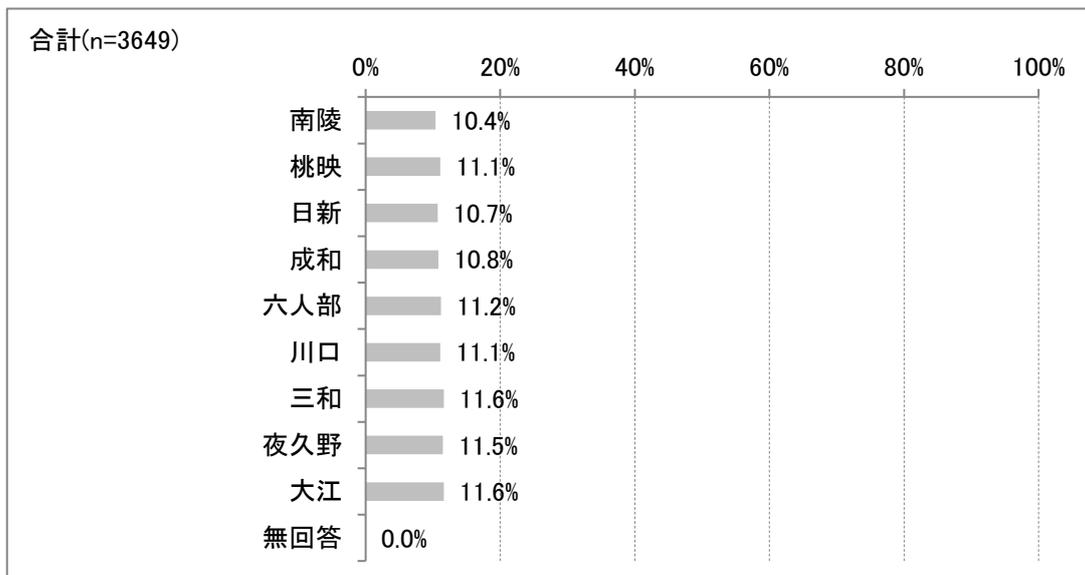
1 日常生活圏域別集計

1.1 基礎集計

(1) 日常生活圏域

「三和」、「大江」の割合が高く、それぞれ11.6%となっている。次いで、「夜久野(11.5%)」、「六人部(11.2%)」となっている。

図表 1-1 日常生活圏域 (単数回答)



(2) 日常生活圏域別・性別

性別を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「男性」が54.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が45.9%となっている。

「桃映」では「女性」が51.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が48.8%となっている。

「日新」では「男性」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が44.5%となっている。

「成和」では「女性」が52.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が47.1%となっている。

「六人部」では「女性」が51.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.0%となっている。

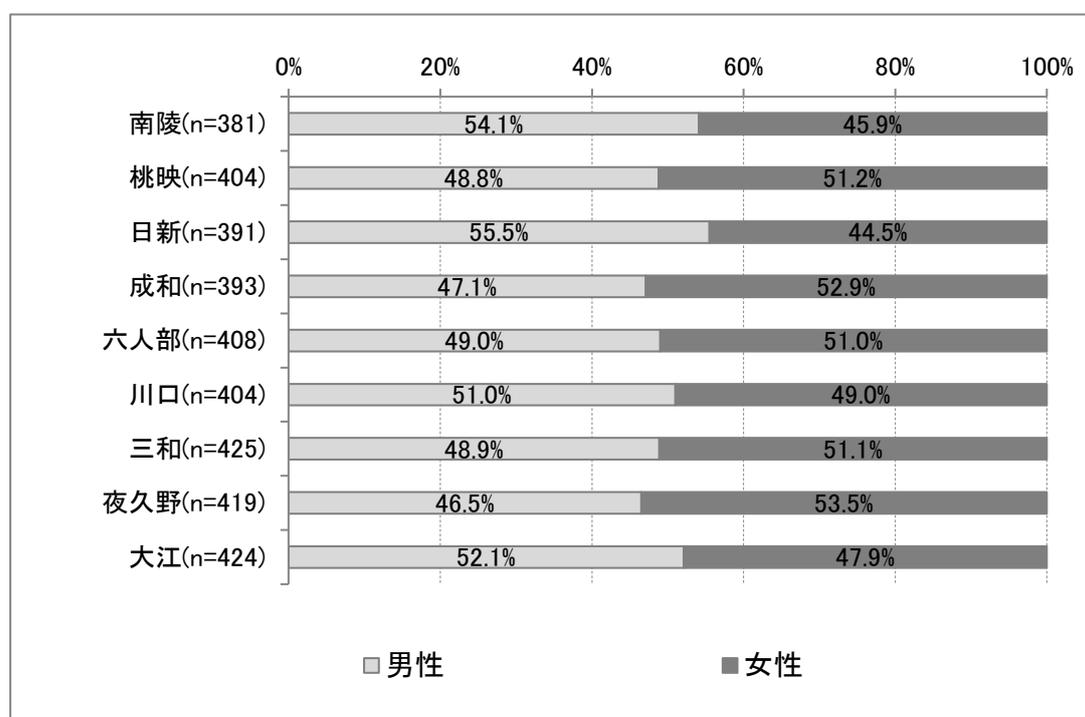
「川口」では「男性」が51.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が49.0%となっている。

「三和」では「女性」が51.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が48.9%となっている。

「夜久野」では「女性」が53.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が46.5%となっている。

「大江」では「男性」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が47.9%となっている。

図表 1-2 日常生活圏域別・性別（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・年齢

年齢を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「65-69歳」が27.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.8%、「70-74歳」が19.7%となっている。

「桃映」では「65-69歳」が28.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が21.0%、「80-84歳」が20.3%となっている。

「日新」では「65-69歳」が28.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が24.6%、「75-79歳」が15.3%となっている。

「成和」では「65-69歳」が27.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が23.9%、「70-74歳」が18.1%となっている。

「六人部」では「65-69歳」が30.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.3%、「70-74歳」が17.4%となっている。

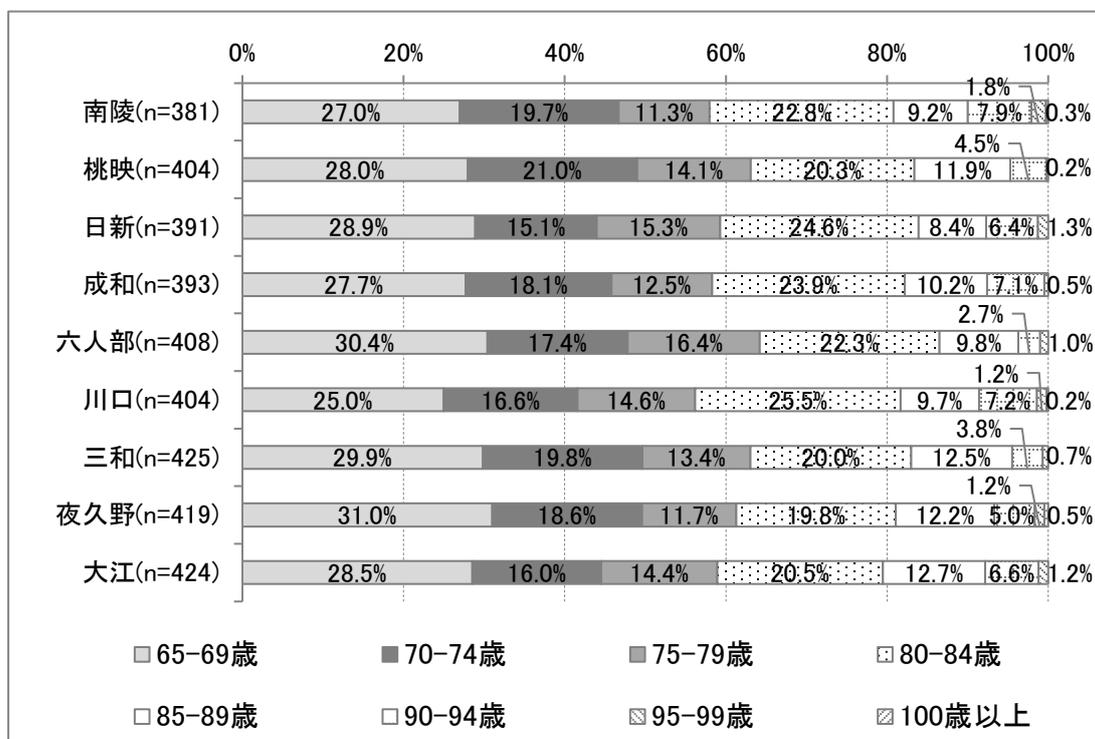
「川口」では「80-84歳」が25.5%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が25.0%、「70-74歳」が16.6%となっている。

「三和」では「65-69歳」が29.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が20.0%、「70-74歳」が19.8%となっている。

「夜久野」では「65-69歳」が31.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が19.8%、「70-74歳」が18.6%となっている。

「大江」では「65-69歳」が28.5%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が20.5%、「70-74歳」が16.0%となっている。

図表 1-3 日常生活圏域別・年齢（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「一般高齢者」が94.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.7%、「要支援1」が2.1%となっている。

「桃映」では「一般高齢者」が95.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.5%、「要支援1」が1.5%となっている。

「日新」では「一般高齢者」が94.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.6%、「要支援1」が1.5%となっている。

「成和」では「一般高齢者」が95.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.8%、「要支援1」が1.0%となっている。

「六人部」では「一般高齢者」が94.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.9%、「要支援1」が1.5%となっている。

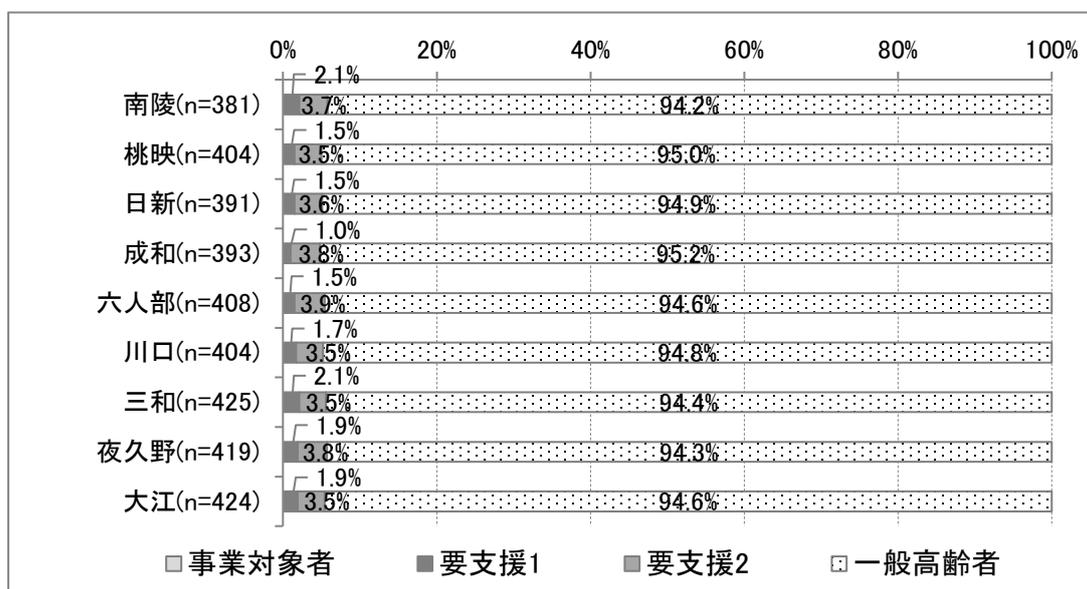
「川口」では「一般高齢者」が94.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.5%、「要支援1」が1.7%となっている。

「三和」では「一般高齢者」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.5%、「要支援1」が2.1%となっている。

「夜久野」では「一般高齢者」が94.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.8%、「要支援1」が1.9%となっている。

「大江」では「一般高齢者」が94.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.5%、「要支援1」が1.9%となっている。

図表 1-4 日常生活圏域別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



1.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 日常生活圏域別・家族構成

家族構成を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が48.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が21.5%、「1人暮らし」が21.0%となっている。

「桃映」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.6%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が23.6%、「息子・娘との2世帯」が20.8%となっている。

「日新」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が24.2%、「1人暮らし」が14.6%となっている。

「成和」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が30.0%、「1人暮らし」が15.1%となっている。

「六人部」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が46.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が28.5%、「1人暮らし」が13.2%となっている。

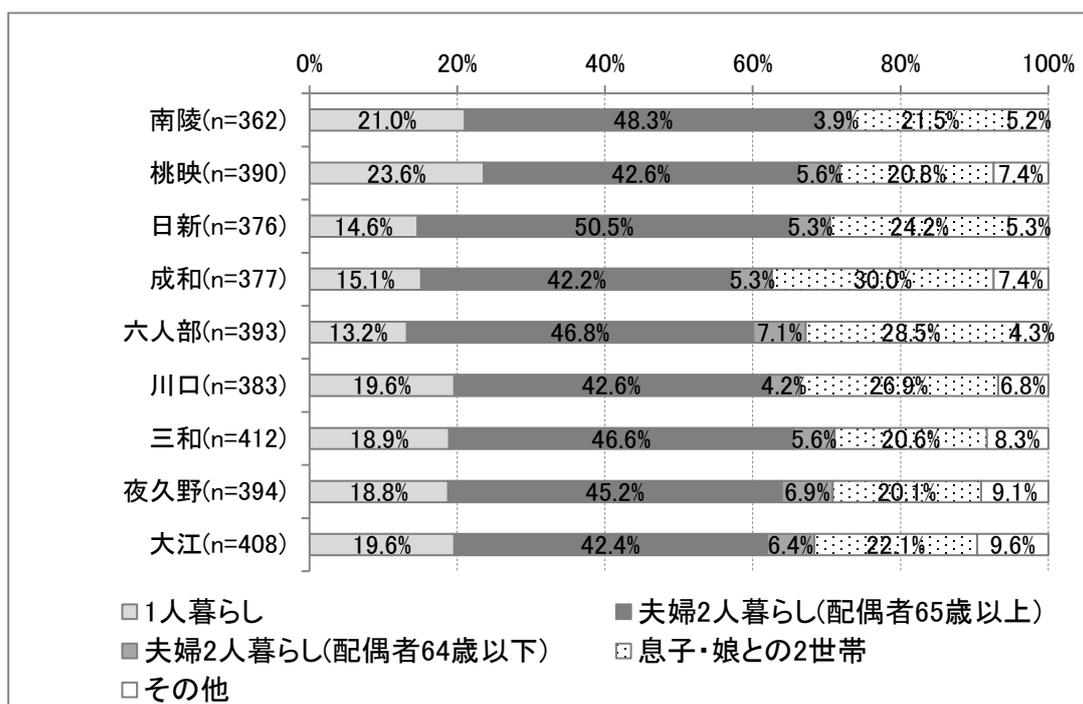
「川口」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が26.9%、「1人暮らし」が19.6%となっている。

「三和」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が46.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.6%、「1人暮らし」が18.9%となっている。

「夜久野」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.2%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.1%、「1人暮らし」が18.8%となっている。

「大江」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が22.1%、「1人暮らし」が19.6%となっている。

図表 2-1 日常生活圏域別・家族構成（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「介護・介助は必要ない」が83.2%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が12.1%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が4.7%となっている。

「桃映」では「介護・介助は必要ない」が85.5%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.6%となっている。

「日新」では「介護・介助は必要ない」が83.7%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が11.5%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が4.8%となっている。

「成和」では「介護・介助は必要ない」が81.4%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が12.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が6.3%となっている。

「六人部」では「介護・介助は必要ない」が86.6%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が8.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.1%となっている。

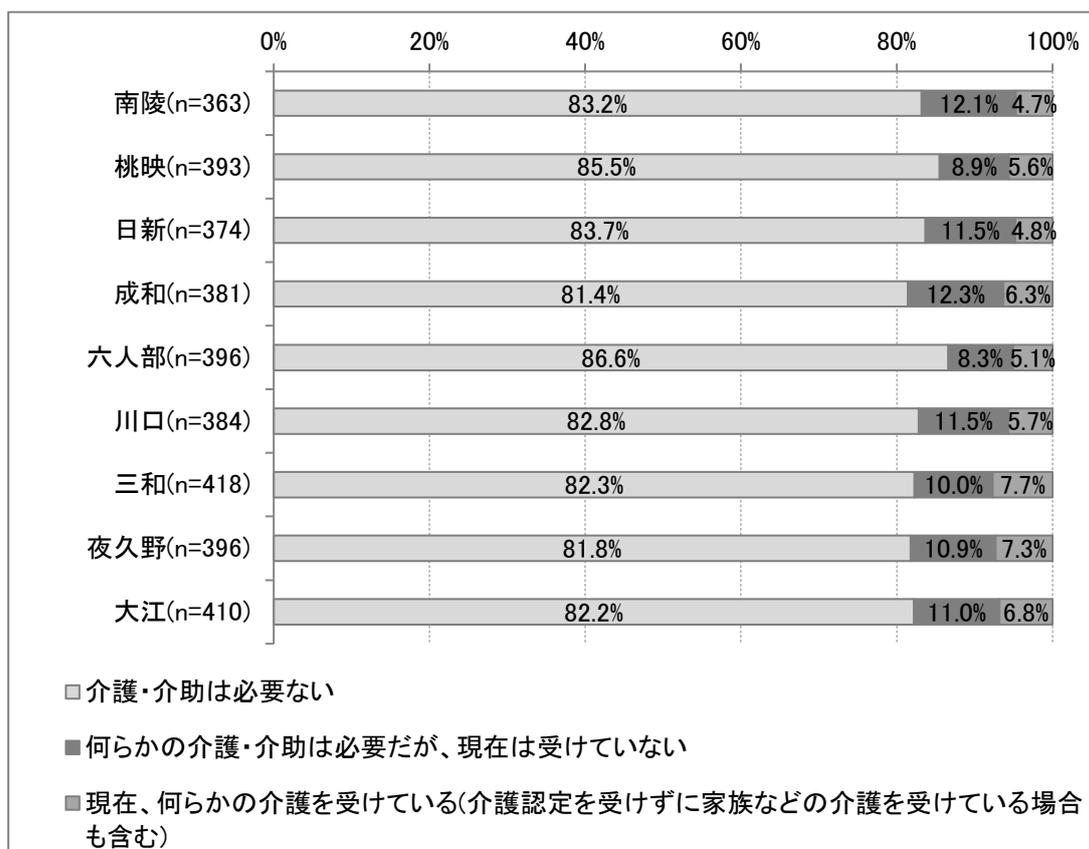
「川口」では「介護・介助は必要ない」が82.8%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が11.5%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.7%となっている。

「三和」では「介護・介助は必要ない」が82.3%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が10.0%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が7.7%となっている。

「夜久野」では「介護・介助は必要ない」が81.8%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が10.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が7.3%となっている。

「大江」では「介護・介助は必要ない」が82.2%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が11.0%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が6.8%となっている。

図表 2-2 日常生活圏域別・介護・介助の必要性（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「ふつう」が48.2%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が32.9%、「大変苦しい」が11.0%となっている。

「桃映」では「ふつう」が55.9%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.8%、「大変苦しい」が10.2%となっている。

「日新」では「ふつう」が48.3%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が34.2%、「大変苦しい」が10.6%となっている。

「成和」では「ふつう」が58.4%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が25.5%、「大変苦しい」が10.8%となっている。

「六人部」では「ふつう」が54.5%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が30.3%、「大変苦しい」が9.8%となっている。

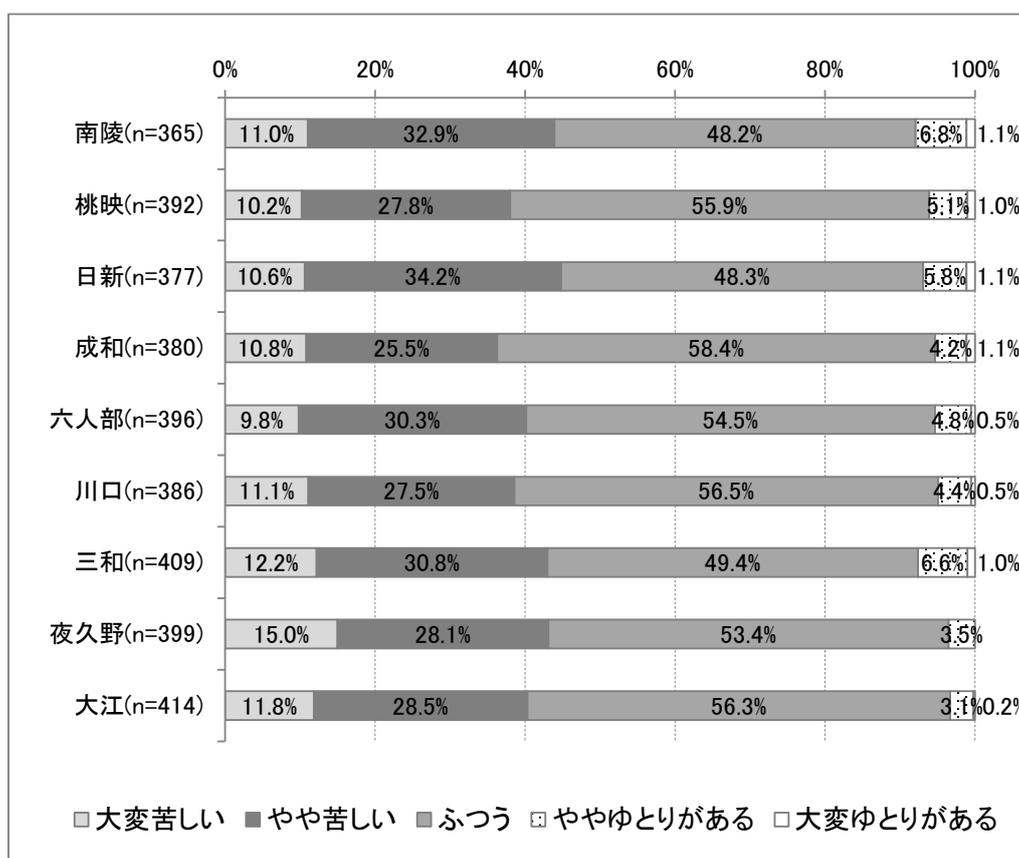
「川口」では「ふつう」が56.5%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.5%、「大変苦しい」が11.1%となっている。

「三和」では「ふつう」が49.4%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が30.8%、「大変苦しい」が12.2%となっている。

「夜久野」では「ふつう」が53.4%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が28.1%、「大変苦しい」が15.0%となっている。

「大江」では「ふつう」が56.3%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が28.5%、「大変苦しい」が11.8%となっている。

図表 2-3 日常生活圏域別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



1.3 からだを動かすことについて

(1) 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.3%、「できない」が20.3%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が51.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.3%、「できない」が20.9%となっている。

「日新」では「できるし、している」が51.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.7%、「できない」が23.4%となっている。

「成和」では「できるし、している」が52.8%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が24.8%、「できるけどしていない」が22.4%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が52.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.8%、「できない」が20.8%となっている。

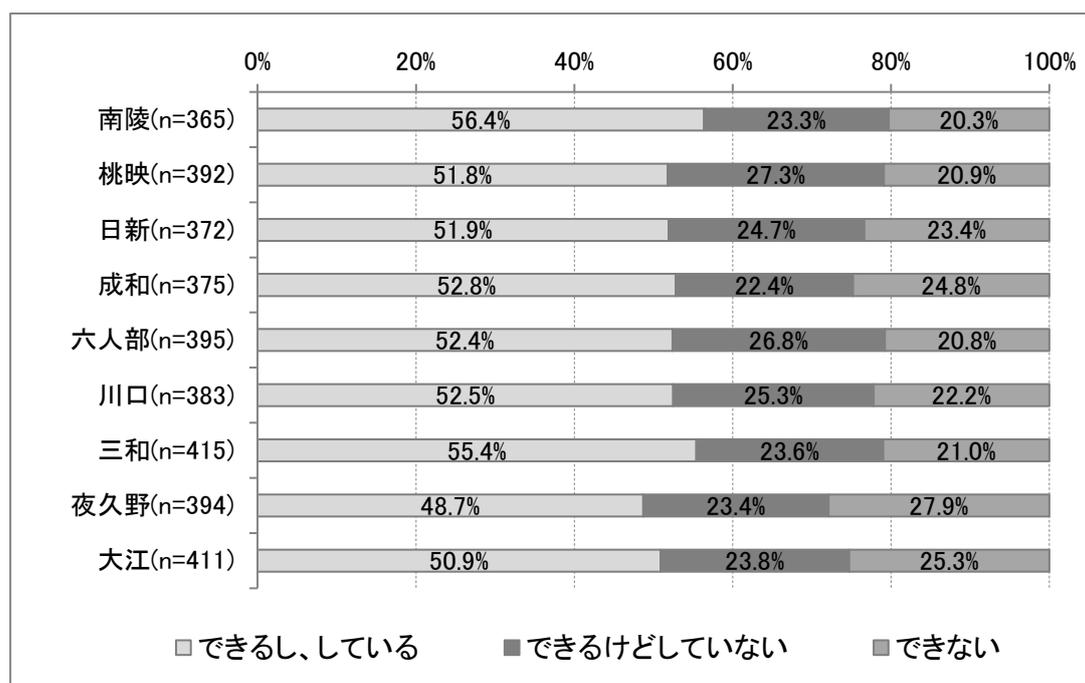
「川口」では「できるし、している」が52.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.3%、「できない」が22.2%となっている。

「三和」では「できるし、している」が55.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.6%、「できない」が21.0%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が48.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が27.9%、「できるけどしていない」が23.4%となっている。

「大江」では「できるし、している」が50.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が25.3%、「できるけどしていない」が23.8%となっている。

図表 3-1 日常生活圏域別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が71.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.6%、「できない」が12.8%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.3%、「できない」が15.2%となっている。

「日新」では「できるし、している」が71.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が17.3%、「できるけどしていない」が11.4%となっている。

「成和」では「できるし、している」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.5%、「できない」が16.9%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が69.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が16.0%、「できるけどしていない」が14.7%となっている。

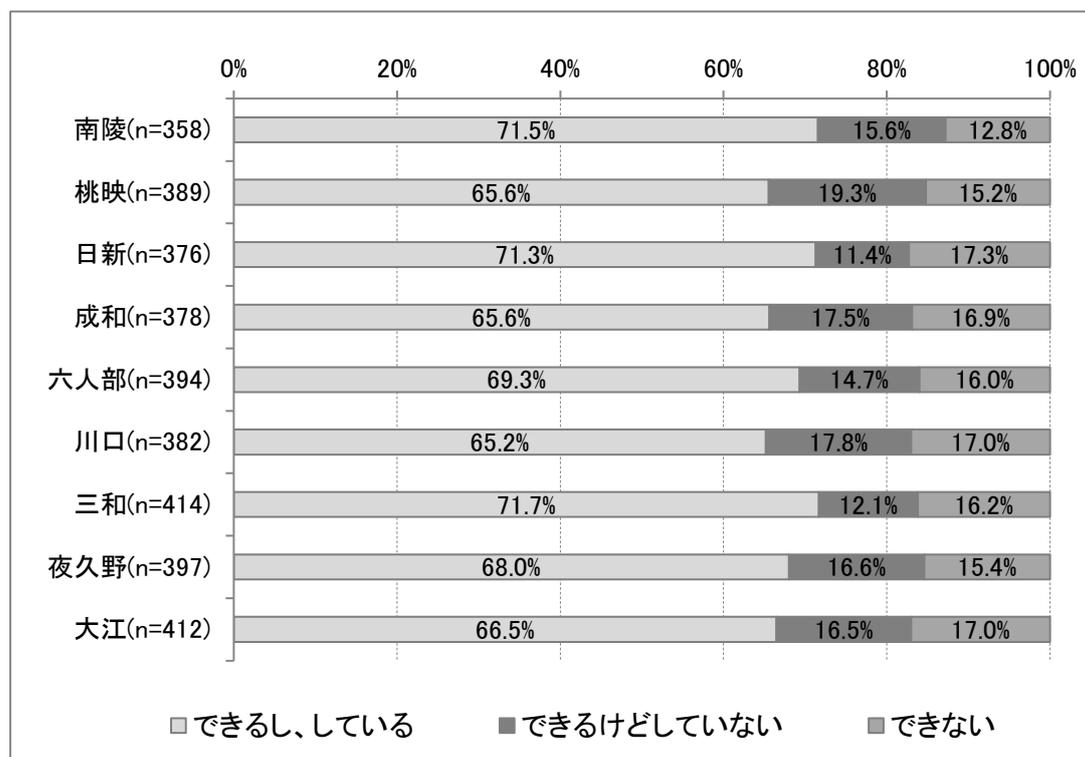
「川口」では「できるし、している」が65.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.8%、「できない」が17.0%となっている。

「三和」では「できるし、している」が71.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が16.2%、「できるけどしていない」が12.1%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.6%、「できない」が15.4%となっている。

「大江」では「できるし、している」が66.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が17.0%、「できるけどしていない」が16.5%となっている。

図表 3-2 日常生活圏域別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・15分位続けての歩行

15分位続けての歩行を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が69.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.0%、「できない」が7.9%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が68.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.6%、「できない」が10.2%となっている。

「日新」では「できるし、している」が62.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.4%、「できない」が13.0%となっている。

「成和」では「できるし、している」が66.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.3%、「できない」が13.4%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が66.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.1%、「できない」が8.5%となっている。

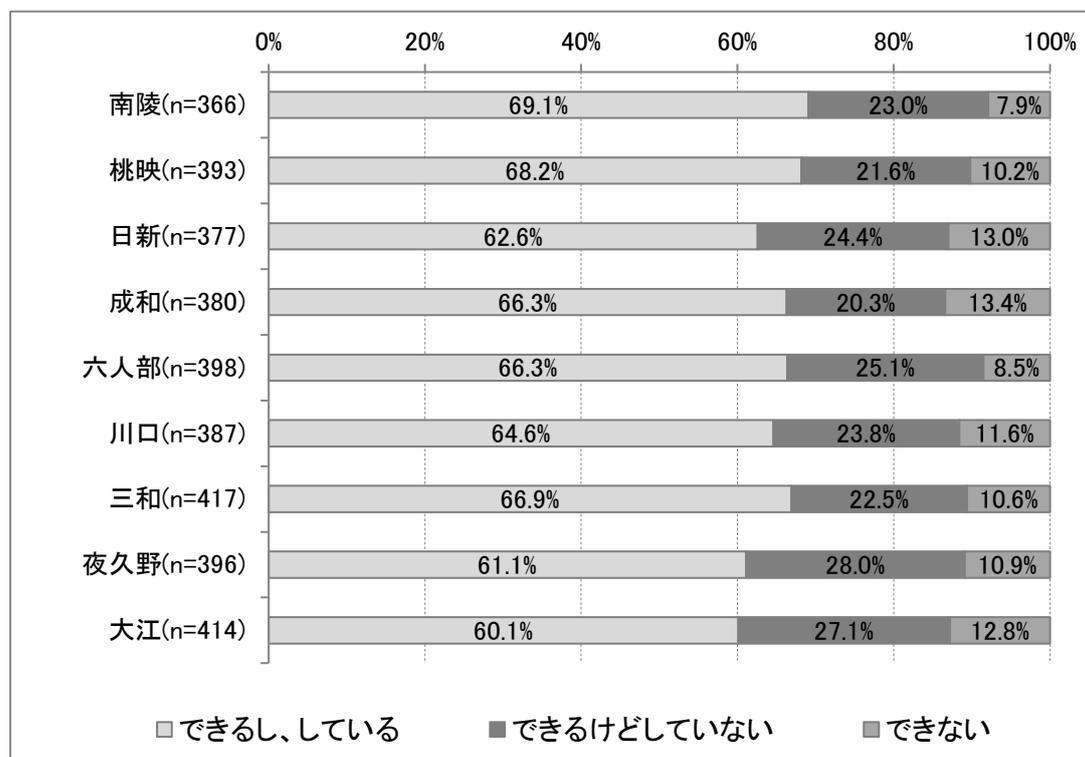
「川口」では「できるし、している」が64.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.8%、「できない」が11.6%となっている。

「三和」では「できるし、している」が66.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.5%、「できない」が10.6%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が61.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が28.0%、「できない」が10.9%となっている。

「大江」では「できるし、している」が60.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.1%、「できない」が12.8%となっている。

図表 3-3 日常生活圏域別・15分位続けての歩行（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「ない」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が27.5%、「何度もある」が11.0%となっている。

「桃映」では「ない」が64.9%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が22.6%、「何度もある」が12.5%となっている。

「日新」では「ない」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が26.3%、「何度もある」が14.4%となっている。

「成和」では「ない」が58.0%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が29.5%、「何度もある」が12.5%となっている。

「六人部」では「ない」が60.6%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が29.0%、「何度もある」が10.4%となっている。

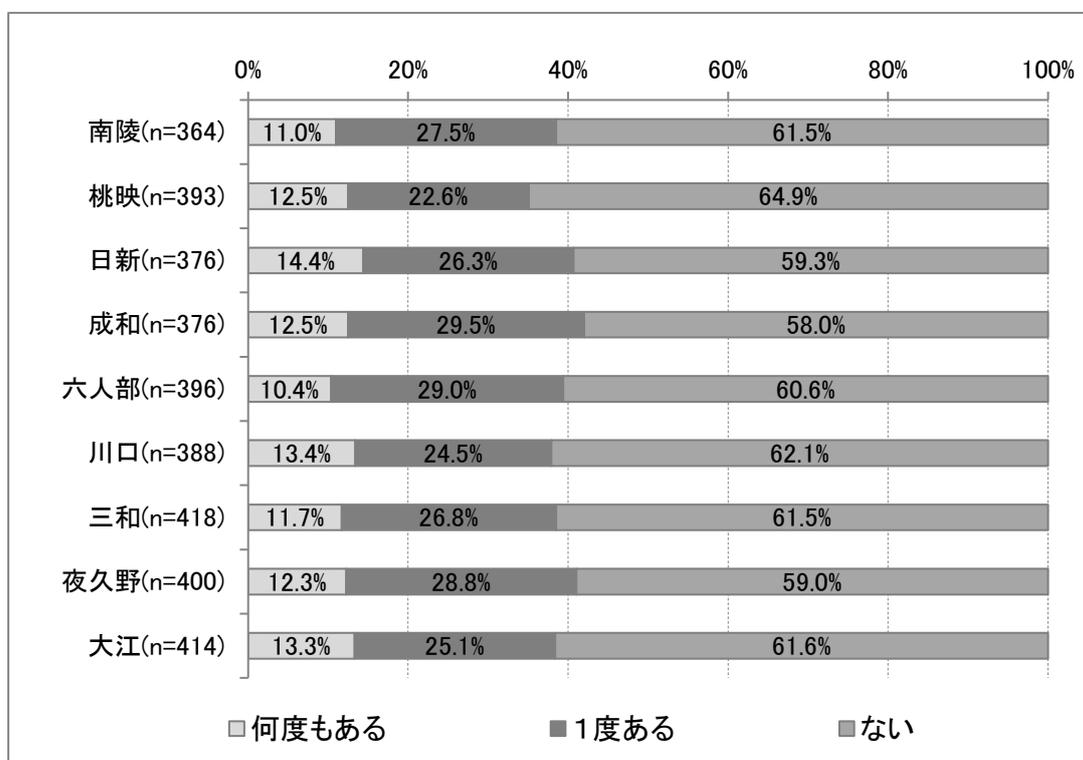
「川口」では「ない」が62.1%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が24.5%、「何度もある」が13.4%となっている。

「三和」では「ない」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が26.8%、「何度もある」が11.7%となっている。

「夜久野」では「ない」が59.0%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が28.8%、「何度もある」が12.3%となっている。

「大江」では「ない」が61.6%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が25.1%、「何度もある」が13.3%となっている。

図表 3-4 日常生活圏域別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「やや不安である」が44.6%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が24.2%、「不安でない」が16.3%となっている。

「桃映」では「やや不安である」が41.1%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が25.6%、「とても不安である」が19.8%となっている。

「日新」では「やや不安である」が43.6%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が25.0%、「とても不安である」が19.1%となっている。

「成和」では「やや不安である」が48.0%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が21.6%、「とても不安である」が19.0%となっている。

「六人部」では「やや不安である」が46.3%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が22.8%、「とても不安である」が17.5%となっている。

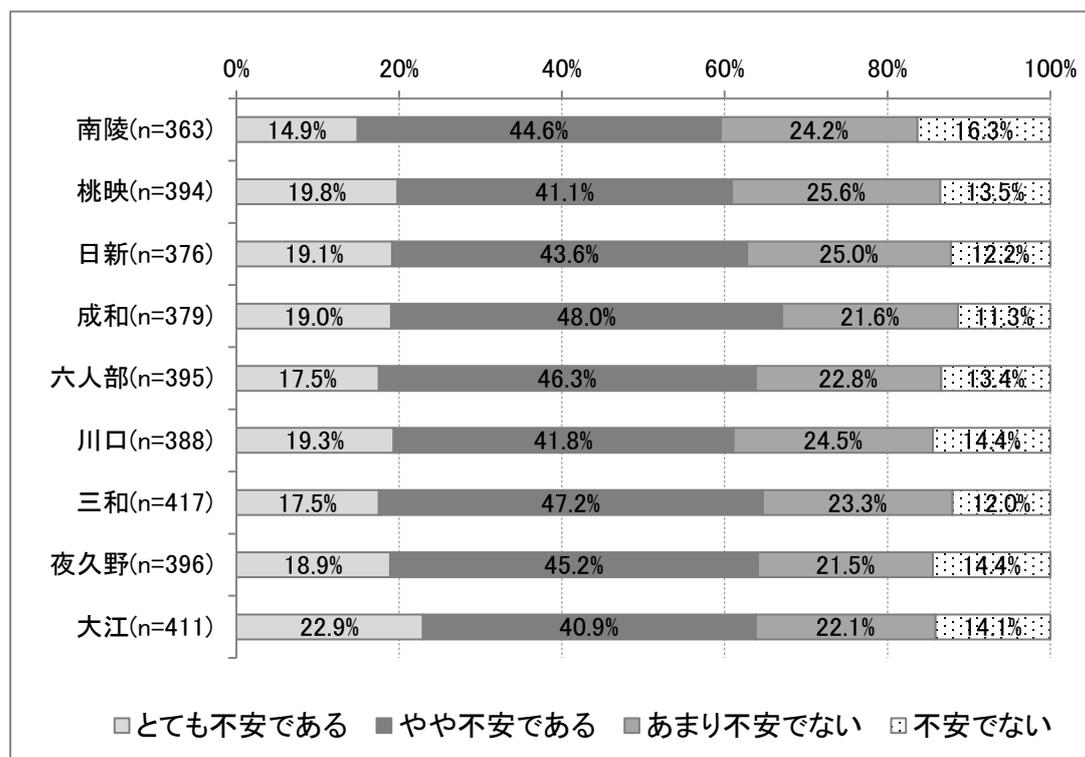
「川口」では「やや不安である」が41.8%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が24.5%、「とても不安である」が19.3%となっている。

「三和」では「やや不安である」が47.2%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が23.3%、「とても不安である」が17.5%となっている。

「夜久野」では「やや不安である」が45.2%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が21.5%、「とても不安である」が18.9%となっている。

「大江」では「やや不安である」が40.9%と最も割合が高く、次いで「とても不安である」が22.9%、「あまり不安でない」が22.1%となっている。

図表 3-5 日常生活圏域別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・外出頻度

外出頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「週5回以上」が48.6%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が38.5%、「週1回」が8.5%となっている。

「桃映」では「週5回以上」が46.5%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が38.4%、「週1回」が9.7%となっている。

「日新」では「週2~4回」が42.5%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が39.3%、「週1回」が12.7%となっている。

「成和」では「週5回以上」が42.1%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が38.6%、「週1回」が14.3%となっている。

「六人部」では「週2~4回」が41.2%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が39.4%、「週1回」が14.6%となっている。

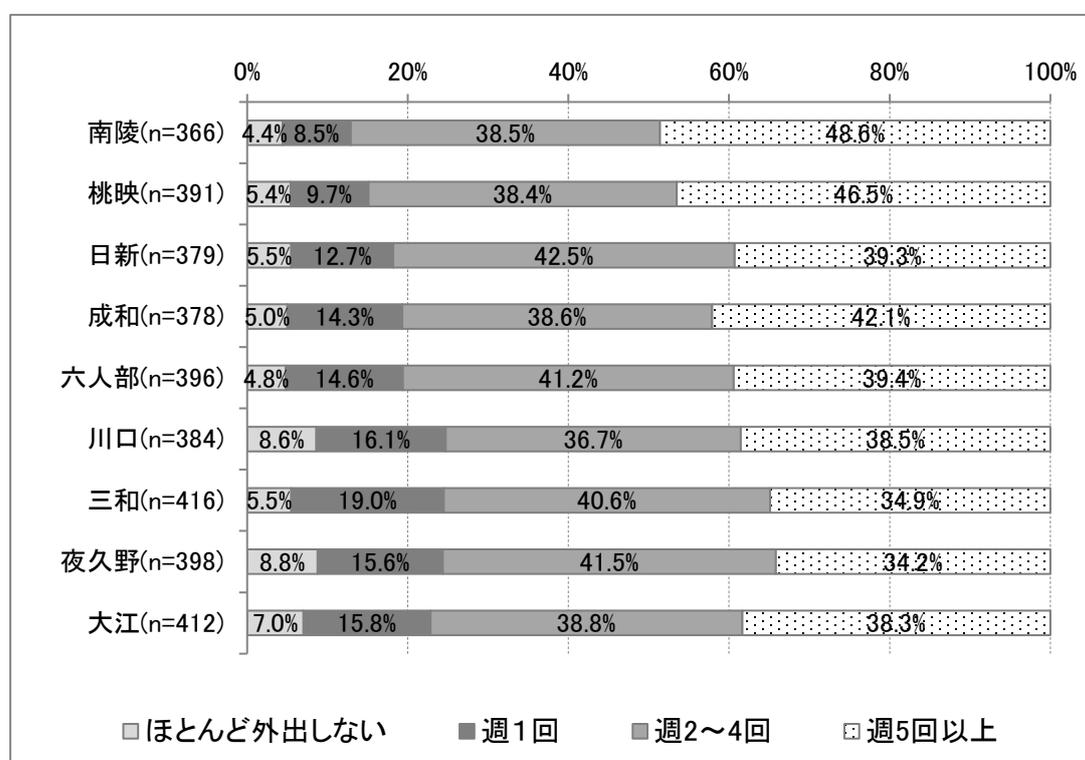
「川口」では「週5回以上」が38.5%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が36.7%、「週1回」が16.1%となっている。

「三和」では「週2~4回」が40.6%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が34.9%、「週1回」が19.0%となっている。

「夜久野」では「週2~4回」が41.5%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が34.2%、「週1回」が15.6%となっている。

「大江」では「週2~4回」が38.8%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が38.3%、「週1回」が15.8%となっている。

図表 3-6 日常生活圏域別・外出頻度（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「減っていない」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が33.1%、「減っている」が28.1%となっている。

「桃映」では「減っていない」が39.6%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」、「あまり減っていない」が28.2%、「とても減っている」が4.1%となっている。

「日新」では「あまり減っていない」が33.6%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が32.3%、「減っている」が28.6%となっている。

「成和」では「あまり減っていない」が38.3%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が30.6%、「減っている」が26.9%となっている。

「六人部」では「減っていない」が36.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が32.9%、「減っている」が26.1%となっている。

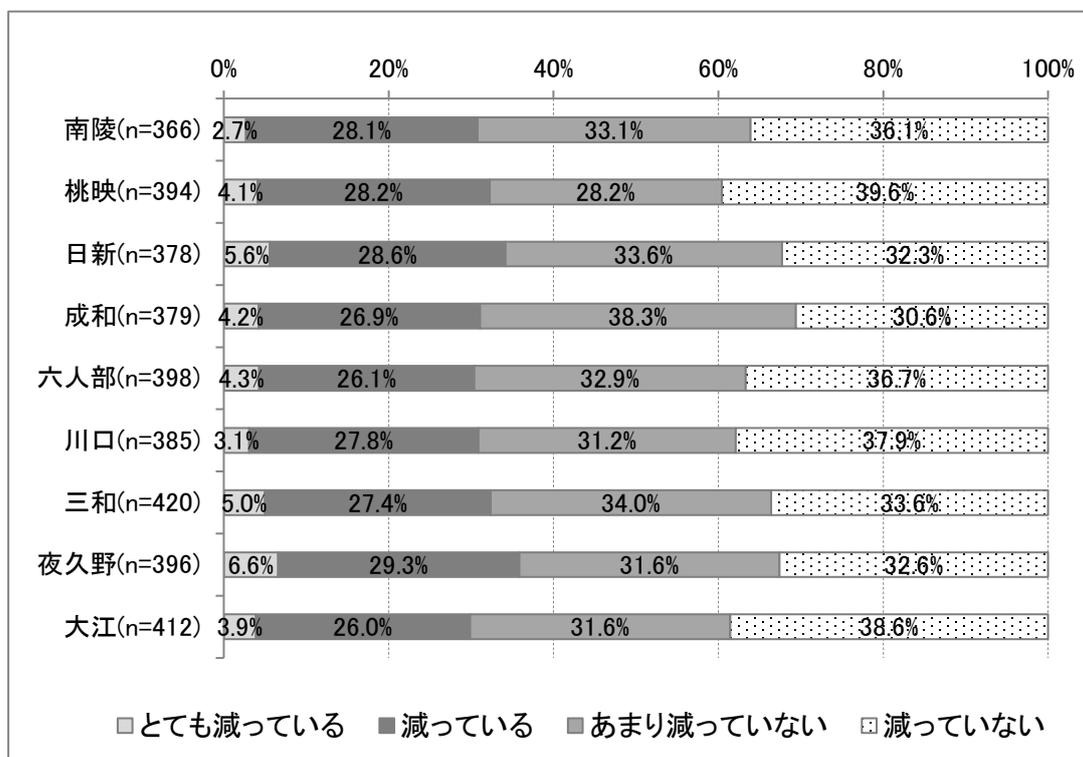
「川口」では「減っていない」が37.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が31.2%、「減っている」が27.8%となっている。

「三和」では「あまり減っていない」が34.0%ともっとも割合が高く、次いで「減っていない」が33.6%、「減っている」が27.4%となっている。

「夜久野」では「減っていない」が32.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が31.6%、「減っている」が29.3%となっている。

「大江」では「減っていない」が38.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が31.6%、「減っている」が26.0%となっている。

図表 3-7 日常生活圏域別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



1.4 食べることについて

(1) 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「18.5以上25.0未満」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が21.4%、「18.5未満」が11.0%となっている。

「桃映」では「18.5以上25.0未満」が74.9%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が15.9%、「18.5未満」が9.1%となっている。

「日新」では「18.5以上25.0未満」が72.6%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が20.5%、「18.5未満」が6.9%となっている。

「成和」では「18.5以上25.0未満」が74.9%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が14.7%、「18.5未満」が10.4%となっている。

「六人部」では「18.5以上25.0未満」が72.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.8%、「18.5未満」が8.1%となっている。

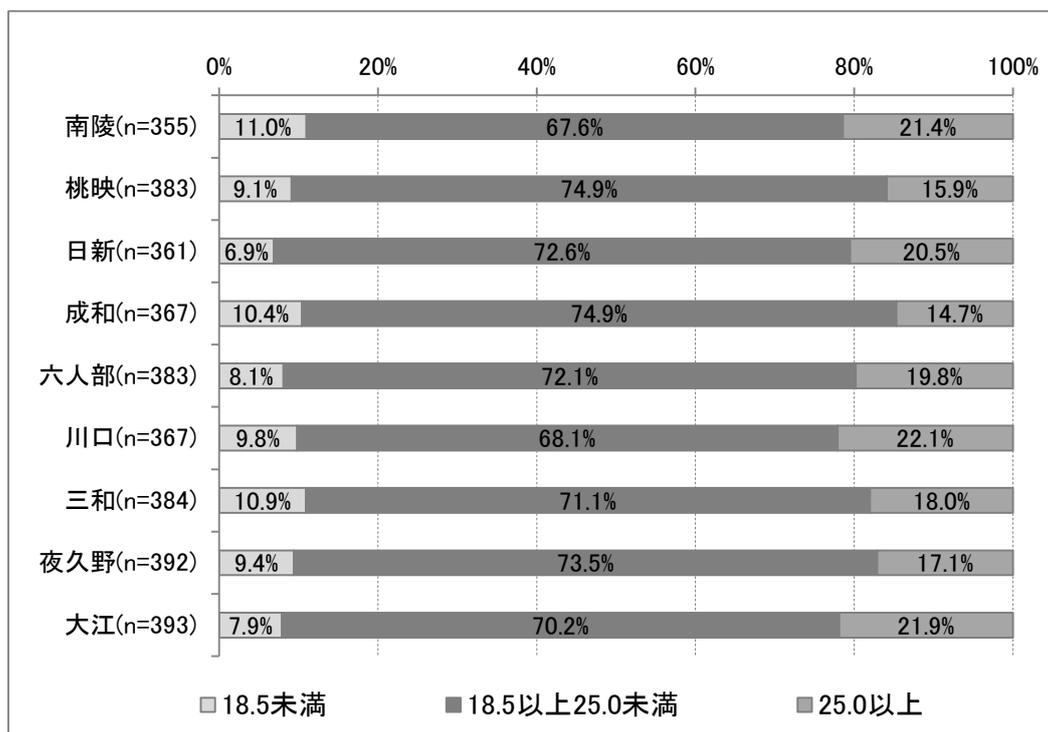
「川口」では「18.5以上25.0未満」が68.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が22.1%、「18.5未満」が9.8%となっている。

「三和」では「18.5以上25.0未満」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が18.0%、「18.5未満」が10.9%となっている。

「夜久野」では「18.5以上25.0未満」が73.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が17.1%、「18.5未満」が9.4%となっている。

「大江」では「18.5以上25.0未満」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が21.9%、「18.5未満」が7.9%となっている。

図表 4-1 日常生活圏域別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が63.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が36.9%となっている。

「桃映」では「いいえ」が67.6%と最も割合が高く、次いで「はい」が32.4%となっている。

「日新」では「いいえ」が62.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が37.6%となっている。

「成和」では「いいえ」が65.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が34.5%となっている。

「六人部」では「いいえ」が62.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が37.1%となっている。

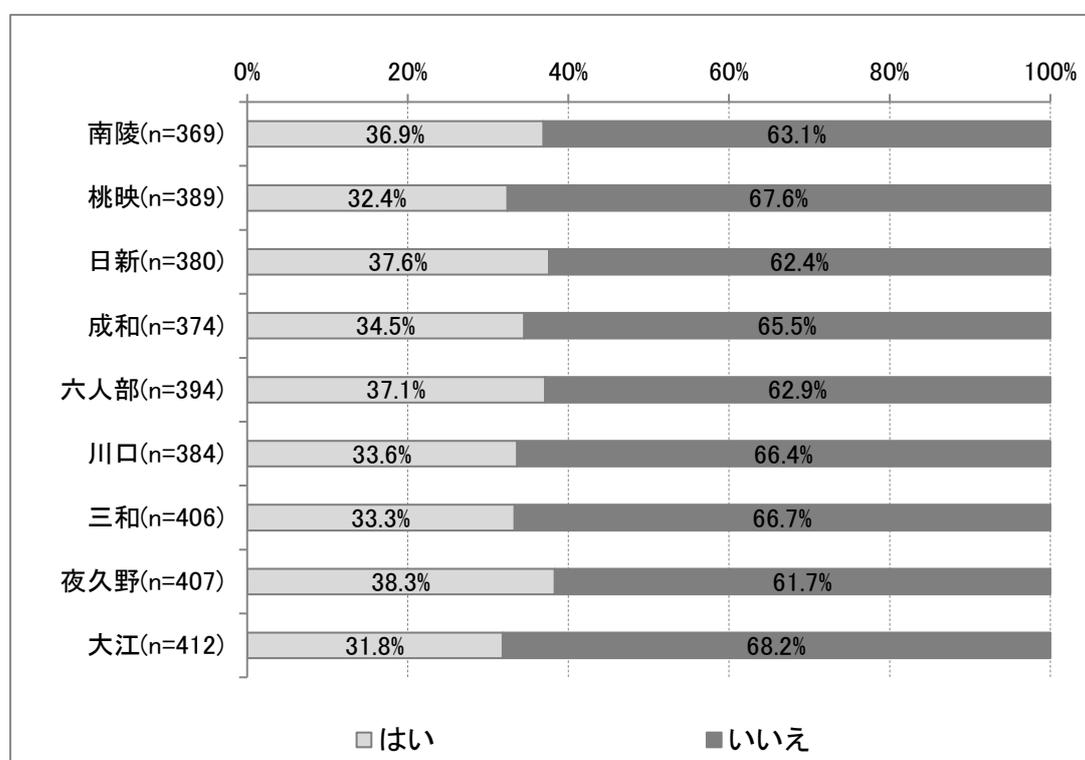
「川口」では「いいえ」が66.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が33.6%となっている。

「三和」では「いいえ」が66.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が33.3%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が61.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が38.3%となっている。

「大江」では「いいえ」が68.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が31.8%となっている。

図表 4-2 日常生活圏域別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が65.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.3%となっている。

「桃映」では「いいえ」が64.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.2%となっている。

「日新」では「いいえ」が62.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が37.6%となっている。

「成和」では「いいえ」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.6%となっている。

「六人部」では「いいえ」が69.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.4%となっている。

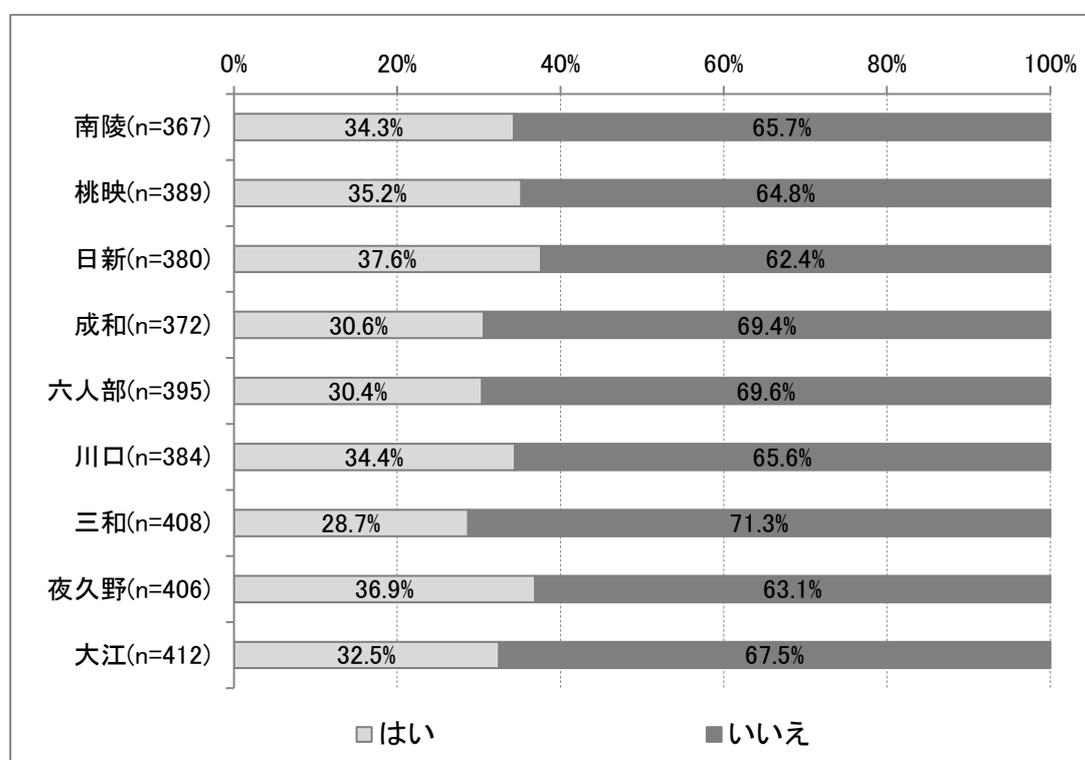
「川口」では「いいえ」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.4%となっている。

「三和」では「いいえ」が71.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.7%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が63.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.9%となっている。

「大江」では「いいえ」が67.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.5%となっている。

図表 4-3 ★日常生活圏域別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.4%となっている。

「桃映」では「いいえ」が69.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.4%となっている。

「日新」では「いいえ」が67.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.9%となっている。

「成和」では「いいえ」が68.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.3%となっている。

「六人部」では「いいえ」が68.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.7%となっている。

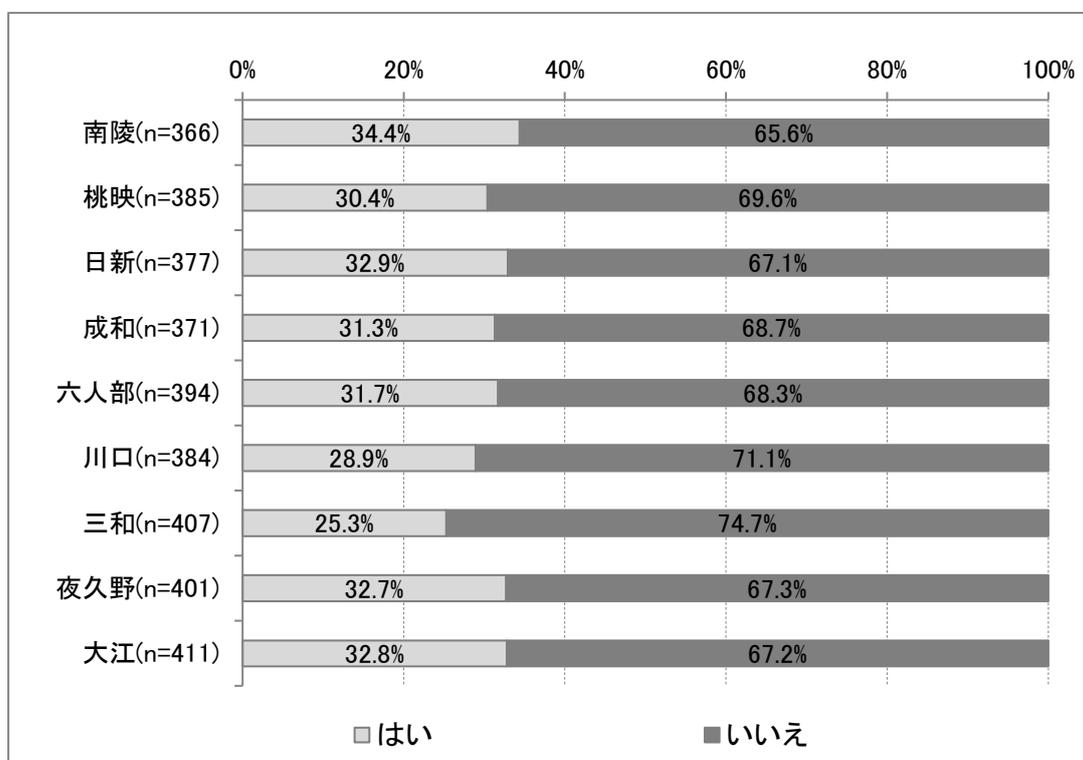
「川口」では「いいえ」が71.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が28.9%となっている。

「三和」では「いいえ」が74.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.3%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.7%となっている。

「大江」では「いいえ」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.8%となっている。

図表 4-4 ★日常生活圏域別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.7%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.8%となっている。

「桃映」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が32.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.8%となっている。

「日新」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が37.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が33.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.5%となっている。

「成和」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が40.8%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が15.7%となっている。

「六人部」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が43.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が26.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.8%となっている。

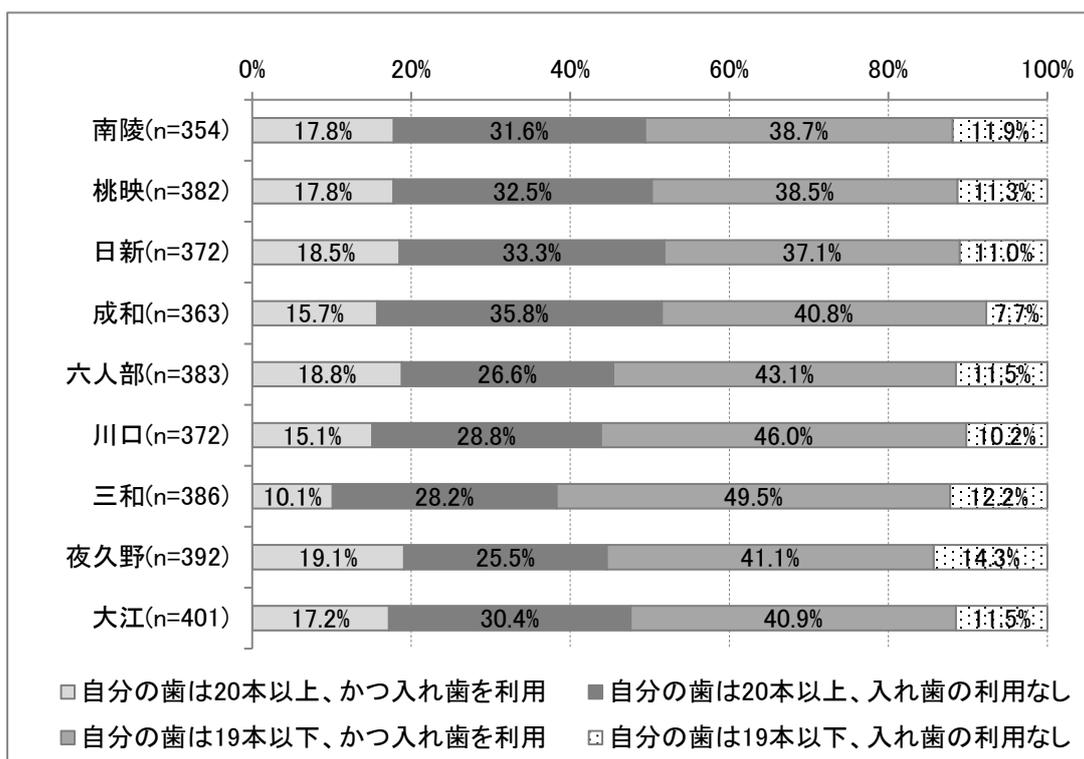
「川口」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が46.0%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が28.8%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が15.1%となっている。

「三和」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が49.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が28.2%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が12.2%となっている。

「夜久野」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が41.1%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が25.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が19.1%となっている。

「大江」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が40.9%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が30.4%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.2%となっている。

図表 4-5 日常生活圏域別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が84.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が16.0%となっている。

「桃映」では「いいえ」が89.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.6%となっている。

「日新」では「いいえ」が85.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が14.6%となっている。

「成和」では「いいえ」が85.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が14.2%となっている。

「六人部」では「いいえ」が86.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.6%となっている。

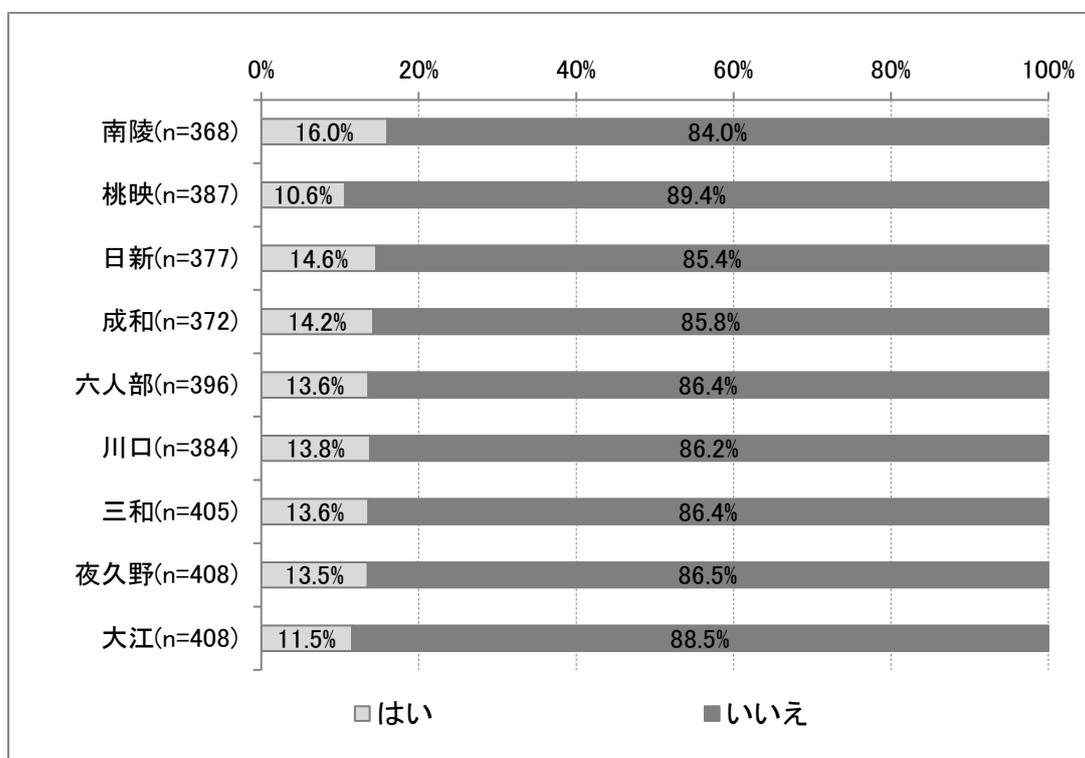
「川口」では「いいえ」が86.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.8%となっている。

「三和」では「いいえ」が86.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.6%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が86.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.5%となっている。

「大江」では「いいえ」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が11.5%となっている。

図表 4-6 ★日常生活圏域別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「毎日ある」が52.5%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が15.6%、「月に何度かある」が13.1%となっている。

「桃映」では「毎日ある」が52.6%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が15.9%、「月に何度かある」が13.6%となっている。

「日新」では「毎日ある」が62.4%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が13.0%、「月に何度かある」が11.6%となっている。

「成和」では「毎日ある」が58.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が12.9%、「年に何度かある」が12.6%となっている。

「六人部」では「毎日ある」が53.8%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が16.7%、「月に何度かある」が13.1%となっている。

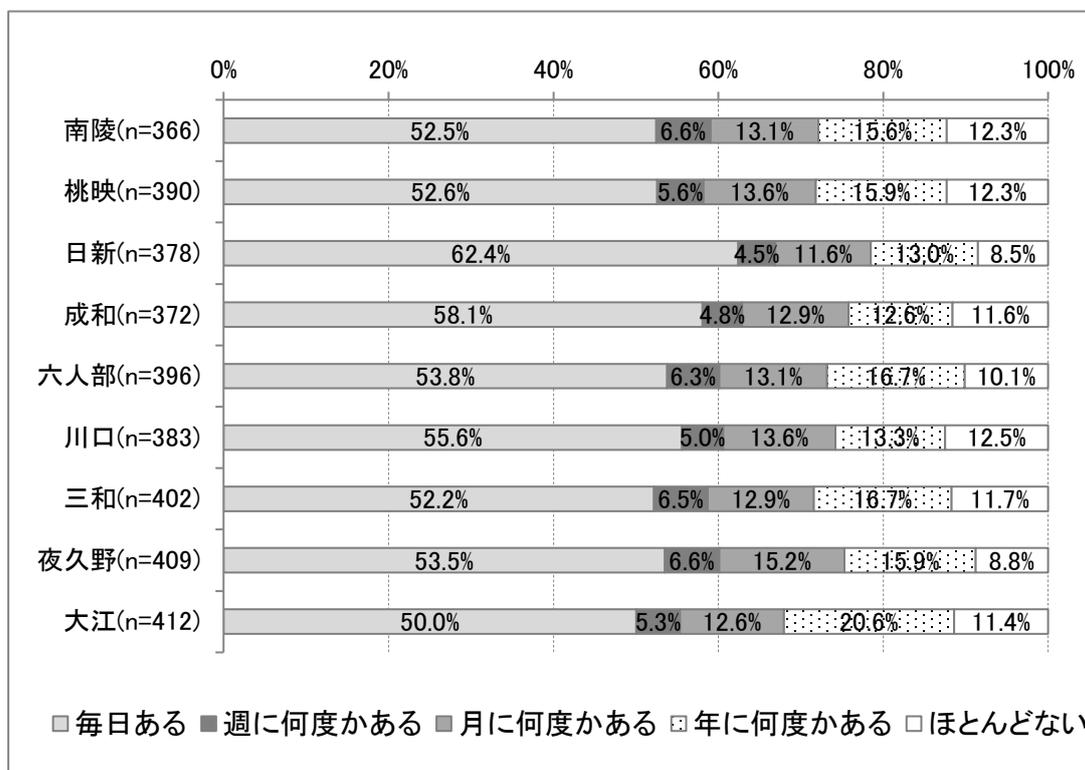
「川口」では「毎日ある」が55.6%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が13.6%、「年に何度かある」が13.3%となっている。

「三和」では「毎日ある」が52.2%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が16.7%、「月に何度かある」が12.9%となっている。

「夜久野」では「毎日ある」が53.5%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が15.9%、「月に何度かある」が15.2%となっている。

「大江」では「毎日ある」が50.0%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が20.6%、「月に何度かある」が12.6%となっている。

図表 4-7 日常生活圏域別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



1.5 毎日の生活について

(1) 日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が51.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が48.6%となっている。

「桃映」では「はい」が51.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.2%となっている。

「日新」では「いいえ」が51.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が48.7%となっている。

「成和」では「はい」が54.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.6%となっている。

「六人部」では「いいえ」が50.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が49.1%となっている。

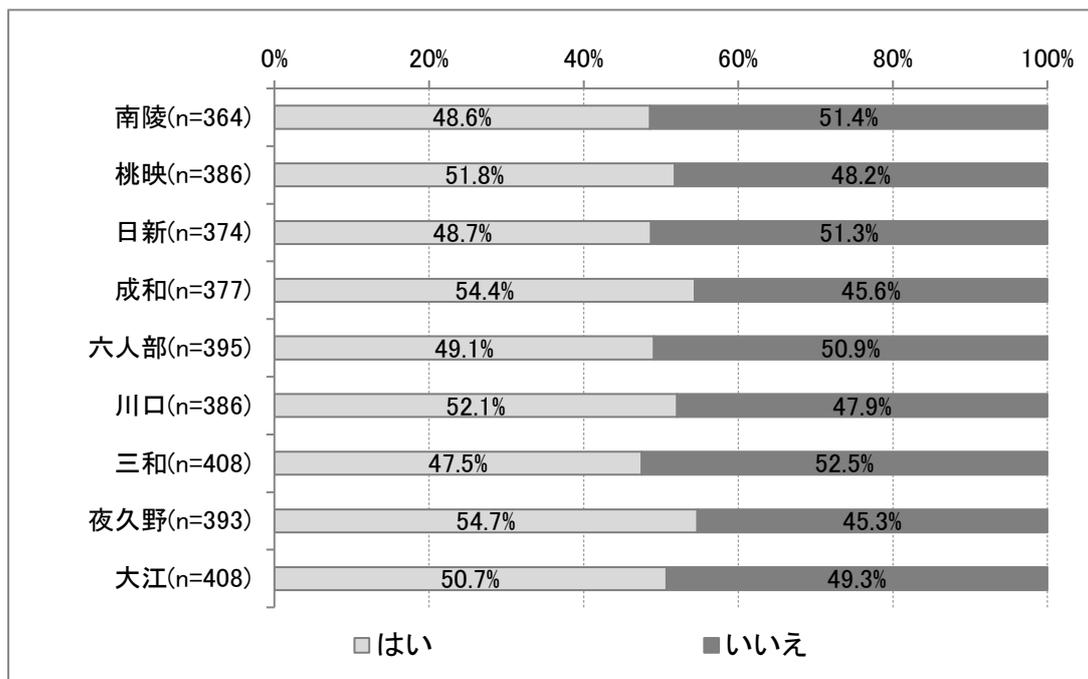
「川口」では「はい」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が47.9%となっている。

「三和」では「いいえ」が52.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が47.5%となっている。

「夜久野」では「はい」が54.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が45.3%となっている。

「大江」では「はい」が50.7%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.3%となっている。

図表 5-1 日常生活圏域別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が66.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.7%、「できない」が7.4%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が77.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.7%、「できない」が6.8%となっている。

「日新」では「できるし、している」が71.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.3%、「できない」が9.5%となっている。

「成和」では「できるし、している」が72.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.4%、「できない」が9.8%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が74.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.1%、「できない」が5.6%となっている。

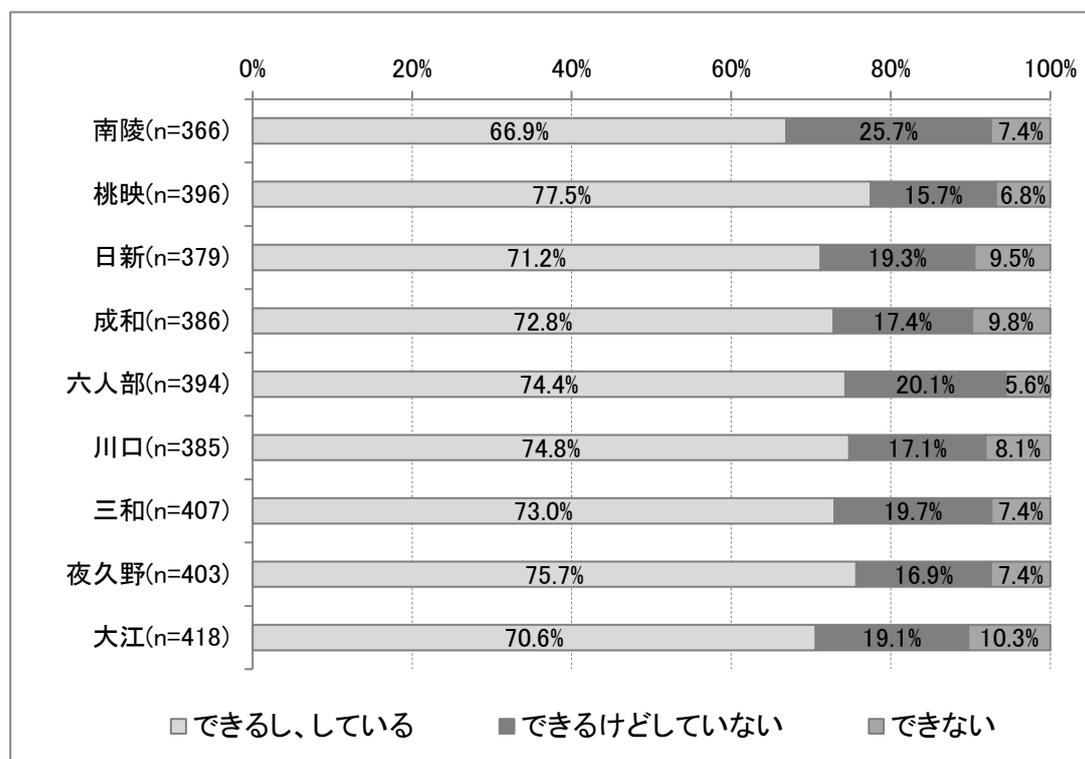
「川口」では「できるし、している」が74.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%、「できない」が8.1%となっている。

「三和」では「できるし、している」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.7%、「できない」が7.4%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が75.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.9%、「できない」が7.4%となっている。

「大江」では「できるし、している」が70.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.1%、「できない」が10.3%となっている。

図表 5-2 日常生活圏域別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が83.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.5%、「できない」が5.1%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が85.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.6%、「できない」が3.8%となっている。

「日新」では「できるし、している」が81.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.8%、「できない」が6.0%となっている。

「成和」では「できるし、している」が84.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が4.7%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が84.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.4%、「できない」が3.3%となっている。

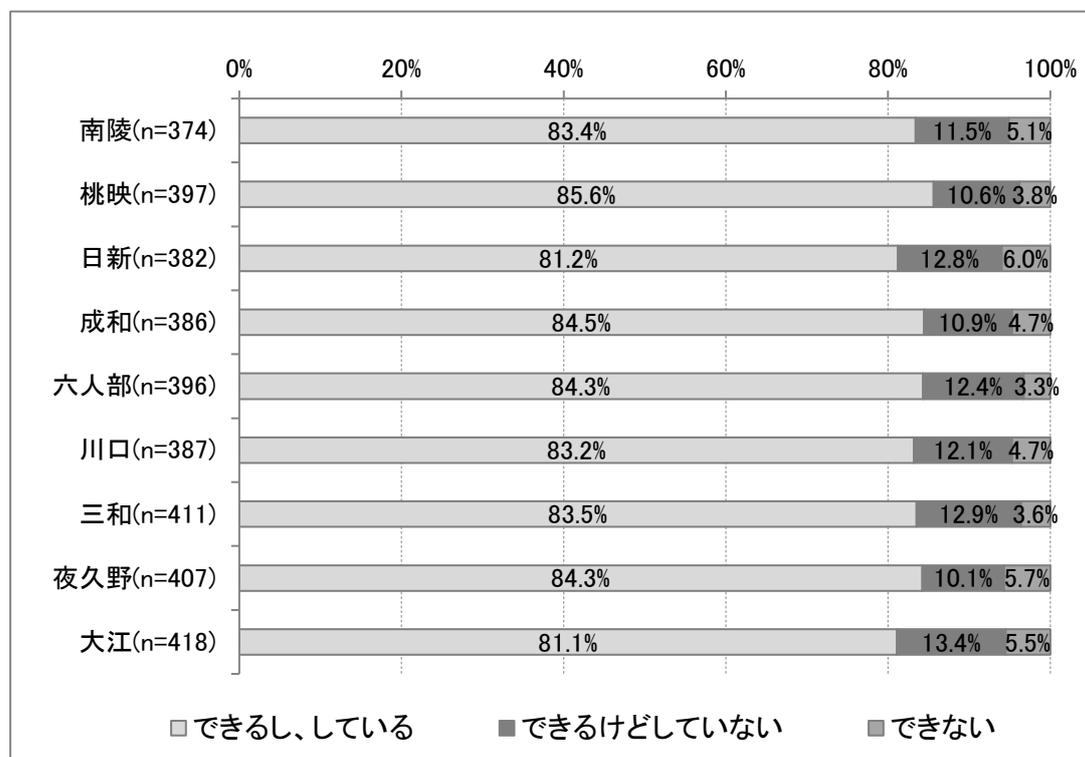
「川口」では「できるし、している」が83.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.1%、「できない」が4.7%となっている。

「三和」では「できるし、している」が83.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が3.6%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が84.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.1%、「できない」が5.7%となっている。

「大江」では「できるし、している」が81.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.4%、「できない」が5.5%となっている。

図表 5-3 日常生活圏域別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・食事の用意

食事の用意を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が67.7%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.4%、「できない」が11.8%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が71.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.1%、「できない」が8.8%となっている。

「日新」では「できるし、している」が66.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.3%、「できない」が14.6%となっている。

「成和」では「できるし、している」が67.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.8%、「できない」が9.6%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が67.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.3%、「できない」が8.8%となっている。

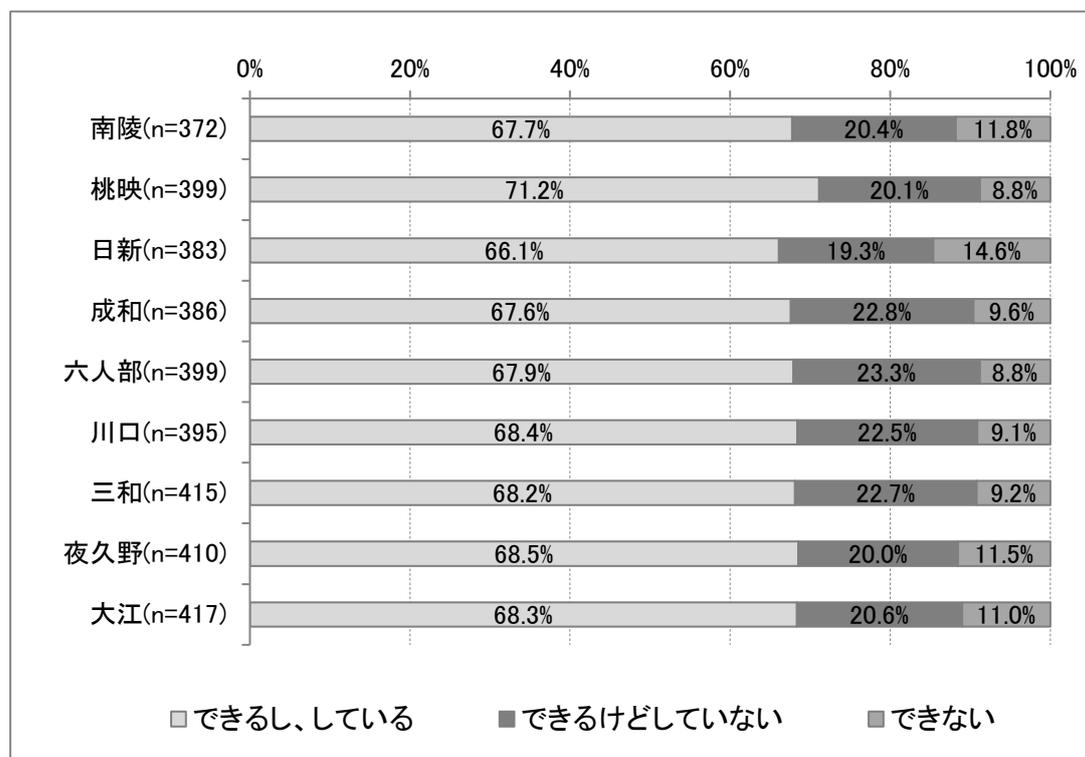
「川口」では「できるし、している」が68.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.5%、「できない」が9.1%となっている。

「三和」では「できるし、している」が68.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.7%、「できない」が9.2%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が68.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.0%、「できない」が11.5%となっている。

「大江」では「できるし、している」が68.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.6%、「できない」が11.0%となっている。

図表 5-4 日常生活圏域別・食事の用意（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・請求書の支払い

請求書の支払いを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が82.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.0%、「できない」が4.0%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が86.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.8%、「できない」が3.8%となっている。

「日新」では「できるし、している」が81.5%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が4.9%となっている。

「成和」では「できるし、している」が82.7%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が4.4%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が84.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.6%、「できない」が2.0%となっている。

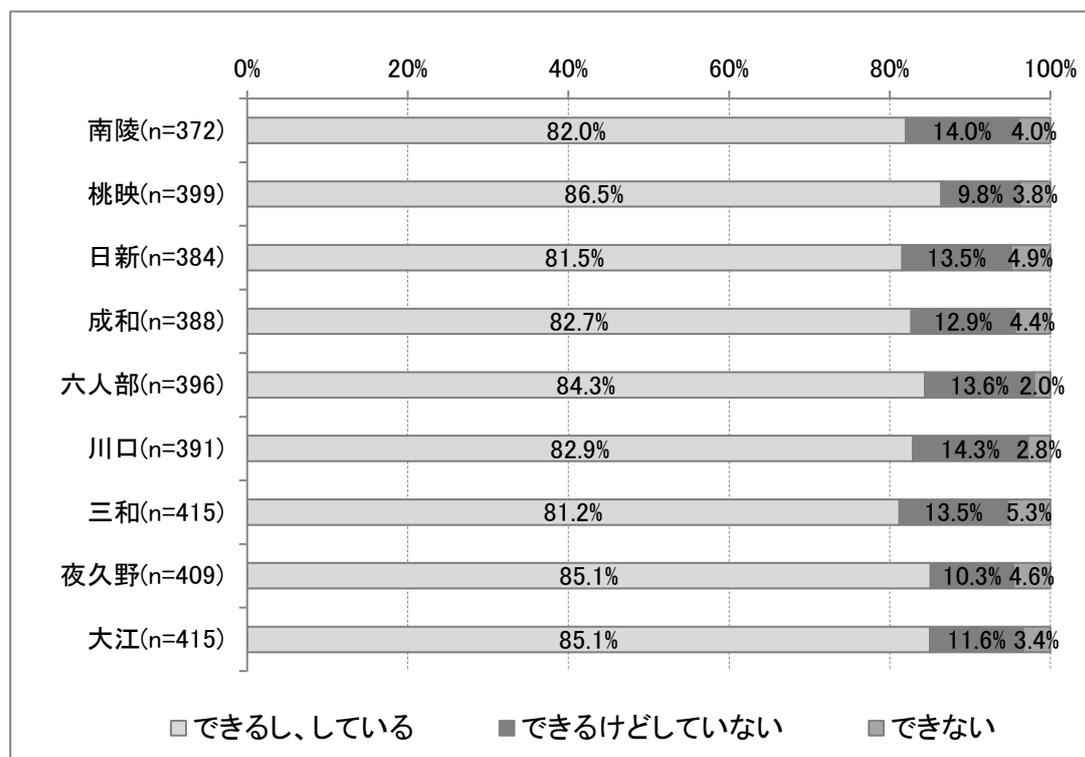
「川口」では「できるし、している」が82.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.3%、「できない」が2.8%となっている。

「三和」では「できるし、している」が81.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が5.3%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が85.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.3%、「できない」が4.6%となっている。

「大江」では「できるし、している」が85.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.6%、「できない」が3.4%となっている。

図表 5-5 日常生活圏域別・請求書の支払い（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「できるし、している」が84.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.9%、「できない」が5.2%となっている。

「桃映」では「できるし、している」が85.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.5%、「できない」が5.5%となっている。

「日新」では「できるし、している」が80.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.7%、「できない」が5.2%となっている。

「成和」では「できるし、している」が85.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が8.6%、「できない」が6.2%となっている。

「六人部」では「できるし、している」が87.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.7%、「できない」が2.2%となっている。

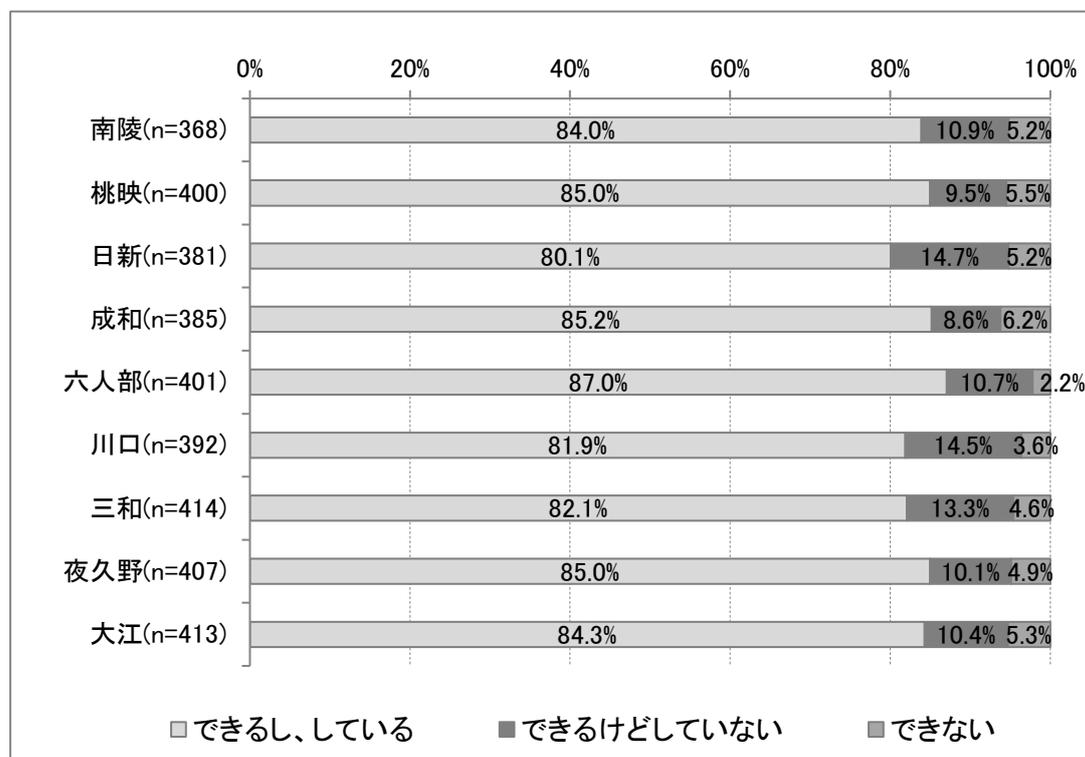
川口」では「できるし、している」が81.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.5%、「できない」が3.6%となっている。

「三和」では「できるし、している」が82.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が4.6%となっている。

「夜久野」では「できるし、している」が85.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.1%、「できない」が4.9%となっている。

「大江」では「できるし、している」が84.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が10.4%、「できない」が5.3%となっている。

図表 5-6 日常生活圏域別・預貯金の出し入れ（単数回答）



1.6 地域での活動について

(1) 日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が87.5%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が5.7%、「月1～3回」が2.9%となっている。

「桃映」では「参加していない」が81.7%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が8.8%、「月1～3回」が4.6%となっている。

「日新」では「参加していない」が82.4%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が6.8%、「年に数回」が6.1%となっている。

「成和」では「参加していない」が85.9%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が6.7%、「月1～3回」が4.7%となっている。

「六人部」では「参加していない」が79.1%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が9.2%、「月1～3回」が8.2%となっている。

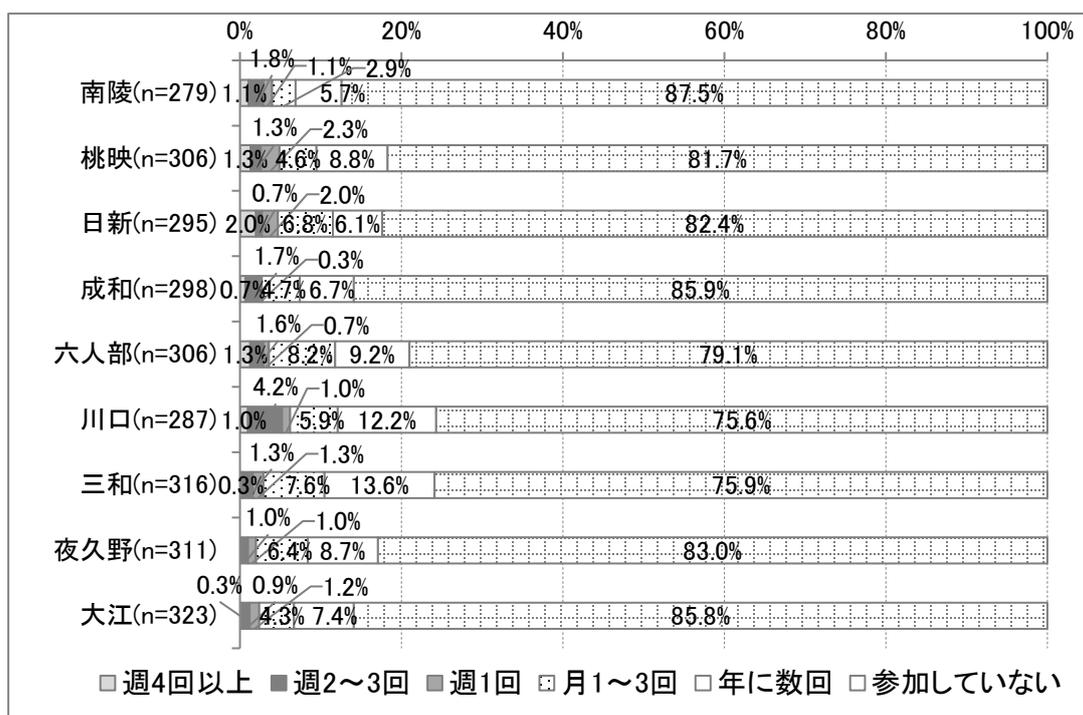
「川口」では「参加していない」が75.6%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が12.2%、「月1～3回」が5.9%となっている。

「三和」では「参加していない」が75.9%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が13.6%、「月1～3回」が7.6%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が83.0%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が8.7%、「月1～3回」が6.4%となっている。

「大江」では「参加していない」が85.8%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が7.4%、「月1～3回」が4.3%となっている。

図表 6-1 日常生活圏域別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が72.5%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が10.1%、「週2～3回」が7.0%となっている。

「桃映」では「参加していない」が65.0%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が11.0%、「週1回」が7.7%となっている。

「日新」では「参加していない」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が9.7%、「年に数回」が5.5%となっている。

「成和」では「参加していない」が71.9%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が8.5%、「週1回」が7.5%となっている。

「六人部」では「参加していない」が72.6%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が8.4%、「週1回」、「年に数回」が6.8%となっている。

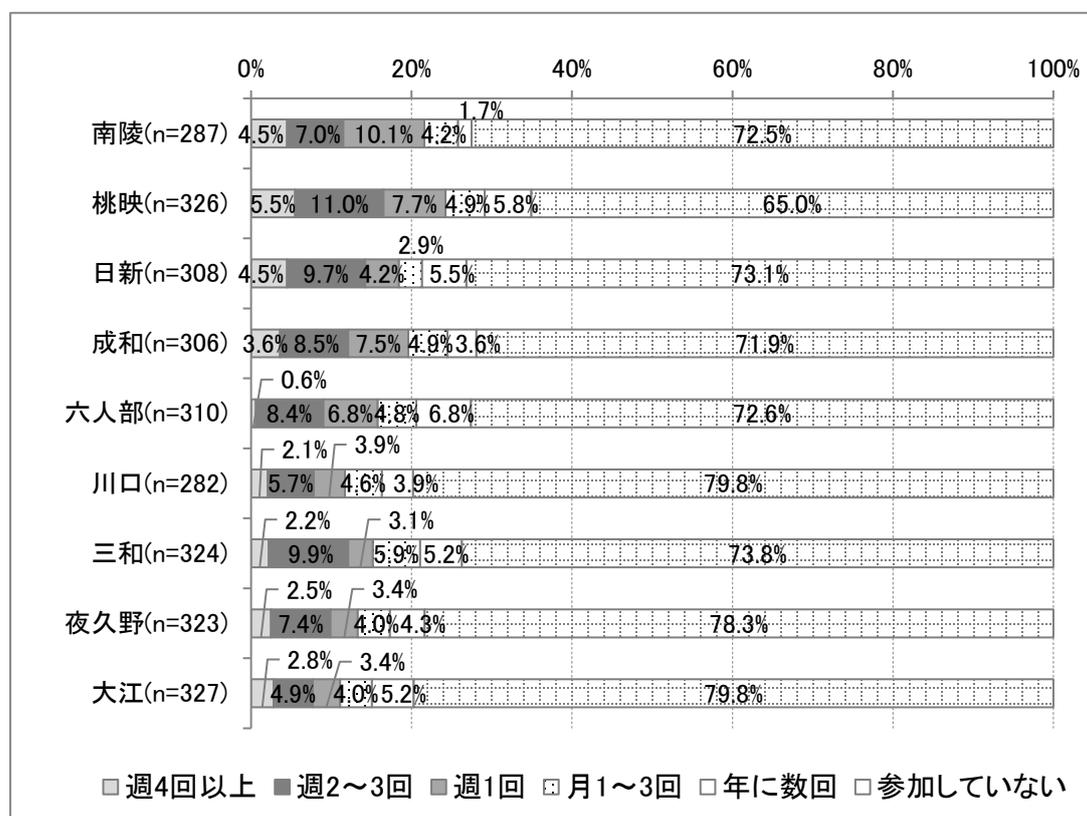
「川口」では「参加していない」が79.8%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が5.7%、「月1～3回」が4.6%となっている。

「三和」では「参加していない」が73.8%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が9.9%、「月1～3回」が5.9%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が78.3%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が7.4%、「年に数回」が4.3%となっている。

「大江」では「参加していない」が79.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が5.2%、「週2～3回」が4.9%となっている。

図表 6-2 日常生活圏域別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が71.8%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が10.7%、「年に数回」が7.2%となっている。

「桃映」では「参加していない」が64.8%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が15.4%、「年に数回」が8.4%となっている。

「日新」では「参加していない」が69.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が12.3%、「年に数回」が10.1%となっている。

「成和」では「参加していない」が69.6%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が14.4%、「週2～3回」が5.2%となっている。

「六人部」では「参加していない」が68.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が13.4%、「年に数回」が10.2%となっている。

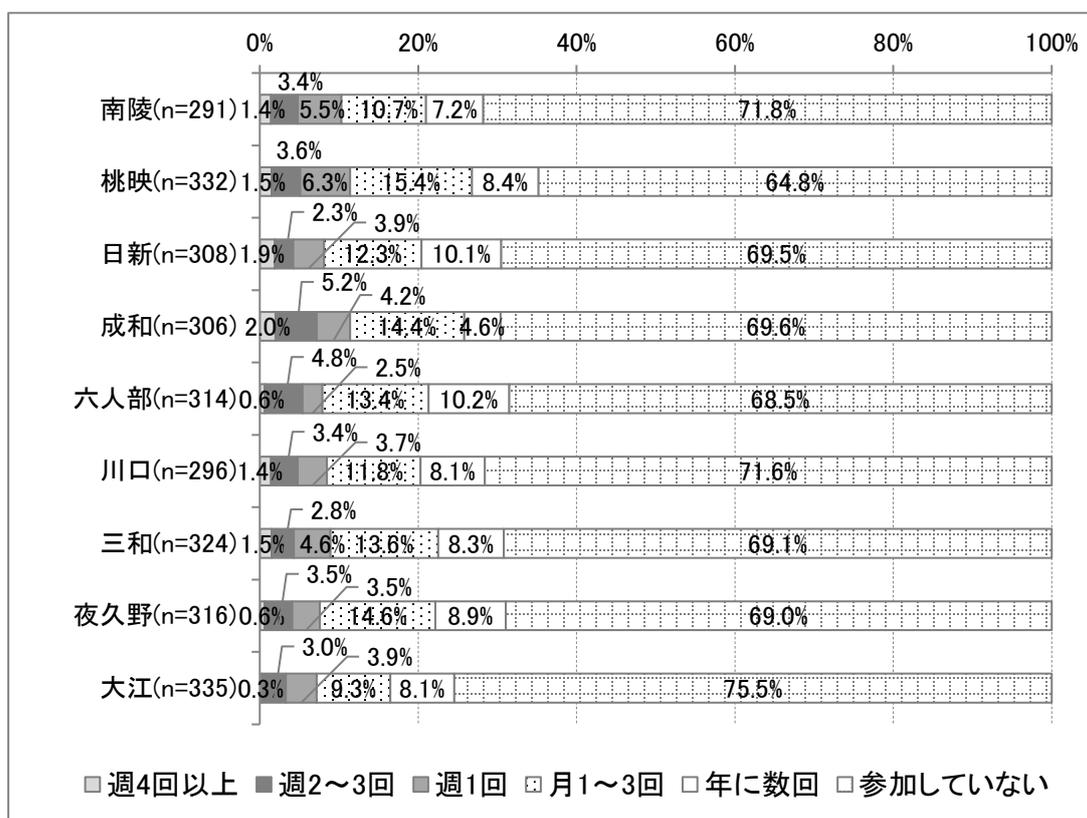
「川口」では「参加していない」が71.6%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が11.8%、「年に数回」が8.1%となっている。

「三和」では「参加していない」が69.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が13.6%、「年に数回」が8.3%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が69.0%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が14.6%、「年に数回」が8.9%となっている。

「大江」では「参加していない」が75.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が9.3%、「年に数回」が8.1%となっている。

図表 6-3 日常生活圏域別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が87.9%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が4.3%、「月1～3回」が3.9%となっている。

「桃映」では「参加していない」が88.3%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が5.0%、「年に数回」が3.3%となっている。

「日新」では「参加していない」が88.0%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が5.6%、「年に数回」が3.5%となっている。

「成和」では「参加していない」が92.3%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が2.8%、「年に数回」が1.7%となっている。

「六人部」では「参加していない」が88.5%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が4.7%、「月1～3回」が4.4%となっている。

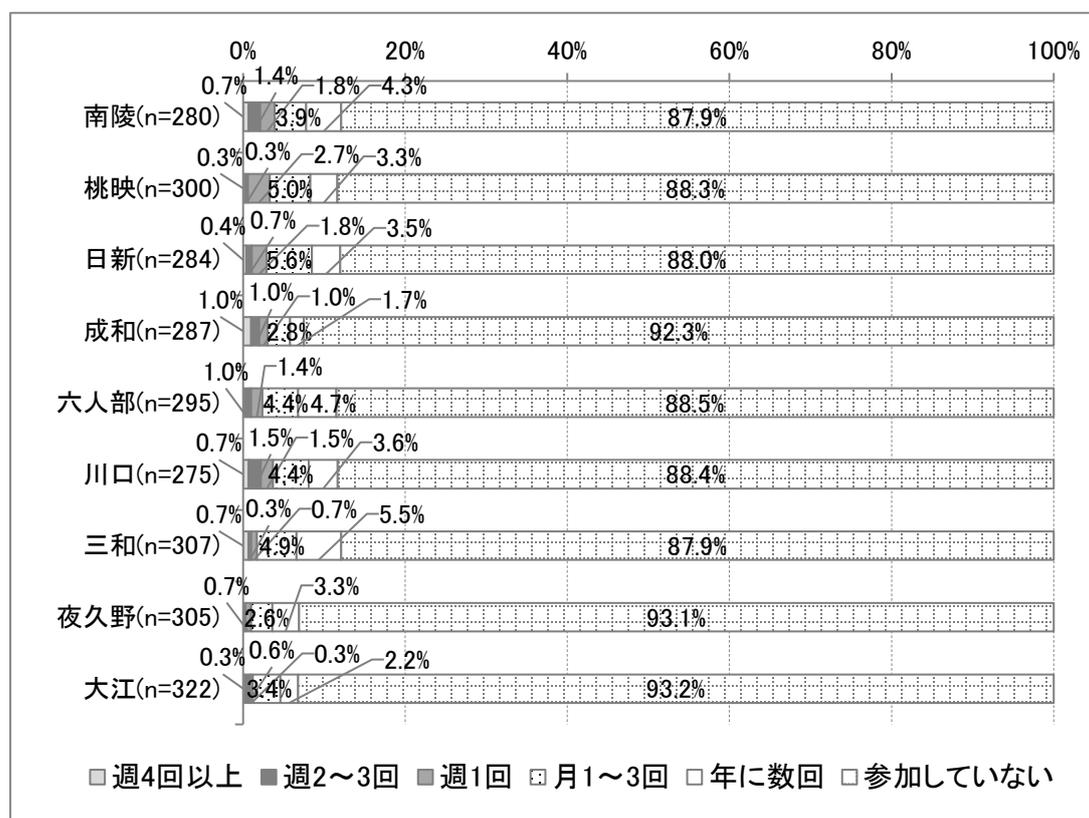
「川口」では「参加していない」が88.4%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が4.4%、「年に数回」が3.6%となっている。

「三和」では「参加していない」が87.9%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が5.5%、「月1～3回」が4.9%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が93.1%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が3.3%、「月1～3回」が2.6%となっている。

「大江」では「参加していない」が93.2%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が3.4%、「年に数回」が2.2%となっている。

図表 6-4 日常生活圏域別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・市の健幸いきいき倶楽部の参加頻度

市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が98.1%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が0.7%、「週2～3回」、「月1～3回」、「年に数回」が0.4%となっている。

「桃映」では「参加していない」が96.3%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が1.7%、「年に数回」が1.4%となっている。

「日新」では「参加していない」が95.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が2.1%、「月1～3回」が1.4%となっている。

「成和」では「参加していない」が95.8%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が1.7%、「月1～3回」が1.0%となっている。

「六人部」では「参加していない」が95.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が3.1%、「月1～3回」が1.0%となっている。

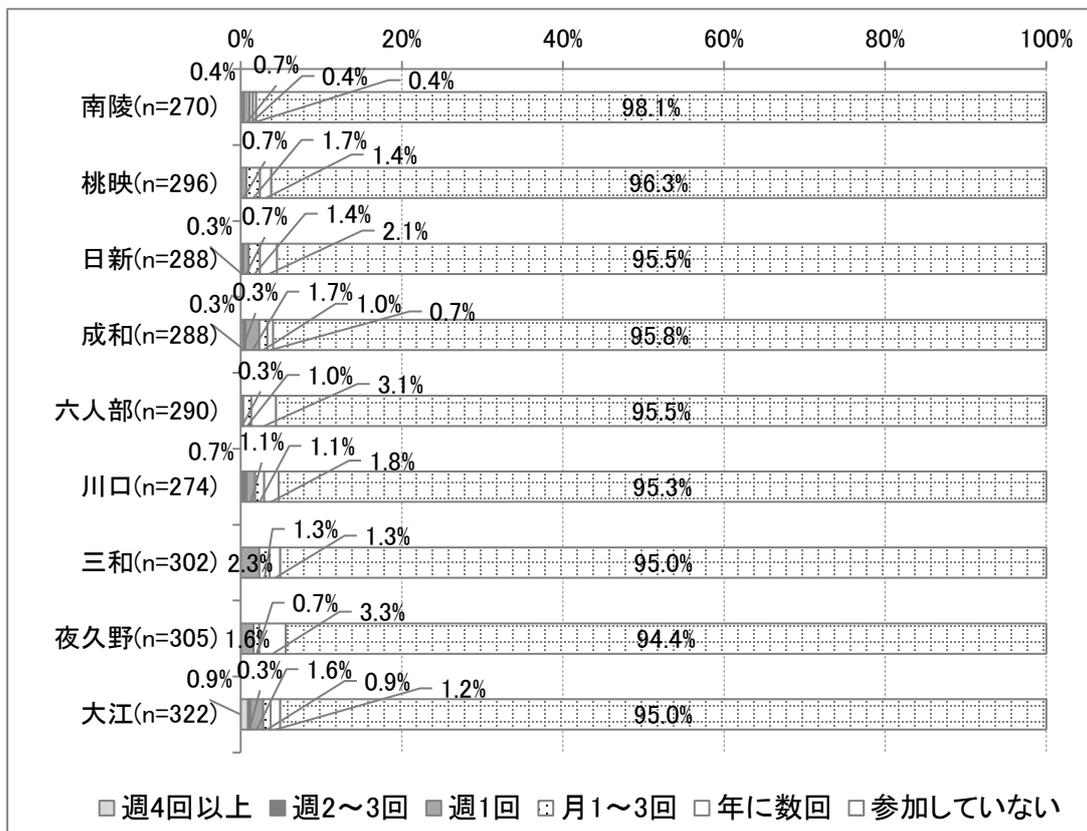
「川口」では「参加していない」が95.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.8%、「週1回」、「月1～3回」が1.1%となっている。

「三和」では「参加していない」が95.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が2.3%、「月1～3回」、「年に数回」が1.3%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が3.3%、「週1回」が1.6%となっている。

「大江」では「参加していない」が95.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が1.6%、「年に数回」が1.2%となっている。

図表 6-5 日常生活圏域別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が85.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が11.9%、「月1～3回」が1.4%となっている。

「桃映」では「参加していない」が85.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が10.9%、「月1～3回」が1.7%となっている。

「日新」では「参加していない」が82.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が12.4%、「月1～3回」が3.0%となっている。

「成和」では「参加していない」が79.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が13.2%、「月1～3回」が4.6%となっている。

「六人部」では「参加していない」が76.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が14.1%、「月1～3回」が7.3%となっている。

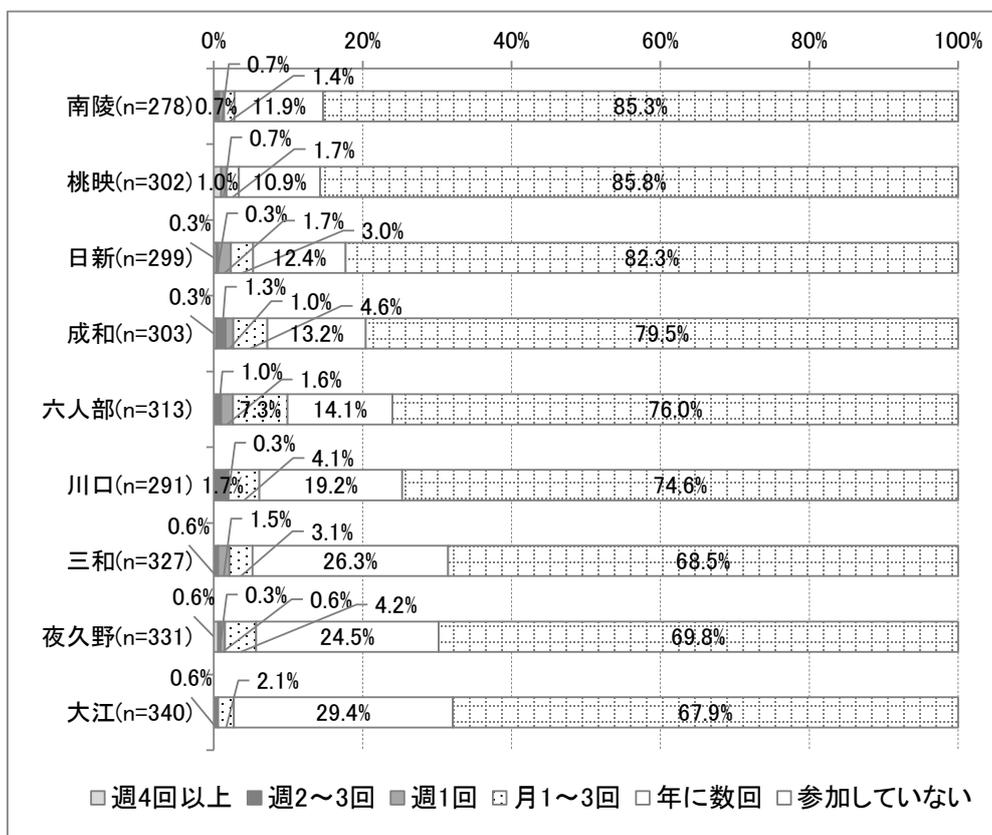
「川口」では「参加していない」が74.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が19.2%、「月1～3回」が4.1%となっている。

「三和」では「参加していない」が68.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が26.3%、「月1～3回」が3.1%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が69.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が24.5%、「月1～3回」が4.2%となっている。

「大江」では「参加していない」が67.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が29.4%、「月1～3回」が2.1%となっている。

図表 6-6 日常生活圏域別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が54.3%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が34.9%、「月1～3回」が7.6%となっている。

「桃映」では「参加していない」が52.5%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が33.6%、「月1～3回」が9.4%となっている。

「日新」では「参加していない」が46.1%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が39.2%、「月1～3回」が11.1%となっている。

「成和」では「参加していない」が45.5%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が39.2%、「月1～3回」が12.3%となっている。

「六人部」では「年に数回」が46.7%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が38.1%、「月1～3回」が12.1%となっている。

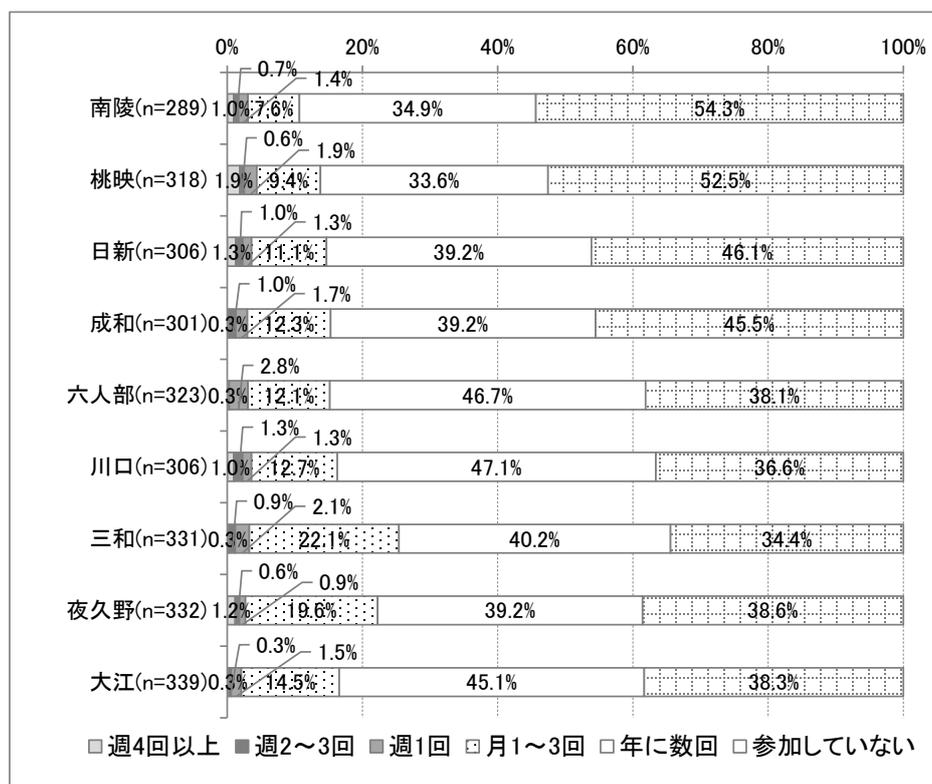
「川口」では「年に数回」が47.1%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が36.6%、「月1～3回」が12.7%となっている。

「三和」では「年に数回」が40.2%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が34.4%、「月1～3回」が22.1%となっている。

「夜久野」では「年に数回」が39.2%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が38.6%、「月1～3回」が19.6%となっている。

「大江」では「年に数回」が45.1%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が38.3%、「月1～3回」が14.5%となっている。

図表 6-7 日常生活圏域別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が59.8%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が26.6%、「週2～3回」が5.2%となっている。

「桃映」では「参加していない」が61.7%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が22.1%、「週2～3回」が8.4%となっている。

「日新」では「参加していない」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が18.1%、「週2～3回」が9.9%となっている。

「成和」では「参加していない」が65.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が21.3%、「週2～3回」が8.3%となっている。

「六人部」では「参加していない」が59.2%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が18.3%、「週2～3回」が10.9%となっている。

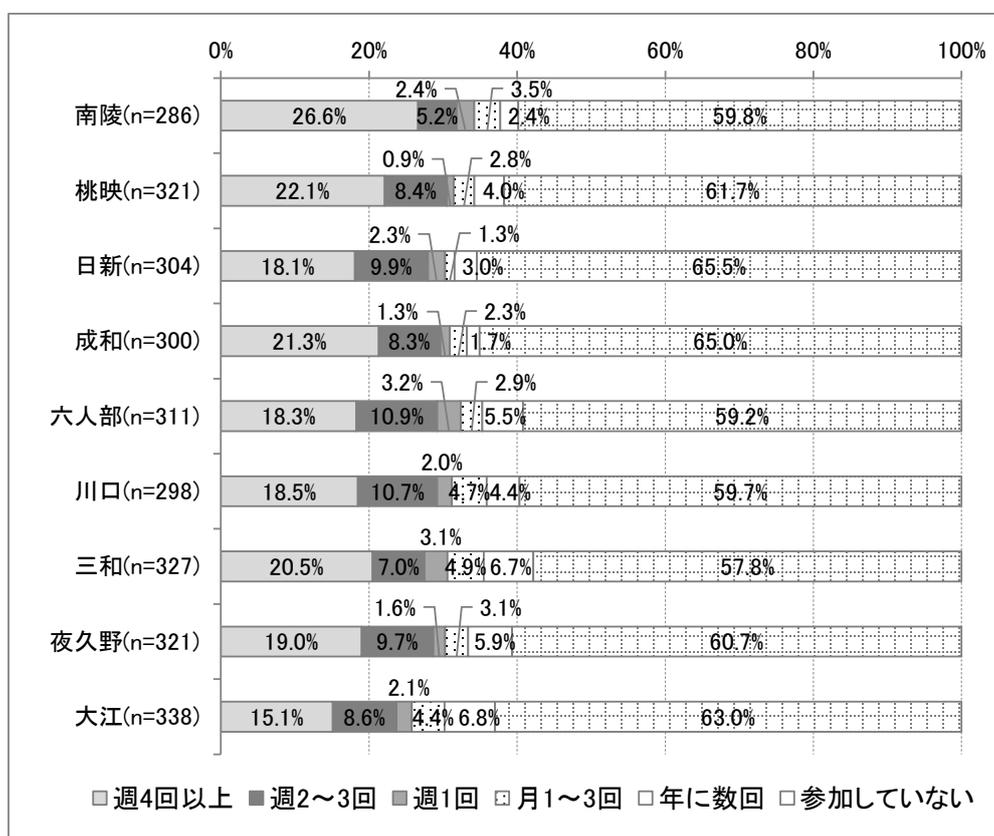
「川口」では「参加していない」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が18.5%、「週2～3回」が10.7%となっている。

「三和」では「参加していない」が57.8%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が20.5%、「週2～3回」が7.0%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が60.7%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が19.0%、「週2～3回」が9.7%となっている。

「大江」では「参加していない」が63.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が15.1%、「週2～3回」が8.6%となっている。

図表 6-8 日常生活圏域別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 日常生活圏域別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」、「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が50.0%ともっとも割合が高くなっている。

「桃映」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が55.0%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が45.0%となっている。

「日新」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が50.1%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が49.9%となっている。

「成和」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が47.9%となっている。

「六人部」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が50.3%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が49.7%となっている。

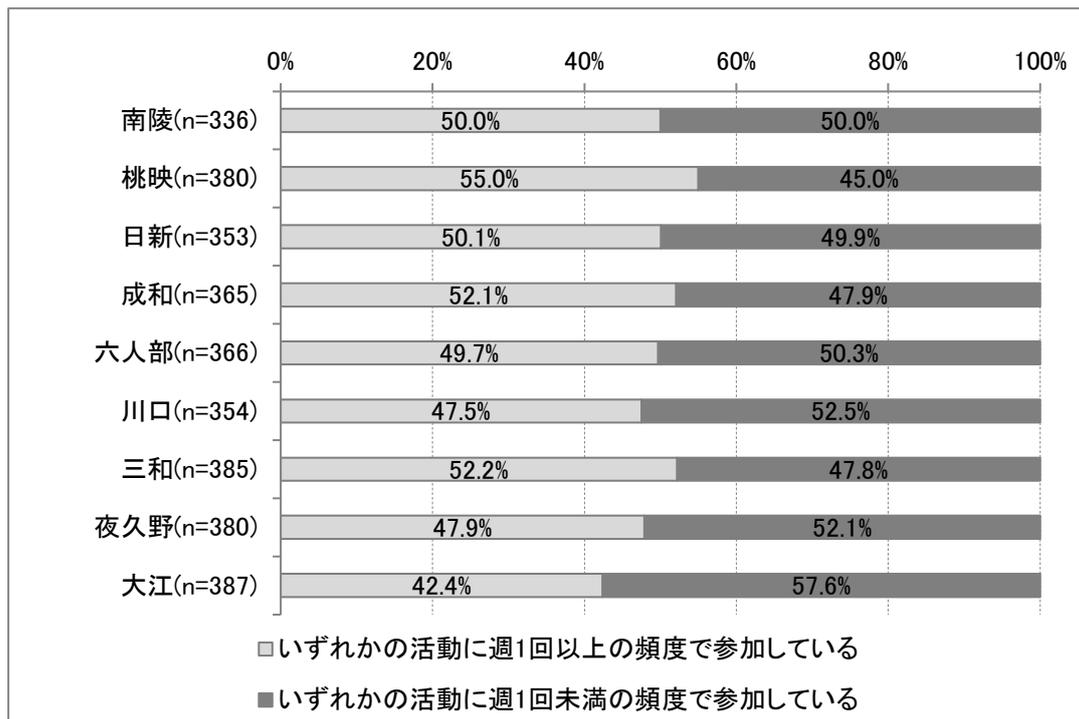
「川口」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が52.5%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が47.5%となっている。

「三和」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が52.2%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が47.8%となっている。

「夜久野」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が47.9%となっている。

「大江」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が57.6%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が42.4%となっている。

図表 6-9 日常生活圏域別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10) 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加してもよい」が54.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が34.7%、「是非参加したい」が6.8%となっている。

「桃映」では「参加してもよい」が51.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が31.8%、「既に参加している」が8.9%となっている。

「日新」では「参加してもよい」が53.4%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が34.5%、「既に参加している」が7.0%となっている。

「成和」では「参加してもよい」が52.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が28.6%、「是非参加したい」が11.2%となっている。

「六人部」では「参加してもよい」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が31.9%、「是非参加したい」が8.9%となっている。

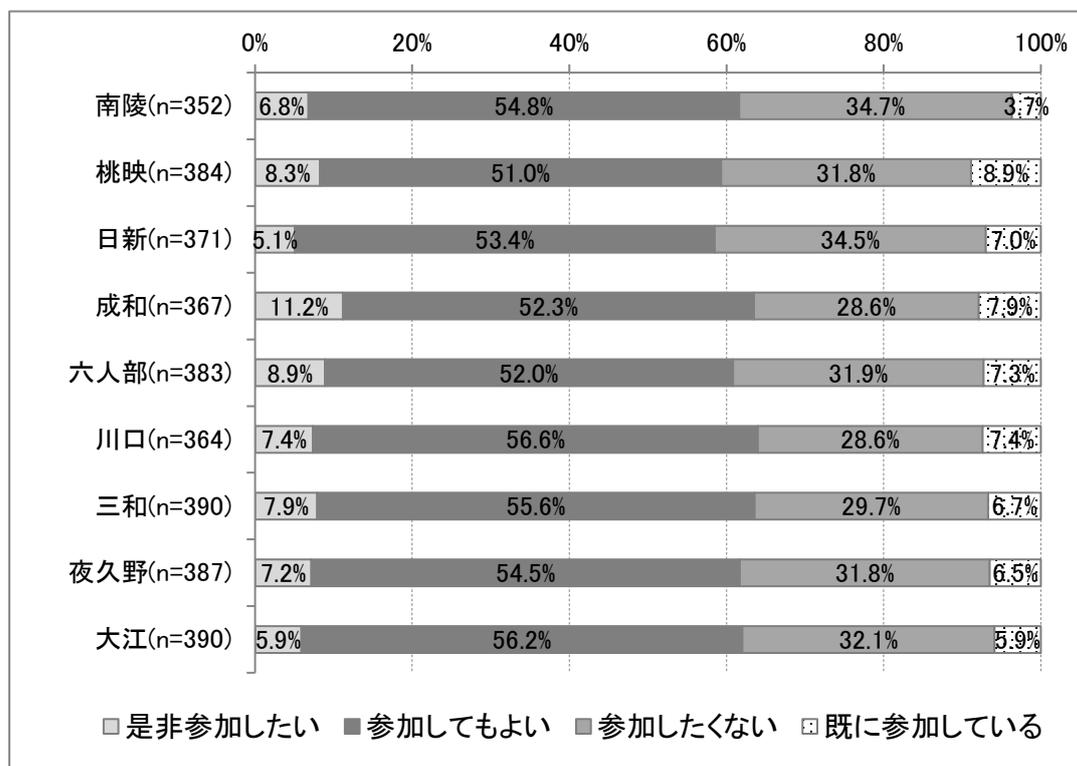
「川口」では「参加してもよい」が56.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が28.6%、「是非参加したい」、「既に参加している」が7.4%となっている。

「三和」では「参加してもよい」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が29.7%、「是非参加したい」が7.9%となっている。

「夜久野」では「参加してもよい」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が31.8%、「是非参加したい」が7.2%となっている。

「大江」では「参加してもよい」が56.2%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が32.1%、「是非参加したい」、「既に参加している」が5.9%となっている。

図表 6-10 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加したくない」が57.1%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が36.9%、「既に参加している」が3.7%となっている。

「桃映」では「参加したくない」が54.3%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が35.5%、「既に参加している」が7.3%となっている。

「日新」では「参加したくない」が58.7%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が34.0%、「既に参加している」が5.1%となっている。

「成和」では「参加したくない」が56.1%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が35.5%、「既に参加している」が4.5%となっている。

「六人部」では「参加したくない」が58.6%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が31.4%、「既に参加している」が6.6%となっている。

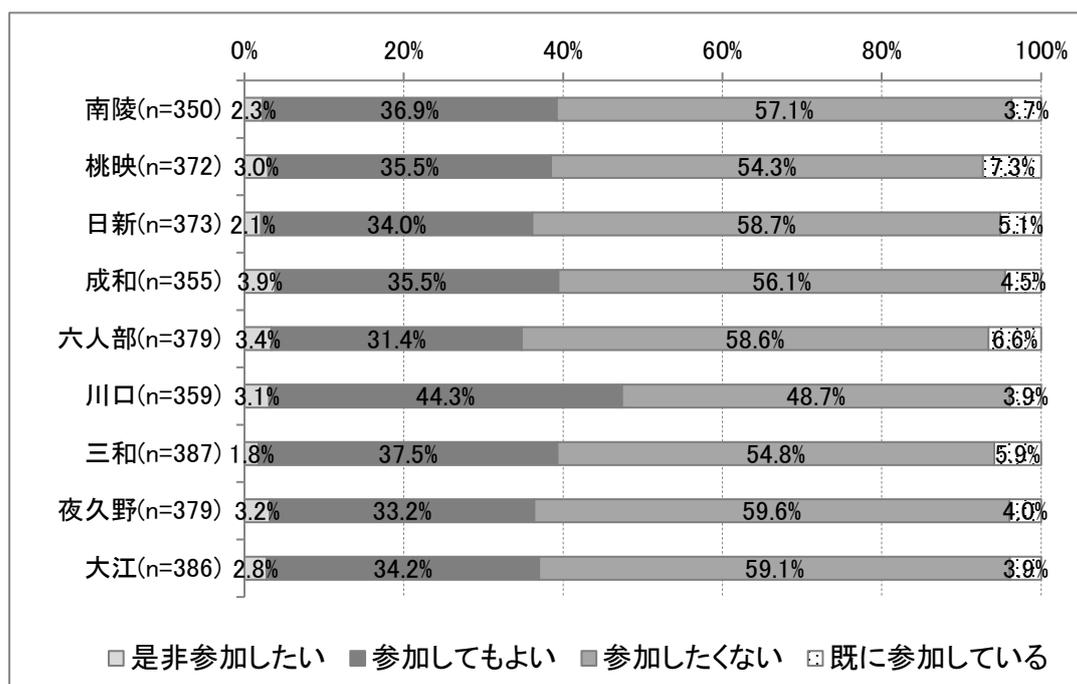
「川口」では「参加したくない」が48.7%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が44.3%、「既に参加している」が3.9%となっている。

「三和」では「参加したくない」が54.8%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が37.5%、「既に参加している」が5.9%となっている。

「夜久野」では「参加したくない」が59.6%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が33.2%、「既に参加している」が4.0%となっている。

「大江」では「参加したくない」が59.1%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が34.2%、「既に参加している」が3.9%となっている。

図表 6-11 日常生活圏域別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



1.7 たすけあいについて

(1) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

日常生活圏域を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「日新」が12.1%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が11.9%、「川口」が11.6%となっている。

「同居の子ども」では「成和」が13.7%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が13.0%、「六人部」が11.8%となっている。

「別居の子ども」では「日新」が12.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が12.3%、「三和」が11.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夜久野」が12.4%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「三和」が12.1%、「大江」が11.6%となっている。

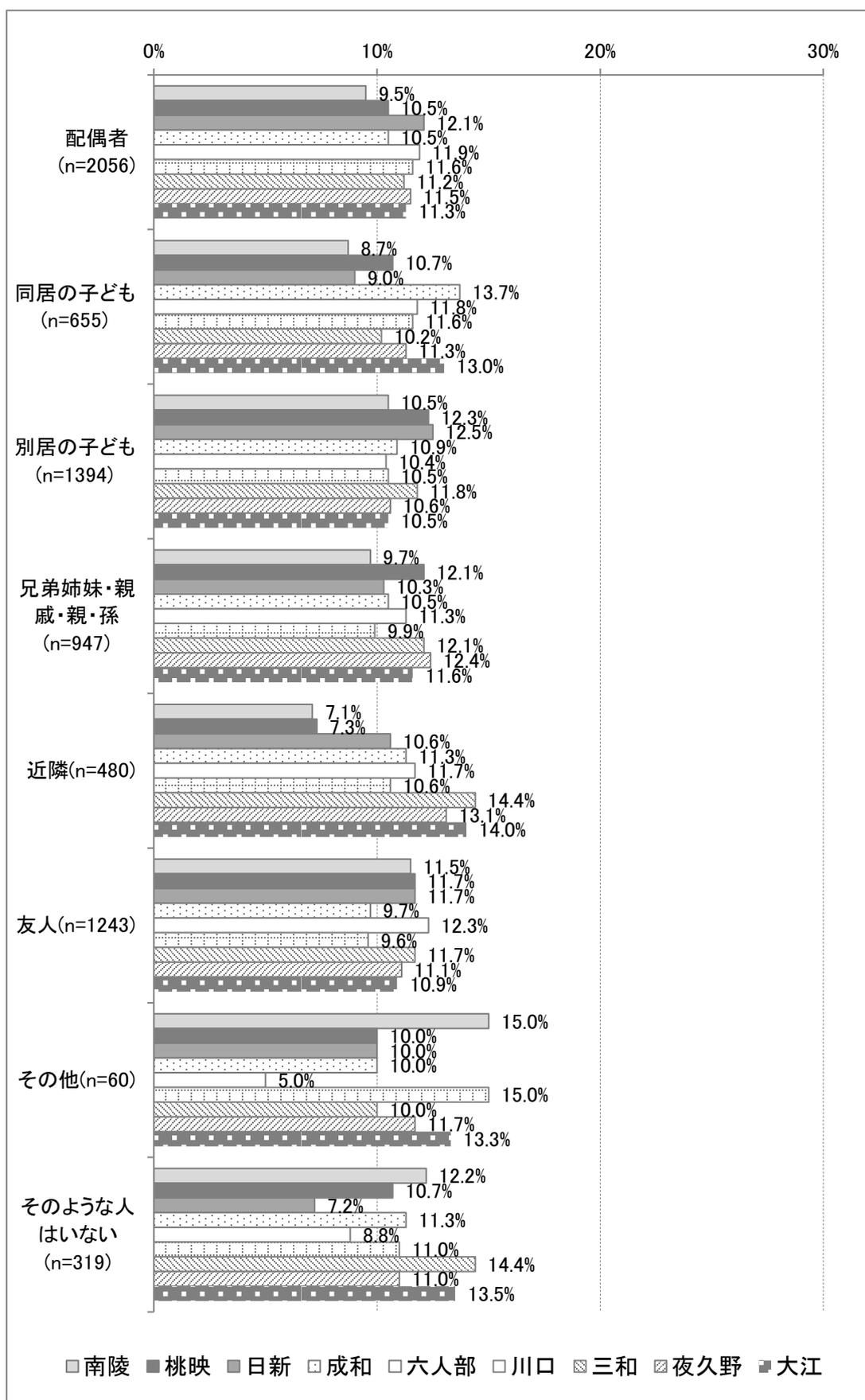
「近隣」では「三和」が14.4%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が14.0%、「夜久野」が13.1%となっている。

「友人」では「六人部」が12.3%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「日新」、「三和」が11.7%、「南陵」が11.5%となっている。

「その他」では「南陵」、「川口」が15.0%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が13.3%、「夜久野」が11.7%となっている。

「そのような人はいない」では「三和」が14.4%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が13.5%、「南陵」が12.2%となっている。

図表 7-1 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

日常生活圏域を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「日新」が12.0%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が11.9%、「大江」が11.4%となっている。

「同居の子ども」では「成和」が14.2%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が13.8%、「桃映」が12.3%となっている。

「別居の子ども」では「日新」が13.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が12.3%、「三和」が11.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「桃映」が12.5%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が11.9%、「夜久野」、「大江」が11.7%となっている。

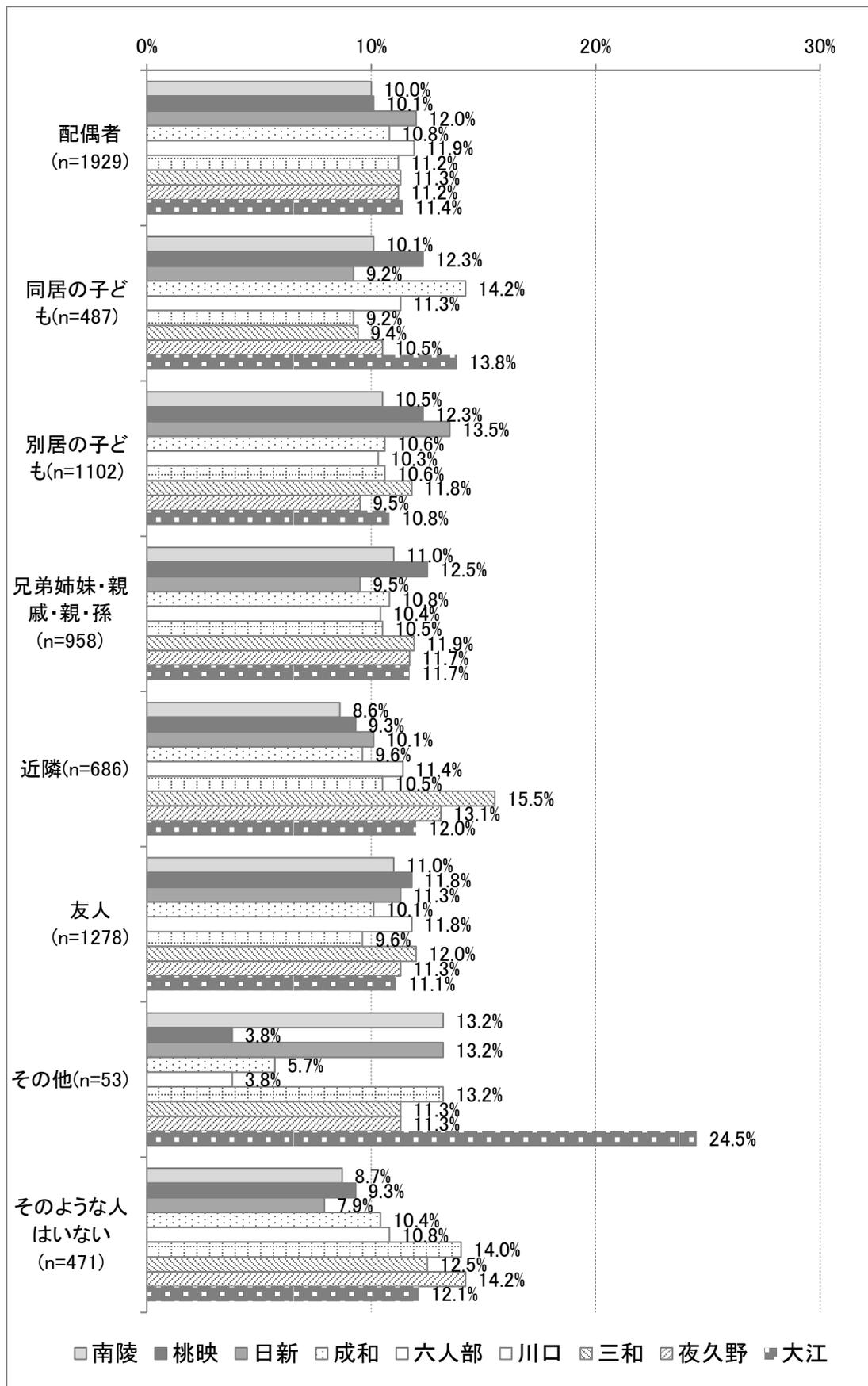
「近隣」では「三和」が15.5%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が13.1%、「大江」が12.0%となっている。

「友人」では「三和」が12.0%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「六人部」が11.8%、「日新」、「夜久野」が11.3%となっている。

「その他」では「大江」が24.5%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」、「日新」、「川口」が13.2%、「三和」、「夜久野」が11.3%となっている。

「そのような人はいない」では「夜久野」が14.2%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が14.0%、「三和」が12.5%となっている。

図表 7-2 日常生活圏域別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

日常生活圏域を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「日新」が12.2%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が11.8%、「三和」、「夜久野」が11.3%となっている。

「同居の子ども」では「成和」が13.2%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が12.5%、「大江」が11.9%となっている。

「別居の子ども」では「桃映」が13.4%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が12.7%、「三和」が11.6%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「三和」が14.8%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が13.0%、「大江」が12.7%となっている。

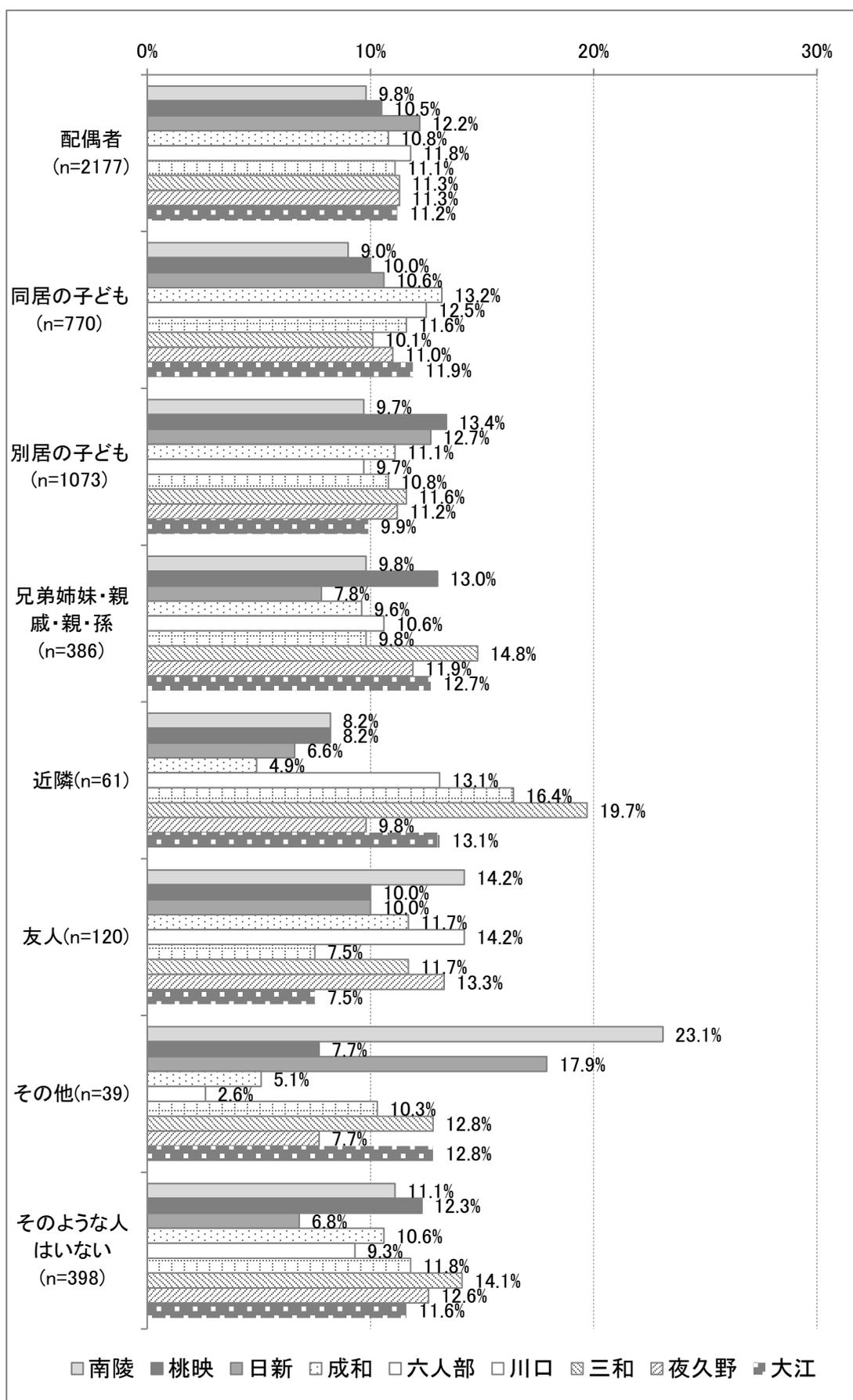
「近隣」では「三和」が19.7%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が16.4%、「六人部」、「大江」が13.1%となっている。

「友人」では「南陵」、「六人部」が14.2%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が13.3%、「成和」、「三和」が11.7%となっている。

「その他」では「南陵」が23.1%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が17.9%、「三和」、「大江」が12.8%となっている。

「そのような人はいない」では「三和」が14.1%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が12.6%、「桃映」が12.3%となっている。

図表 7-3 日常生活圏域別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 日常生活圏域別・看病や世話をしている人

日常生活圏域を看病や世話をしている人別にみると、「配偶者」では「日新」が12.0%と最も割合が高く、次いで「六人部」が11.7%、「三和」が11.4%となっている。

「同居の子ども」では「成和」が14.4%と最も割合が高く、次いで「六人部」が12.2%、「夜久野」、「大江」が11.6%となっている。

「別居の子ども」では「桃映」が14.5%と最も割合が高く、次いで「日新」が13.8%、「成和」が12.2%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「桃映」が13.9%と最も割合が高く、次いで「夜久野」が12.3%、「日新」、「六人部」、「三和」が10.9%となっている。

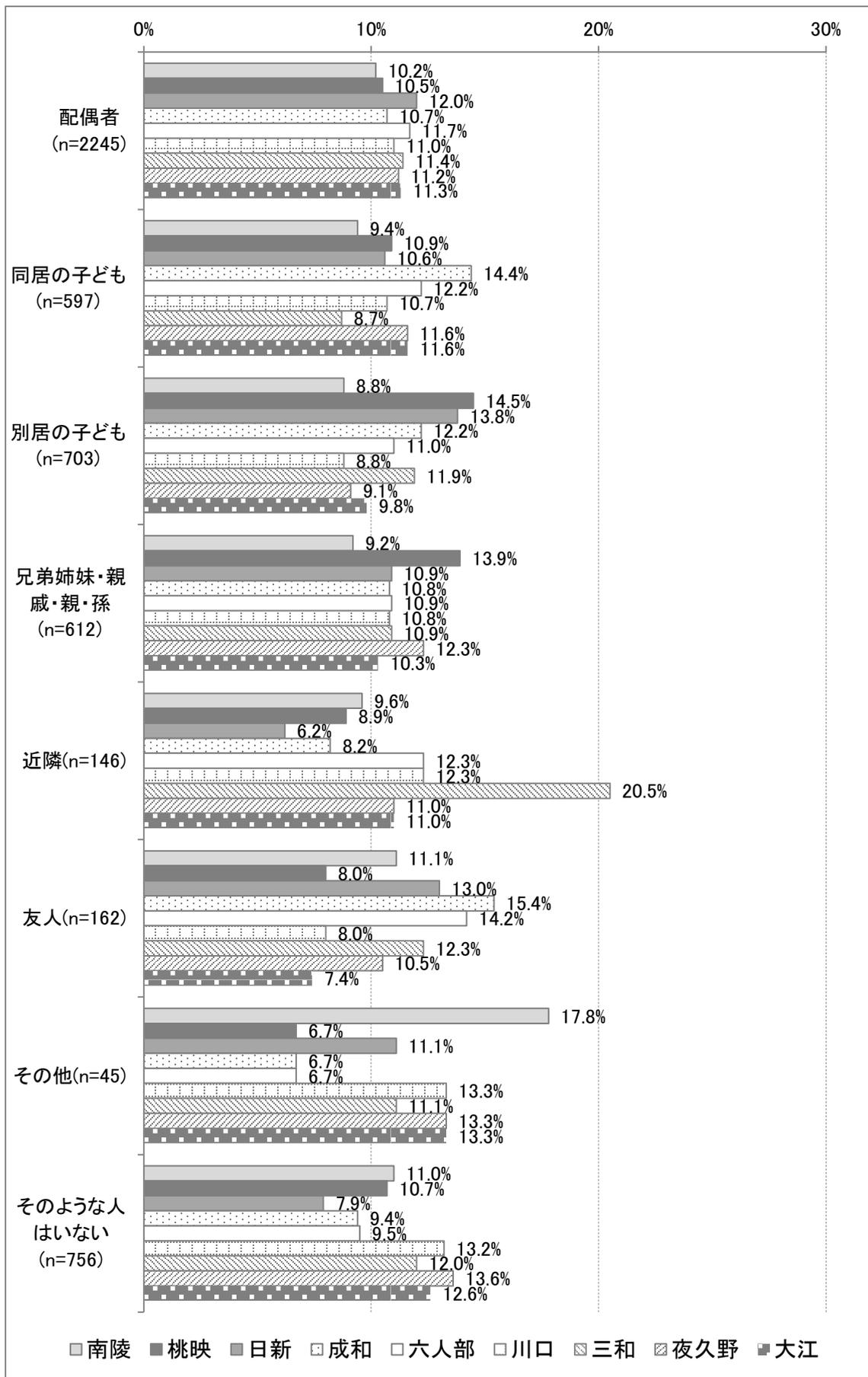
「近隣」では「三和」が20.5%と最も割合が高く、次いで「六人部」、「川口」が12.3%、「夜久野」、「大江」が11.0%となっている。

「友人」では「成和」が15.4%と最も割合が高く、次いで「六人部」が14.2%、「日新」が13.0%となっている。

「その他」では「南陵」が17.8%と最も割合が高く、次いで「川口」、「夜久野」、「大江」が13.3%、「日新」、「三和」が11.1%となっている。

「そのような人はいない」では「夜久野」が13.6%と最も割合が高く、次いで「川口」が13.2%、「大江」が12.6%となっている。

図表 7-4 日常生活圏域別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「週に何度かある」が29.0%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が25.4%、「年に何度かある」、「ほとんどない」が18.2%となっている。

「桃映」では「週に何度かある」が31.6%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が29.0%、「年に何度かある」が16.6%となっている。

「日新」では「週に何度かある」、「月に何度かある」が29.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が16.5%、「ほとんどない」が16.0%となっている。

「成和」では「月に何度かある」が32.5%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が28.5%、「ほとんどない」が16.9%となっている。

「六人部」では「週に何度かある」が30.5%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が27.9%、「年に何度かある」が17.2%となっている。

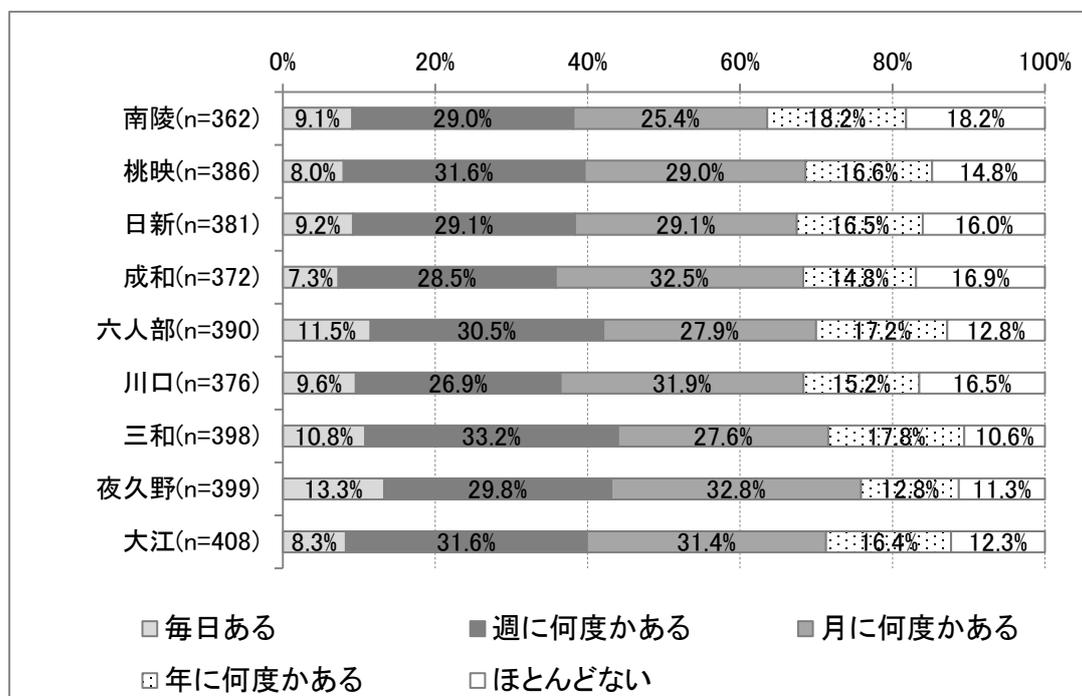
「川口」では「月に何度かある」が31.9%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が26.9%、「ほとんどない」が16.5%となっている。

「三和」では「週に何度かある」が33.2%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が27.6%、「年に何度かある」が17.8%となっている。

「夜久野」では「月に何度かある」が32.8%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が29.8%、「毎日ある」が13.3%となっている。

「大江」では「週に何度かある」が31.6%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が31.4%、「年に何度かある」が16.4%となっている。

図表 7-5 ★日常生活圏域別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係

日常生活圏域をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「夜久野」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が13.1%、「三和」が12.6%となっている。

「幼なじみ」では「六人部」が14.9%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が14.2%、「川口」が11.7%となっている。

「学生時代の友人」では「南陵」が13.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が12.9%、「大江」が11.4%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「日新」が12.4%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が11.6%、「成和」、「三和」が11.5%となっている。

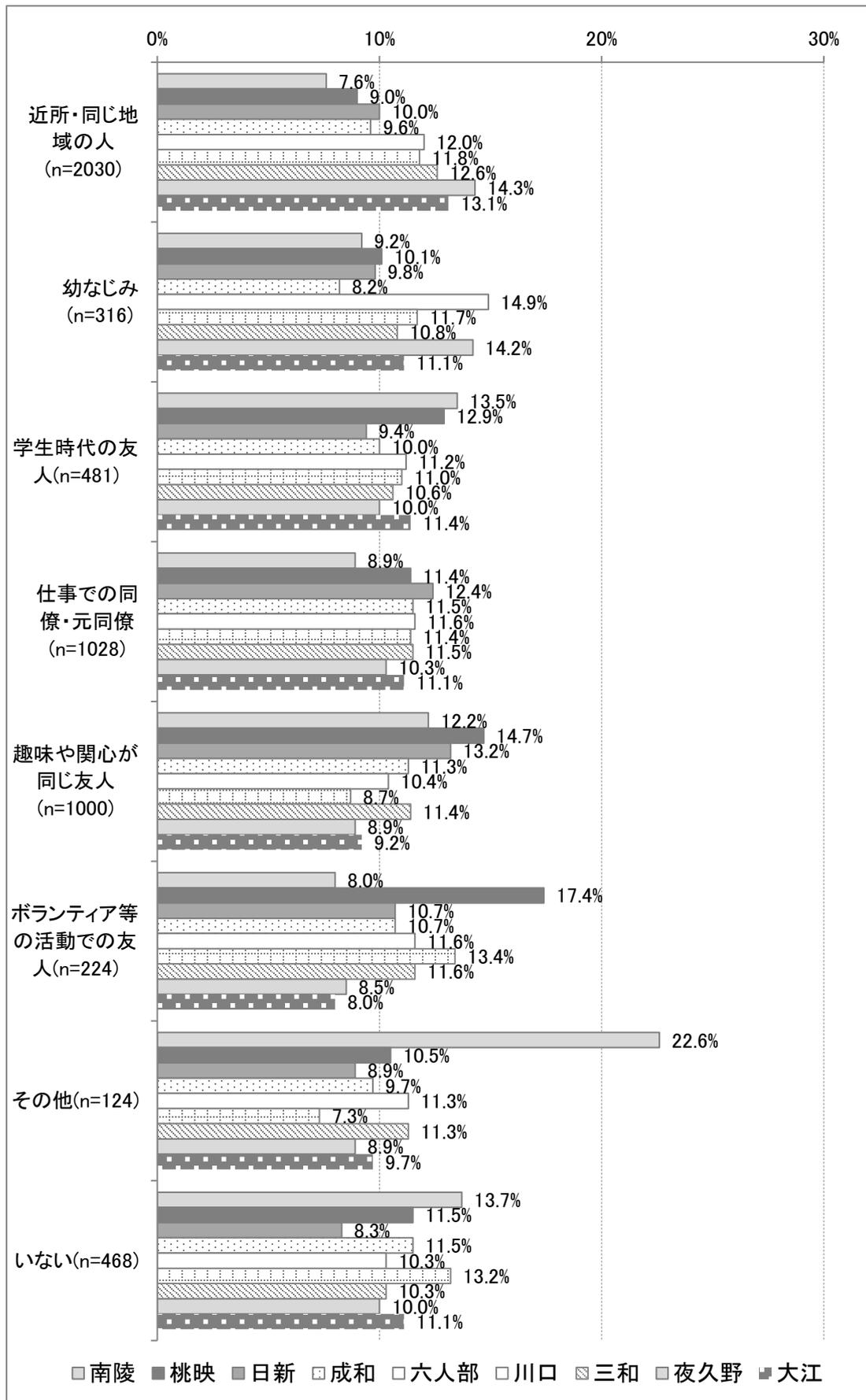
「趣味や関心が同じ友人」では「桃映」が14.7%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が13.2%、「南陵」が12.2%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「桃映」が17.4%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が13.4%、「六人部」、「三和」が11.6%となっている。

「その他」では「南陵」が22.6%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」、「三和」が11.3%、「桃映」が10.5%となっている。

「いない」では「南陵」が13.7%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が13.2%、「桃映」、「成和」が11.5%となっている。

図表 7-6 ★日常生活圏域別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



1.8 健康について

(1) 日常生活圏域別・現在の健康感

現在の健康感を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「まあよい」が70.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が16.6%、「とてもよい」が9.5%となっている。

「桃映」では「まあよい」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が20.3%、「とてもよい」が9.3%となっている。

「日新」では「まあよい」が66.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が23.7%、「とてもよい」が6.7%となっている。

「成和」では「まあよい」が70.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.9%、「とてもよい」が7.7%となっている。

「六人部」では「まあよい」が69.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が21.0%、「とてもよい」が7.6%となっている。

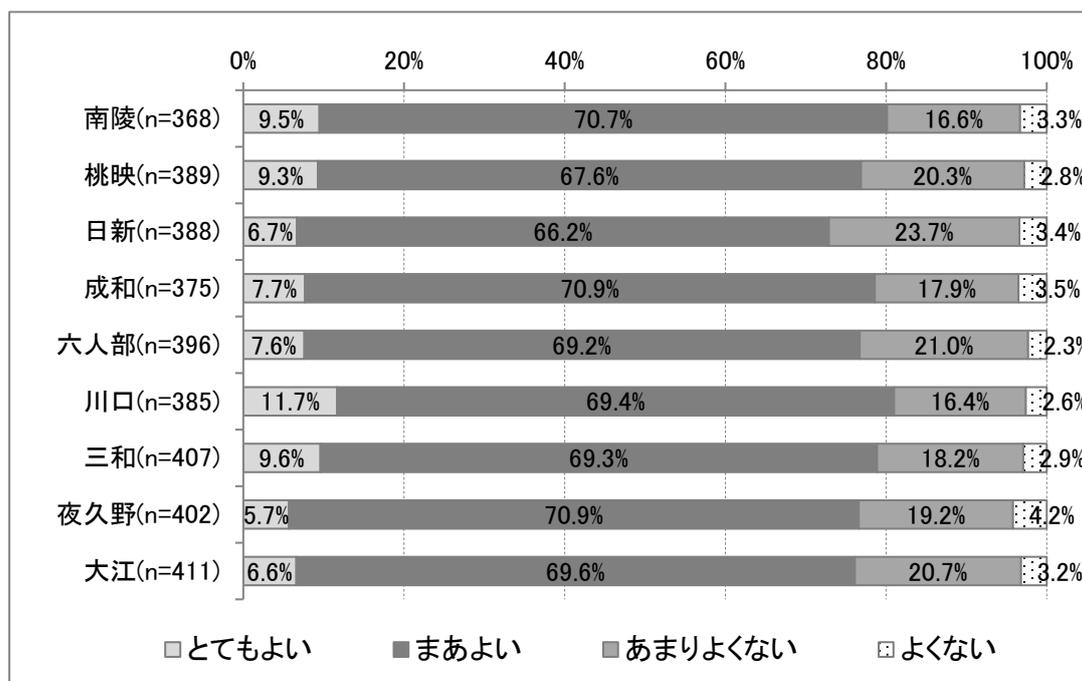
「川口」では「まあよい」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が16.4%、「とてもよい」が11.7%となっている。

「三和」では「まあよい」が69.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が18.2%、「とてもよい」が9.6%となっている。

「夜久野」では「まあよい」が70.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が19.2%、「とてもよい」が5.7%となっている。

「大江」では「まあよい」が69.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が20.7%、「とてもよい」が6.6%となっている。

図表 8-1 日常生活圏域別・現在の健康感（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・現在の幸福感

現在の幸福感を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「8」が24.9%と最も割合が高く、次いで「5」が18.2%、「7」が15.1%となっている。

「桃映」では「8」が28.9%と最も割合が高く、次いで「5」が16.5%、「9」が12.7%となっている。

「日新」では「8」が26.8%と最も割合が高く、次いで「5」が18.4%、「7」が13.7%となっている。

「成和」では「8」が25.4%と最も割合が高く、次いで「5」が19.2%、「7」が14.3%となっている。

「六人部」では「5」が22.4%と最も割合が高く、次いで「8」が21.1%、「7」が15.5%となっている。

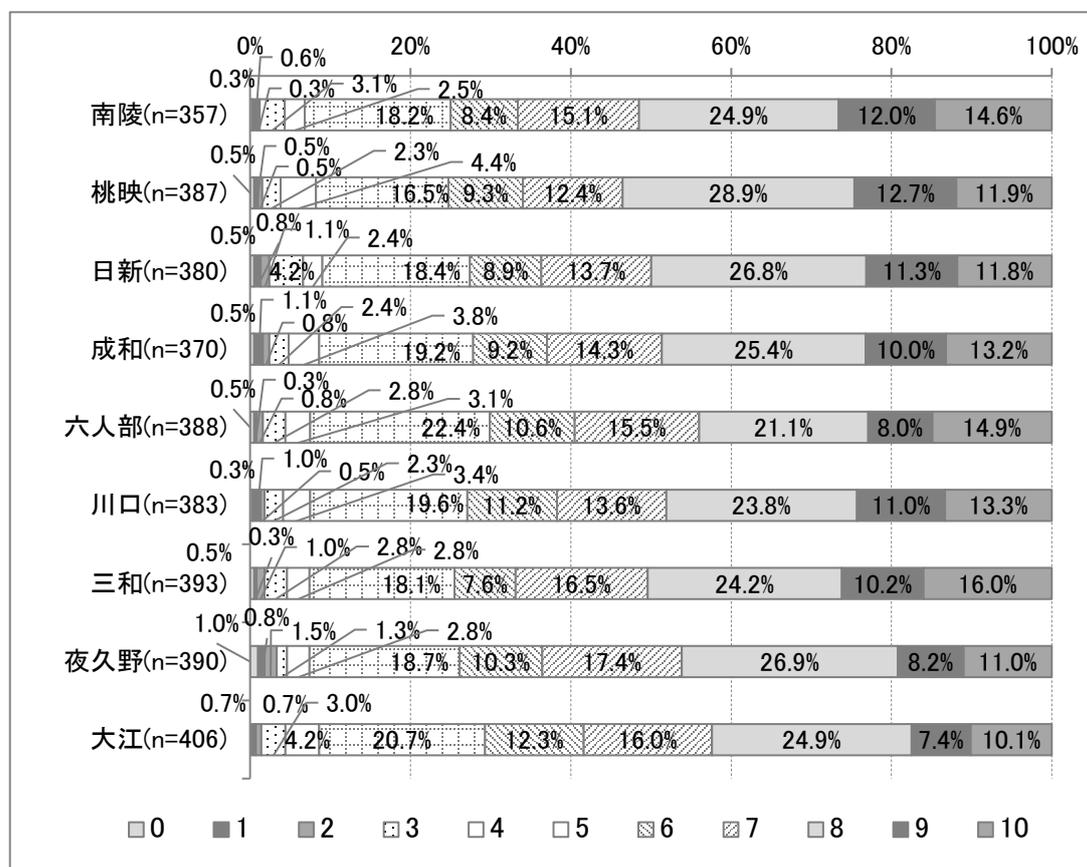
「川口」では「8」が23.8%と最も割合が高く、次いで「5」が19.6%、「7」が13.6%となっている。

「三和」では「8」が24.2%と最も割合が高く、次いで「5」が18.1%、「7」が16.5%となっている。

「夜久野」では「8」が26.9%と最も割合が高く、次いで「5」が18.7%、「7」が17.4%となっている。

「大江」では「8」が24.9%と最も割合が高く、次いで「5」が20.7%、「7」が16.0%となっている。

図表 8-2 日常生活圏域別・現在の幸福感（単数回答）



(3) 日常生活圏域別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が55.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が44.9%となっている。

「桃映」では「いいえ」が57.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が42.5%となっている。

「日新」では「いいえ」が55.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が44.5%となっている。

「成和」では「いいえ」が55.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が44.1%となっている。

「六人部」では「いいえ」が56.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が43.7%となっている。

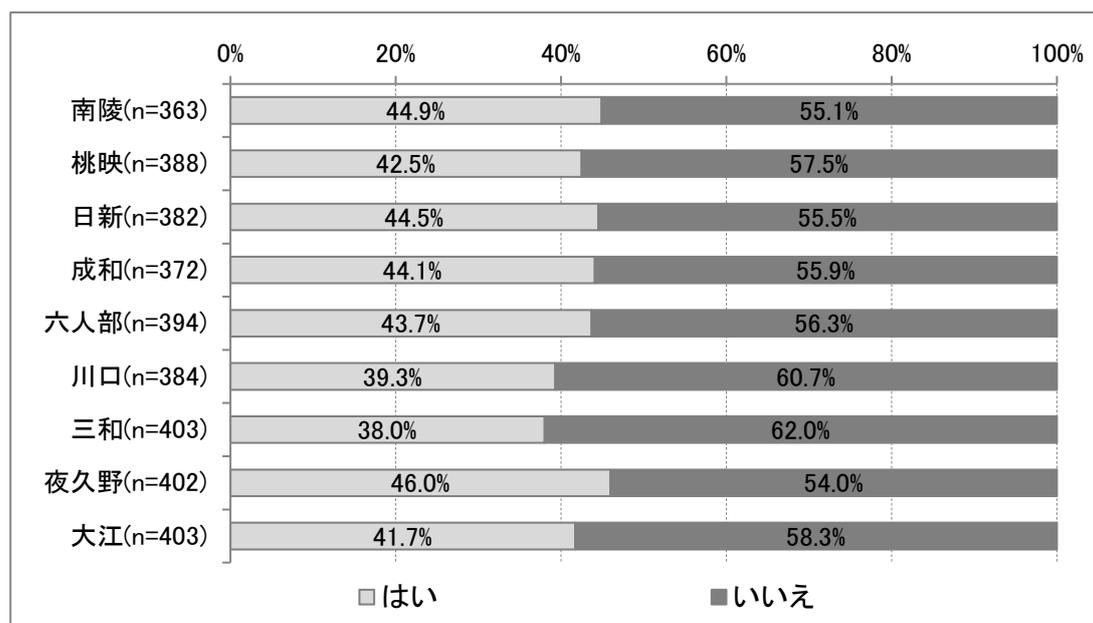
「川口」では「いいえ」が60.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が39.3%となっている。

「三和」では「いいえ」が62.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が38.0%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が54.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が46.0%となっている。

「大江」では「いいえ」が58.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が41.7%となっている。

図表 8-3 日常生活圏域別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか
(単数回答)



(4) 日常生活圏域別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が70.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.5%となっている。

「桃映」では「いいえ」が72.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.5%となっている。

「日新」では「いいえ」が73.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.0%となっている。

「成和」では「いいえ」が72.6%と最も割合が高く、次いで「はい」が27.4%となっている。

「六人部」では「いいえ」が70.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.8%となっている。

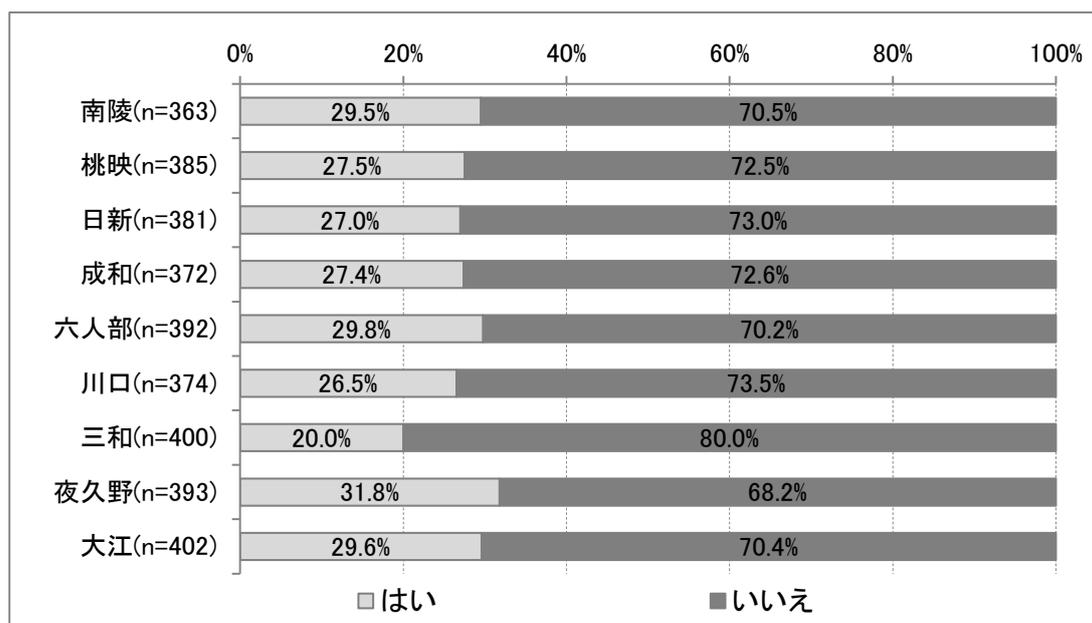
「川口」では「いいえ」が73.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が26.5%となっている。

「三和」では「いいえ」が80.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が20.0%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が68.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が31.8%となっている。

「大江」では「いいえ」が70.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が29.6%となっている。

図表 8-4 日常生活圏域別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 日常生活圏域別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「もともと吸っていない」が54.5%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が36.0%、「ほぼ毎日吸っている」が7.8%となっている。

「桃映」では「もともと吸っていない」が57.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.6%、「ほぼ毎日吸っている」が7.4%となっている。

「日新」では「もともと吸っていない」が52.7%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が34.8%、「ほぼ毎日吸っている」が10.6%となっている。

「成和」では「もともと吸っていない」が57.3%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.7%、「ほぼ毎日吸っている」が9.9%となっている。

「六人部」では「もともと吸っていない」が54.9%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が35.4%、「ほぼ毎日吸っている」が9.0%となっている。

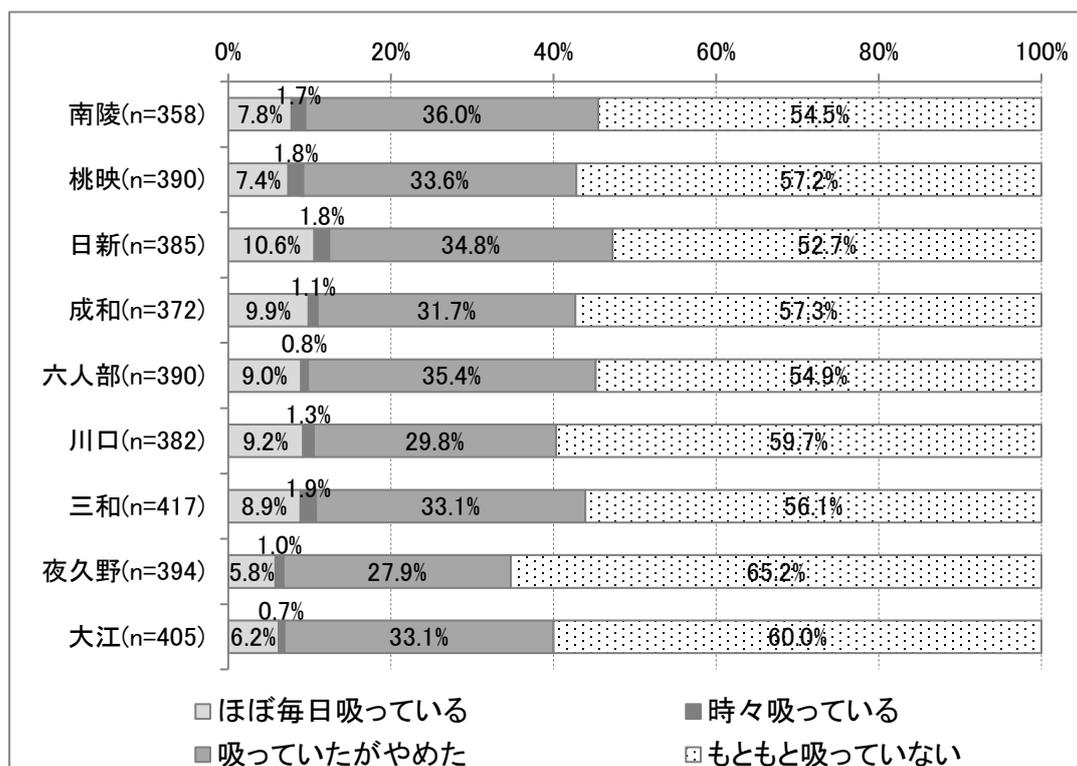
「川口」では「もともと吸っていない」が59.7%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が29.8%、「ほぼ毎日吸っている」が9.2%となっている。

「三和」では「もともと吸っていない」が56.1%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.1%、「ほぼ毎日吸っている」が8.9%となっている。

「夜久野」では「もともと吸っていない」が65.2%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が27.9%、「ほぼ毎日吸っている」が5.8%となっている。

「大江」では「もともと吸っていない」が60.0%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.1%、「ほぼ毎日吸っている」が6.2%となっている。

図表 8-5 日常生活圏域別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無

日常生活圏域を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「南陵」、「六人部」が12.1%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が11.8%、「夜久野」が11.7%となっている。

「高血圧」では「大江」が12.6%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が12.3%、「三和」が11.6%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「日新」が16.1%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が14.4%、「夜久野」が13.6%となっている。

「心臓病」では「南陵」が14.9%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が13.2%、「川口」、「大江」が11.1%となっている。

「糖尿病」では「成和」が13.6%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が13.2%、「夜久野」が11.2%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「桃映」が13.8%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が12.0%、「川口」が11.5%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「夜久野」が14.0%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が12.7%、「桃映」、「大江」が12.1%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「桃映」、「日新」が13.7%ともっとも割合が高く、次いで「川口」、「夜久野」が13.2%、「南陵」、「六人部」が10.3%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「南陵」が14.6%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が12.2%、「日新」、「成和」が11.9%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「三和」が14.8%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が12.4%、「六人部」が11.8%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「三和」が17.4%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が15.7%、「川口」が13.0%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「日新」が18.5%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が14.4%、「川口」が12.3%となっている。

「血液・免疫の病気」では「大江」が22.4%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が15.5%、「日新」が13.8%となっている。

「うつ病」では「川口」、「夜久野」が14.7%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「日新」、「成和」、「六人部」、「大江」が11.8%、「南陵」が8.8%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「大江」が42.9%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が14.3%、「川口」が10.7%となっている。

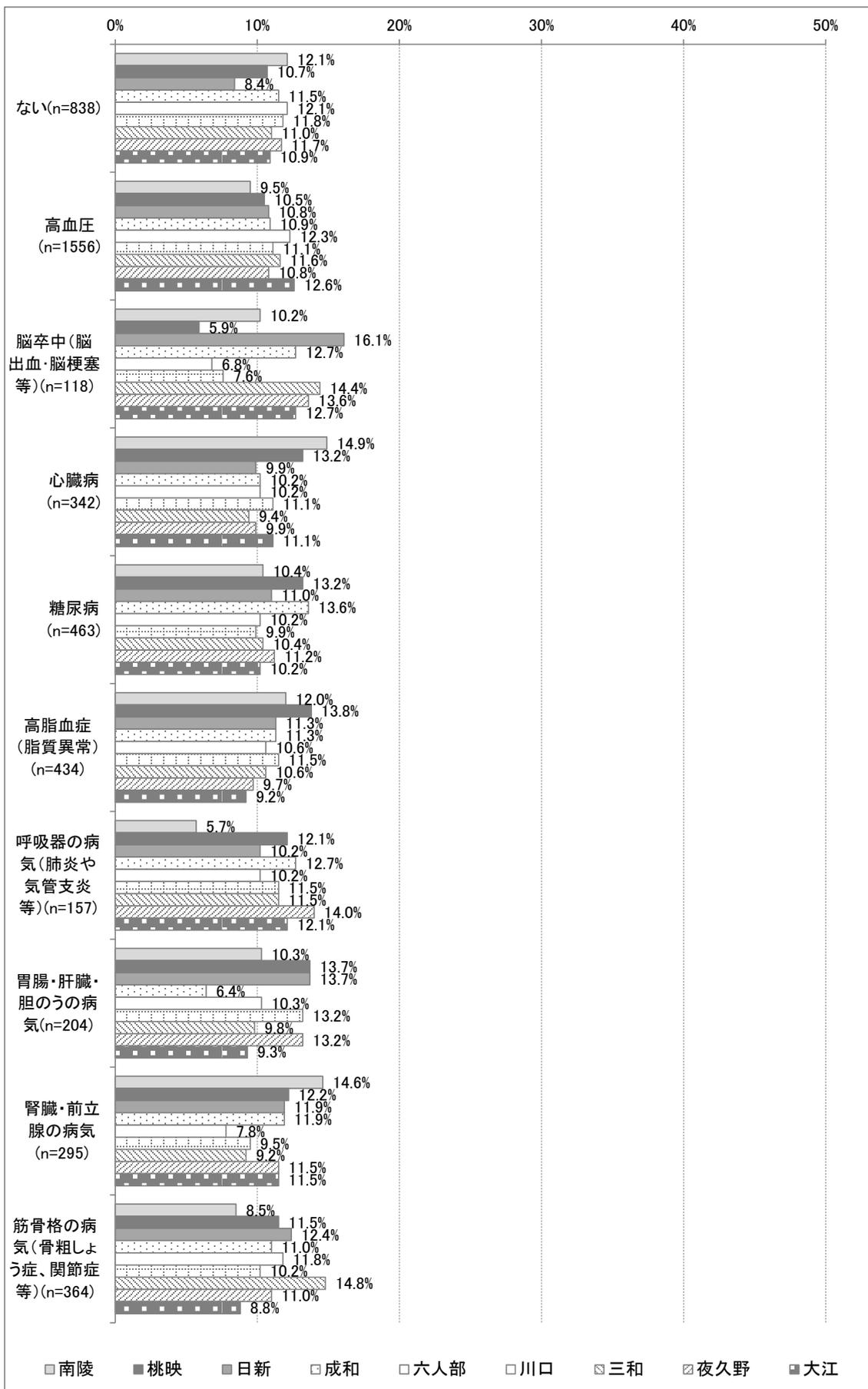
「パーキンソン病」では「日新」が25.0%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「大江」が16.7%、「成和」、「六人部」、「川口」、「三和」、「夜久野」が8.3%となっている。

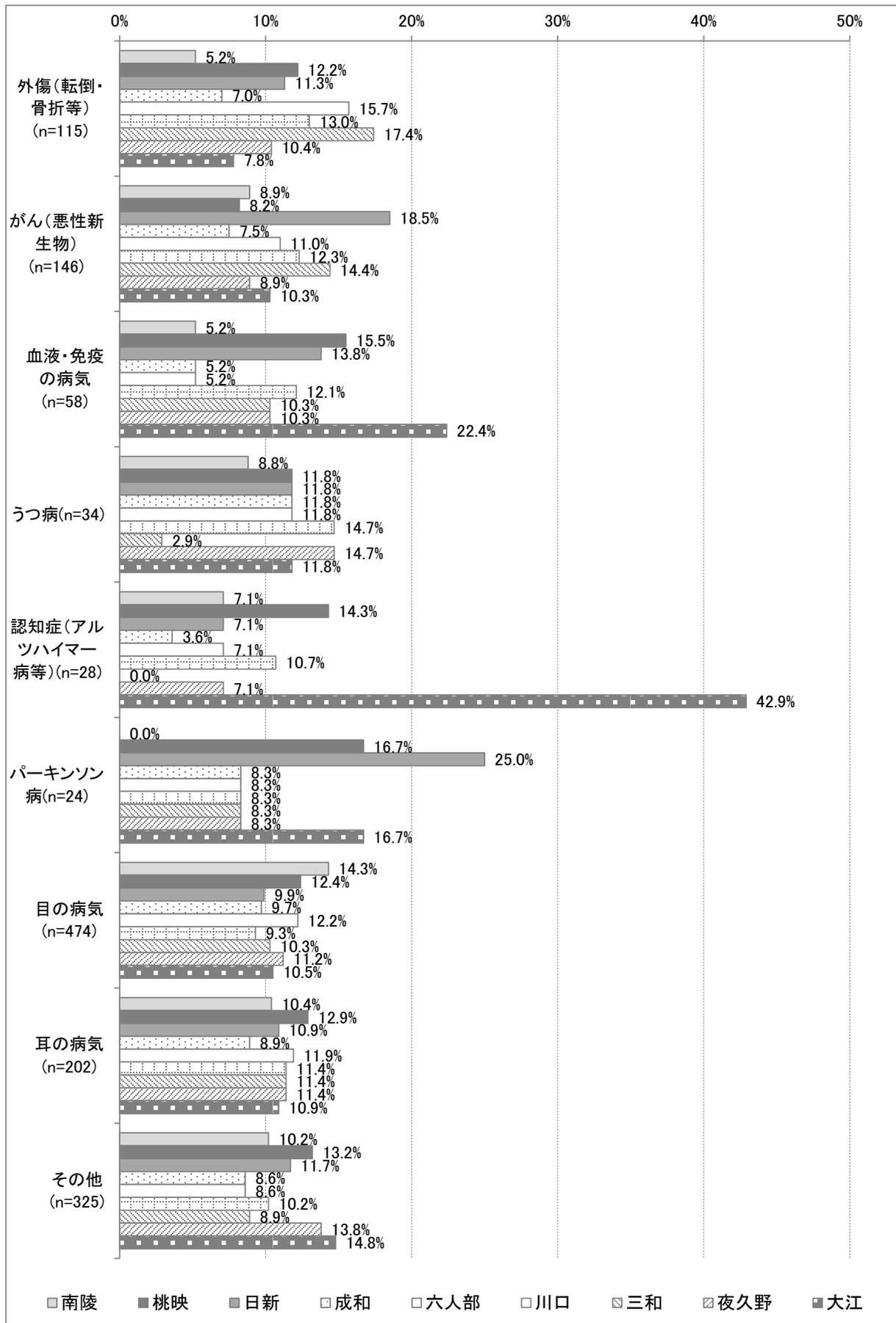
「目の病気」では「南陵」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が12.4%、「六人部」が12.2%となっている。

「耳の病気」では「桃映」が12.9%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が11.9%、「川口」、「三和」、「夜久野」が11.4%となっている。

「その他」では「大江」が14.8%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が13.8%、「桃映」が13.2%となっている。

図表 8-6 日常生活圏域別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）





1.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が88.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.0%となっている。

「桃映」では「いいえ」が89.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.2%となっている。

「日新」では「いいえ」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が11.5%となっている。

「成和」では「いいえ」が86.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.2%となっている。

「六人部」では「いいえ」が88.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が11.1%となっている。

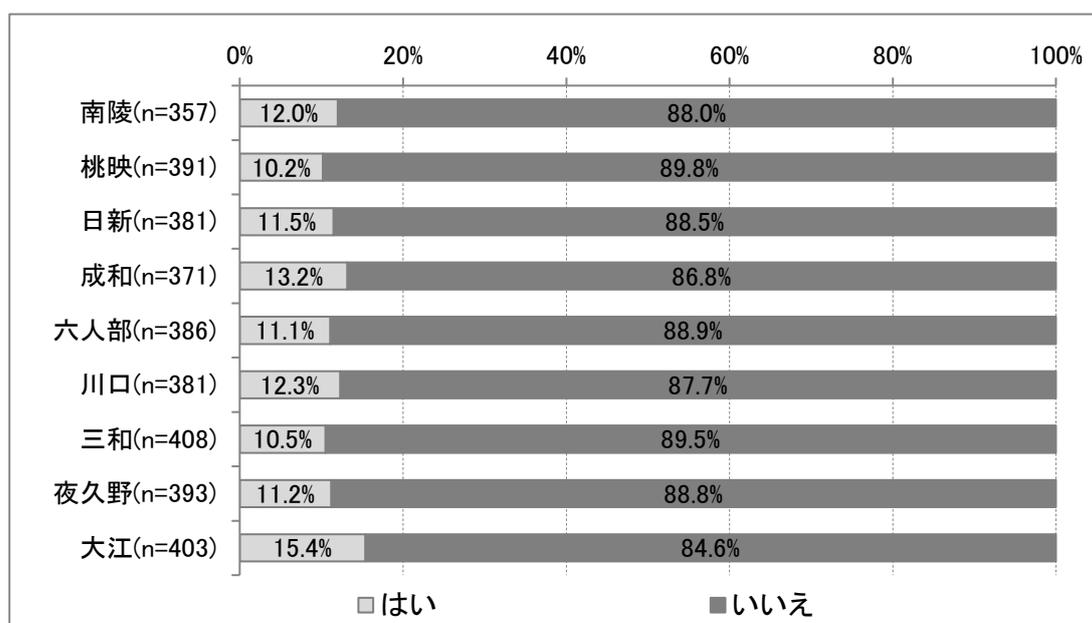
「川口」では「いいえ」が87.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.3%となっている。

「三和」では「いいえ」が89.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.5%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が88.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が11.2%となっている。

「大江」では「いいえ」が84.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が15.4%となっている。

図表 9-1 日常生活圏域別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを日常生活圏域別にみると、「南陵」では「いいえ」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.8%となっている。

「桃映」では「いいえ」が74.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が25.9%となっている。

「日新」では「いいえ」が73.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.8%となっている。

「成和」では「いいえ」が72.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.5%となっている。

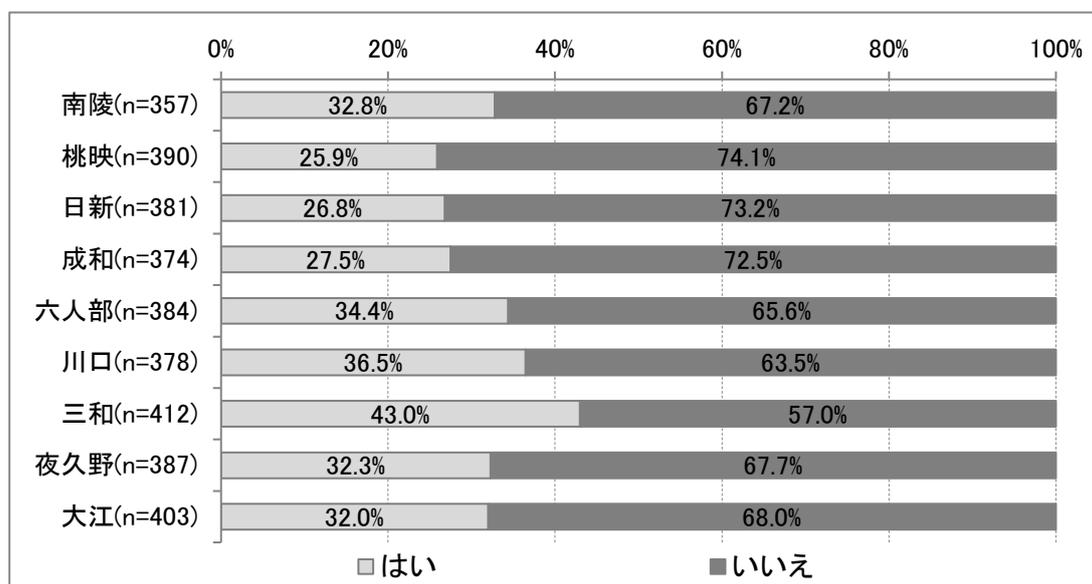
「六人部」では「いいえ」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.4%となっている。

「川口」では「いいえ」が63.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.5%となっている。「三和」では「いいえ」が57.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が43.0%となっている。

「夜久野」では「いいえ」が67.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.3%となっている。

「大江」では「いいえ」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.0%となっている。

図表 9-2 日常生活圏域別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



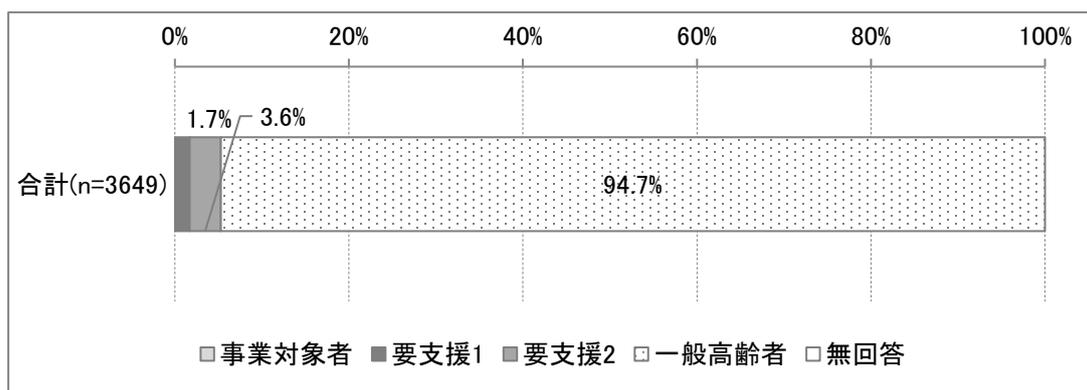
2 要支援（介護）認定の状況別集計

2.1 基礎集計

(1) 要支援（介護）認定の状況

「一般高齢者」の割合が最も高く 94.7%となっている。次いで、「要支援2（3.6%）」、「要支援1（1.7%）」となっている。

図表 10-1 要支援（介護）認定の状況（単数回答）



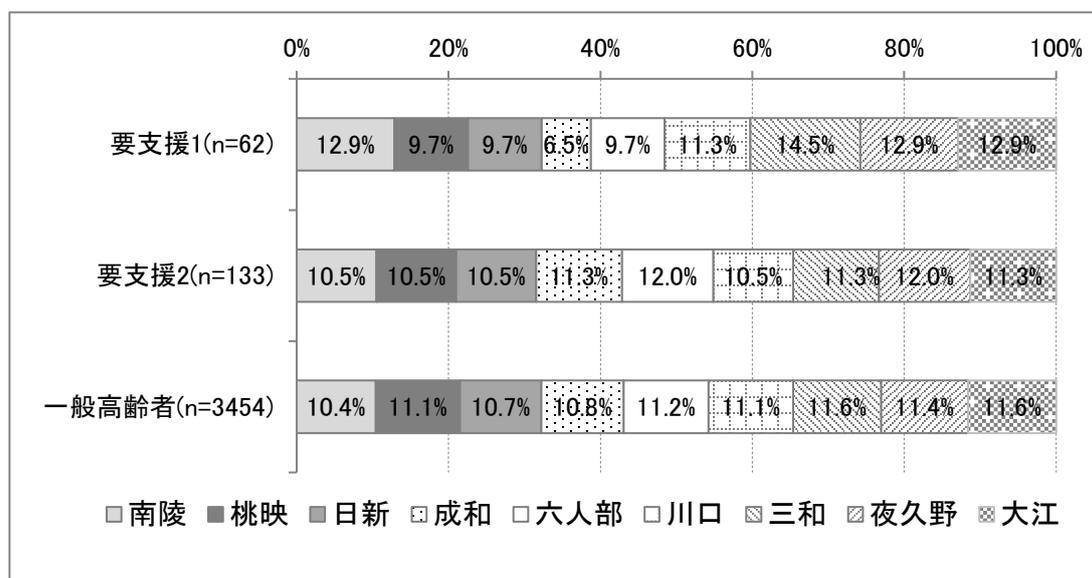
(2) 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域

日常生活圏域を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「三和」が 14.5% ともっとも割合が高く、次いで「南陵」、「夜久野」、「大江」が 12.9%、「川口」が 11.3%となっている。

「要支援 2」では「六人部」、「夜久野」が 12.0%ともっとも割合が高く、次いで「成和」、「三和」、「大江」が 11.3%、「南陵」、「桃映」、「日新」、「川口」が 10.5%となっている。

「一般高齢者」では「三和」、「大江」が 11.6%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が 11.4%、「六人部」が 11.2%となっている。

図表 10-2 要支援（介護）認定の状況別・日常生活圏域（単数回答）



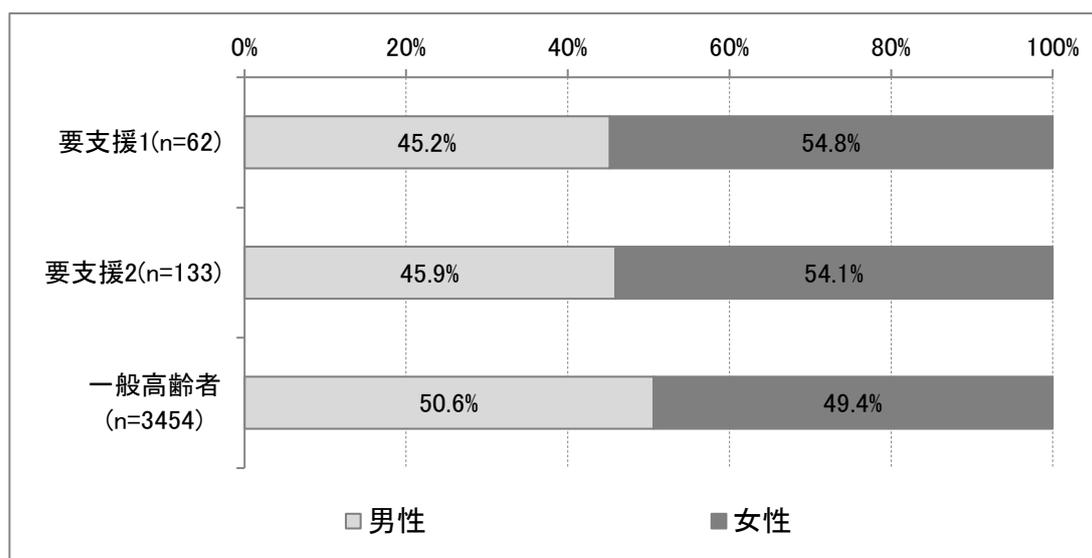
(3) 要支援（介護）認定の状況別・性別

性別を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「女性」が 54.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 45.2%となっている。

「要支援 2」では「女性」が 54.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が 45.9%となっている。

「一般高齢者」では「男性」が 50.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が 49.4%となっている。

図表 10-3 要支援（介護）認定の状況別・性別（単数回答）



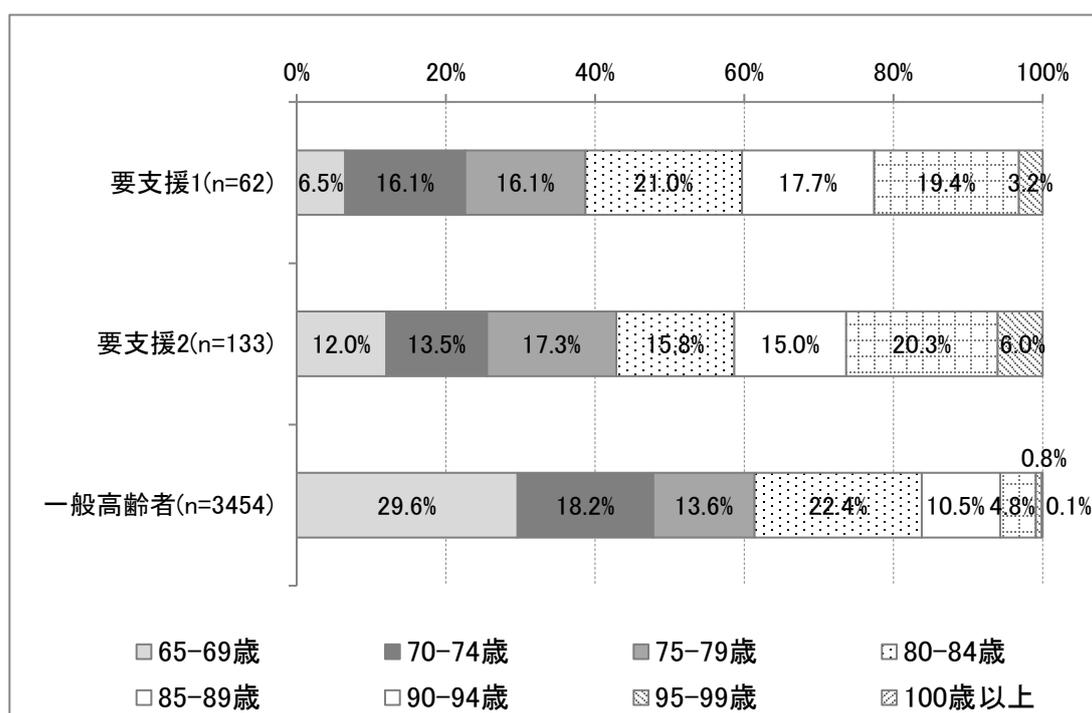
(4) 要支援（介護）認定の状況別・年齢

年齢を要支援（介護）認定の状況別にみると「要支援1」では「80-84歳」が21.0%ともっとも割合が高く、次いで「90-94歳」が19.4%、「85-89歳」が17.7%となっている。

「要支援2」では「90-94歳」が20.3%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が17.3%、「80-84歳」が15.8%となっている。

「一般高齢者」では「65-69歳」が29.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.4%、「70-74歳」が18.2%となっている。

図表 10-4 要支援（介護）認定の状況別・年齢（単数回答）



2.2 あなたのご家族や生活状況について

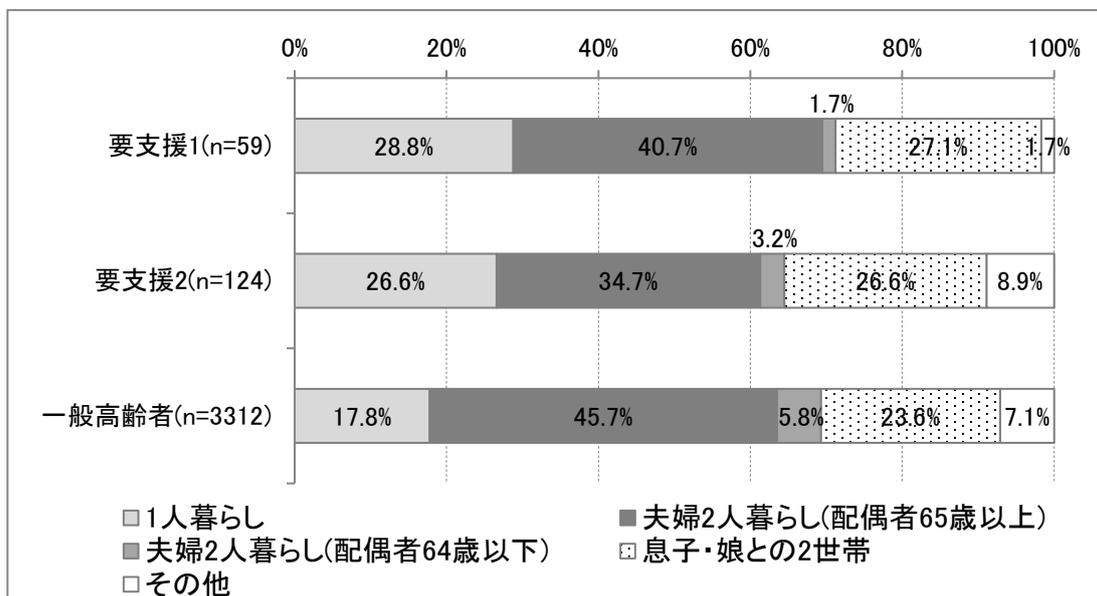
(1) 要支援（介護）認定の状況別・家族構成

家族構成を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が28.8%、「息子・娘との2世帯」が27.1%となっている。

「要支援2」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が34.7%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」、「息子・娘との2世帯」が26.6%、「その他」が8.9%となっている。

「一般高齢者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.6%、「1人暮らし」が17.8%となっている。

図表 11-1 要支援（介護）認定の状況別・家族構成（単数回答）



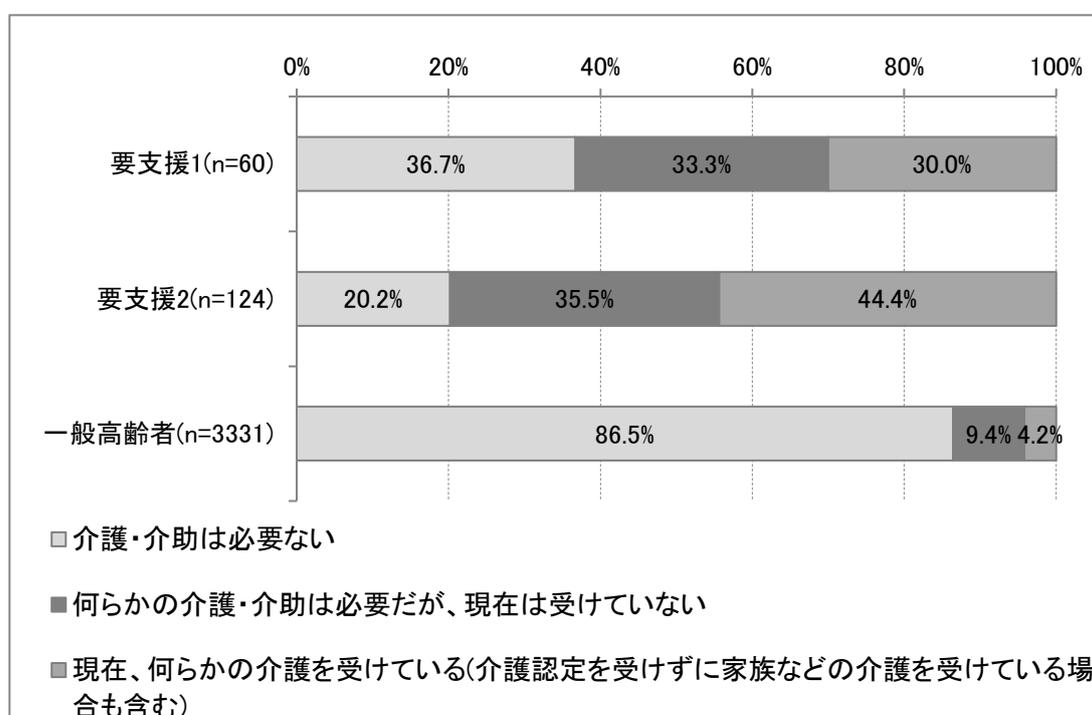
(2) 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「介護・介助は必要ない」が36.7%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が33.3%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が30.0%となっている。

「要支援2」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が44.4%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が35.5%、「介護・介助は必要ない」が20.2%となっている。

「一般高齢者」では「介護・介助は必要ない」が86.5%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が9.4%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が4.2%となっている。

図表 11-2 要支援（介護）認定の状況別・介護・介助の必要性（単数回答）



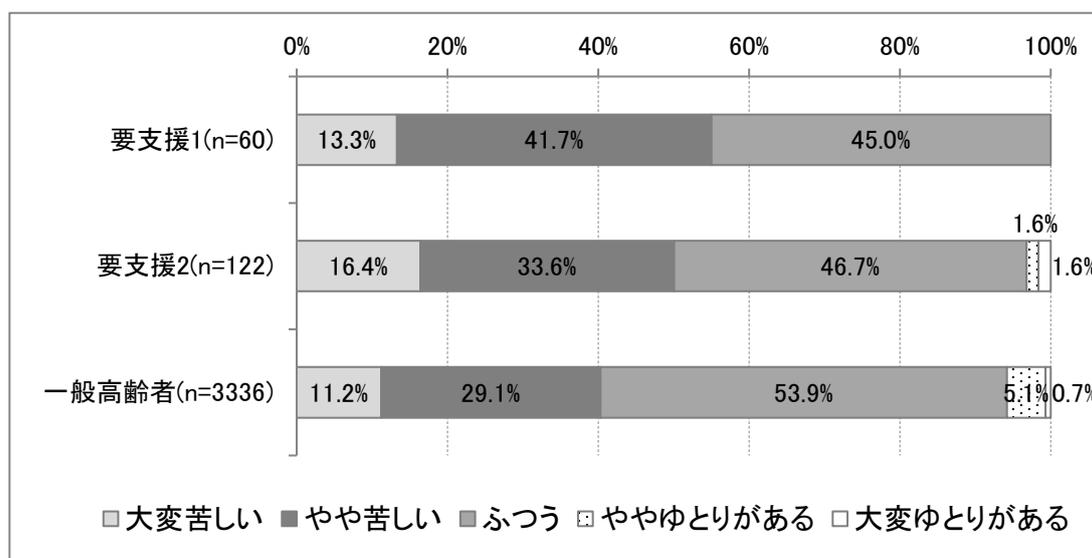
(3) 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「ふつう」が45.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が41.7%、「大変苦しい」が13.3%となっている。

「要支援2」では「ふつう」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が33.6%、「大変苦しい」が16.4%となっている。

「一般高齢者」では「ふつう」が53.9%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が29.1%、「大変苦しい」が11.2%となっている。

図表 11-3 要支援（介護）認定の状況別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



2.3 からだを動かすことについて

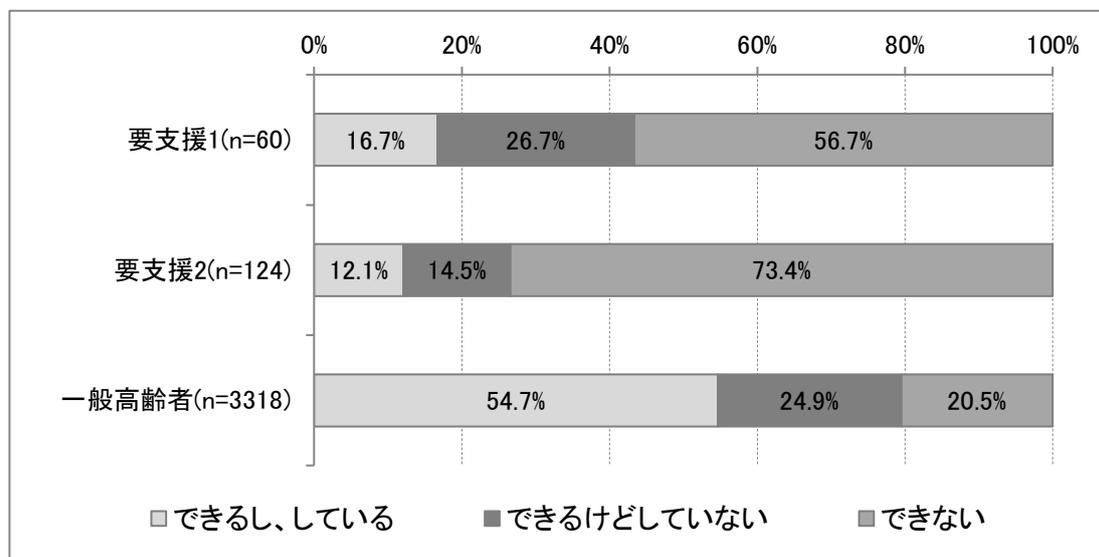
(1) 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できない」が56.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.7%、「できるし、している」が16.7%となっている。

「要支援2」では「できない」が73.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.5%、「できるし、している」が12.1%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が54.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.9%、「できない」が20.5%となっている。

図表 12-1 要支援（介護）認定の状況別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



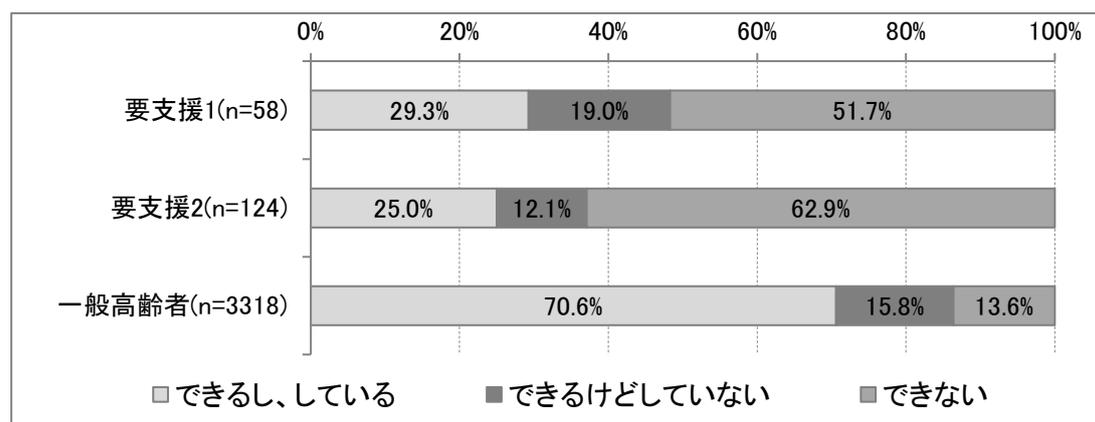
(2) 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できない」が51.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が29.3%、「できるけどしていない」が19.0%となっている。

「要支援2」では「できない」が62.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が25.0%、「できるけどしていない」が12.1%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が70.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が15.8%、「できない」が13.6%となっている。

図表 12-2 要支援（介護）認定の状況別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



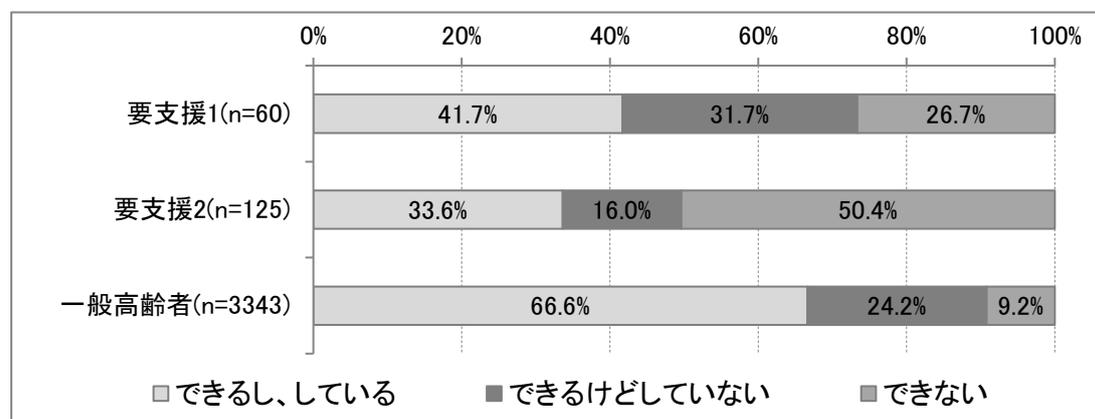
(3) 要支援（介護）認定の状況別・15分位続けての歩行

15分位続けての歩行を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できるし、している」が41.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が31.7%、「できない」が26.7%となっている。

「要支援2」では「できない」が50.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が33.6%、「できるけどしていない」が16.0%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が66.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.2%、「できない」が9.2%となっている。

図表 12-3 要支援（介護）認定の状況別・15分位続けての歩行（単数回答）



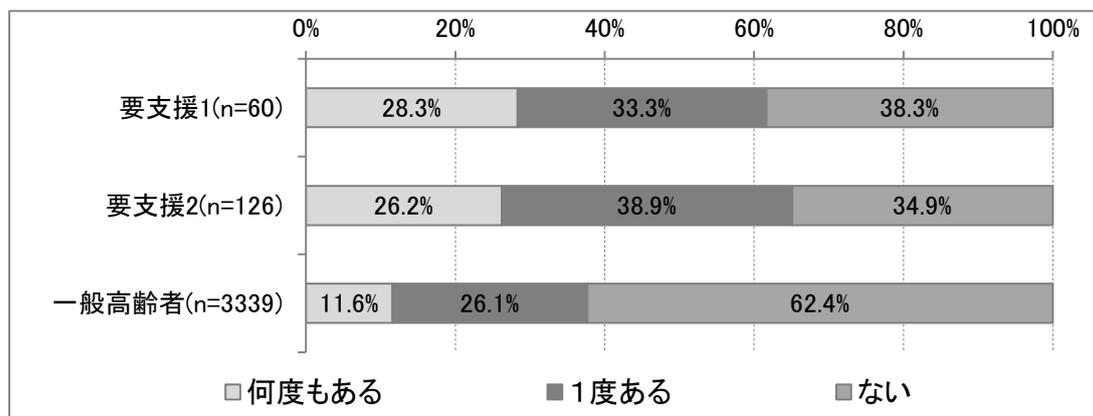
(4) 要支援（介護）認定の状況別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「ない」が38.3%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が33.3%、「何度もある」が28.3%となっている。

「要支援2」では「1度ある」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「ない」が34.9%、「何度もある」が26.2%となっている。

「一般高齢者」では「ない」が62.4%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が26.1%、「何度もある」が11.6%となっている。

図表 12-4 要支援（介護）認定の状況別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



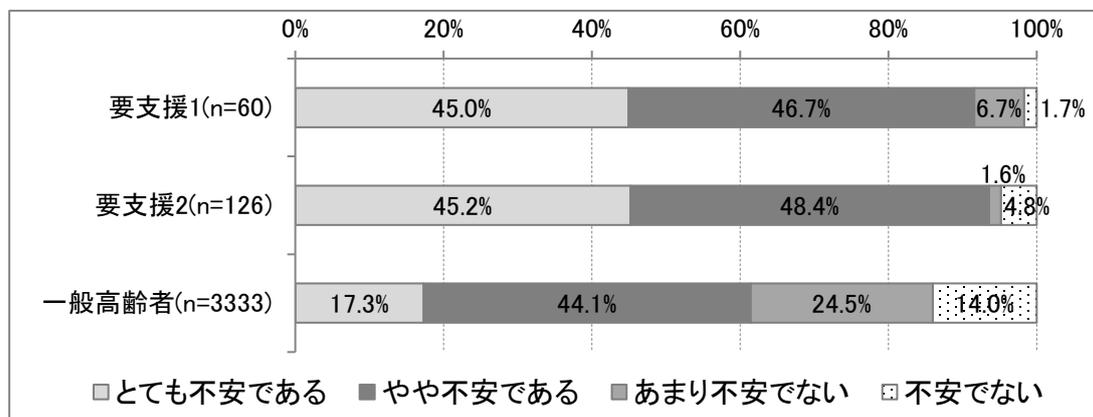
(5) 要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「やや不安である」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が45.0%、「あまり不安でない」が6.7%となっている。

「要支援2」では「やや不安である」が48.4%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が45.2%、「不安でない」が4.8%となっている。

「一般高齢者」では「やや不安である」が44.1%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が24.5%、「とても不安である」が17.3%となっている。

図表 12-5 要支援（介護）認定の状況別・転倒に対する不安（単数回答）



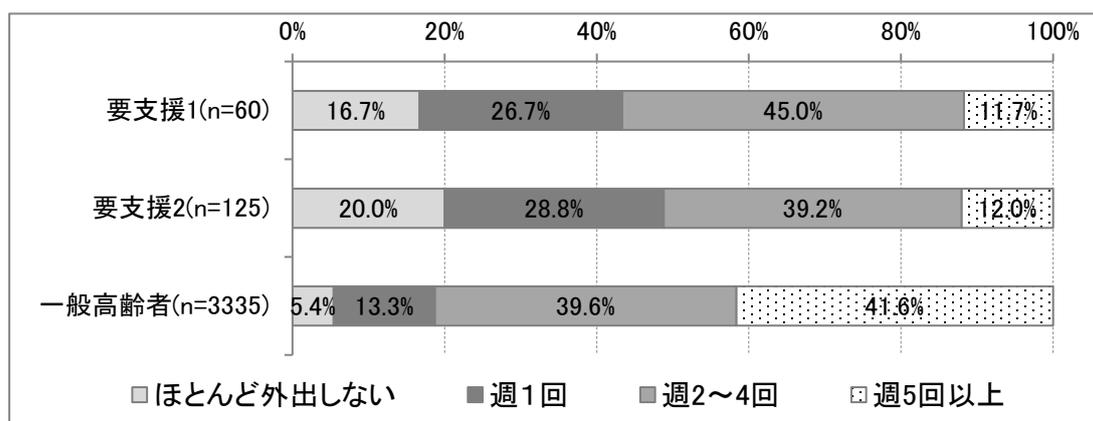
(6) 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度

外出頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「週2～4回」が45.0%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が26.7%、「ほとんど外出しない」が16.7%となっている。

「要支援2」では「週2～4回」が39.2%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が28.8%、「ほとんど外出しない」が20.0%となっている。

「一般高齢者」では「週5回以上」が41.6%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が39.6%、「週1回」が13.3%となっている。

図表 12-6 要支援（介護）認定の状況別・外出頻度（単数回答）



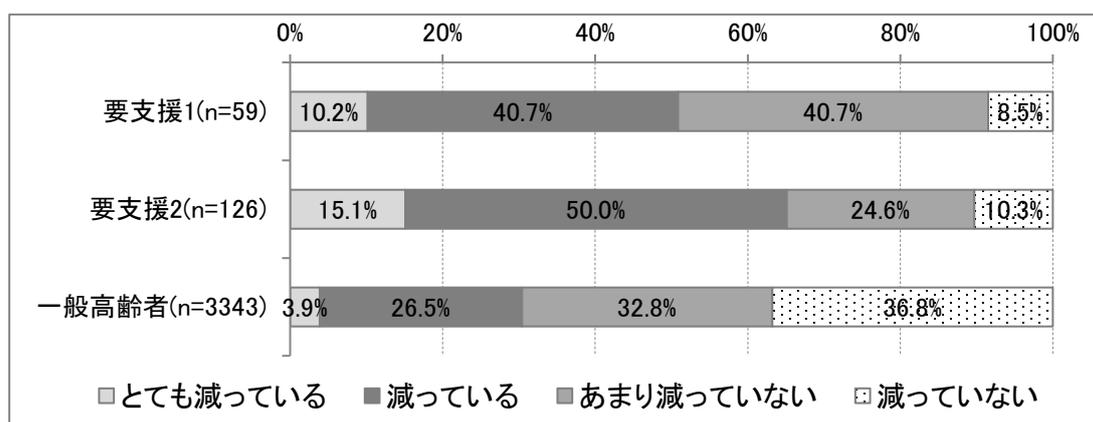
(7) 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「減っている」、「あまり減っていない」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「とても減っている」が10.2%、「減っていない」が8.5%となっている。

「要支援2」では「減っている」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が24.6%、「とても減っていない」が15.1%となっている。

「一般高齢者」では「減っていない」が36.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が32.8%、「減っている」が26.5%となっている。

図表 12-7 要支援（介護）認定の状況別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



2.4 食べることについて

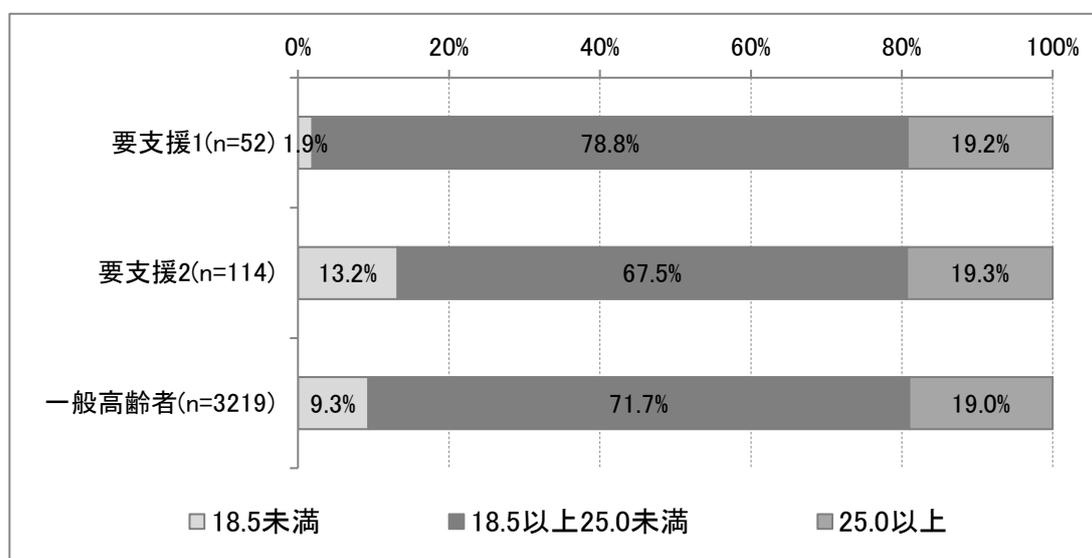
(1) 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「18.5以上25.0未満」が78.8%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.2%、「18.5未満」が1.9%となっている。

「要支援2」では「18.5以上25.0未満」が67.5%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.3%、「18.5未満」が13.2%となっている。

「一般高齢者」では「18.5以上25.0未満」が71.7%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.0%、「18.5未満」が9.3%となっている。

図表 13-1 要支援（介護）認定の状況別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



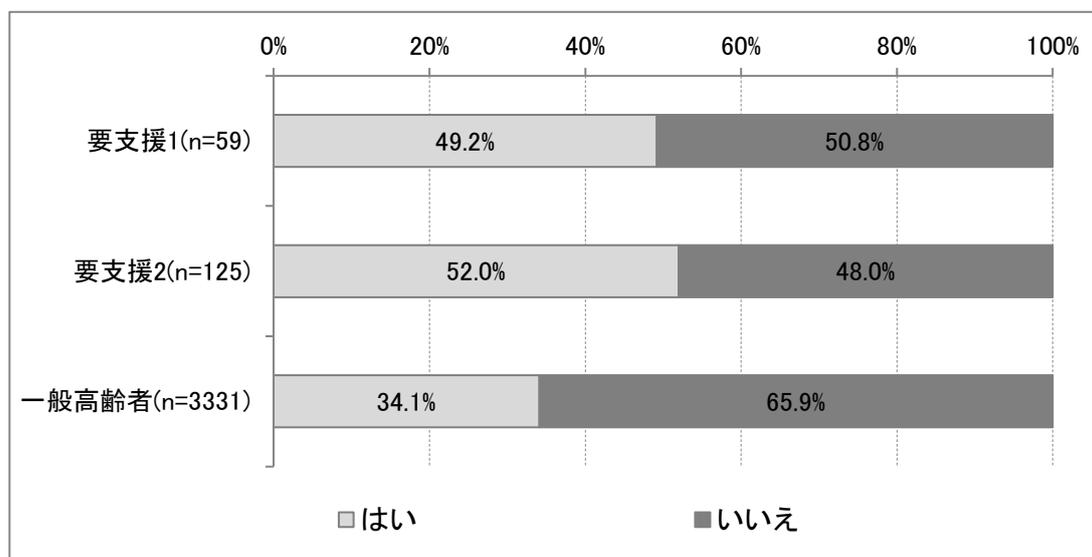
(2) 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「いいえ」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が49.2%となっている。

「要支援2」では「はい」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.0%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が65.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.1%となっている。

図表 13-2 要支援（介護）認定の状況別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか
(単数回答)



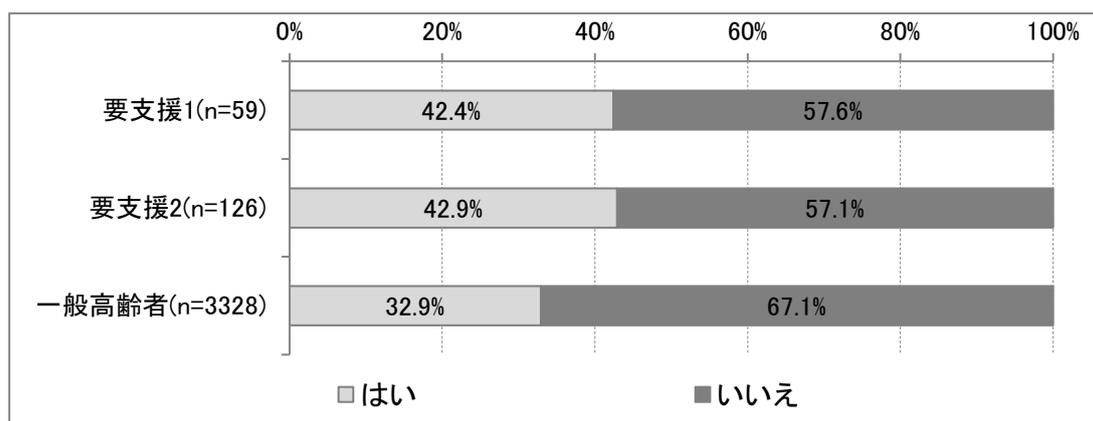
(3) 要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「いいえ」が 57.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.4%となっている。

「要支援 2」では「いいえ」が 57.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 42.9%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が 67.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 32.9%となっている。

図表 13-3 ★要支援（介護）認定の状況別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



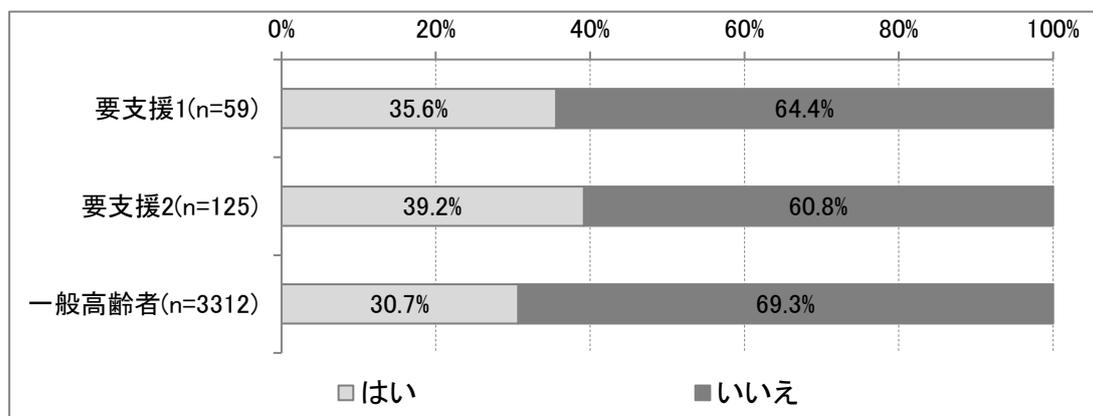
(4) 要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「いいえ」が 64.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 35.6%となっている。

「要支援 2」では「いいえ」が 60.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 39.2%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が 69.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が 30.7%となっている。

図表 13-4 ★要支援（介護）認定の状況別・口の渇きが気になるか（単数回答）



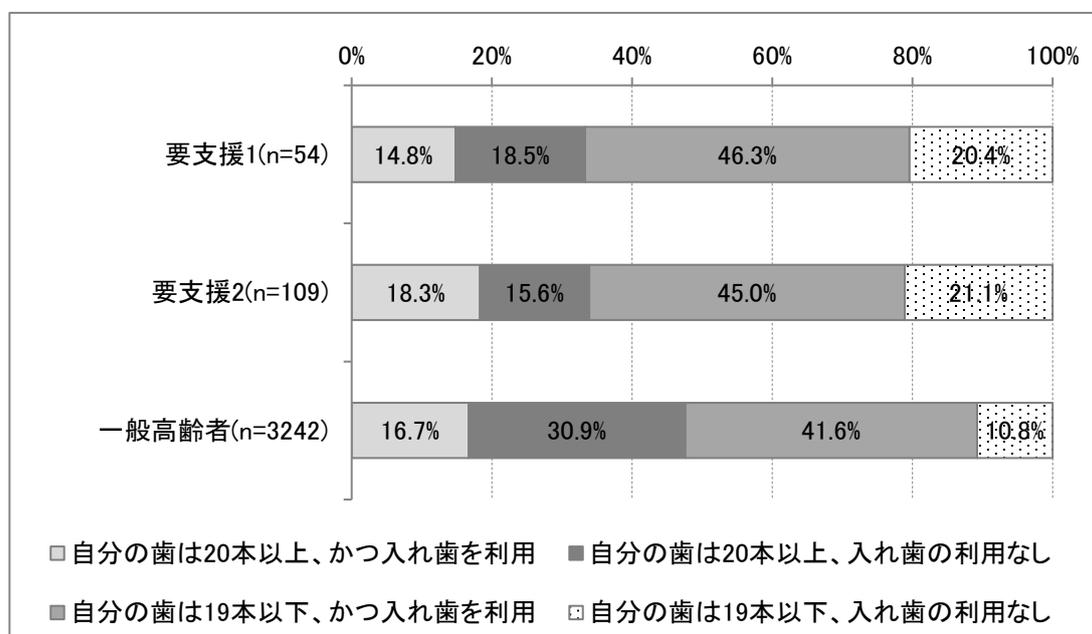
(5) 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が46.3%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が20.4%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が18.5%となっている。

「要支援2」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が45.0%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が21.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.3%となっている。

「一般高齢者」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が41.6%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が30.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.7%となっている。

図表 13-5 要支援（介護）認定の状況別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



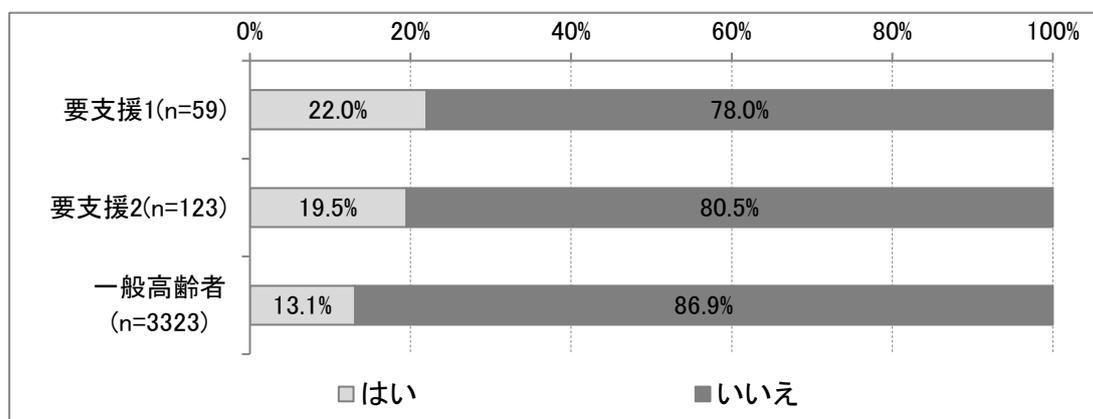
(6) 要支援（介護）認定の状況別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「いいえ」が78.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が22.0%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が80.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が19.5%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が86.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.1%となっている。

図表 13-6 ★要支援（介護）認定の状況別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか
（単数回答）



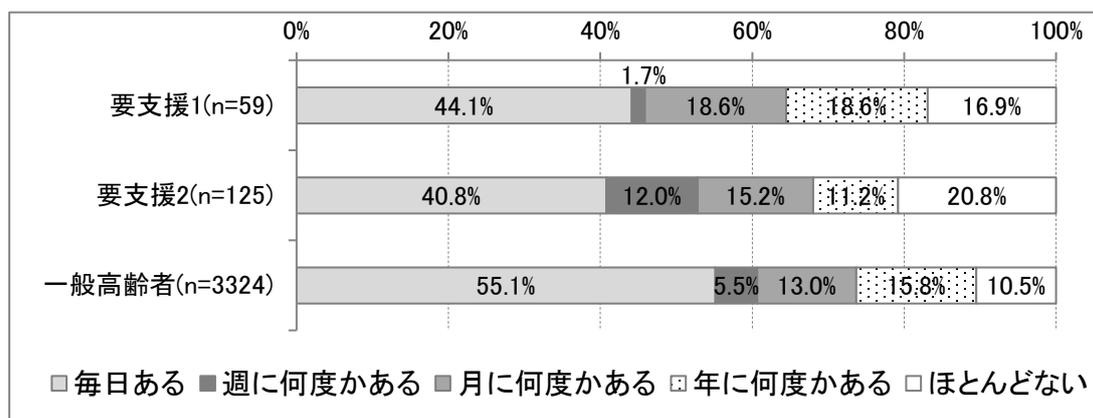
(7) 要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をとにもする機会

誰かと食事をとにもする機会を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「毎日ある」が44.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」、「年に何度かある」が18.6%、「ほとんどない」が16.9%となっている。

「要支援2」では「毎日ある」が40.8%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が20.8%、「月に何度かある」が15.2%となっている。

「一般高齢者」では「毎日ある」が55.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が15.8%、「月に何度かある」が13.0%となっている。

図表 13-7 要支援（介護）認定の状況別・誰かと食事をとにもする機会（単数回答）



2.5 毎日の生活について

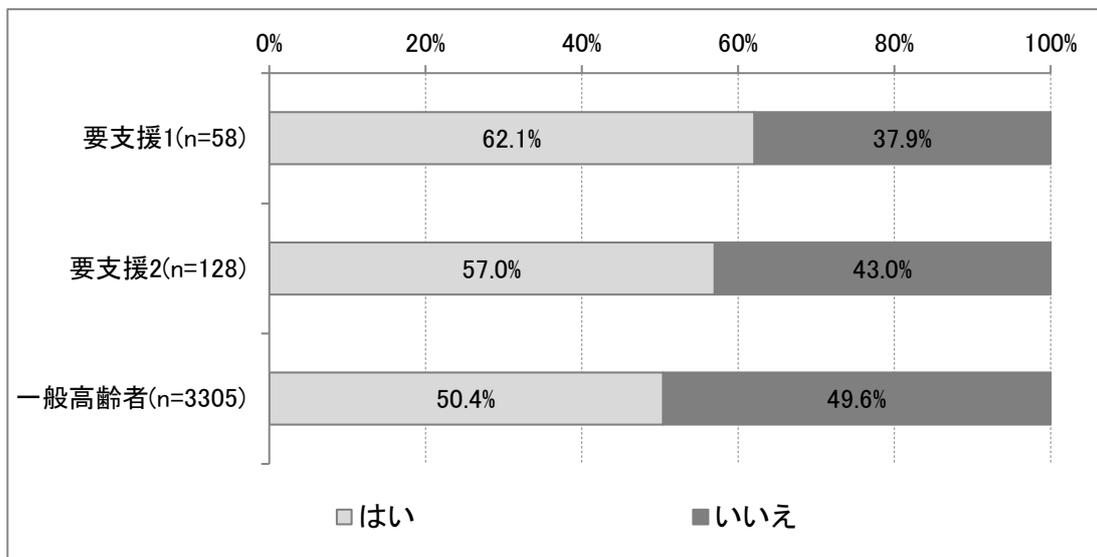
(1) 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「はい」が62.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が37.9%となっている。

「要支援2」では「はい」が57.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が43.0%となっている。

「一般高齢者」では「はい」が50.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.6%となっている。

図表 14-1 要支援（介護）認定の状況別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



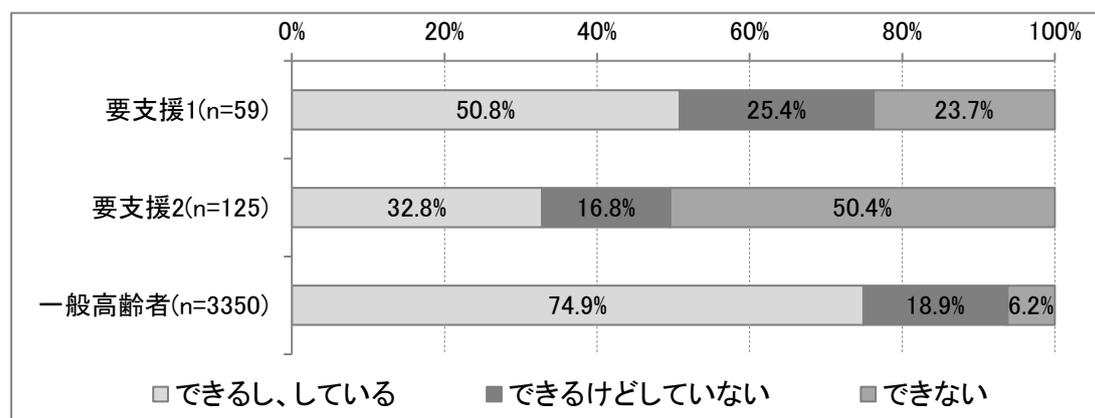
(2) 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できるし、している」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.4%、「できない」が23.7%となっている。

「要支援2」では「できない」が50.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が32.8%、「できるけどしていない」が16.8%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が74.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.9%、「できない」が6.2%となっている。

図表 14-2 要支援（介護）認定の状況別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）



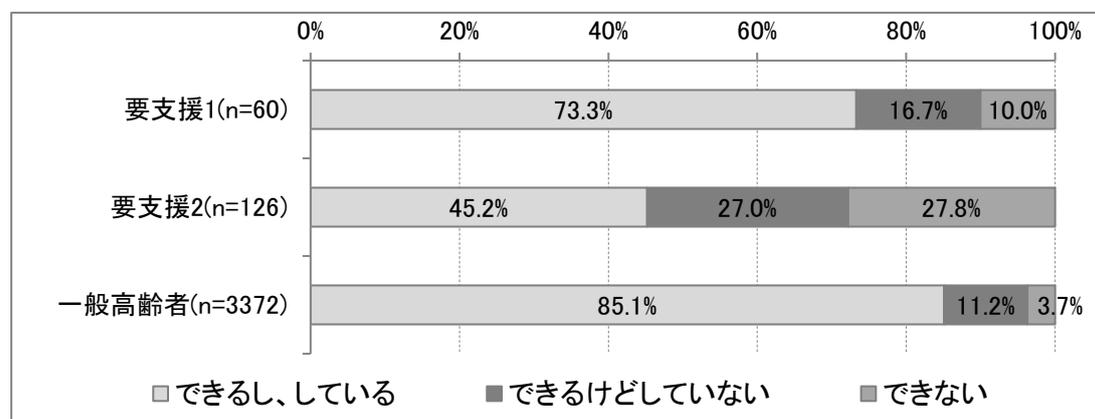
(3) 要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できるし、している」が73.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.7%、「できない」が10.0%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が45.2%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が27.8%、「できるけどしていない」が27.0%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が85.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が3.7%となっている。

図表 14-3 要支援（介護）認定の状況別・食品・日用品の買物（単数回答）



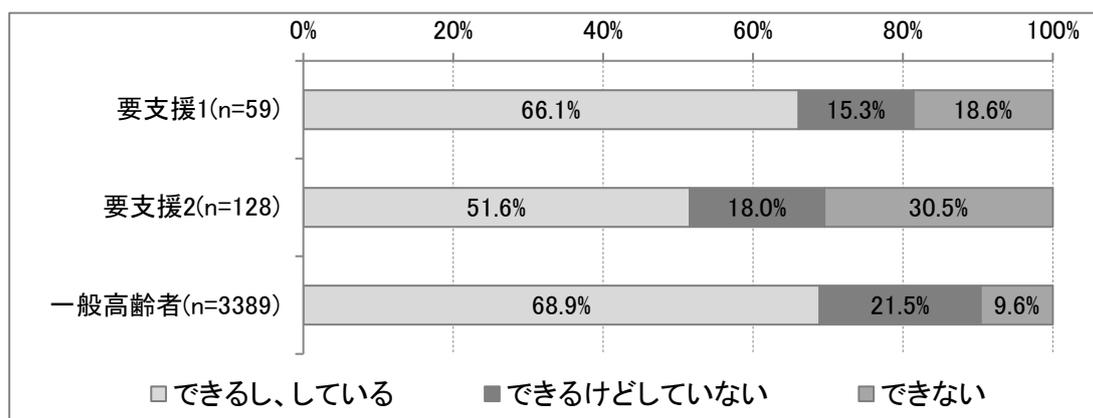
(4) 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意

食事の用意を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できるし、している」が66.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が18.6%、「できるけどしていない」が15.3%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が30.5%、「できるけどしていない」が18.0%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が68.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.5%、「できない」が9.6%となっている。

図表 14-4 要支援（介護）認定の状況別・食事の用意（単数回答）



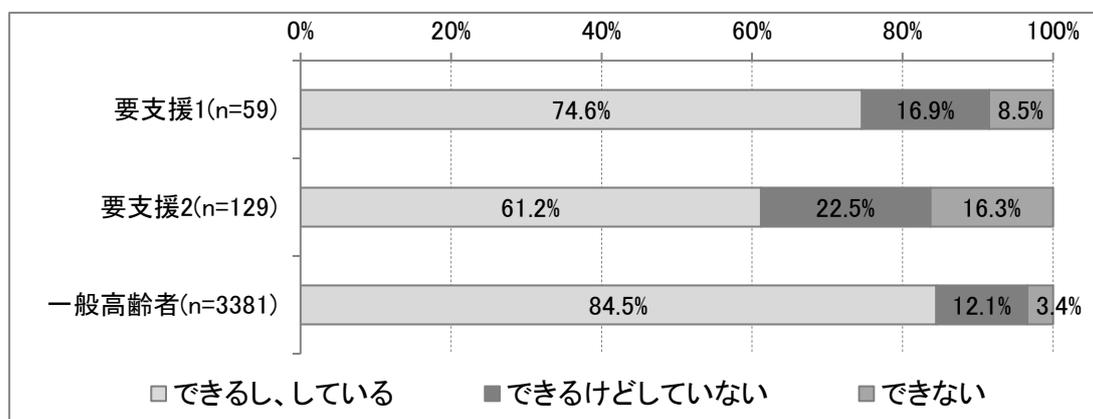
(5) 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い

請求書の支払いを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「できるし、している」が74.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.9%、「できない」が8.5%となっている。

「要支援2」では「できるし、している」が61.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.5%、「できない」が16.3%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が84.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.1%、「できない」が3.4%となっている。

図表 14-5 要支援（介護）認定の状況別・請求書の支払い（単数回答）



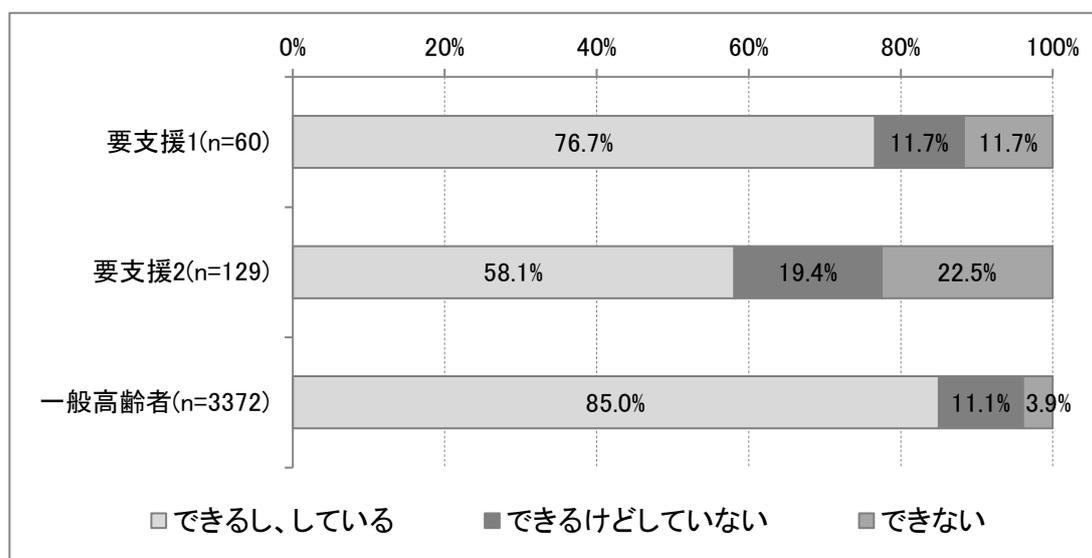
(6) 要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「できるし、している」が 76.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」、「できない」が 11.7%となっている。

「要支援 2」では「できるし、している」が 58.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が 22.5%、「できるけどしていない」が 19.4%となっている。

「一般高齢者」では「できるし、している」が 85.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が 11.1%、「できない」が 3.9%となっている。

図表 14-6 要支援（介護）認定の状況別・預貯金の出し入れ（単数回答）



2.6 地域での活動について

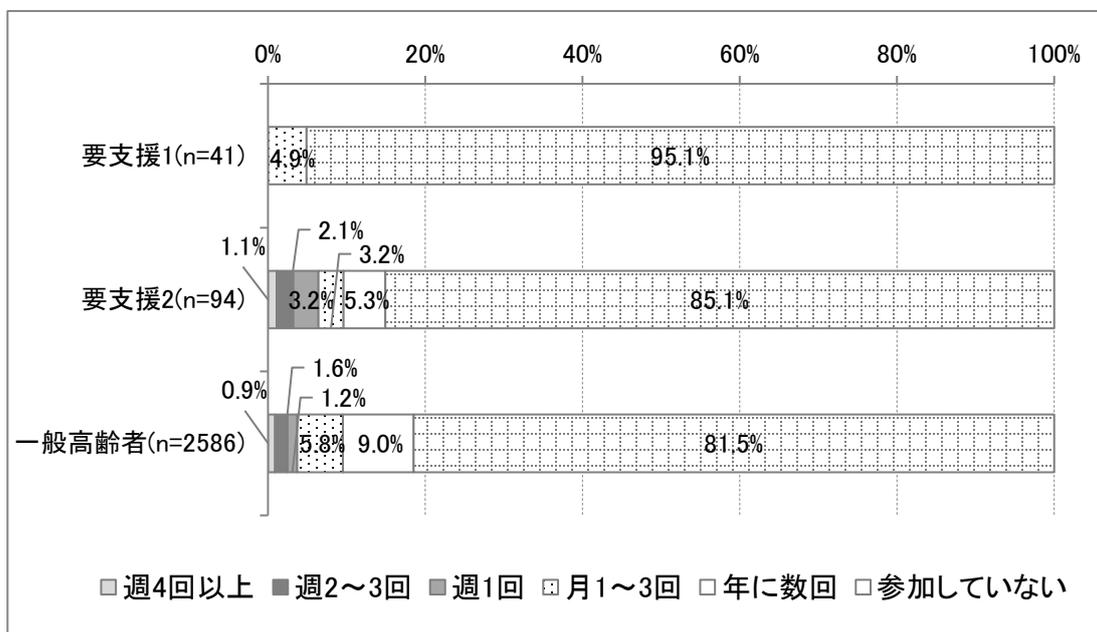
(1) 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が95.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が4.9%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が85.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が5.3%、「週1回」が3.2%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が81.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が9.0%、「月1～3回」が5.8%となっている。

図表 15-1 要支援（介護）認定の状況別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



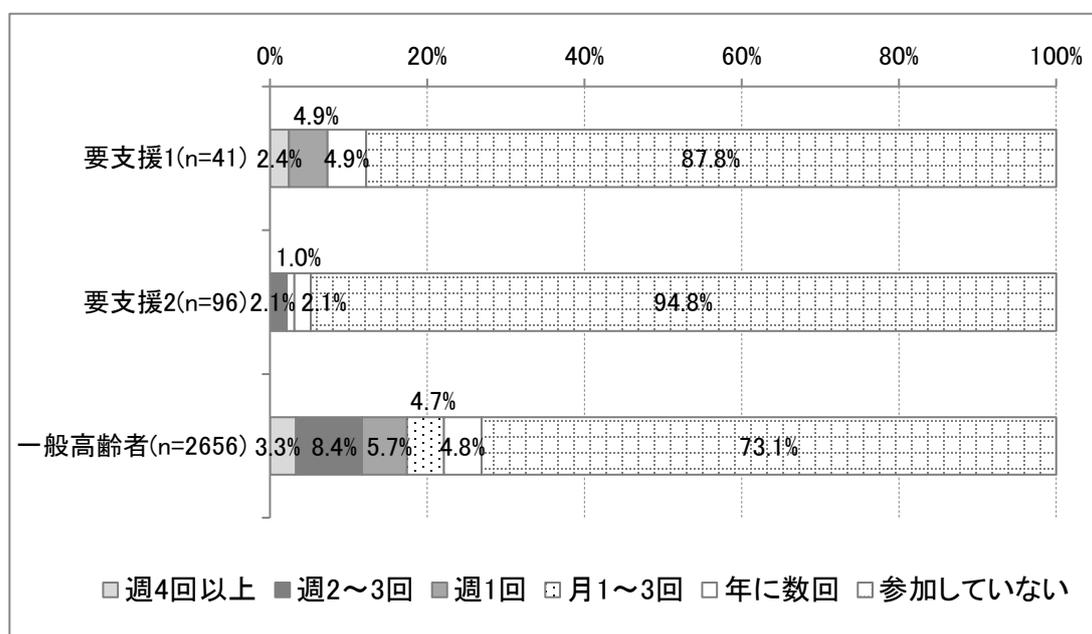
(2) 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が87.8%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」、 「年に数回」が4.9%、「週4回以上」が2.4%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が94.8%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」、 「年に数回」が2.1%、「月1～3回」が1.0%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が8.4%、「週1回」が5.7%となっている。

図表 15-2 要支援（介護）認定の状況別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度
（単数回答）



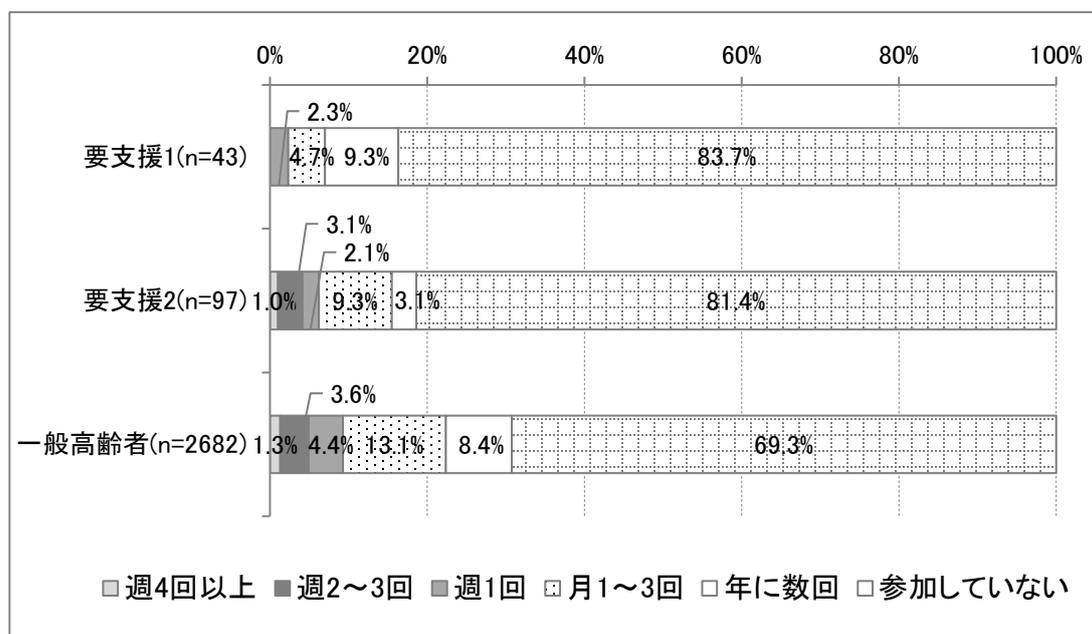
(3) 要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が83.7%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が9.3%、「月1～3回」が4.7%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が81.4%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が9.3%、「週2～3回」が3.1%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が69.3%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が13.1%、「年に数回」が8.4%となっている。

図表 15-3 要支援（介護）認定の状況別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



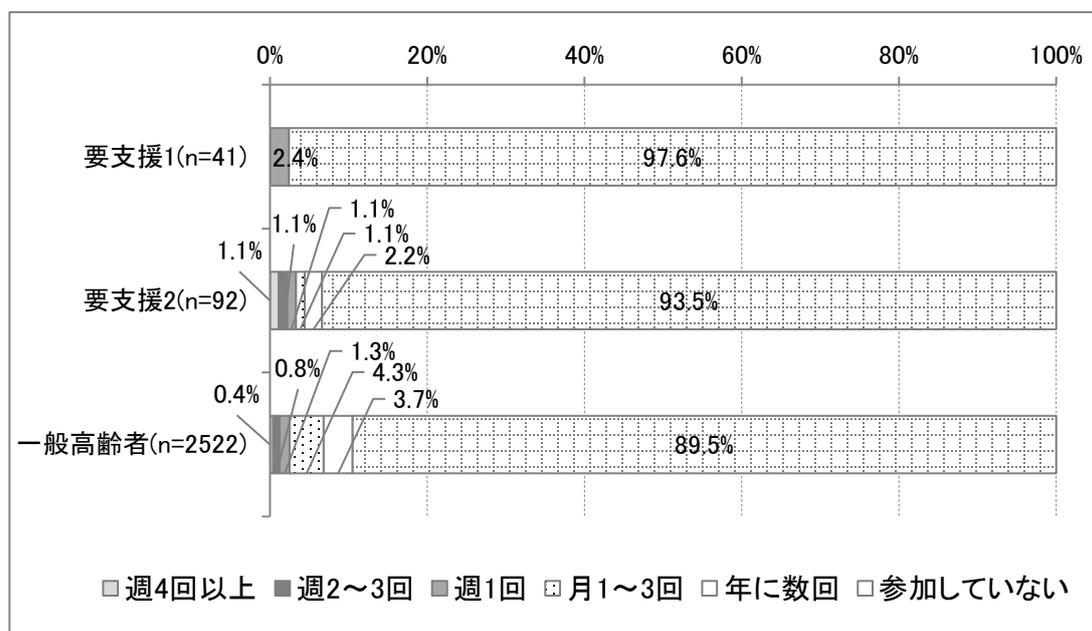
(4) 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が97.6%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が2.4%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が93.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が2.2%、「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」、「月1～3回」が1.1%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が89.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が4.3%、「年に数回」が3.7%となっている。

図表 15-4 要支援（介護）認定の状況別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



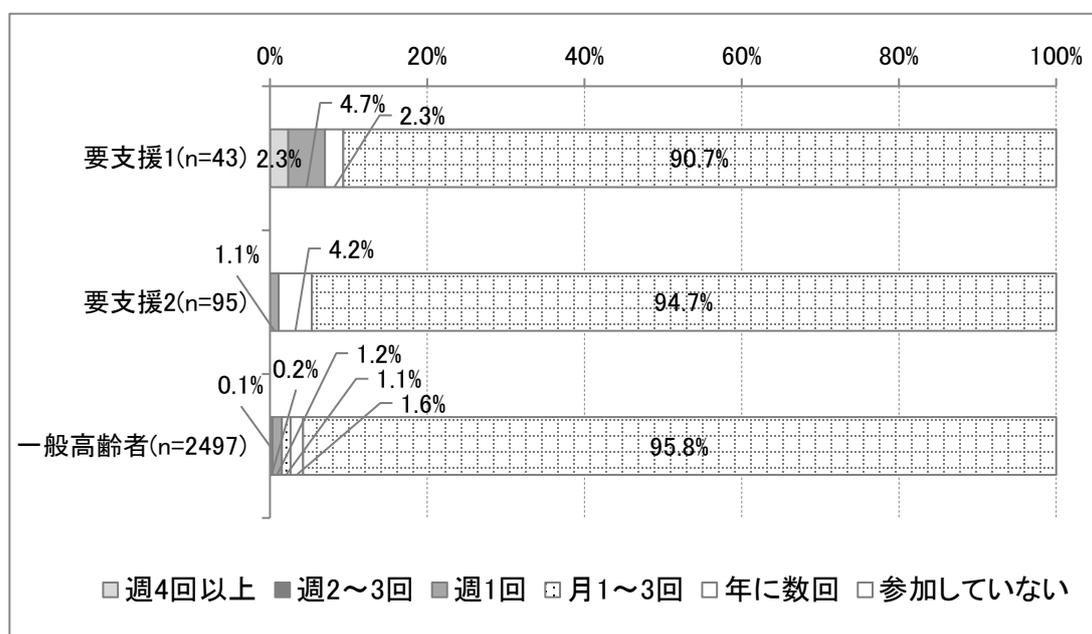
(5) 要支援（介護）認定の状況別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度

市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると「要支援1」では「参加していない」が90.7%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が4.7%、「週4回以上」が2.3%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が94.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.2%、「週1回」が1.1%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が95.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.6%、「週1回」が1.2%となっている。

図表 15-5 要支援（介護）認定の状況別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度
(単数回答)



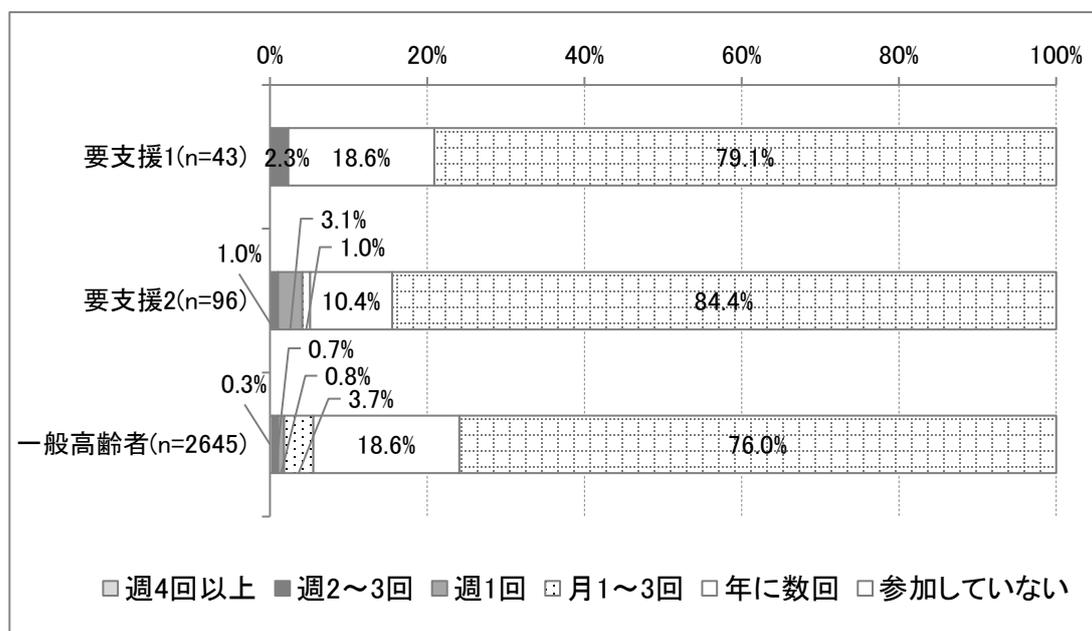
(6) 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「参加していない」が 79.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 18.6%、「週 2～3 回」が 2.3%となっている。

「要支援 2」では「参加していない」が 84.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 10.4%、「週 1 回」が 3.1%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が 76.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が 18.6%、「月 1～3 回」が 3.7%となっている。

図表 15-6 要支援（介護）認定の状況別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



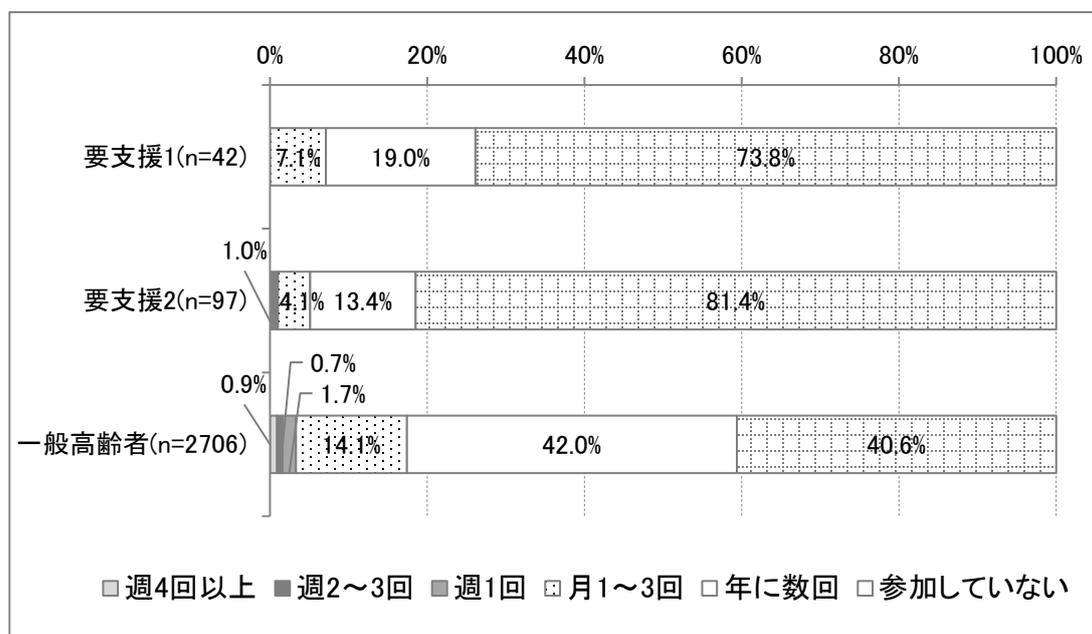
(7) 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が73.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が19.0%、「月1～3回」が7.1%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が81.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が13.4%、「月1～3回」が4.1%となっている。

「一般高齢者」では「年に数回」が42.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加していない」が40.6%、「月1～3回」が14.1%となっている。

図表 15-7 要支援（介護）認定の状況別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



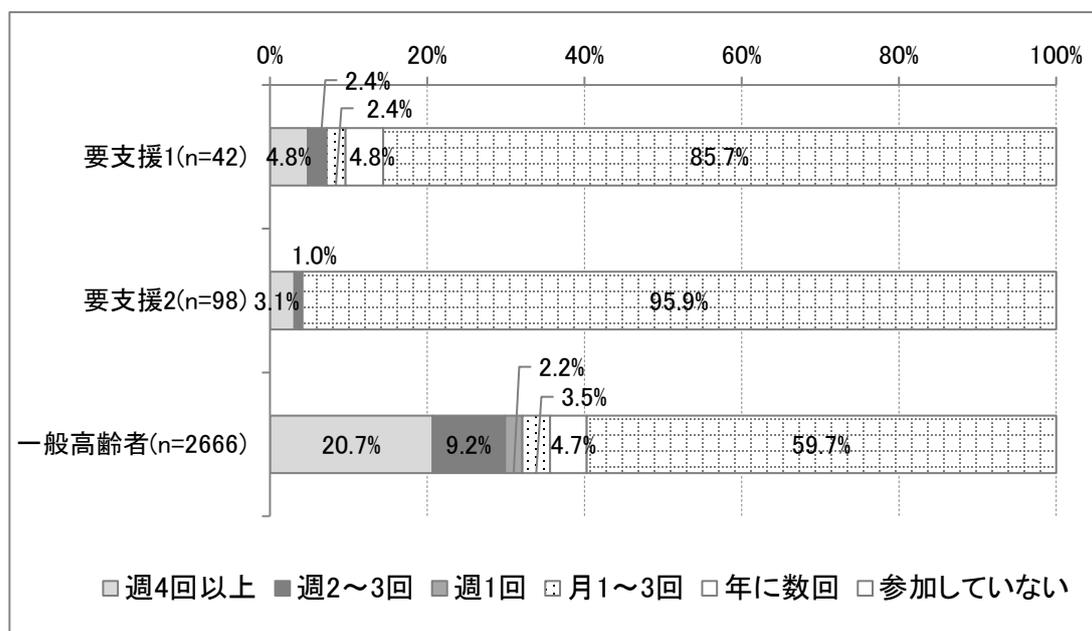
(8) 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」、「年に数回」が4.8%、「週2～3回」、「月1～3回」が2.4%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が95.9%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が3.1%、「週2～3回」が1.0%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が20.7%、「週2～3回」が9.2%となっている。

図表 15-8 要支援（介護）認定の状況別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



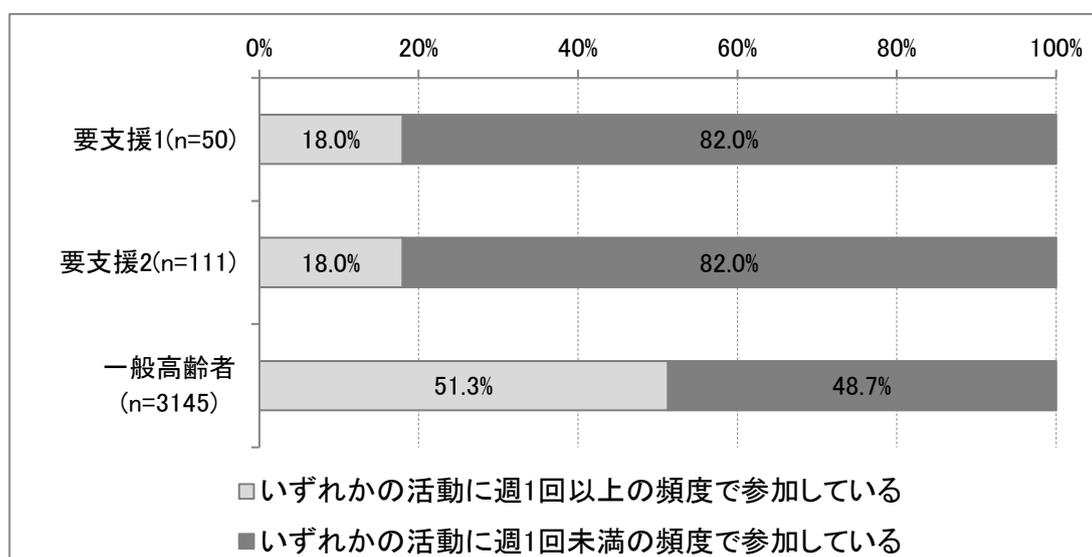
(9) 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が82.0%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が18.0%となっている。

「要支援2」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が82.0%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が18.0%となっている。

「一般高齢者」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が51.3%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が48.7%となっている。

図表 15-9 要支援（介護）認定の状況別・地域の活動への参加状況（単数回答）



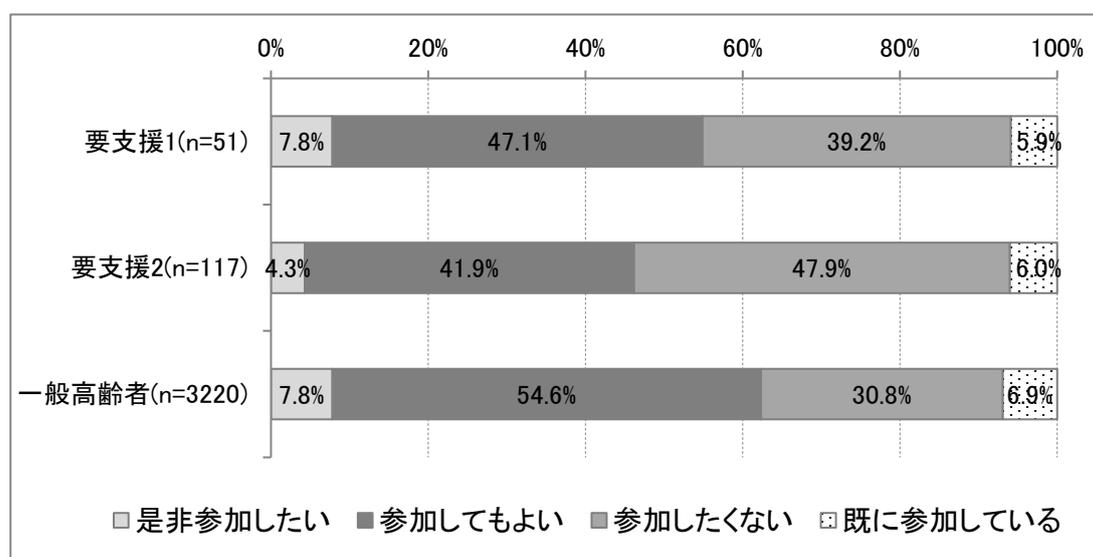
(10) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「参加してもよい」が47.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が39.2%、「是非参加したい」が7.8%となっている。

「要支援2」では「参加したくない」が47.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が41.9%、「既に参加している」が6.0%となっている。

「一般高齢者」では「参加してもよい」が54.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が30.8%、「是非参加したい」が7.8%となっている。

図表 15-10 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向
(単数回答)



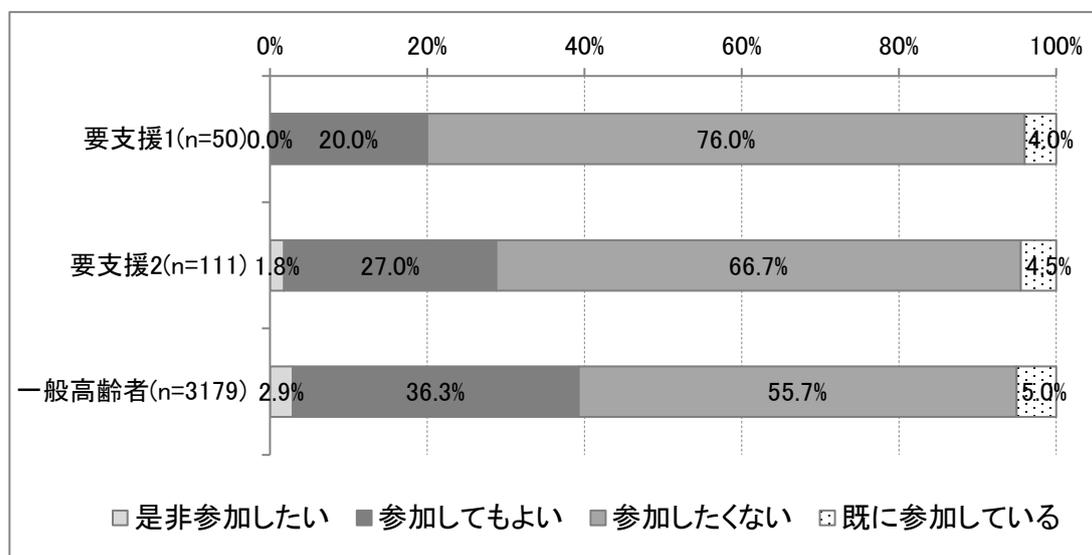
(11) 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援 1」では「参加したくない」が 76.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 20.0%、「既に参加している」が 4.0%となっている。

「要支援 2」では「参加したくない」が 66.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 27.0%、「既に参加している」が 4.5%となっている。

「一般高齢者」では「参加したくない」が 55.7%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が 36.3%、「既に参加している」が 5.0%となっている。

図表 15-11 要支援（介護）認定の状況別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



2.7 たすけあいについて

(1) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

要支援（介護）認定の状況を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が96.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.1%、「要支援1」が1.1%となっている。

「同居の子ども」では「一般高齢者」が94.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.8%、「要支援1」が1.7%となっている。

「別居の子ども」では「一般高齢者」が94.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.4%、「要支援1」が1.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が94.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.5%、「要支援1」が1.8%となっている。

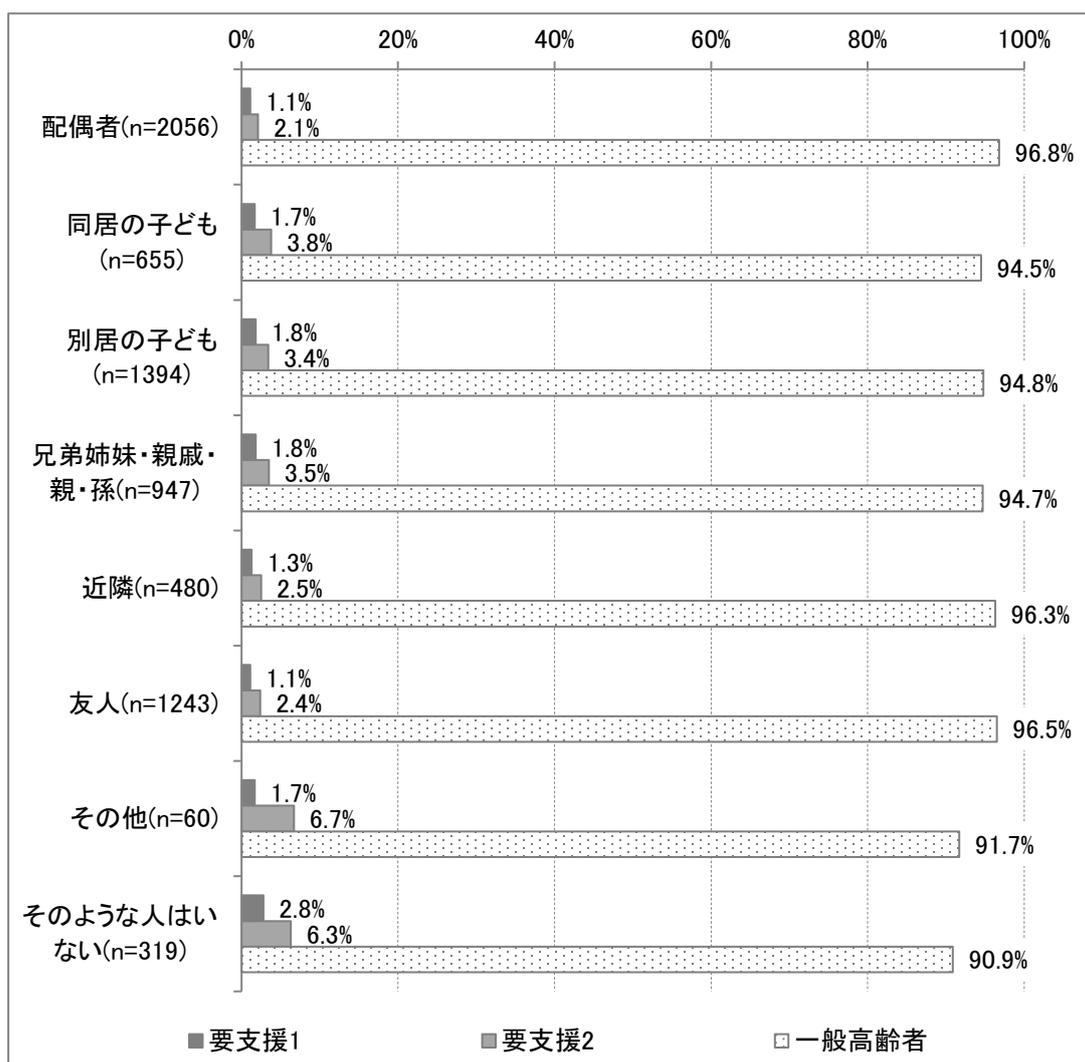
「近隣」では「一般高齢者」が96.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.5%、「要支援1」が1.3%となっている。

「友人」では「一般高齢者」が96.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.4%、「要支援1」が1.1%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が91.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.7%、「要支援1」が1.7%となっている。

「そのような人はいない」では「一般高齢者」が90.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.3%、「要支援1」が2.8%となっている。

図表 16-1 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

要支援（介護）認定の状況を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が96.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.2%、「要支援1」が1.1%となっている。

「同居の子ども」では「一般高齢者」が96.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が1.8%、「要支援1」が1.2%となっている。

「別居の子ども」では「一般高齢者」が95.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.9%、「要支援1」が1.7%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が95.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.2%、「要支援1」が1.8%となっている。

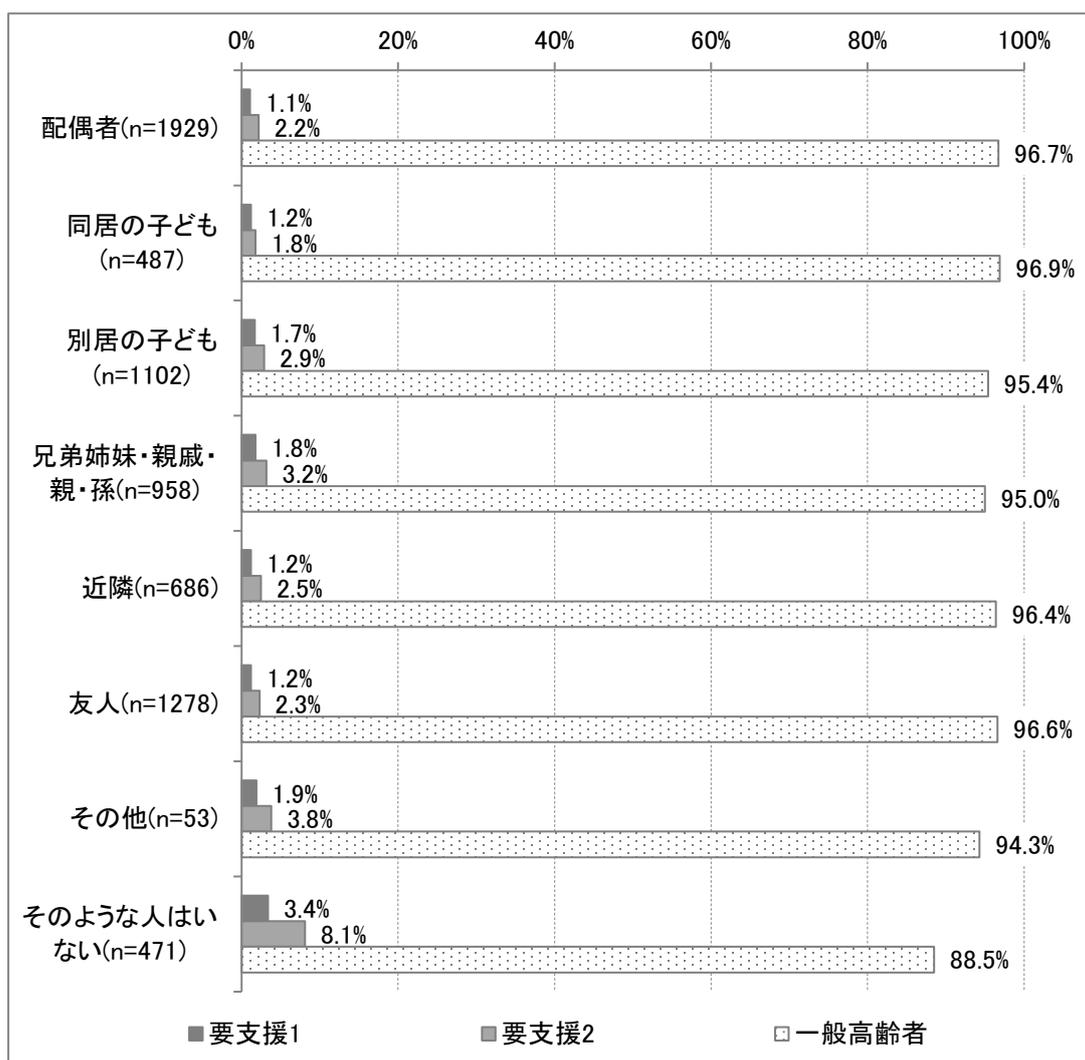
「近隣」では「一般高齢者」が96.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.5%、「要支援1」が1.2%となっている。

「友人」では「一般高齢者」が96.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.3%、「要支援1」が1.2%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が94.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.8%、「要支援1」が1.9%となっている。

「そのような人はいない」では「一般高齢者」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が8.1%、「要支援1」が3.4%となっている。

図表 16-2 要支援（介護）認定の状況別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

要支援（介護）認定の状況を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が96.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.2%、「要支援1」が1.1%となっている。

「同居の子ども」では「一般高齢者」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.9%、「要支援1」が1.7%となっている。

「別居の子ども」では「一般高齢者」が93.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.2%、「要支援1」が2.1%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が91.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が5.7%、「要支援1」が2.6%となっている。

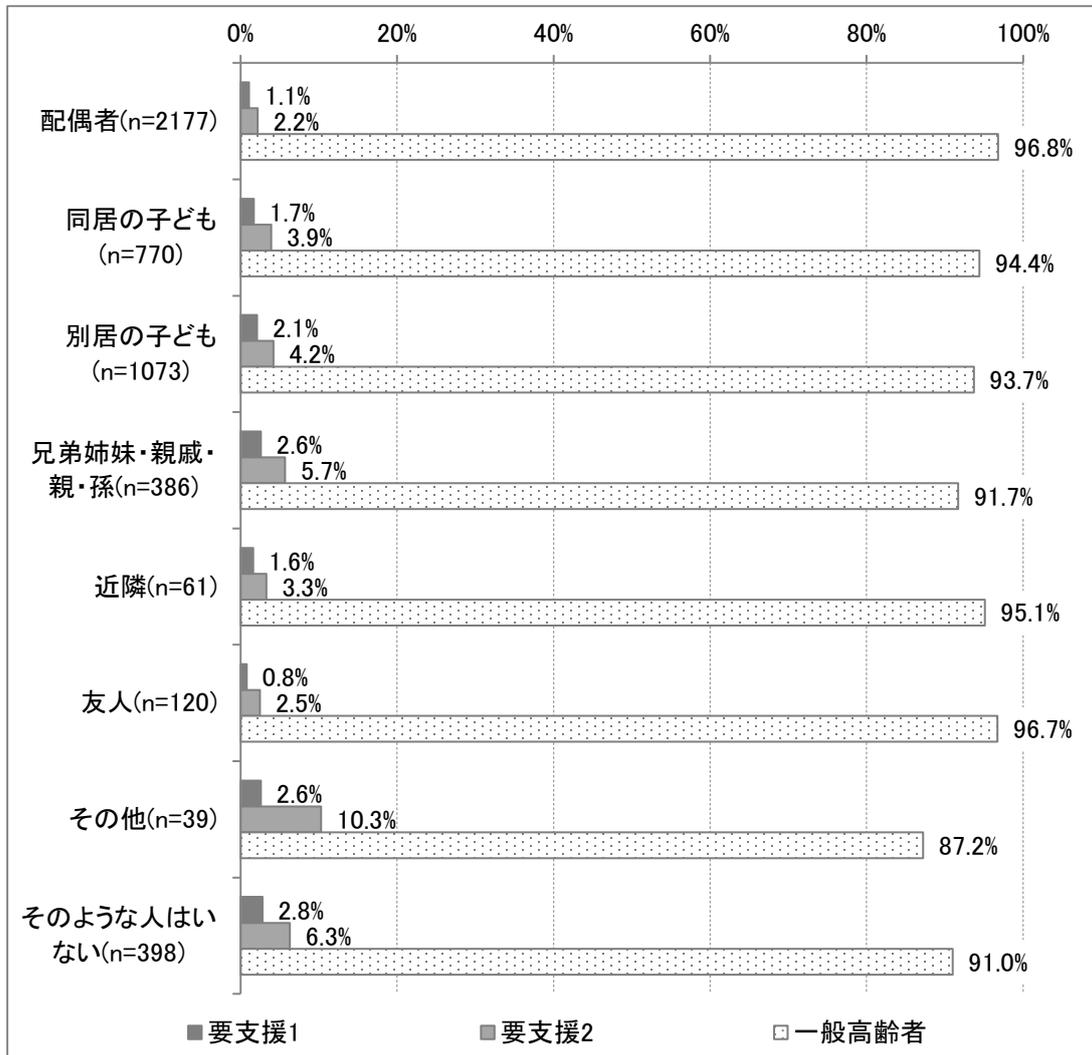
「近隣」では「一般高齢者」が95.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.3%、「要支援1」が1.6%となっている。

「友人」では「一般高齢者」が96.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.5%、「要支援1」が0.8%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が87.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が10.3%、「要支援1」が2.6%となっている。

「そのような人はいない」では「一般高齢者」が91.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.3%、「要支援1」が2.8%となっている。

図表 16-3 要支援（介護）認定の状況別・病気で数日間寝込んだときに、
看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしあける人

要支援（介護）認定の状況を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「一般高齢者」が96.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.0%、「要支援1」が1.2%となっている。

「同居の子ども」では「一般高齢者」が96.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.2%、「要支援1」が1.3%となっている。

「別居の子ども」では「一般高齢者」が97.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が1.6%、「要支援1」が1.0%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「一般高齢者」が96.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.0%、「要支援1」が1.5%となっている。

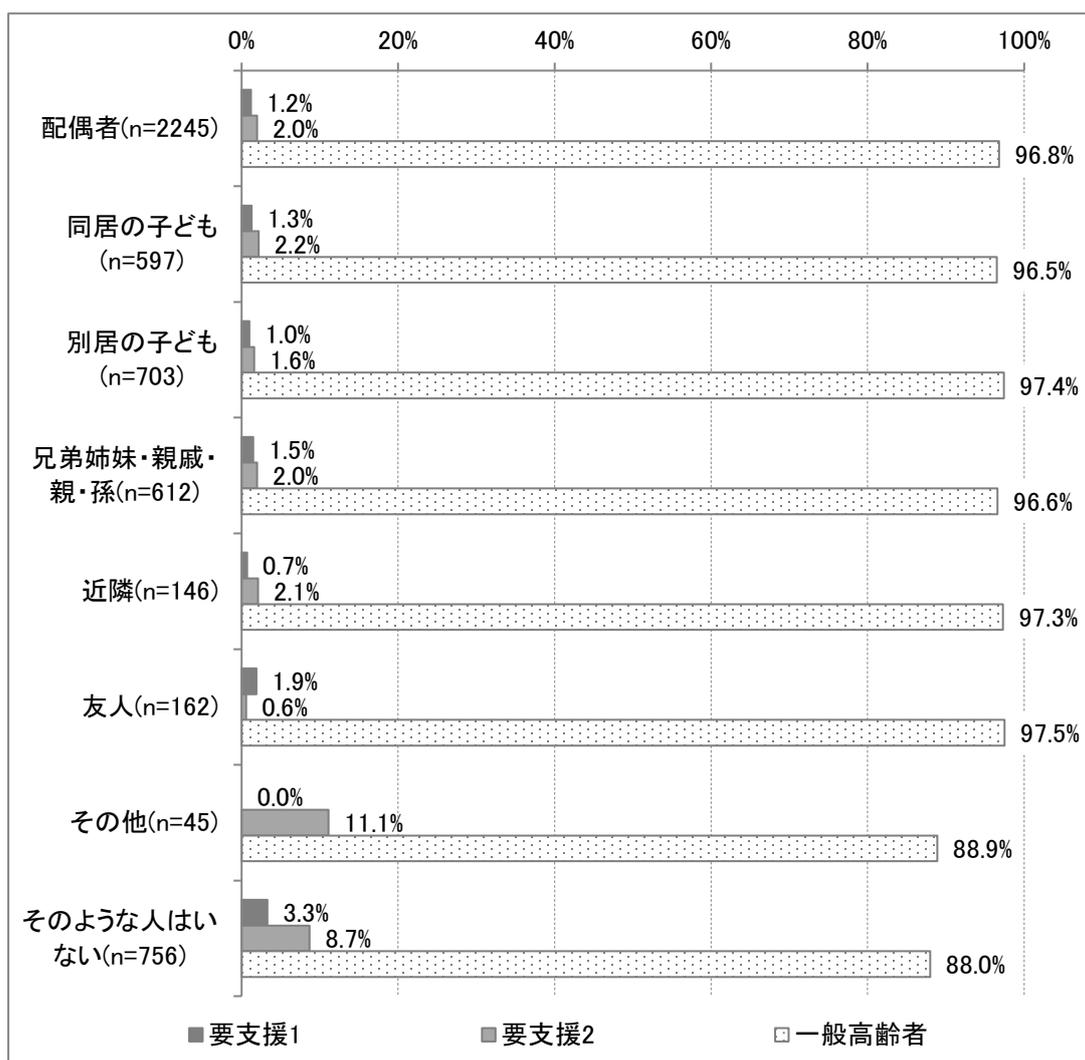
「近隣」では「一般高齢者」が97.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.1%、「要支援1」が0.7%となっている。

「友人」では「一般高齢者」が97.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が1.9%、「要支援2」が0.6%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が88.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が11.1%、「事業対象者」、「要支援1」が0.0%となっている。

「そのような人はいない」では「一般高齢者」が88.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が8.7%、「要支援1」が3.3%となっている。

図表 16-4 要支援（介護）認定の状況別・看病や世話をしている人（複数回答）



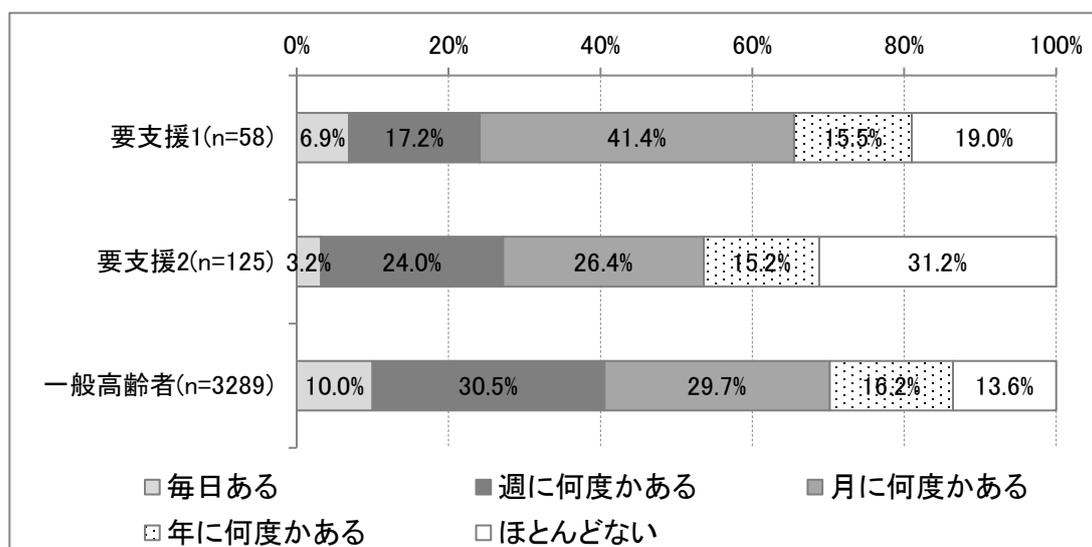
(5) 要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「月に何度かある」が41.4%ともっとも割合が高く、次いで「ほとんどない」が19.0%、「週に何度かある」が17.2%となっている。

「要支援2」では「ほとんどない」が31.2%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が26.4%、「週に何度かある」が24.0%となっている。

「一般高齢者」では「週に何度かある」が30.5%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が29.7%、「年に何度かある」が16.2%となっている。

図表 16-5 ★要支援（介護）認定の状況別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係

要支援（介護）認定の状況をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の友人」では「一般高齢者」が95.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.8%、「要支援1」が1.7%となっている。

「幼なじみ」では「一般高齢者」が96.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.2%、「要支援1」が0.3%となっている。

「学生時代の友人」では「一般高齢者」が96.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.7%、「要支援1」が1.2%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「一般高齢者」が97.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が1.7%、「要支援1」が0.7%となっている。

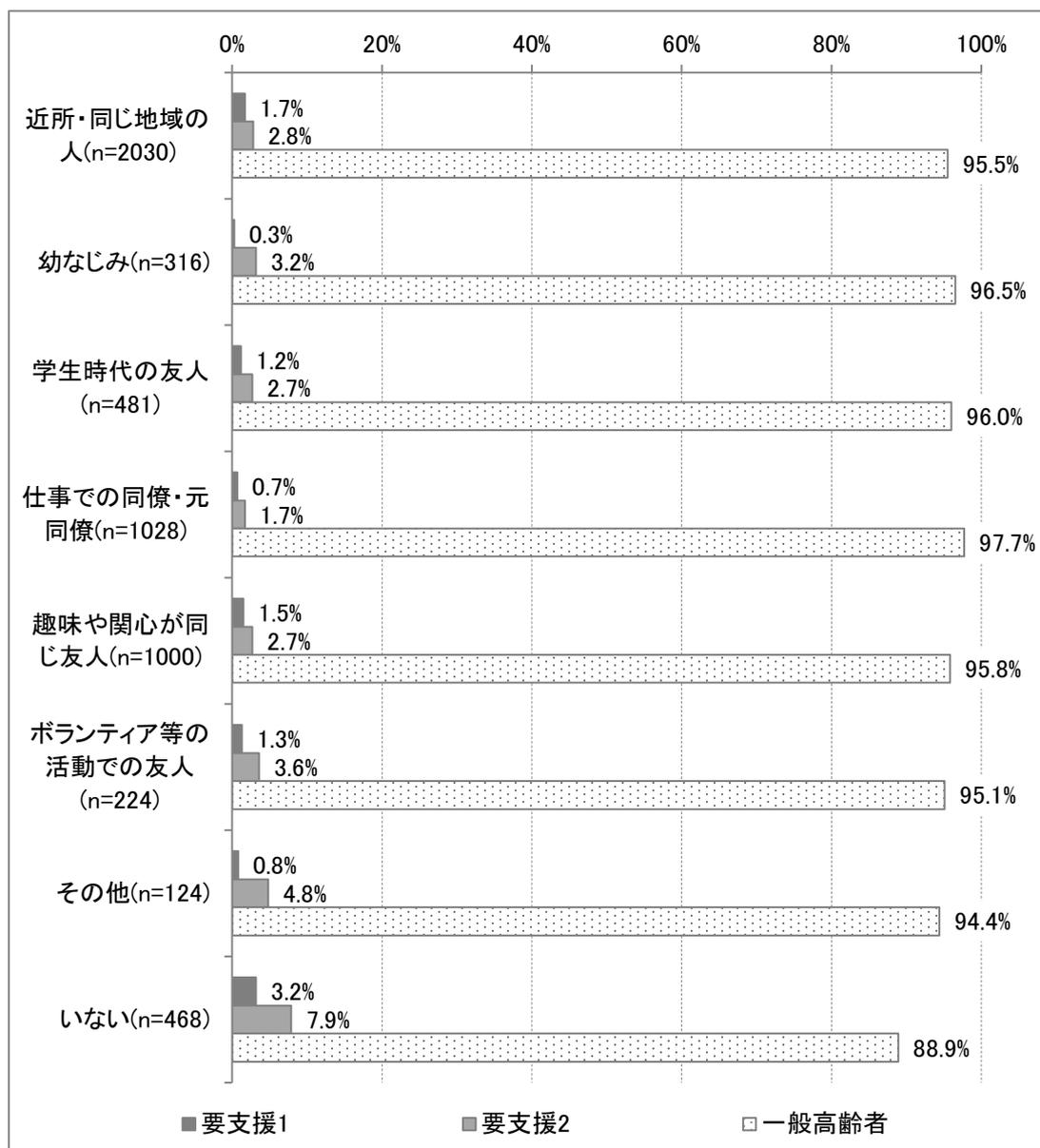
「趣味や関心が同じ友人」では「一般高齢者」が95.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.7%、「要支援1」が1.5%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「一般高齢者」が95.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.6%、「要支援1」が1.3%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.8%、「要支援1」が0.8%となっている。

「いない」では「一般高齢者」が88.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が7.9%、「要支援1」が3.2%となっている。

図表 16-6 ★要支援（介護）認定の状況別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



2.8 健康について

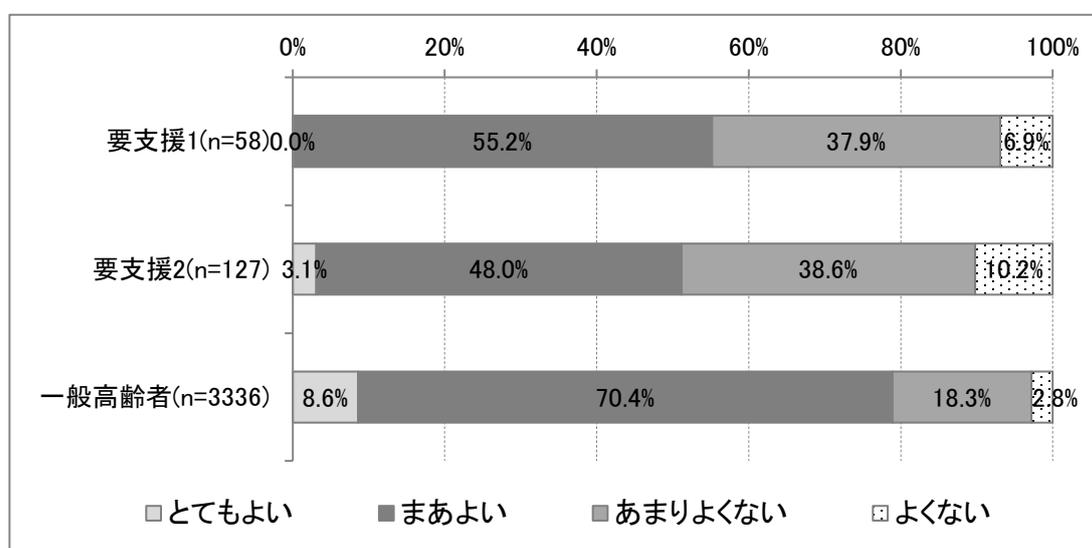
(1) 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感

現在の健康感を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「まあよい」が55.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が37.9%、「よくない」が6.9%となっている。

「要支援2」では「まあよい」が48.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が38.6%、「よくない」が10.2%となっている。

「一般高齢者」では「まあよい」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が18.3%、「とてもよい」が8.6%となっている。

図表 17-1 要支援（介護）認定の状況別・現在の健康感（単数回答）



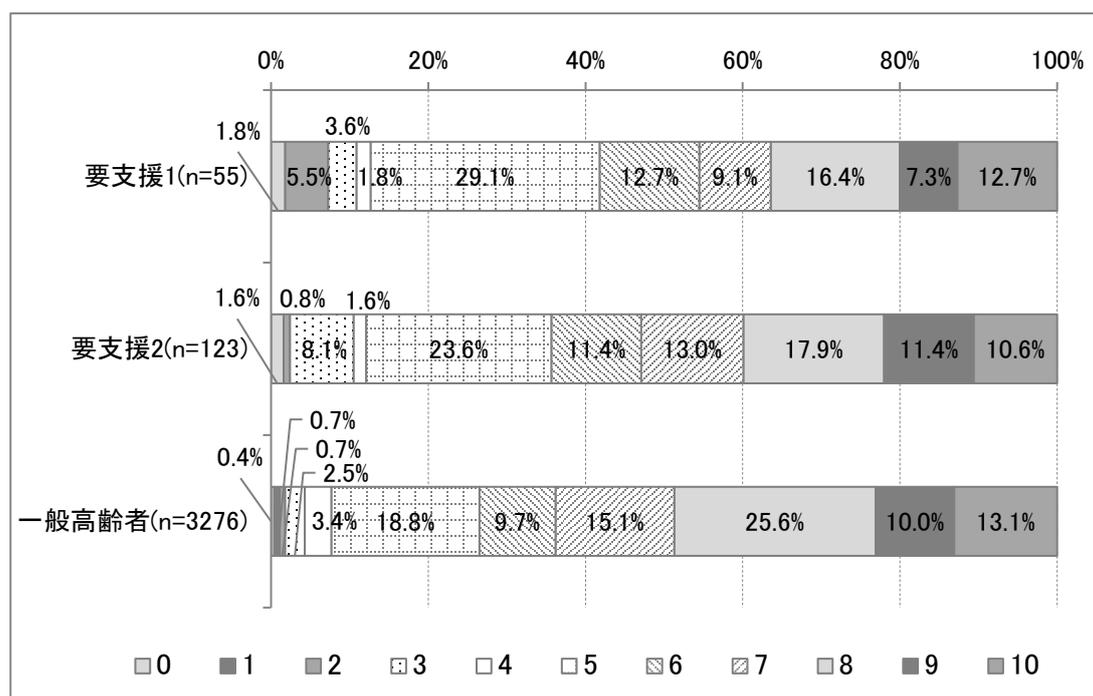
(2) 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感

現在の幸福感を要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「5」が29.1%ともっとも割合が高く、次いで「8」が16.4%、「6」、「10」が12.7%となっている。

「要支援2」では「5」が23.6%ともっとも割合が高く、次いで「8」が17.9%、「7」が13.0%となっている。

「一般高齢者」では「8」が25.6%ともっとも割合が高く、次いで「5」が18.8%、「7」が15.1%となっている。

図表 17-2 要支援（介護）認定の状況別・現在の幸福感（単数回答）



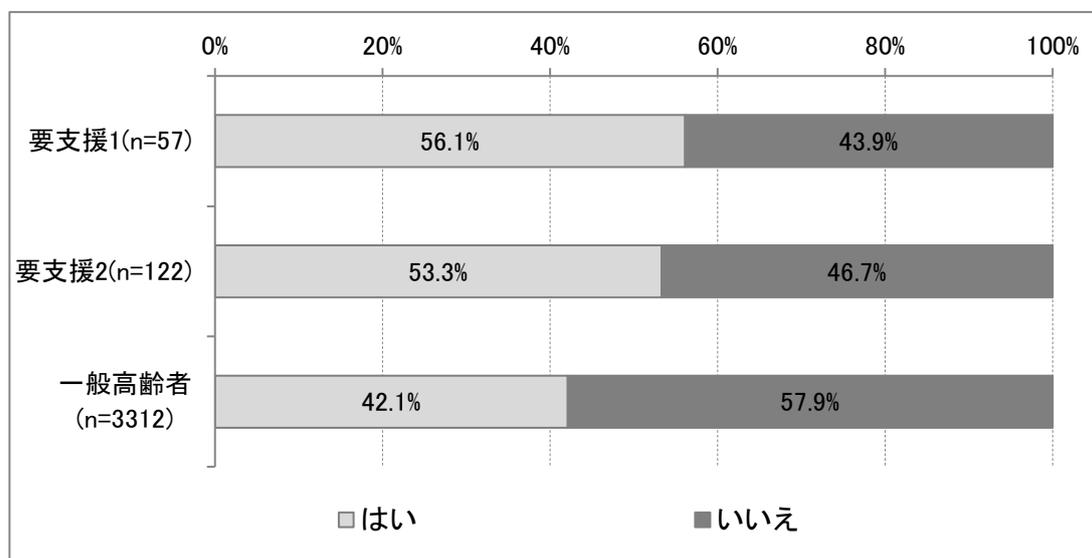
(3) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「はい」が56.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が43.9%となっている。

「要支援2」では「はい」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が46.7%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が42.1%となっている。

図表 17-3 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか（単数回答）



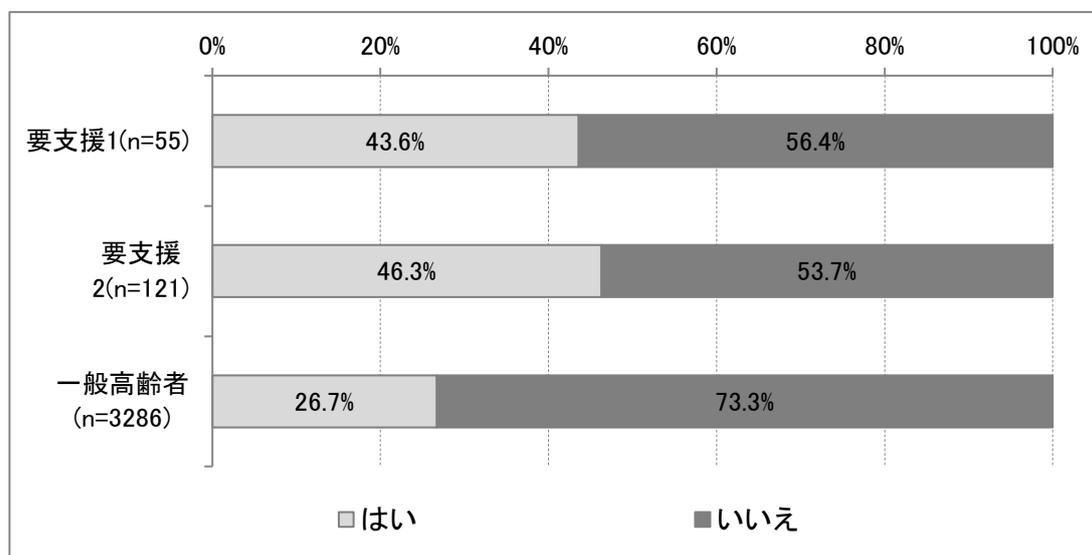
(4) 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「いいえ」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が43.6%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が53.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が46.3%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が73.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.7%となっている。

図表 17-4 要支援（介護）認定の状況別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



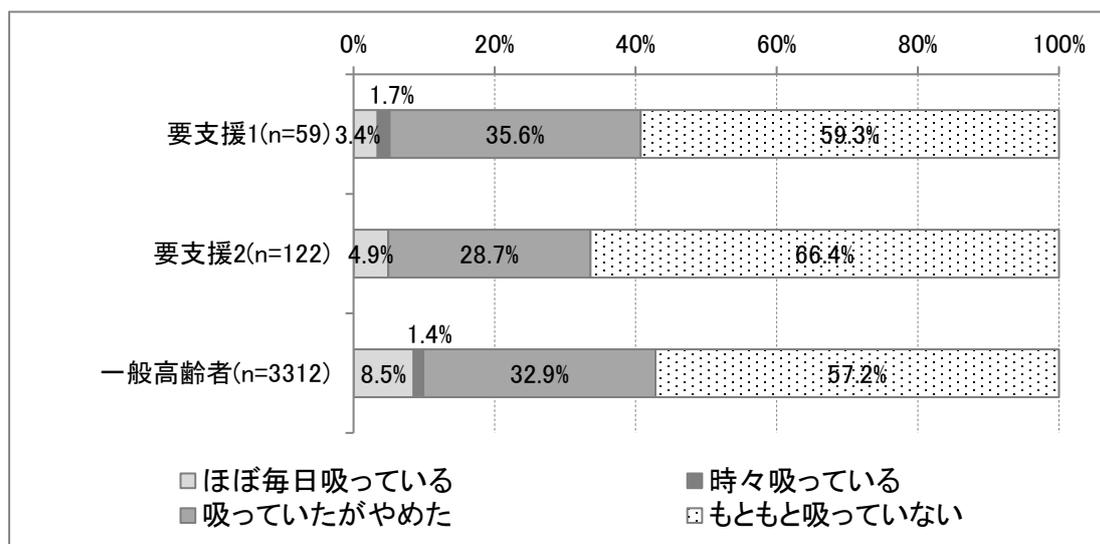
(5) 要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「もともと吸っていない」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が35.6%、「ほぼ毎日吸っている」が3.4%となっている。

「要支援2」では「もともと吸っていない」が66.4%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.7%、「ほぼ毎日吸っている」が4.9%となっている。

「一般高齢者」では「もともと吸っていない」が57.2%ともっとも割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が32.9%、「ほぼ毎日吸っている」が8.5%となっている。

図表 17-5 要支援（介護）認定の状況別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無

要支援（介護）認定の状況を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「一般高齢者」が97.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が1.9%、「要支援1」が0.5%となっている。

「高血圧」では「一般高齢者」が94.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.4%、「要支援1」が2.3%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「一般高齢者」が83.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が14.4%、「要支援1」が2.5%となっている。

「心臓病」では「一般高齢者」が90.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.7%、「要支援1」が3.2%となっている。

「糖尿病」では「一般高齢者」が94.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.9%、「要支援1」が2.2%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「一般高齢者」が95.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.8%、「要支援1」が1.8%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「一般高齢者」が94.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が5.1%、「要支援1」が0.6%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「一般高齢者」が95.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.4%、「要支援1」が1.5%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「一般高齢者」が94.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.1%、「要支援1」が2.7%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「一般高齢者」が88.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が7.7%、「要支援1」が4.1%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「一般高齢者」が87.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が7.0%、「要支援1」が5.2%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「一般高齢者」が93.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.8%、「要支援1」が2.1%となっている。

「血液・免疫の病気」では「一般高齢者」が89.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が8.6%、「要支援1」が1.7%となっている。

「うつ病」では「一般高齢者」が88.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が8.8%、「要支援1」が2.9%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「一般高齢者」が92.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が7.1%となっている。

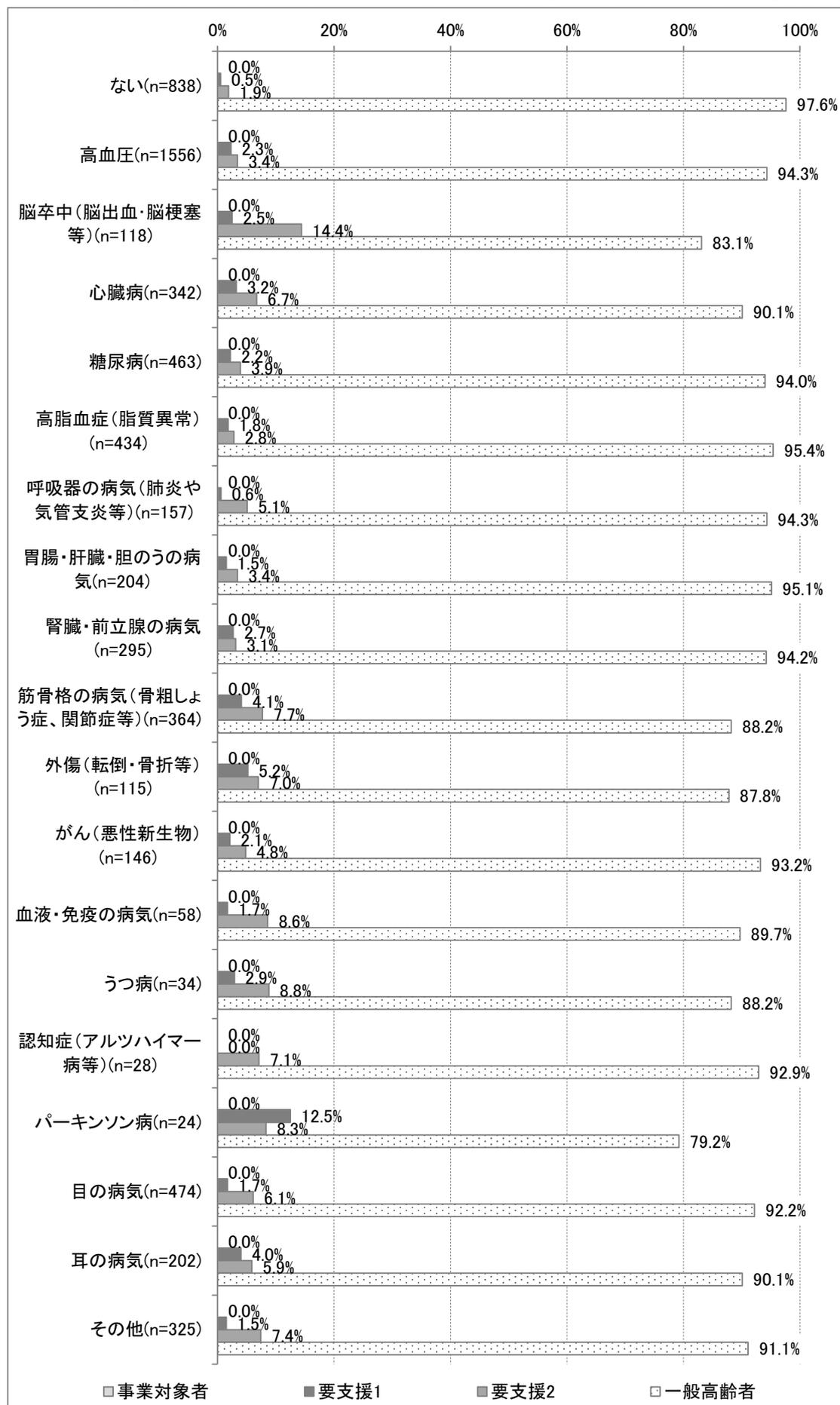
「パーキンソン病」では「一般高齢者」が79.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が12.5%、「要支援2」が8.3%となっている。

「目の病気」では「一般高齢者」が92.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.1%、「要支援1」が1.7%となっている。

「耳の病気」では「一般高齢者」が90.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が5.9%、「要支援1」が4.0%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が91.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が7.4%、「要支援1」が1.5%となっている。

図表 17-6 要支援（介護）認定の状況別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



2.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

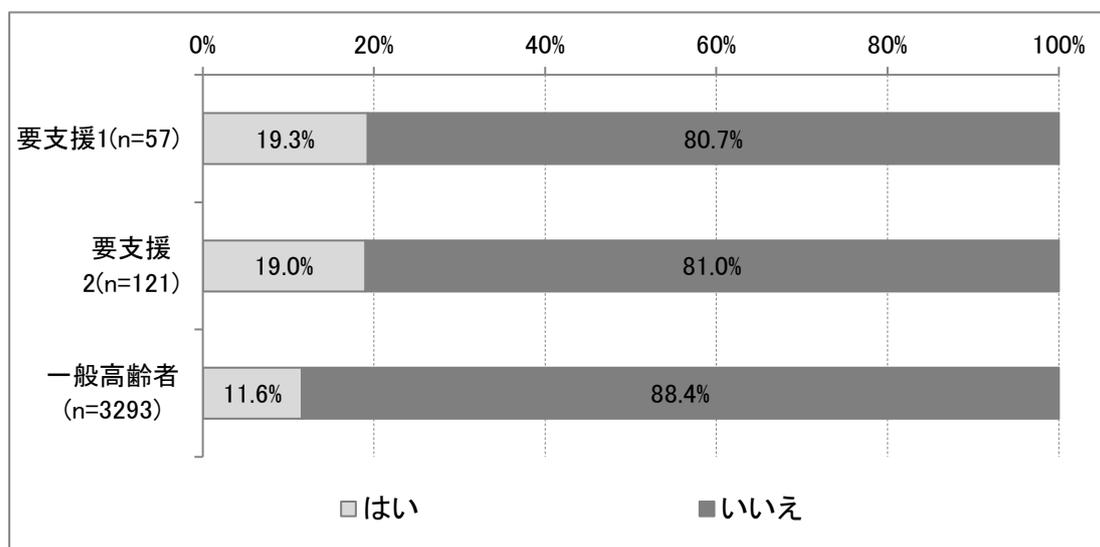
(1) 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「いいえ」が80.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が19.3%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が81.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が19.0%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が88.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が11.6%となっている。

図表 18-1 要支援（介護）認定の状況別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか
（単数回答）



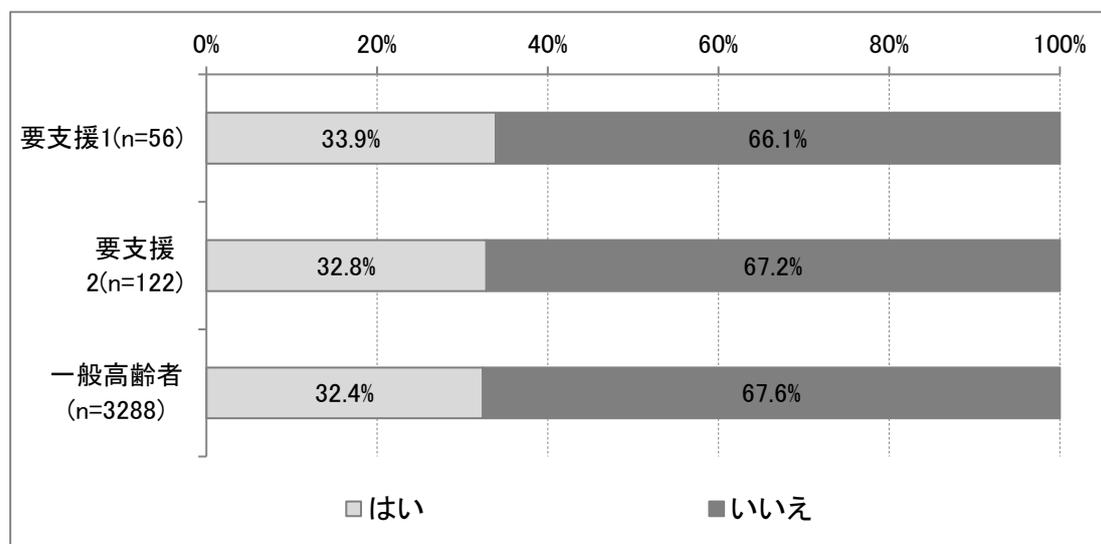
(2) 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを要支援（介護）認定の状況別にみると、「要支援1」では「いいえ」が66.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.9%となっている。

「要支援2」では「いいえ」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.8%となっている。

「一般高齢者」では「いいえ」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.4%となっている。

図表 18-2 要支援（介護）認定の状況別・認知症に関する相談窓口を知っているか
(単数回答)



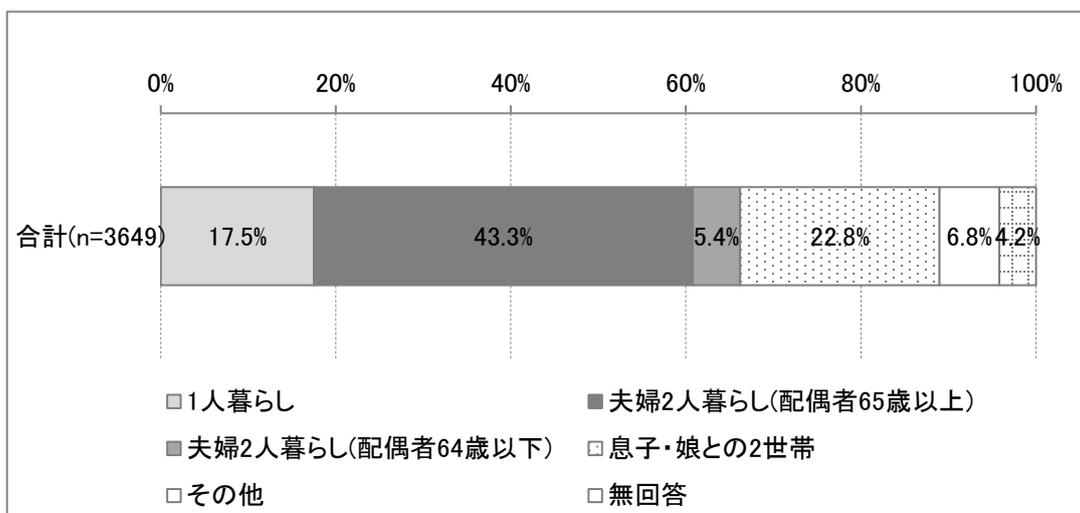
3 世帯類型別集計

3.1 基礎集計

(1) 世帯類型

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が最も高く43.3%となっている。次いで、「息子・娘との2世帯(22.8%)」、「1人暮らし(17.5%)」となっている。

図表 19-1 世帯類型 (単数回答)



(2) 世帯類型別・日常生活圏域

日常生活圏域を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「桃映」が14.4%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が12.5%、「三和」が12.2%となっている。

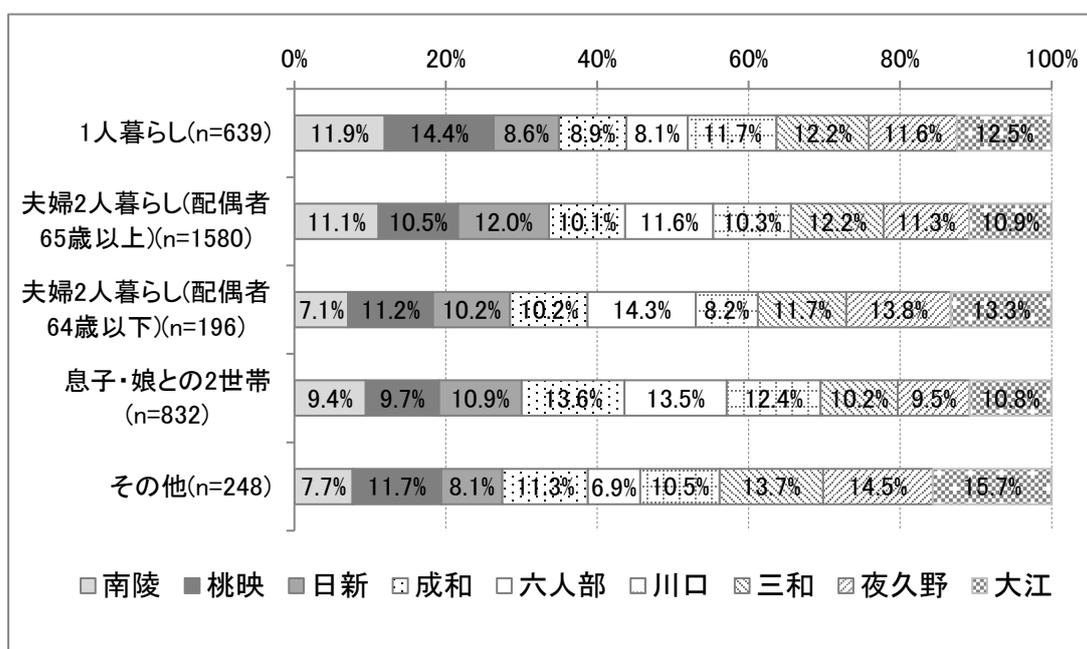
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「三和」が12.2%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が12.0%、「六人部」が11.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「六人部」が14.3%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が13.8%、「大江」が13.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「成和」が13.6%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が13.5%、「川口」が12.4%となっている。

「その他」では「大江」が15.7%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が14.5%、「三和」が13.7%となっている。

図表 19-2 世帯類型別・日常生活圏域 (単数回答)



(3) 世帯類型別・性別

性別を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「女性」が63.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が36.3%となっている。

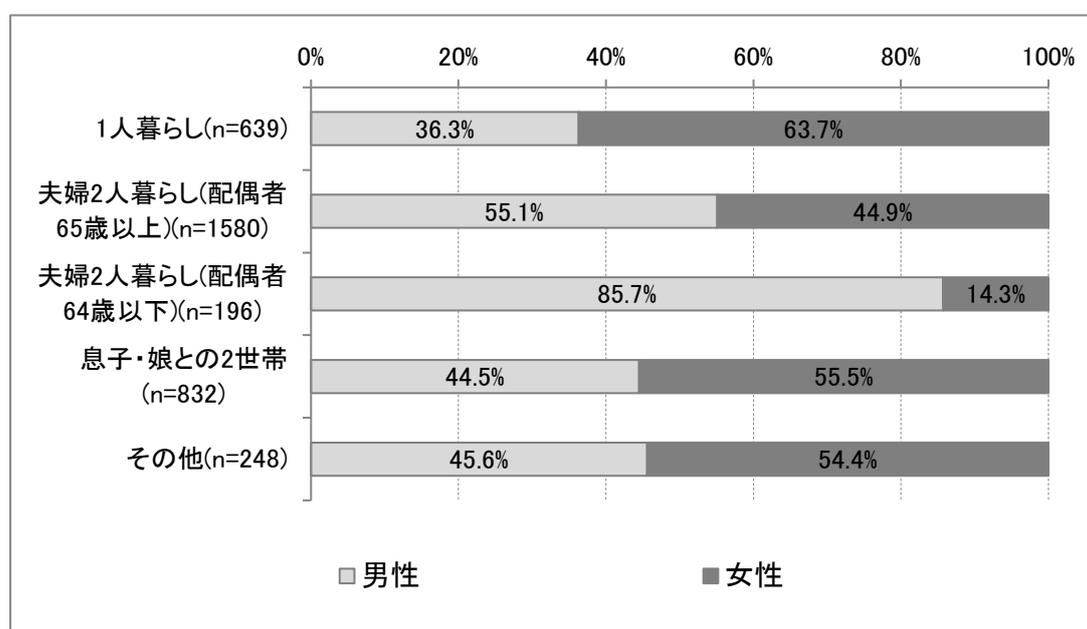
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「男性」が55.1%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が44.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「男性」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が14.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「女性」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が44.5%となっている。

「その他」では「女性」が54.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が45.6%となっている。

図表 19-3 世帯類型別・性別 (単数回答)



(4) 世帯類型別・年齢

年齢を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「80-84歳」が26.1%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が21.4%、「85-89歳」が16.1%となっている。

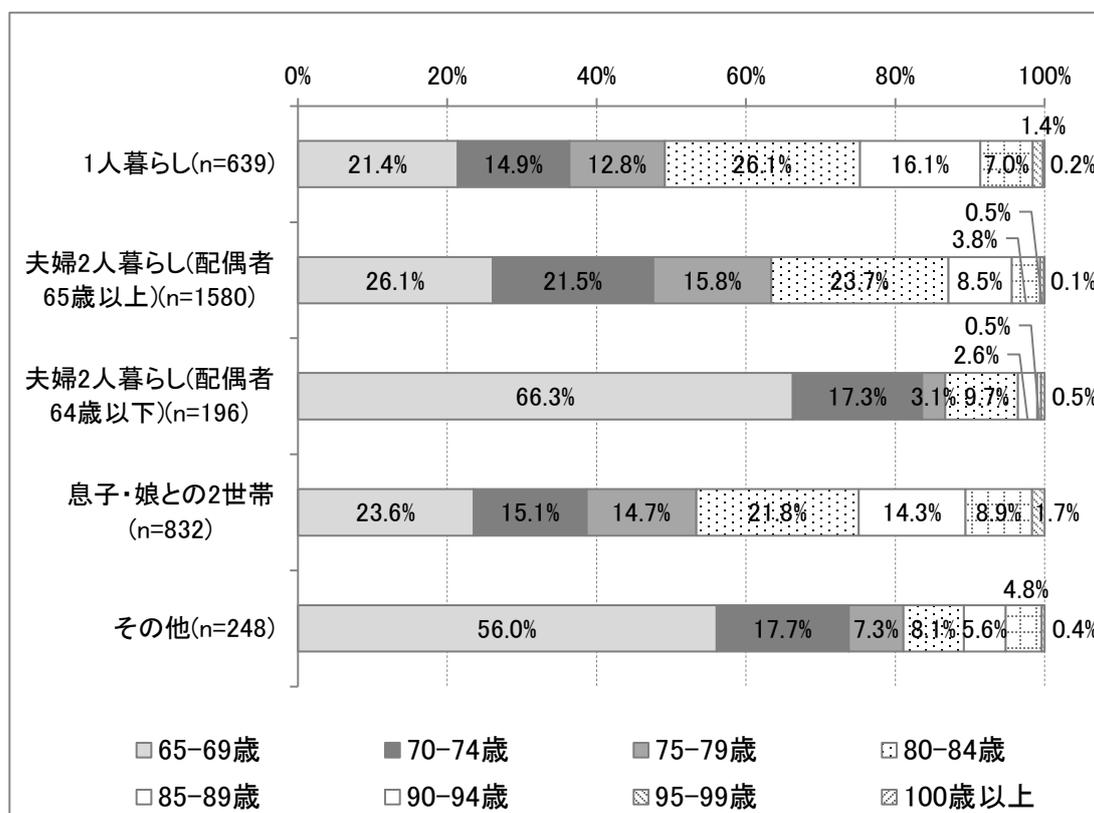
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「65-69歳」が26.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が23.7%、「70-74歳」が21.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「65-69歳」が66.3%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が17.3%、「80-84歳」が9.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「65-69歳」が23.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が21.8%、「70-74歳」が15.1%となっている。

「その他」では「65-69歳」が56.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が17.7%、「80-84歳」が8.1%となっている。

図表 19-4 世帯類型別・年齢（単数回答）



(5) 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「一般高齢者」が92.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が5.2%、「要支援1」が2.7%となっている。

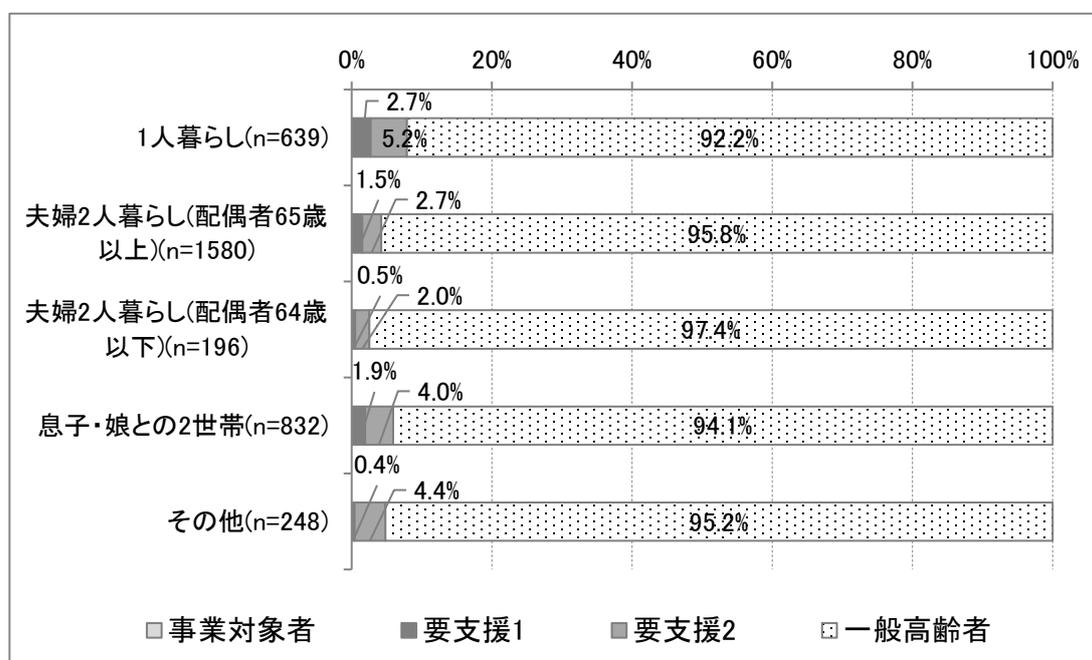
「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」では「一般高齢者」が95.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.7%、「要支援1」が1.5%となっている。

「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「一般高齢者」が97.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が2.0%、「要支援1」が0.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「一般高齢者」が94.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.0%、「要支援1」が1.9%となっている。

「その他」では「一般高齢者」が95.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.4%、「要支援1」が0.4%となっている。

図表 19-5 世帯類型別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



3.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 世帯類型別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「介護・介助は必要ない」が82.9%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が12.0%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.1%となっている。

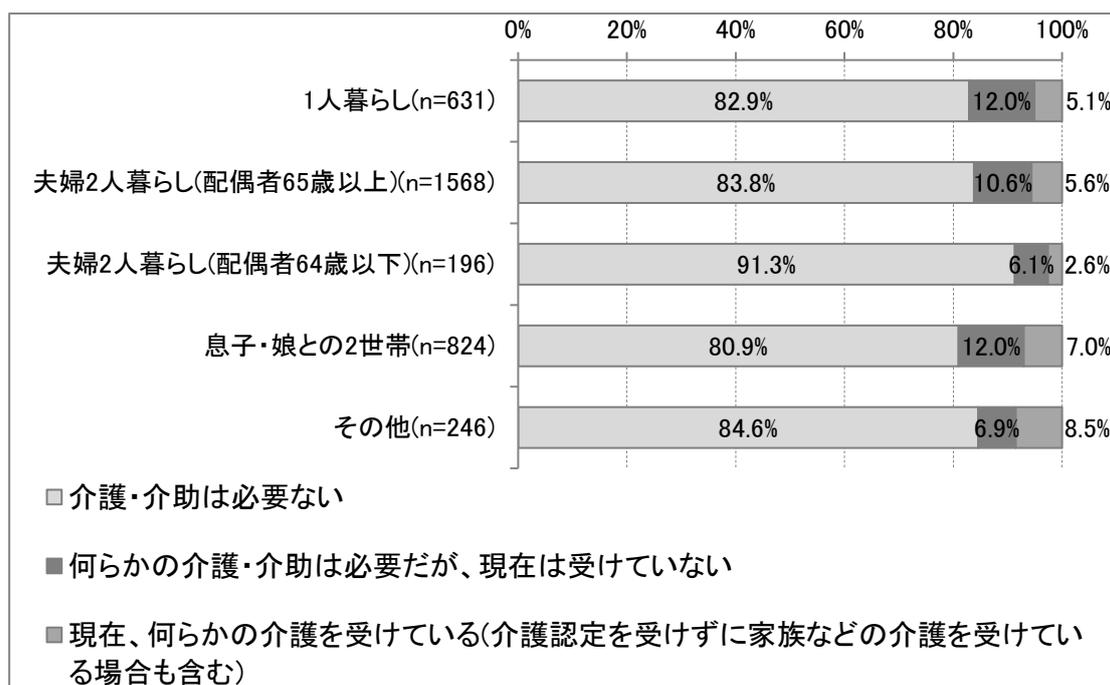
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「介護・介助は必要ない」が83.8%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が10.6%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「介護・介助は必要ない」が91.3%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.1%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が2.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「介護・介助は必要ない」が80.9%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が12.0%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が7.0%となっている。

「その他」では「介護・介助は必要ない」が84.6%と最も割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が8.5%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.9%となっている。

図表 20-1 世帯類型別・介護・介助の必要性 (単数回答)



(2) 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「ふつう」が48.3%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が32.0%、「大変苦しい」が15.1%となっている。

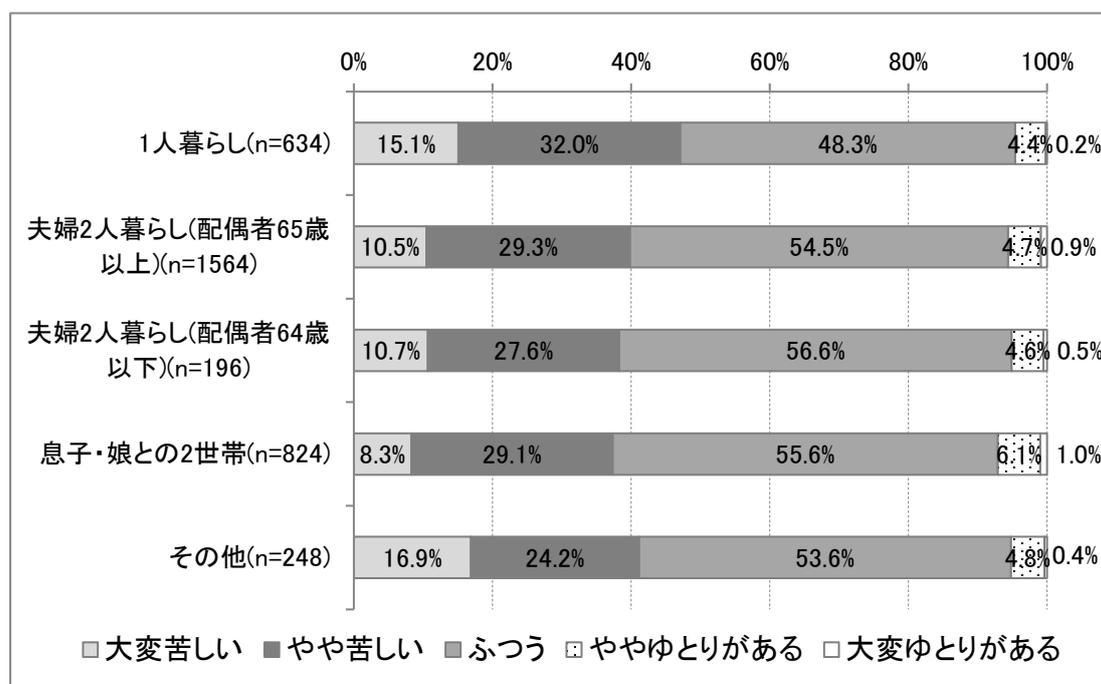
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「ふつう」が54.5%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が29.3%、「大変苦しい」が10.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「ふつう」が56.6%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が27.6%、「大変苦しい」が10.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「ふつう」が55.6%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が29.1%、「大変苦しい」が8.3%となっている。

「その他」では「ふつう」が53.6%と最も割合が高く、次いで「やや苦しい」が24.2%、「大変苦しい」が16.9%となっている。

図表 20-2 世帯類型別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



3.3 からだを動かすことについて

(1) 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が49.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.5%、「できない」が25.0%となっている。

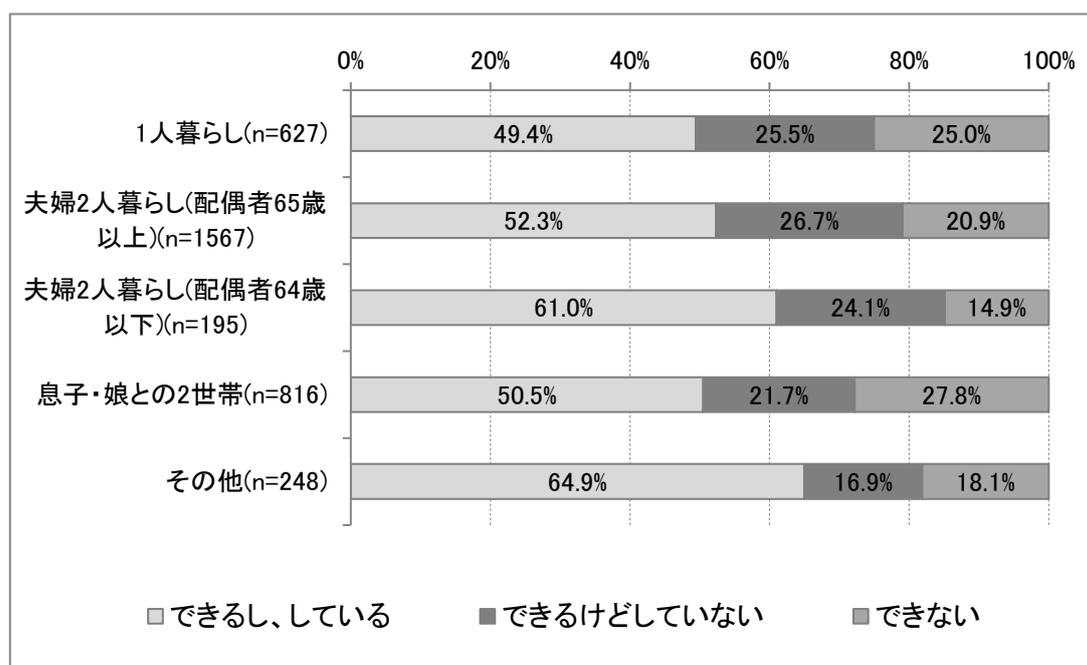
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が52.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.7%、「できない」が20.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が61.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.1%、「できない」が14.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が50.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が27.8%、「できるけどしていない」が21.7%となっている。

「その他」では「できるし、している」が64.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が18.1%、「できるけどしていない」が16.9%となっている。

図表 21-1 世帯類型別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 世帯類型別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が19.4%、「できるけどしていない」が17.0%となっている。

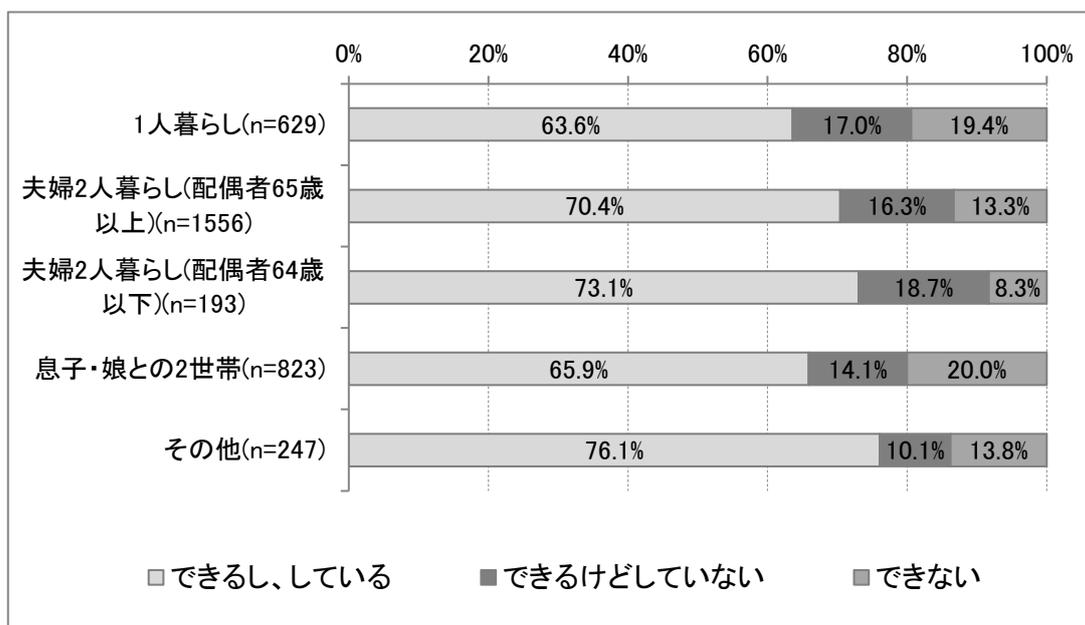
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.3%、「できない」が13.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.7%、「できない」が8.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が65.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が20.0%、「できるけどしていない」が14.1%となっている。

「その他」では「できるし、している」が76.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が13.8%、「できるけどしていない」が10.1%となっている。

図表 21-2 世帯類型別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 世帯類型別・15分位続けたの歩行

15分位続けたの歩行を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が67.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.0%、「できない」が12.8%となっている。

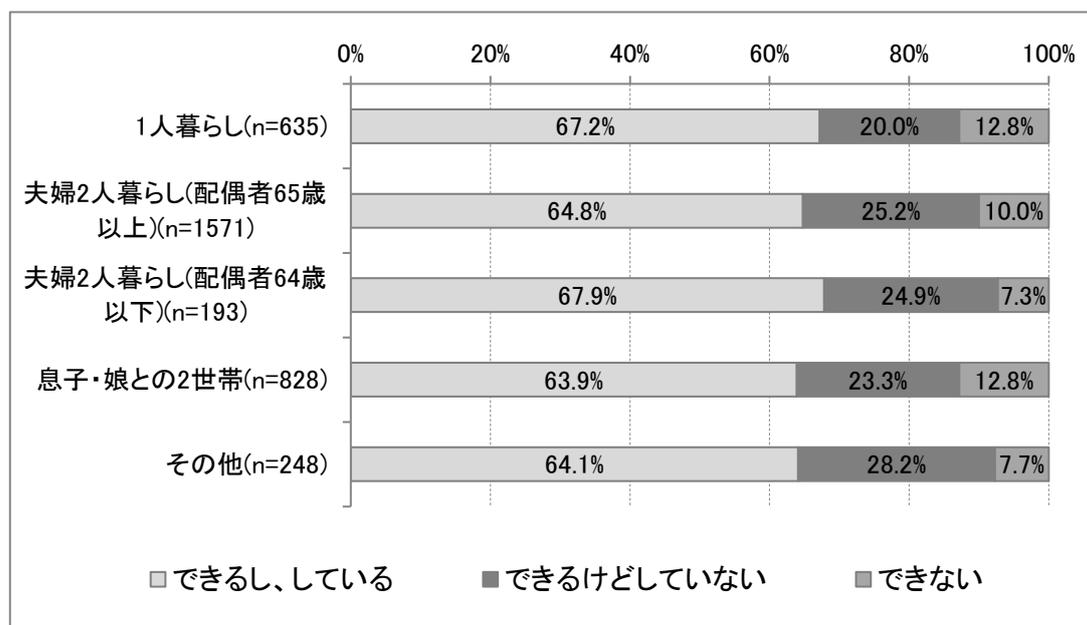
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が64.8%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.2%、「できない」が10.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が67.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.9%、「できない」が7.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が63.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.3%、「できない」が12.8%となっている。

「その他」では「できるし、している」が64.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が28.2%、「できない」が7.7%となっている。

図表 21-3 世帯類型別・15分位続けたの歩行（単数回答）



(4) 世帯類型別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「ない」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が29.7%、「何度もある」が12.2%となっている。

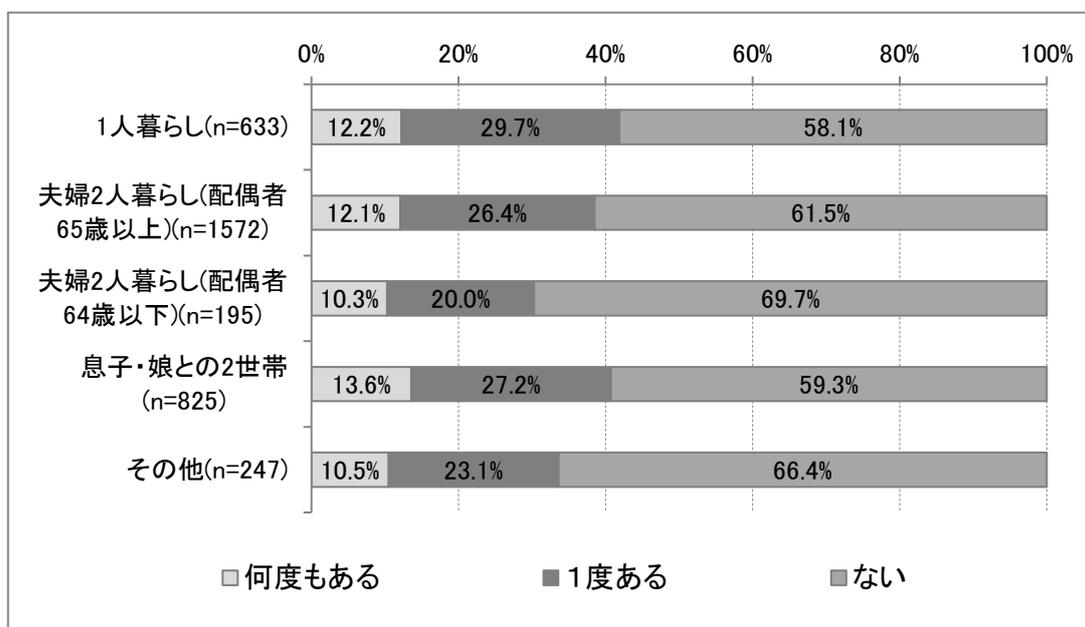
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「ない」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が26.4%、「何度もある」が12.1%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「ない」が69.7%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が20.0%、「何度もある」が10.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「ない」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が27.2%、「何度もある」が13.6%となっている。

「その他」では「ない」が66.4%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が23.1%、「何度もある」が10.5%となっている。

図表 21-4 世帯類型別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 世帯類型別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「やや不安である」が42.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が25.4%、「とても不安である」が23.1%となっている。

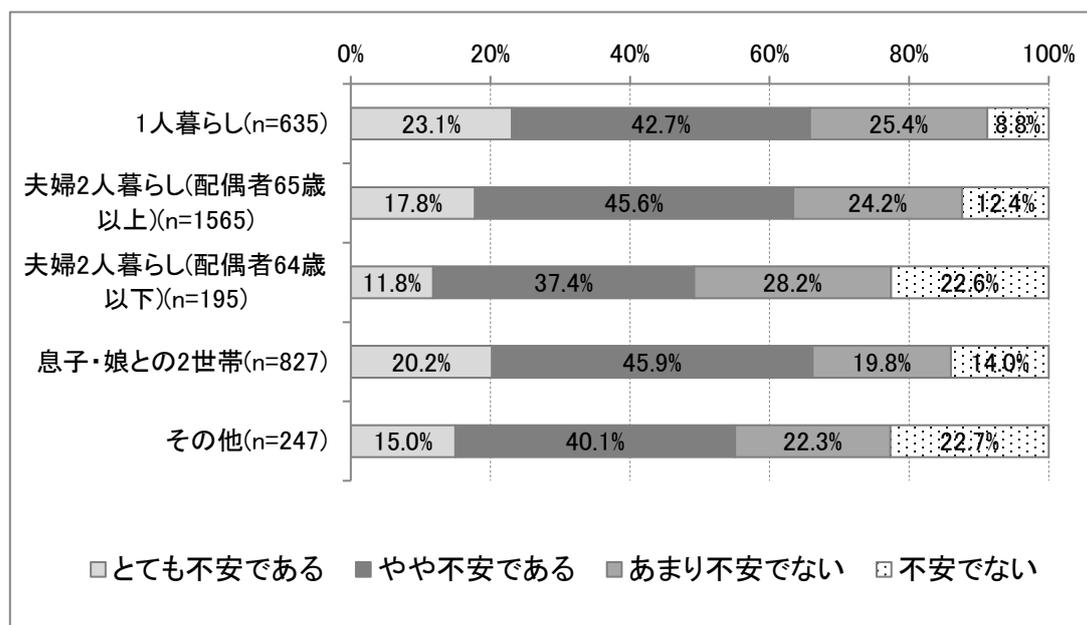
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「やや不安である」が45.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が24.2%、「とても不安である」が17.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「やや不安である」が37.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が28.2%、「不安でない」が22.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「やや不安である」が45.9%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が20.2%、「あまり不安でない」が19.8%となっている。

「その他」では「やや不安である」が40.1%ともっとも割合が高く、次いで「不安でない」が22.7%、「あまり不安でない」が22.3%となっている。

図表 21-5 世帯類型別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 世帯類型別・外出頻度

外出頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「週2～4回」が38.8%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が36.7%、「週1回」が16.9%となっている。

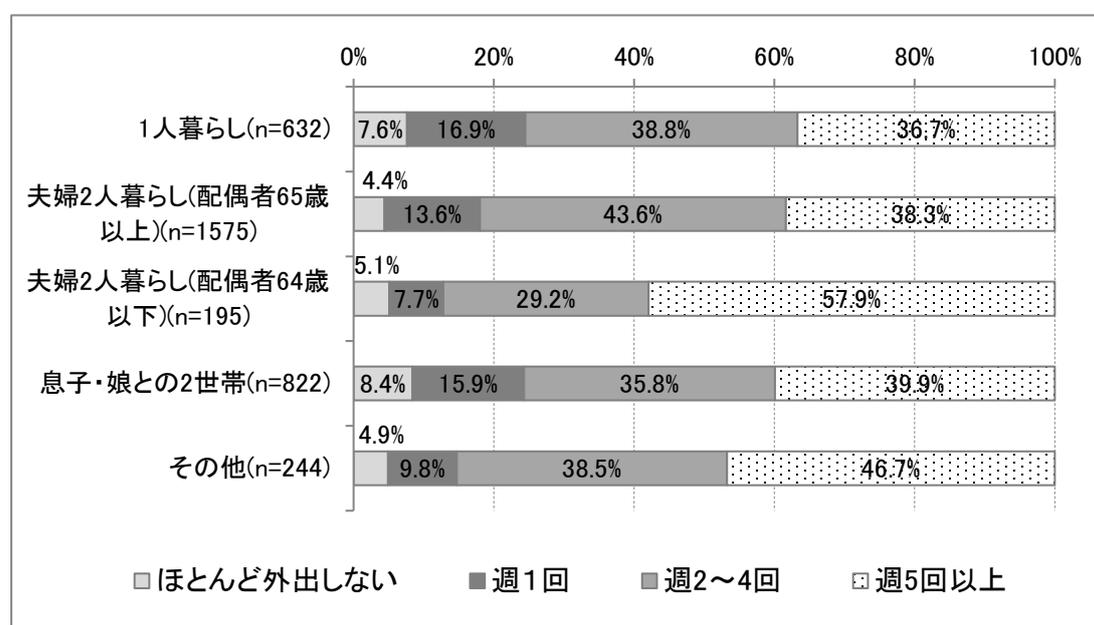
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「週2～4回」が43.6%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が38.3%、「週1回」が13.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「週5回以上」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が29.2%、「週1回」が7.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「週5回以上」が39.9%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が35.8%、「週1回」が15.9%となっている。

「その他」では「週5回以上」が46.7%ともっとも割合が高く、次いで「週2～4回」が38.5%、「週1回」が9.8%となっている。

図表 21-6 世帯類型別・外出頻度 (単数回答)



(7) 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「あまり減っていない」が34.1%と最も割合が高く、次いで「減っている」が30.8%、「減っていない」が30.3%となっている。

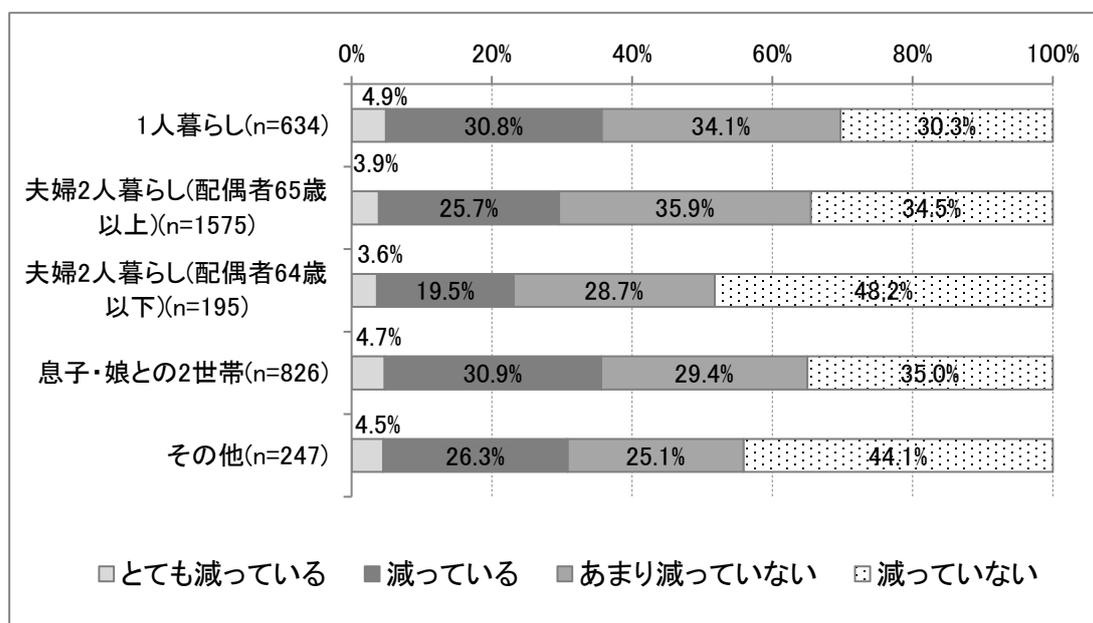
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「あまり減っていない」が35.9%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が34.5%、「減っている」が25.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「減っていない」が48.2%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が28.7%、「減っている」が19.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「減っていない」が35.0%と最も割合が高く、次いで「減っている」が30.9%、「あまり減っていない」が29.4%となっている。

「その他」では「減っていない」が44.1%と最も割合が高く、次いで「減っている」が26.3%、「あまり減っていない」が25.1%となっている。

図表 21-7 世帯類型別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



3.4 食べることについて

(1) 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「18.5以上25.0未満」が74.4%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が15.3%、「18.5未満」が10.4%となっている。

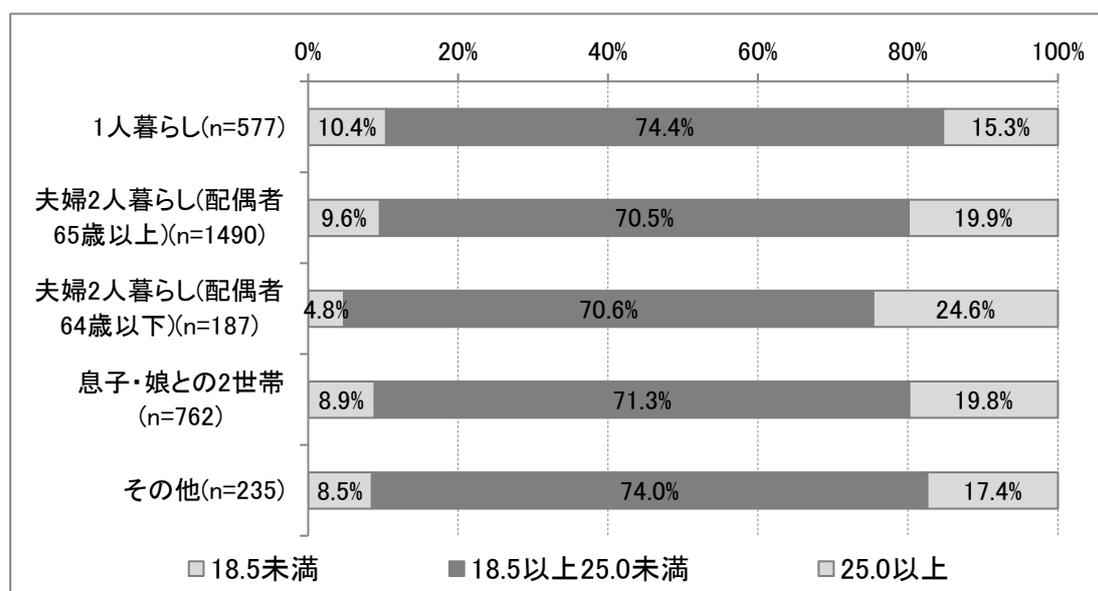
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「18.5以上25.0未満」が70.5%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が19.9%、「18.5未満」が9.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「18.5以上25.0未満」が70.6%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が24.6%、「18.5未満」が4.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「18.5以上25.0未満」が71.3%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が19.8%、「18.5未満」が8.9%となっている。

「その他」では「18.5以上25.0未満」が74.0%と最も割合が高く、次いで「25.0以上」が17.4%、「18.5未満」が8.5%となっている。

図表 22-1 世帯類型別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が59.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が40.8%となっている。

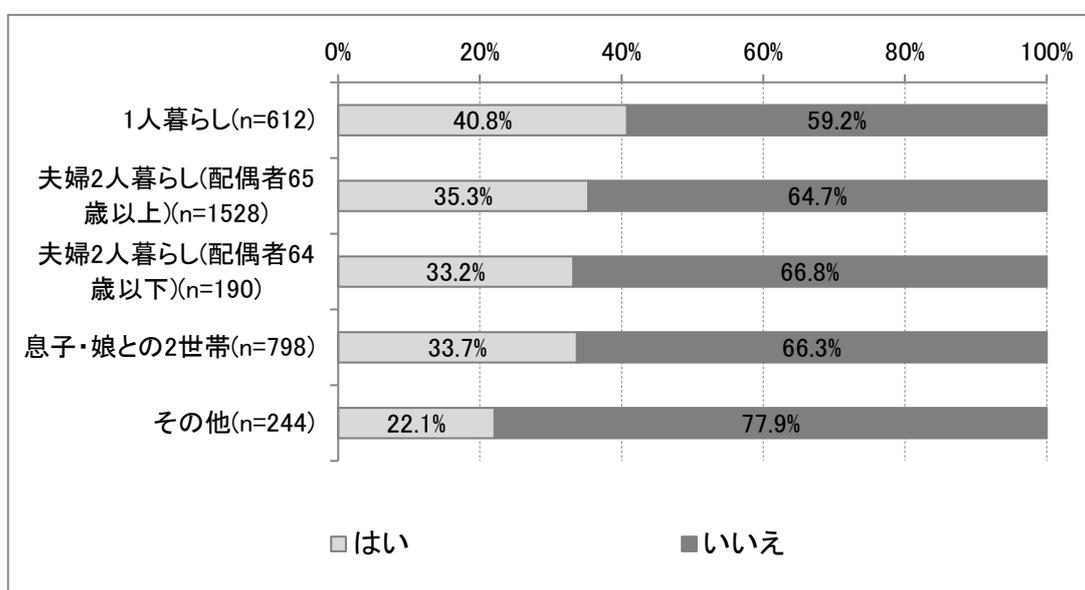
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が64.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が35.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が66.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が33.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が66.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が33.7%となっている。

「その他」では「いいえ」が77.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が22.1%となっている。

図表 22-2 世帯類型別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.6%となっている。

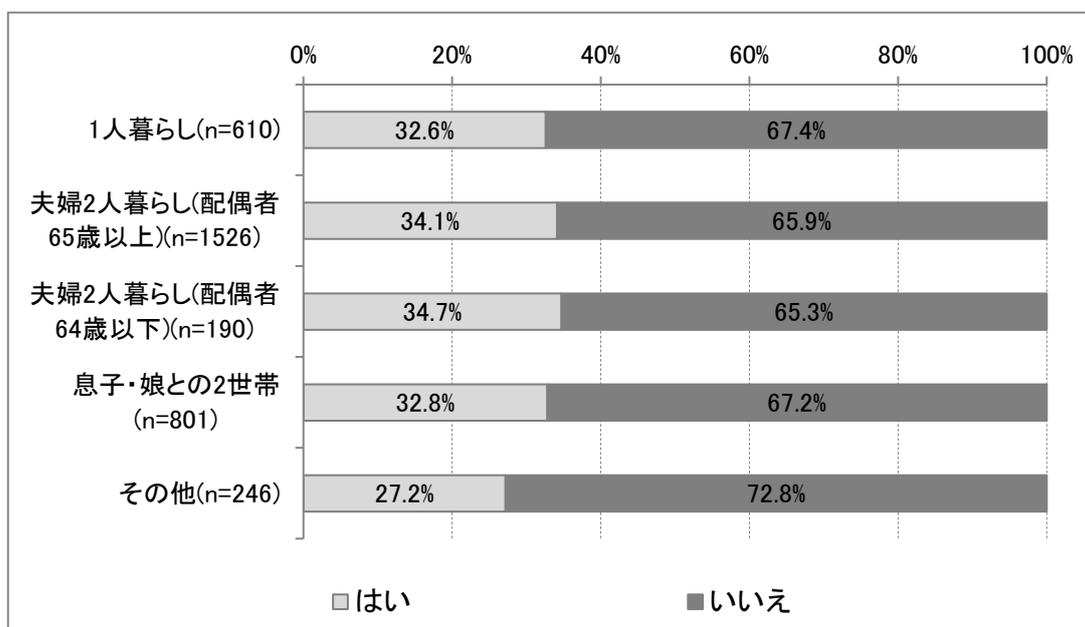
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が65.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.1%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が65.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.7%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.8%となっている。

「その他」では「いいえ」が72.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.2%となっている。

図表 22-3 ★世帯類型別・お茶や汁物等でむせることがあるか(単数回答)



(4) 世帯類型別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.0%となっている。

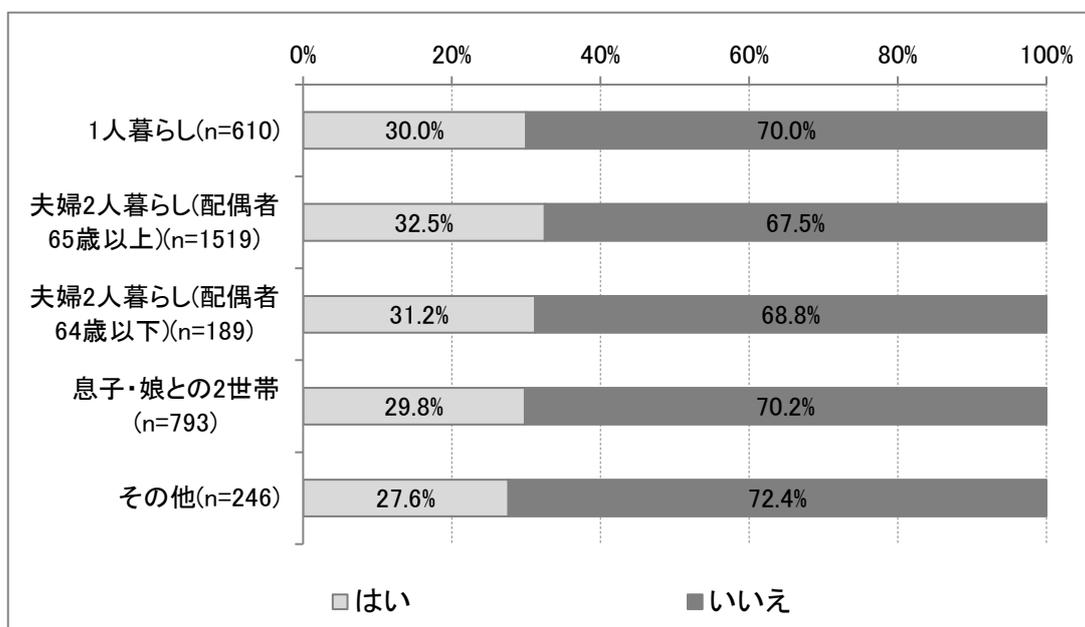
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が67.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.8%となっている。

「その他」では「いいえ」が72.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.6%となっている。

図表 22-4 ★世帯類型別・口の渇きが気になるか(単数回答)



(5) 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が43.7%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が26.6%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が15.2%となっている。

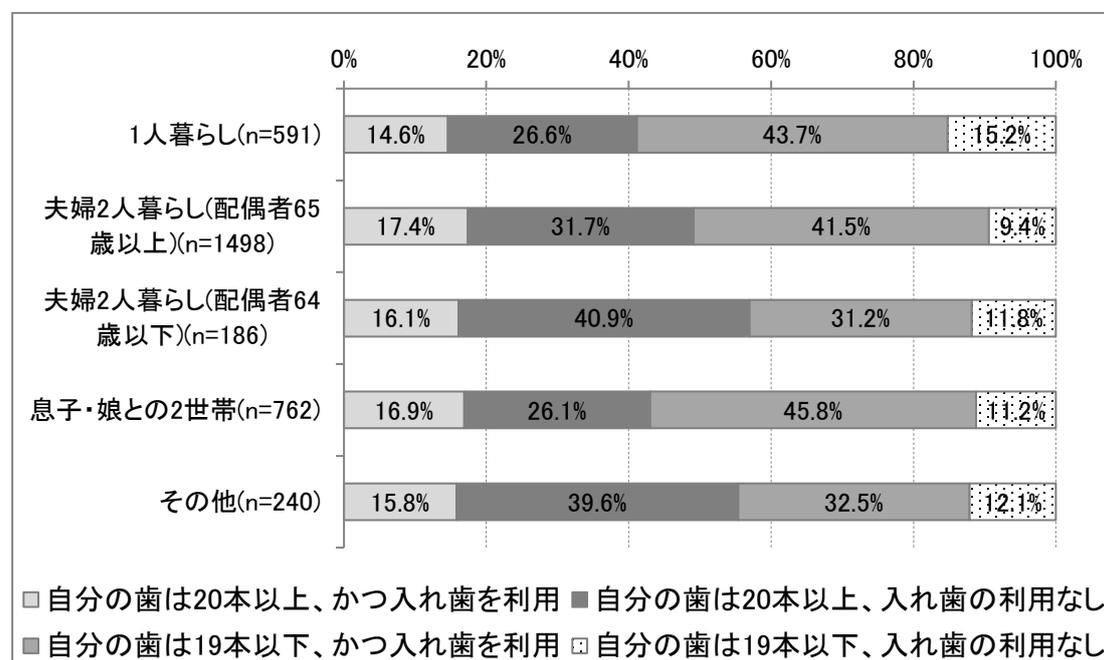
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が41.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.7%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が40.9%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が31.2%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.1%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が45.8%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が26.1%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.9%となっている。

「その他」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が39.6%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が32.5%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が15.8%となっている。

図表 22-5 世帯類型別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(6) 世帯類型別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が84.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が15.3%となっている。

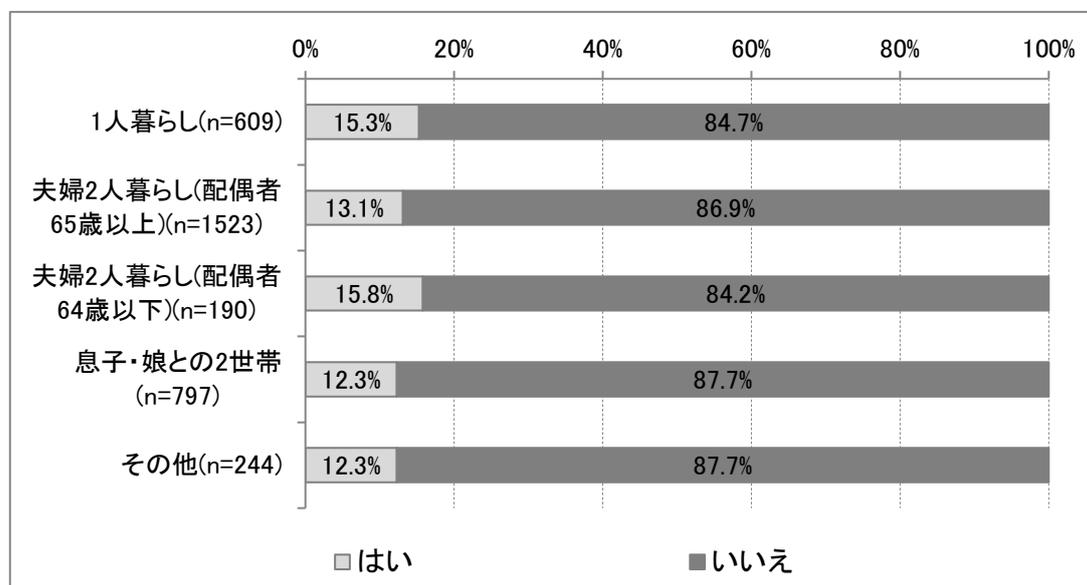
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が86.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.1%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が84.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が15.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が87.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.3%となっている。

「その他」では「いいえ」が87.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.3%となっている。

図表 22-6 ★世帯類型別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか(単数回答)



(7) 世帯類型別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「月に何度かある」が31.8%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が31.5%、「ほとんどない」が20.3%となっている。

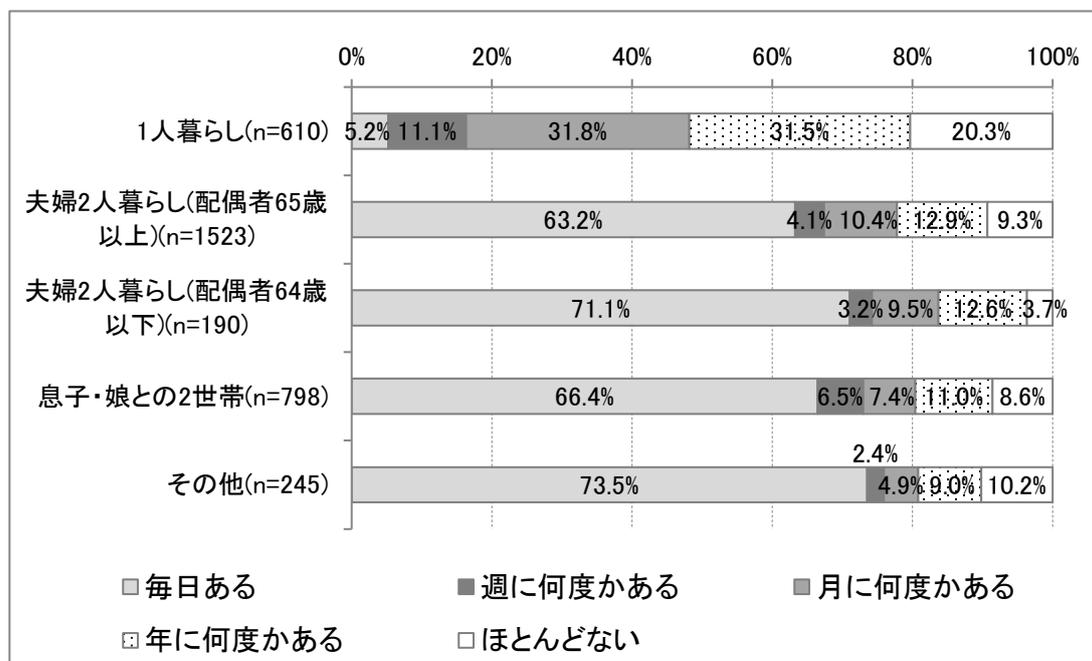
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「毎日ある」が63.2%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が12.9%、「月に何度かある」が10.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「毎日ある」が71.1%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が12.6%、「月に何度かある」が9.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「毎日ある」が66.4%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が11.0%、「ほとんどない」が8.6%となっている。

「その他」では「毎日ある」が73.5%と最も割合が高く、次いで「ほとんどない」が10.2%、「年に何度かある」が9.0%となっている。

図表 22-7 世帯類型別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



3.5 毎日の生活について

(1) 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「はい」が50.3%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.7%となっている。

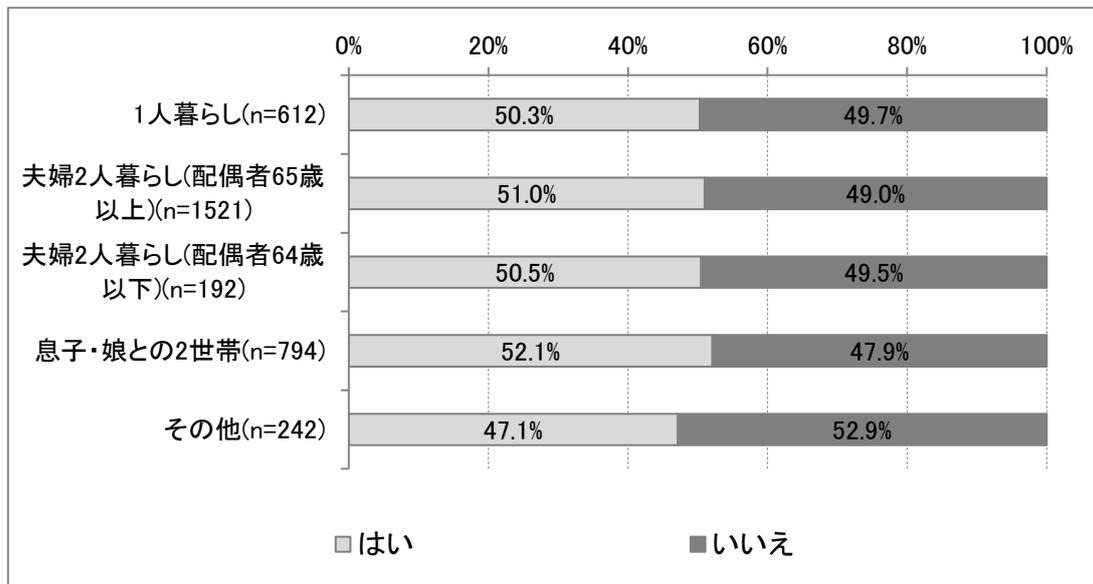
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「はい」が51.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「はい」が50.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「はい」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が47.9%となっている。

「その他」では「いいえ」が52.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が47.1%となっている。

図表 23-1 世帯類型別・物忘れが多いと感じるか(単数回答)



(2) 世帯類型別・バスや電車を使って1人での外出

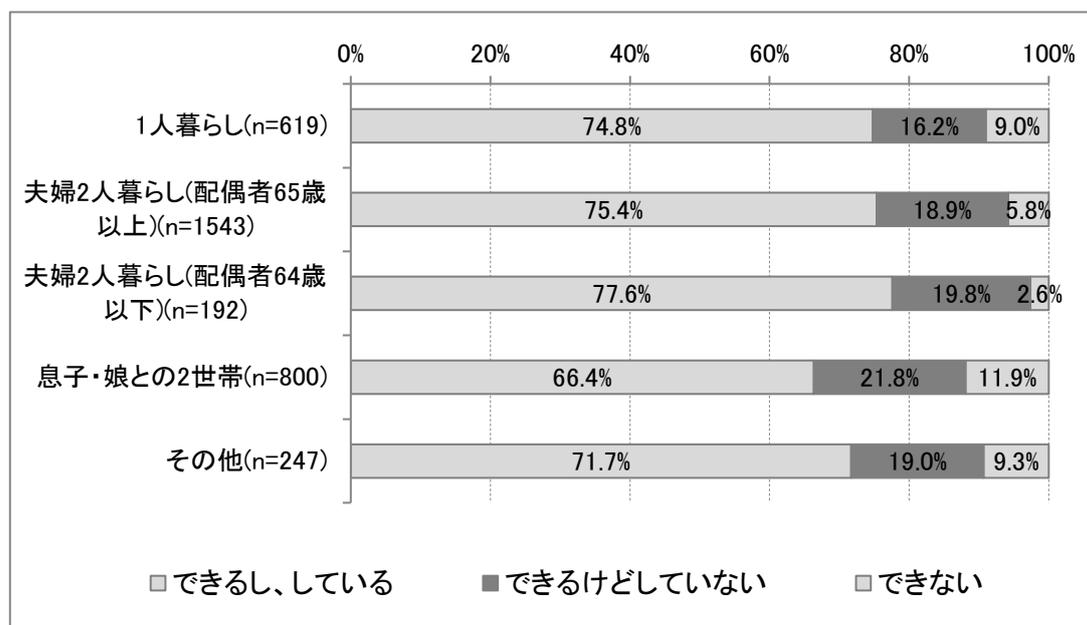
バスや電車を使って1人での外出を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が74.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.2%、「できない」が9.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が75.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.9%、「できない」が5.8%となっている。「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が77.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.8%、「できない」が2.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が66.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.8%、「できない」が11.9%となっている。

「その他」では「できるし、している」が71.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.0%、「できない」が9.3%となっている。

図表 23-2 世帯類型別・バスや電車を使って1人での外出(単数回答)



(3) 世帯類型別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が92.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が4.2%、「できない」が3.7%となっている。

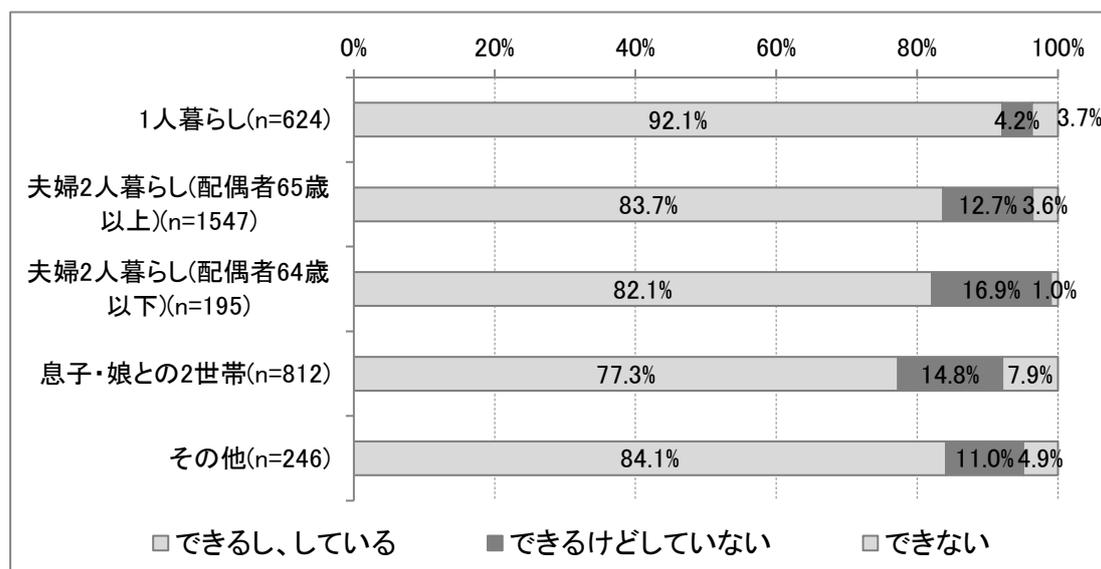
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が83.7%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.7%、「できない」が3.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が82.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.9%、「できない」が1.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が77.3%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.8%、「できない」が7.9%となっている。

「その他」では「できるし、している」が84.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.0%、「できない」が4.9%となっている。

図表 23-3 世帯類型別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 世帯類型別・食事の用意

食事の用意を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が92.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が4.3%、「できない」が3.3%となっている。

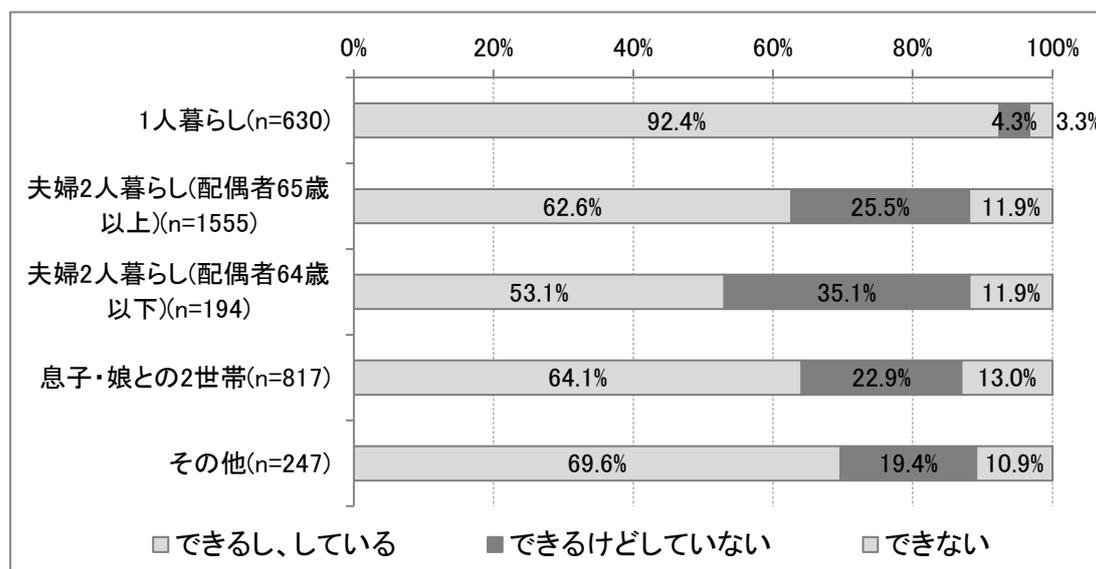
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が62.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.5%、「できない」が11.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が53.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が35.1%、「できない」が11.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が64.1%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.9%、「できない」が13.0%となっている。

「その他」では「できるし、している」が69.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.4%、「できない」が10.9%となっている。

図表 23-4 世帯類型別・食事の用意（単数回答）



(5) 世帯類型別・請求書の支払い

請求書の支払いを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が3.5%、「できない」が2.1%となっている。

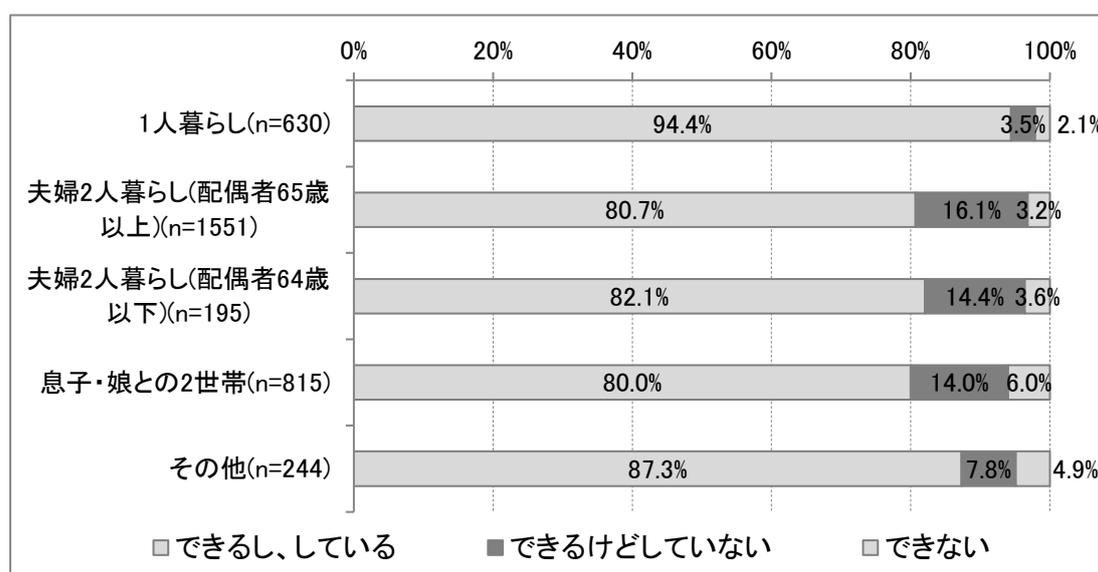
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が80.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.1%、「できない」が3.2%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.4%、「できない」が3.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が80.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.0%、「できない」が6.0%となっている。

「その他」では「できるし、している」が87.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が7.8%、「できない」が4.9%となっている。

図表 23-5 世帯類型別・請求書の支払い(単数回答)



(6) 世帯類型別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「できるし、している」が92.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が4.2%、「できない」が3.0%となっている。

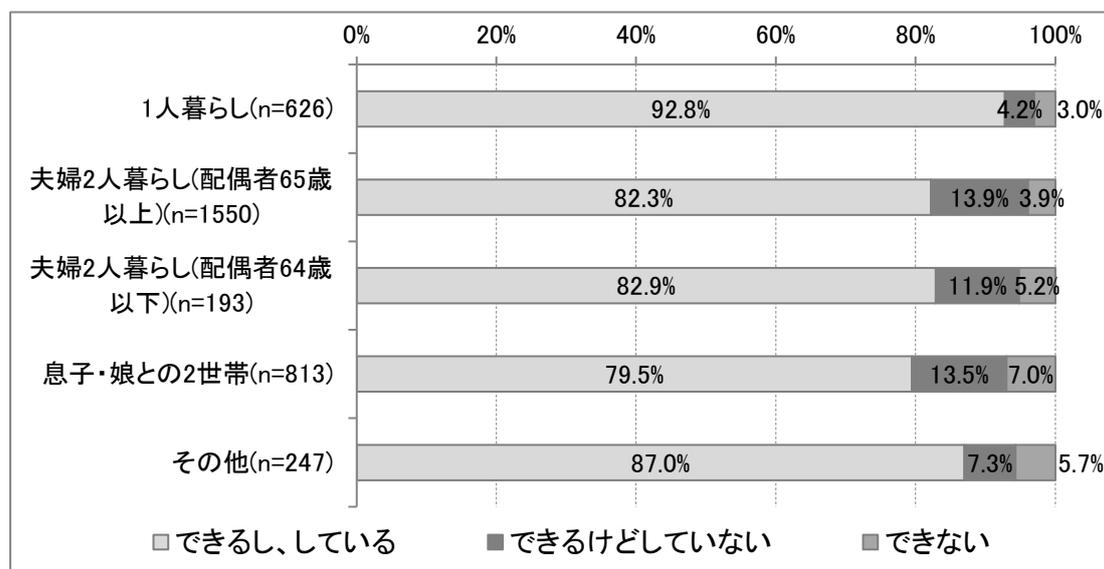
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「できるし、している」が82.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.9%、「できない」が3.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「できるし、している」が82.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.9%、「できない」が5.2%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「できるし、している」が79.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.5%、「できない」が7.0%となっている。

「その他」では「できるし、している」が87.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が7.3%、「できない」が5.7%となっている。

図表 23-6 世帯類型別・預貯金の出し入れ（単数回答）



3.6 地域での活動について

(1) 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が85.0%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が5.9%、「年に数回」が5.2%となっている。

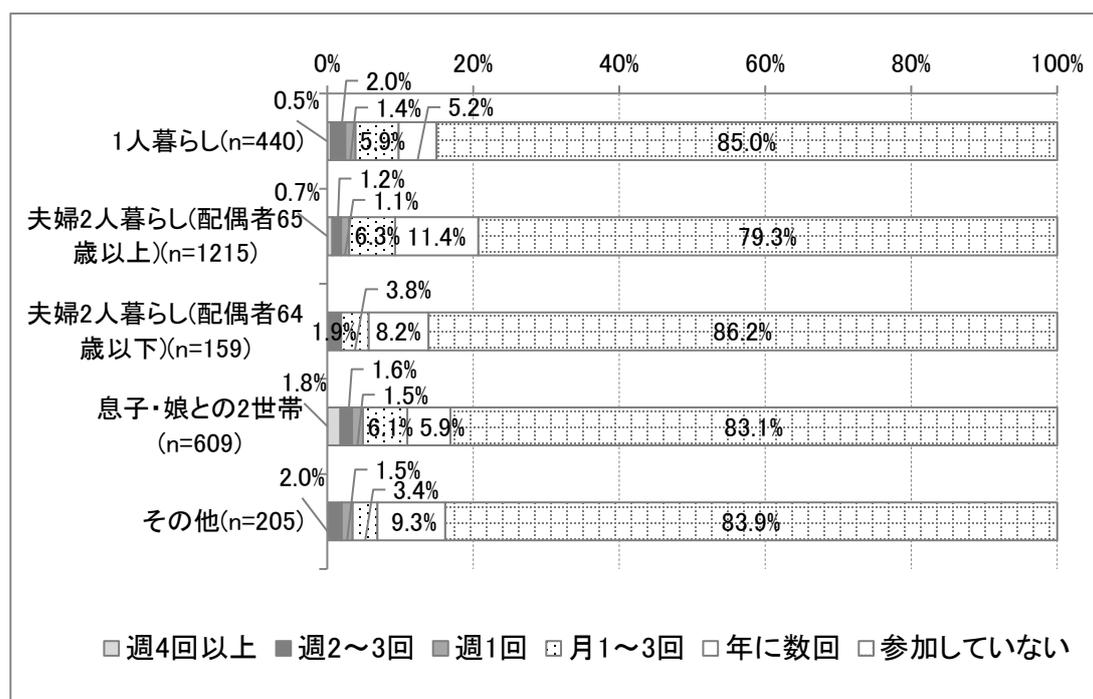
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が79.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が11.4%、「月1～3回」が6.3%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が86.2%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が8.2%、「月1～3回」が3.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が83.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が6.1%、「年に数回」が5.9%となっている。

「その他」では「参加していない」が83.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が9.3%、「月1～3回」が3.4%となっている。

図表 24-1 世帯類型別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が77.8%と最も割合が高く、次いで「週2～3回」が7.1%、「週1回」が5.3%となっている。

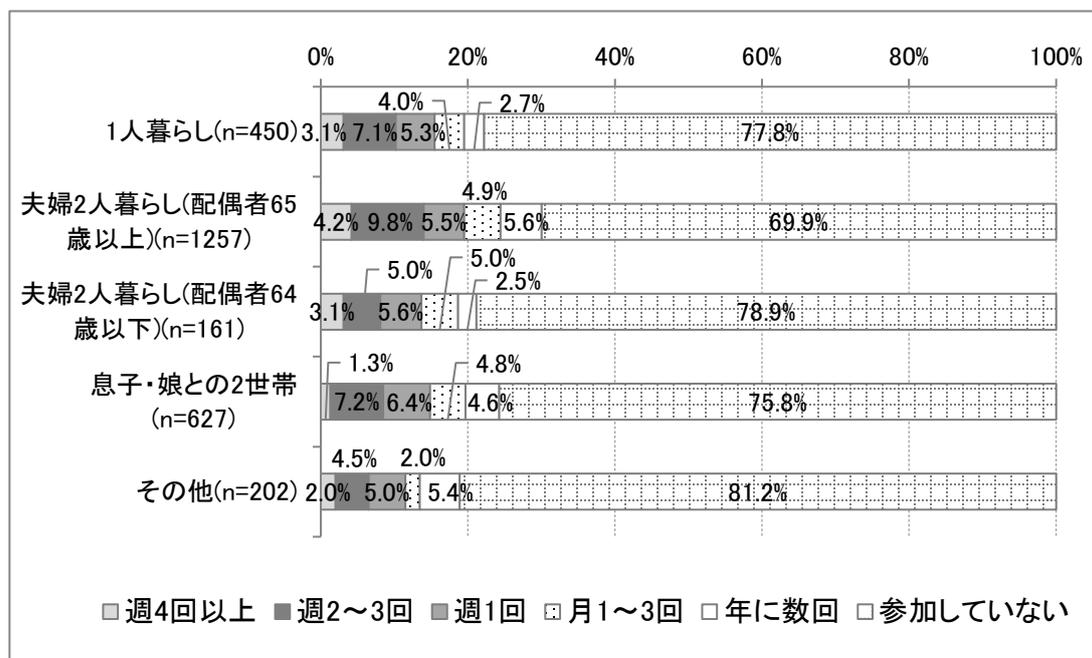
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が69.9%と最も割合が高く、次いで「週2～3回」が9.8%、「年に数回」が5.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が78.9%と最も割合が高く、次いで「週1回」が5.6%、「週2～3回」、「月1～3回」が5.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が75.8%と最も割合が高く、次いで「週2～3回」が7.2%、「週1回」が6.4%となっている。

「その他」では「参加していない」が81.2%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が5.4%、「週1回」が5.0%となっている。

図表 24-2 世帯類型別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が13.1%、「年に数回」が7.8%となっている。

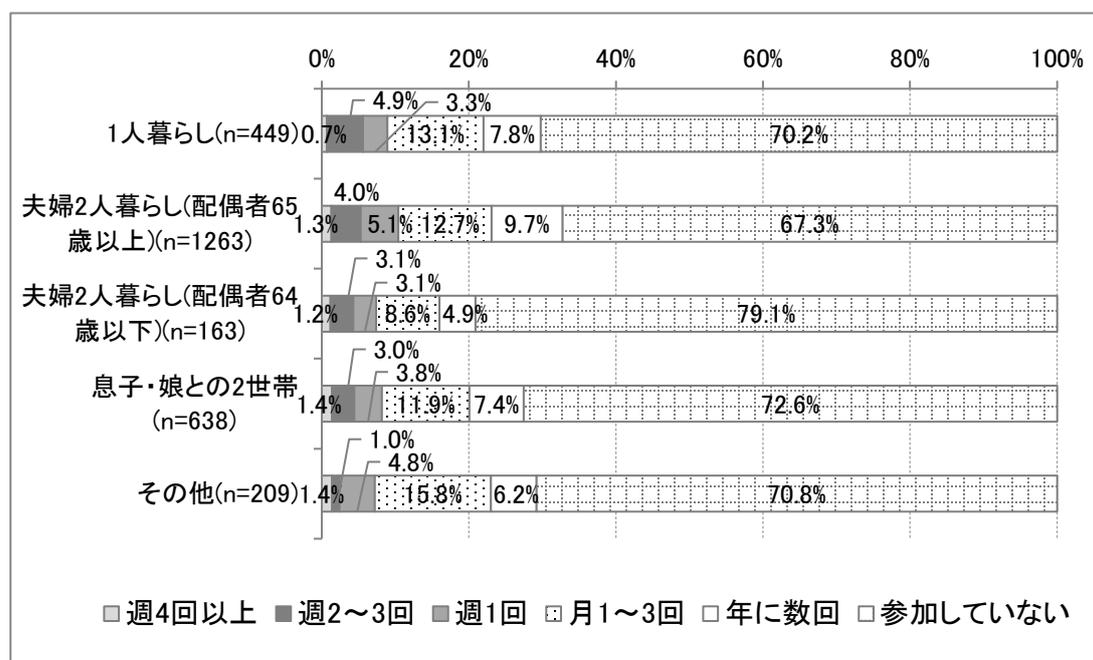
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が12.7%、「年に数回」が9.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が79.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が8.6%、「年に数回」が4.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が72.6%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が11.9%、「年に数回」が7.4%となっている。

「その他」では「参加していない」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が15.8%、「年に数回」が6.2%となっている。

図表 24-3 世帯類型別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が88.0%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が6.0%、「年に数回」が3.2%となっている。

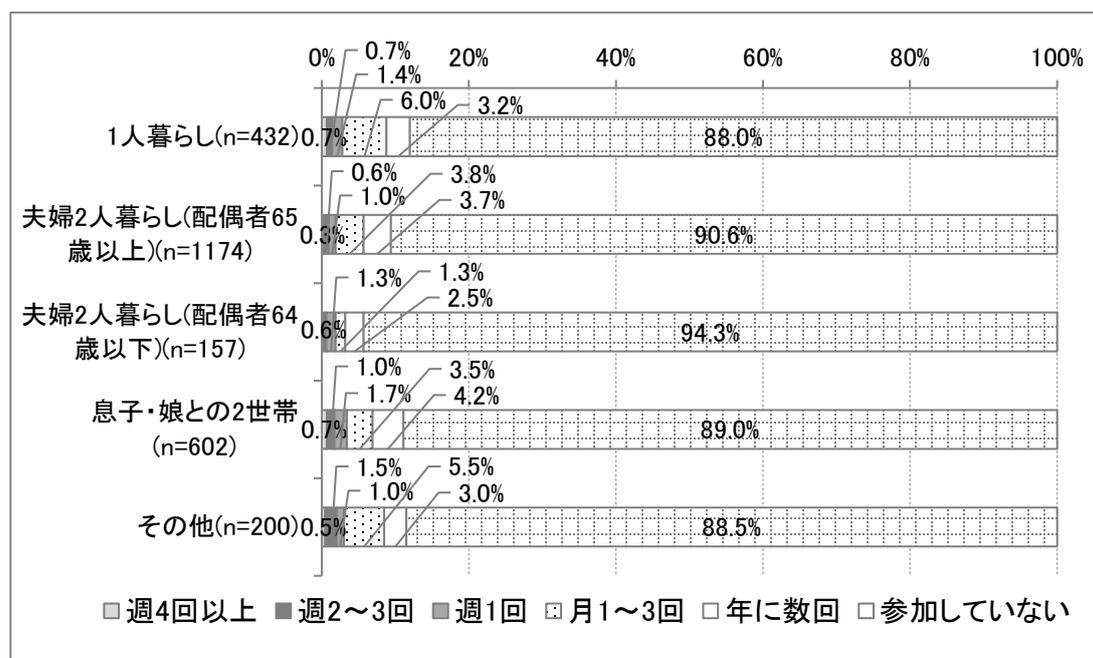
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が90.6%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が3.8%、「年に数回」が3.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が94.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が2.5%、「週1回」が1.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が89.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.2%、「月1～3回」が3.5%となっている。

「その他」では「参加していない」が88.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が5.5%、「年に数回」が3.0%となっている。

図表 24-4 世帯類型別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 世帯類型別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度

市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が94.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.9%、「週1回」が1.6%となっている。

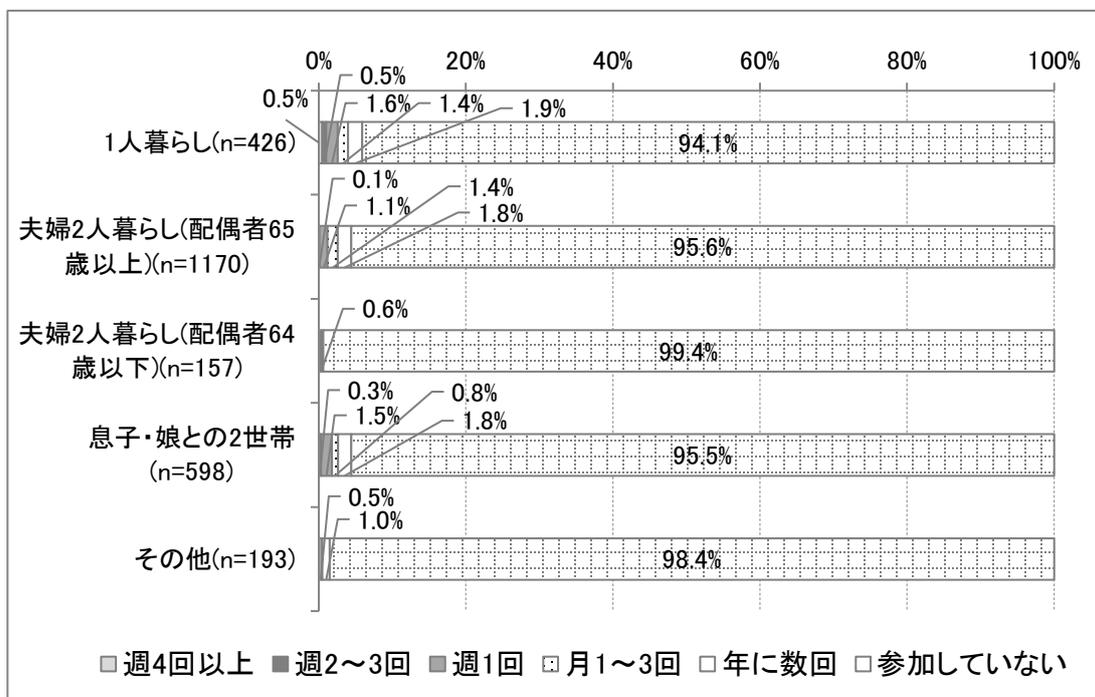
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が95.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.8%、「月1～3回」が1.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が99.4%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が0.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が95.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.8%、「週1回」が1.5%となっている。

「その他」では「参加していない」が98.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.0%、「週1回」が0.5%となっている。

図表 24-5 世帯類型別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度（単数回答）



(6) 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が73.2%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が21.0%、「月1～3回」が3.6%となっている。

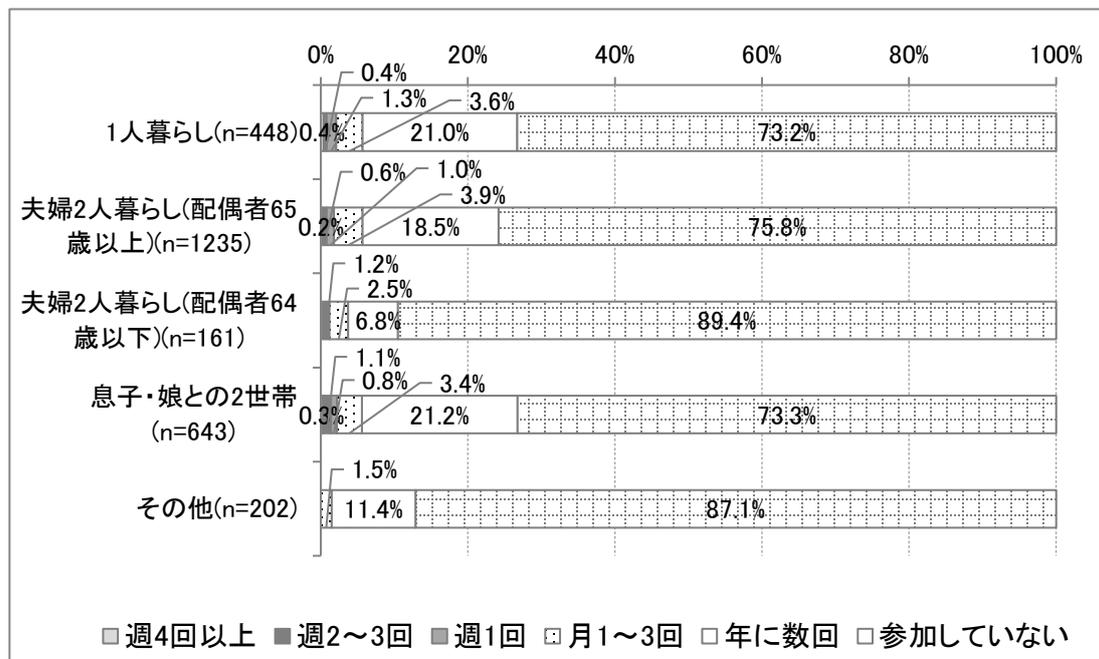
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が75.8%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が18.5%、「月1～3回」が3.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が89.4%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が6.8%、「月1～3回」が2.5%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が73.3%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が21.2%、「月1～3回」が3.4%となっている。

「その他」では「参加していない」が87.1%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が11.4%、「月1～3回」が1.5%となっている。

図表 24-6 世帯類型別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が44.8%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が39.2%、「月1～3回」が13.4%となっている。

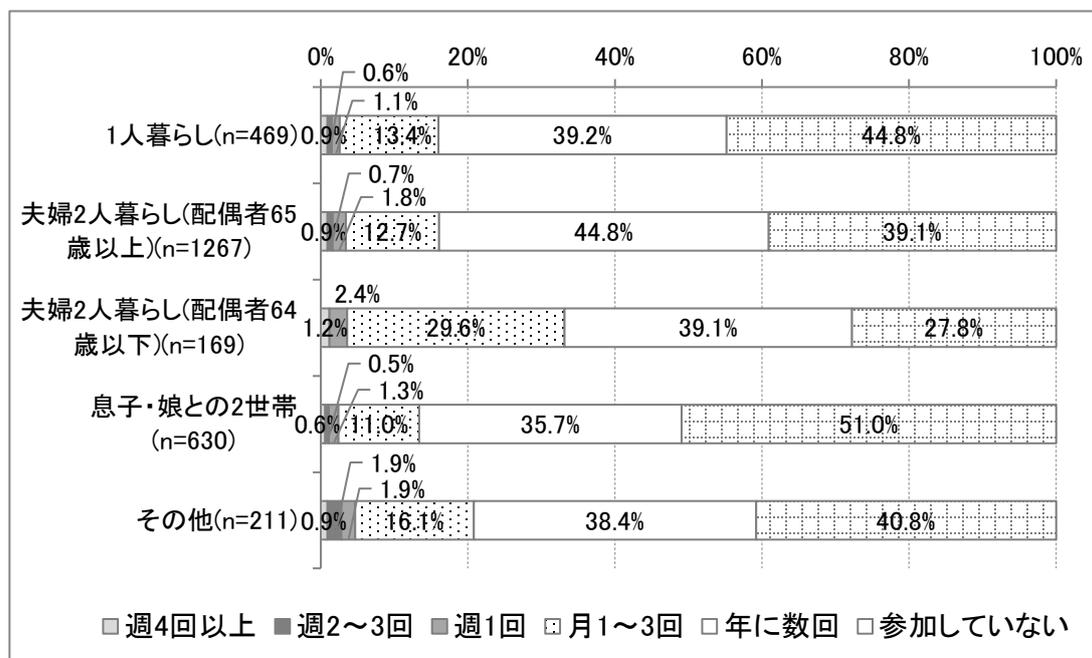
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「年に数回」が44.8%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が39.1%、「月1～3回」が12.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「年に数回」が39.1%と最も割合が高く、次いで「月1～3回」が29.6%、「参加していない」が27.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が51.0%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が35.7%、「月1～3回」が11.0%となっている。

「その他」では「参加していない」が40.8%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が38.4%、「月1～3回」が16.1%となっている。

図表 24-7 世帯類型別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加していない」が65.2%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」が17.7%、「週2～3回」が8.2%となっている。

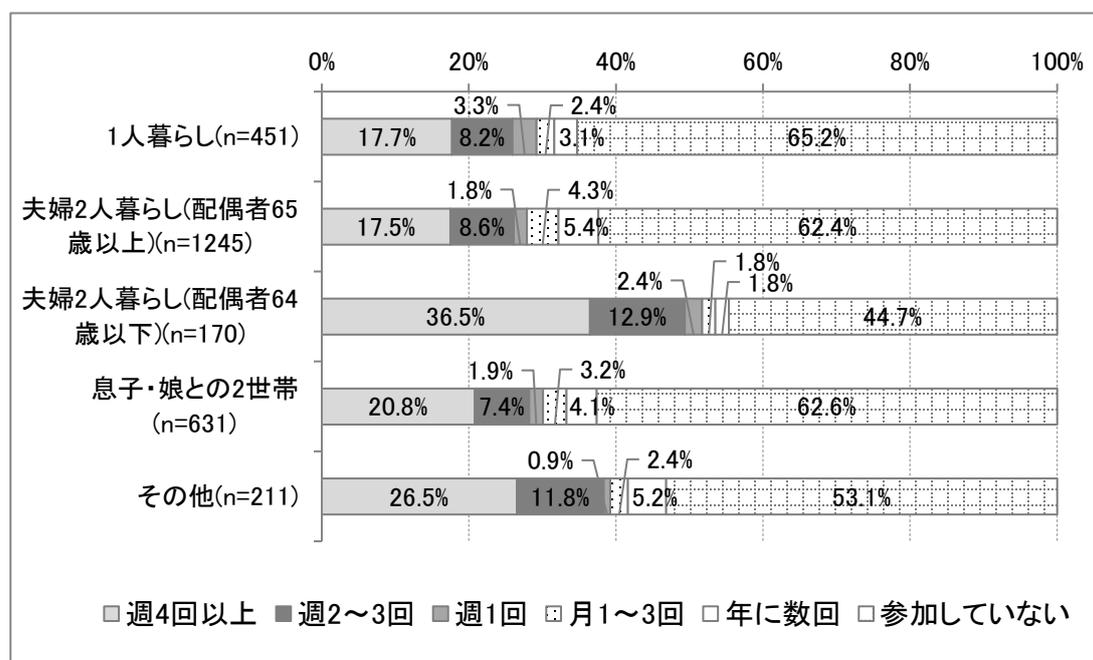
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加していない」が62.4%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」が17.5%、「週2～3回」が8.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加していない」が44.7%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」が36.5%、「週2～3回」が12.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加していない」が62.6%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」が20.8%、「週2～3回」が7.4%となっている。

「その他」では「参加していない」が53.1%と最も割合が高く、次いで「週4回以上」が26.5%、「週2～3回」が11.8%となっている。

図表 24-8 世帯類型別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 世帯類型別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が52.9%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が47.1%となっている。

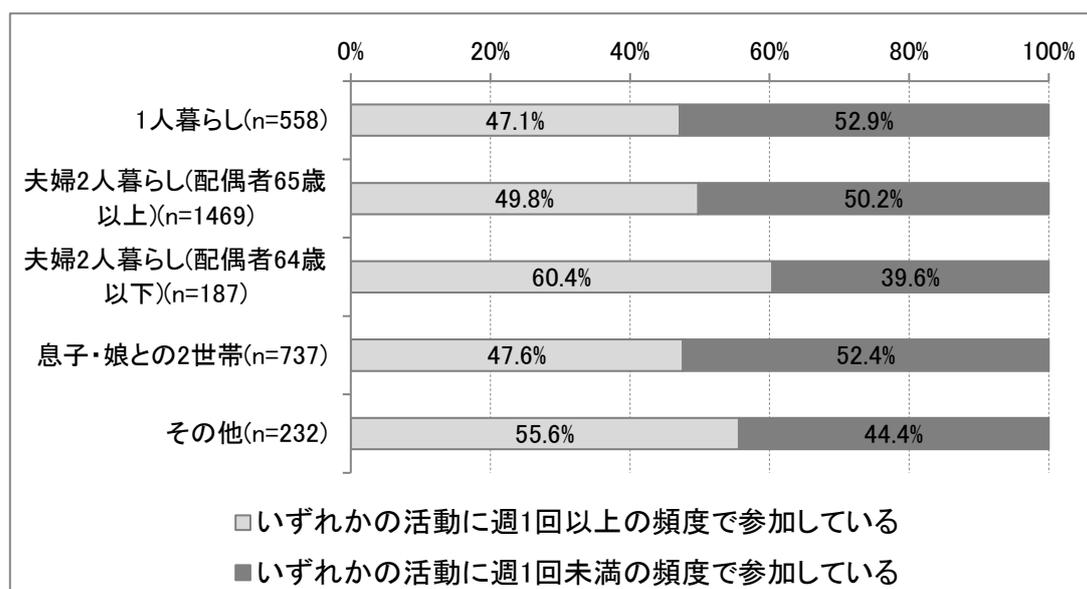
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が50.2%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が49.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が60.4%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が39.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が52.4%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が47.6%となっている。

「その他」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が55.6%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が44.4%となっている。

図表 24-9 世帯類型別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加してもよい」が49.2%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が37.5%、「是非参加したい」が7.3%となっている。

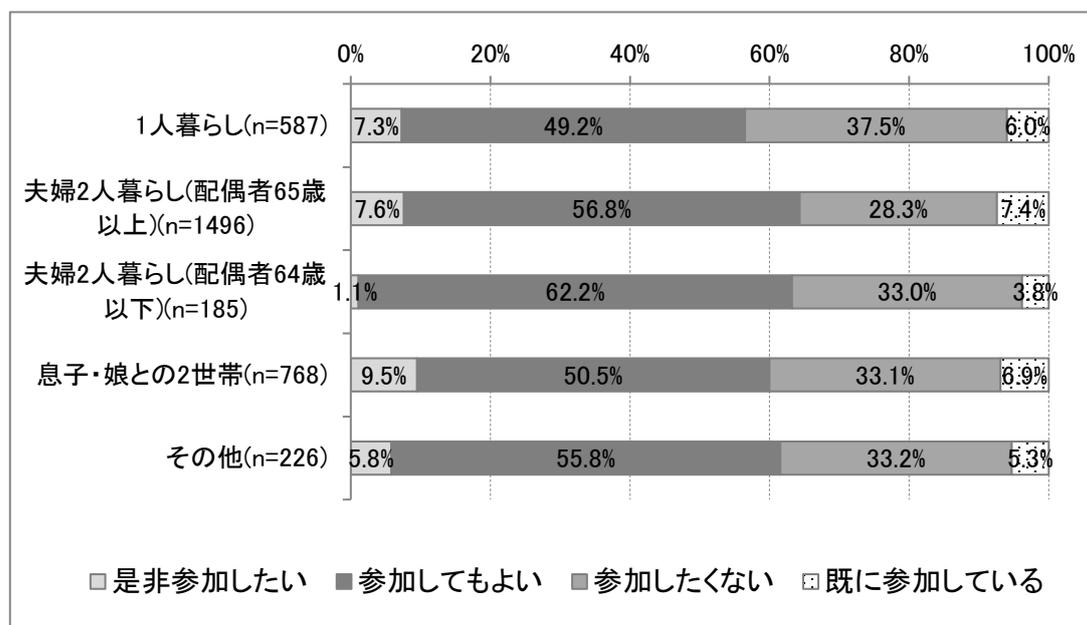
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「参加してもよい」が56.8%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が28.3%、「是非参加したい」が7.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「参加してもよい」が62.2%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が33.0%、「既に参加している」が3.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加してもよい」が50.5%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が33.1%、「是非参加したい」が9.5%となっている。

「その他」では「参加してもよい」が55.8%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が33.2%、「是非参加したい」が5.8%となっている。

図表 24-10 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「参加したくない」が62.6%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が31.8%、「既に参加している」が3.7%となっている。

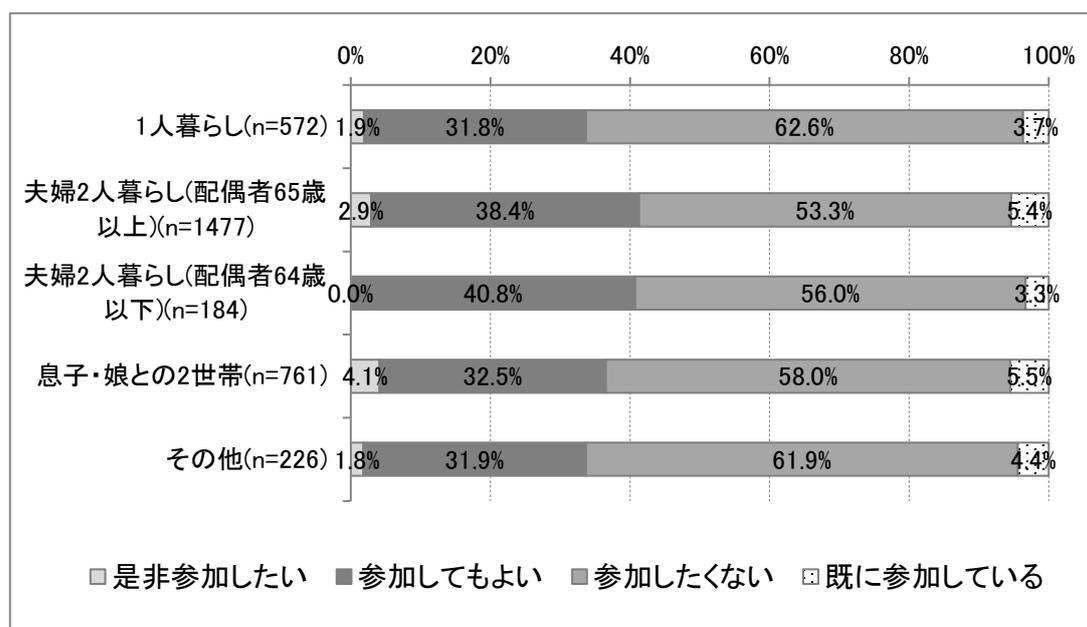
「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」では「参加したくない」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が38.4%、「既に参加している」が5.4%となっている。

「夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）」では「参加したくない」が56.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が40.8%、「既に参加している」が3.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「参加したくない」が58.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が32.5%、「既に参加している」が5.5%となっている。

「その他」では「参加したくない」が61.9%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が31.9%、「既に参加している」が4.4%となっている。

図表 24-11 世帯類型別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



3.7 たすけあいについて

(1) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

家族構成を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が63.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が8.0%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が74.6%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が11.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が9.9%となっている。

「別居の子ども」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.7%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が22.8%、「息子・娘との2世帯」が17.4%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が42.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が23.2%、「息子・娘との2世帯」が23.0%となっている。

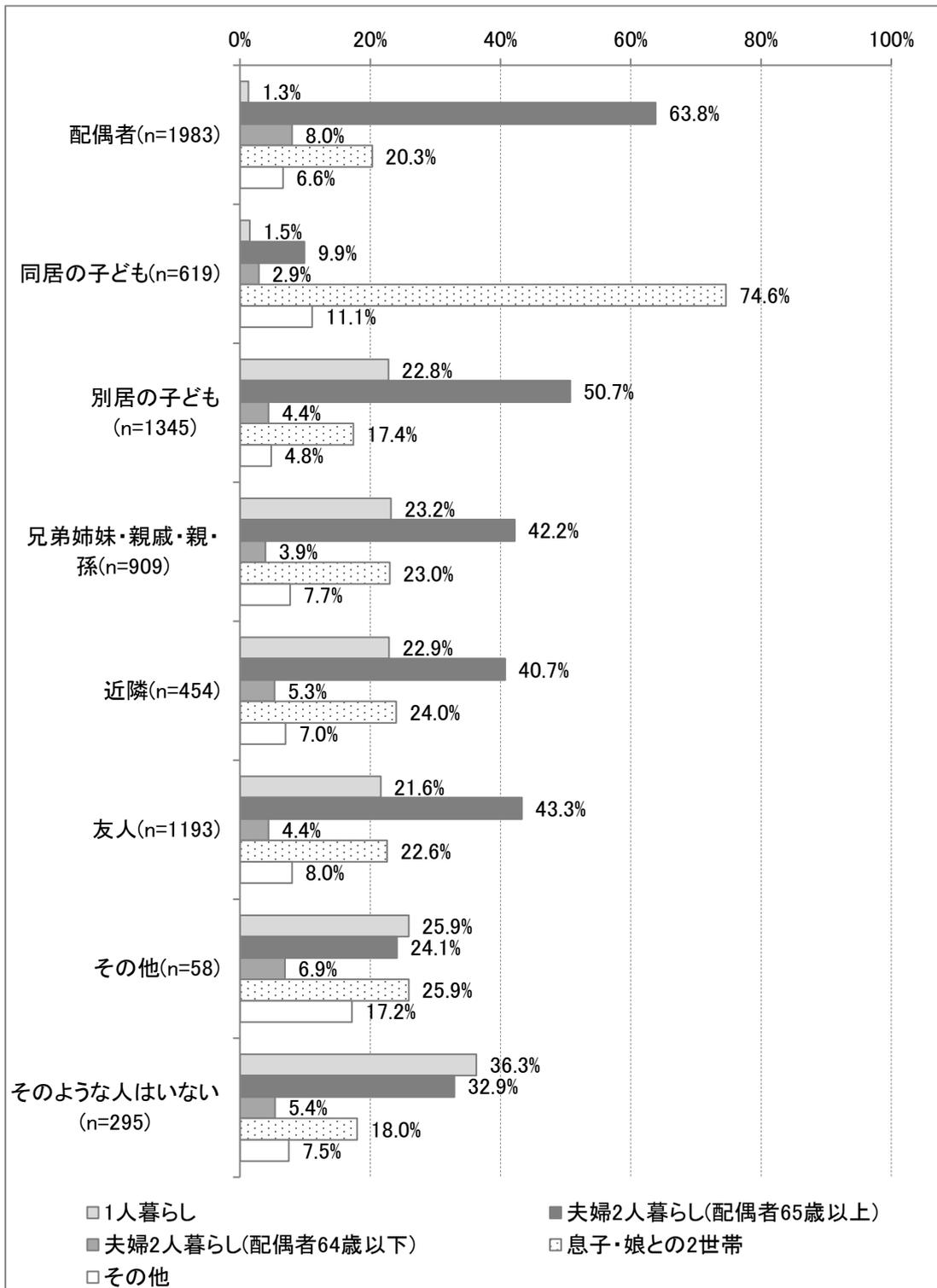
「近隣」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が24.0%、「1人暮らし」が22.9%となっている。

「友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が43.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が22.6%、「1人暮らし」が21.6%となっている。

「その他」では「1人暮らし」、「息子・娘との2世帯」が25.9%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が24.1%、「その他」が17.2%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が36.3%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が32.9%、「息子・娘との2世帯」が18.0%となっている。

図表 25-1 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

家族構成を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が64.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が8.4%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が72.7%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が11.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が10.1%となっている。

「別居の子ども」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が53.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が17.9%、「息子・娘との2世帯」が17.3%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が22.4%、「1人暮らし」が20.0%となっている。

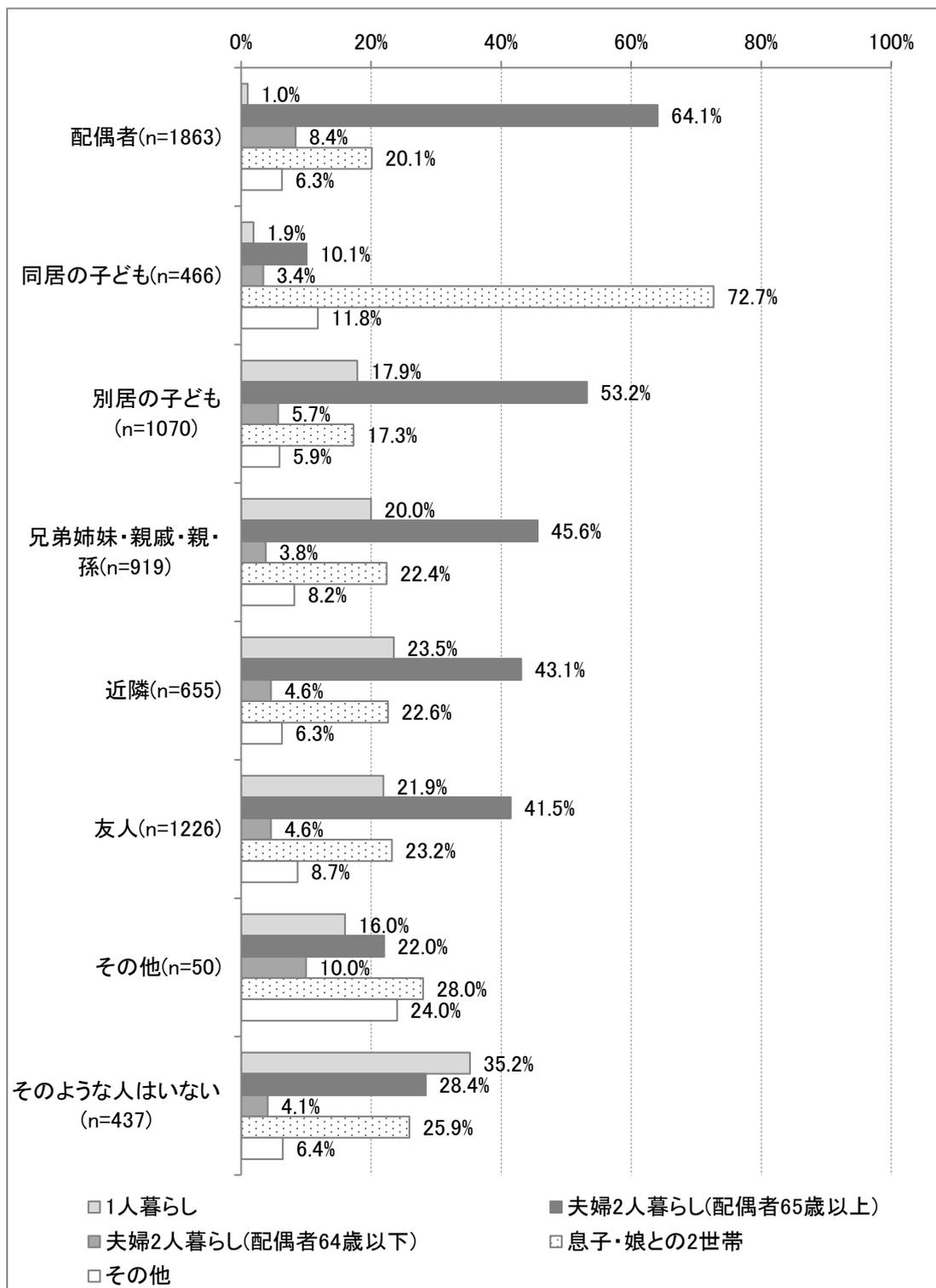
「近隣」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が43.1%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が23.5%、「息子・娘との2世帯」が22.6%となっている。

「友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が41.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.2%、「1人暮らし」が21.9%となっている。

「その他」では「息子・娘との2世帯」が28.0%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が24.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が22.0%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が35.2%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が28.4%、「息子・娘との2世帯」が25.9%となっている。

図表 25-2 世帯類型別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

家族構成を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が64.6%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が19.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が8.2%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が76.4%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が11.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が8.3%となっている。

「別居の子ども」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.3%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が28.7%、「息子・娘との2世帯」が13.5%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「1人暮らし」が36.0%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が33.2%、「息子・娘との2世帯」が17.7%となっている。

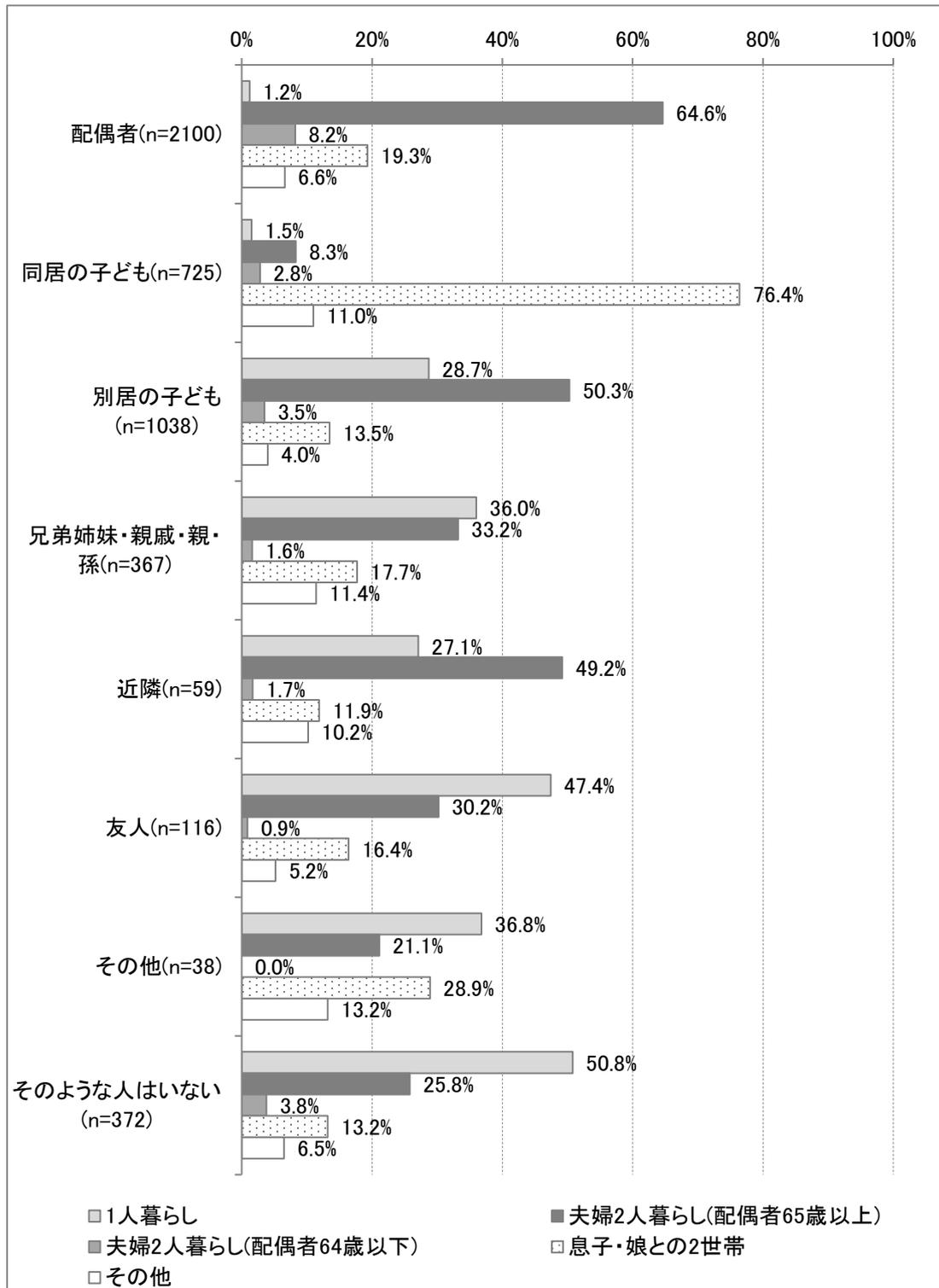
「近隣」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が49.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が27.1%、「息子・娘との2世帯」が11.9%となっている。

「友人」では「1人暮らし」が47.4%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が30.2%、「息子・娘との2世帯」が16.4%となっている。

「その他」では「1人暮らし」が36.8%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が28.9%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が21.1%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が25.8%、「息子・娘との2世帯」が13.2%となっている。

図表 25-3 世帯類型別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人
(複数回答)



(4) 世帯類型別・看病や世話をしあける人

家族構成を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.1%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が7.7%となっている。

「同居の子ども」では「息子・娘との2世帯」が76.8%ともっとも割合が高く、次いで「その他」が11.5%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が7.4%となっている。

「別居の子ども」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が51.5%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が20.8%、「息子・娘との2世帯」が17.0%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が38.4%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が22.2%、「息子・娘との2世帯」が20.1%となっている。

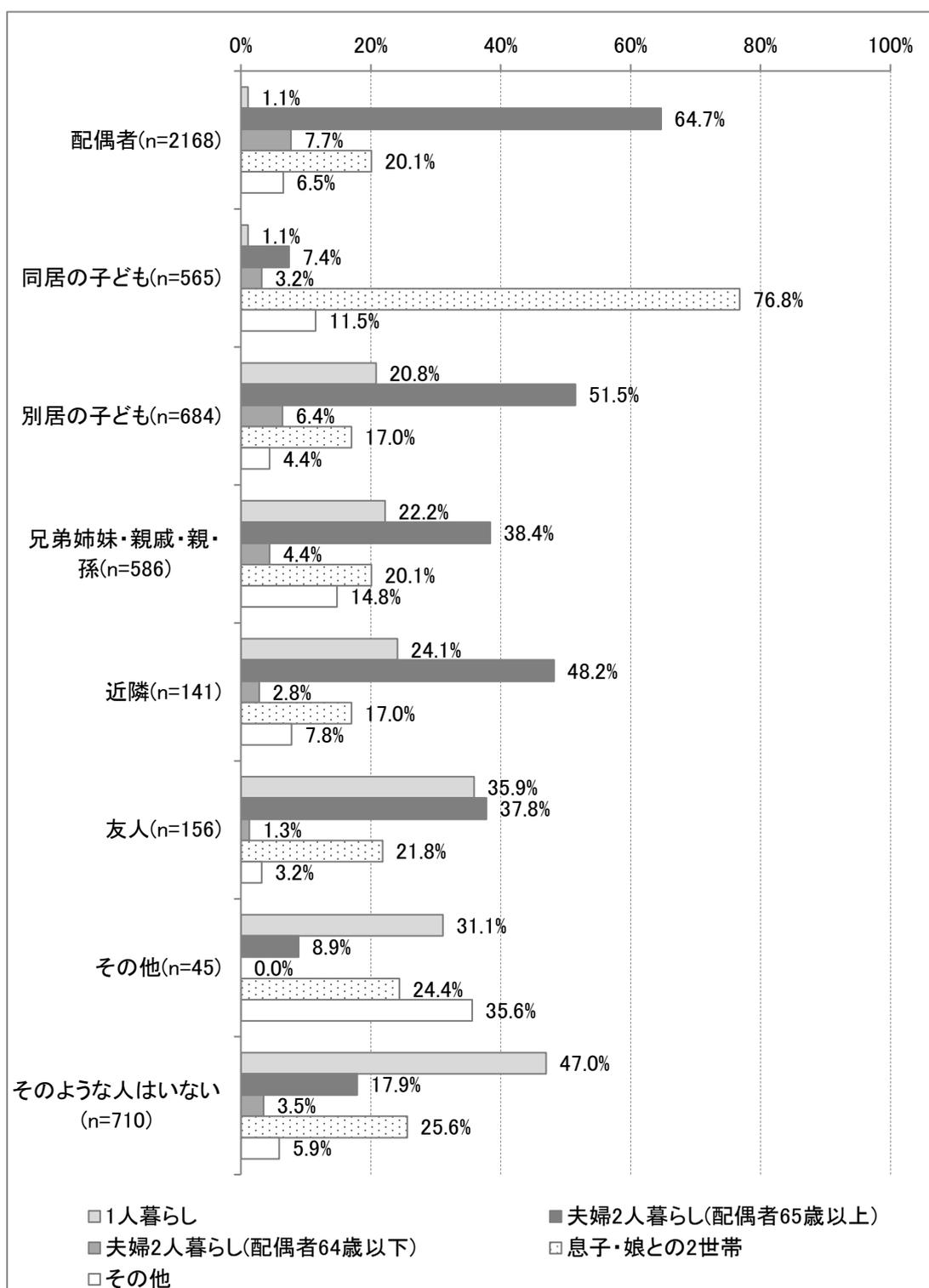
「近隣」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が48.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が24.1%、「息子・娘との2世帯」が17.0%となっている。

「友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.8%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が35.9%、「息子・娘との2世帯」が21.8%となっている。

「その他」では「その他」が35.6%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が31.1%、「息子・娘との2世帯」が24.4%となっている。

「そのような人はいない」では「1人暮らし」が47.0%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.6%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が17.9%となっている。

図表 25-4 世帯類型別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 世帯類型別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「月に何度かある」が31.2%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が30.6%、「ほとんどない」が16.2%となっている。

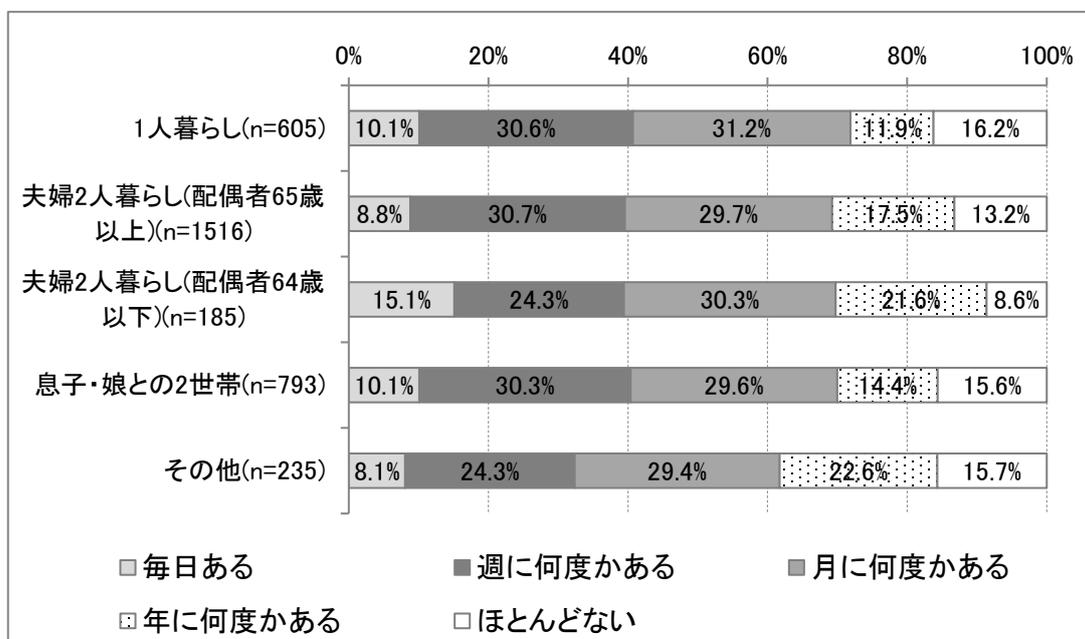
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「週に何度かある」が30.7%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が29.7%、「年に何度かある」が17.5%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「月に何度かある」が30.3%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が24.3%、「年に何度かある」が21.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「週に何度かある」が30.3%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が29.6%、「ほとんどない」が15.6%となっている。

「その他」では「月に何度かある」が29.4%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が24.3%、「年に何度かある」が22.6%となっている。

図表 25-5 ★世帯類型別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(6) 世帯類型別・よく会う友人・知人との関係

家族構成をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.6%、「1人暮らし」が17.8%となっている。

「幼なじみ」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が41.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.8%、「1人暮らし」が16.1%となっている。

「学生時代の友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.9%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.9%、「1人暮らし」が16.8%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が46.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.4%、「1人暮らし」が15.4%となっている。

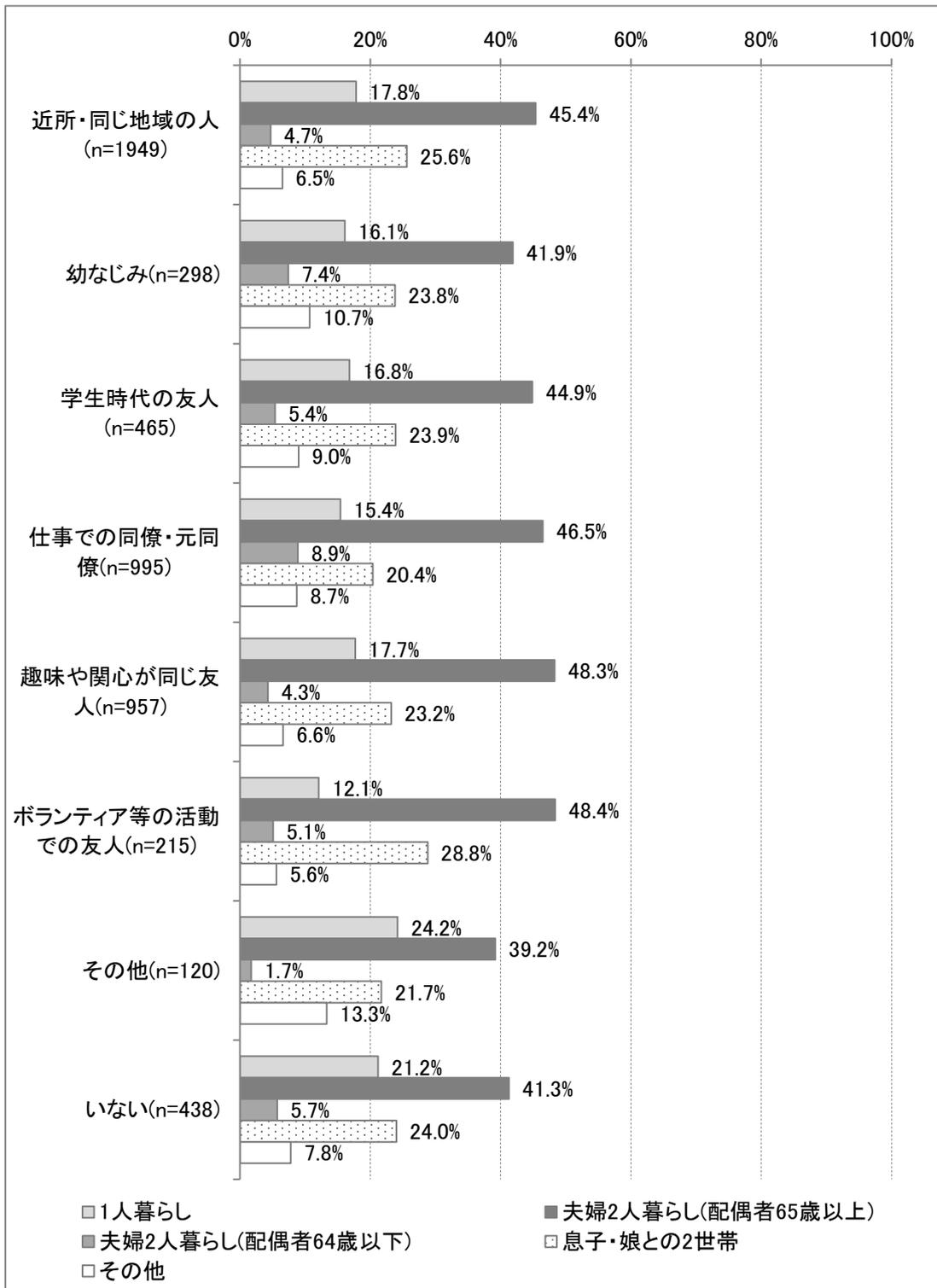
「趣味や関心が同じ友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が48.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.2%、「1人暮らし」が17.7%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が48.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が28.8%、「1人暮らし」が12.1%となっている。

「その他」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が39.2%ともっとも割合が高く、次いで「1人暮らし」が24.2%、「息子・娘との2世帯」が21.7%となっている。

「いない」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が41.3%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が24.0%、「1人暮らし」が21.2%となっている。

図表 25-6 ★世帯類型別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



3.8 健康について

(1) 世帯類型別・現在の健康感

現在の健康感を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「まあよい」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が19.4%、「とてもよい」が7.3%となっている。

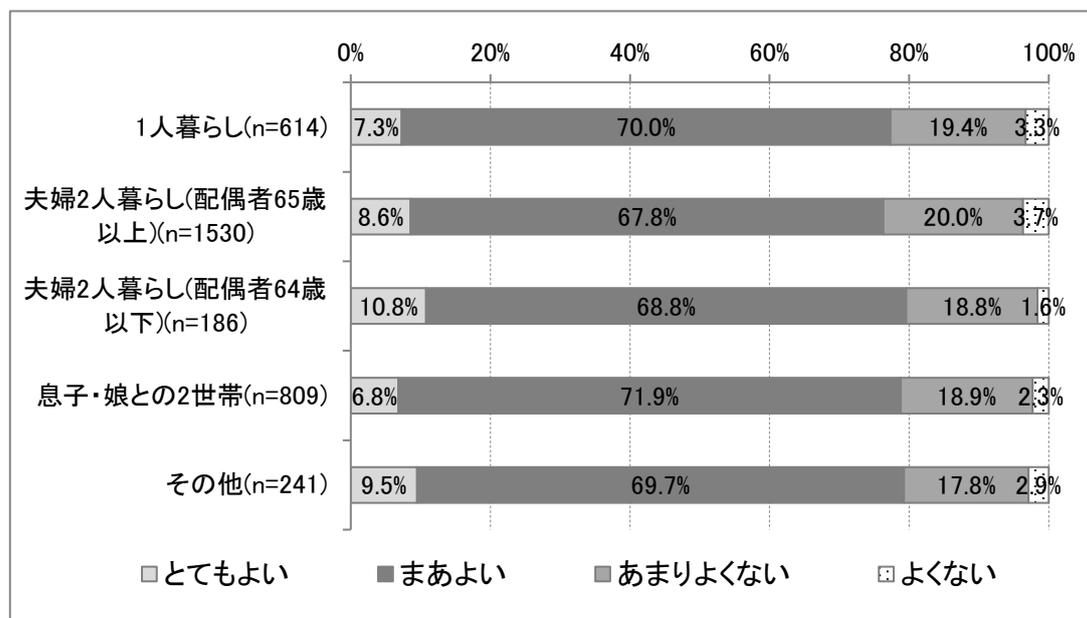
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「まあよい」が67.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が20.0%、「とてもよい」が8.6%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「まあよい」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が18.8%、「とてもよい」が10.8%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「まあよい」が71.9%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が18.9%、「とてもよい」が6.8%となっている。

「その他」では「まあよい」が69.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.8%、「とてもよい」が9.5%となっている。

図表 26-1 世帯類型別・現在の健康感（単数回答）



(2) 世帯類型別・現在の幸福感

現在の幸福感を家族構成別にみると、「1人暮らし」では「8」が25.2%と最も割合が高く、次いで「5」が23.2%、「7」が14.0%となっている。

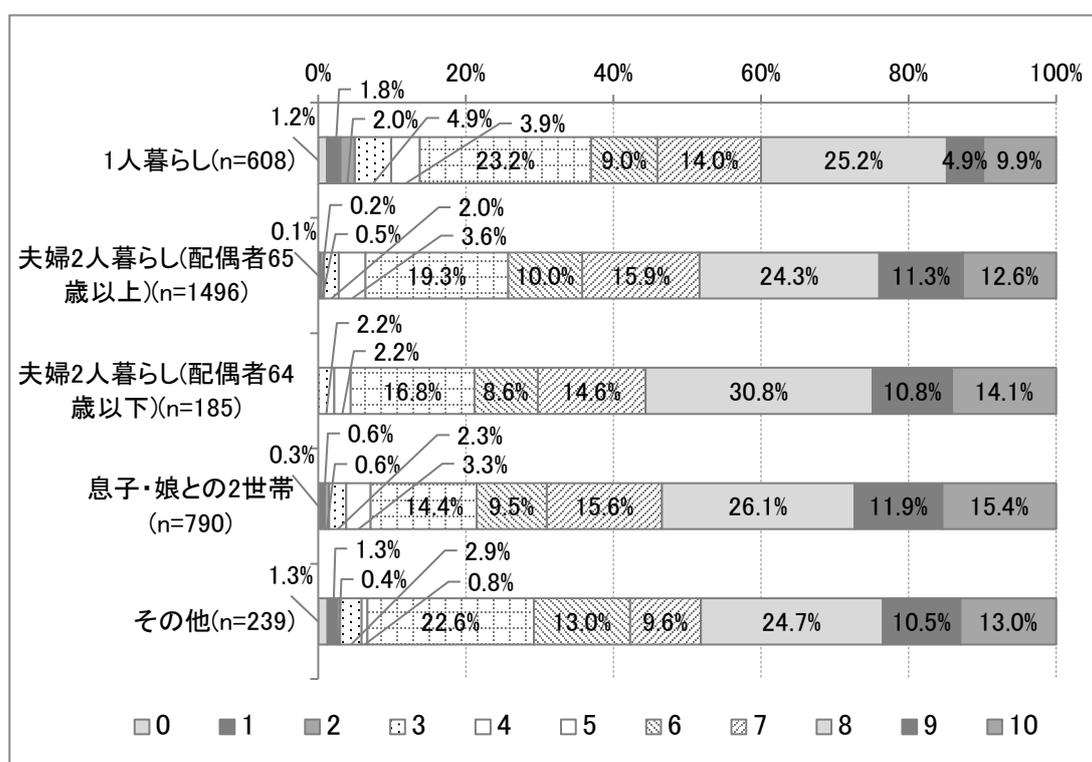
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「8」が24.3%と最も割合が高く、次いで「5」が19.3%、「7」が15.9%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「8」が30.8%と最も割合が高く、次いで「5」が16.8%、「7」が14.6%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「8」が26.1%と最も割合が高く、次いで「7」が15.6%、「10」が15.4%となっている。

「その他」では「8」が24.7%と最も割合が高く、次いで「5」が22.6%、「6」、「10」が13.0%となっている。

図表 26-2 世帯類型別・現在の幸福感（単数回答）



(3) 世帯類型別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が53.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が46.2%となっている。

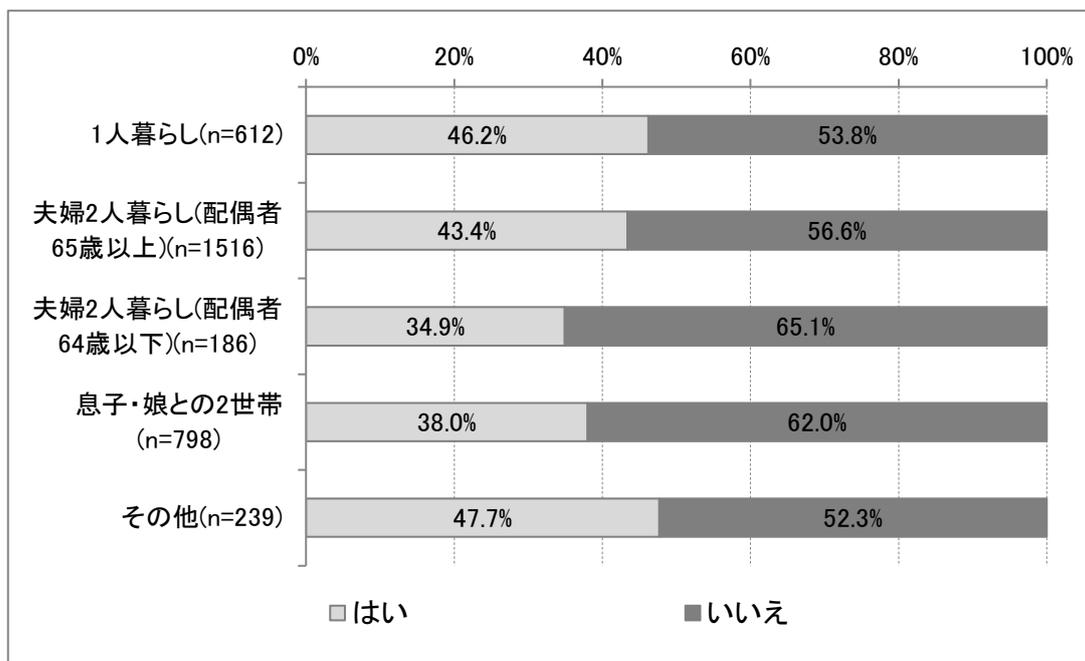
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が56.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が43.4%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が65.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.9%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が62.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.0%となっている。

「その他」では「いいえ」が52.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が47.7%となっている。

図表 26-3 世帯類型別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか
(単数回答)



(4) 世帯類型別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が68.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が31.6%となっている。

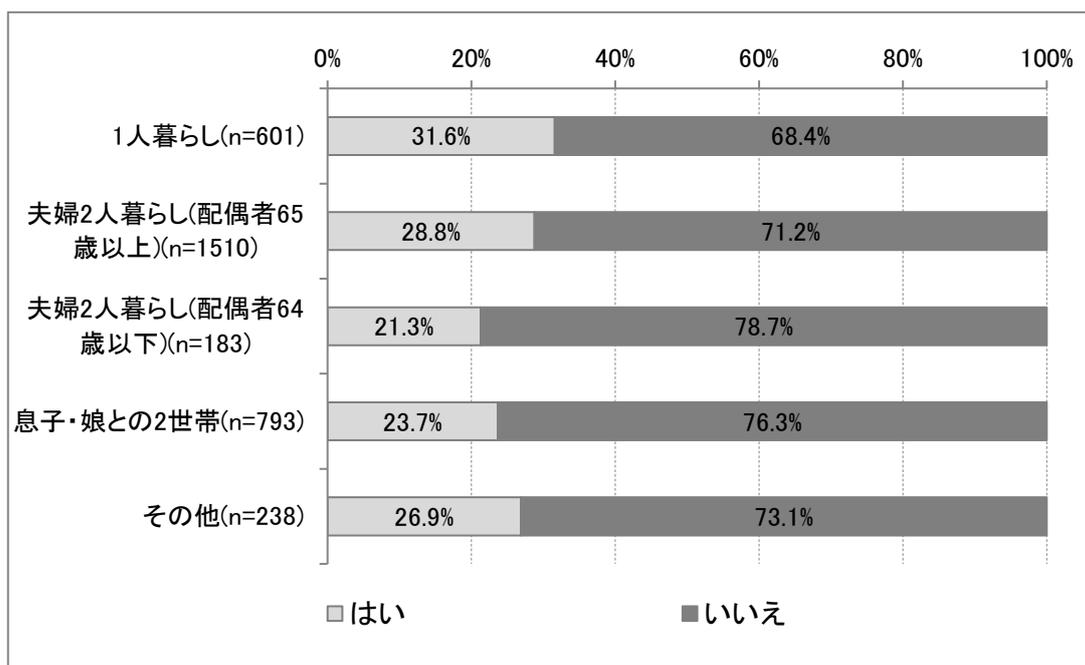
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が71.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が28.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が78.7%と最も割合が高く、次いで「はい」が21.3%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が76.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が23.7%となっている。

「その他」では「いいえ」が73.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が26.9%となっている。

図表 26-4 世帯類型別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 世帯類型別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「もともと吸っていない」が66.3%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が23.5%、「ほぼ毎日吸っている」が8.1%となっている。

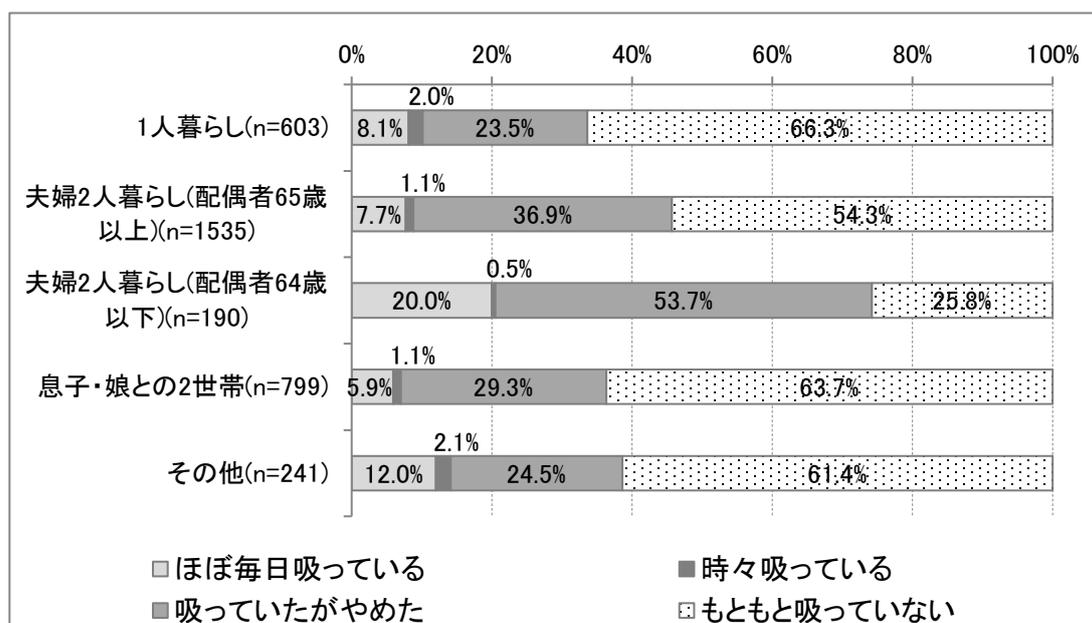
「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「もともと吸っていない」が54.3%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が36.9%、「ほぼ毎日吸っている」が7.7%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「吸っていたがやめた」が53.7%と最も割合が高く、次いで「もともと吸っていない」が25.8%、「ほぼ毎日吸っている」が20.0%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「もともと吸っていない」が63.7%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が29.3%、「ほぼ毎日吸っている」が5.9%となっている。

「その他」では「もともと吸っていない」が61.4%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が24.5%、「ほぼ毎日吸っている」が12.0%となっている。

図表 26-5 世帯類型別・タバコは吸っているか (単数回答)



(6) 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無

家族構成を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.2%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が24.1%、「1人暮らし」が17.3%となっている。

「高血圧」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が43.6%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.6%、「1人暮らし」が18.9%となっている。

「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.2%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が27.4%、「1人暮らし」が15.9%となっている。

「心臓病」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が47.4%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が22.8%、「1人暮らし」が17.3%となっている。

「糖尿病」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が46.4%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.4%、「1人暮らし」が19.4%となっている。

「高脂血症(脂質異常)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.0%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が18.3%、「1人暮らし」が16.2%となっている。

「呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が52.3%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が20.9%、「1人暮らし」が17.6%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.8%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が18.8%、「1人暮らし」が17.8%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が52.5%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.9%、「1人暮らし」が12.9%となっている。

「筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.4%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が28.4%、「1人暮らし」が22.9%となっている。

「外傷(転倒・骨折等)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が45.0%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.4%、「1人暮らし」が21.6%となっている。

「がん(悪性新生物)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.7%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が29.1%、「1人暮らし」が17.7%となっている。

「血液・免疫の病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」、「息子・娘との2世帯」が29.1%と最も割合が高く、次いで「1人暮らし」が20.0%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」、「その他」が10.9%となっている。

「うつ病」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が55.9%と最も割合が高く、次いで「1人暮らし」が23.5%、「息子・娘との2世帯」が11.8%となっている。

「認知症(アルツハイマー病等)」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が55.6%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が29.6%、「1人暮らし」が11.1%となっている。

「パーキンソン病」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が43.5%と最も割合が

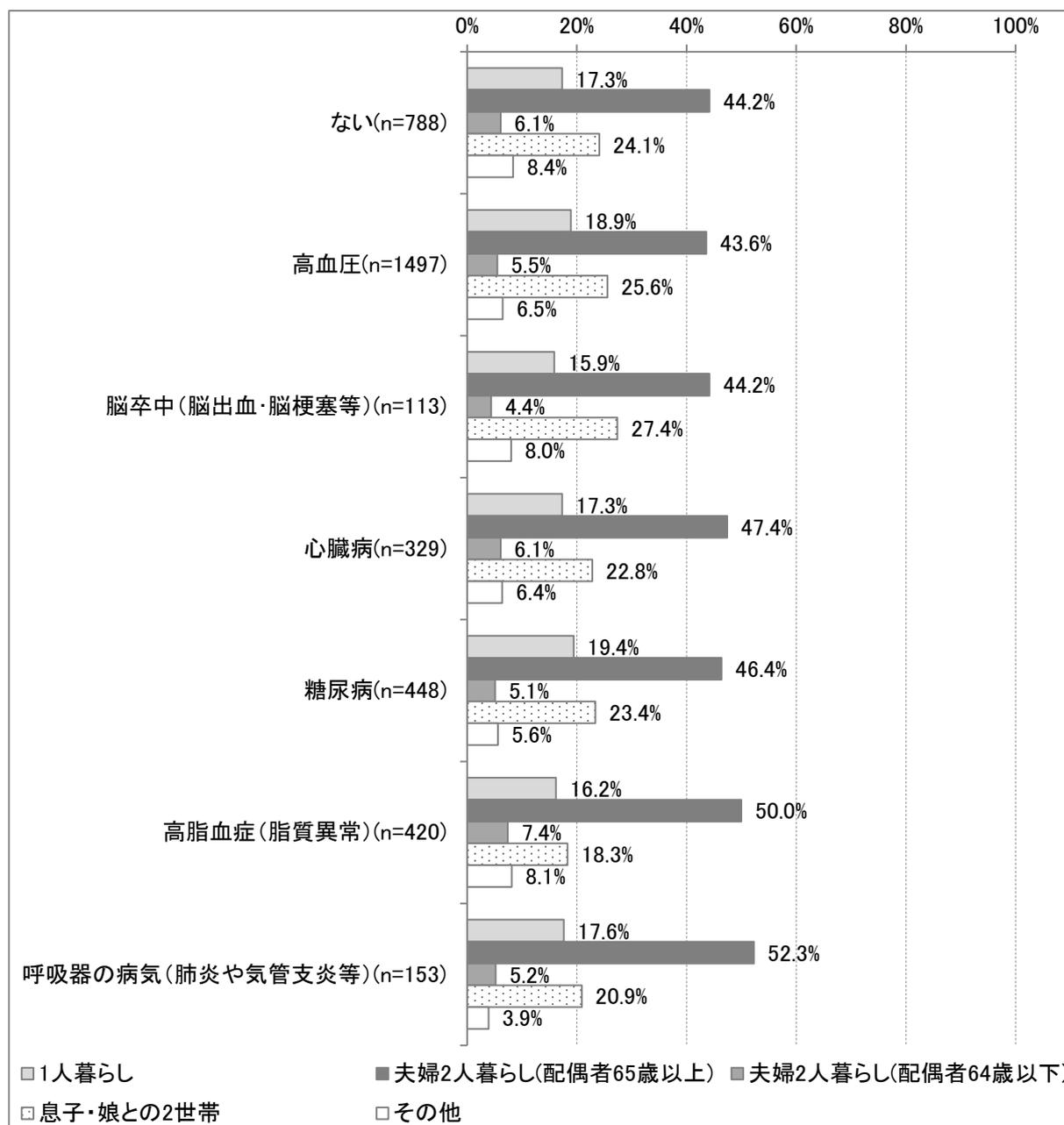
高く、次いで「息子・娘との2世帯」が34.8%、「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」が13.0%となっている。

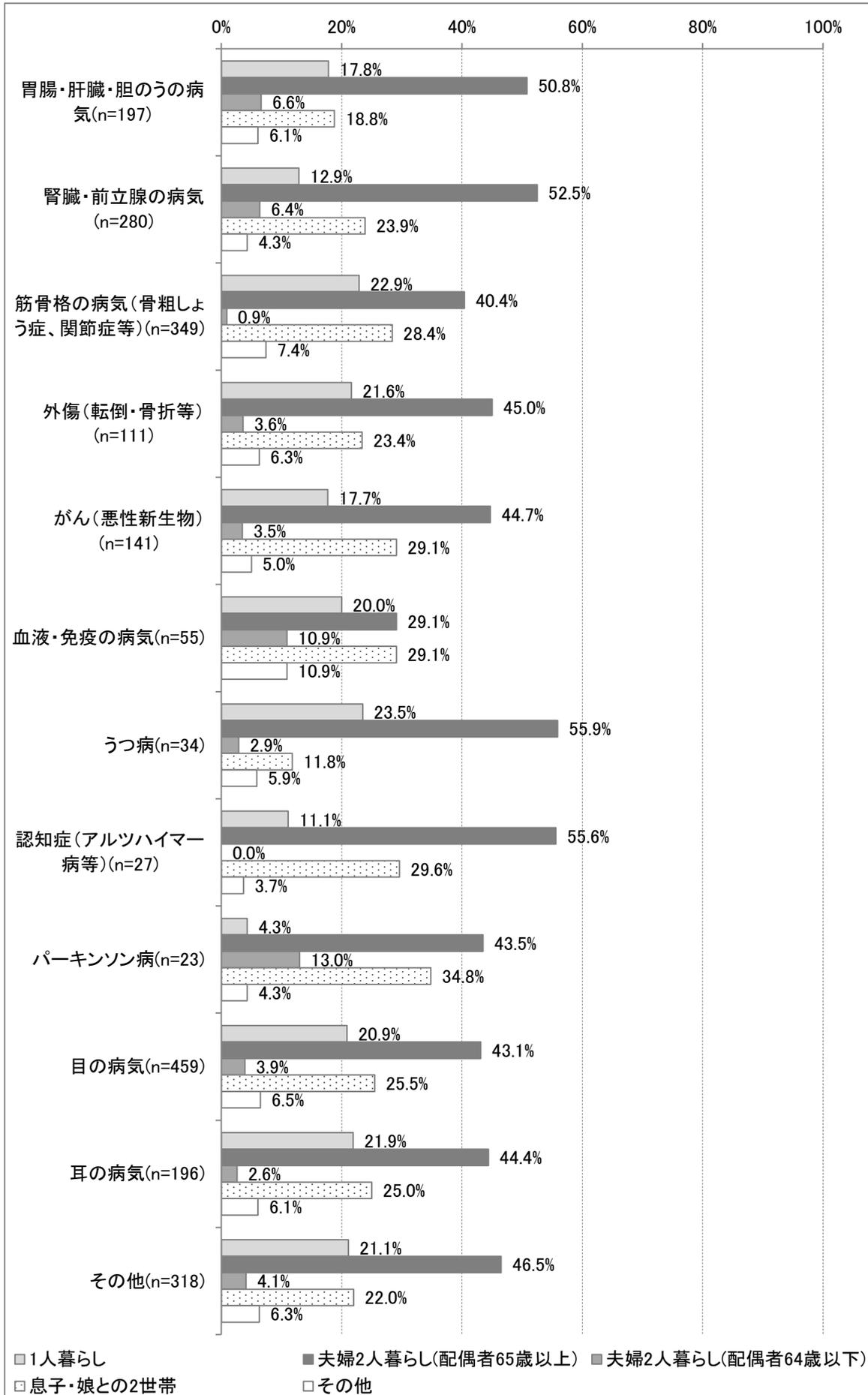
「目の病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が43.1%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.5%、「1人暮らし」が20.9%となっている。

「耳の病気」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が44.4%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.0%、「1人暮らし」が21.9%となっている。

「その他」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が46.5%ともっとも割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が22.0%、「1人暮らし」が21.1%となっている。

図表 26-6 世帯類型別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）





3.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

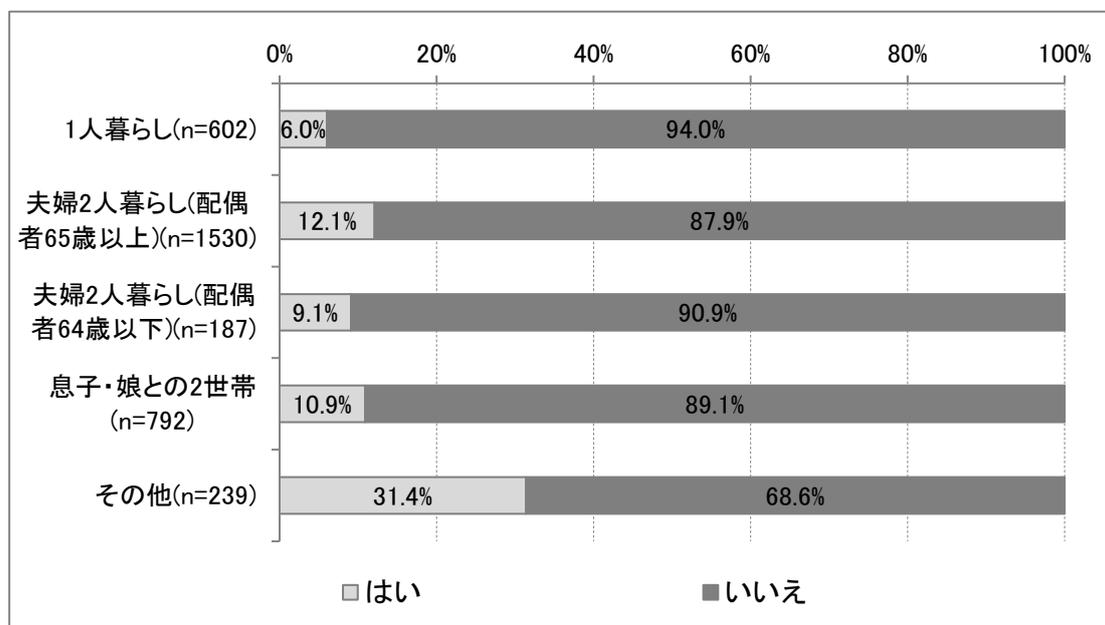
本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が94.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が6.0%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が87.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.1%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が90.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が9.1%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が89.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.9%となっている。「その他」では「いいえ」が68.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.4%となっている。

図表 27-1 世帯類型別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか

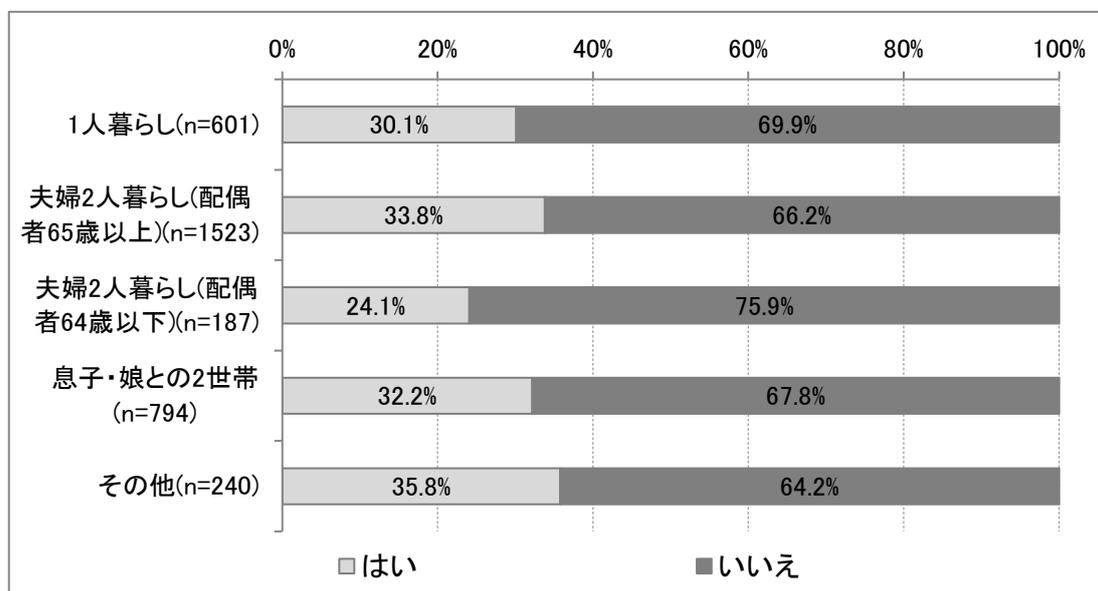
認知症に関する相談窓口を知っているかを家族構成別にみると、「1人暮らし」では「いいえ」が69.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が30.1%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」では「いいえ」が66.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が33.8%となっている。

「夫婦2人暮らし(配偶者64歳以下)」では「いいえ」が75.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が24.1%となっている。

「息子・娘との2世帯」では「いいえ」が67.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が32.2%となっている。「その他」では「いいえ」が64.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が35.8%となっている。

図表 27-2 世帯類型別・認知症に関する相談窓口を知っているか(単数回答)



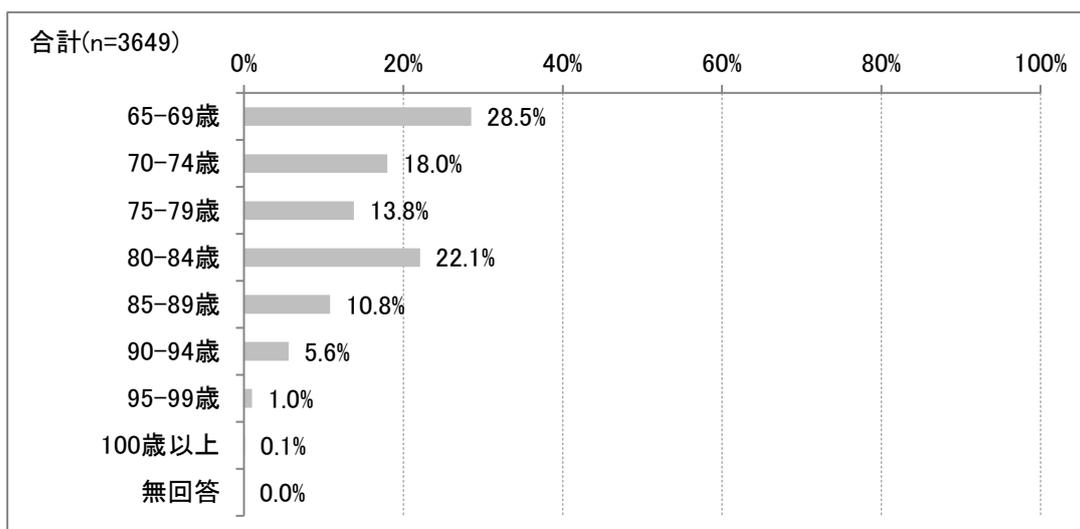
4 年齢別集計

4.1 基礎集計

(1) 年齢

「65-69歳」の割合が最も高く28.5%となっている。次いで、「80-84歳（22.1%）」、「70-74歳（18.0%）」となっている。

図表 28-1 年齢（単数回答）



(2) 年齢別・日常生活圏域

日常生活圏域を年齢別にみると、「65-69歳」では「夜久野」が12.5%と最も割合が高く、次いで「三和」が12.2%、「六人部」が11.9%となっている。

「70-74歳」では「桃映」が12.9%と最も割合が高く、次いで「三和」が12.8%、「夜久野」が11.9%となっている。

「75-79歳」では「六人部」が13.3%と最も割合が高く、次いで「大江」が12.2%、「日新」が12.0%となっている。

「80-84歳」では「川口」が12.7%と最も割合が高く、次いで「日新」が11.9%、「成和」が11.6%となっている。

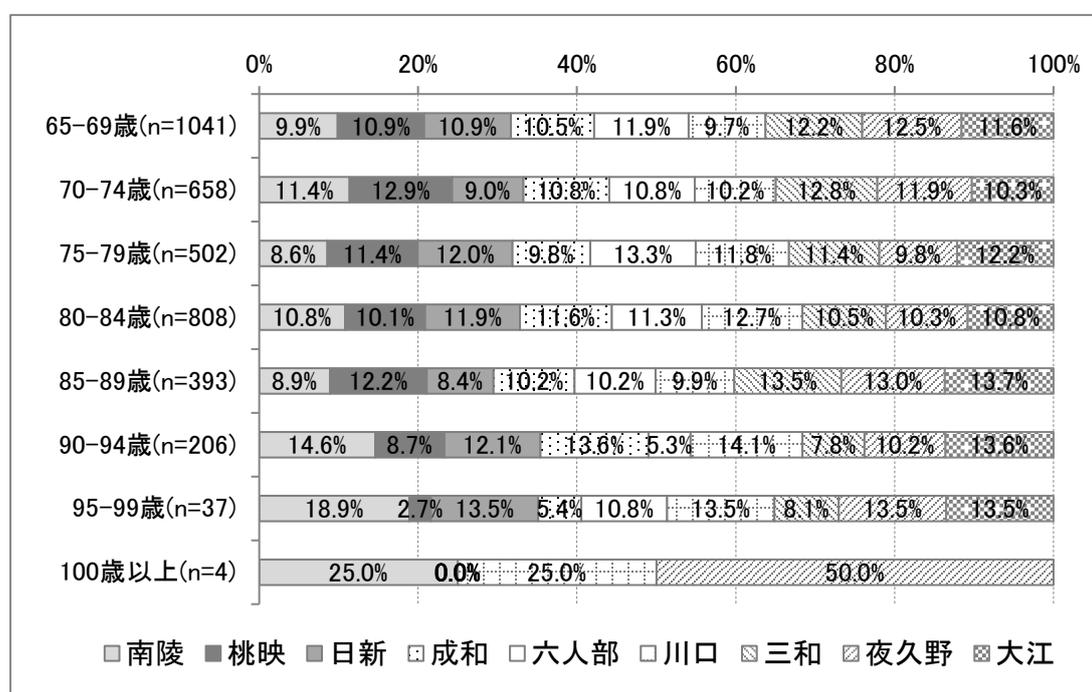
「85-89歳」では「大江」が13.7%と最も割合が高く、次いで「三和」が13.5%、「夜久野」が13.0%となっている。

「90-94歳」では「南陵」が14.6%と最も割合が高く、次いで「川口」が14.1%、「成和」、「大江」が13.6%となっている。

「95-99歳」では「南陵」が18.9%と最も割合が高く、次いで「日新」、「川口」、「夜久野」、「大江」が13.5%、「六人部」が10.8%となっている。

「100歳以上」では「夜久野」が50.0%と最も割合が高く、次いで「南陵」、「川口」が25.0%となっている。

図表 28-2 年齢別・日常生活圏域（単数回答）



(3) 年齢別・性別

性別を年齢別にみると、「65-69歳」では「男性」が51.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が48.3%となっている。

「70-74歳」では「女性」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.2%となっている。

「75-79歳」では「男性」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が48.4%となっている。

「80-84歳」では「女性」が50.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.8%となっている。

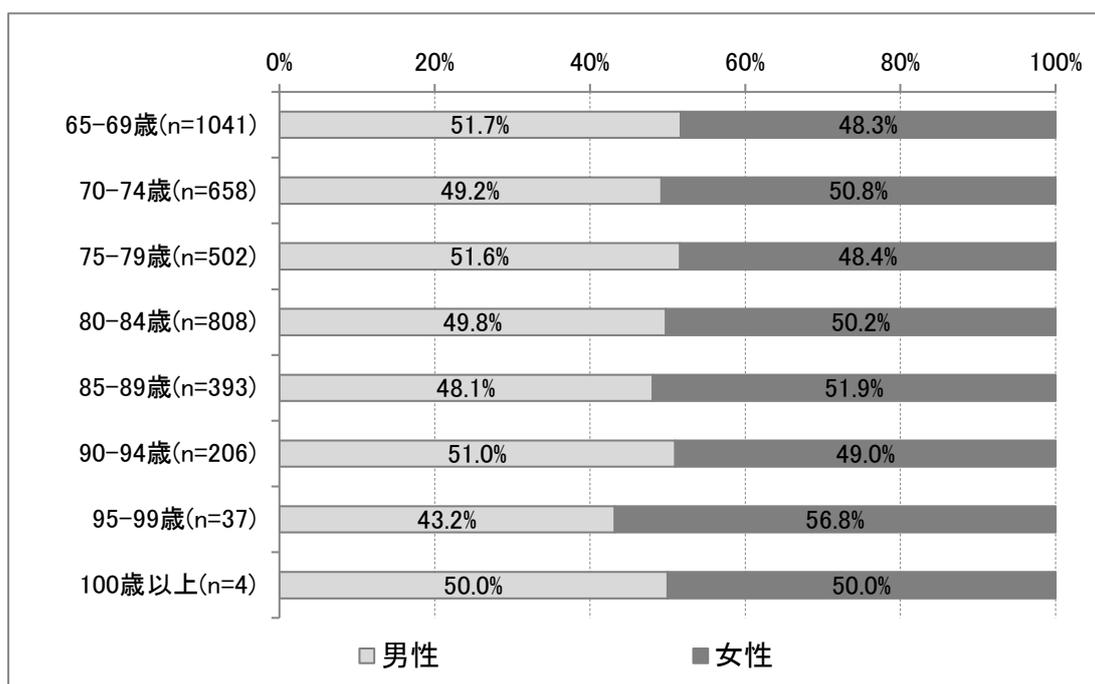
「85-89歳」では「女性」が51.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が48.1%となっている。

「90-94歳」では「男性」が51.0%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が49.0%となっている。

「95-99歳」では「女性」が56.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が43.2%となっている。

「100歳以上」では「男性」、「女性」が50.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 28-3 年齢別・性別（単数回答）



(4) 年齢別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「一般高齢者」が98.1%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が1.5%、「要支援1」が0.4%となっている。

「70-74歳」では「一般高齢者」が95.7%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が2.7%、「要支援1」が1.5%となっている。

「75-79歳」では「一般高齢者」が93.4%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が4.6%、「要支援1」が2.0%となっている。

「80-84歳」では「一般高齢者」が95.8%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が2.6%、「要支援1」が1.6%となっている。

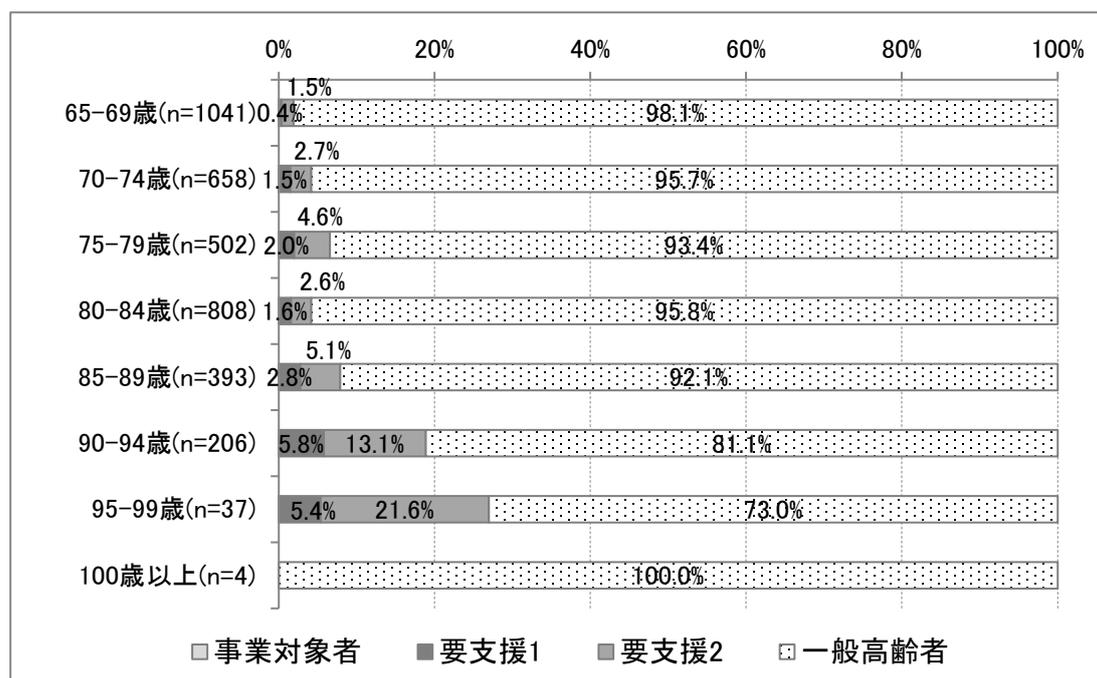
「85-89歳」では「一般高齢者」が92.1%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が5.1%、「要支援1」が2.8%となっている。

「90-94歳」では「一般高齢者」が81.1%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が13.1%、「要支援1」が5.8%となっている。

「95-99歳」では「一般高齢者」が73.0%と最も割合が高く、次いで「要支援2」が21.6%、「要支援1」が5.4%となっている。

「100歳以上」では「一般高齢者」が100.0%と最も割合が高くなっている。

図表 28-4 年齢別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



4.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 年齢別・家族構成

家族構成を年齢別にみると、「65-69歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.7%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が19.3%、「その他」が13.7%となっている。

「70-74歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が53.1%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が19.7%、「1人暮らし」が14.9%となっている。

「75-79歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が52.3%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が25.5%、「1人暮らし」が17.2%となっている。

「80-84歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が49.2%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が23.8%、「1人暮らし」が21.9%となっている。

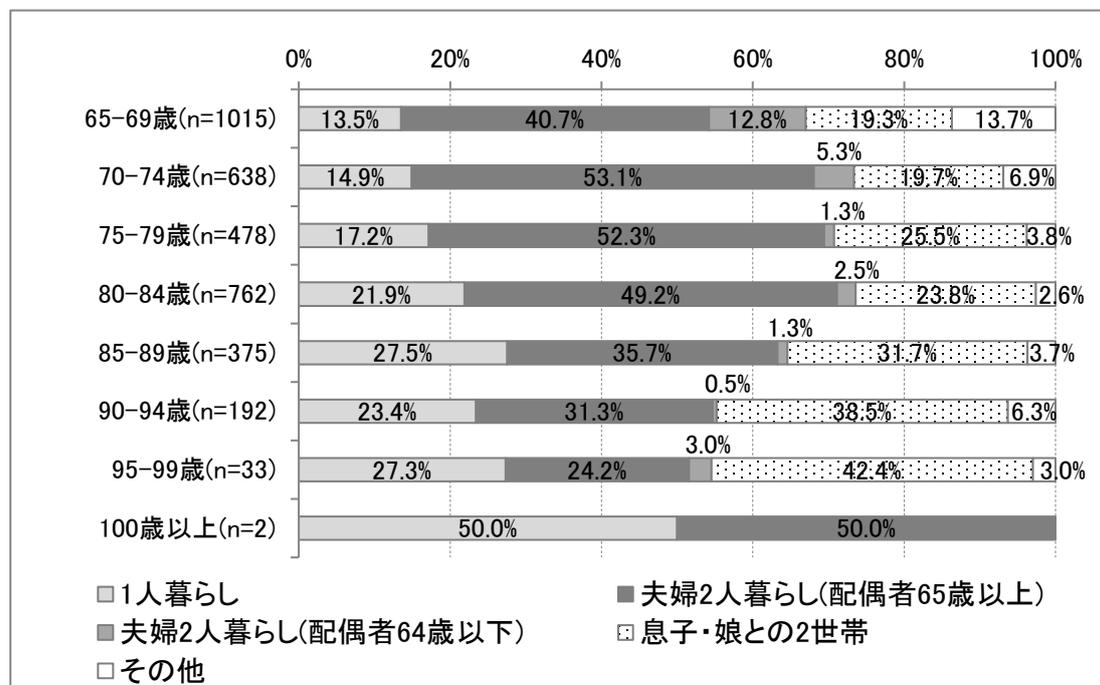
「85-89歳」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が35.7%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が31.7%、「1人暮らし」が27.5%となっている。

「90-94歳」では「息子・娘との2世帯」が38.5%と最も割合が高く、次いで「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が31.3%、「1人暮らし」が23.4%となっている。

「95-99歳」では「息子・娘との2世帯」が42.4%と最も割合が高く、次いで「1人暮らし」が27.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が24.2%となっている。

「100歳以上」では「1人暮らし」、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.0%と最も割合が高くなっている。

図表 29-1 年齢別・家族構成 (単数回答)



(2) 年齢別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を年齢別にみると、「65-69歳」では「介護・介助は必要ない」が92.5%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が3.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が3.6%となっている。

「70-74歳」では「介護・介助は必要ない」が91.1%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が5.6%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が3.3%となっている。

「75-79歳」では「介護・介助は必要ない」が87.3%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が6.7%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が6.0%となっている。

「80-84歳」では「介護・介助は必要ない」が78.1%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が16.1%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.8%となっている。

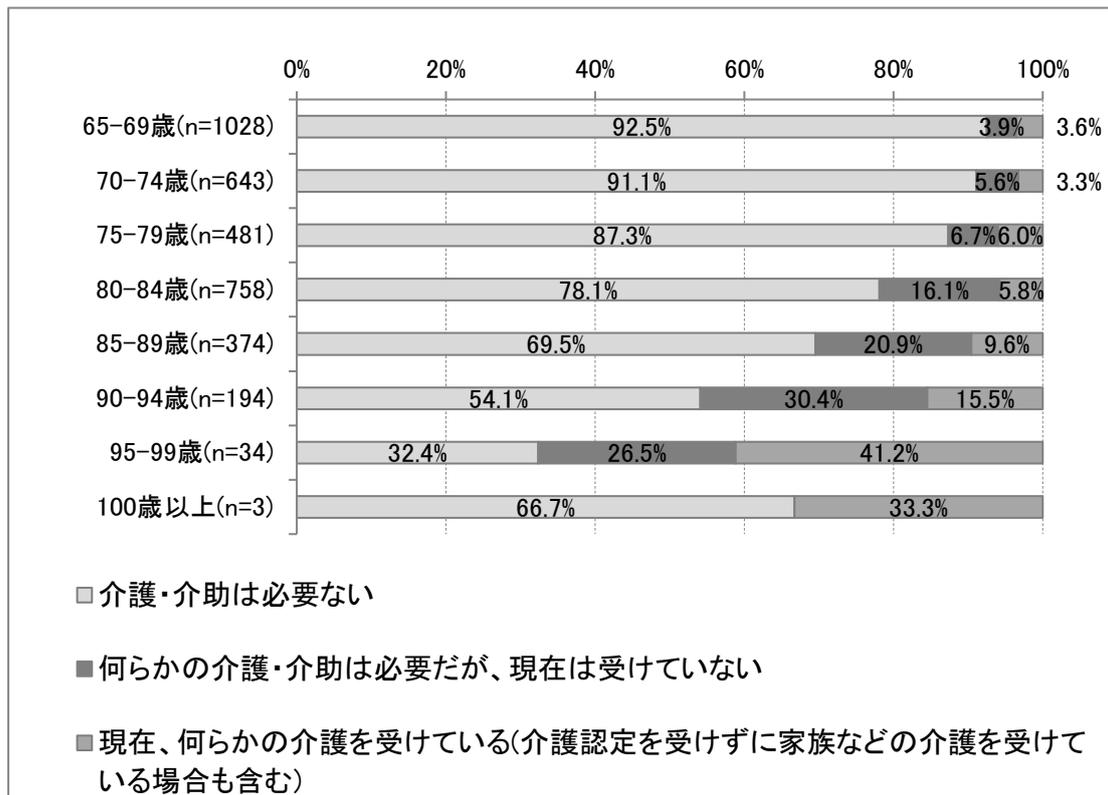
「85-89歳」では「介護・介助は必要ない」が69.5%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が20.9%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が9.6%となっている。

「90-94歳」では「介護・介助は必要ない」が54.1%ともっとも割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が30.4%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が15.5%となっている。

「95-99歳」では「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が41.2%ともっとも割合が高く、次いで「介護・介助は必要ない」が32.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が26.5%となっている。

「100歳以上」では「介護・介助は必要ない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が33.3%となっている。

図表 29-2 年齢別・介護・介助の必要性（単数回答）



(3) 年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「ふつう」が53.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が29.7%、「大変苦しい」が10.8%となっている。

「70-74歳」では「ふつう」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が30.1%、「大変苦しい」が13.9%となっている。

「75-79歳」では「ふつう」が50.1%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が34.4%、「大変苦しい」が11.1%となっている。

「80-84歳」では「ふつう」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が31.3%、「大変苦しい」が12.0%となっている。

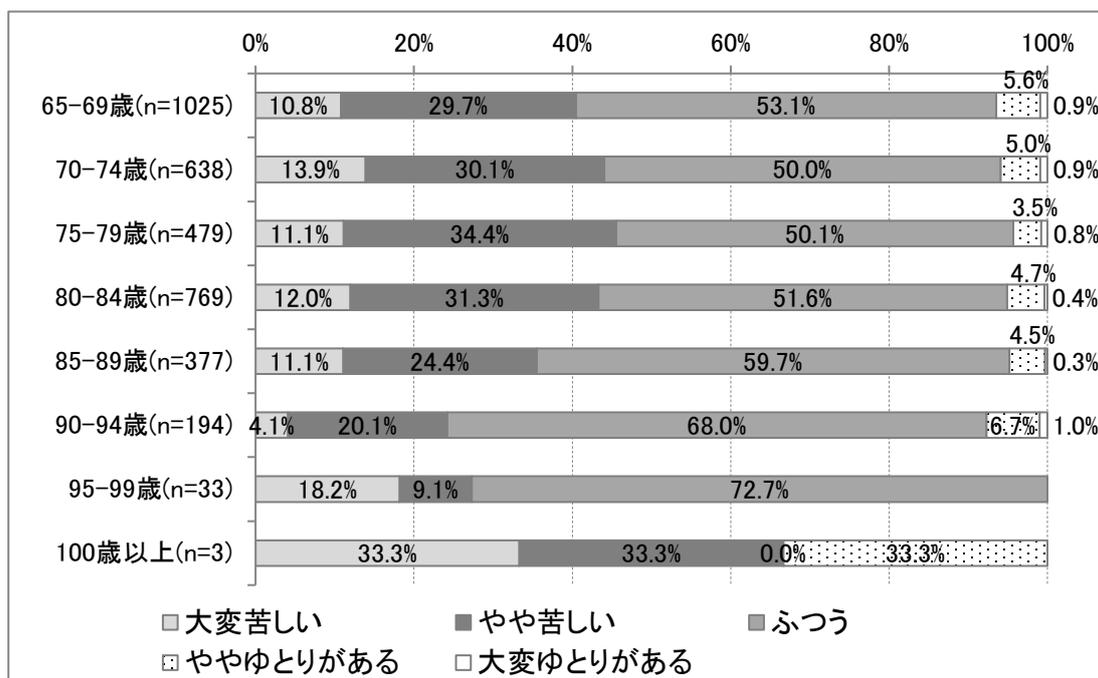
「85-89歳」では「ふつう」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が24.4%、「大変苦しい」が11.1%となっている。

「90-94歳」では「ふつう」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が20.1%、「ややゆとりがある」が6.7%となっている。

「95-99歳」では「ふつう」が72.7%ともっとも割合が高く、次いで「大変苦しい」が18.2%、「やや苦しい」が9.1%となっている。

「100歳以上」では「大変苦しい」、「やや苦しい」、「ややゆとりがある」が33.3%ともっとも割合が高くなっている。

図表 29-3 年齢別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



4.3 からだを動かすことについて

(1) 年齢別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が69.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.4%、「できない」が10.1%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が56.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.2%、「できない」が16.7%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が52.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が27.9%、「できない」が19.8%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が42.1%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が30.6%、「できるけどしていない」が27.3%となっている。

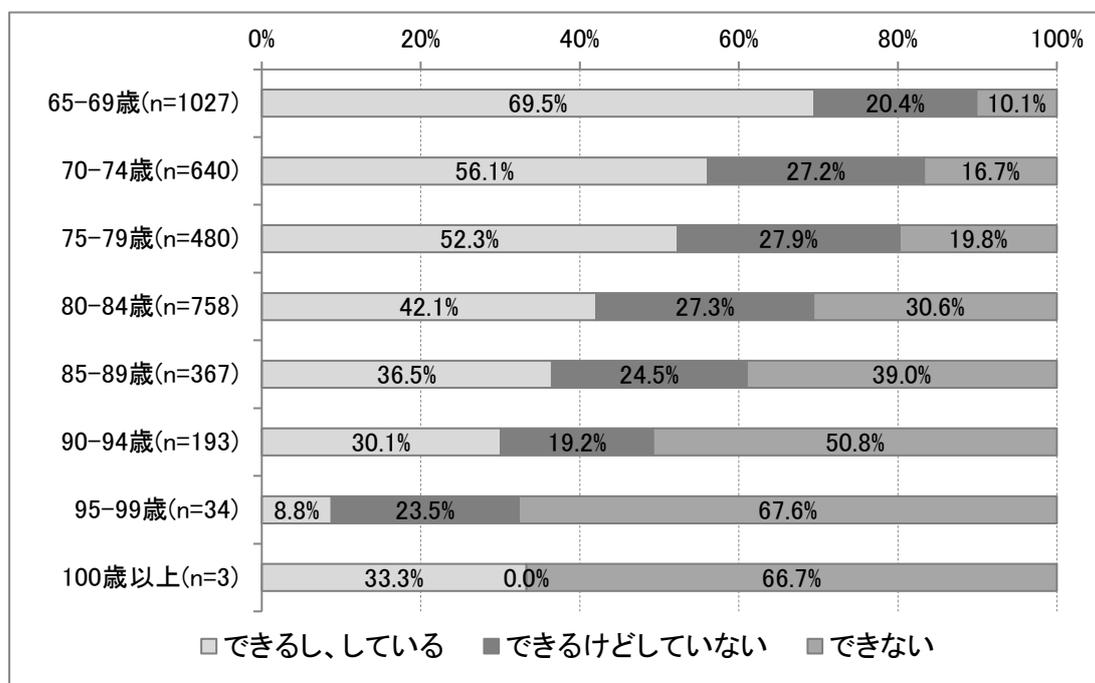
「85-89歳」では「できない」が39.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が36.5%、「できるけどしていない」が24.5%となっている。

「90-94歳」では「できない」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が30.1%、「できるけどしていない」が19.2%となっている。

「95-99歳」では「できない」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.5%、「できるし、している」が8.8%となっている。

「100歳以上」では「できない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が33.3%となっている。

図表 30-1 年齢別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）



(2) 年齢別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が81.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が7.2%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が74.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.5%、「できない」が10.6%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が70.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が15.7%、「できるけどしていない」が13.4%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が59.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.5%、「できない」が20.1%となっている。

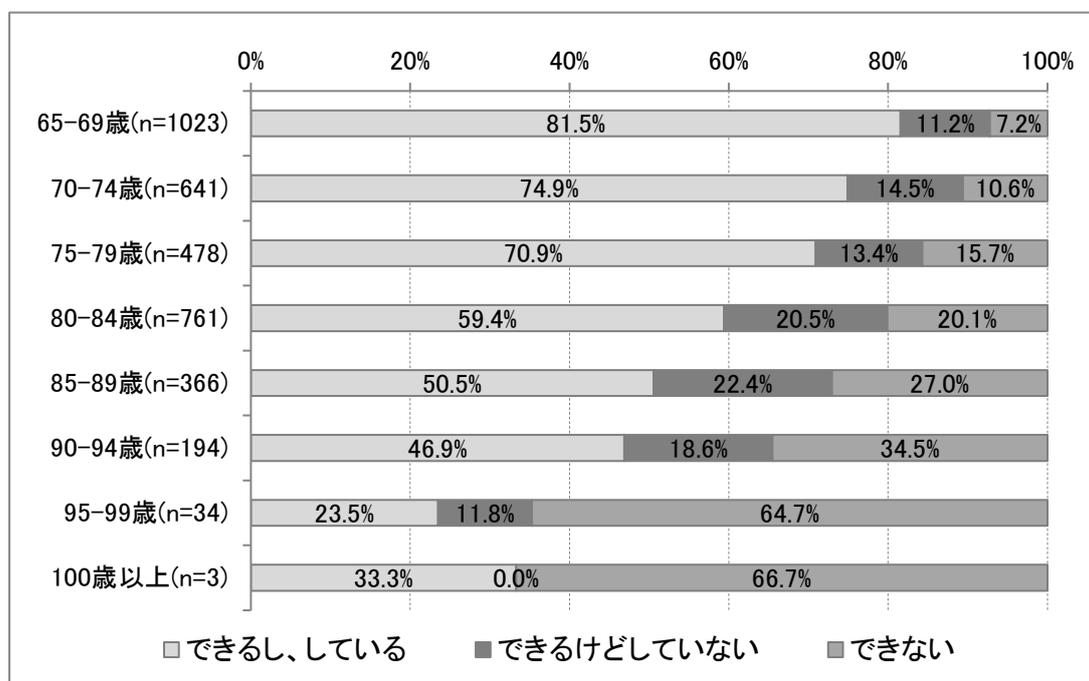
「85-89歳」では「できるし、している」が50.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が27.0%、「できるけどしていない」が22.4%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が46.9%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が34.5%、「できるけどしていない」が18.6%となっている。

「95-99歳」では「できない」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が23.5%、「できるけどしていない」が11.8%となっている。

「100歳以上」では「できない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が33.3%となっている。

図表 30-2 年齢別・椅子からの立ち上がり（単数回答）



(3) 年齢別・15分位続けたの歩行

15分位続けたの歩行を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.7%、「できない」が5.7%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.0%、「できない」が7.2%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が69.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.5%、「できない」が8.7%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.4%、「できない」が13.4%となっている。

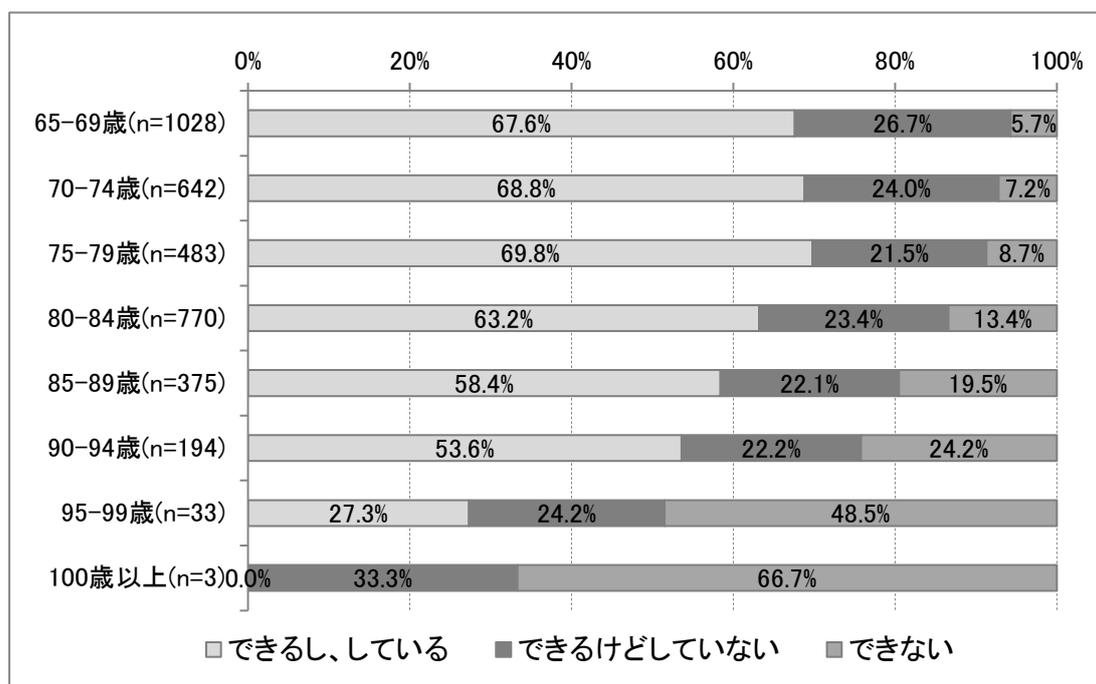
「85-89歳」では「できるし、している」が58.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.1%、「できない」が19.5%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が53.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が24.2%、「できるけどしていない」が22.2%となっている。

「95-99歳」では「できない」が48.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が27.3%、「できるけどしていない」が24.2%となっている。

「100歳以上」では「できない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が33.3%となっている。

図表 30-3 年齢別・15分位続けたの歩行（単数回答）



(4) 年齢別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を年齢別にみると、「65-69歳」では「ない」が70.8%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が21.6%、「何度もある」が7.6%となっている。

「70-74歳」では「ない」が65.5%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が23.1%、「何度もある」が11.4%となっている。

「75-79歳」では「ない」が61.7%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が27.1%、「何度もある」が11.2%となっている。

「80-84歳」では「ない」が55.1%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が31.2%、「何度もある」が13.7%となっている。

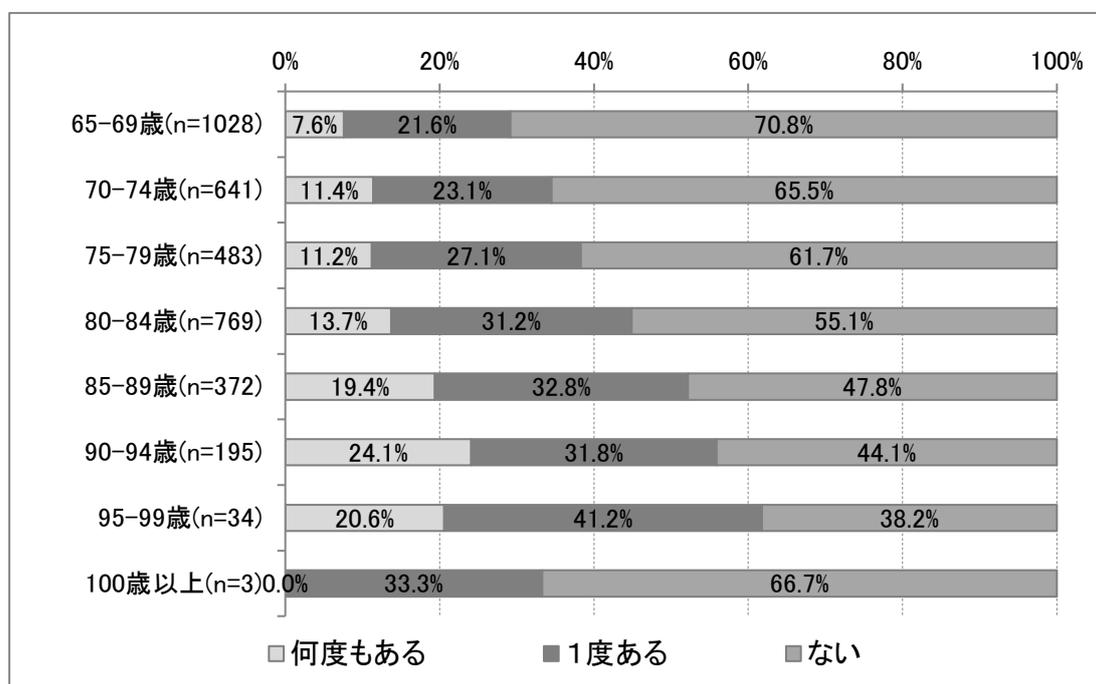
「85-89歳」では「ない」が47.8%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が32.8%、「何度もある」が19.4%となっている。

「90-94歳」では「ない」が44.1%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が31.8%、「何度もある」が24.1%となっている。

「95-99歳」では「1度ある」が41.2%と最も割合が高く、次いで「ない」が38.2%、「何度もある」が20.6%となっている。

「100歳以上」では「ない」が66.7%と最も割合が高く、次いで「1度ある」が33.3%となっている。

図表 30-4 年齢別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）



(5) 年齢別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を年齢別にみると、「65-69歳」では「やや不安である」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が27.9%、「不安でない」が21.1%となっている。

「70-74歳」では「やや不安である」が44.6%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が25.4%、「不安でない」が15.1%となっている。

「75-79歳」では「やや不安である」が44.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまり不安でない」が23.5%、「とても不安である」が17.7%となっている。

「80-84歳」では「やや不安である」が48.5%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が23.5%、「あまり不安でない」が20.2%となっている。

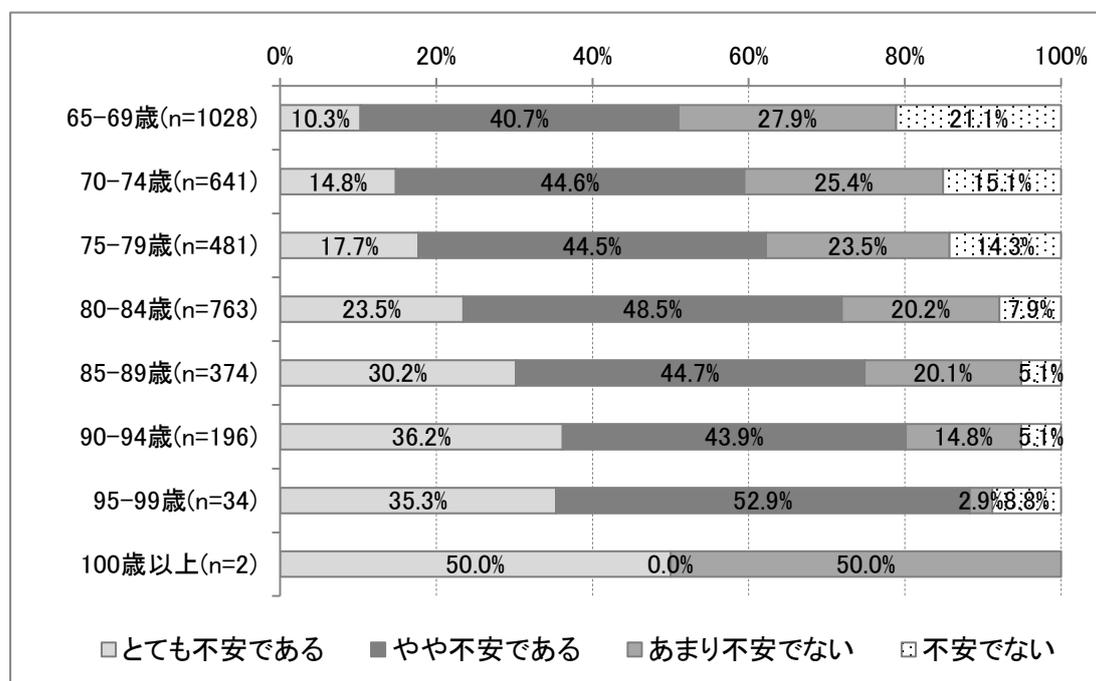
「85-89歳」では「やや不安である」が44.7%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が30.2%、「あまり不安でない」が20.1%となっている。

「90-94歳」では「やや不安である」が43.9%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が36.2%、「あまり不安でない」が14.8%となっている。

「95-99歳」では「やや不安である」が52.9%ともっとも割合が高く、次いで「とても不安である」が35.3%、「不安でない」が8.8%となっている。

「100歳以上」では「とても不安である」、「あまり不安でない」が50.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 30-5 年齢別・転倒に対する不安（単数回答）



(6) 年齢別・外出頻度

外出頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「週5回以上」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「週2~4回」が35.3%、「週1回」が7.1%となっている。

「70-74歳」では「週5回以上」が44.6%ともっとも割合が高く、次いで「週2~4回」が42.3%、「週1回」が10.3%となっている。

「75-79歳」では「週2~4回」が48.9%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が37.3%、「週1回」が9.3%となっている。

「80-84歳」では「週2~4回」が42.4%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が29.6%、「週1回」が21.5%となっている。

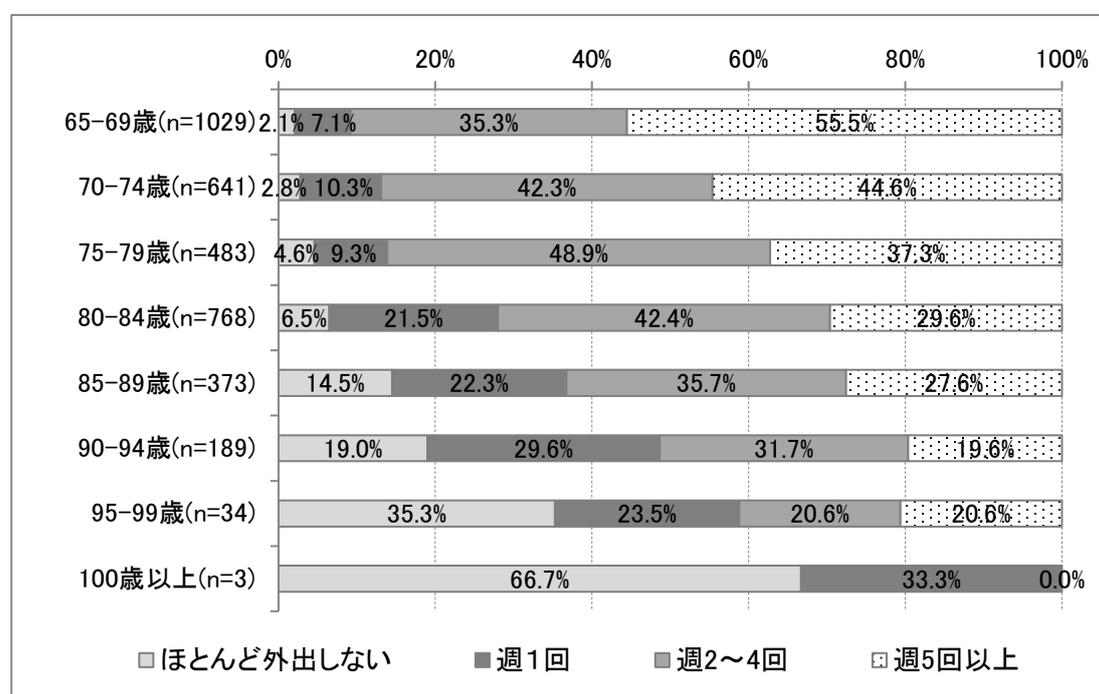
「85-89歳」では「週2~4回」が35.7%ともっとも割合が高く、次いで「週5回以上」が27.6%、「週1回」が22.3%となっている。

「90-94歳」では「週2~4回」が31.7%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が29.6%、「週5回以上」が19.6%となっている。

「95-99歳」では「ほとんど外出しない」が35.3%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が23.5%、「週2~4回」、「週5回以上」が20.6%となっている。

「100歳以上」では「ほとんど外出しない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が33.3%となっている。

図表 30-6 年齢別・外出頻度（単数回答）



(7) 年齢別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を年齢別にみると、「65-69歳」では「減っていない」が49.9%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が29.8%、「減っている」が18.1%となっている。

「70-74歳」では「減っていない」が41.7%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が34.4%、「減っている」が21.5%となっている。

「75-79歳」では「あまり減っていない」が36.4%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が33.7%、「減っている」が27.3%となっている。

「80-84歳」では「あまり減っていない」が36.1%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が34.0%、「減っていない」が24.4%となっている。

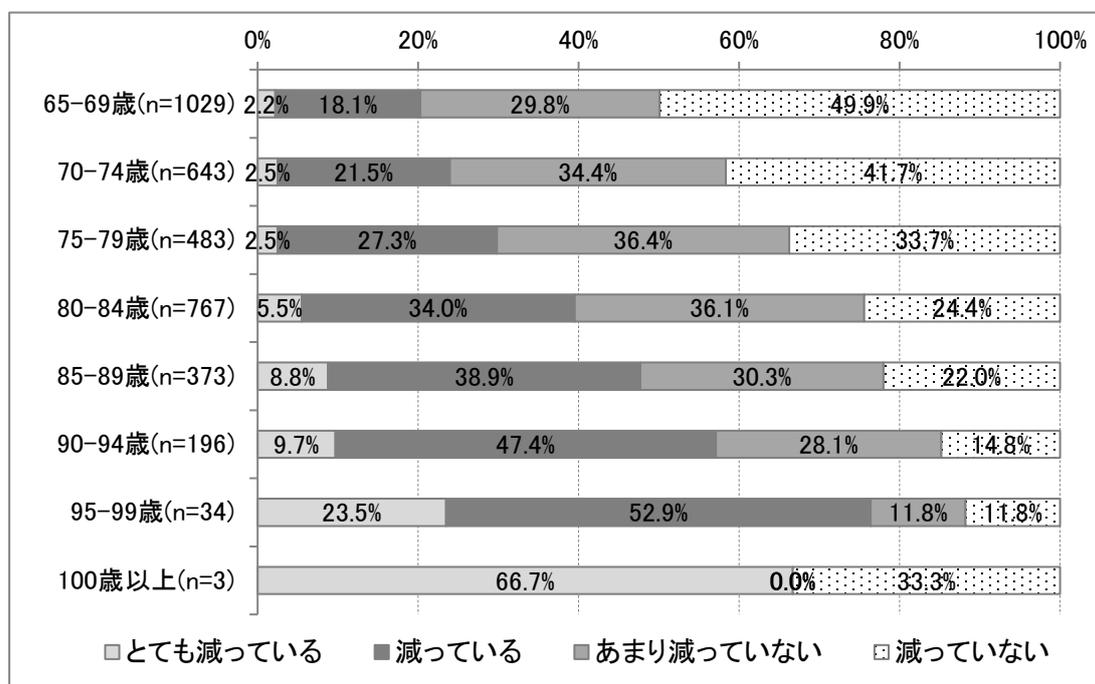
「85-89歳」では「減っている」が38.9%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が30.3%、「減っていない」が22.0%となっている。

「90-94歳」では「減っている」が47.4%と最も割合が高く、次いで「あまり減っていない」が28.1%、「減っていない」が14.8%となっている。

「95-99歳」では「減っている」が52.9%と最も割合が高く、次いで「とても減っている」が23.5%、「あまり減っていない」、「減っていない」が11.8%となっている。

「100歳以上」では「とても減っている」が66.7%と最も割合が高く、次いで「減っていない」が33.3%となっている。

図表 30-7 年齢別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



4.4 食べることについて

(1) 年齢別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を年齢別にみると、「65-69歳」では「18.5以上25.0未満」が67.8%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が23.1%、「18.5未満」が9.1%となっている。

「70-74歳」では「18.5以上25.0未満」が74.7%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が18.2%、「18.5未満」が7.1%となっている。

「75-79歳」では「18.5以上25.0未満」が71.9%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が19.5%、「18.5未満」が8.6%となっている。

「80-84歳」では「18.5以上25.0未満」が74.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が16.6%、「18.5未満」が9.4%となっている。

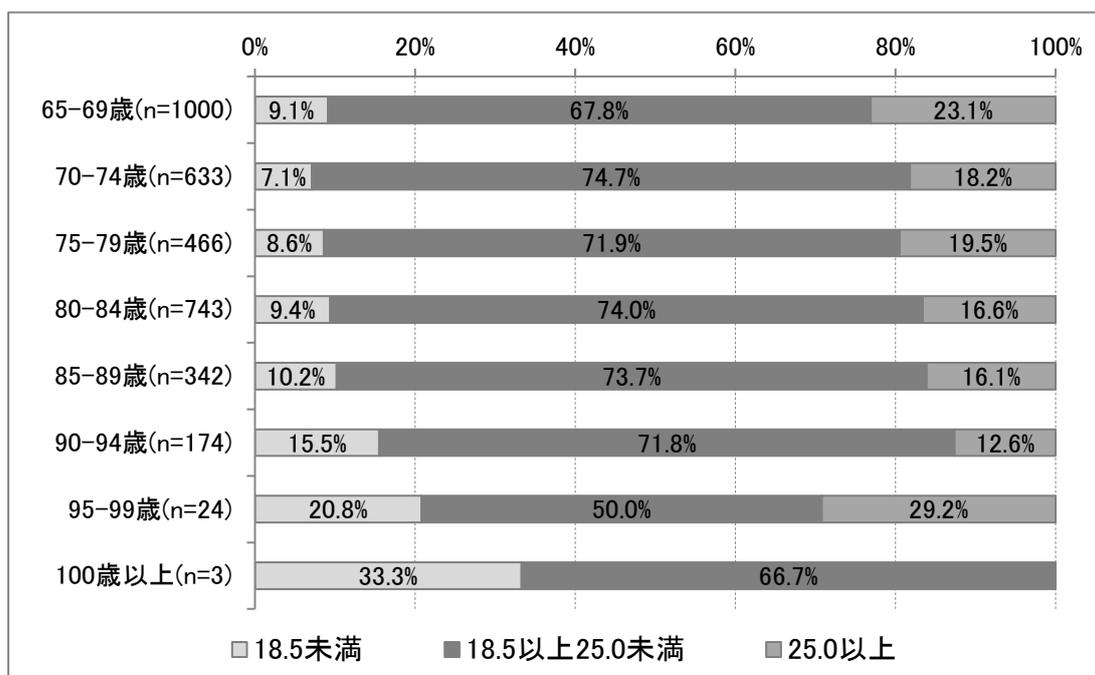
「85-89歳」では「18.5以上25.0未満」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が16.1%、「18.5未満」が10.2%となっている。

「90-94歳」では「18.5以上25.0未満」が71.8%ともっとも割合が高く、次いで「18.5未満」が15.5%、「25.0以上」が12.6%となっている。

「95-99歳」では「18.5以上25.0未満」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が29.2%、「18.5未満」が20.8%となっている。

「100歳以上」では「18.5以上25.0未満」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「18.5未満」が33.3%となっている。

図表 31-1 年齢別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）



(2) 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が74.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が26.0%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が69.4%と最も割合が高く、次いで「はい」が30.6%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が65.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が34.5%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が59.2%と最も割合が高く、次いで「はい」が40.8%となっている。

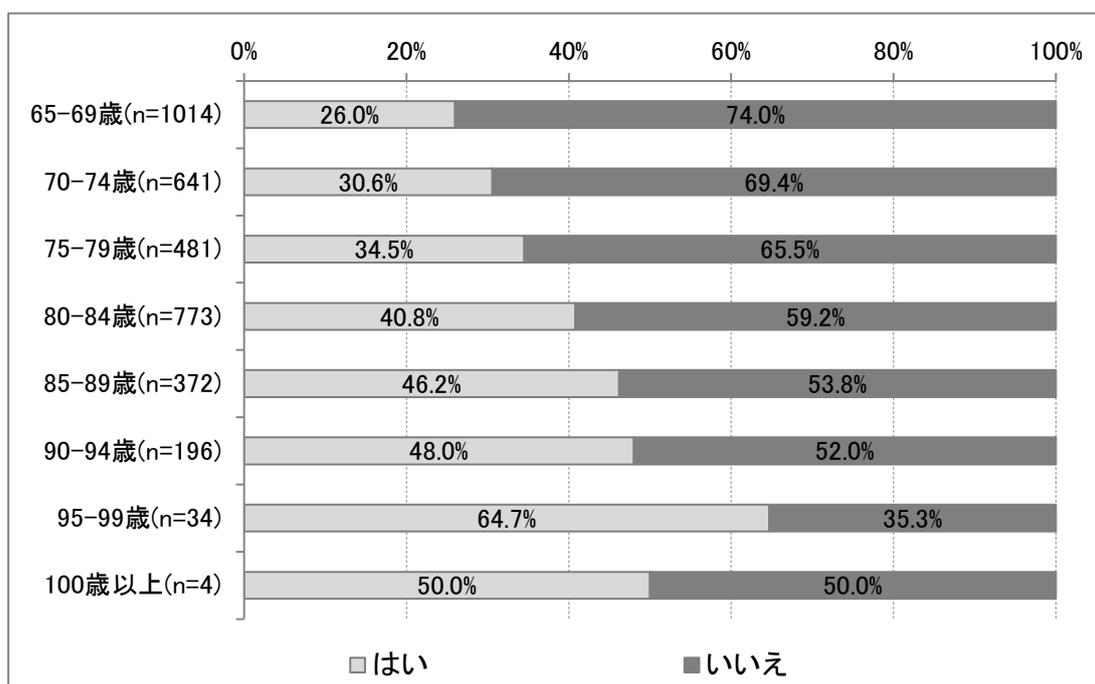
「85-89歳」では「いいえ」が53.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が46.2%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が52.0%と最も割合が高く、次いで「はい」が48.0%となっている。

「95-99歳」では「はい」が64.7%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が35.3%となっている。

「100歳以上」では「はい」、「いいえ」が50.0%と最も割合が高くなっている。

図表 31-2 年齢別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）



(3) 年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.2%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.2%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が70.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.6%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が63.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が36.9%となっている。

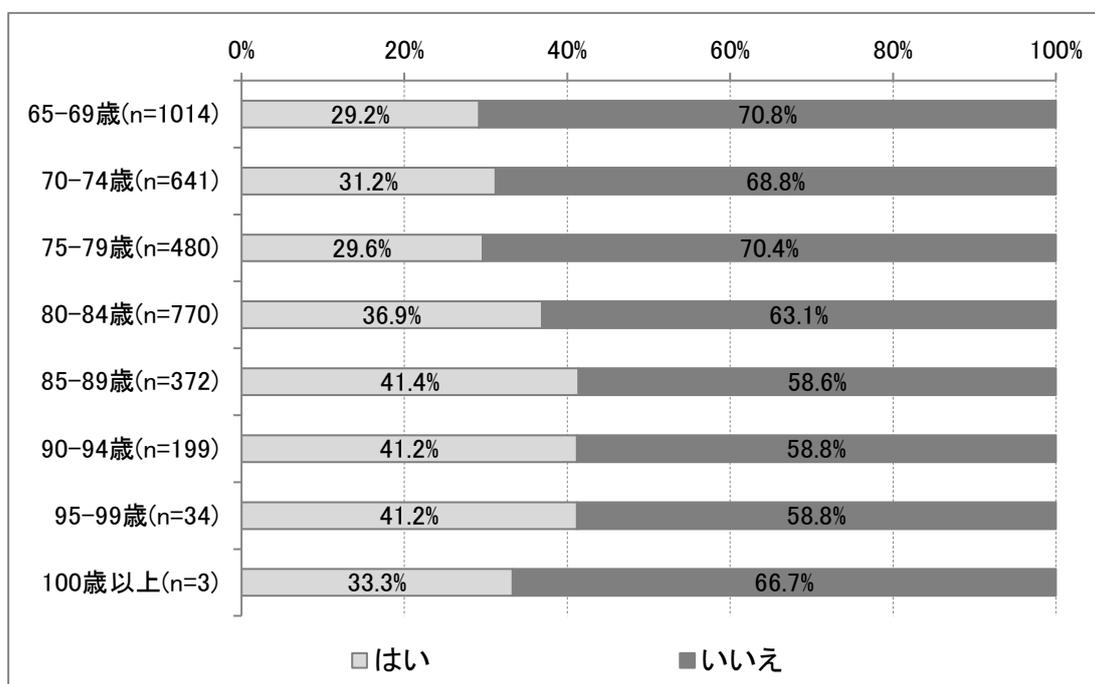
「85-89歳」では「いいえ」が58.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が41.4%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が58.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が41.2%となっている。

「95-99歳」では「いいえ」が58.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が41.2%となっている。

「100歳以上」では「いいえ」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.3%となっている。

図表 31-3 ★年齢別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）



(4) 年齢別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が72.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.6%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が69.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.2%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が67.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.1%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が67.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.6%となっている。

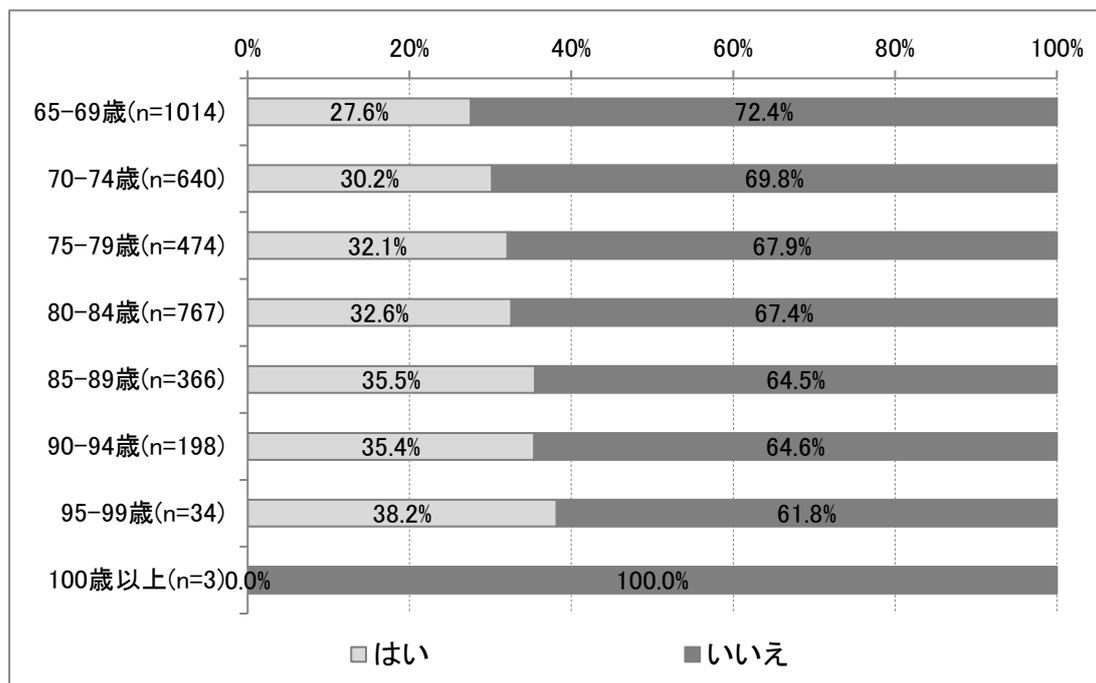
「85-89歳」では「いいえ」が64.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.5%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が64.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.4%となっている。

「95-99歳」では「いいえ」が61.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が38.2%となっている。

「100歳以上」では「いいえ」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 31-4 ★年齢別・口の渇きが気になるか（単数回答）



(5) 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が45.5%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が25.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.1%となっている。

「70-74歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が38.7%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が35.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が16.5%となっている。

「75-79歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が44.3%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が26.6%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.0%となっている。

「80-84歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が50.3%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が20.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.3%となっている。

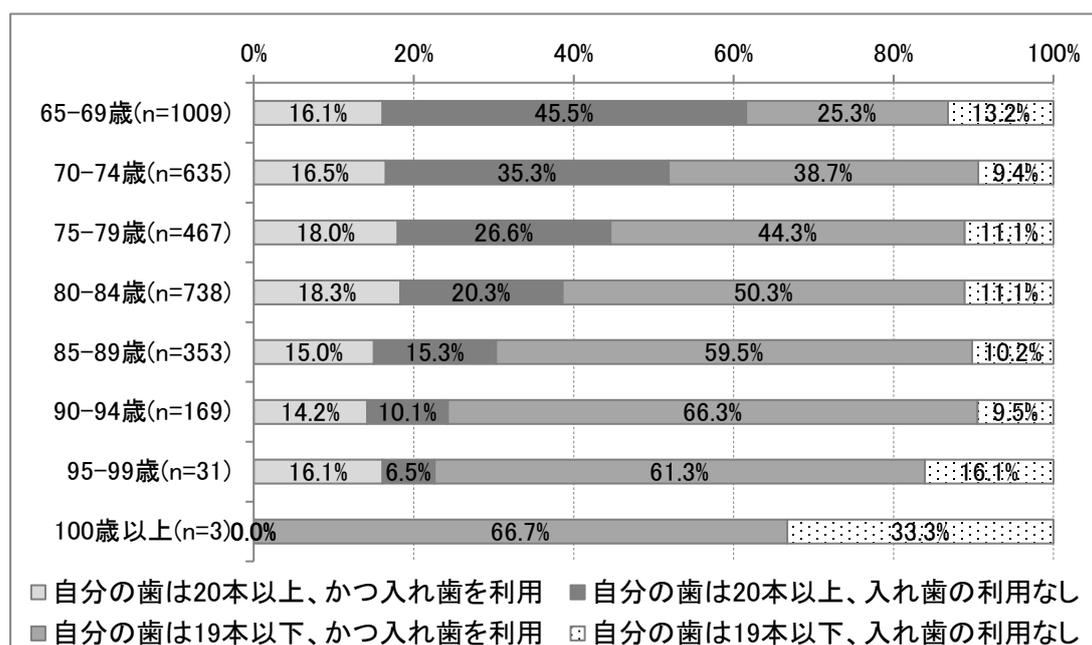
「85-89歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が59.5%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が15.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が15.0%となっている。

「90-94歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が66.3%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が14.2%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が10.1%となっている。

「95-99歳」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が61.3%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が16.1%、「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が6.5%となっている。

「100歳以上」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が66.7%と最も割合が高く、次いで「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が33.3%となっている。

図表 31-5 年齢別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）



(6) 年齢別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が87.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が12.7%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が88.9%と最も割合が高く、次いで「はい」が11.1%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が88.3%と最も割合が高く、次いで「はい」が11.7%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が84.6%と最も割合が高く、次いで「はい」が15.4%となっている。

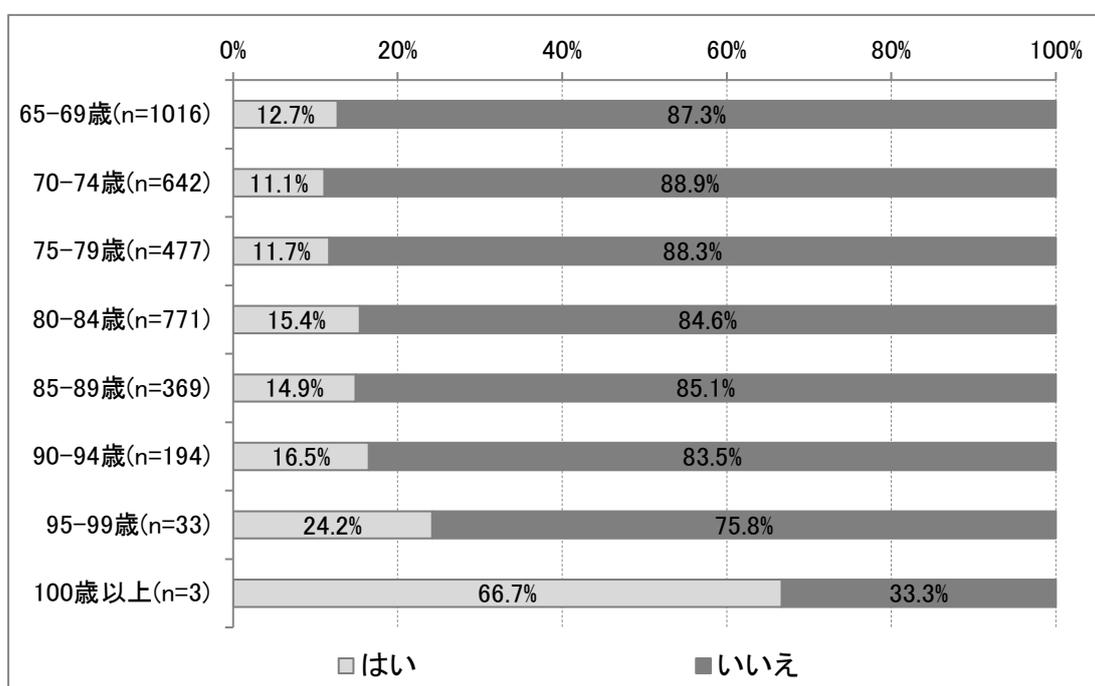
「85-89歳」では「いいえ」が85.1%と最も割合が高く、次いで「はい」が14.9%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が83.5%と最も割合が高く、次いで「はい」が16.5%となっている。

「95-99歳」では「いいえ」が75.8%と最も割合が高く、次いで「はい」が24.2%となっている。

「100歳以上」では「はい」が66.7%と最も割合が高く、次いで「いいえ」が33.3%となっている。

図表 31-6 ★年齢別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか（単数回答）



(7) 年齢別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を年齢別にみると、「65-69歳」では「毎日ある」が67.5%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」、「年に何度かある」が9.5%、「週に何度かある」が7.0%となっている。

「70-74歳」では「毎日ある」が59.9%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が14.2%、「年に何度かある」が13.6%となっている。

「75-79歳」では「毎日ある」が50.0%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が17.9%、「月に何度かある」、「ほとんどない」が14.4%となっている。

「80-84歳」では「毎日ある」が44.7%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が20.9%、「月に何度かある」が15.0%となっている。

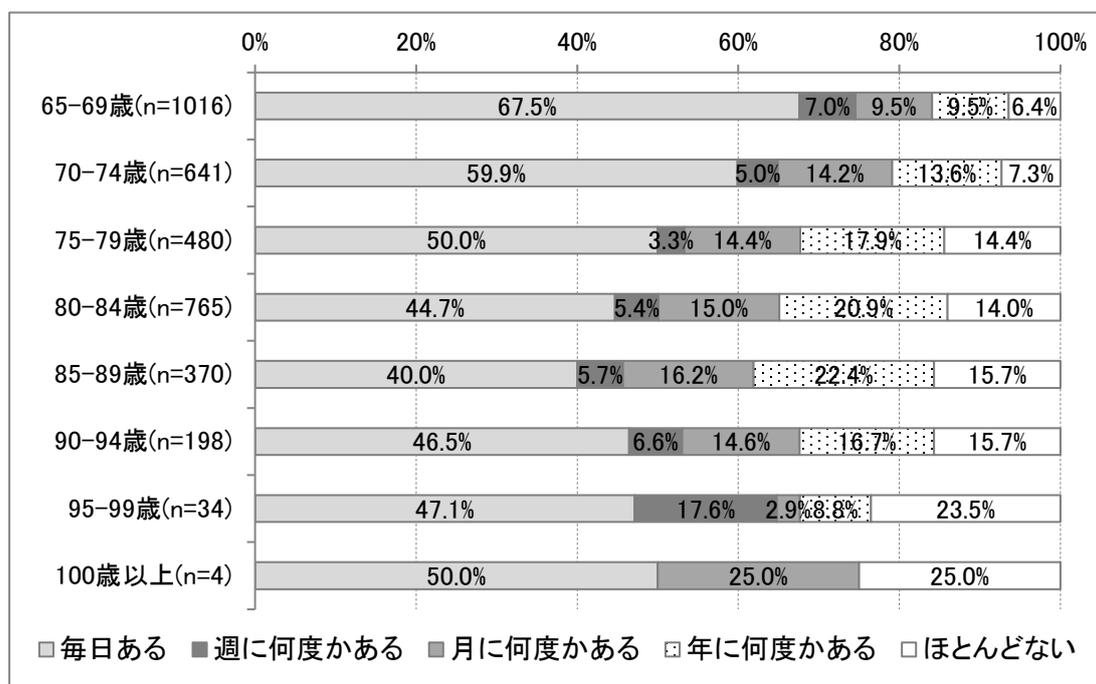
「85-89歳」では「毎日ある」が40.0%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が22.4%、「月に何度かある」が16.2%となっている。

「90-94歳」では「毎日ある」が46.5%と最も割合が高く、次いで「年に何度かある」が16.7%、「ほとんどない」が15.7%となっている。

「95-99歳」では「毎日ある」が47.1%と最も割合が高く、次いで「ほとんどない」が23.5%、「週に何度かある」が17.6%となっている。

「100歳以上」では「毎日ある」が50.0%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」、「ほとんどない」が25.0%となっている。

図表 31-7 年齢別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



4.5 毎日の生活について

(1) 年齢別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が54.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が45.4%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が53.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が46.9%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が50.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が49.3%となっている。

「80-84歳」では「はい」が57.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が43.0%となっている。

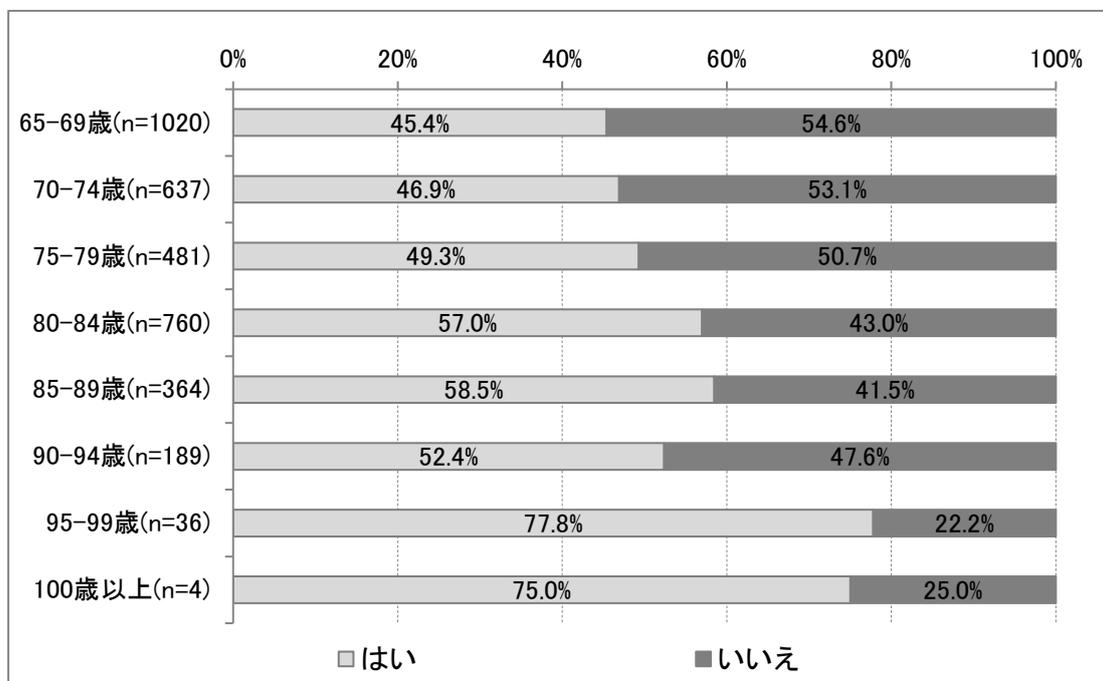
「85-89歳」では「はい」が58.5%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が41.5%となっている。

「90-94歳」では「はい」が52.4%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が47.6%となっている。

「95-99歳」では「はい」が77.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が22.2%となっている。

「100歳以上」では「はい」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が25.0%となっている。

図表 32-1 年齢別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）



(2) 年齢別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.9%、「できない」が3.0%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が80.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.2%、「できない」が2.7%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が76.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.0%、「できない」が5.9%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が70.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が23.0%、「できない」が6.5%となっている。

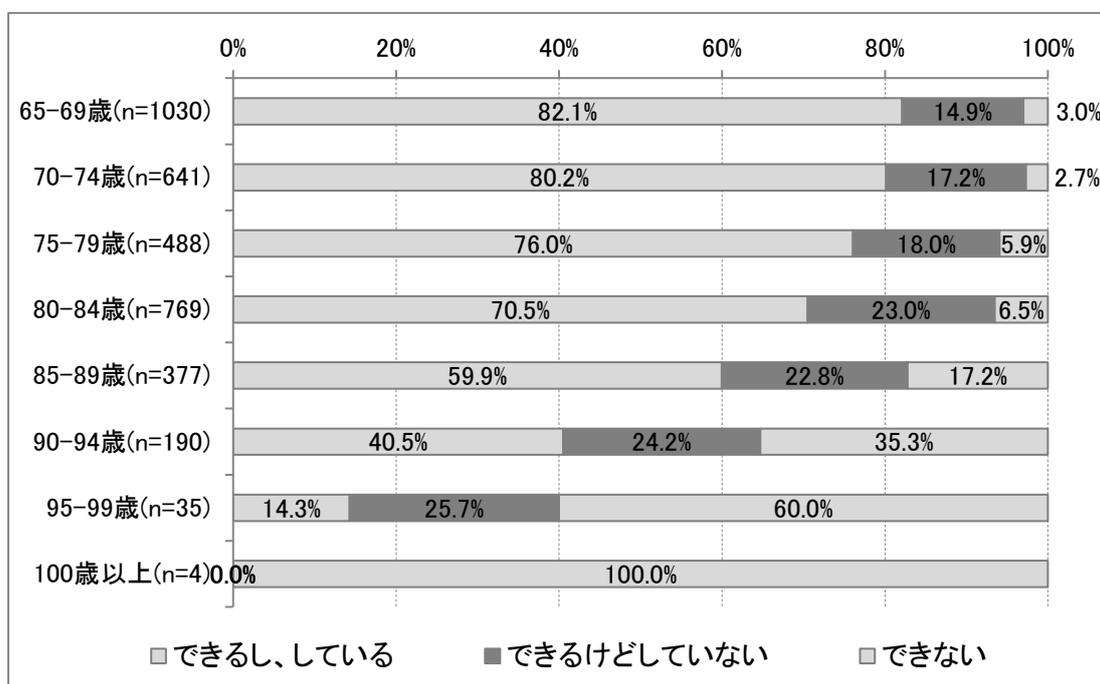
「85-89歳」では「できるし、している」が59.9%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.8%、「できない」が17.2%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が40.5%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が35.3%、「できるけどしていない」が24.2%となっている。

「95-99歳」では「できない」が60.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.7%、「できるし、している」が14.3%となっている。

「100歳以上」では「できない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 32-2 年齢別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）



(3) 年齢別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が90.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が7.9%、「できない」が1.7%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が89.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.0%、「できない」が2.0%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が84.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.4%、「できない」が4.1%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が82.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.7%、「できない」が4.2%となっている。

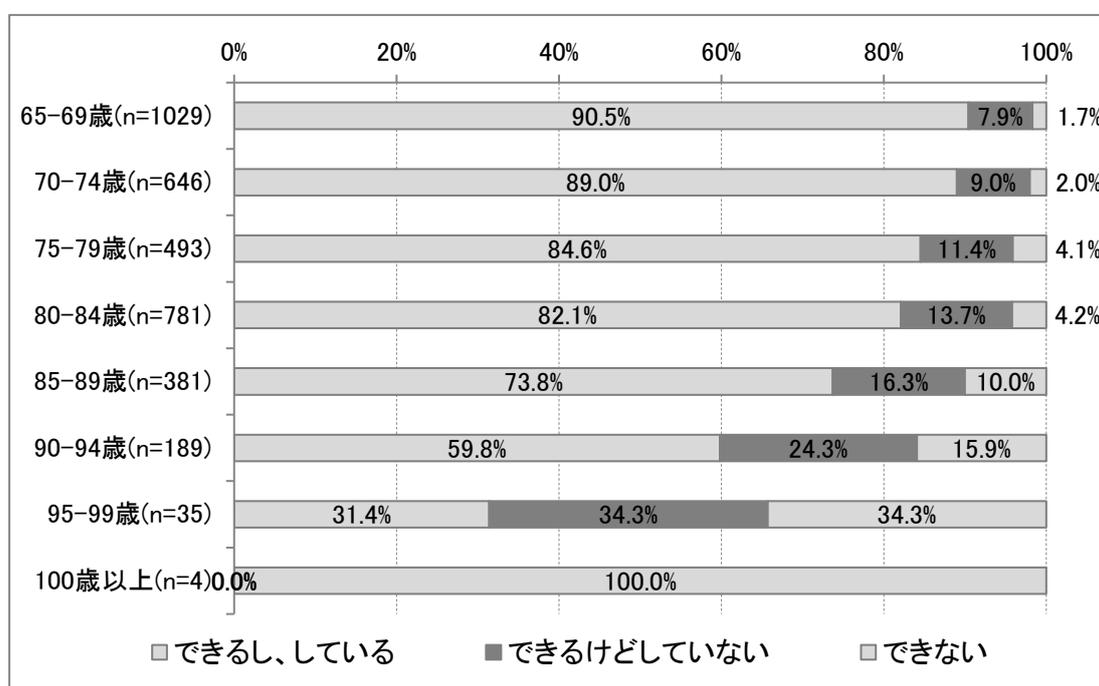
「85-89歳」では「できるし、している」が73.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.3%、「できない」が10.0%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が59.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.3%、「できない」が15.9%となっている。

「95-99歳」では「できるけどしていない」、「できない」が34.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が31.4%となっている。

「100歳以上」では「できない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 32-3 年齢別・食品・日用品の買物（単数回答）



(4) 年齢別・食事の用意

食事の用意を年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.7%、「できない」が6.6%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.9%、「できない」が9.1%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.5%、「できない」が12.2%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が67.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.3%、「できない」が10.1%となっている。

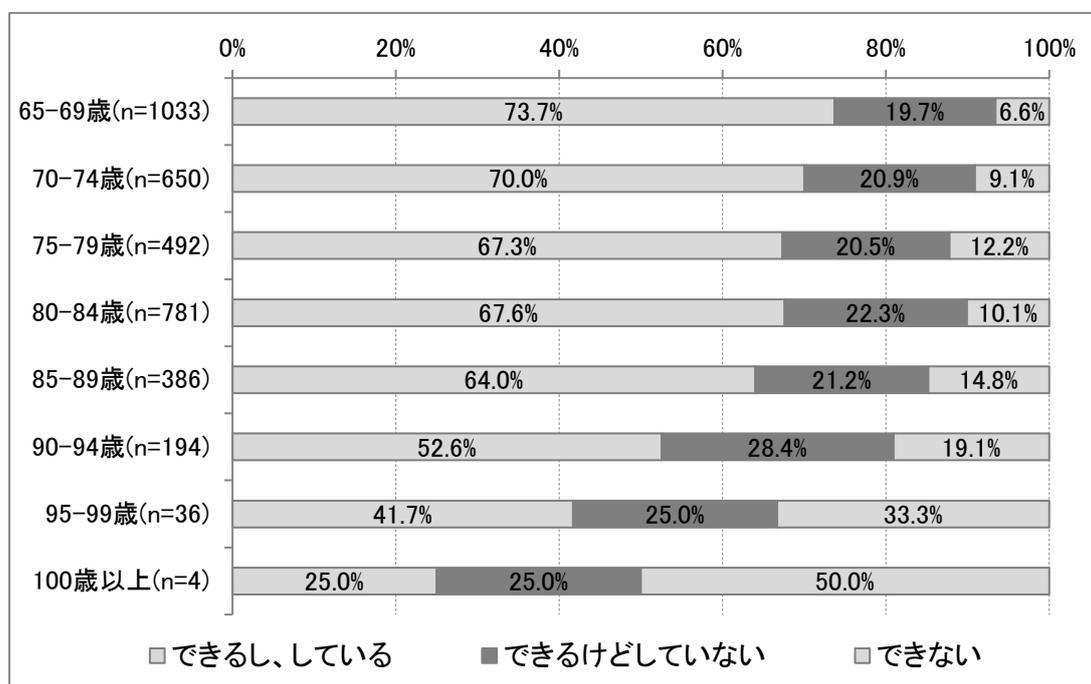
「85-89歳」では「できるし、している」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が21.2%、「できない」が14.8%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が52.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が28.4%、「できない」が19.1%となっている。

「95-99歳」では「できるし、している」が41.7%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が33.3%、「できるけどしていない」が25.0%となっている。

「100歳以上」では「できない」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」が25.0%、「できるけどしていない」が25.0%となっている。

図表 32-4 年齢別・食事の用意（単数回答）



(5) 年齢別・請求書の支払い

請求書の支払いを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が89.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が8.9%、「できない」が2.0%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が86.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.2%、「できない」が2.3%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が82.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.8%、「できない」が3.7%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が81.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が14.9%、「できない」が4.0%となっている。

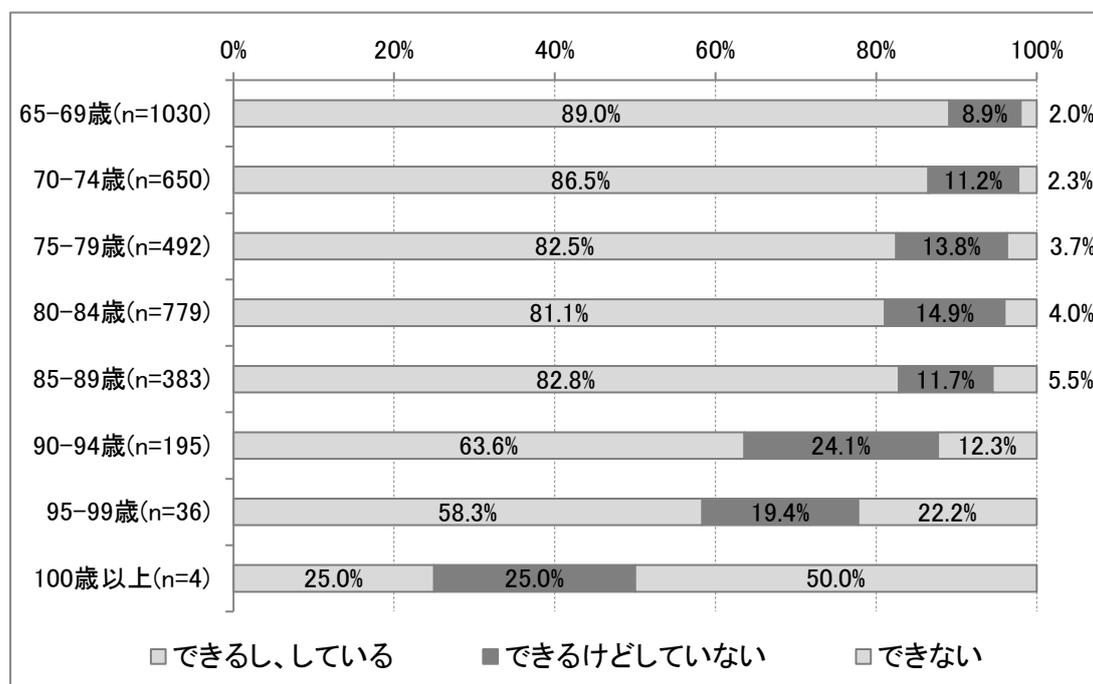
「85-89歳」では「できるし、している」が82.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が11.7%、「できない」が5.5%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が24.1%、「できない」が12.3%となっている。

「95-99歳」では「できるし、している」が58.3%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が22.2%、「できるけどしていない」が19.4%となっている。

「100歳以上」では「できない」が50.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるし、している」、「できるけどしていない」が25.0%となっている。

図表 32-5 年齢別・請求書の支払い（単数回答）



(6) 年齢別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを年齢別にみると、「65-69歳」では「できるし、している」が90.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が8.3%、「できない」が1.7%となっている。

「70-74歳」では「できるし、している」が88.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が9.1%、「できない」が2.6%となっている。

「75-79歳」では「できるし、している」が81.2%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.3%、「できない」が5.5%となっている。

「80-84歳」では「できるし、している」が82.6%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が12.9%、「できない」が4.5%となっている。

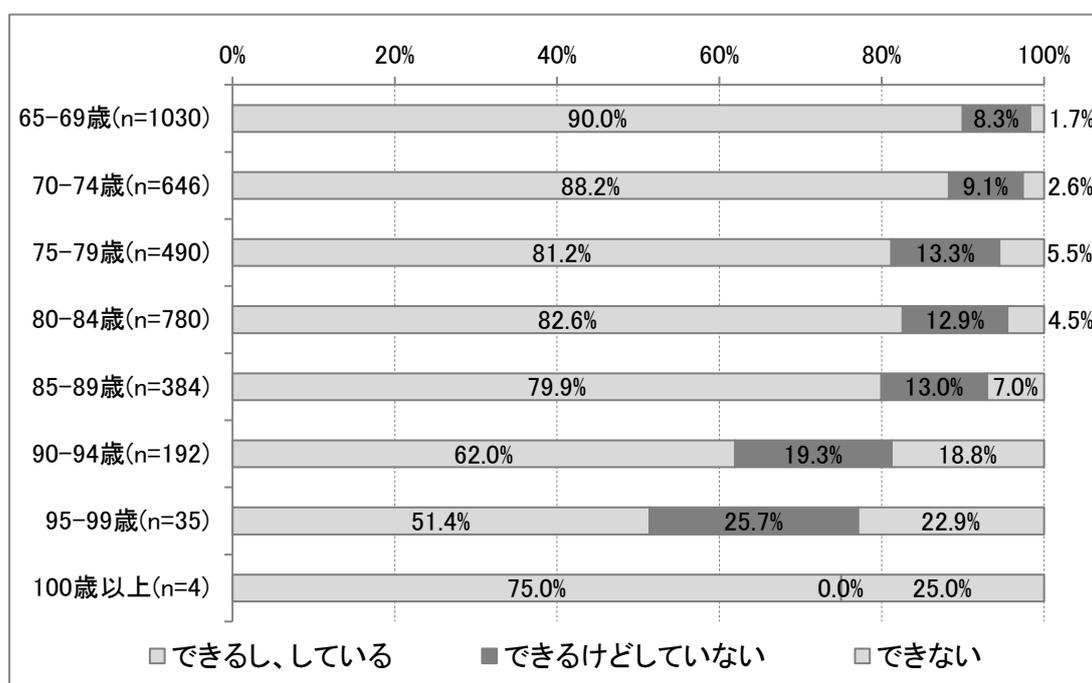
「85-89歳」では「できるし、している」が79.9%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が13.0%、「できない」が7.0%となっている。

「90-94歳」では「できるし、している」が62.0%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が19.3%、「できない」が18.8%となっている。

「95-99歳」では「できるし、している」が51.4%と最も割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.7%、「できない」が22.9%となっている。

「100歳以上」では「できるし、している」が75.0%と最も割合が高く、次いで「できない」が25.0%となっている。

図表 32-6 年齢別・預貯金の出し入れ（単数回答）



4.6 地域での活動について

(1) 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加していない」が83.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が8.1%、「月1~3回」が5.8%となっている。

「70-74歳」では「参加していない」が79.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が8.7%、「月1~3回」が7.4%となっている。

「75-79歳」では「参加していない」が77.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が10.9%、「月1~3回」が6.5%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が79.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が10.5%、「月1~3回」が5.8%となっている。

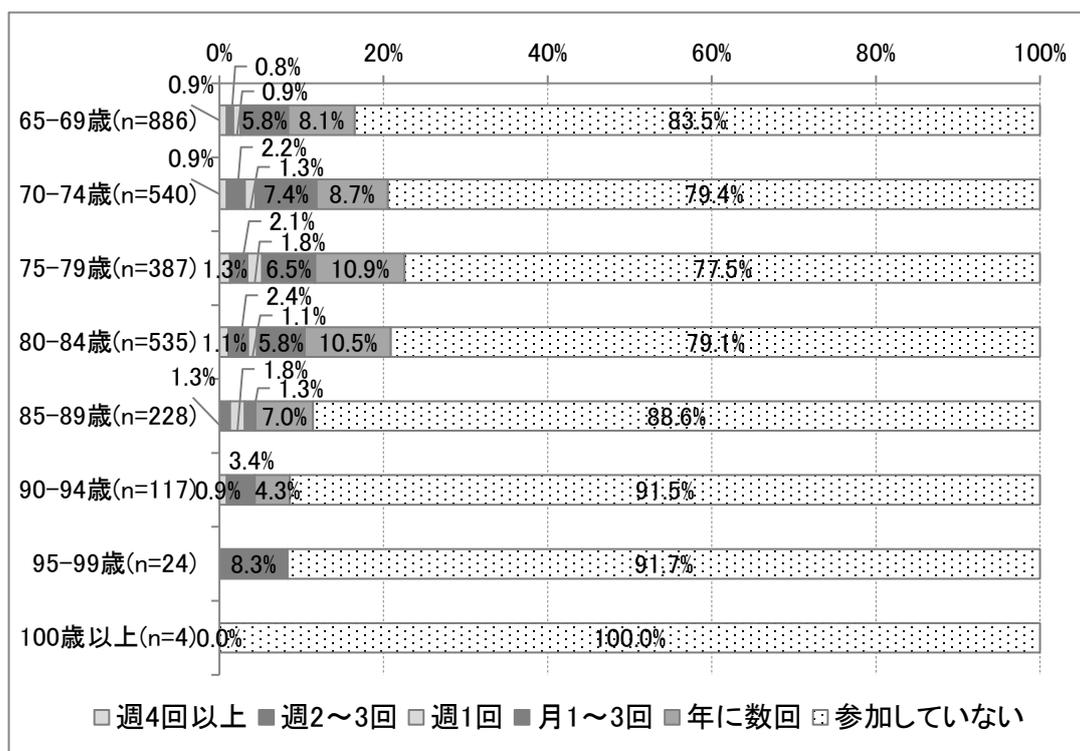
「85-89歳」では「参加していない」が88.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が7.0%、「週1回」が1.8%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が91.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.3%、「月1~3回」が3.4%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が91.7%ともっとも割合が高く、次いで「月1~3回」が8.3%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-1 年齢別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）



(2) 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加していない」が77.1%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」が5.8%、「週1回」が5.6%となっている。

「70-74歳」では「参加していない」が76.3%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」が6.8%、「週1回」が5.9%となっている。

「75-79歳」では「参加していない」が69.6%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」が10.1%、「週1回」が5.7%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が68.3%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」が11.1%、「月1〜3回」が5.8%となっている。

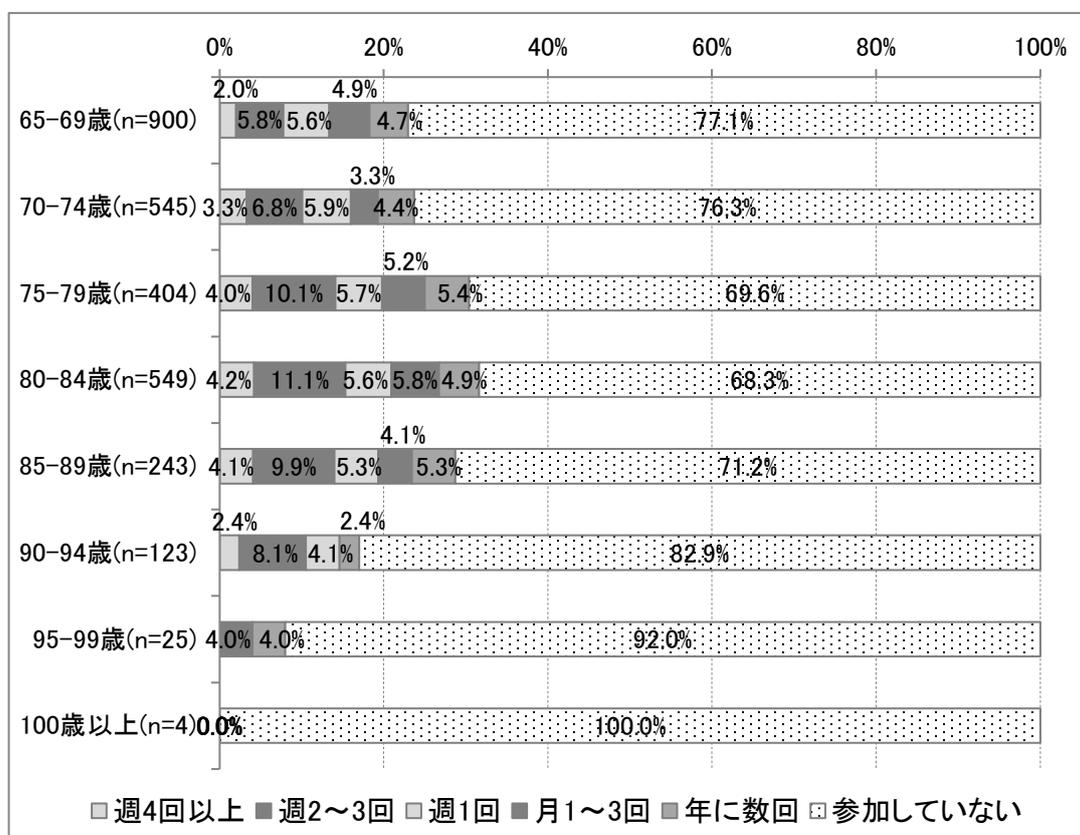
「85-89歳」では「参加していない」が71.2%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」が9.9%、「週1回」、「年に数回」が5.3%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が82.9%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」が8.1%、「週1回」が4.1%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が92.0%ともっとも割合が高く、次いで「週2〜3回」、「年に数回」が4.0%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-2 年齢別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）



(3) 年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69 歳」では「参加していない」が 73.0%と最も割合が高く、次いで「月 1~3 回」が 11.7%、「年に数回」が 8.4%となっている。

「70-74 歳」では「参加していない」が 68.2%と最も割合が高く、次いで「月 1~3 回」が 13.3%、「年に数回」が 8.5%となっている。

「75-79 歳」では「参加していない」が 67.7%と最も割合が高く、次いで「月 1~3 回」が 12.2%、「年に数回」が 9.5%となっている。

「80-84 歳」では「参加していない」が 64.4%と最も割合が高く、次いで「月 1~3 回」が 17.0%、「年に数回」が 8.0%となっている。

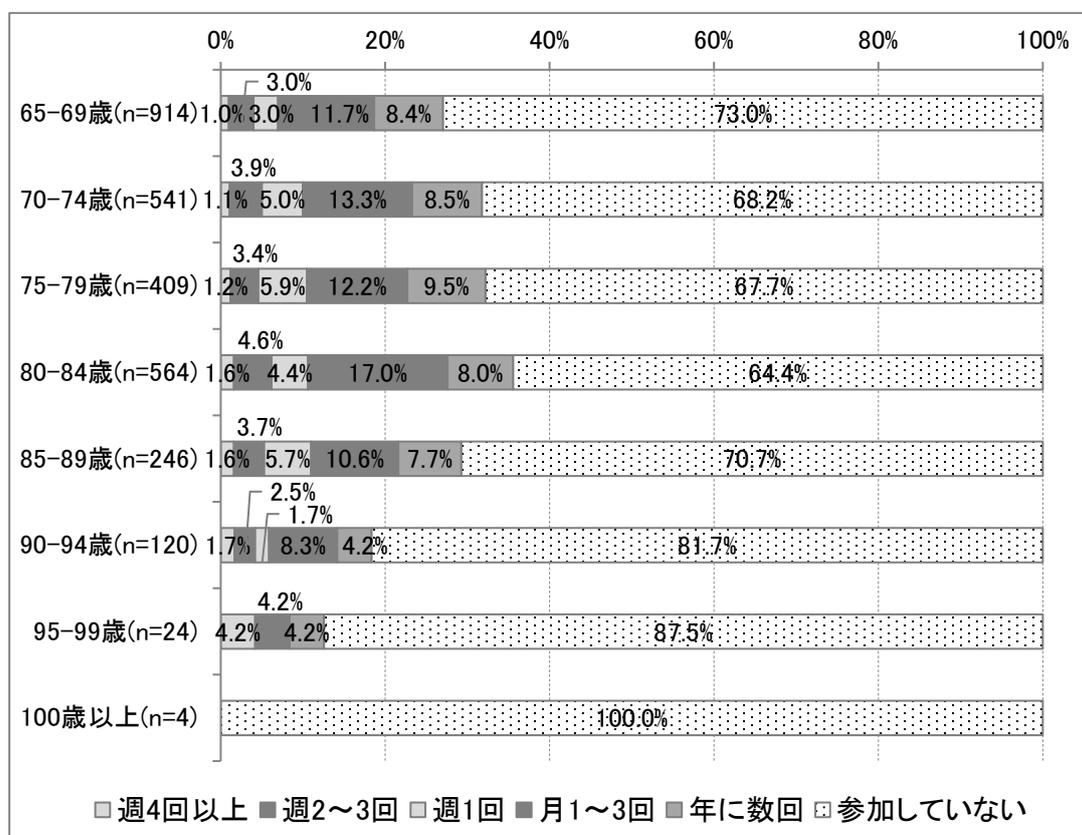
「85-89 歳」では「参加していない」が 70.7%と最も割合が高く、次いで「月 1~3 回」が 10.6%、「年に数回」が 7.7%となっている。

「90-94 歳」では「参加していない」が 81.7%と最も割合が高く、次いで「月 1~3 回」が 8.3%、「年に数回」が 4.2%となっている。

「95-99 歳」では「参加していない」が 87.5%と最も割合が高く、次いで「週 1 回」、「月 1~3 回」、「年に数回」が 4.2%となっている。

「100 歳以上」では「参加していない」が 100.0%と最も割合が高くなっている。

図表 33-3 年齢別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）



(4) 年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加していない」が90.6%ともっとも割合が高く、次いで「月1~3回」が3.7%、「年に数回」が3.1%となっている。

「70-74歳」では「参加していない」が90.9%ともっとも割合が高く、次いで「月1~3回」が3.5%、「年に数回」が2.9%となっている。

「75-79歳」では「参加していない」が88.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が5.1%、「月1~3回」が4.5%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が87.9%ともっとも割合が高く、次いで「月1~3回」が4.9%、「年に数回」が4.1%となっている。

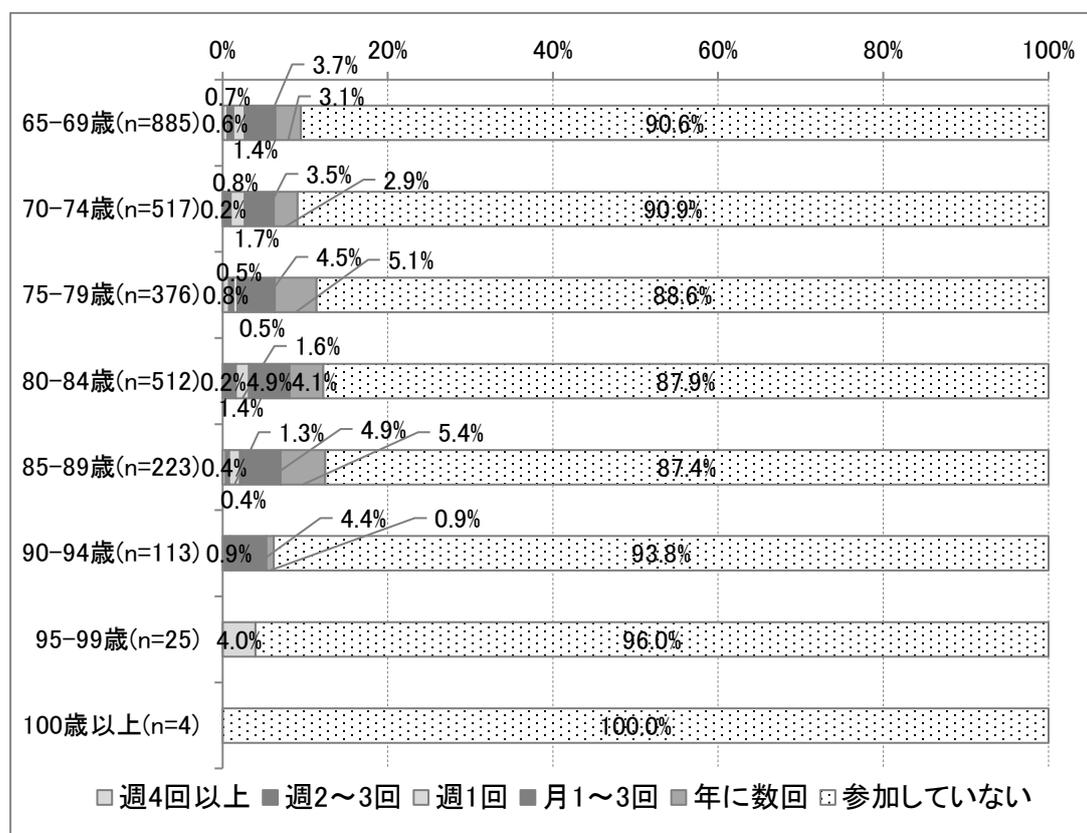
「85-89歳」では「参加していない」が87.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が5.4%、「月1~3回」が4.9%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が93.8%ともっとも割合が高く、次いで「月1~3回」が4.4%、「週2~3回」が0.9%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が96.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が4.0%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-4 年齢別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）



(5) 年齢別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度

市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加していない」が98.3%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が0.7%、「年に数回」が0.6%となっている。

「70-74歳」では「参加していない」が96.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.6%、「週1回」が1.2%となっている。

「75-79歳」では「参加していない」が94.4%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」、「年に数回」が2.1%、「週2~3回」、「月1~3回」が0.5%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が92.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1~3回」が3.1%、「年に数回」が2.8%となっている。

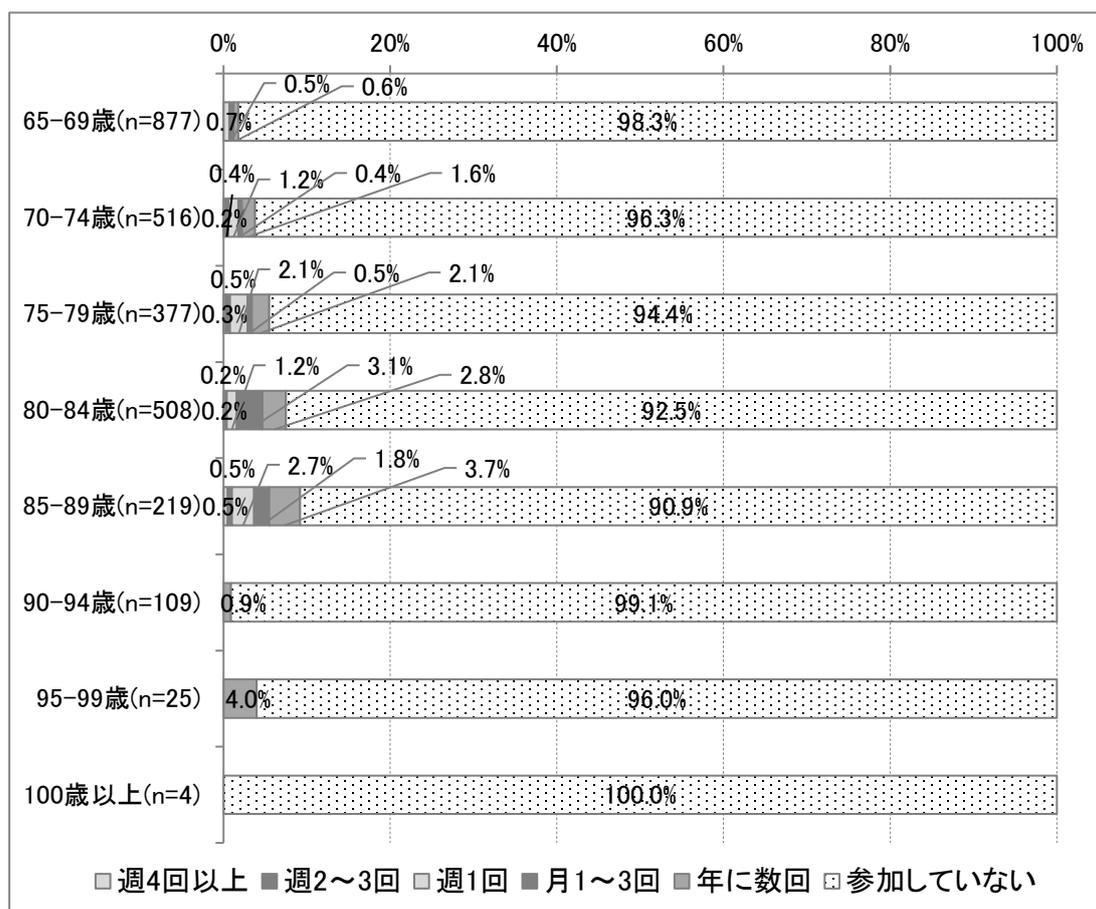
「85-89歳」では「参加していない」が90.9%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が3.7%、「週1回」が2.7%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が99.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が0.9%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が96.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.0%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-5 年齢別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度（単数回答）



(6) 年齢別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加していない」が96.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が2.9%、「週2~3回」が0.2%となっている。

「70-74歳」では「参加していない」が83.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が13.1%、「月1~3回」が3.1%となっている。

「75-79歳」では「参加していない」が68.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が23.7%、「月1~3回」が6.3%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が33.9%、「月1~3回」が6.3%となっている。

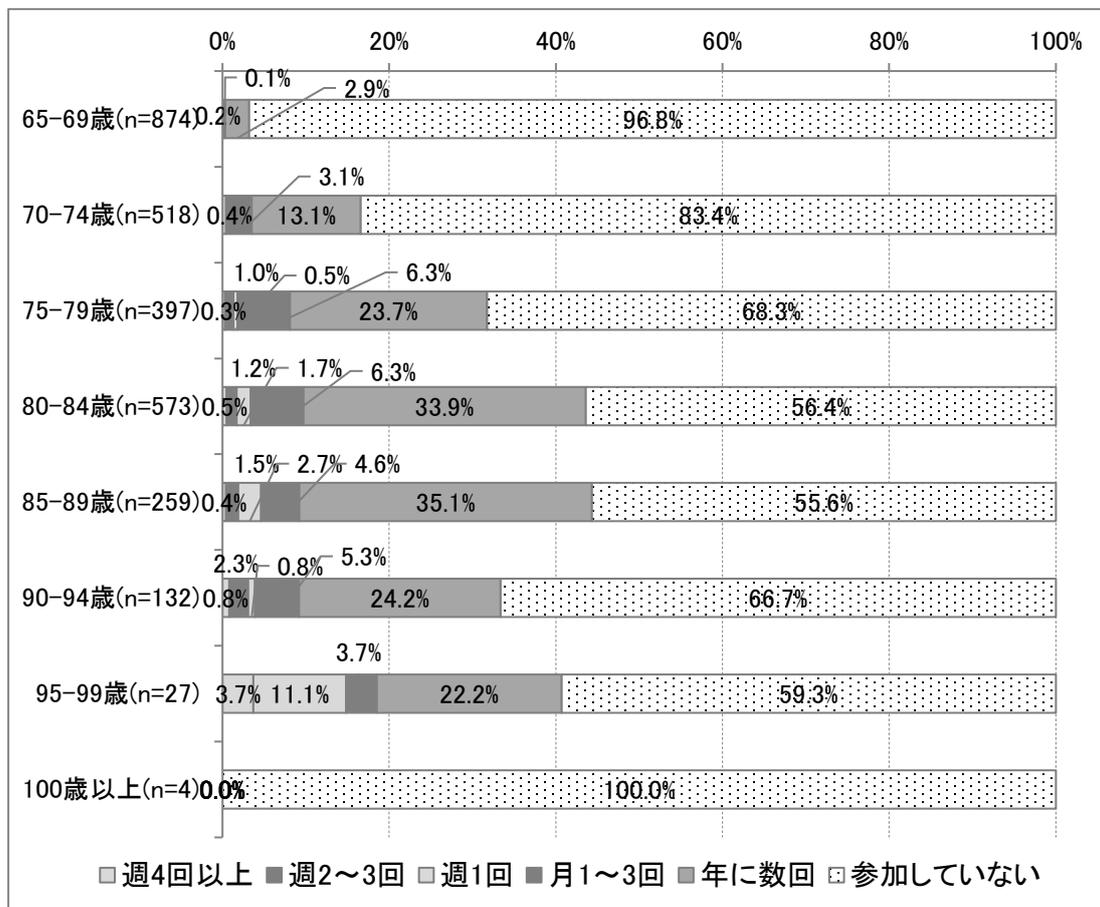
「85-89歳」では「参加していない」が55.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が35.1%、「月1~3回」が4.6%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が24.2%、「月1~3回」が5.3%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が22.2%、「週1回」が11.1%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-6 年齢別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）



(7) 年齢別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「年に数回」が42.0%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が36.0%、「月1~3回」が17.9%となっている。

「70-74歳」では「年に数回」が43.8%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が37.8%、「月1~3回」が15.4%となっている。

「75-79歳」では「年に数回」が44.3%と最も割合が高く、次いで「参加していない」が42.3%、「月1~3回」が11.2%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が43.2%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が43.0%、「月1~3回」が11.4%となっている。

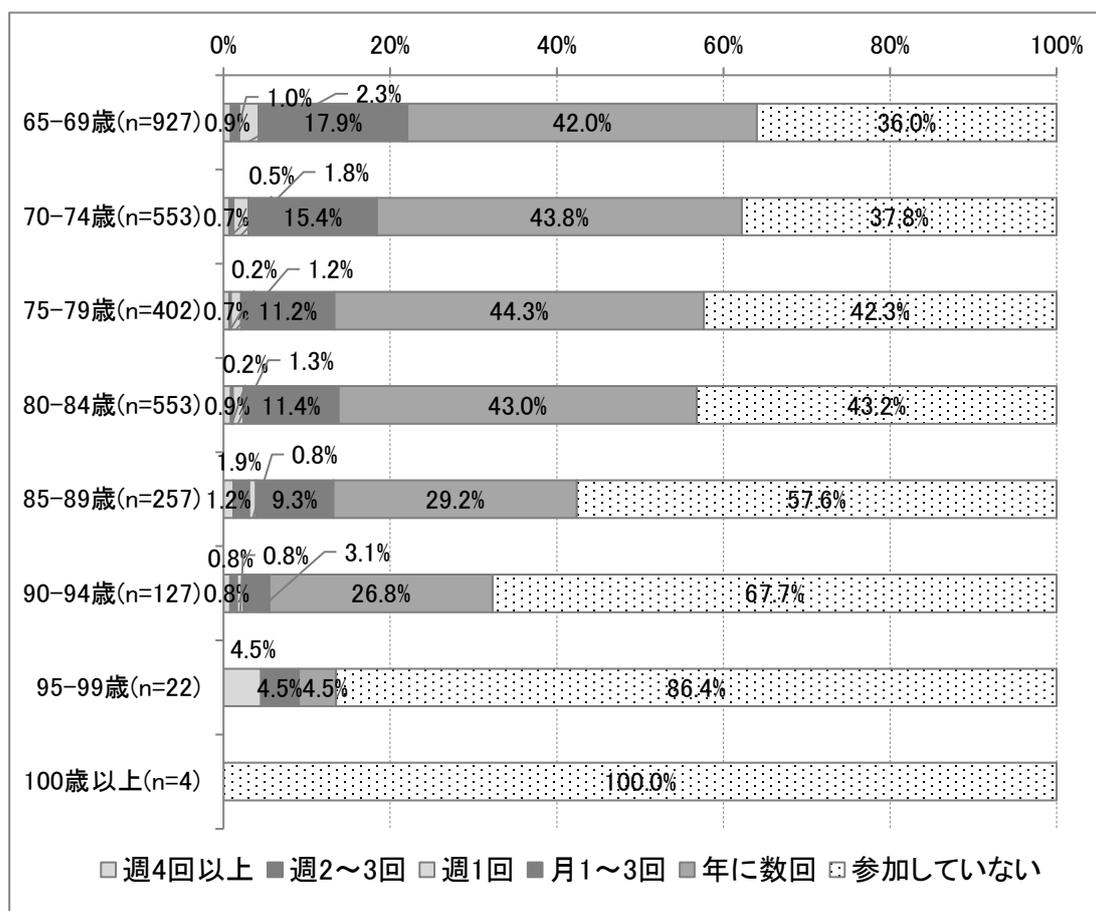
「85-89歳」では「参加していない」が57.6%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が29.2%、「月1~3回」が9.3%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が67.7%と最も割合が高く、次いで「年に数回」が26.8%、「月1~3回」が3.1%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が86.4%と最も割合が高く、次いで「週1回」、「月1~3回」、「年に数回」が4.5%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%と最も割合が高くなっている。

図表 33-7 年齢別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）



(8) 年齢別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加していない」が41.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が36.4%、「週2～3回」が12.8%となっている。

「70-74歳」では「参加していない」が55.9%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が22.3%、「週2～3回」が12.4%となっている。

「75-79歳」では「参加していない」が67.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が12.9%、「週2～3回」が7.7%となっている。

「80-84歳」では「参加していない」が78.7%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が6.1%、「年に数回」が5.7%となっている。

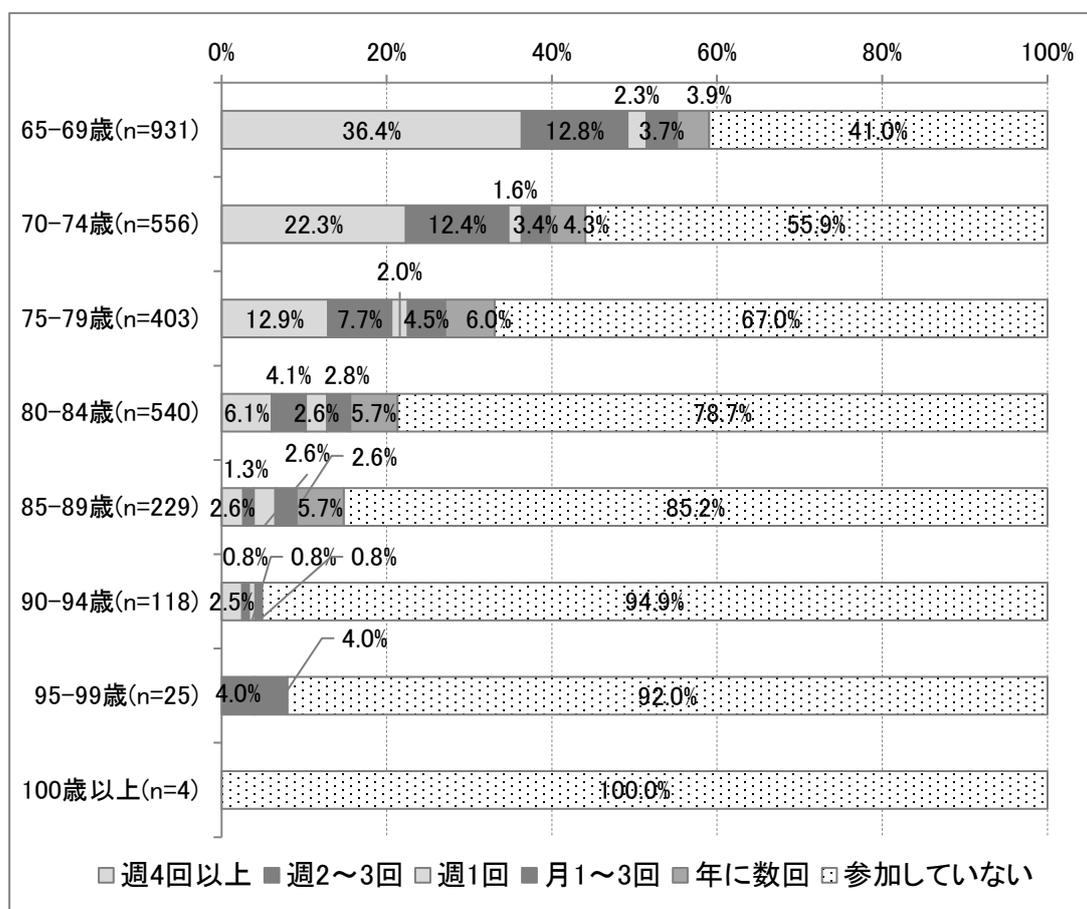
「85-89歳」では「参加していない」が85.2%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が5.7%、「週4回以上」、「週1回」、「月1～3回」が2.6%となっている。

「90-94歳」では「参加していない」が94.9%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が2.5%、「週2～3回」、「週1回」、「月1～3回」が0.8%となっている。

「95-99歳」では「参加していない」が92.0%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」、「月1～3回」が4.0%となっている。

「100歳以上」では「参加していない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-8 年齢別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）



(9) 年齢別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を年齢別にみると、「65-69歳」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が64.2%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が35.8%となっている。

「70-74歳」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が55.6%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が44.4%となっている。

「75-79歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が51.6%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が48.4%となっている。

「80-84歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が59.9%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が40.1%となっている。

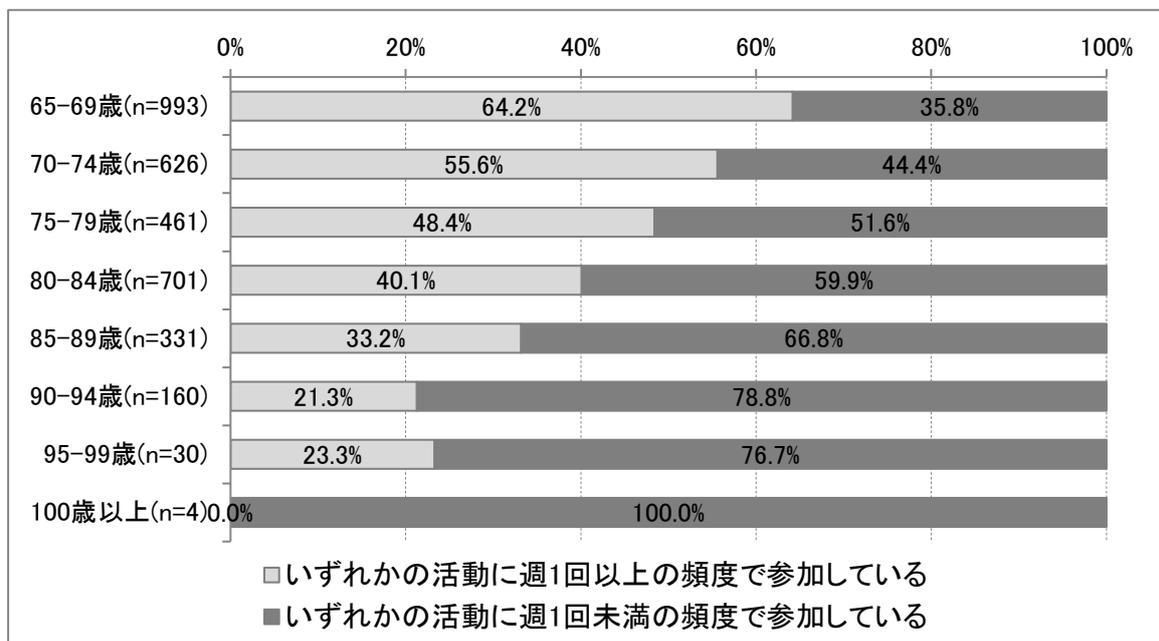
「85-89歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が66.8%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が33.2%となっている。

「90-94歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が78.8%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が21.3%となっている。

「95-99歳」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が76.7%と最も割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が23.3%となっている。

「100歳以上」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が100.0%と最も割合が高くなっている。

図表 33-9 年齢別・地域の活動への参加状況（単数回答）



(10) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加してもよい」が59.0%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が32.1%、「是非参加したい」が5.3%となっている。

「70-74歳」では「参加してもよい」が55.5%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が31.5%、「是非参加したい」が6.7%となっている。

「75-79歳」では「参加してもよい」が56.9%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が27.7%、「既に参加している」が7.8%となっている。

「80-84歳」では「参加してもよい」が53.3%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が28.0%、「既に参加している」が9.8%となっている。

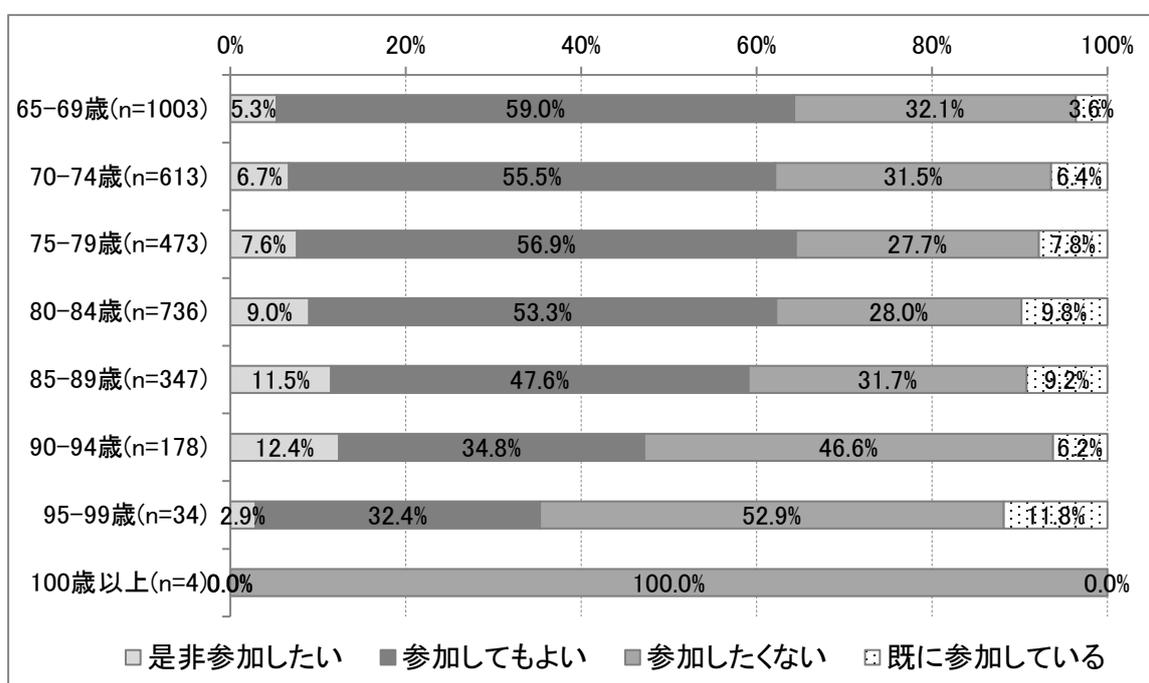
「85-89歳」では「参加してもよい」が47.6%と最も割合が高く、次いで「参加したくない」が31.7%、「是非参加したい」が11.5%となっている。

「90-94歳」では「参加したくない」が46.6%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が34.8%、「是非参加したい」が12.4%となっている。

「95-99歳」では「参加したくない」が52.9%と最も割合が高く、次いで「参加してもよい」が32.4%、「既に参加している」が11.8%となっている。

「100歳以上」では「参加したくない」が100.0%と最も割合が高くなっている。

図表 33-10 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）



(11) 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を年齢別にみると、「65-69歳」では「参加したくない」が56.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が39.0%、「既に参加している」が3.3%となっている。

「70-74歳」では「参加したくない」が57.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が35.8%、「既に参加している」が4.6%となっている。

「75-79歳」では「参加したくない」が53.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が35.3%、「是非参加したい」が6.0%となっている。

「80-84歳」では「参加したくない」が54.0%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が35.8%、「既に参加している」が7.4%となっている。

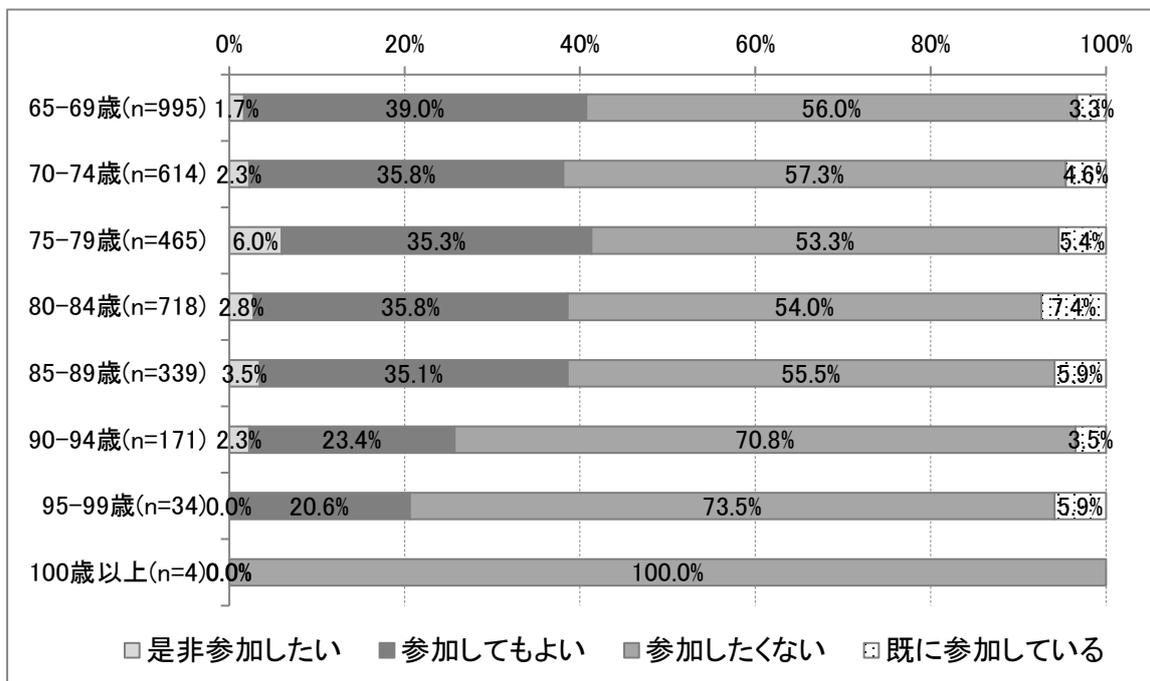
「85-89歳」では「参加したくない」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が35.1%、「既に参加している」が5.9%となっている。

「90-94歳」では「参加したくない」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が23.4%、「既に参加している」が3.5%となっている。

「95-99歳」では「参加したくない」が73.5%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が20.6%、「既に参加している」が5.9%となっている。

「100歳以上」では「参加したくない」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 33-11 年齢別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



4.7 たすけあいについて

(1) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

年齢を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が34.6%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が20.7%、「80-84歳」が20.1%となっている。

「同居の子ども」では「65-69歳」が25.8%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が21.5%、「85-89歳」が14.7%となっている。

「別居の子ども」では「65-69歳」が26.9%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が23.4%、「70-74歳」が17.6%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「65-69歳」が29.6%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が21.2%、「70-74歳」が19.9%となっている。

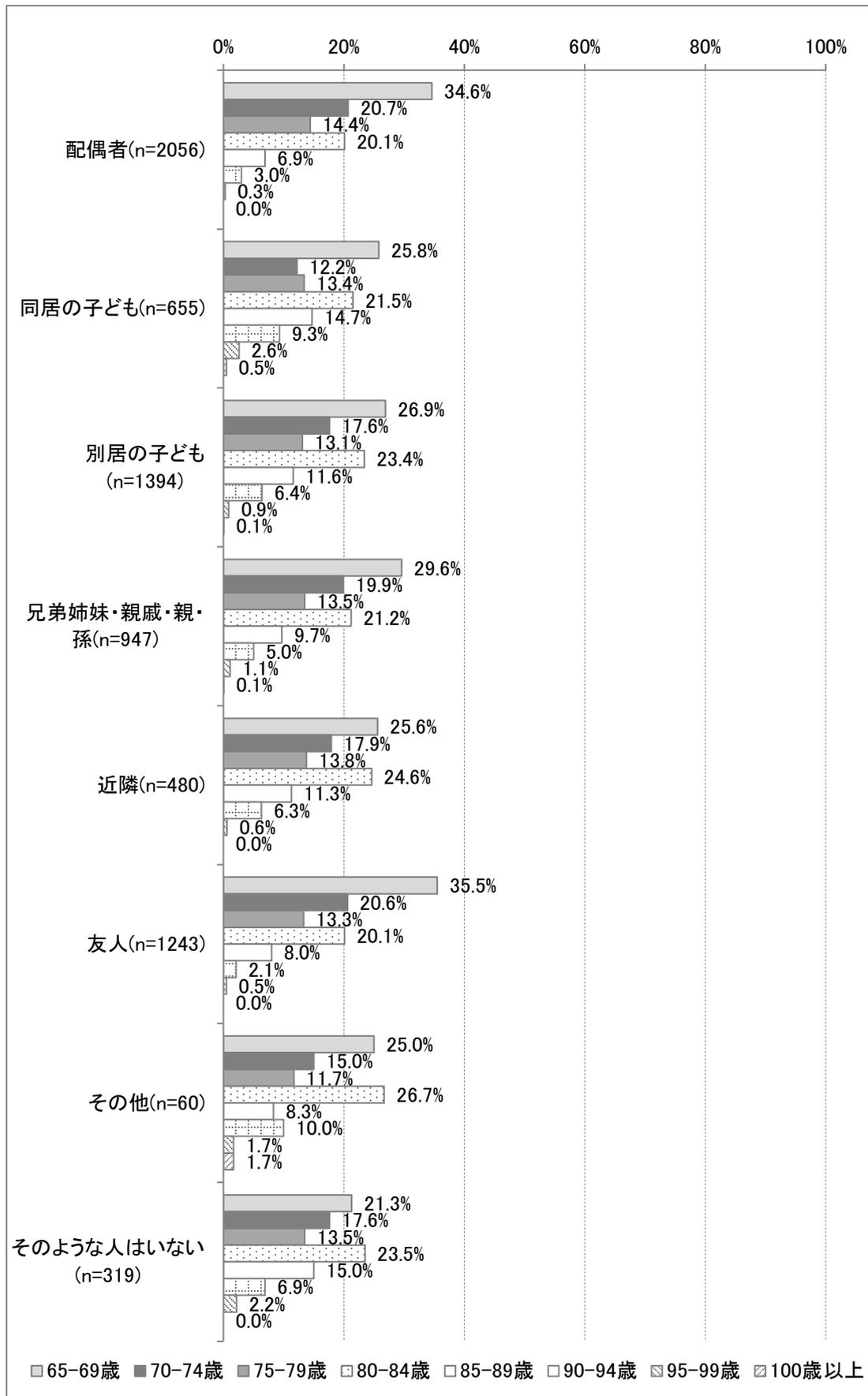
「近隣」では「65-69歳」が25.6%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が24.6%、「70-74歳」が17.9%となっている。

「友人」では「65-69歳」が35.5%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が20.6%、「80-84歳」が20.1%となっている。

「その他」では「80-84歳」が26.7%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が25.0%、「70-74歳」が15.0%となっている。

「そのような人はいない」では「80-84歳」が23.5%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」が21.3%、「70-74歳」が17.6%となっている。

図表 34-1 年齢別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

年齢を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が35.5%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が20.1%、「80-84歳」が20.0%となっている。

「同居の子ども」では「65-69歳」が32.4%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が18.9%、「70-74歳」が14.4%となっている。

「別居の子ども」では「65-69歳」が31.7%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が20.1%、「70-74歳」が19.9%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「65-69歳」が30.4%と最も割合が高く、次いで「70-74歳」が20.6%、「80-84歳」が20.4%となっている。

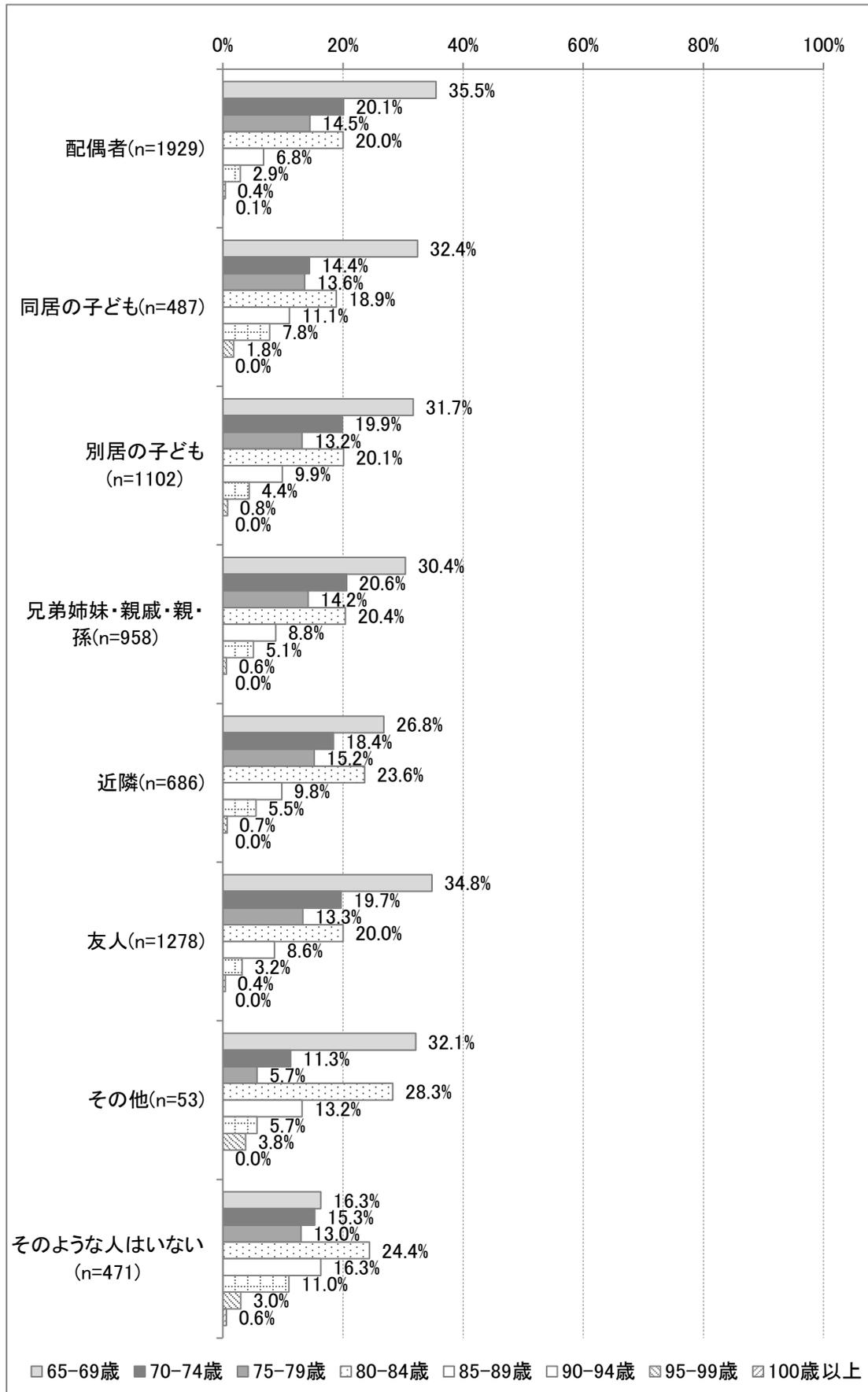
「近隣」では「65-69歳」が26.8%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が23.6%、「70-74歳」が18.4%となっている。

「友人」では「65-69歳」が34.8%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が20.0%、「70-74歳」が19.7%となっている。

「その他」では「65-69歳」が32.1%と最も割合が高く、次いで「80-84歳」が28.3%、「85-89歳」が13.2%となっている。

「そのような人はいない」では「80-84歳」が24.4%と最も割合が高く、次いで「65-69歳」、「85-89歳」が16.3%、「70-74歳」が15.3%となっている。

図表 34-2 年齢別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

年齢を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が35.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が20.7%、「80-84歳」が19.5%となっている。

「同居の子ども」では「65-69歳」が23.1%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.3%、「85-89歳」が15.1%となっている。

「別居の子ども」では「80-84歳」が25.6%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が23.3%、「70-74歳」が17.4%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「65-69歳」が31.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.3%、「70-74歳」が15.3%となっている。

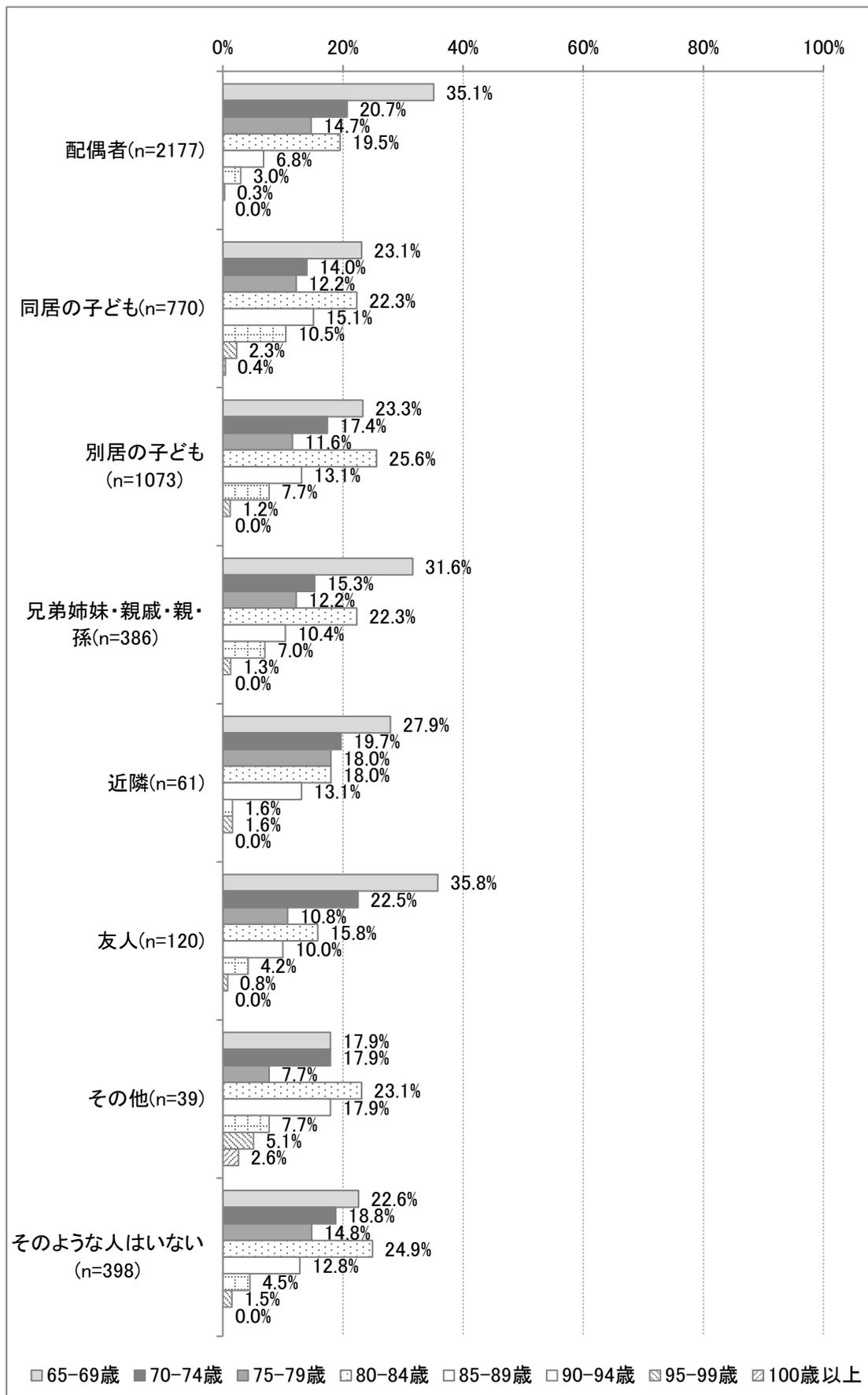
「近隣」では「65-69歳」が27.9%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が19.7%、「75-79歳」、「80-84歳」が18.0%となっている。

「友人」では「65-69歳」が35.8%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が22.5%、「80-84歳」が15.8%となっている。

「その他」では「80-84歳」が23.1%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」、「70-74歳」、「85-89歳」が17.9%、「75-79歳」、「90-94歳」が7.7%となっている。

「そのような人はいない」では「80-84歳」が24.9%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が22.6%、「70-74歳」が18.8%となっている。

図表 34-3 年齢別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 年齢別・看病や世話をしあける人

年齢を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「65-69歳」が33.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が20.8%、「80-84歳」が20.0%となっている。

「同居の子ども」では「65-69歳」が31.8%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が19.8%、「70-74歳」が17.3%となっている。

「別居の子ども」では「65-69歳」が36.4%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が22.5%、「80-84歳」が16.2%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「65-69歳」が43.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が19.1%、「80-84歳」が16.8%となっている。

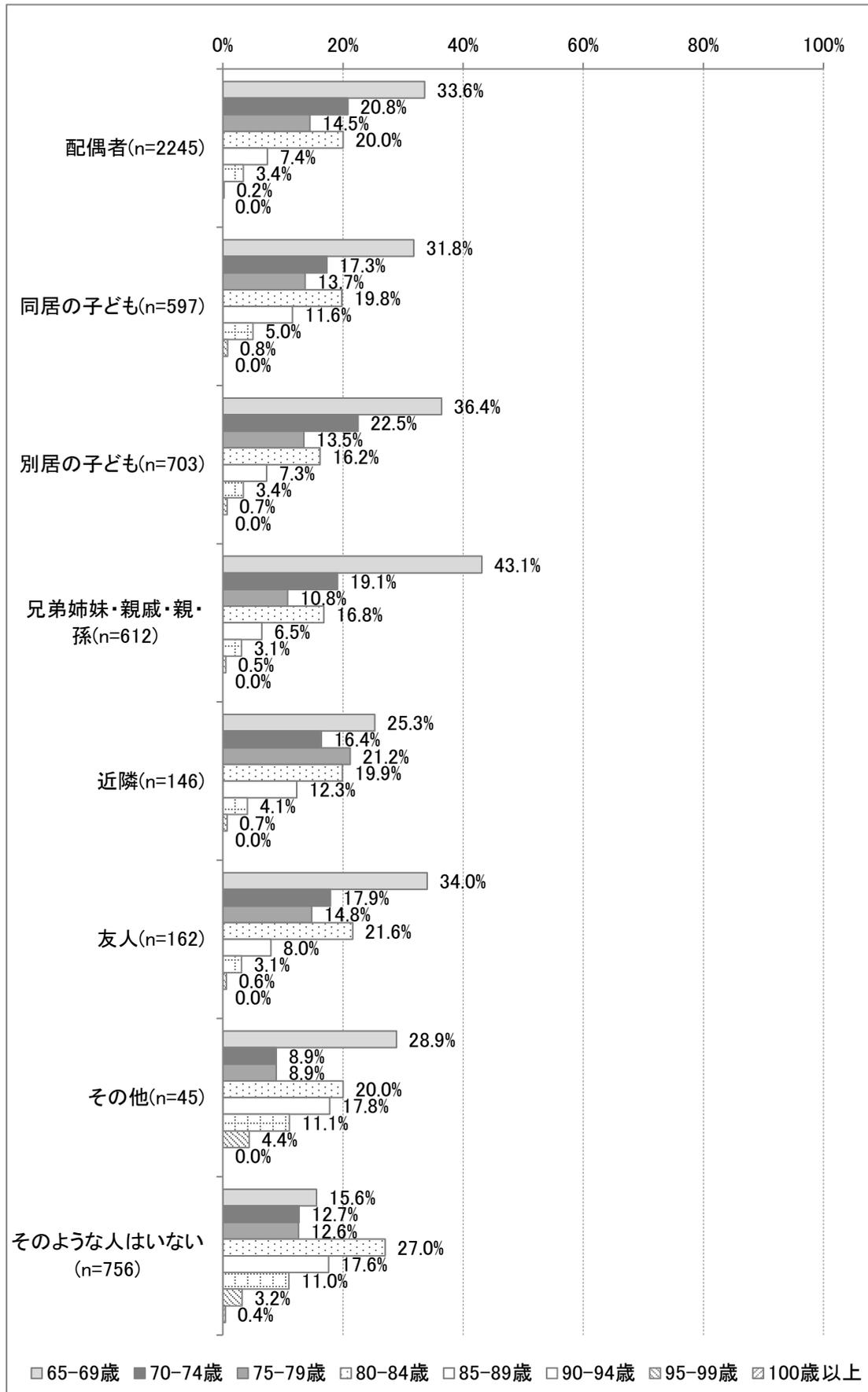
「近隣」では「65-69歳」が25.3%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が21.2%、「80-84歳」が19.9%となっている。

「友人」では「65-69歳」が34.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が21.6%、「70-74歳」が17.9%となっている。

「その他」では「65-69歳」が28.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が20.0%、「85-89歳」が17.8%となっている。

「そのような人はいない」では「80-84歳」が27.0%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が17.6%、「65-69歳」が15.6%となっている。

図表 34-4 年齢別・看病や世話をしあける人（複数回答）



(5) 年齢別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を年齢別にみると、「65-69歳」では「月に何度かある」が29.4%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が25.3%、「年に何度かある」が20.5%となっている。

「70-74歳」では「月に何度かある」が32.5%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が30.9%、「年に何度かある」が17.1%となっている。

「75-79歳」では「週に何度かある」が34.5%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が30.3%、「年に何度かある」が13.0%となっている。

「80-84歳」では「週に何度かある」が33.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が32.0%、「年に何度かある」、「ほとんどない」が13.0%となっている。

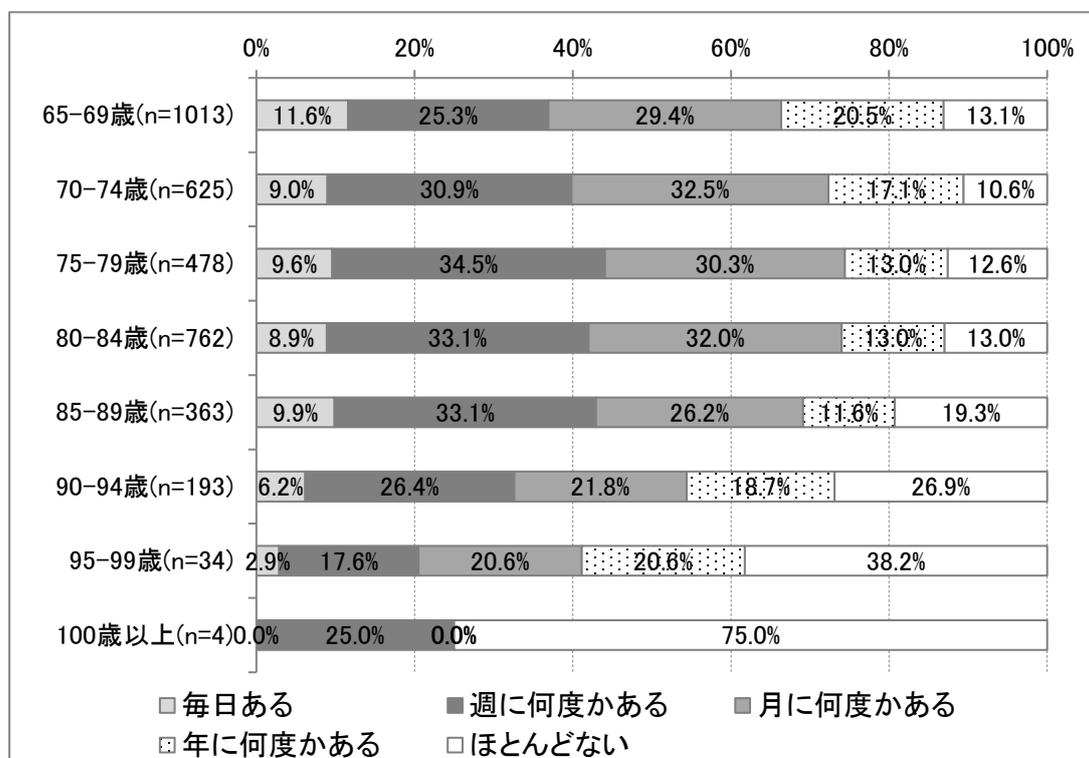
「85-89歳」では「週に何度かある」が33.1%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」が26.2%、「ほとんどない」が19.3%となっている。

「90-94歳」では「ほとんどない」が26.9%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が26.4%、「月に何度かある」が21.8%となっている。

「95-99歳」では「ほとんどない」が38.2%と最も割合が高く、次いで「月に何度かある」、「年に何度かある」が20.6%、「週に何度かある」が17.6%となっている。

「100歳以上」では「ほとんどない」が75.0%と最も割合が高く、次いで「週に何度かある」が25.0%となっている。

図表 34-5 ★年齢別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(6) 年齢別・よく会う友人・知人との関係

年齢をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「65-69歳」が24.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が23.5%、「70-74歳」が17.0%となっている。

「幼なじみ」では「65-69歳」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が20.3%、「80-84歳」が18.4%となっている。

「学生時代の友人」では「65-69歳」が40.7%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が19.8%、「80-84歳」が17.3%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「65-69歳」が44.9%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が21.7%、「80-84歳」が14.9%となっている。

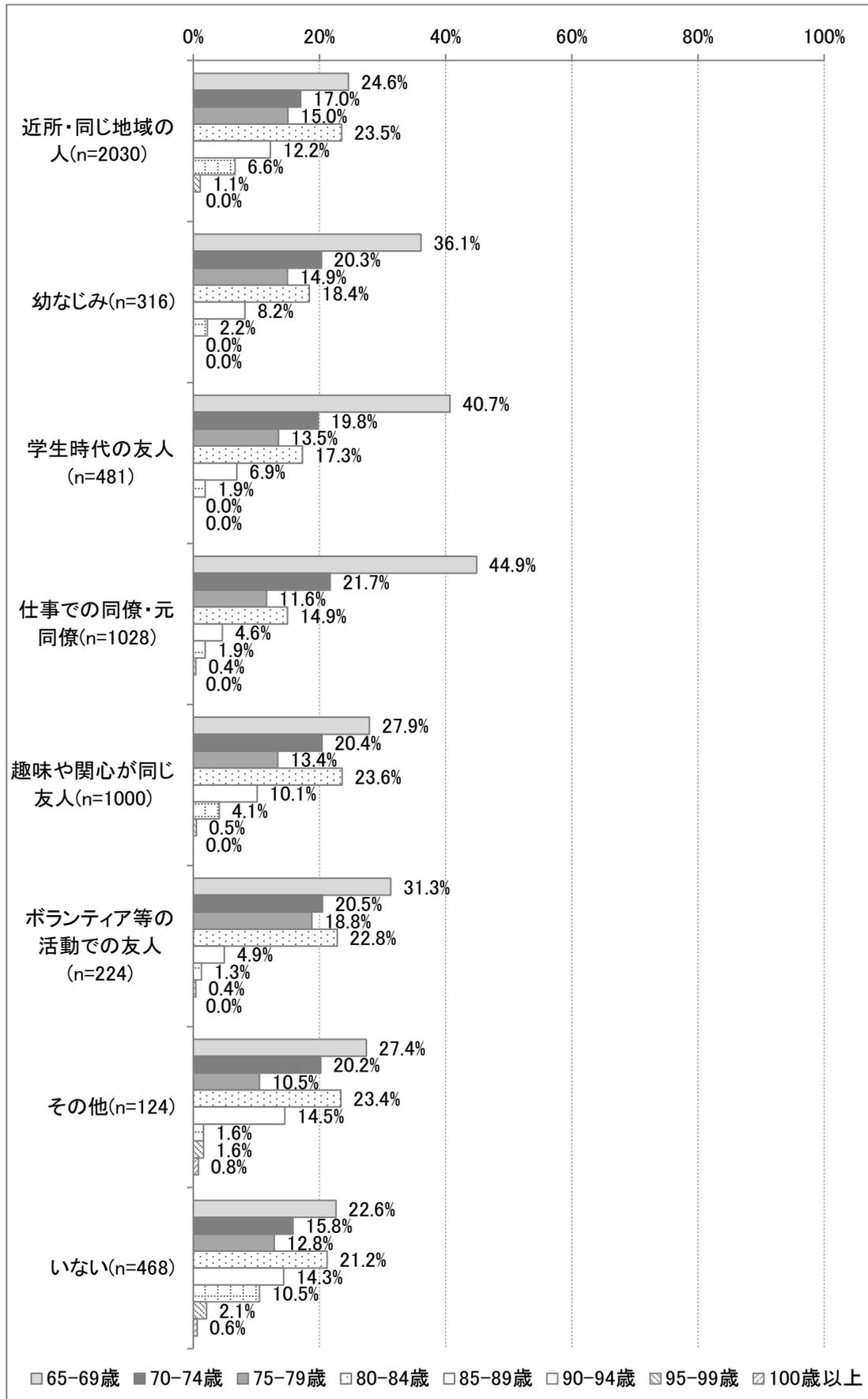
「趣味や関心が同じ友人」では「65-69歳」が27.9%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が23.6%、「70-74歳」が20.4%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「65-69歳」が31.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.8%、「70-74歳」が20.5%となっている。

「その他」では「65-69歳」が27.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が23.4%、「70-74歳」が20.2%となっている。

「いない」では「65-69歳」が22.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が21.2%、「70-74歳」が15.8%となっている。

図表 34-6 ★年齢別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



4.8 健康について

(1) 年齢別・現在の健康感

現在の健康感を年齢別にみると、「65-69歳」では「まあよい」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が15.3%、「とてもよい」が9.4%となっている。

「70-74歳」では「まあよい」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が16.8%、「とてもよい」が10.6%となっている。

「75-79歳」では「まあよい」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が20.0%、「とてもよい」が8.2%となっている。

「80-84歳」では「まあよい」が66.5%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が21.4%、「とてもよい」が7.7%となっている。

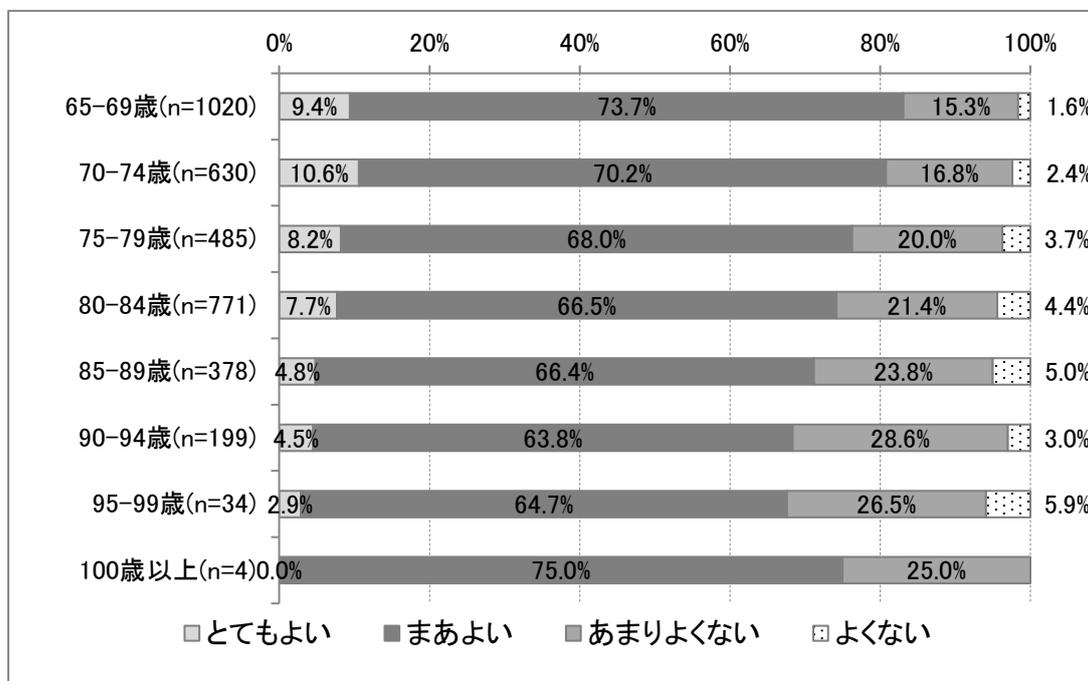
「85-89歳」では「まあよい」が66.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が23.8%、「よくない」が5.0%となっている。

「90-94歳」では「まあよい」が63.8%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が28.6%、「とてもよい」が4.5%となっている。

「95-99歳」では「まあよい」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が26.5%、「よくない」が5.9%となっている。

「100歳以上」では「まあよい」が75.0%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が25.0%となっている。

図表 35-1 年齢別・現在の健康感（単数回答）



(2) 年齢別・現在の幸福感

現在の幸福感を年齢別にみると、「65-69歳」では「8」が26.0%ともっとも割合が高く、次いで「7」が18.4%、「5」が15.9%となっている。

「70-74歳」では「8」が25.1%ともっとも割合が高く、次いで「5」が20.0%、「7」が14.7%となっている。

「75-79歳」では「8」が23.7%ともっとも割合が高く、次いで「5」が22.5%、「10」が13.0%となっている。

「80-84歳」では「8」が22.9%ともっとも割合が高く、次いで「5」が21.3%、「7」が15.5%となっている。

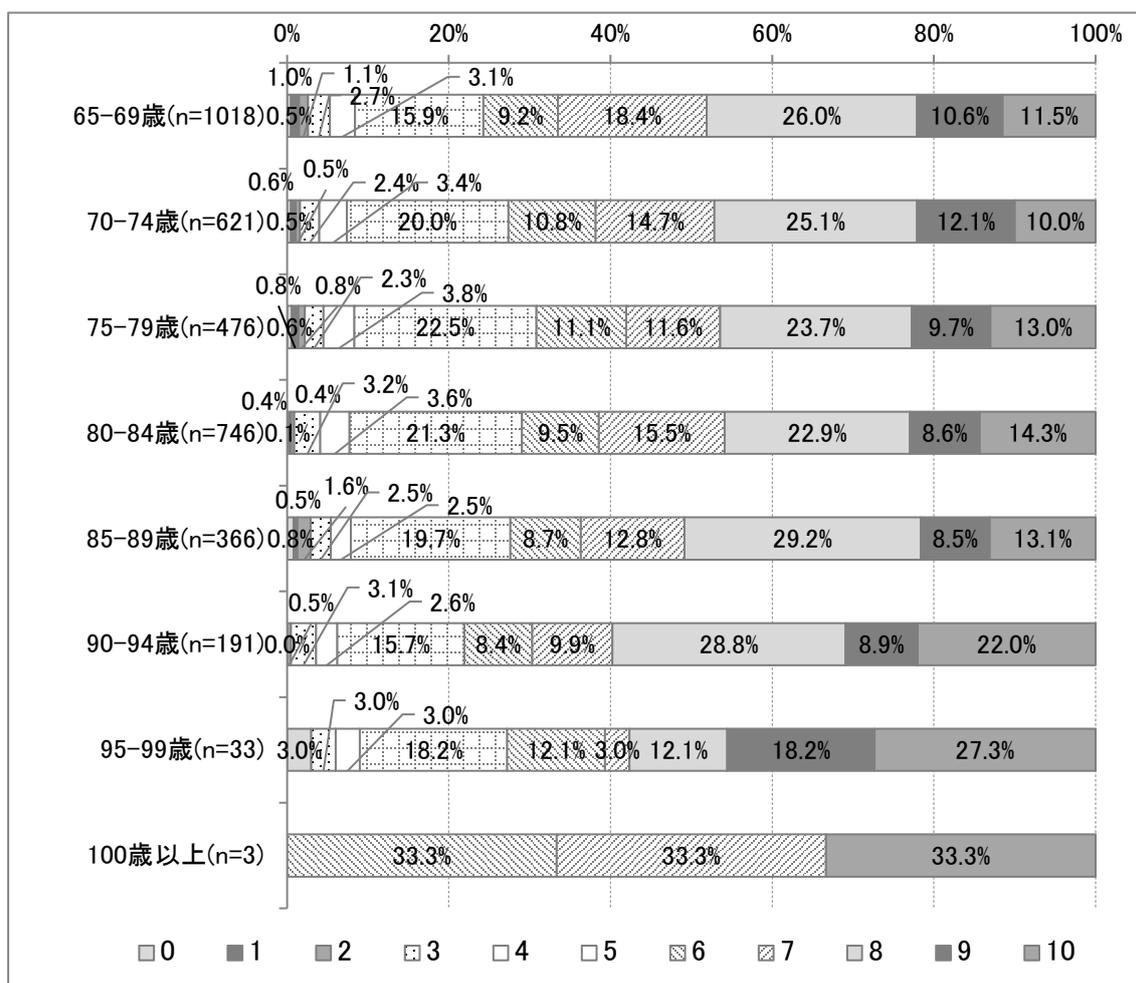
「85-89歳」では「8」が29.2%ともっとも割合が高く、次いで「5」が19.7%、「10」が13.1%となっている。

「90-94歳」では「8」が28.8%ともっとも割合が高く、次いで「10」が22.0%、「5」が15.7%となっている。

「95-99歳」では「10」が27.3%ともっとも割合が高く、次いで「5」、「9」が18.2%、「6」、「8」が12.1%となっている。

「100歳以上」では「6」、「7」、「10」が33.3%ともっとも割合が高くなっている。

図表 35-2 年齢別・現在の幸福感（単数回答）



(3) 年齢別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が56.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が43.3%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が58.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が41.6%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が58.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が41.1%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が55.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が45.0%となっている。

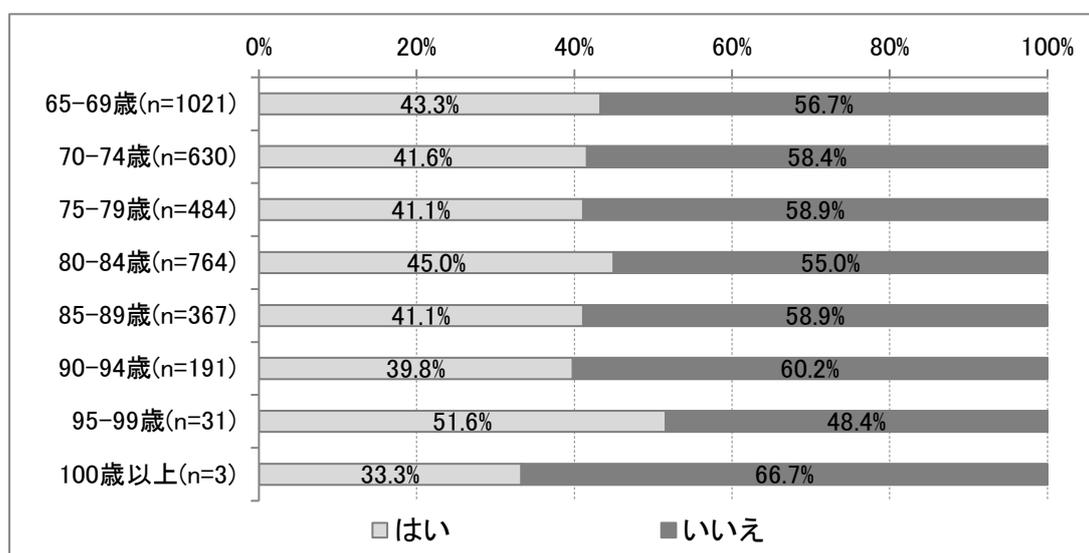
「85-89歳」では「いいえ」が58.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が41.1%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が60.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が39.8%となっている。

「95-99歳」では「はい」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が48.4%となっている。

「100歳以上」では「いいえ」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.3%となっている。

図表 35-3 年齢別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか
(単数回答)



(4) 年齢別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が76.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が23.6%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が27.0%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が75.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が24.6%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.2%となっている。

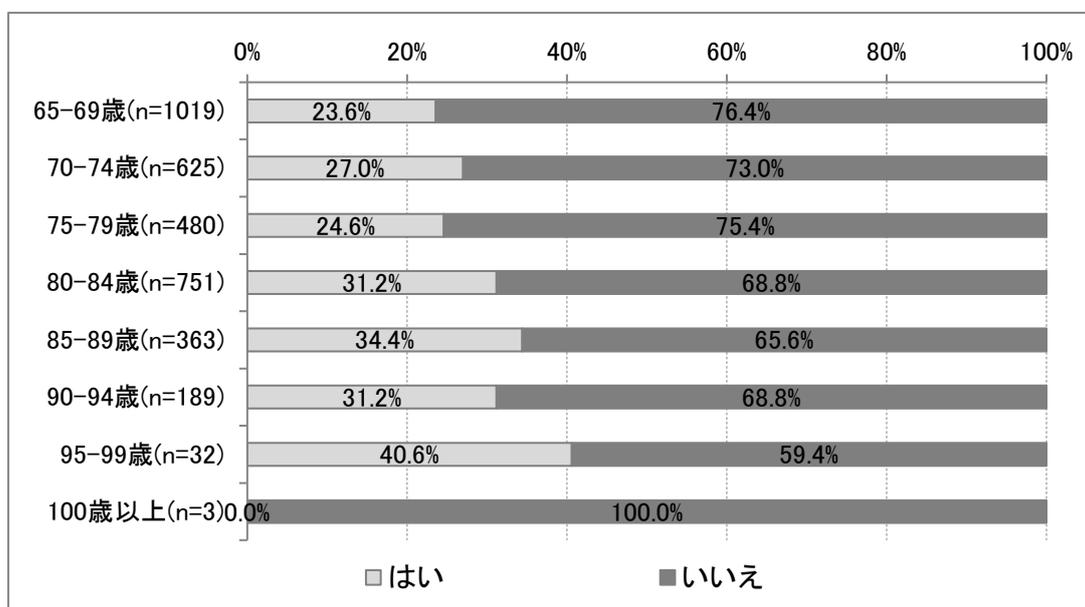
「85-89歳」では「いいえ」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.4%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が68.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.2%となっている。

「95-99歳」では「いいえ」が59.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が40.6%となっている。

「100歳以上」では「いいえ」が100.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 35-4 年齢別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか（単数回答）



(5) 年齢別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「もともと吸っていない」が50.1%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が33.7%、「ほぼ毎日吸っている」が14.8%となっている。

「70-74歳」では「もともと吸っていない」が56.7%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が32.4%、「ほぼ毎日吸っている」が9.3%となっている。

「75-79歳」では「もともと吸っていない」が57.5%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が34.9%、「ほぼ毎日吸っている」が5.6%となっている。

「80-84歳」では「もともと吸っていない」が61.5%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が32.2%、「ほぼ毎日吸っている」が5.2%となっている。

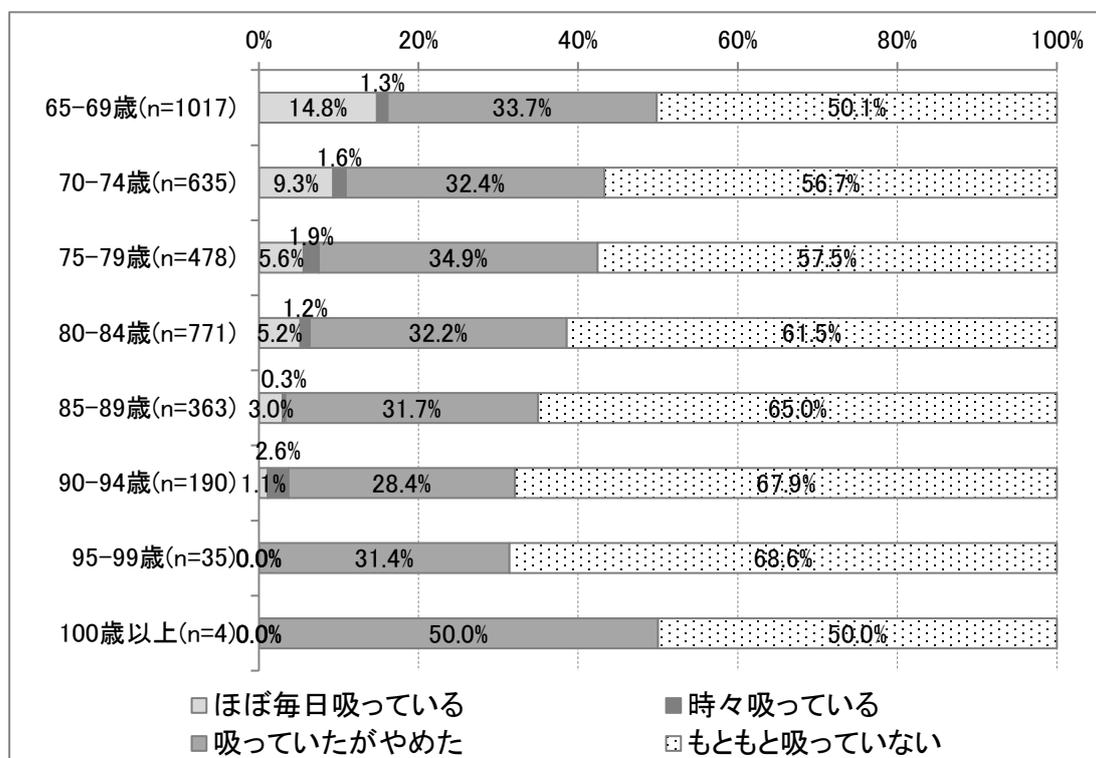
「85-89歳」では「もともと吸っていない」が65.0%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.7%、「ほぼ毎日吸っている」が3.0%となっている。

「90-94歳」では「もともと吸っていない」が67.9%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が28.4%、「時々吸っている」が2.6%となっている。

「95-99歳」では「もともと吸っていない」が68.6%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が31.4%となっている。

「100歳以上」では「吸っていたがやめた」、「もともと吸っていない」が50.0%と最も割合が高くなっている。

図表 35-5 年齢別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無

年齢を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「65-69歳」が36.8%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が19.7%、「80-84歳」が16.5%となっている。

「高血圧」では「80-84歳」が25.5%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が23.8%、「70-74歳」が16.3%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「80-84歳」が22.9%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が21.2%、「70-74歳」、「85-89歳」が16.9%となっている。

「心臓病」では「80-84歳」が33.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が15.8%、「70-74歳」、「85-89歳」が13.7%となっている。

「糖尿病」では「65-69歳」が27.0%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が24.0%、「70-74歳」が20.7%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「65-69歳」が38.0%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が22.6%、「80-84歳」が15.9%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「80-84歳」が26.8%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が21.0%、「75-79歳」、「85-89歳」が15.9%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「80-84歳」が27.0%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が26.0%、「70-74歳」が17.6%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「80-84歳」が26.8%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が20.7%、「85-89歳」が16.9%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「80-84歳」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が19.8%、「75-79歳」が14.3%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「80-84歳」が28.7%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が20.9%、「70-74歳」が19.1%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「80-84歳」が27.4%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が25.3%、「75-79歳」が19.9%となっている。

「血液・免疫の病気」では「65-69歳」が36.2%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が27.6%、「70-74歳」が15.5%となっている。

「うつ病」では「70-74歳」が29.4%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が26.5%、「65-69歳」が23.5%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「85-89歳」が28.6%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が21.4%、「75-79歳」が17.9%となっている。

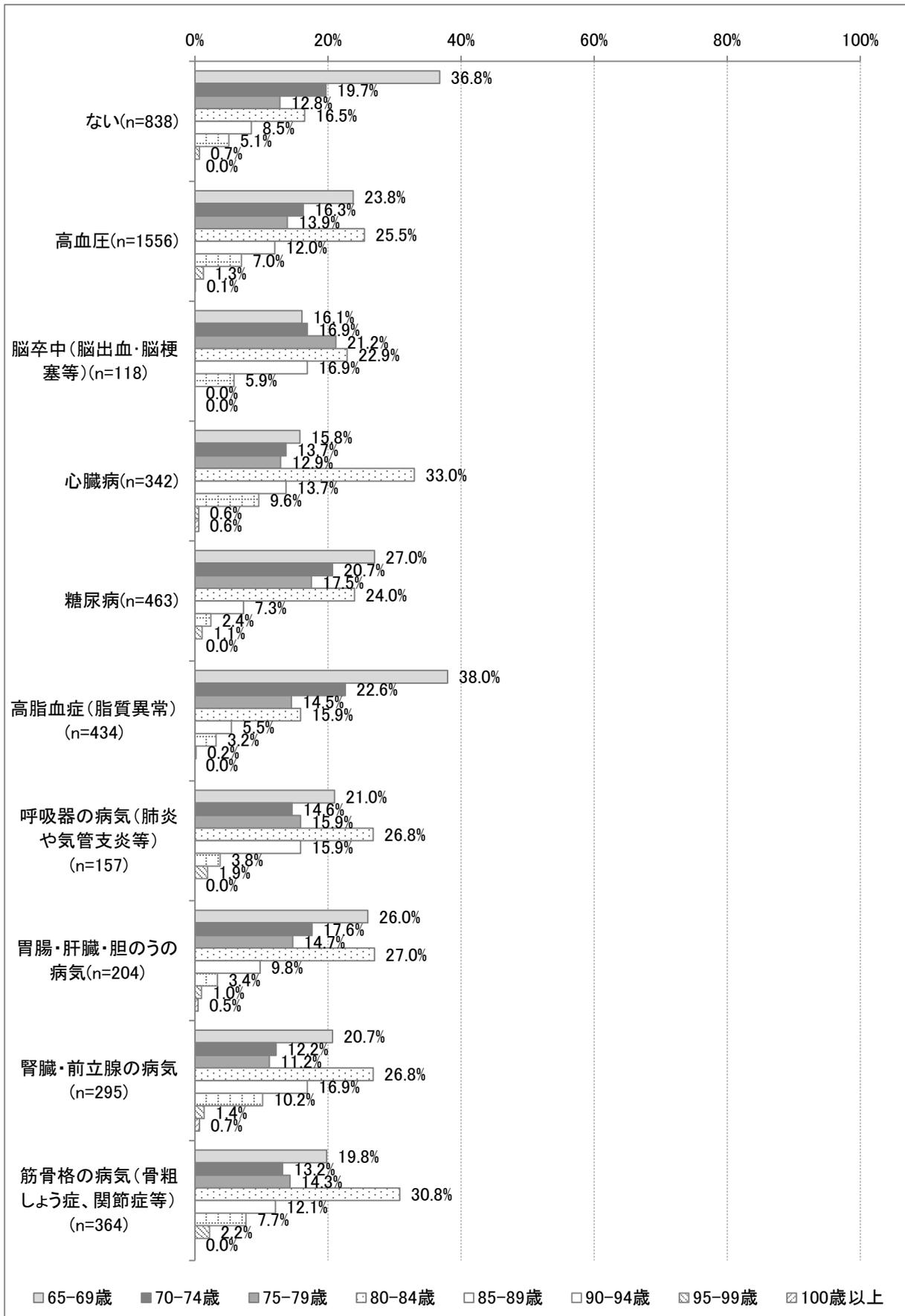
「パーキンソン病」では「65-69歳」が37.5%ともっとも割合が高く、次いで「75-79歳」が25.0%、「80-84歳」が20.8%となっている。

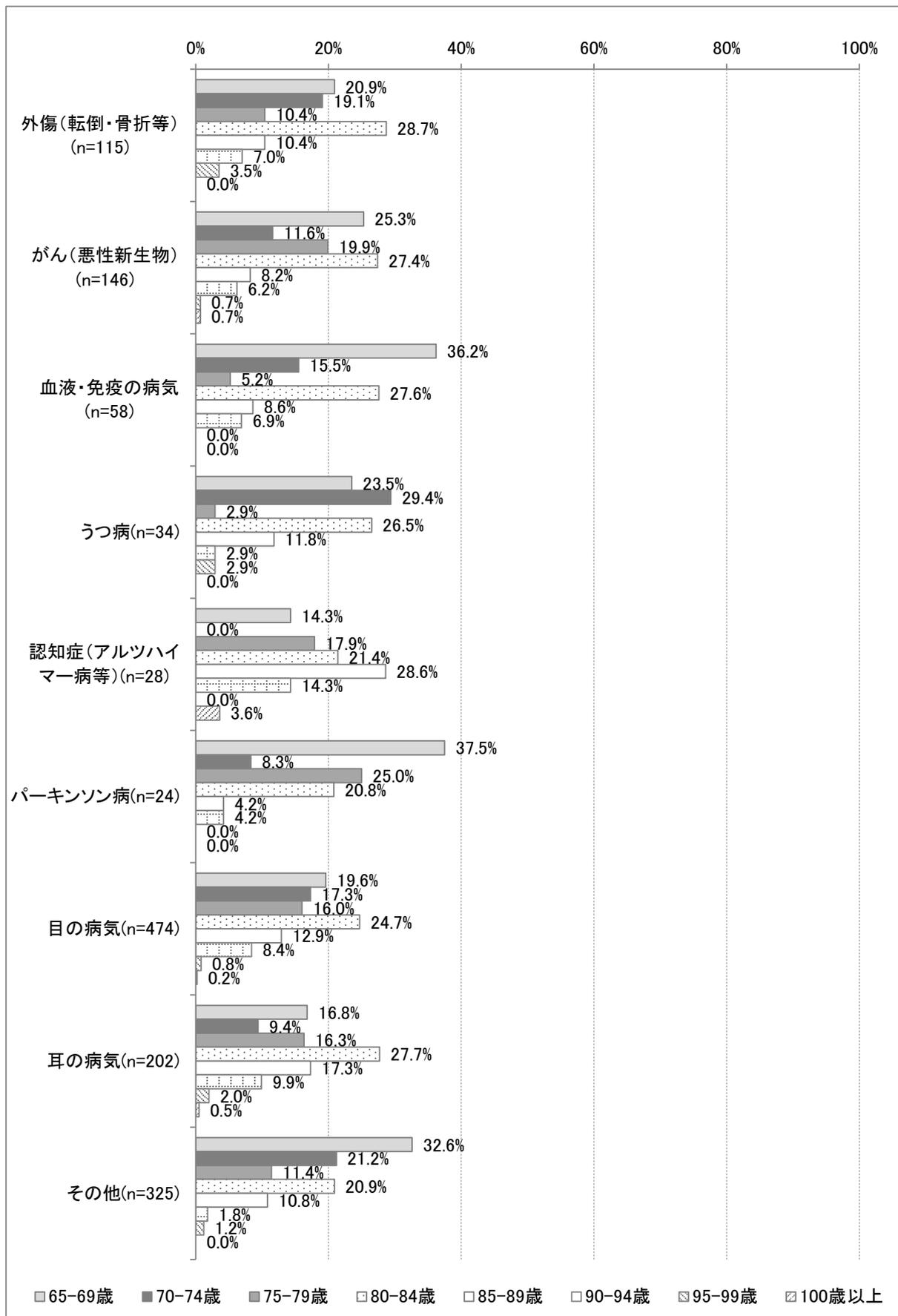
「目の病気」では「80-84歳」が24.7%ともっとも割合が高く、次いで「65-69歳」が19.6%、「70-74歳」が17.3%となっている。

「耳の病気」では「80-84歳」が27.7%ともっとも割合が高く、次いで「85-89歳」が17.3%、「65-69歳」が16.8%となっている。

「その他」では「65-69歳」が32.6%ともっとも割合が高く、次いで「70-74歳」が21.2%、「80-84歳」が20.9%となっている。

図表 35-6 年齢別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）





4.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が86.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.3%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が92.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が7.5%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が89.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.5%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が87.5%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が12.5%となっている。

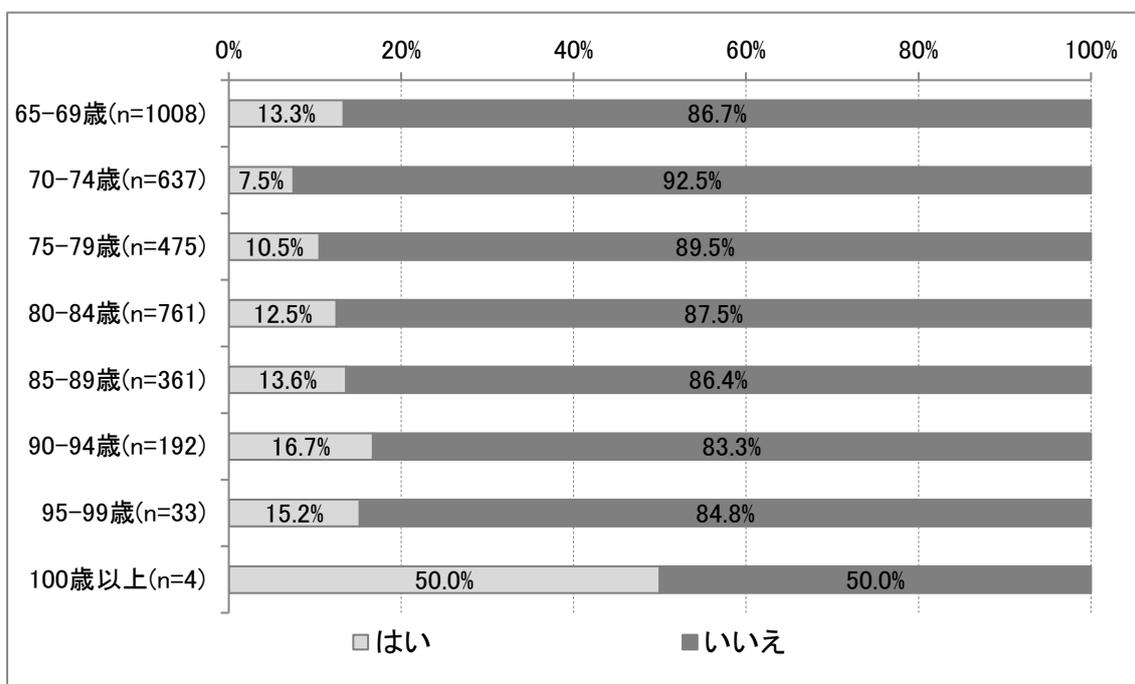
「85-89歳」では「いいえ」が86.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.6%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が83.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が16.7%となっている。

「95-99歳」では「いいえ」が84.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が15.2%となっている。

「100歳以上」では「はい」、「いいえ」が50.0%ともっとも割合が高くなっている。

図表 36-1 年齢別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）



(2) 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを年齢別にみると、「65-69歳」では「いいえ」が67.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.1%となっている。

「70-74歳」では「いいえ」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が32.0%となっている。

「75-79歳」では「いいえ」が66.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.1%となっている。

「80-84歳」では「いいえ」が66.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.6%となっている。

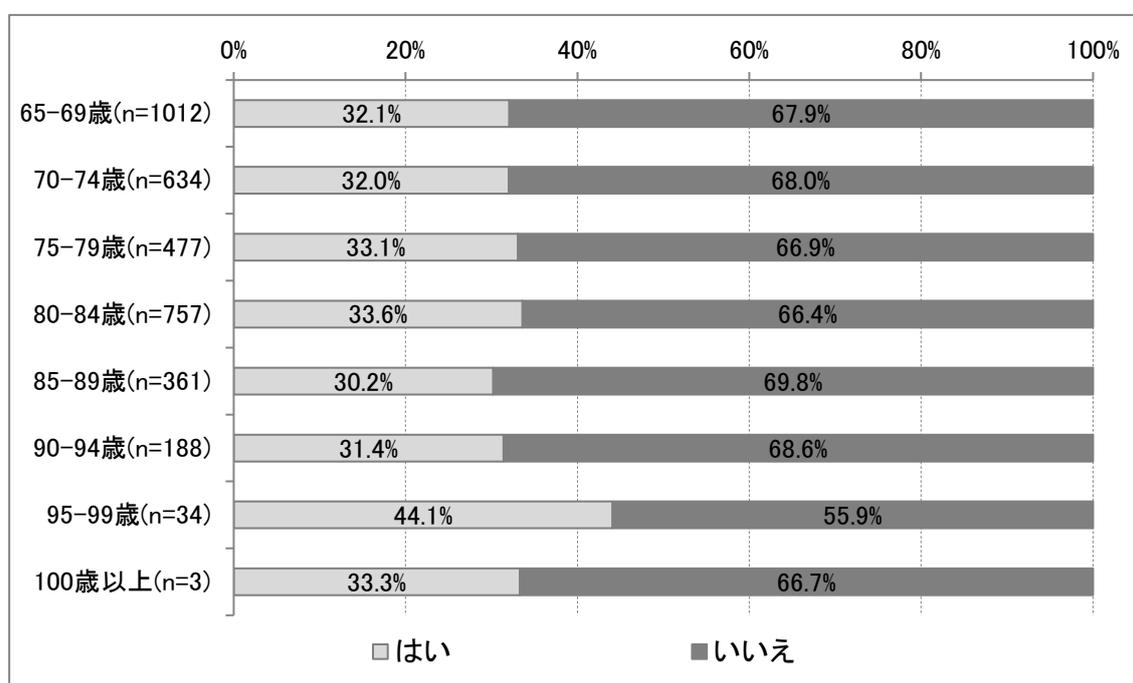
「85-89歳」では「いいえ」が69.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が30.2%となっている。

「90-94歳」では「いいえ」が68.6%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が31.4%となっている。

「95-99歳」では「いいえ」が55.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が44.1%となっている。

「100歳以上」では「いいえ」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.3%となっている。

図表 36-2 年齢別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



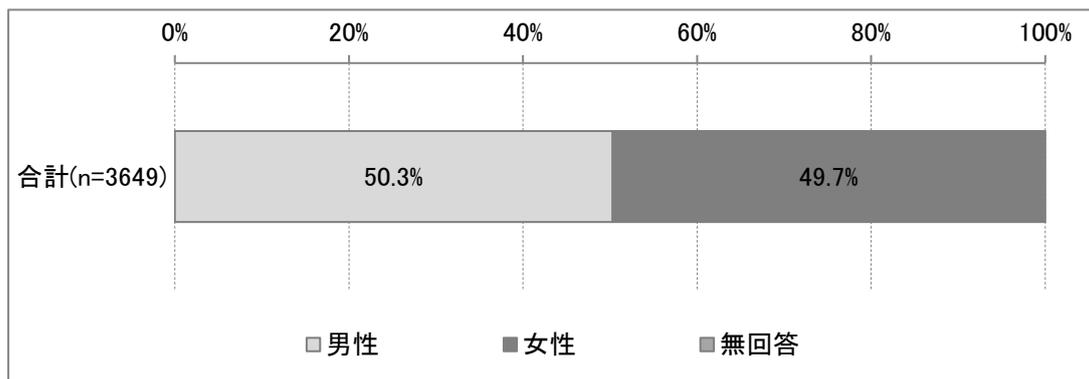
5 性別別集計

5.1 基礎集計

(1) 性別

「男性」の割合が最も高く 50.3%となっている。次いで、「女性（49.7%）」となっている。

図表 37-1 性別（単数回答）

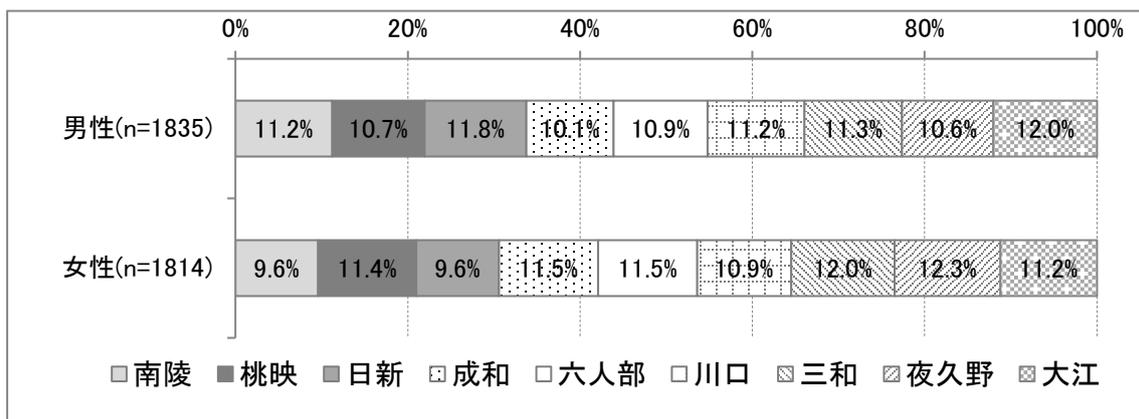


(2) 性別別・日常生活圏域

日常生活圏域を性別別にみると、「男性」では「大江」が 12.0%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が 11.8%、「三和」が 11.3%となっている。

「女性」では「夜久野」が 12.3%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が 12.0%、「成和」、「六人部」が 11.5%となっている。

図表 37-2 性別別・日常生活圏域（単数回答）

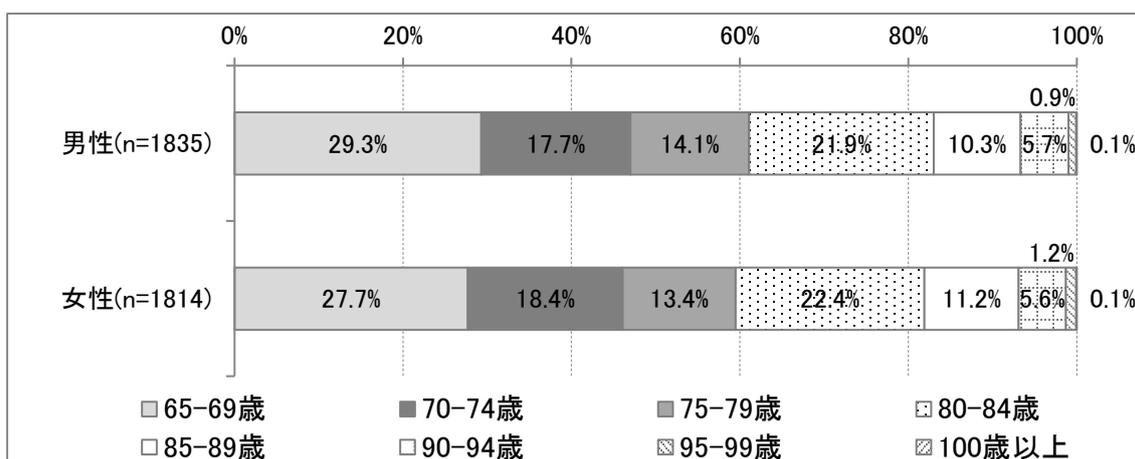


(3) 性別別・年齢

年齢を性別別にみると、「男性」では「65-69歳」が29.3%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が21.9%、「70-74歳」が17.7%となっている。

「女性」では「65-69歳」が27.7%ともっとも割合が高く、次いで「80-84歳」が22.4%、「70-74歳」が18.4%となっている。

図表 37-3 性別別・年齢（単数回答）

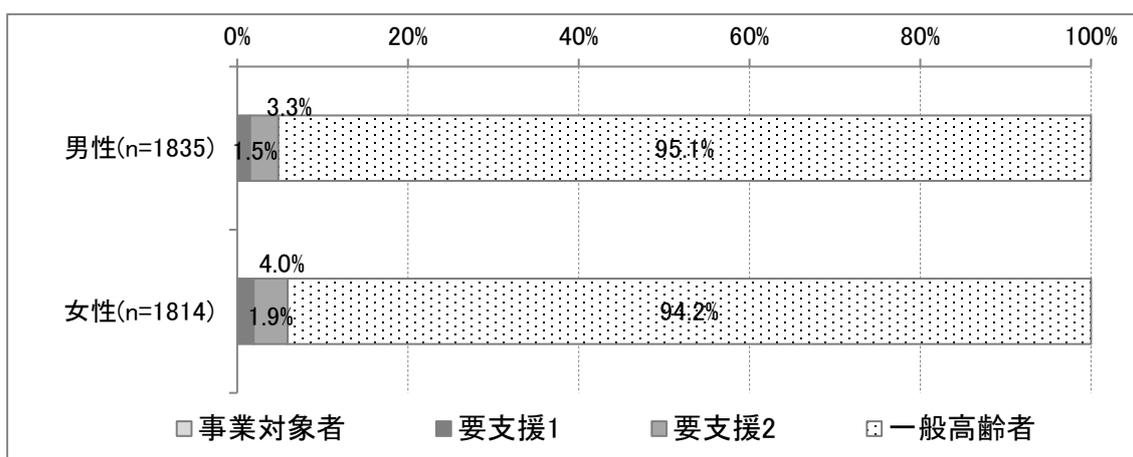


(4) 性別別・要支援（介護）認定の状況

要支援（介護）認定の状況を性別別にみると、「男性」では「一般高齢者」が95.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.3%、「要支援1」が1.5%となっている。

「女性」では「一般高齢者」が94.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.0%、「要支援1」が1.9%となっている。

図表 37-4 性別別・要支援（介護）認定の状況（単数回答）



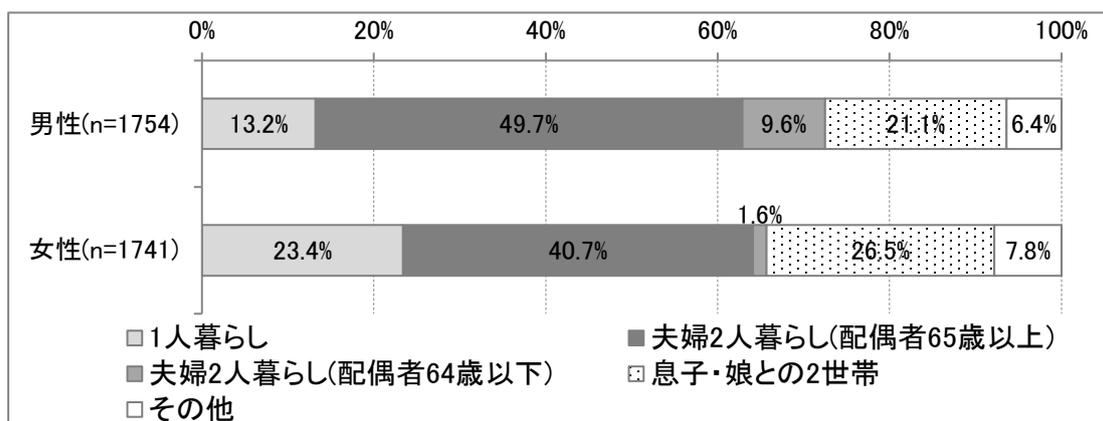
5.2 あなたのご家族や生活状況について

(1) 性別別・家族構成

家族構成を性別別にみると、「男性」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が49.7%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が21.1%、「1人暮らし」が13.2%となっている。

「女性」では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が40.7%と最も割合が高く、次いで「息子・娘との2世帯」が26.5%、「1人暮らし」が23.4%となっている。

図表 38-1 性別別・家族構成（単数回答）

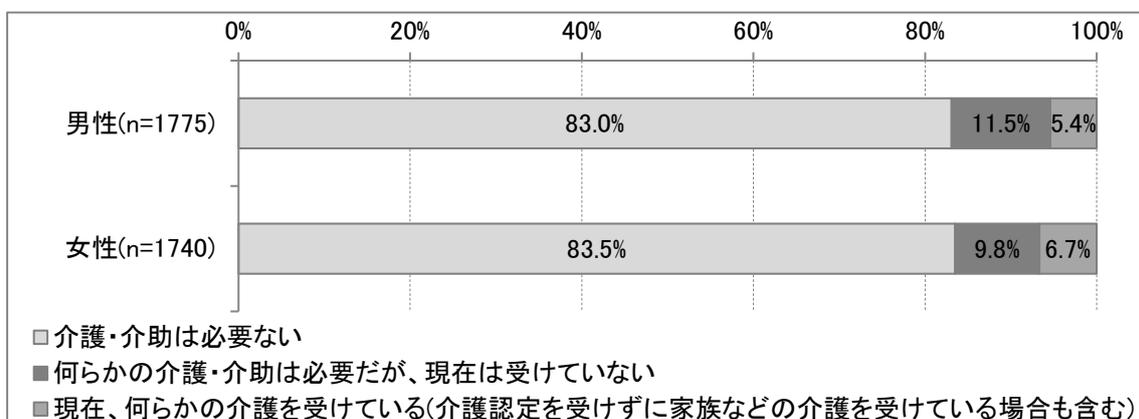


(2) 性別別・介護・介助の必要性

介護・介助の必要性を性別別にみると、「男性」では「介護・介助は必要ない」が83.0%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が11.5%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が5.4%となっている。

「女性」では「介護・介助は必要ない」が83.5%と最も割合が高く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が9.8%、「現在、何らかの介護を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が6.7%となっている。

図表 38-2 性別別・介護・介助の必要性（単数回答）

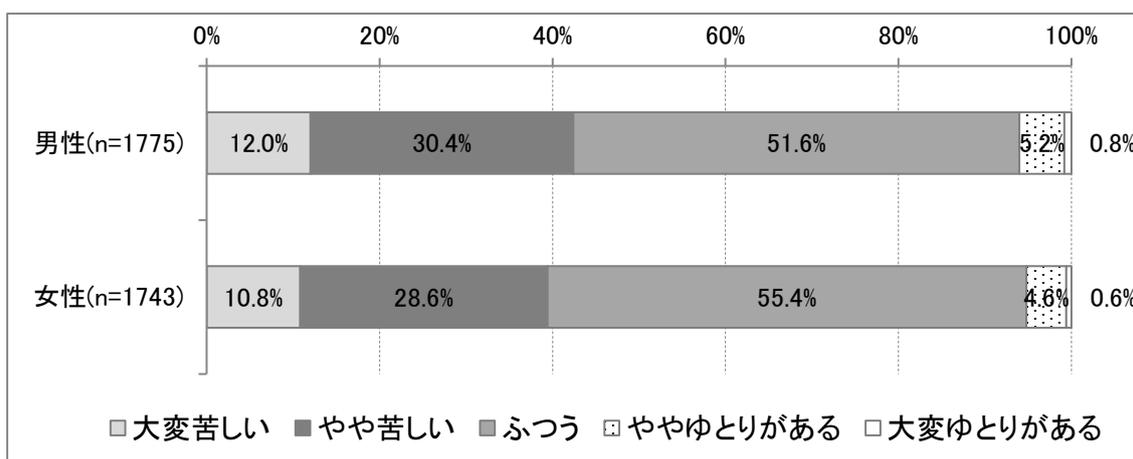


(3) 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況

経済的にみた現在の暮らしの状況を性別別にみると、「男性」では「ふつう」が51.6%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が30.4%、「大変苦しい」が12.0%となっている。

「女性」では「ふつう」が55.4%ともっとも割合が高く、次いで「やや苦しい」が28.6%、「大変苦しい」が10.8%となっている。

図表 38-3 性別別・経済的にみた現在の暮らしの状況（単数回答）



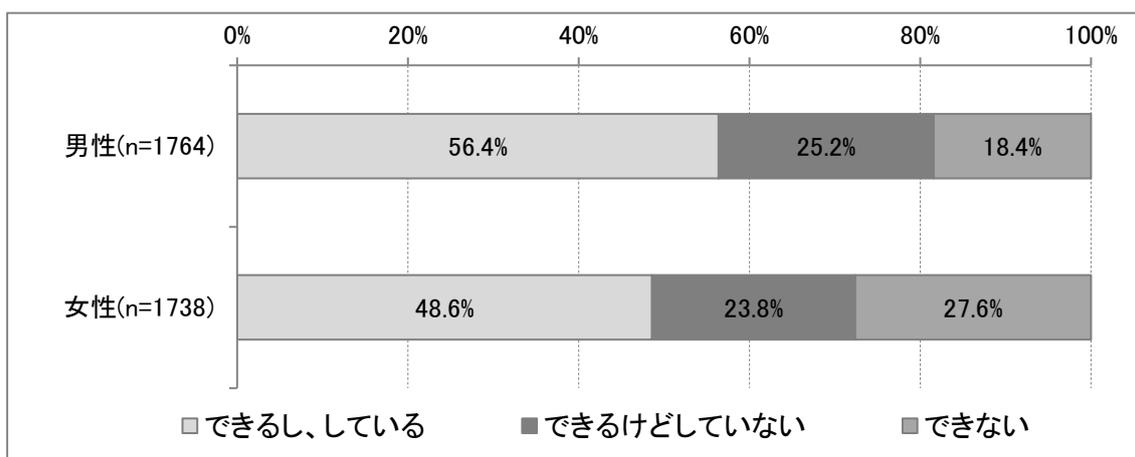
5.3 からだを動かすことについて

(1) 性別別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること

階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が56.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が25.2%、「できない」が18.4%となっている。

「女性」では「できるし、している」が48.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が27.6%、「できるけどしていない」が23.8%となっている。

図表 39-1 性別別・階段を手すりや壁をつたわずに昇ること（単数回答）

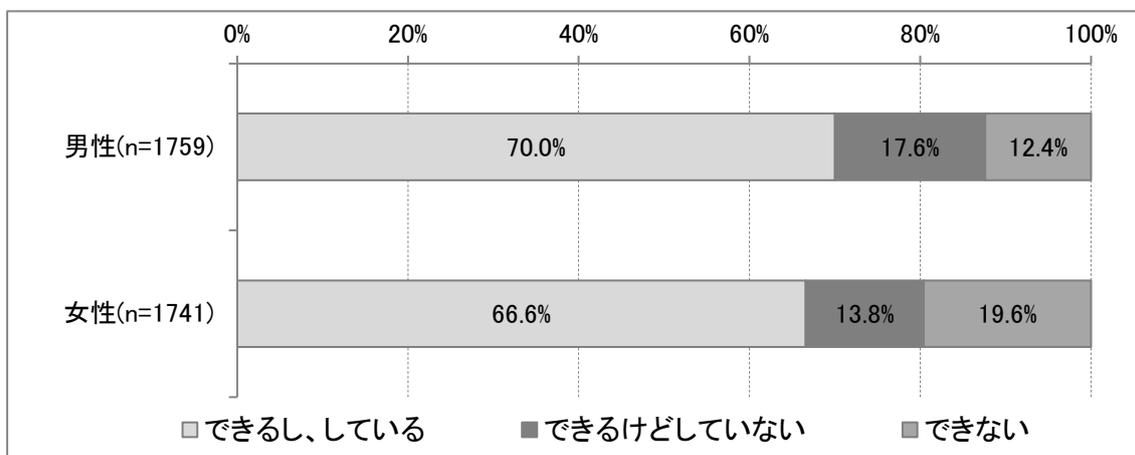


(2) 性別別・椅子からの立ち上がり

椅子からの立ち上がりを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が70.0%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.6%、「できない」が12.4%となっている。

「女性」では「できるし、している」が66.6%ともっとも割合が高く、次いで「できない」が19.6%、「できるけどしていない」が13.8%となっている。

図表 39-2 性別別・椅子からの立ち上がり（単数回答）

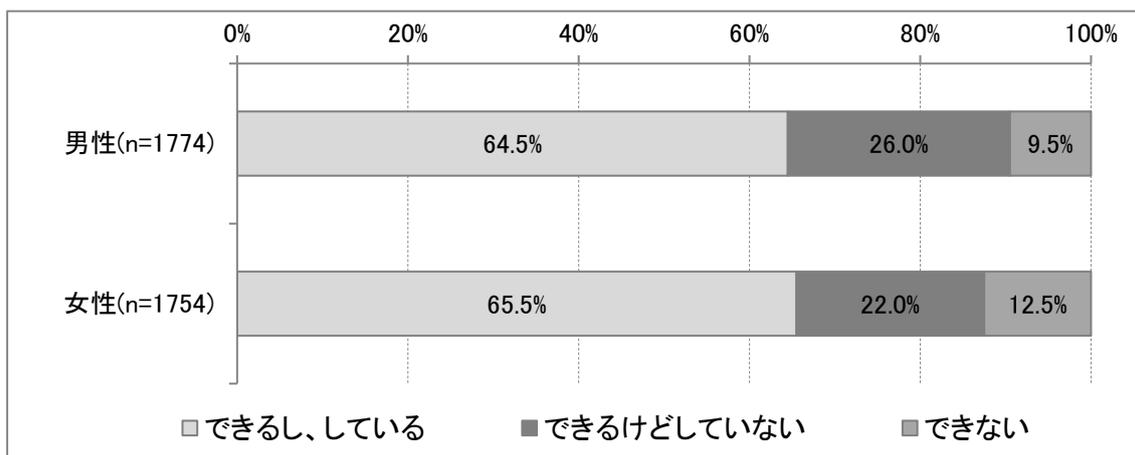


(3) 性別別・15分位続けたの歩行

15分位続けたの歩行を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が64.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が26.0%、「できない」が9.5%となっている。

「女性」では「できるし、している」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が22.0%、「できない」が12.5%となっている。

図表 39-3 性別別・15分位続けたの歩行（単数回答）

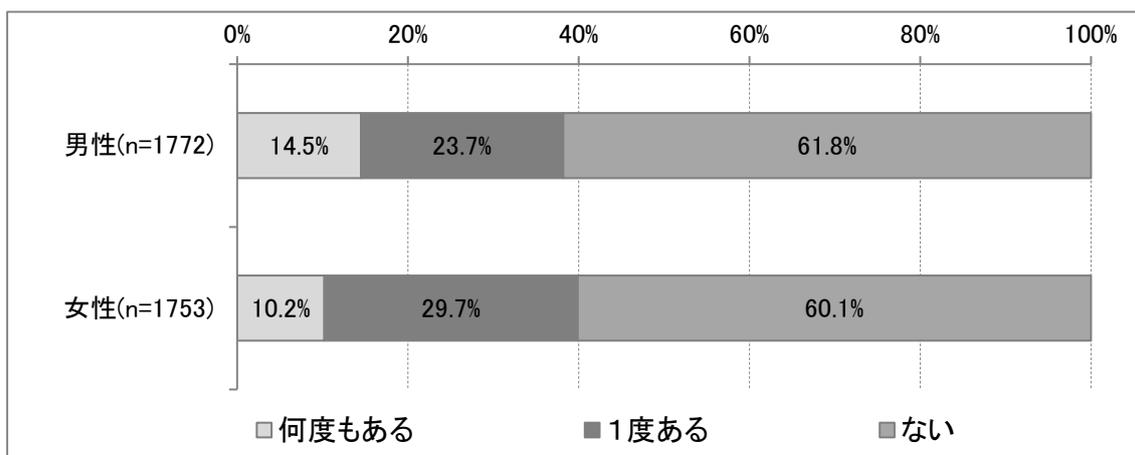


(4) 性別別・過去1年間の転倒の経験

過去1年間の転倒の経験を性別別にみると、「男性」では「ない」が61.8%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が23.7%、「何度もある」が14.5%となっている。

「女性」では「ない」が60.1%ともっとも割合が高く、次いで「1度ある」が29.7%、「何度もある」が10.2%となっている。

図表 39-4 性別別・過去1年間の転倒の経験（単数回答）

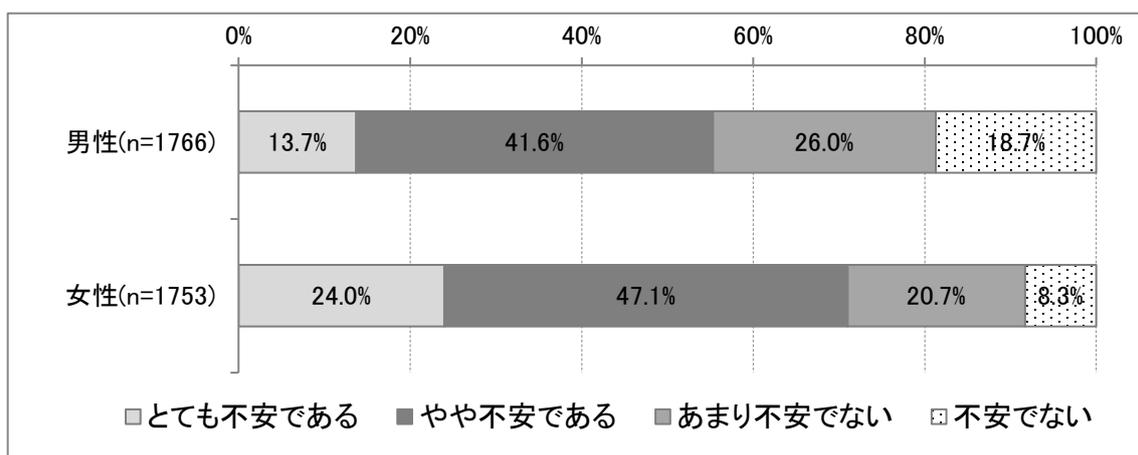


(5) 性別別・転倒に対する不安

転倒に対する不安を性別別にみると、「男性」では「やや不安である」が41.6%と最も割合が高く、次いで「あまり不安でない」が26.0%、「不安でない」が18.7%となっている。

「女性」では「やや不安である」が47.1%と最も割合が高く、次いで「とても不安である」が24.0%、「あまり不安でない」が20.7%となっている。

図表 39-5 性別別・転倒に対する不安（単数回答）

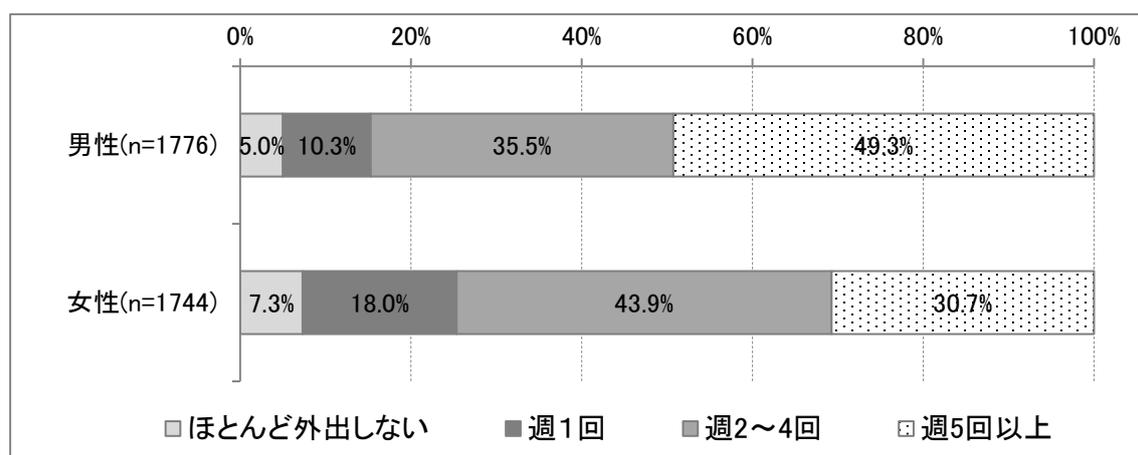


(6) 性別別・外出頻度

外出頻度を性別別にみると、「男性」では「週5回以上」が49.3%と最も割合が高く、次いで「週2~4回」が35.5%、「週1回」が10.3%となっている。

「女性」では「週2~4回」が43.9%と最も割合が高く、次いで「週5回以上」が30.7%、「週1回」が18.0%となっている。

図表 39-6 性別別・外出頻度（単数回答）

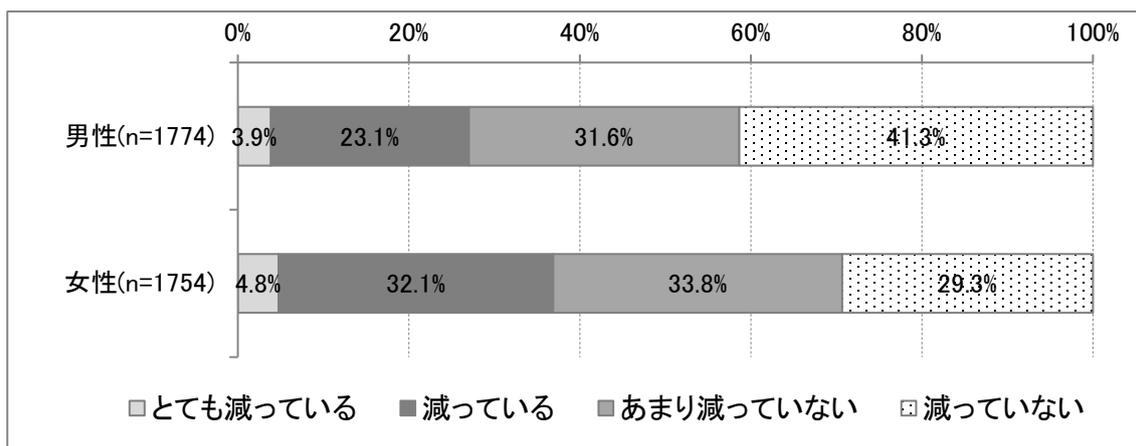


(7) 性別別・昨年と比べた外出の回数

昨年と比べた外出の回数を性別別にみると、「男性」では「減っていない」が41.3%ともっとも割合が高く、次いで「あまり減っていない」が31.6%、「減っている」が23.1%となっている。

「女性」では「あまり減っていない」が33.8%ともっとも割合が高く、次いで「減っている」が32.1%、「減っていない」が29.3%となっている。

図表 39-7 性別別・昨年と比べた外出の回数（単数回答）



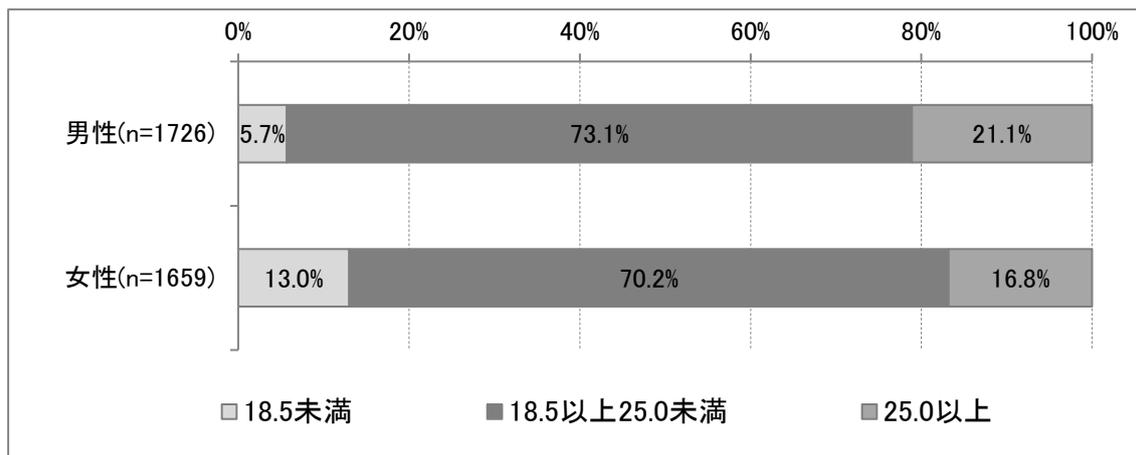
5.4 食べることについて

(1) 性別別・BMI（身長・体重から算出）

BMI（身長・体重から算出）を性別別にみると、「男性」では「18.5以上25.0未満」が73.1%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が21.1%、「18.5未満」が5.7%となっている。

「女性」では「18.5以上25.0未満」が70.2%ともっとも割合が高く、次いで「25.0以上」が16.8%、「18.5未満」が13.0%となっている。

図表 40-1 性別別・BMI（身長・体重から算出）（単数回答）

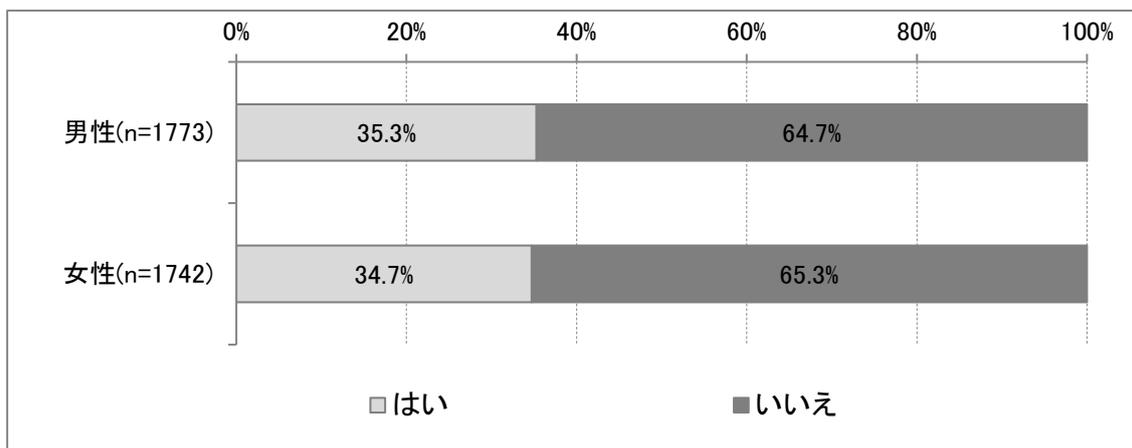


(2) 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか

半年前に比べて固いものが食べにくくなったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が64.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.3%となっている。

「女性」では「いいえ」が65.3%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が34.7%となっている。

図表 40-2 性別別・半年前に比べて固いものが食べにくくなったか（単数回答）

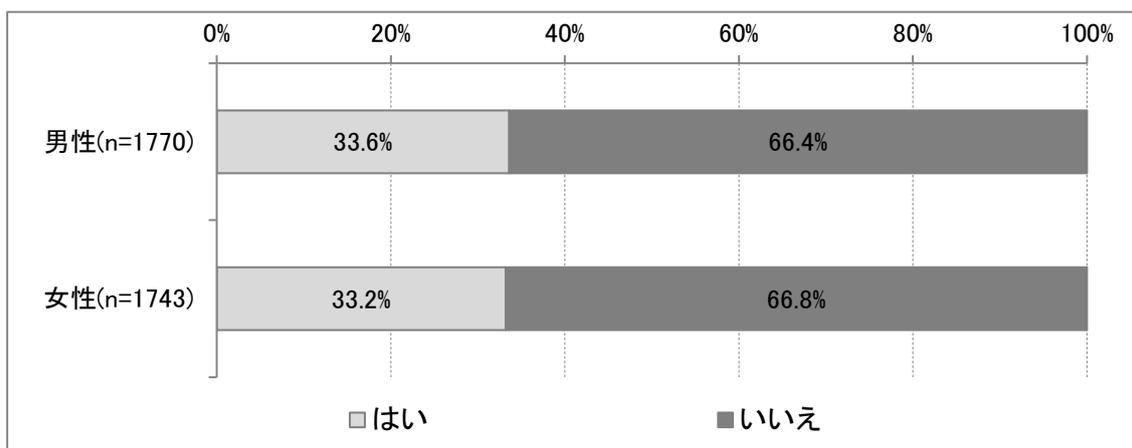


(3) 性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか

お茶や汁物等でむせることがあるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が66.4%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.6%となっている。

「女性」では「いいえ」が66.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.2%となっている。

図表 40-3 ★性別別・お茶や汁物等でむせることがあるか（単数回答）

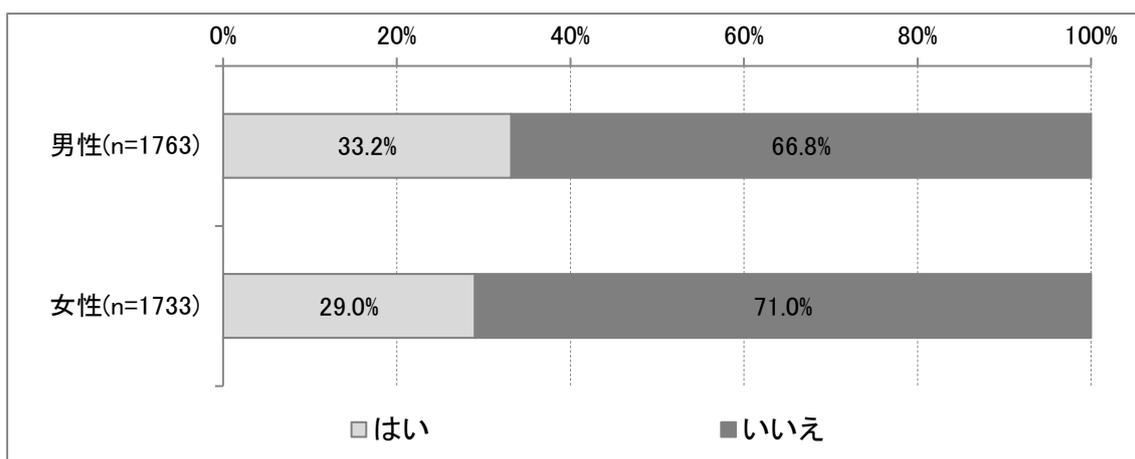


(4) 性別別・口の渇きが気になるか

口の渇きが気になるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が66.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が33.2%となっている。

「女性」では「いいえ」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.0%となっている。

図表 40-4 ★性別別・口の渇きが気になるか（単数回答）

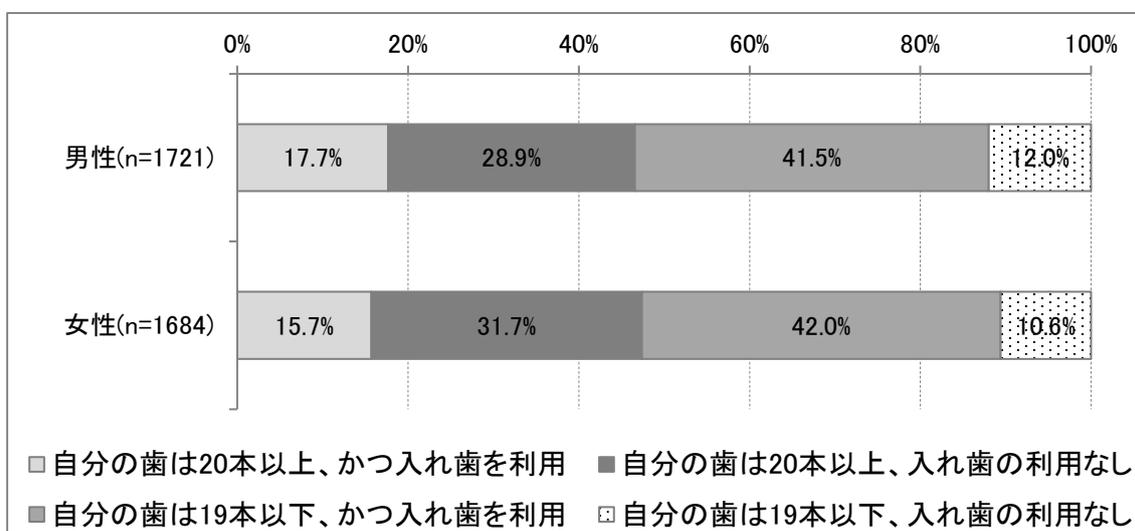


(5) 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況

歯の数と入れ歯の利用状況を性別別にみると、「男性」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が41.5%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が28.9%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が17.7%となっている。

「女性」では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が42.0%ともっとも割合が高く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」が31.7%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が15.7%となっている。

図表 40-5 性別別・歯の数と入れ歯の利用状況（単数回答）

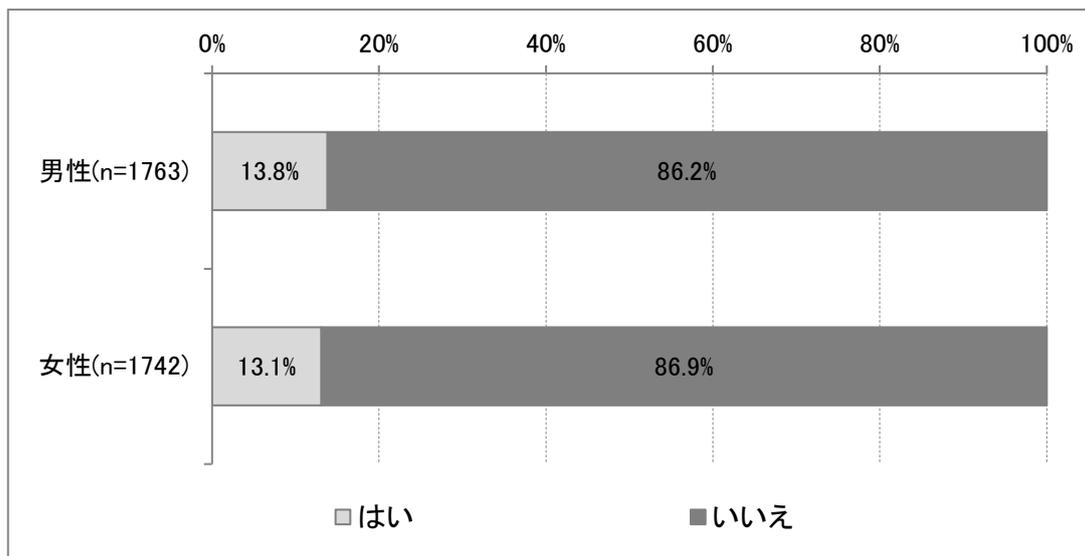


(6) 性別別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか

6か月間で2～3kg以上の体重減少があったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が86.2%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.8%となっている。

「女性」では「いいえ」が86.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.1%となっている。

図表 40-6 ★性別別・6か月間で2～3kg以上の体重減少があったか（単数回答）

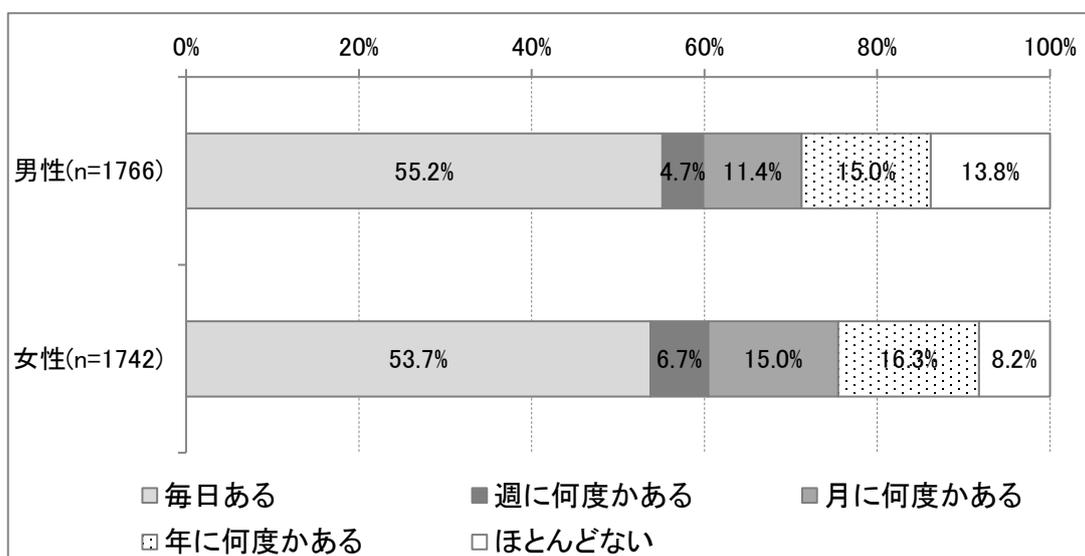


(7) 性別別・誰かと食事をとる機会

誰かと食事をとる機会を性別別にみると、「男性」では「毎日ある」が55.2%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が15.0%、「ほとんどない」が13.8%となっている。

「女性」では「毎日ある」が53.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に何度かある」が16.3%、「月に何度かある」が15.0%となっている。

図表 40-7 性別別・誰かと食事をとる機会（単数回答）



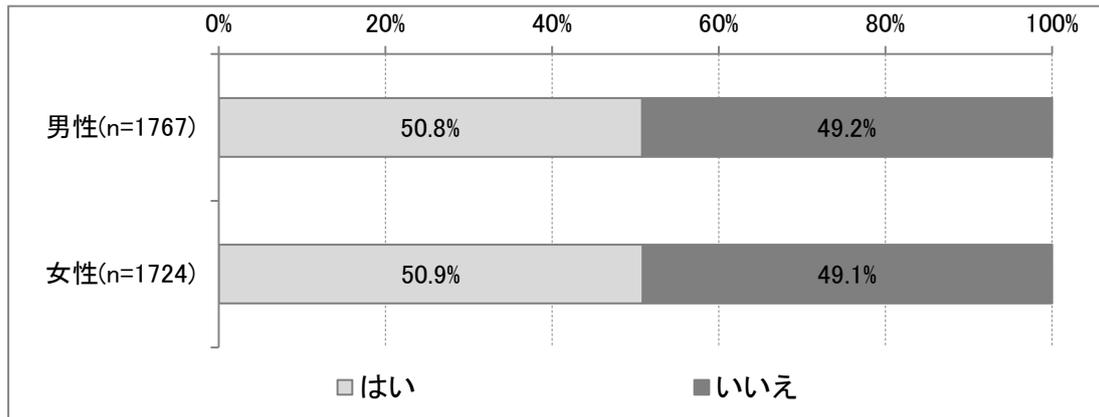
5.5 毎日の生活について

(1) 性別別・物忘れが多いと感じるか

物忘れが多いと感じるかを性別別にみると、「男性」では「はい」が50.8%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.2%となっている。

「女性」では「はい」が50.9%ともっとも割合が高く、次いで「いいえ」が49.1%となっている。

図表 41-1 性別別・物忘れが多いと感じるか（単数回答）

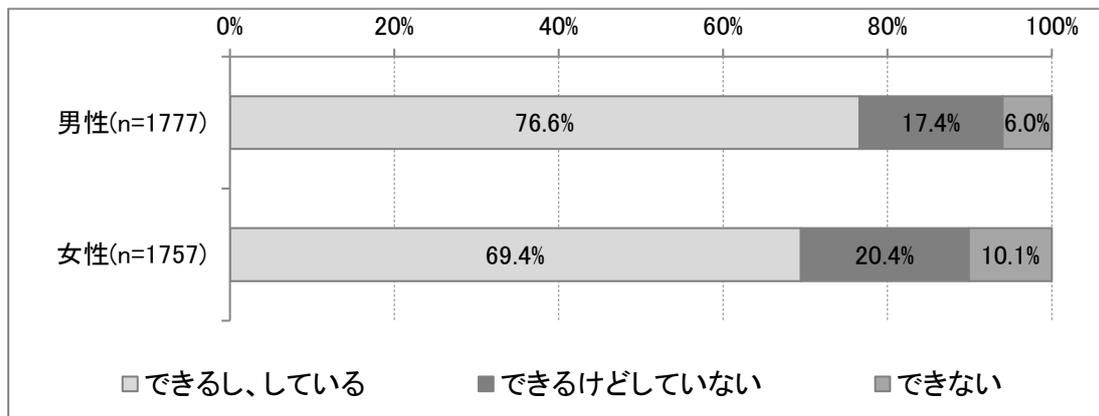


(2) 性別別・バスや電車を使って1人での外出

バスや電車を使って1人での外出を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が76.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.4%、「できない」が6.0%となっている。

「女性」では「できるし、している」が69.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が20.4%、「できない」が10.1%となっている。

図表 41-2 性別別・バスや電車を使って1人での外出（単数回答）

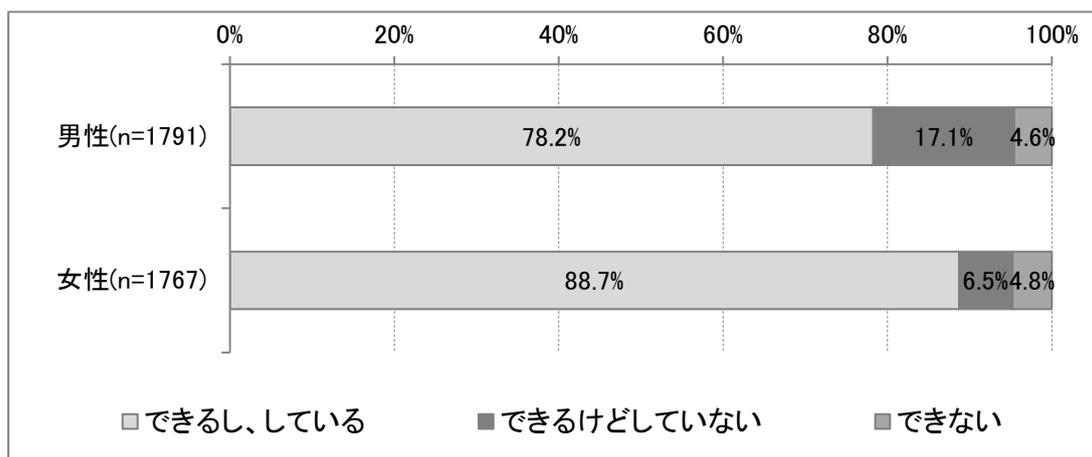


(3) 性別別・食品・日用品の買物

食品・日用品の買物を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が78.2%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が17.1%、「できない」が4.6%となっている。

「女性」では「できるし、している」が88.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が6.5%、「できない」が4.8%となっている。

図表 41-3 性別別・食品・日用品の買物（単数回答）

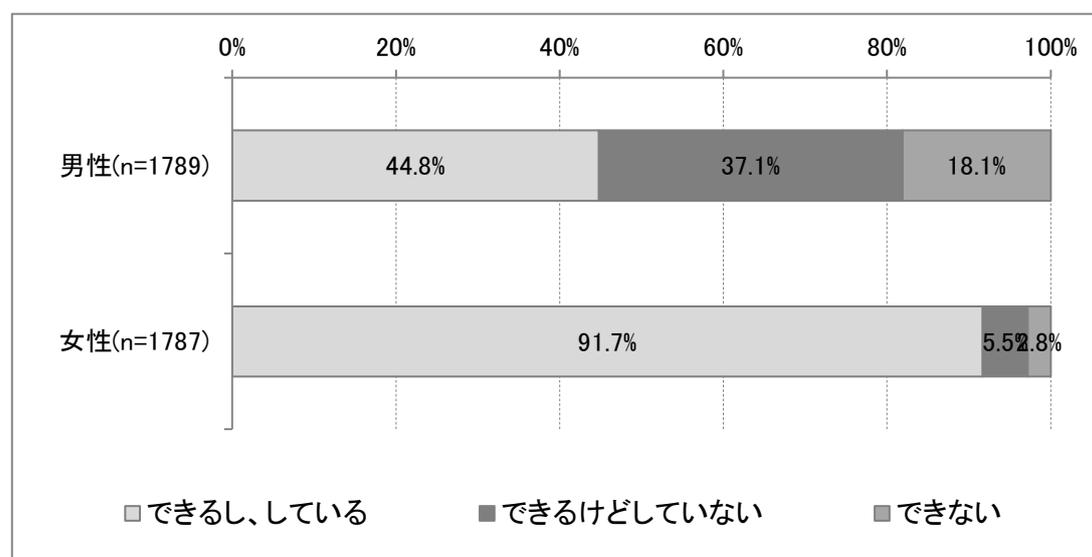


(4) 性別別・食事の用意

食事の用意を性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が44.8%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が37.1%、「できない」が18.1%となっている。

「女性」では「できるし、している」が91.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が5.5%、「できない」が2.8%となっている。

図表 41-4 性別別・食事の用意（単数回答）

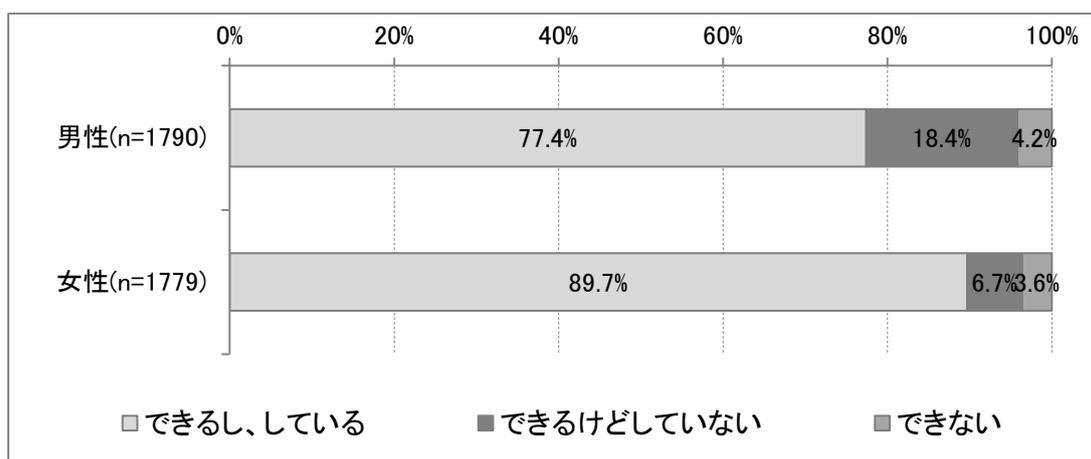


(5) 性別別・請求書の支払い

請求書の支払いを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が77.4%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が18.4%、「できない」が4.2%となっている。

「女性」では「できるし、している」が89.7%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が6.7%、「できない」が3.6%となっている。

図表 41-5 性別別・請求書の支払い（単数回答）

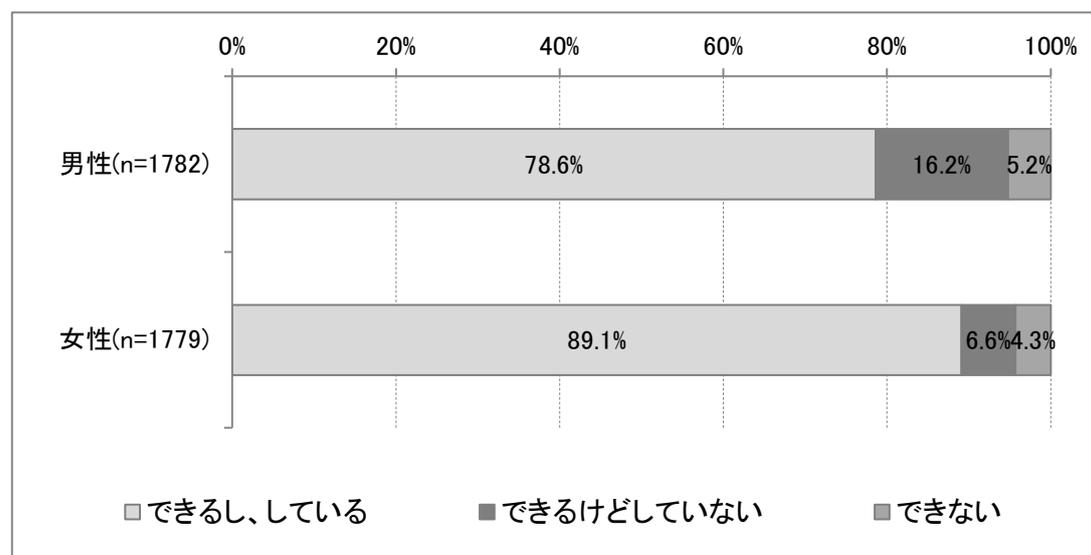


(6) 性別別・預貯金の出し入れ

預貯金の出し入れを性別別にみると、「男性」では「できるし、している」が78.6%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が16.2%、「できない」が5.2%となっている。

「女性」では「できるし、している」が89.1%ともっとも割合が高く、次いで「できるけどしていない」が6.6%、「できない」が4.3%となっている。

図表 41-6 性別別・預貯金の出し入れ（単数回答）



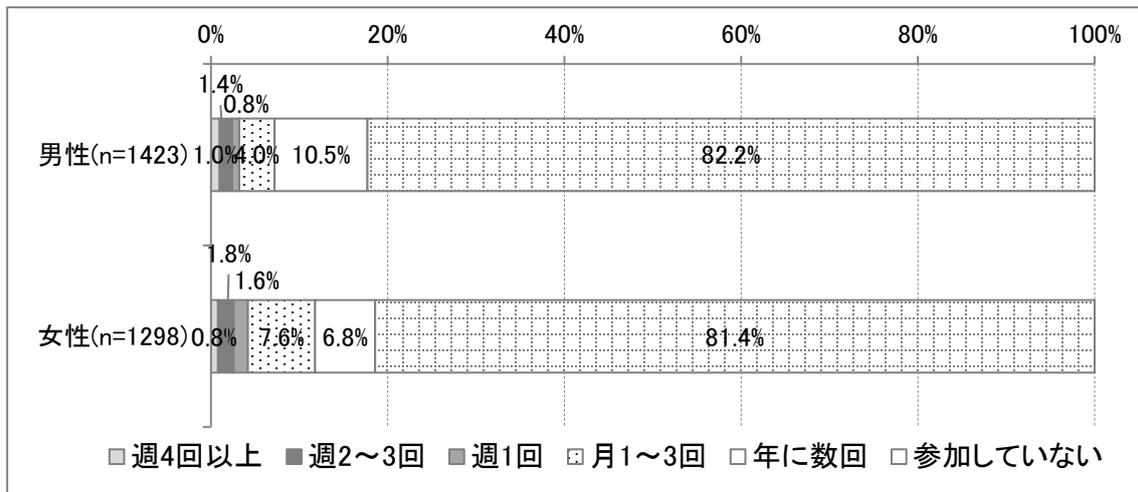
5.6 地域での活動について

(1) 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度

ボランティアのグループへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が82.2%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が10.5%、「月1～3回」が4.0%となっている。

「女性」では「参加していない」が81.4%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が7.6%、「年に数回」が6.8%となっている。

図表 42-1 性別別・ボランティアのグループへの参加頻度（単数回答）

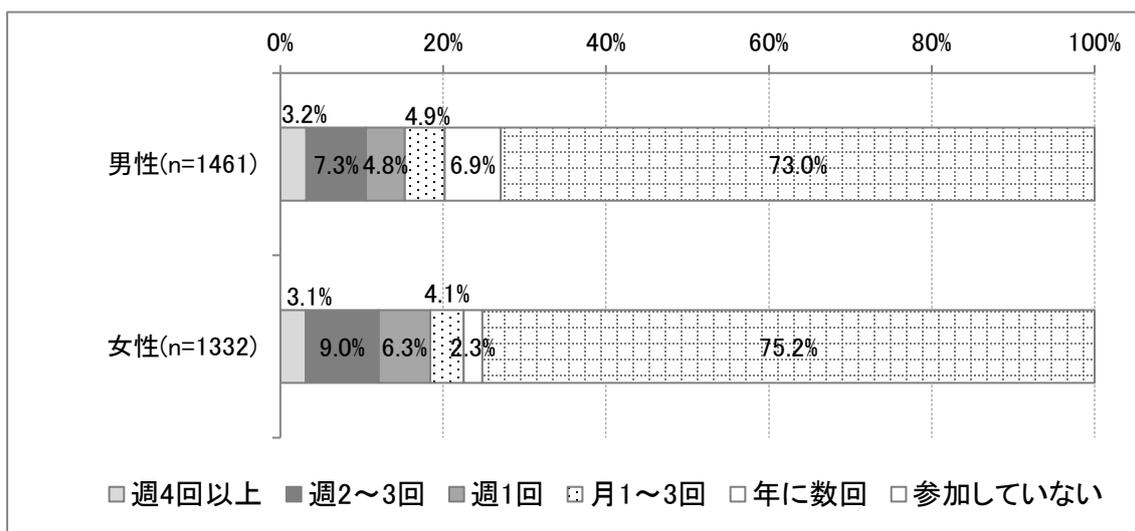


(2) 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度

スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が73.0%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が7.3%、「年に数回」が6.9%となっている。

「女性」では「参加していない」が75.2%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が9.0%、「週1回」が6.3%となっている。

図表 42-2 性別別・スポーツ関係のグループやクラブへの参加頻度（単数回答）

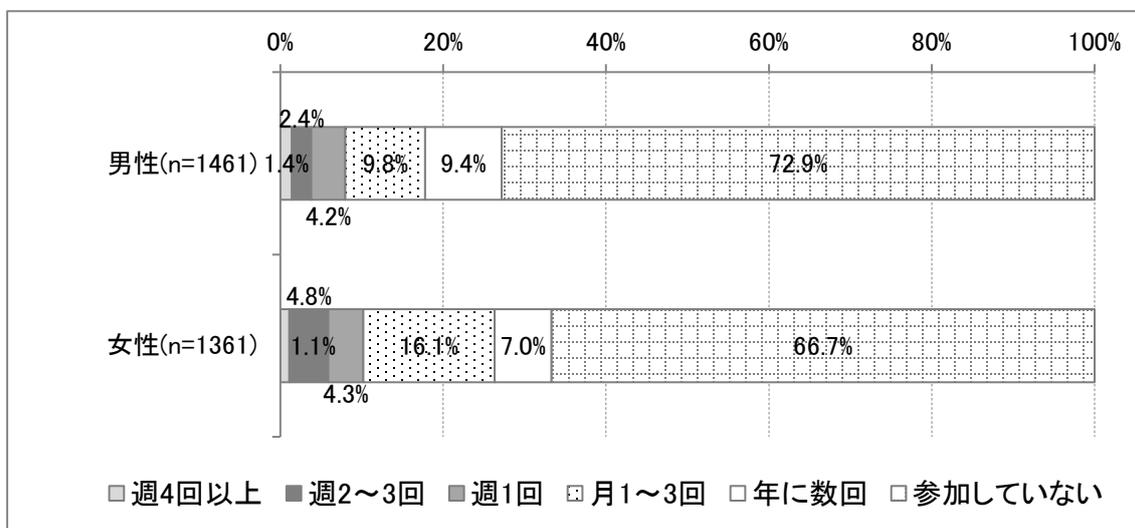


(3) 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度

趣味関係のグループへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が72.9%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が9.8%、「年に数回」が9.4%となっている。

「女性」では「参加していない」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が16.1%、「年に数回」が7.0%となっている。

図表 42-3 性別別・趣味関係のグループへの参加頻度（単数回答）

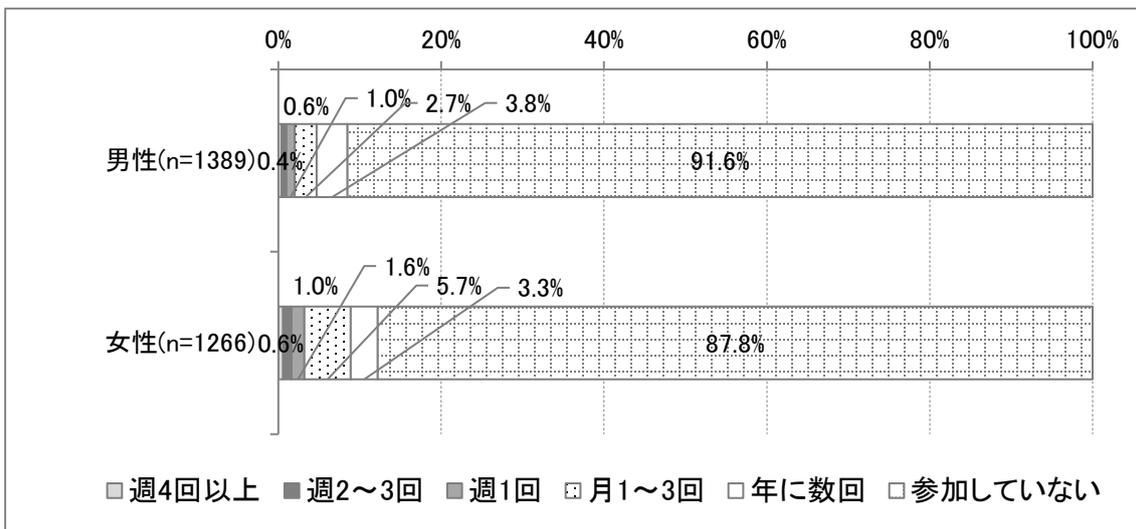


(4) 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度

学習・教養サークルへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が91.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が3.8%、「月1～3回」が2.7%となっている。

「女性」では「参加していない」が87.8%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が5.7%、「年に数回」が3.3%となっている。

図表 42-4 性別別・学習・教養サークルへの参加頻度（単数回答）

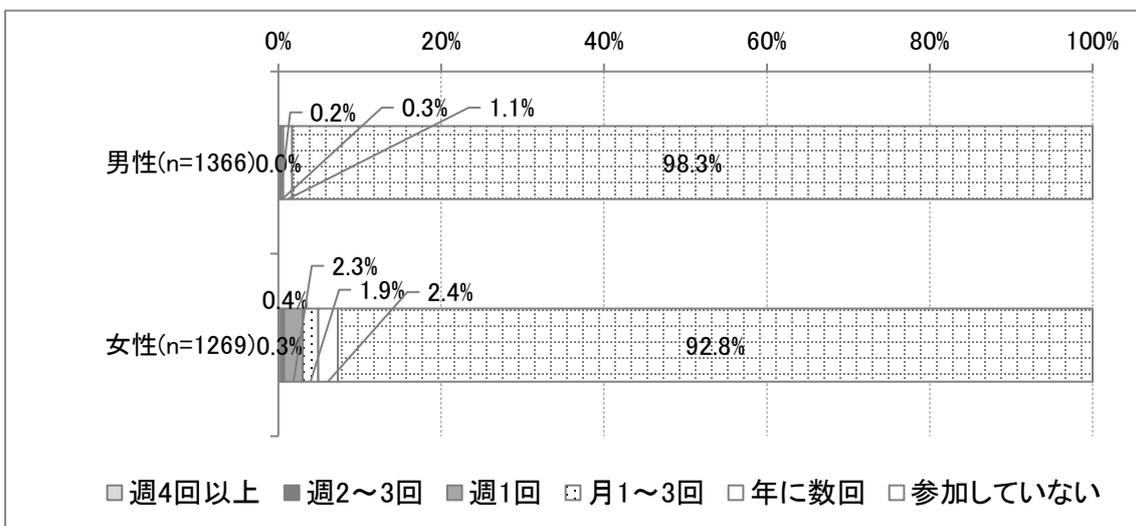


(5) 性別別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度

介護予防のための通いの場への参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が98.3%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が1.1%、「月1～3回」が0.3%となっている。

「女性」では「参加していない」が92.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が2.4%、「週1回」が2.3%となっている。

図表 42-5 性別別・市の健幸いきいき倶楽部への参加頻度（単数回答）

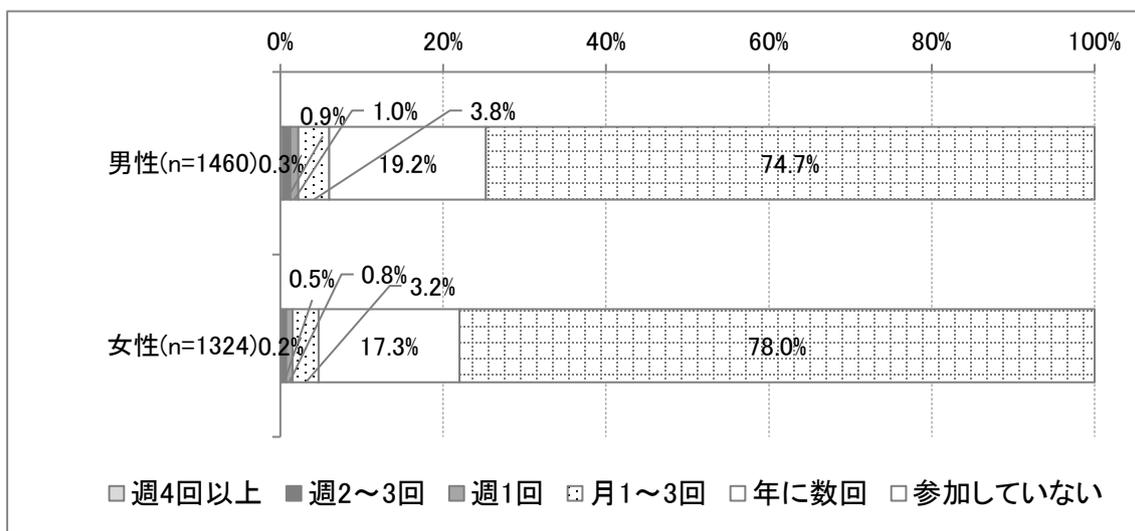


(6) 性別別・老人クラブへの参加頻度

老人クラブへの参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が74.7%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が19.2%、「月1～3回」が3.8%となっている。

「女性」では「参加していない」が78.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が17.3%、「月1～3回」が3.2%となっている。

図表 42-6 性別別・老人クラブへの参加頻度（単数回答）

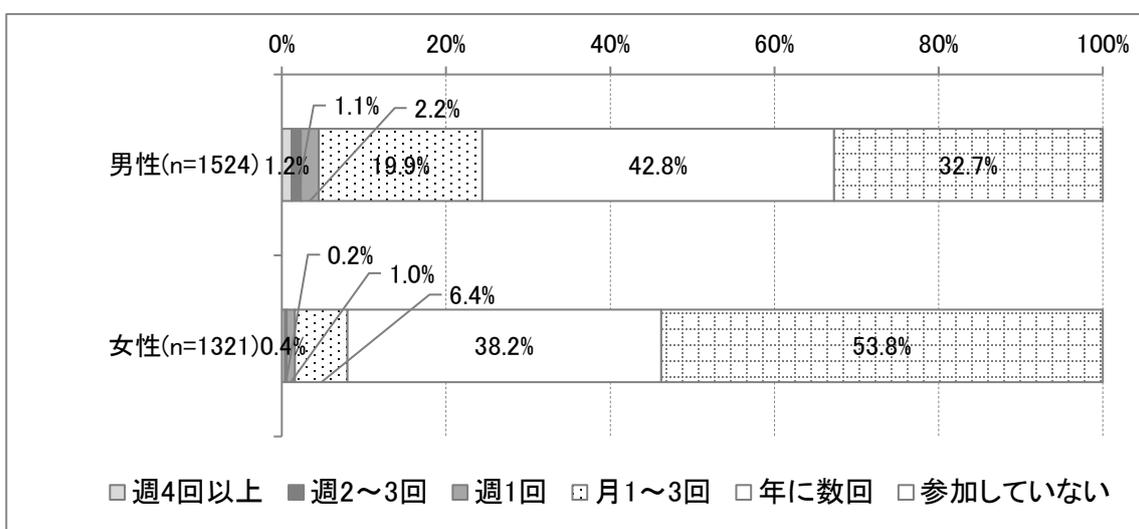


(7) 性別別・町内会・自治会への参加頻度

町内会・自治会への参加頻度を性別別にみると、「男性」では「年に数回」が42.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加していない」が32.7%、「月1～3回」が19.9%となっている。

「女性」では「参加していない」が53.8%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が38.2%、「月1～3回」が6.4%となっている。

図表 42-7 性別別・町内会・自治会への参加頻度（単数回答）

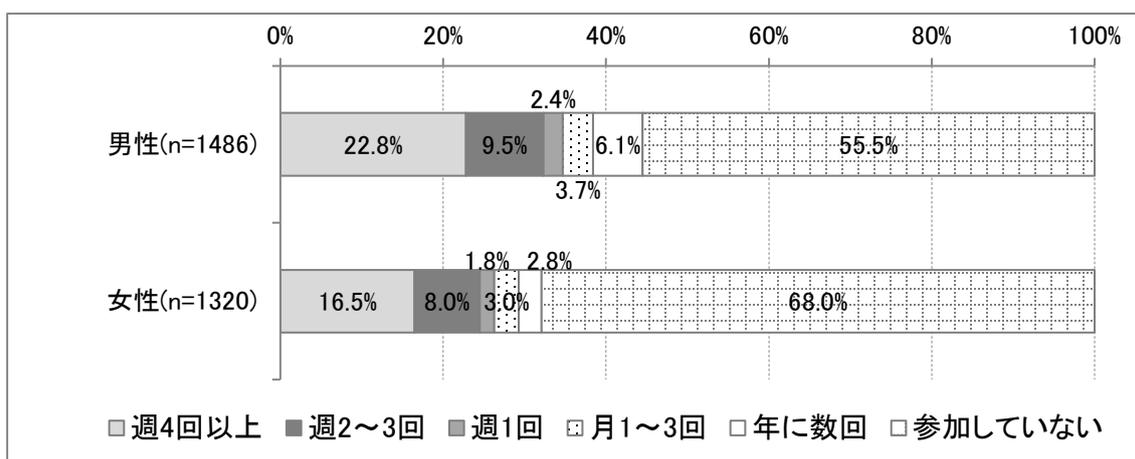


(8) 性別別・収入のある仕事への参加頻度

収入のある仕事への参加頻度を性別別にみると、「男性」では「参加していない」が55.5%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が22.8%、「週2～3回」が9.5%となっている。

「女性」では「参加していない」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」が16.5%、「週2～3回」が8.0%となっている。

図表 42-8 性別別・収入のある仕事への参加頻度（単数回答）

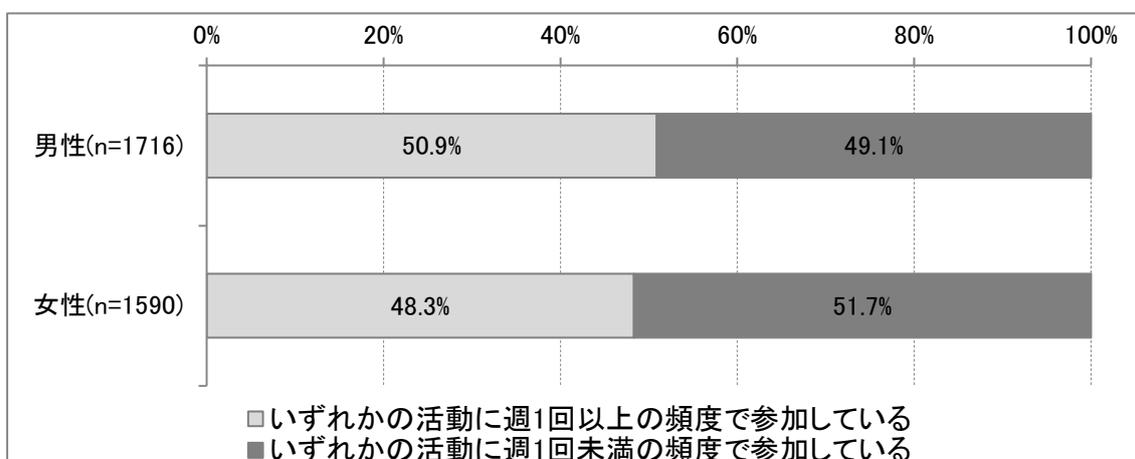


(9) 性別別・地域の活動への参加状況

地域の活動への参加状況を性別別にみると、「男性」では「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が50.9%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が49.1%となっている。

「女性」では「いずれかの活動に週1回未満の頻度で参加している」が51.7%ともっとも割合が高く、次いで「いずれかの活動に週1回以上の頻度で参加している」が48.3%となっている。

図表 42-9 性別別・地域の活動への参加状況（単数回答）

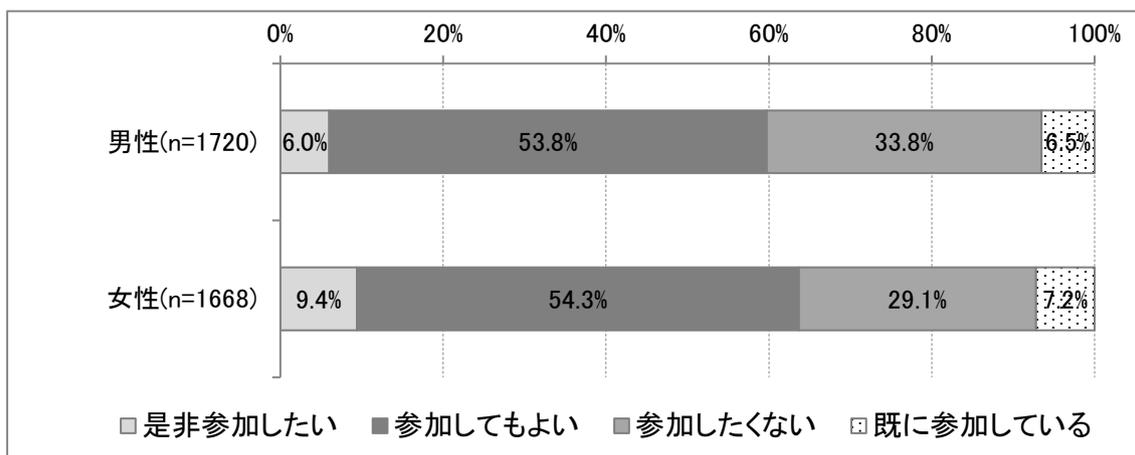


(10) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの参加意向を性別別にみると、「男性」では「参加してもよい」が53.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が33.8%、「既に参加している」が6.5%となっている。

「女性」では「参加してもよい」が54.3%ともっとも割合が高く、次いで「参加したくない」が29.1%、「是非参加したい」が9.4%となっている。

図表 42-10 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの参加意向（単数回答）

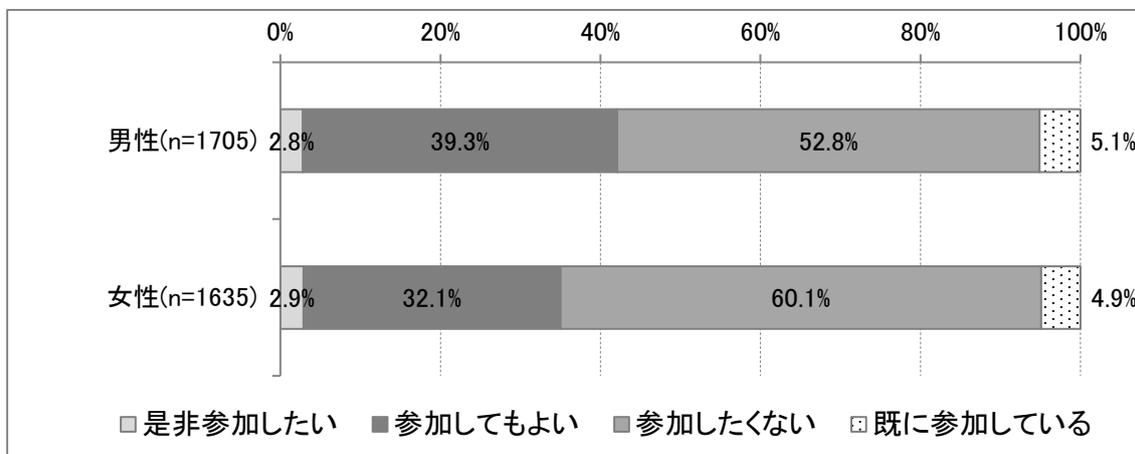


(11) 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向

地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向を性別別にみると、「男性」では「参加したくない」が52.8%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が39.3%、「既に参加している」が5.1%となっている。

「女性」では「参加したくない」が60.1%ともっとも割合が高く、次いで「参加してもよい」が32.1%、「既に参加している」が4.9%となっている。

図表 42-11 性別別・地域住民の有志による地域づくりへの企画・運営（お世話役）として参加意向（単数回答）



5.7 たすけあいについて

(1) 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人

性別を心配事や愚痴を聞いてくれる人別にみると、「配偶者」では「男性」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が38.5%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が37.7%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が62.2%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が37.8%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が63.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が36.2%となっている。

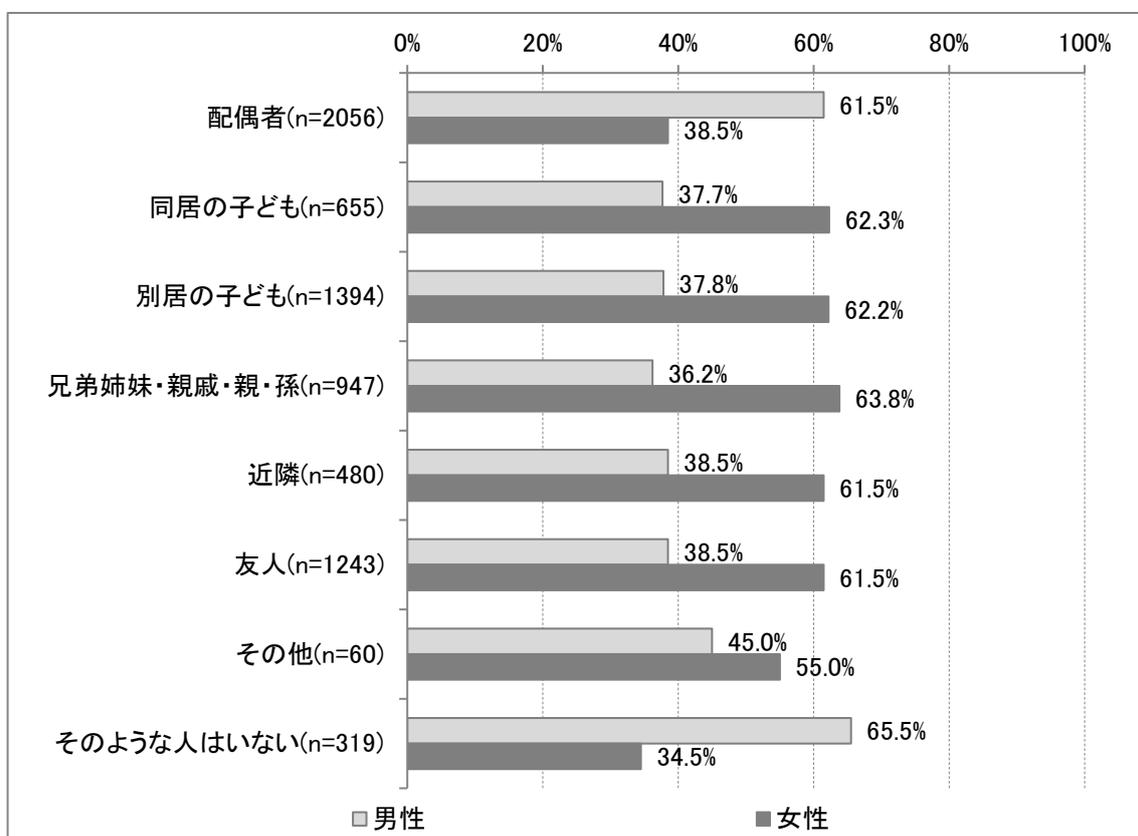
「近隣」では「女性」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が38.5%となっている。

「友人」では「女性」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が38.5%となっている。

「その他」では「女性」が55.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が45.0%となっている。

「そのような人はいない」では「男性」が65.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が34.5%となっている。

図表 43-1 性別別・心配事や愚痴を聞いてくれる人（複数回答）



(2) 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人

性別を心配事や愚痴を聞いてあげる人別にみると、「配偶者」では「男性」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が36.1%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が55.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が44.6%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が56.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が43.4%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が62.4%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が37.6%となっている。

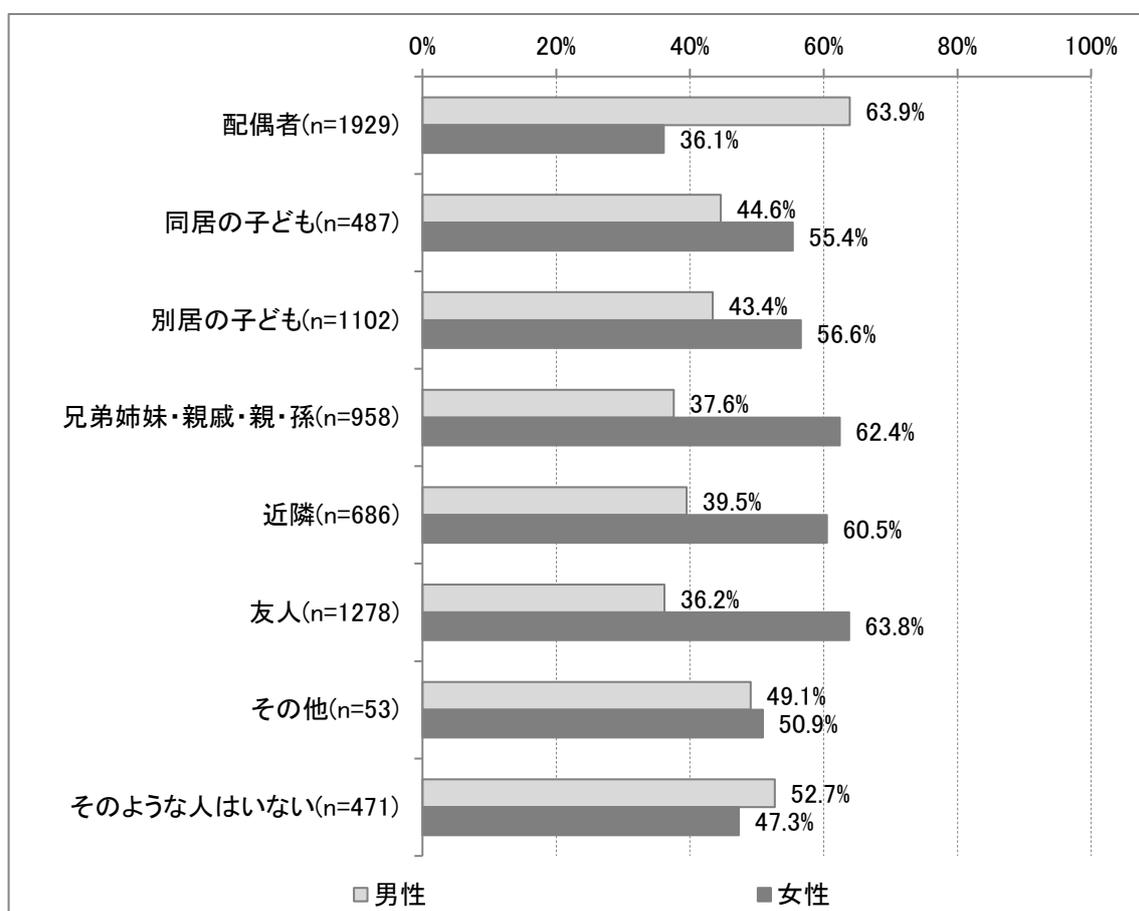
「近隣」では「女性」が60.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が39.5%となっている。

「友人」では「女性」が63.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が36.2%となっている。

「その他」では「女性」が50.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.1%となっている。

「そのような人はいない」では「男性」が52.7%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が47.3%となっている。

図表 43-2 性別別・心配事や愚痴を聞いてあげる人（複数回答）



(3) 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

性別を病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人別にみると、「配偶者」では「男性」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が37.7%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が63.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が36.4%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が61.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が38.5%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が60.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が39.4%となっている。

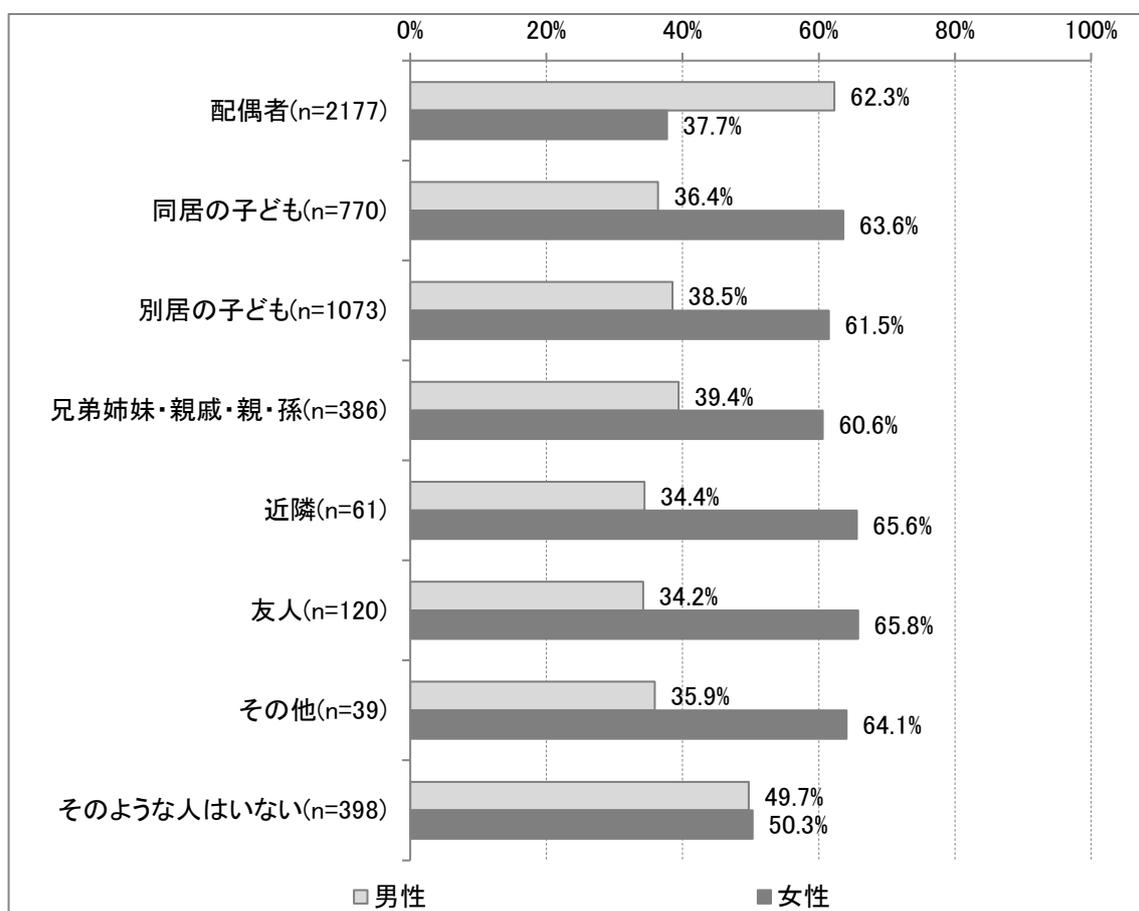
「近隣」では「女性」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が34.4%となっている。

「友人」では「女性」が65.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が34.2%となっている。

「その他」では「女性」が64.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が35.9%となっている。

「そのような人はいない」では「女性」が50.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が49.7%となっている。

図表 43-3 性別別・病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（複数回答）



(4) 性別別・看病や世話をしあける人

性別を看病や世話をしあける人別にみると、「配偶者」では「男性」が59.2%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が40.8%となっている。

「同居の子ども」では「女性」が60.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が39.7%となっている。

「別居の子ども」では「女性」が59.9%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が40.1%となっている。

「兄弟姉妹・親戚・親・孫」では「女性」が62.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が37.7%となっている。

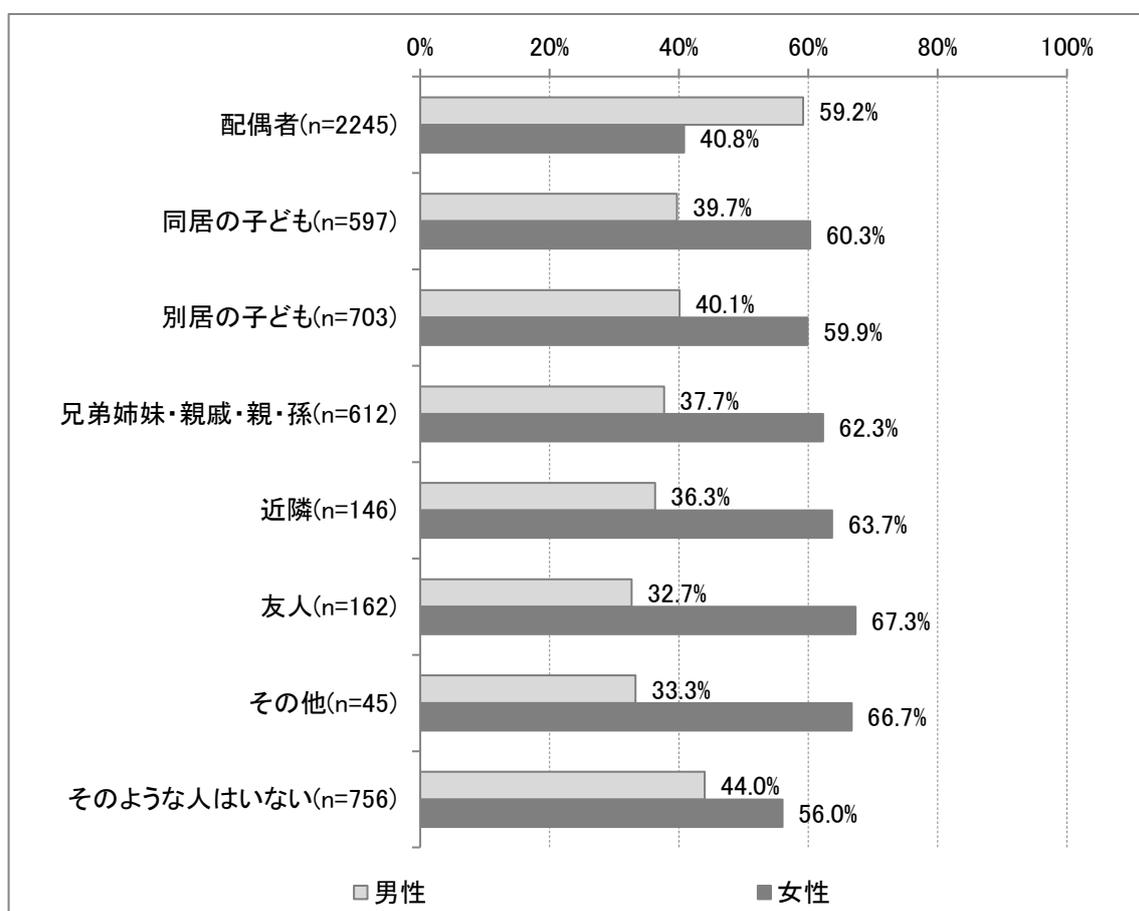
「近隣」では「女性」が63.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が36.3%となっている。

「友人」では「女性」が67.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が32.7%となっている。

「その他」では「女性」が66.7%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が33.3%となっている。

「そのような人はいない」では「女性」が56.0%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が44.0%となっている。

図表 43-4 性別別・看病や世話をしあける人（複数回答）

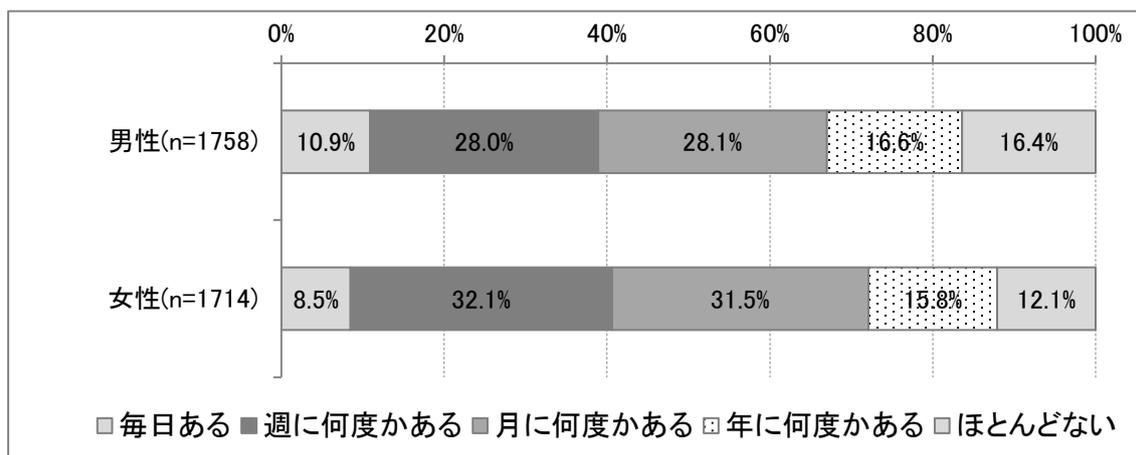


(5) 性別別・友人・知人と会う頻度

友人・知人と会う頻度を性別別にみると、「男性」では「月に何度かある」が28.1%ともっとも割合が高く、次いで「週に何度かある」が28.0%、「年に何度かある」が16.6%となっている。

「女性」では「週に何度かある」が32.1%ともっとも割合が高く、次いで「月に何度かある」が31.5%、「年に何度かある」が15.8%となっている。

図表 43-5 ★性別別・友人・知人と会う頻度（単数回答）



(6) 性別別・よく会う友人・知人との関係

性別をよく会う友人・知人との関係別にみると、「近所・同じ地域の人」では「女性」が52.1%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が47.9%となっている。

「幼なじみ」では「男性」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が42.1%となっている。

「学生時代の友人」では「女性」が51.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が48.2%となっている。

「仕事での同僚・元同僚」では「男性」が52.3%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が47.7%となっている。

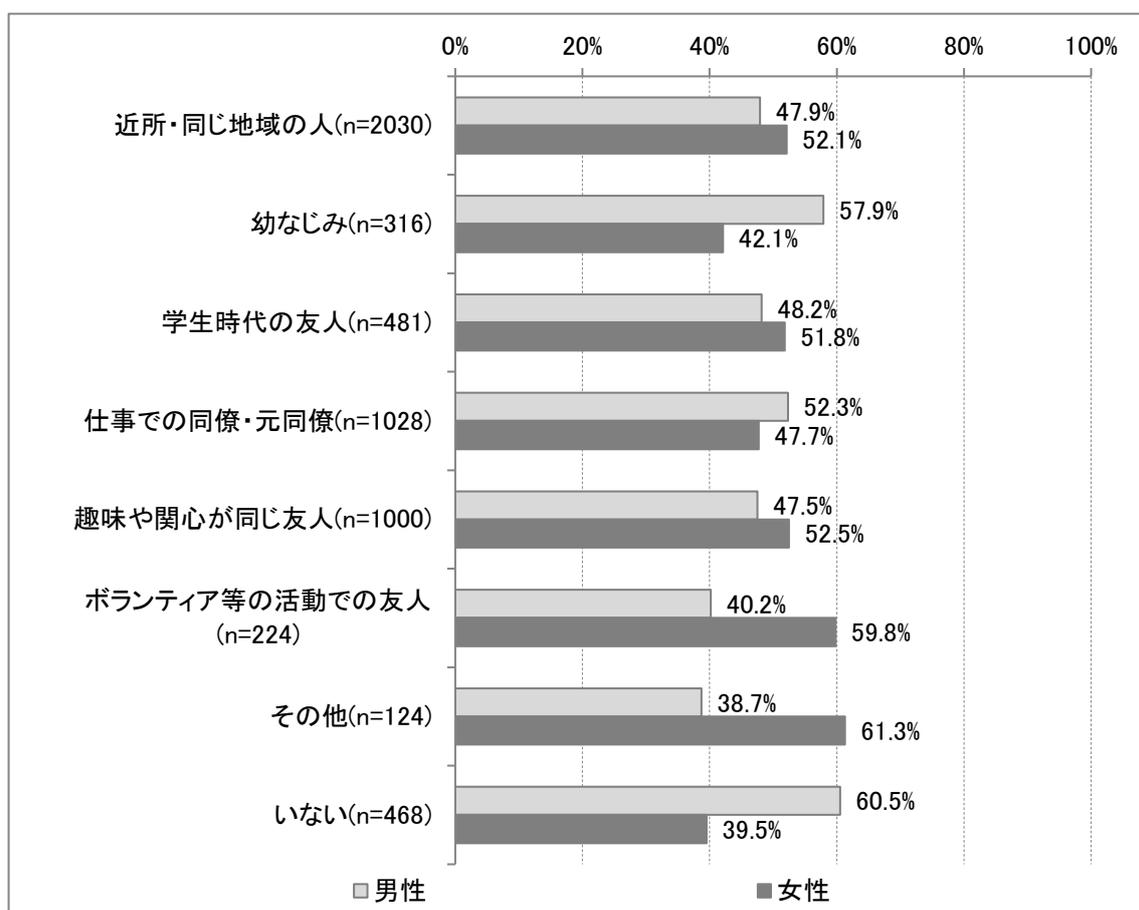
「趣味や関心が同じ友人」では「女性」が52.5%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が47.5%となっている。

「ボランティア等の活動での友人」では「女性」が59.8%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が40.2%となっている。

「その他」では「女性」が61.3%ともっとも割合が高く、次いで「男性」が38.7%となっている。

「いない」では「男性」が60.5%ともっとも割合が高く、次いで「女性」が39.5%となっている。

図表 43-6 ★性別別・よく会う友人・知人との関係（複数回答）



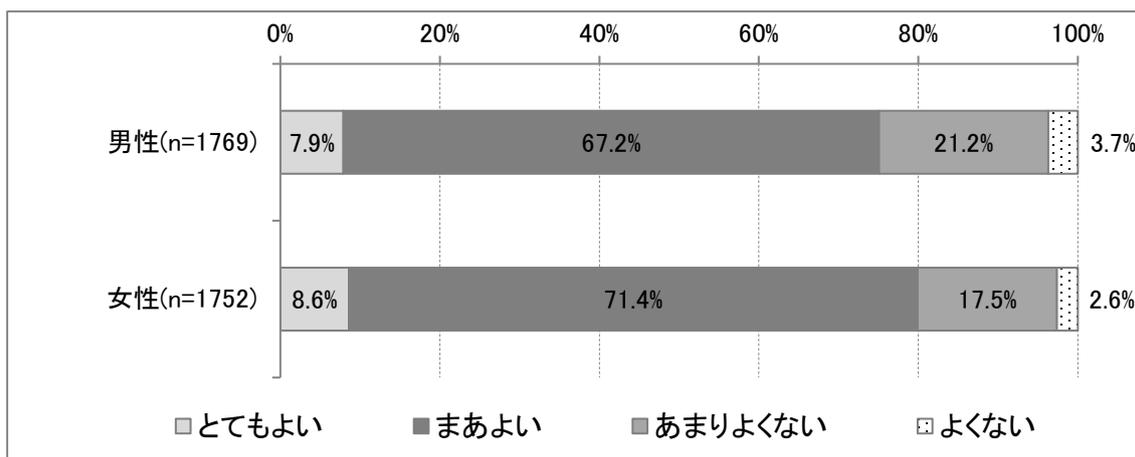
5.8 健康について

(1) 性別別・現在の健康感

現在の健康感を性別別にみると、「男性」では「まあよい」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が21.2%、「とてもよい」が7.9%となっている。

「女性」では「まあよい」が71.4%ともっとも割合が高く、次いで「あまりよくない」が17.5%、「とてもよい」が8.6%となっている。

図表 44-1 性別別・現在の健康感（単数回答）

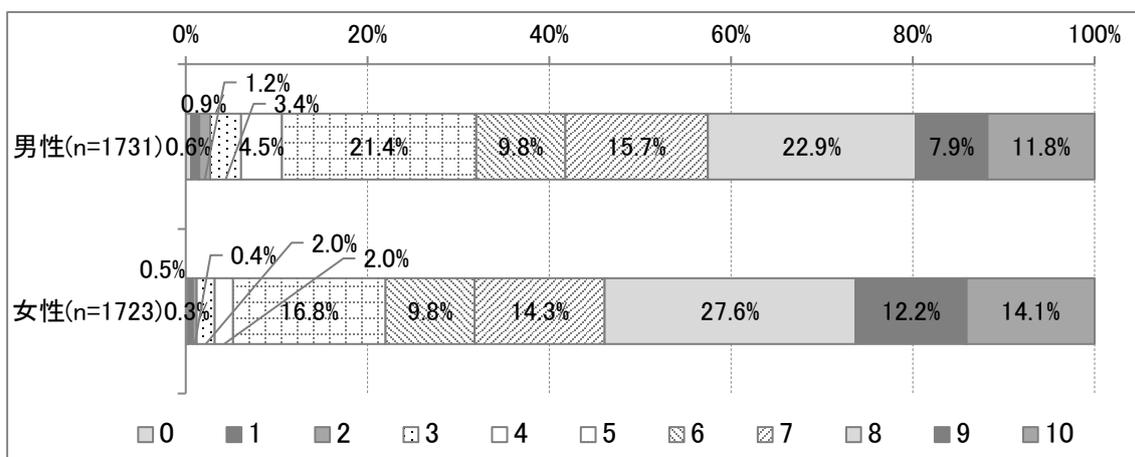


(2) 性別別・現在の幸福感

現在の幸福感を性別別にみると、「男性」では「8」が22.9%ともっとも割合が高く、次いで「5」が21.4%、「7」が15.7%となっている。

「女性」では「8」が27.6%ともっとも割合が高く、次いで「5」が16.8%、「7」が14.3%となっている。

図表 44-2 性別別・現在の幸福感（単数回答）

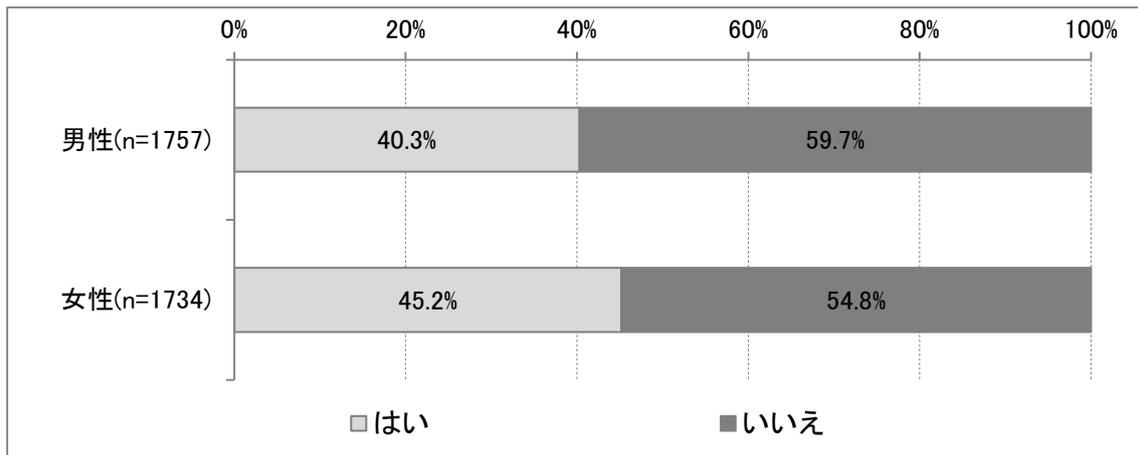


(3) 性別別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか

この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が40.3%となっている。

「女性」では「いいえ」が54.8%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が45.2%となっている。

図表 44-3 性別別・この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりしたか
(単数回答)

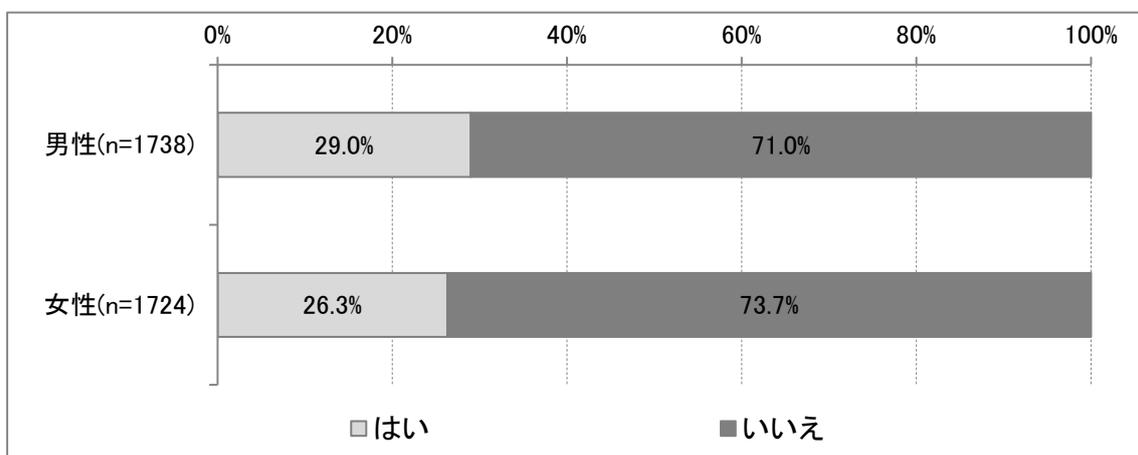


(4) 性別別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか

この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が71.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.0%となっている。

「女性」では「いいえ」が73.7%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が26.3%となっている。

図表 44-4 性別別・この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくあったか (単数回答)

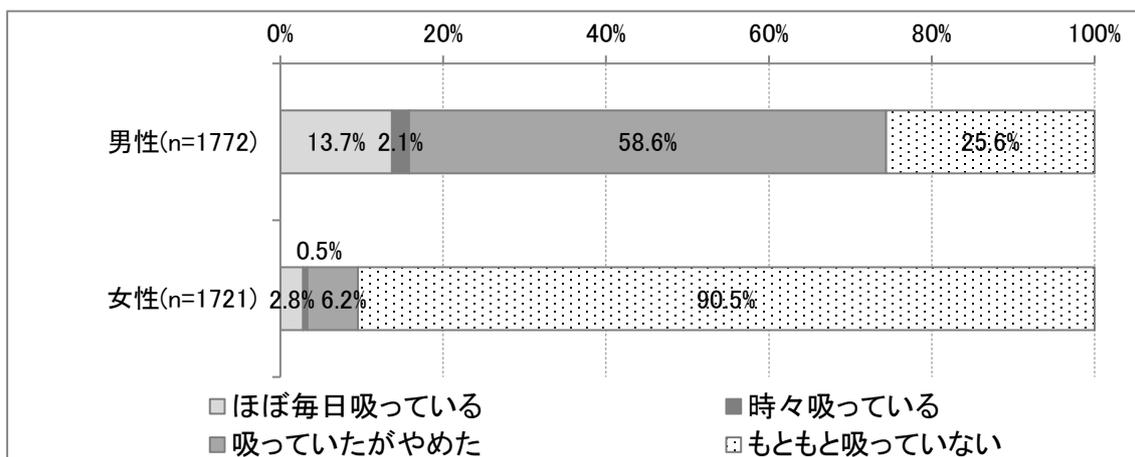


(5) 性別別・タバコは吸っているか

タバコは吸っているかを性別別にみると、「男性」では「吸っていたがやめた」が58.6%と最も割合が高く、次いで「もともと吸っていない」が25.6%、「ほぼ毎日吸っている」が13.7%となっている。

「女性」では「もともと吸っていない」が90.5%と最も割合が高く、次いで「吸っていたがやめた」が6.2%、「ほぼ毎日吸っている」が2.8%となっている。

図表 44-5 性別別・タバコは吸っているか（単数回答）



(6) 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無

性別を治療中または後遺症のある病気の有無別にみると、「ない」では「女性」が54.5%と最も割合が高く、次いで「男性」が45.5%となっている。

「高血圧」では「男性」が51.1%と最も割合が高く、次いで「女性」が48.9%となっている。

「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」では「男性」が71.2%と最も割合が高く、次いで「女性」が28.8%となっている。

「心臓病」では「男性」が63.7%と最も割合が高く、次いで「女性」が36.3%となっている。

「糖尿病」では「男性」が61.8%と最も割合が高く、次いで「女性」が38.2%となっている。

「高脂血症（脂質異常）」では「女性」が59.2%と最も割合が高く、次いで「男性」が40.8%となっている。

「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」では「男性」が60.5%と最も割合が高く、次いで「女性」が39.5%となっている。

「胃腸・肝臓・胆のうの病気」では「男性」が58.3%と最も割合が高く、次いで「女性」が41.7%となっている。

「腎臓・前立腺の病気」では「男性」が89.5%と最も割合が高く、次いで「女性」が10.5%となっている。

「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」では「女性」が79.7%と最も割合が高く、次いで「男性」が20.3%となっている。

「外傷（転倒・骨折等）」では「女性」が57.4%と最も割合が高く、次いで「男性」が42.6%となっている。

「がん（悪性新生物）」では「男性」が52.7%と最も割合が高く、次いで「女性」が47.3%となっている。

「血液・免疫の病気」では「男性」が51.7%と最も割合が高く、次いで「女性」が48.3%となっている。

「うつ病」では「女性」が58.8%と最も割合が高く、次いで「男性」が41.2%となっている。

「認知症（アルツハイマー病等）」では「男性」が67.9%と最も割合が高く、次いで「女性」が32.1%となっている。

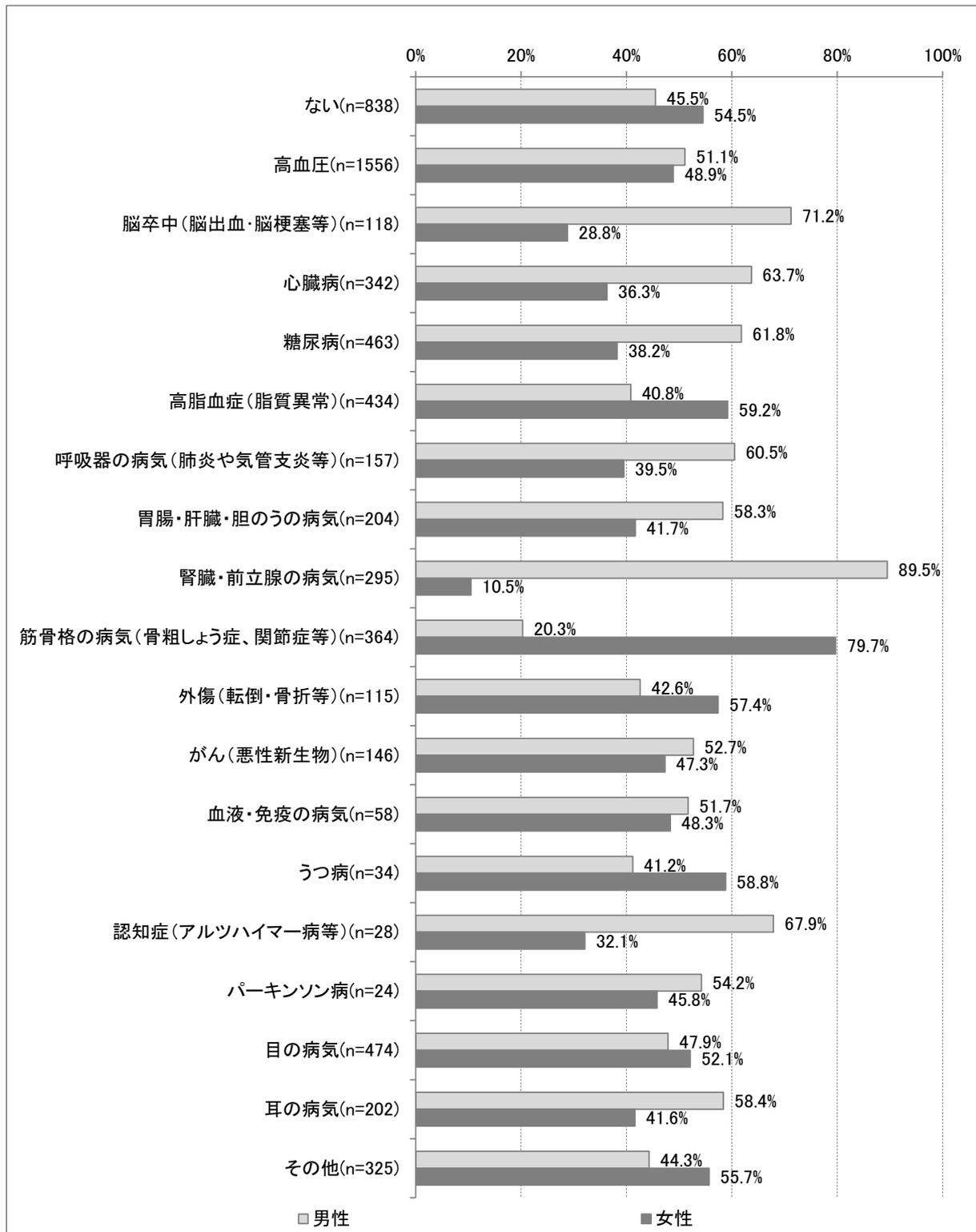
「パーキンソン病」では「男性」が54.2%と最も割合が高く、次いで「女性」が45.8%となっている。

「目の病気」では「女性」が52.1%と最も割合が高く、次いで「男性」が47.9%となっている。

「耳の病気」では「男性」が58.4%と最も割合が高く、次いで「女性」が41.6%となっている。

「その他」では「女性」が55.7%と最も割合が高く、次いで「男性」が44.3%となっている。

図表 44-6 性別別・治療中または後遺症のある病気の有無（複数回答）



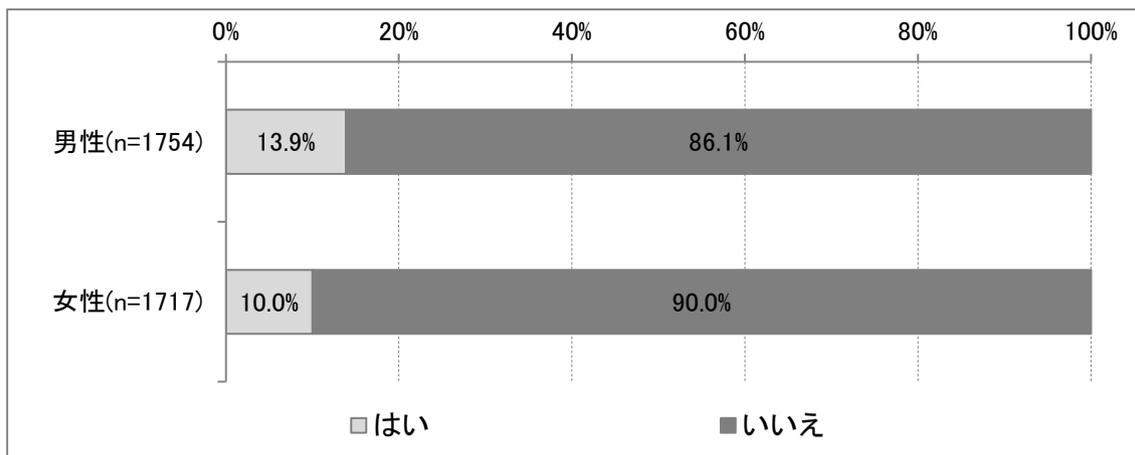
5.9 認知症にかかる相談窓口の把握について

(1) 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか

本人または家族に認知症の症状がある人はいるかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が86.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が13.9%となっている。

「女性」では「いいえ」が90.0%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が10.0%となっている。

図表 45-1 性別別・本人または家族に認知症の症状がある人はいるか（単数回答）

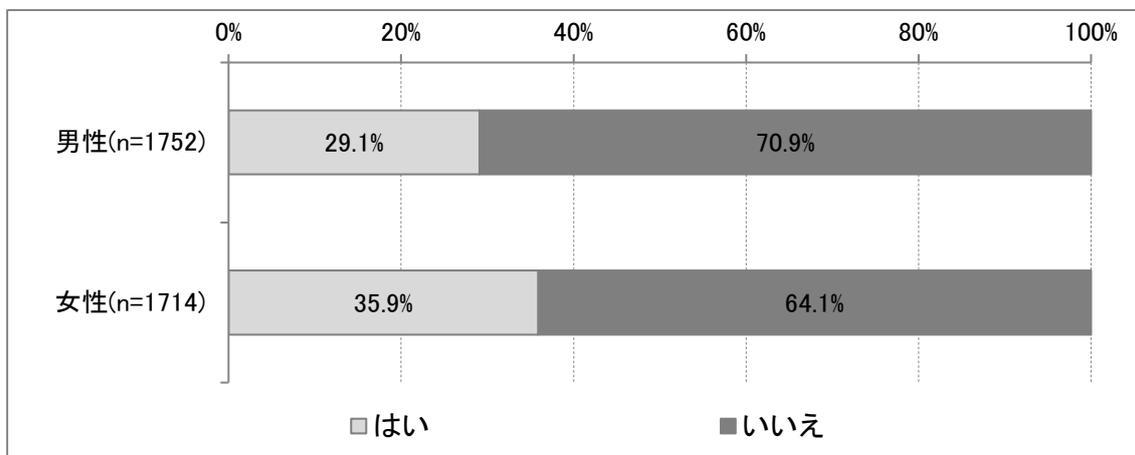


(2) 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか

認知症に関する相談窓口を知っているかを性別別にみると、「男性」では「いいえ」が70.9%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が29.1%となっている。

「女性」では「いいえ」が64.1%ともっとも割合が高く、次いで「はい」が35.9%となっている。

図表 45-2 性別別・認知症に関する相談窓口を知っているか（単数回答）



6 独自設問のクロス集計（日常生活圏域別）

6.1 からだを動かすことについて

(1) 日常生活圏域別・外出する際の移動手段について

① 友人・知人に会うときやサロンに出掛ける際

日常生活圏域を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「南陵」が43.0%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「大江」が36.1%、「六人部」が36.0%となっている。

「自転車」では「南陵」が23.1%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が12.4%、「成和」が12.0%となっている。

「バイク」では「桃映」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が3.1%、「成和」が2.5%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「六人部」が70.3%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が67.1%、「大江」が67.0%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「夜久野」が24.2%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が23.7%、「六人部」が21.8%となっている。

「電車」では「成和」が6.6%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が6.4%、「桃映」が5.9%となっている。

「路線バス」では「桃映」が8.4%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が7.9%、「川口」が7.7%となっている。

「車いす（電動含む）」では「成和」が1.0%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が0.7%、「六人部」、「川口」が0.5%となっている。

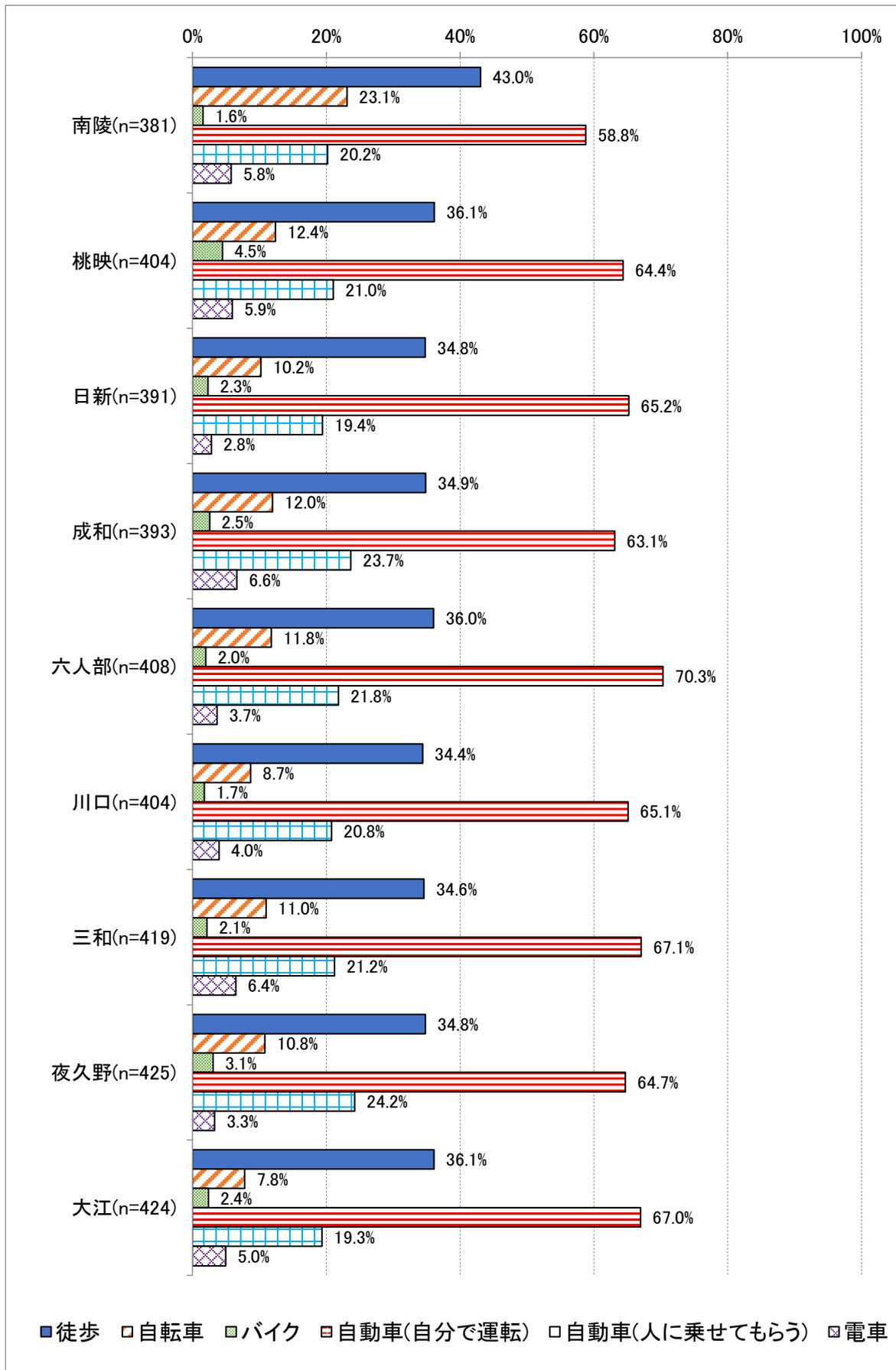
「福祉・過疎地有償運送」では「桃映」、「日新」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が1.4%、「成和」が1.0%となっている。

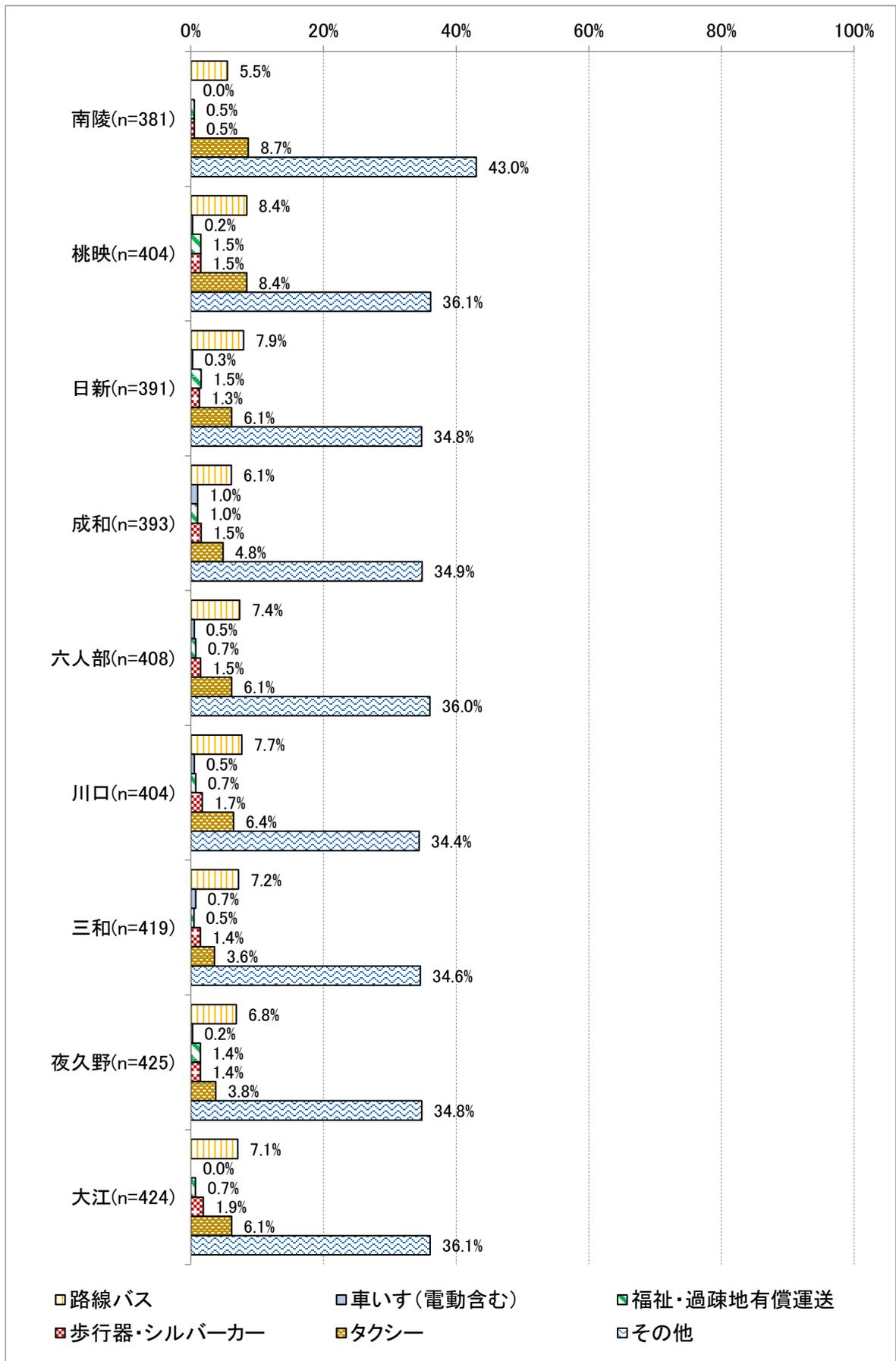
「歩行器・シルバーカー」では「大江」が1.9%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が1.7%、「桃映」、「成和」、「六人部」が1.5%となっている。

「タクシー」では「南陵」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が8.4%、「川口」が6.4%となっている。

「その他」では「南陵」が43.0%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」、「大江」が36.1%、「六人部」が36.0%となっている。

図表 46-1 日常生活圏域別・①友人・知人に会うときやサロン等に出掛ける際（複数回答）





② 病院等に通院する際

日常生活圏域を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「南陵」が21.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が11.9%、「成和」、「川口」が9.2%となっている。

「自転車」では「南陵」が16.8%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が5.7%、「成和」が5.6%となっている。

「バイク」では「桃映」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「日新」、「成和」が1.5%、「南陵」が1.3%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「六人部」が70.3%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が66.3%、「三和」が64.9%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「夜久野」が25.9%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が24.9%、「大江」が23.8%となっている。

「電車」では「三和」が4.3%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が3.1%、「南陵」、「大江」が2.4%となっている。

「路線バス」では「川口」が8.9%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が8.2%、「桃映」が7.7%となっている。

「車いす（電動含む）」では「桃映」、「成和」、「川口」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が0.3%、「夜久野」が0.2%となっている。

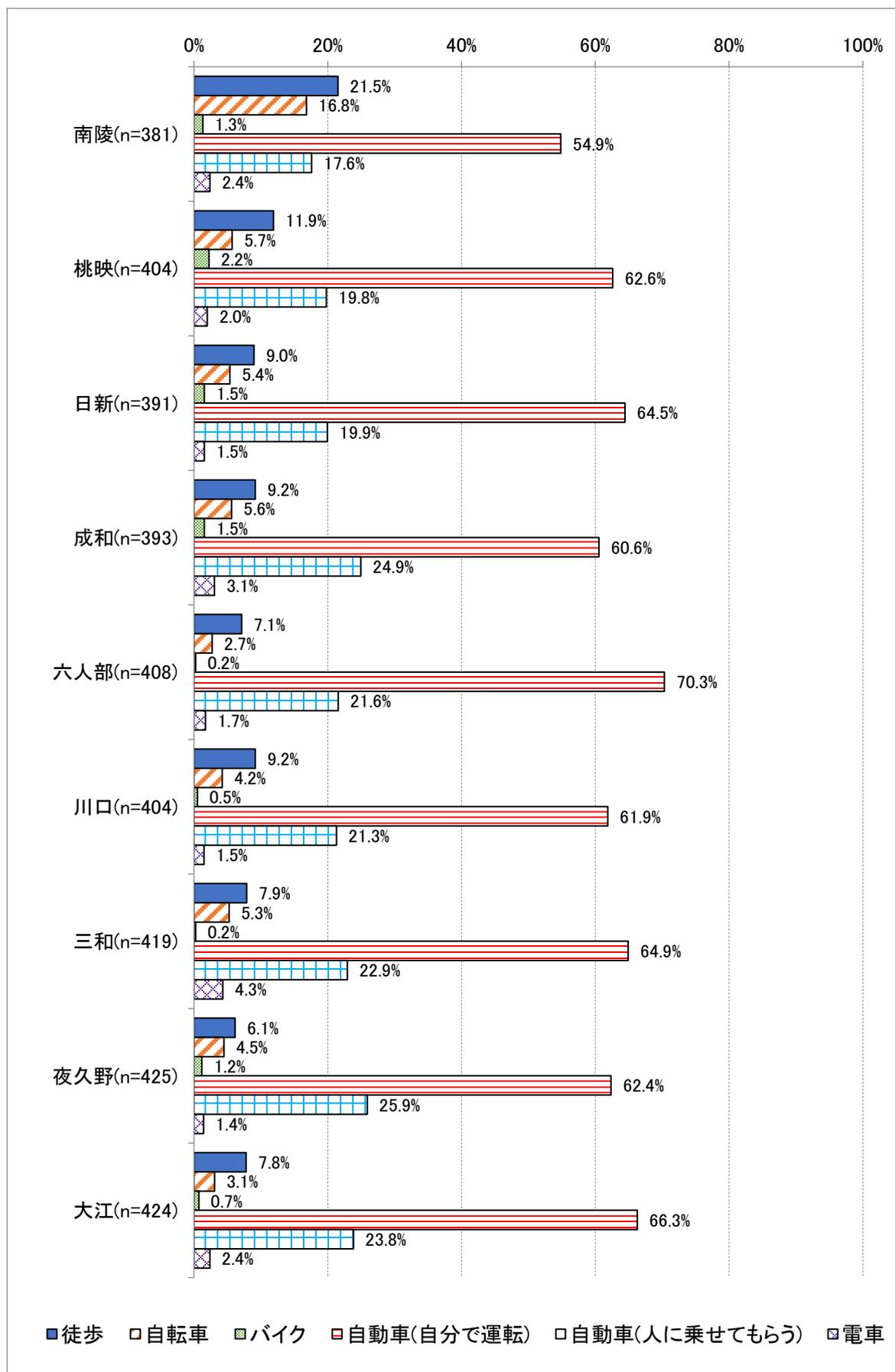
「福祉・過疎地有償運送」では「六人部」が2.2%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が1.9%、「桃映」が1.7%となっている。

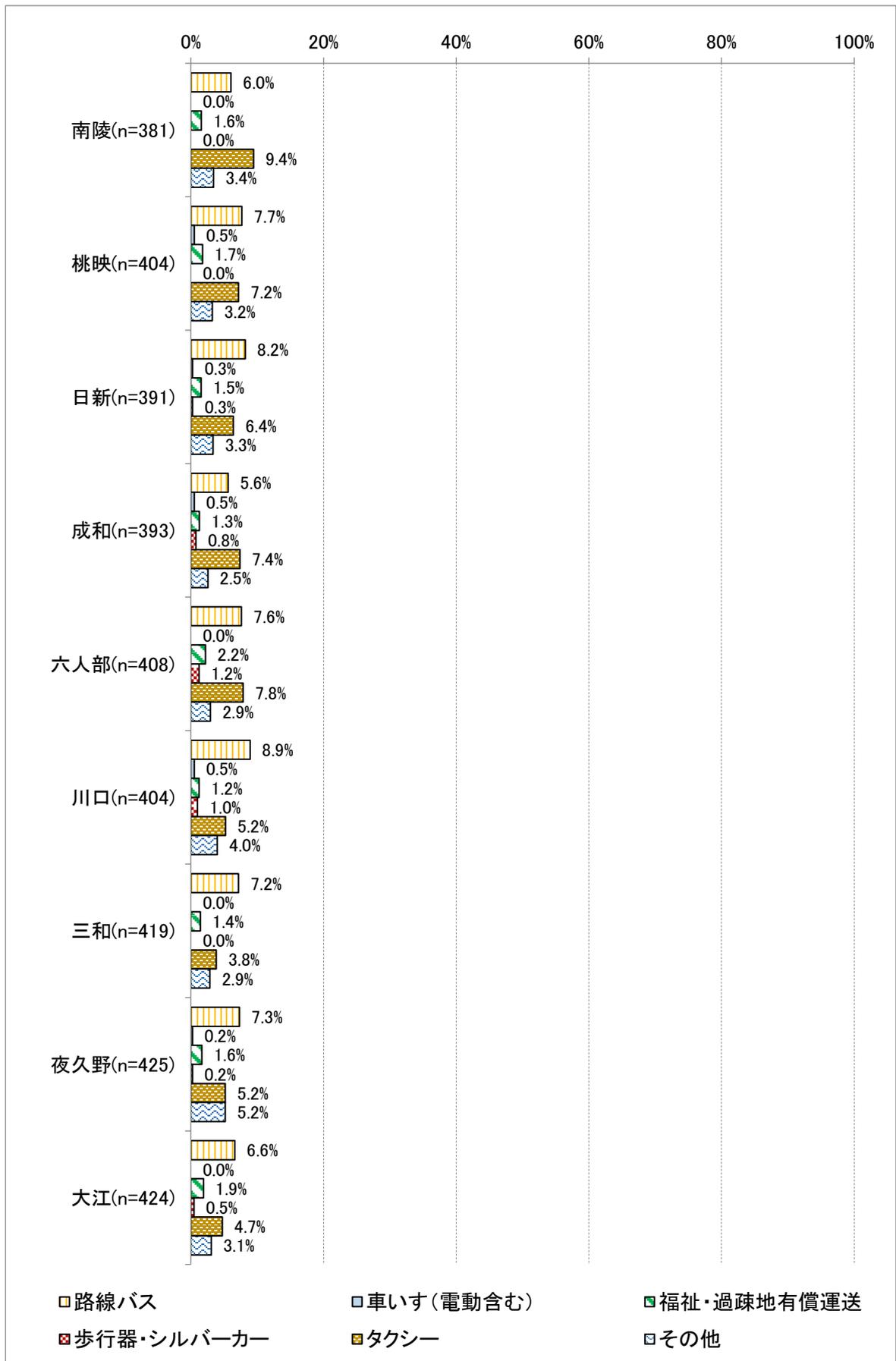
「歩行器・シルバーカー」では「六人部」が1.2%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が1.0%、「成和」が0.8%となっている。

「タクシー」では「南陵」が9.4%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が7.8%、「成和」が7.4%となっている。

「その他」では「夜久野」が5.2%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が4.0%、「南陵」が3.4%となっている。

図表 46-2 日常生活圏域別・②病院等に通院する際（複数回答）





③ 買い物に行く際

日常生活圏域を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「南陵」が24.9%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が17.3%、「日新」が16.9%となっている。

「自転車」では「南陵」が21.0%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が7.9%、「成和」が7.6%となっている。

「バイク」では「桃映」が3.0%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が2.6%、「日新」、「成和」が1.8%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「六人部」が70.8%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が66.7%、「日新」が66.5%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「成和」が26.7%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が26.5%、「大江」が26.2%となっている。

「電車」では「桃映」、「成和」が2.0%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」、「大江」が1.7%、「三和」が1.4%となっている。

「路線バス」では「川口」が5.9%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が5.7%、「三和」が5.3%となっている。

「車いす（電動含む）」では「成和」、「川口」が0.5%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が0.3%、「桃映」、「夜久野」が0.2%となっている。

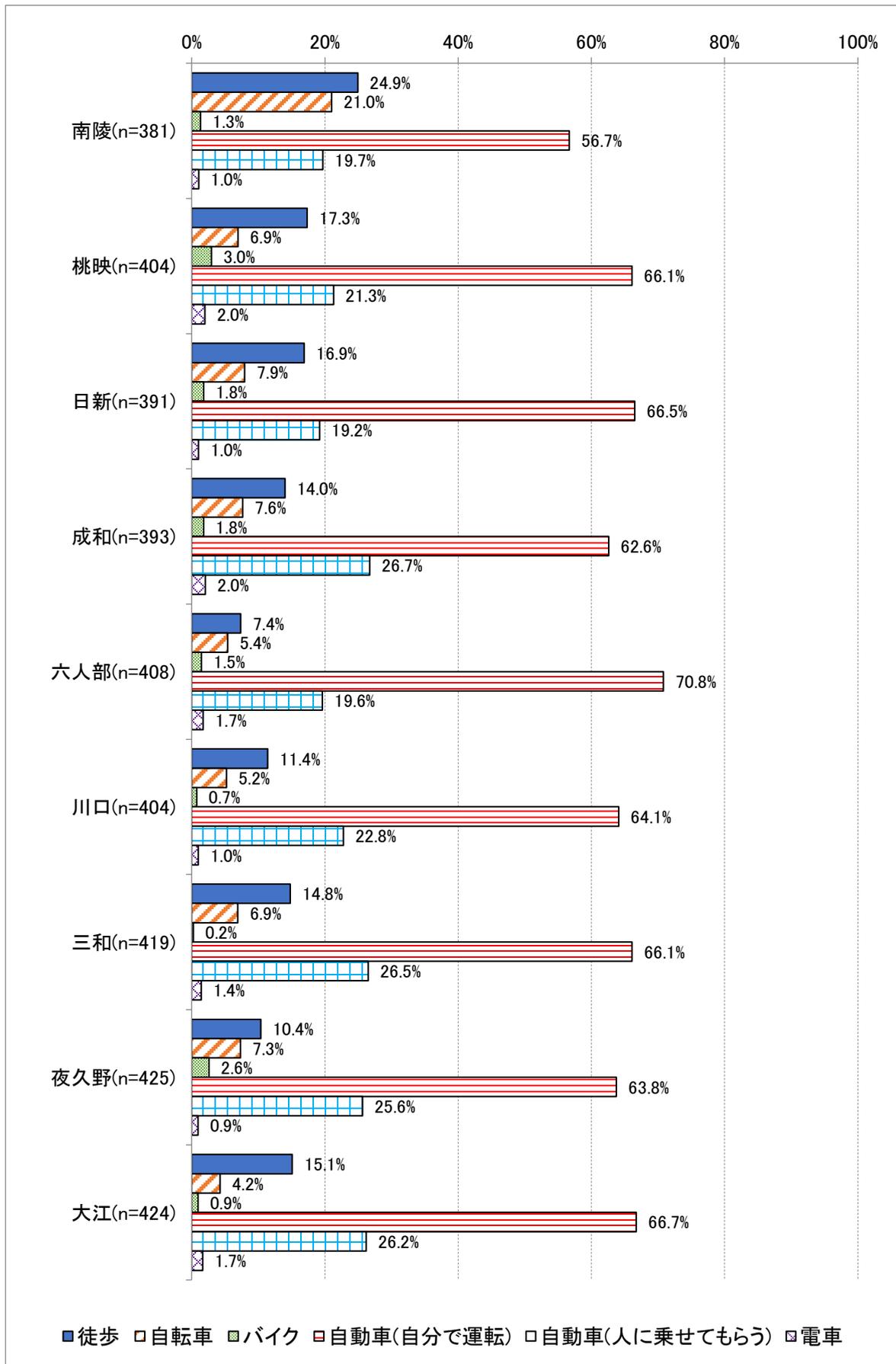
「福祉・過疎地有償運送」では「夜久野」が1.2%ともっとも割合が高く、次いで「日新」、「成和」が0.8%、「川口」が0.7%となっている。

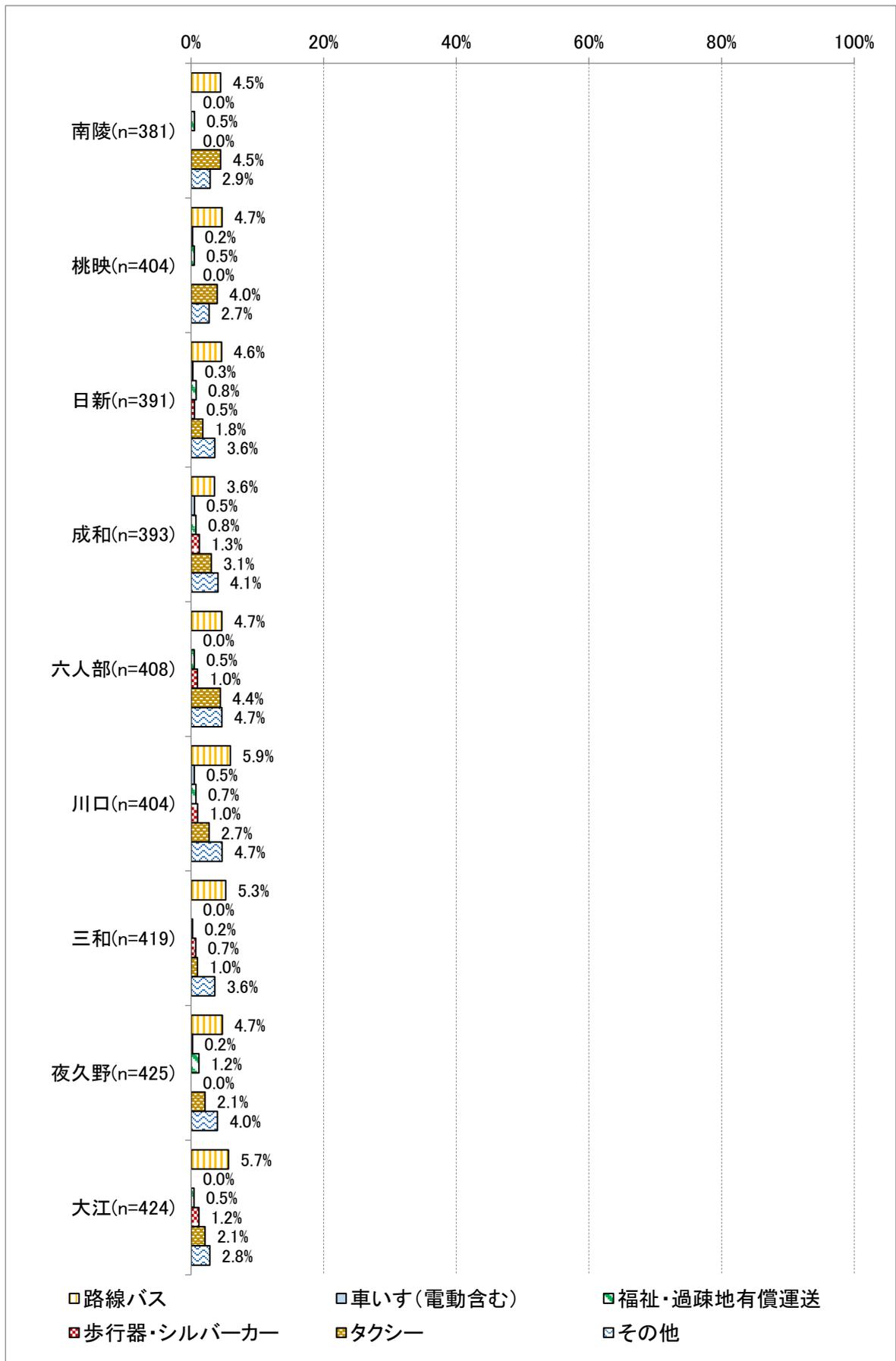
「歩行器・シルバーカー」では「成和」が1.3%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が1.2%、「六人部」、「川口」が1.0%となっている。

「タクシー」では「南陵」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が4.4%、「桃映」が4.0%となっている。

「その他」では「六人部」、「川口」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が4.1%、「夜久野」が4.0%となっている。

図表 46-3 日常生活圏域別・③買い物に行く際（複数回答）





6.2 毎日の生活について

(1) 日常生活圏域別・日常生活での現在の困りごとについて

日常生活での現在の困りごと別にみると、「掃除」では「六人部」が15.0%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が13.1%、「夜久野」が12.0%となっている。

「洗濯」では「六人部」が7.4%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が7.3%、「三和」が6.4%となっている。

「ゴミ出し」では「六人部」が12.3%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が9.7%、「南陵」が9.2%となっている。

「食事の準備や後片付け」では「六人部」が12.5%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が11.6%、「大江」が10.4%となっている。

「雪かき」では「大江」が40.3%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が39.1%、「六人部」が37.5%となっている。

「外出の際の移動手段」では「川口」が11.1%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が10.8%、「桃映」が10.6%となっている。

「草かり・草ひきや庭の手入れ」では「大江」が30.7%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が30.1%、「川口」が29.7%となっている。

「買い物」では「川口」が8.7%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が7.1%、「三和」が6.9%となっている。

「人との交流や話し相手がない」では「南陵」が8.9%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が8.5%、「桃映」、「川口」が7.7%となっている。

「家具の移動」では「成和」が20.9%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が20.6%、「大江」が19.3%となっている。

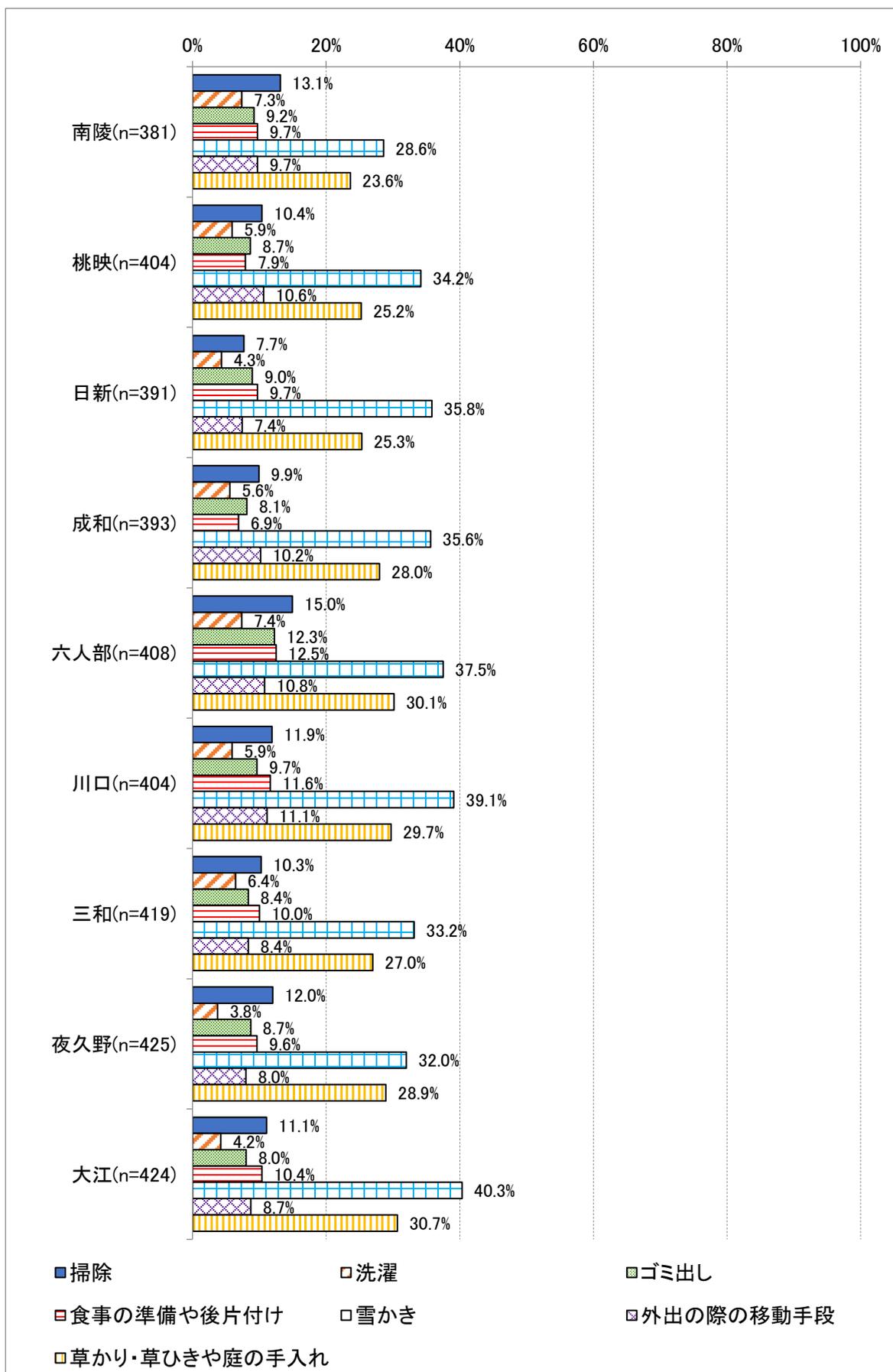
「音や声が聞こえにくい（聞こえない）」では「南陵」が21.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が20.8%、「成和」が20.6%となっている。

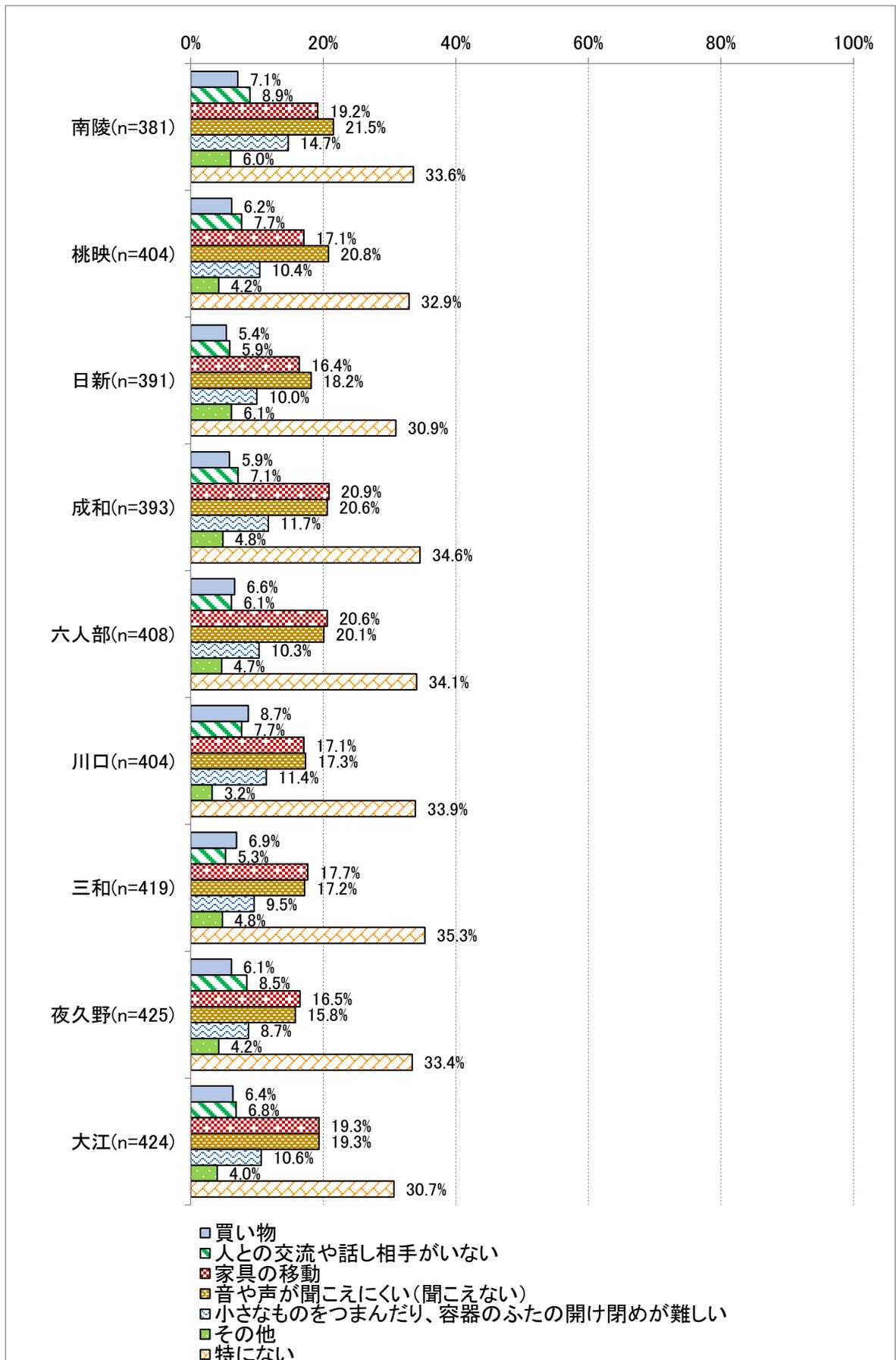
「小さなものをつまんだり、容器のふたの開け閉めが難しい」では「南陵」が14.7%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が11.7%、「川口」が11.4%となっている。

「その他」では「日新」が6.1%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が6.0%、「成和」、「三和」が4.8%となっている。

「特にない」では「三和」が35.3%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が34.6%、「六人部」が34.1%となっている。

図表 47-1 日常生活圏域別・日常生活での現在の困りごとについて（複数回答）





(2) 日常生活圏域別・困ったときに相談する相手について

日常生活での現在の困りごと別にみると、「家族」では「日新」が85.7%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が85.6%、「成和」が85.5%となっている。

「友人・知人」では「桃映」が38.1%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が37.7%、「三和」が35.6%となっている。

「近所の人」では「大江」が22.4%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が21.2%、「川口」が18.3%となっている。

「社会福祉協議会」では「夜久野」が3.3%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が3.0%、「南陵」が2.6%となっている。

「民生委員」では「夜久野」が6.6%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が6.1%、「三和」が5.5%となっている。

「ケアマネジャー」では「大江」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が4.2%、「六人部」が3.9%となっている。

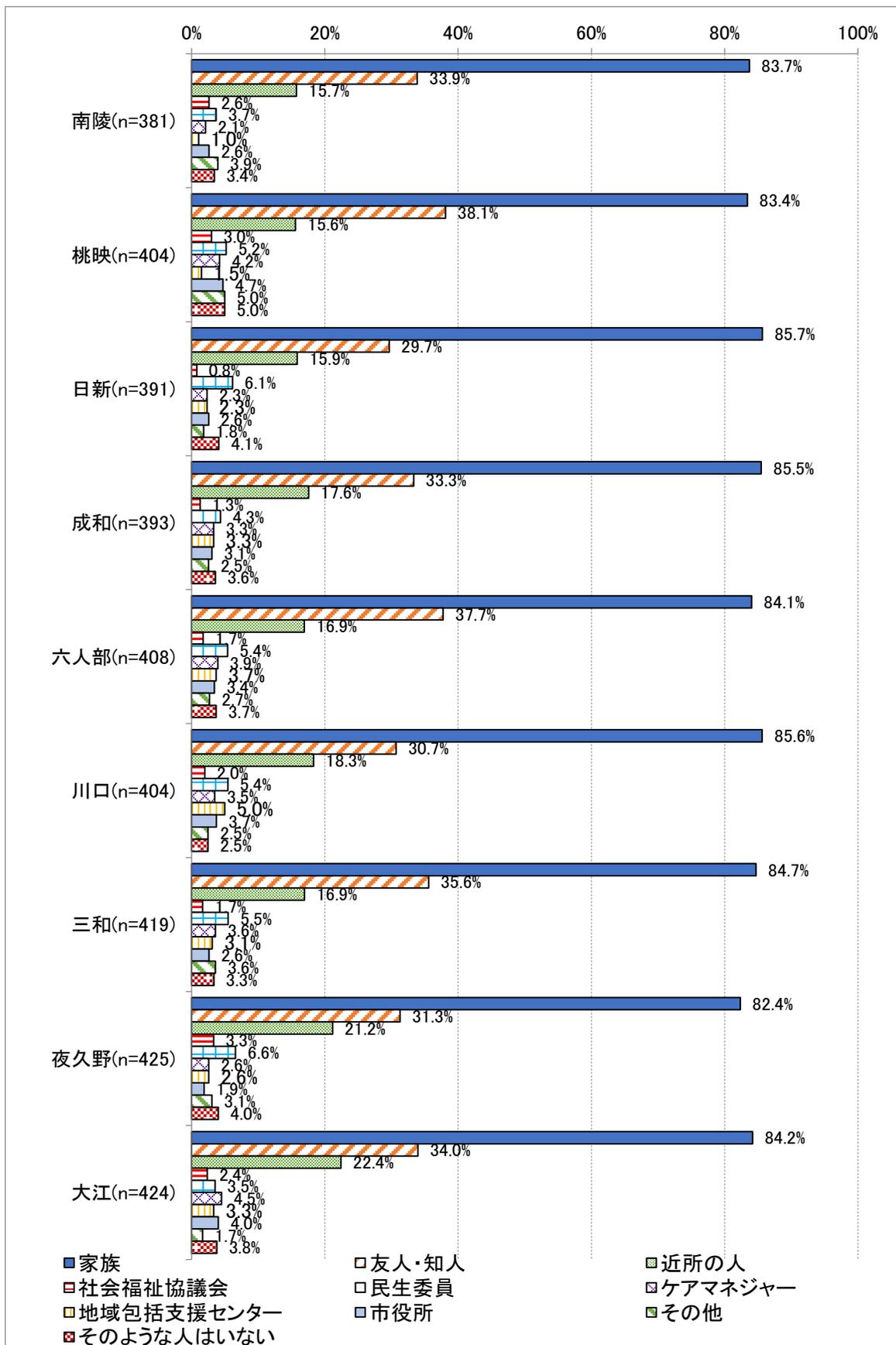
「地域包括支援センター」では「川口」が5.0%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が3.7%、「成和」、「大江」が3.3%となっている。

「市役所」では「桃映」が4.7%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が4.0%、「川口」が3.7%となっている。

「その他」では「桃映」が5.0%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が3.9%、「三和」が3.6%となっている。

「そのような人はいない」では「桃映」が5.0%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が4.1%、「夜久野」が4.0%となっている。

図表 47-2 日常生活圏域別・困ったときに相談する相手について（複数回答）



(3) 日常生活圏域別・持っている電子機器について

持っている電子機器別にみると、「携帯電話」では「桃映」が40.3%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が39.9%、「夜久野」が39.8%となっている。

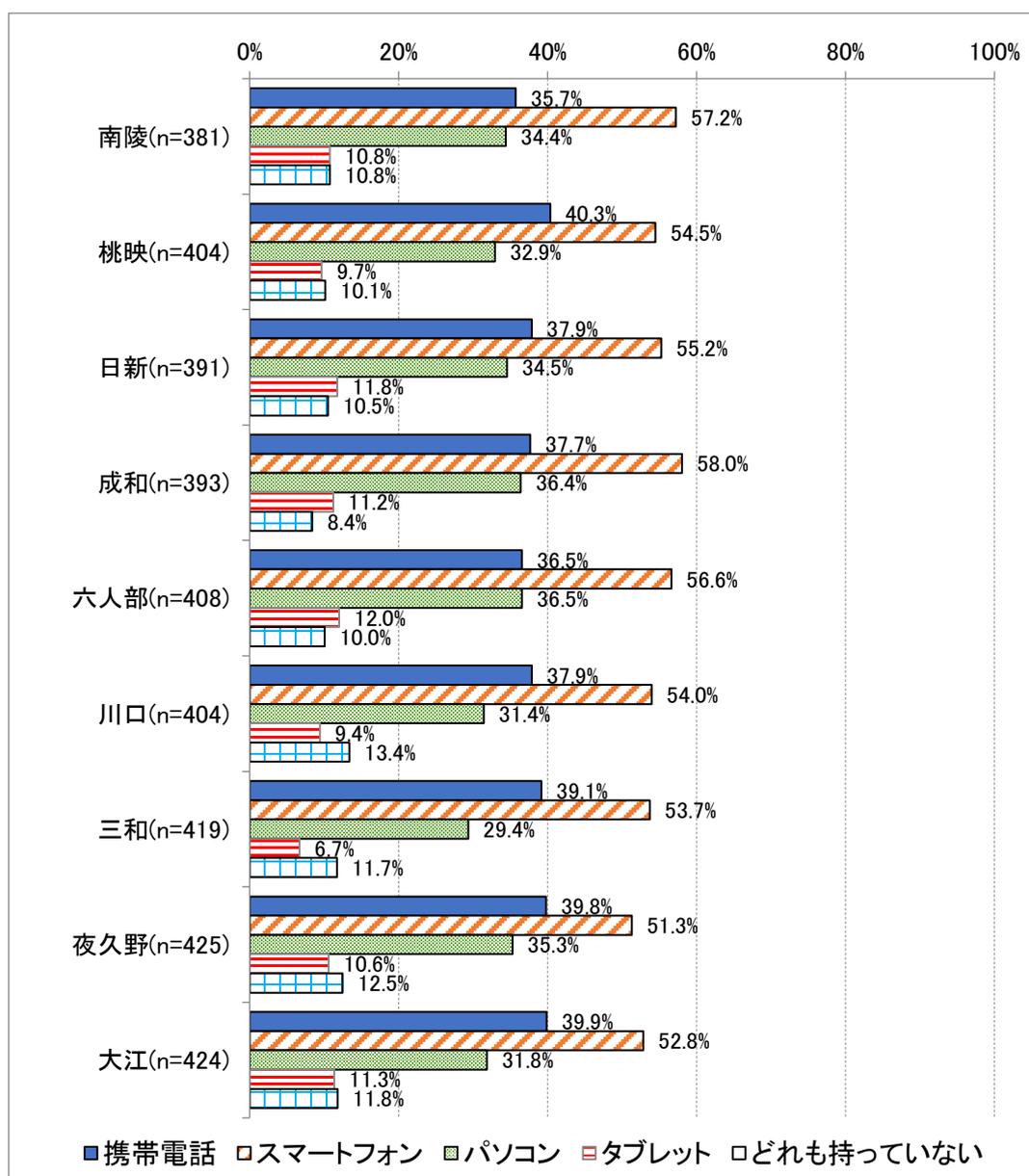
「スマートフォン」では「成和」が58.0%ともっとも割合が高く、次いで「南陵」が57.2%、「六人部」が56.6%となっている。

「パソコン」では「六人部」が36.5%ともっとも割合が高く、次いで「成和」が36.4%、「夜久野」が35.3%となっている。

「タブレット」では「六人部」が12.0%ともっとも割合が高く、次いで「日新」が11.8%、「大江」が11.3%となっている。

「どれも持っていない」では「川口」が13.4%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が12.5%、「大江」が11.8%となっている。

図表 47-3 日常生活圏域別・持っている電子機器について（複数回答）



(4) 日常生活圏域別・使用しているアプリについて

(3)で「2.」～「4.」を選んだ方のみ。使用しているアプリ別にみると、「LINE」では「川口」が79.7%と最も割合が高く、次いで「六人部」が77.3%、「夜久野」が77.1%となっている。

「福知山市防災アプリ」では「南陵」が41.3%と最も割合が高く、次いで「日新」が39.6%、「六人部」が36.8%となっている。

「Zoomなどのオンラインアプリ」では「南陵」が10.5%と最も割合が高く、次いで「六人部」が8.9%、「夜久野」が8.7%となっている。

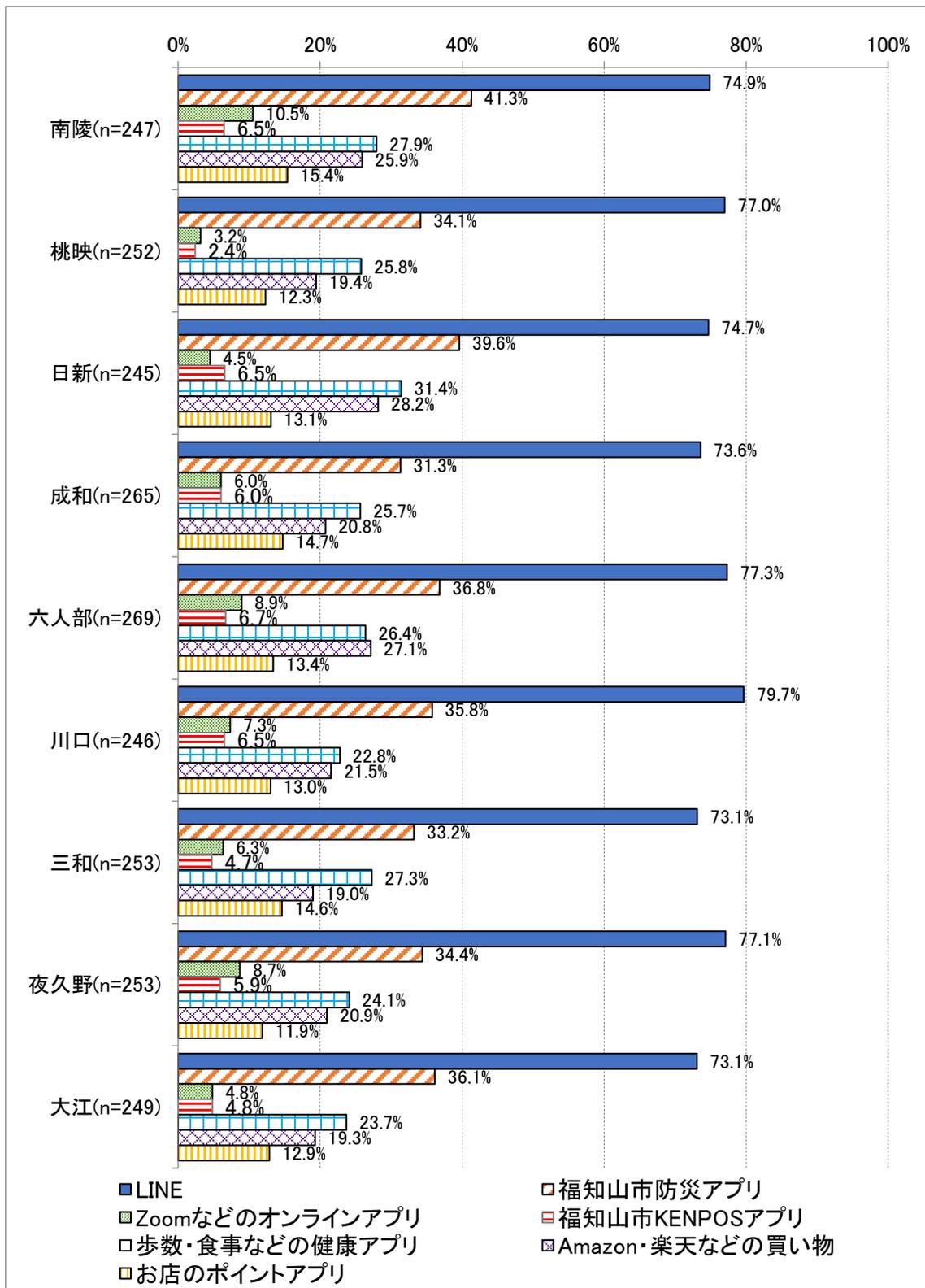
「福知山市 KENPOS アプリ」では「六人部」が6.7%と最も割合が高く、次いで「南陵」、「日新」、「川口」が6.5%、「成和」が6.0%となっている。

「歩数・食事などの健康アプリ」では「日新」が31.4%と最も割合が高く、次いで「南陵」が27.9%、「三和」が27.3%となっている。

「Amazon・楽天などの買い物」では「日新」が28.2%と最も割合が高く、次いで「六人部」が27.1%、「南陵」が25.9%となっている。

「お店のポイントアプリ」では「南陵」が15.4%と最も割合が高く、次いで「成和」が14.7%、「三和」が14.6%となっている。

図表 47-4 日常生活圏域別・使用しているアプリについて（複数回答）



6.3 地域での活動について

(1) 日常生活圏域別・サロンへの参加頻度

サロンへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が65.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が3.4%、「年に数回」が3.1%となっている。

「桃映」では「参加していない」が64.6%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.0%、「月1～3回」が3.2%となっている。

「日新」では「参加していない」が65.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.6%、「月1～3回」が4.1%となっている。

「成和」では「参加していない」が65.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.8%、「月1～3回」が2.3%となっている。

「六人部」では「参加していない」が61.3%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が6.6%、「年に数回」が5.4%となっている。

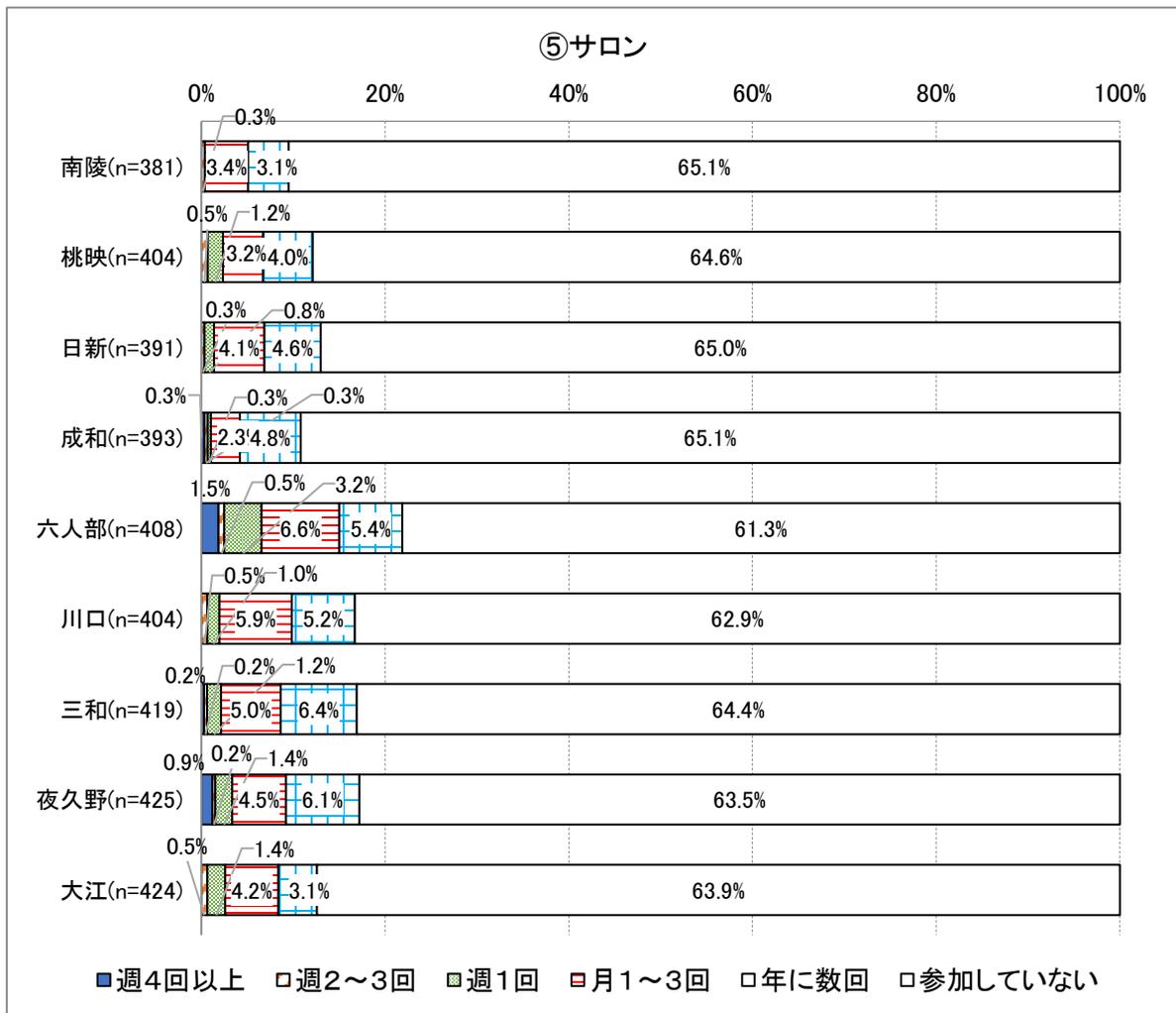
「川口」では「参加していない」が62.9%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が5.9%、「年に数回」が5.2%となっている。

「三和」では「参加していない」が64.4%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が6.4%、「月1～3回」が5.0%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が63.5%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が6.1%、「月1～3回」が4.5%となっている。

「大江」では「参加していない」が63.9%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が4.2%、「年に数回」が3.1%となっている。

図表 48-1 日常生活圏域別・サロンへの参加頻度（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度

市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度を日常生活圏域別にみると、「南陵」では「参加していない」が66.1%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が2.4%、「月1～3回」が1.8%となっている。

「桃映」では「参加していない」が65.3%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が2.5%、「週1回」が2.2%となっている。

「日新」では「参加していない」が66.5%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が2.0%、「週2～3回」、「週1回」が1.5%となっている。

「成和」では「参加していない」が66.2%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が2.5%、「週1回」が2.3%となっている。

「六人部」では「参加していない」が65.2%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が2.2%、「年に数回」が2.0%となっている。

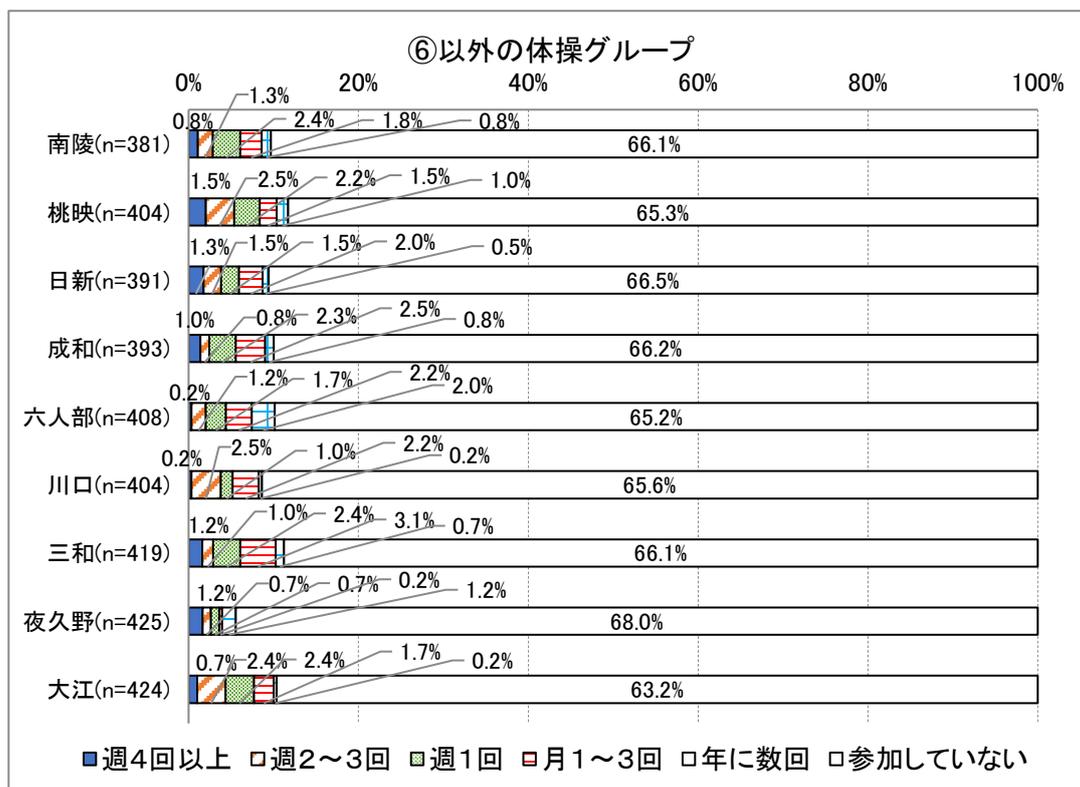
「川口」では「参加していない」が65.6%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」が2.5%、「月1～3回」が2.2%となっている。

「三和」では「参加していない」が66.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が3.1%、「週1回」が2.4%となっている。

「夜久野」では「参加していない」が68.0%ともっとも割合が高く、次いで「週4回以上」、「年に数回」が1.2%、「週2～3回」、「週1回」が0.7%となっている。

「大江」では「参加していない」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「週2～3回」、「週1回」が2.4%、「月1～3回」が1.7%となっている。

図表 48-2 日常生活圏域別・市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度
(単数回答)



6.4 健康について

(1) 日常生活圏域別・気軽に相談できる「かかりつけ医」について

気軽に相談できる「かかりつけ医」について日常生活圏域別にみると、「南陵」では「かかりつけ医がいる」が60.1%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が27.6%、「そのような医師・医療機関はない」が8.4%となっている。

「桃映」では「かかりつけ医がいる」が55.9%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が30.4%、「そのような医師・医療機関はない」が8.7%となっている。

「日新」では「かかりつけ医がいる」が58.3%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が31.7%、「そのような医師・医療機関はない」が6.1%となっている。

「成和」では「かかりつけ医がいる」が59.3%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が32.8%、「そのような医師・医療機関はない」が5.1%となっている。

「六人部」では「かかりつけ医がいる」が57.6%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が33.8%、「そのような医師・医療機関はない」が5.9%となっている。

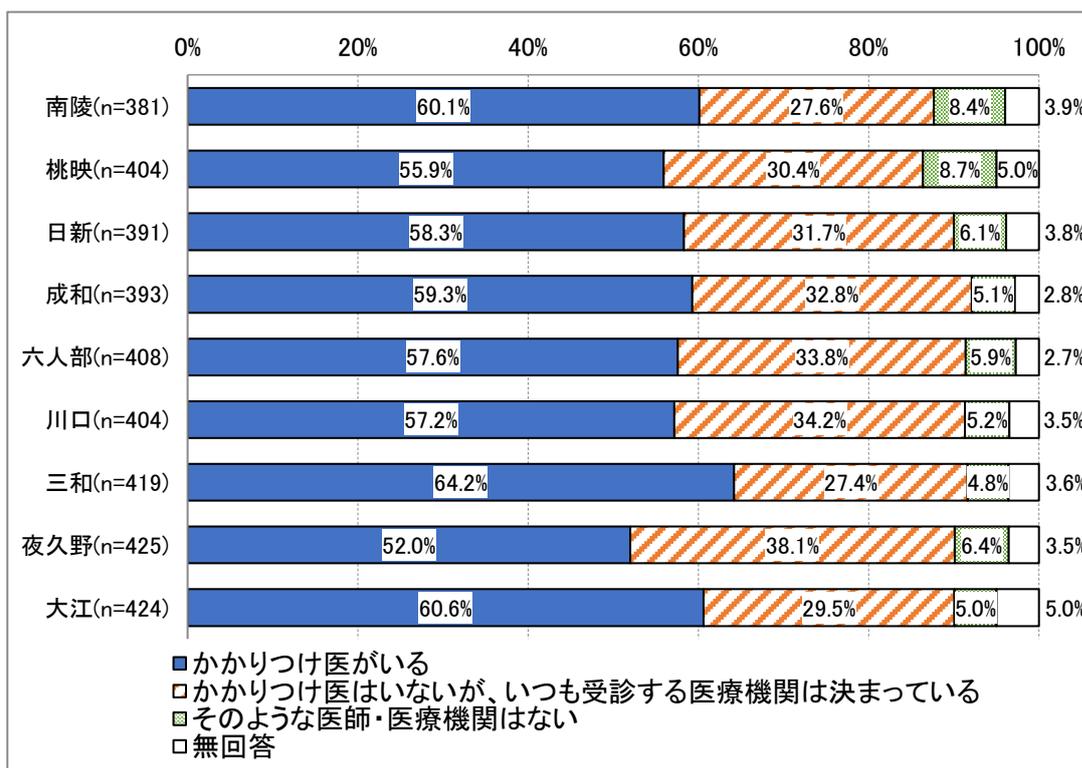
「川口」では「かかりつけ医がいる」が57.2%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が34.2%、「そのような医師・医療機関はない」が5.2%となっている。

「三和」では「かかりつけ医がいる」が64.2%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が27.4%、「そのような医師・医療機関はない」が4.8%となっている。

「夜久野」では「かかりつけ医がいる」が52.0%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が38.1%、「そのような医師・医療機関はない」が6.4%となっている。

「大江」では「かかりつけ医がいる」が60.6%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が29.5%、「そのような医師・医療機関はない」が5.0%となっている。

図表 49-1 日常生活圏域別・気軽に相談できる「かかりつけ医」について（複数回答）



6.5 認知症にかかる相談窓口について

(1) 日常生活圏域別・自分や家族が認知症になったとき、不安なことについて

自分や家族が認知症になったとき、不安なこと別にみると、「物事の判断ができなくなったり、身体が自由がきかなくなること」では「夜久野」が70.1%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が68.6%、「日新」が68.3%となっている。

「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」では「大江」が77.4%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が76.5%、「夜久野」が76.2%となっている。

「治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと」では「大江」が54.5%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が54.2%、「日新」が53.5%となっている。

「介護してくれる人がいない、または家族を介護し続けられるかわからないこと」では「日新」が45.5%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が43.4%、「川口」が40.3%となっている。

「だまされたり、犯罪や事故に巻き込まれたりすること」では「大江」が29.5%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が27.3%、「南陵」、「桃映」が26.5%となっている。

「認知症について、よく知らないこと」では「大江」が19.3%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が18.6%、「日新」が17.9%となっている。

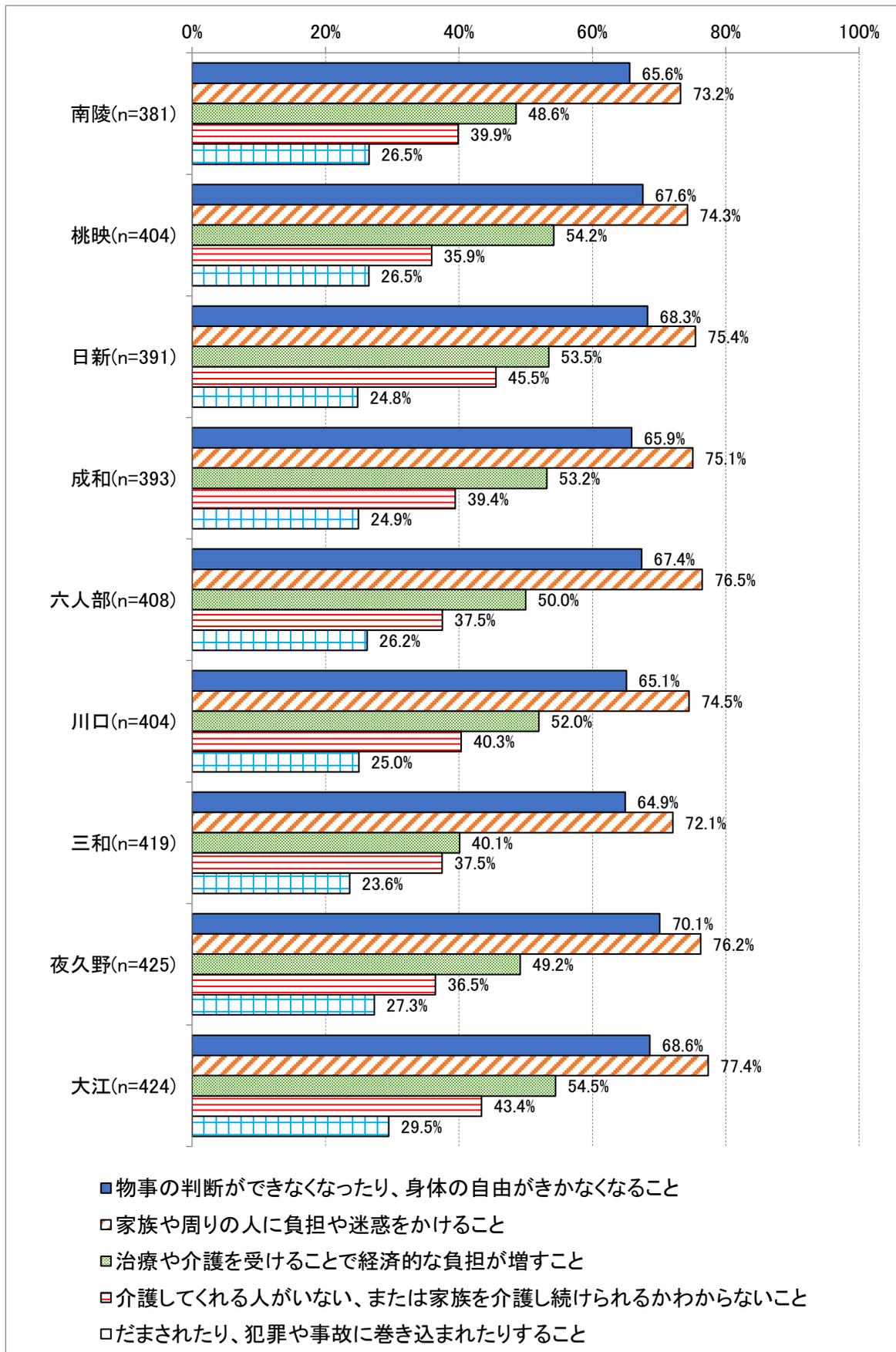
「誰に、またはどこに相談すればよいかわからないこと」では「日新」が26.9%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が24.3%、「大江」が22.6%となっている。

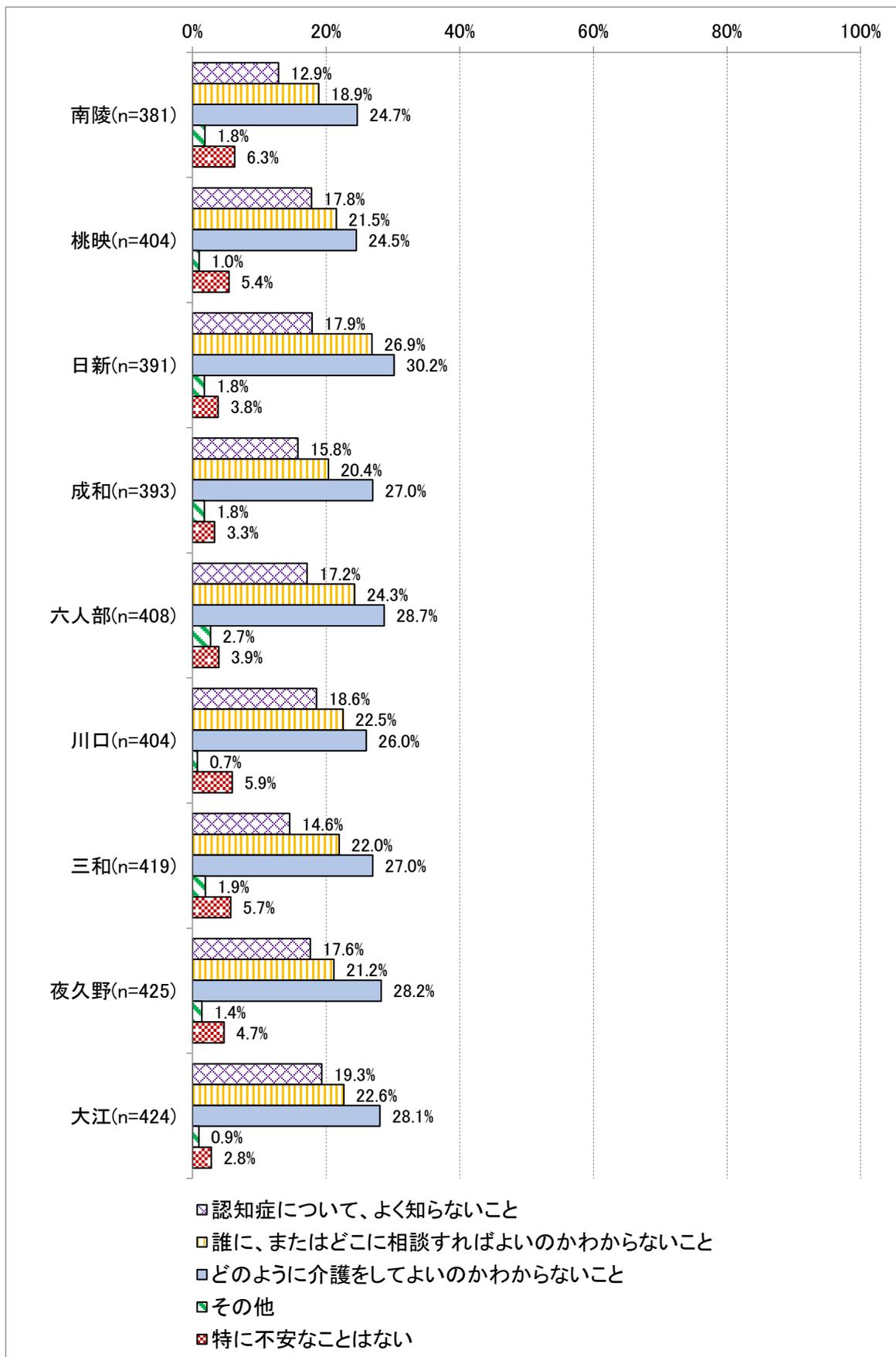
「どのように介護をしてよいかわからないこと」では「日新」が30.2%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が28.7%、「夜久野」が28.2%となっている。

「その他」では「六人部」が2.7%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が1.9%、「南陵」、「日新」、「成和」が1.8%となっている。

「特に不安なことはない」では「南陵」が6.3%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が5.9%、「三和」が5.7%となっている。

図表 50-1 日常生活圏域別・自分や家族が認知症になったとき、不安なことについて
(複数回答)





6.6 成年後見制度について

(1) 日常生活圏域別・成年後見制度の認知度

成年後見制度の認知度について日常生活圏域別にみると、「南陵」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が35.7%と最も割合が高く、次いで「知っている」が21.0%、「だいたいの内容は知っている」、「全く知らない」が18.1%となっている。

「桃映」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が35.4%と最も割合が高く、次いで「知っている」が20.8%、「だいたいの内容は知っている」が20.5%となっている。

「日新」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が40.2%と最も割合が高く、次いで「知っている」が20.2%、「全く知らない」が18.4%となっている。

「成和」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が35.9%と最も割合が高く、次いで「知っている」が20.6%、「だいたいの内容は知っている」が18.8%となっている。

「六人部」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が35.0%と最も割合が高く、次いで「だいたいの内容は知っている」が22.8%、「知っている」が17.4%となっている。

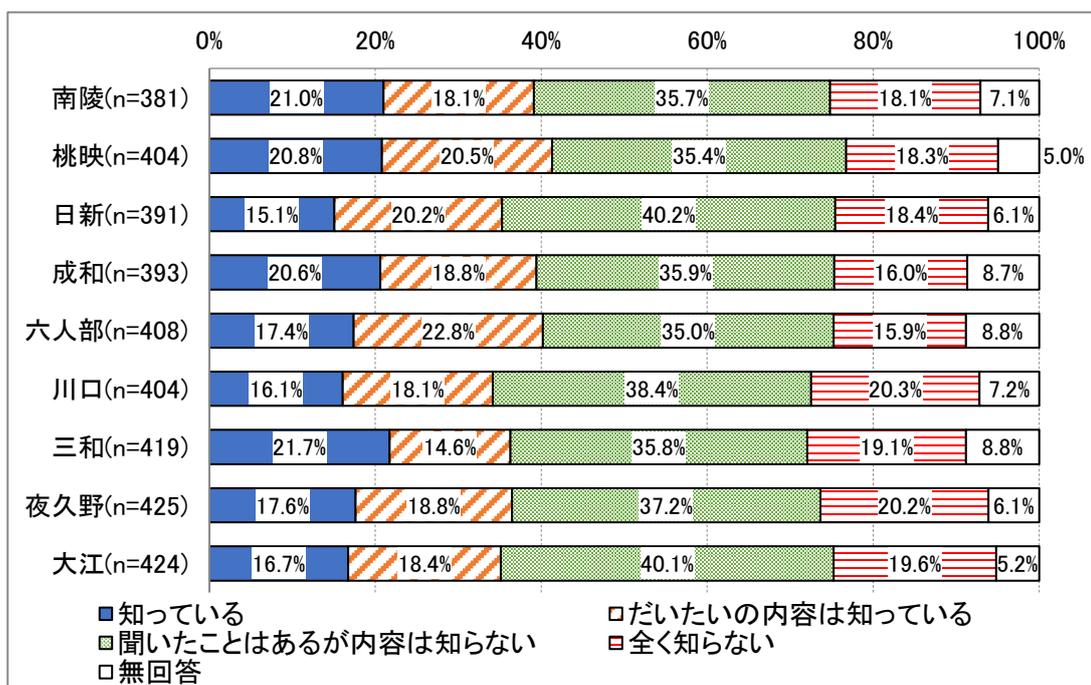
「川口」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が38.4%と最も割合が高く、次いで「全く知らない」が20.3%、「だいたいの内容は知っている」が18.1%となっている。

「三和」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が35.8%と最も割合が高く、次いで「知っている」が21.7%、「全く知らない」が19.1%となっている。

「夜久野」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が37.2%と最も割合が高く、次いで「全く知らない」が20.2%、「だいたいの内容は知っている」が18.8%となっている。

「大江」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が40.1%と最も割合が高く、次いで「全く知らない」が19.6%、「だいたいの内容は知っている」が18.4%となっている。

図表 51-1 日常生活圏域別・成年後見制度の認知度（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・成年後見制度を何で知ったか

(1)で「1.」または「2.」を選んだ方のみ。成年後見制度を何で知ったか項目別にみると、「市役所や社会福祉関係の窓口」では「大江」が28.2%ともっとも割合が高く、次いで「三和」が24.5%、「六人部」が24.4%となっている。

「友人、知人、親戚」では「南陵」が22.8%ともっとも割合が高く、次いで「夜久野」が21.1%、「三和」が19.4%となっている。

「身近で成年後見制度を利用している人」では「三和」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「大江」が7.4%、「日新」、「川口」、「夜久野」が7.2%となっている。

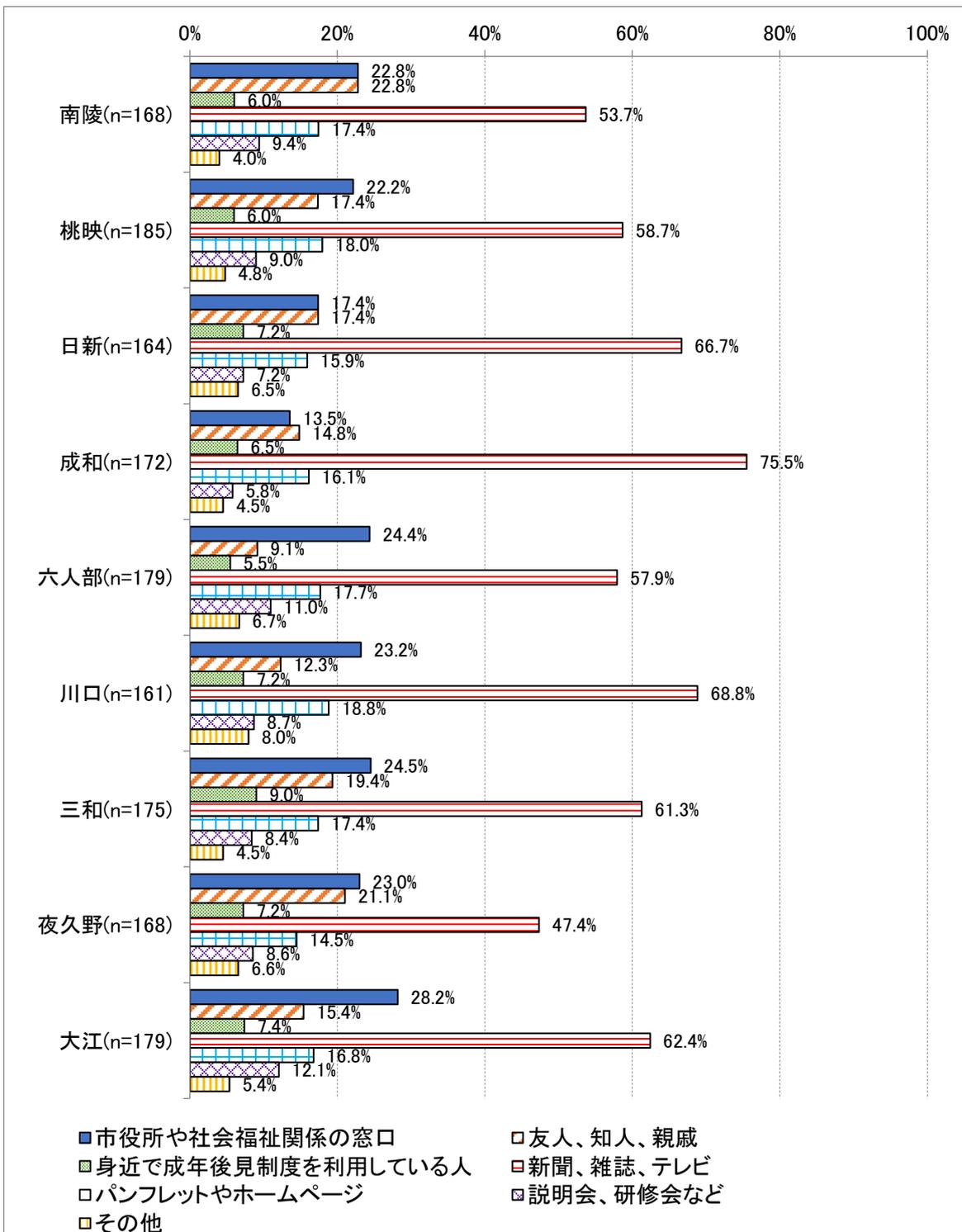
「新聞、雑誌、テレビ」では「成和」が75.5%ともっとも割合が高く、次いで「川口」が68.8%、「日新」が66.7%となっている。

「パンフレットやホームページ」では「川口」が18.8%ともっとも割合が高く、次いで「桃映」が18.0%、「六人部」が17.7%となっている。

「説明会、研修会など」では「大江」が12.1%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が11.0%、「南陵」が9.4%となっている。

「その他」では「川口」が8.0%ともっとも割合が高く、次いで「六人部」が6.7%、「夜久野」が6.6%となっている。

図表 51-2 日常生活圏域別・成年後見制度を何で知ったか（複数回答）



(3) 日常生活圏域別・成年後見制度を利用したいか

成年後見制度を利用したいか生活圏域別にみると、「南陵」では「わからない」が65.1%と最も割合が高く、次いで「利用したい」、「利用したくない」が11.5%となっている。

「桃映」では「わからない」が62.9%と最も割合が高く、次いで「利用したくない」が13.6%、「利用したい」が12.6%となっている。

「日新」では「わからない」が62.9%と最も割合が高く、次いで「利用したくない」が14.8%、「利用したい」が11.5%となっている。

「成和」では「わからない」が59.3%と最も割合が高く、次いで「利用したくない」が16.5%、「利用したい」が13.5%となっている。

「六人部」では「わからない」が62.3%と最も割合が高く、次いで「利用したい」が14.2%、「利用したくない」が11.0%となっている。

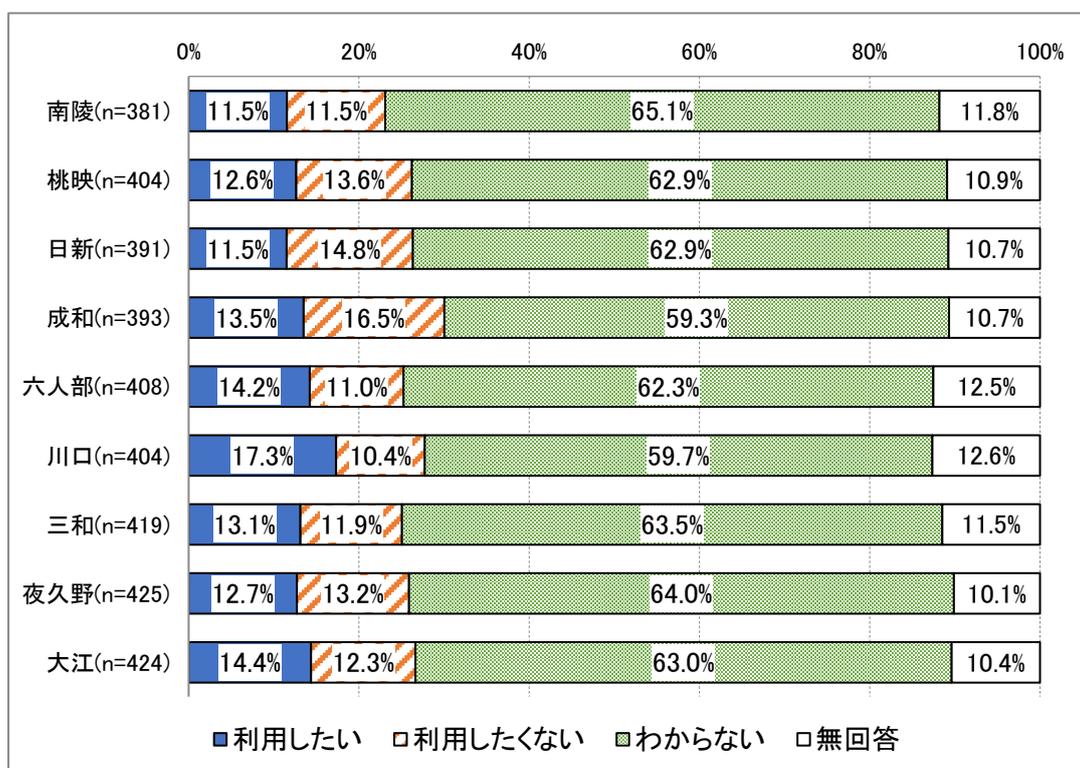
「川口」では「わからない」が59.7%と最も割合が高く、次いで「利用したい」が17.3%、「利用したくない」が10.4%となっている。

「三和」では「わからない」が63.5%と最も割合が高く、次いで「利用したい」が13.1%、「利用したくない」が11.9%となっている。

「夜久野」では「わからない」が64.0%と最も割合が高く、次いで「利用したくない」が13.2%、「利用したい」が12.7%となっている。

「大江」では「わからない」が63.0%と最も割合が高く、次いで「利用したい」が14.4%、「利用したくない」が12.3%となっている。

図表 51-3 日常生活圏域別・成年後見制度を利用したいか（単数回答）



6.7 医療・療養について

(1) 日常生活圏域別・もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか

もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか生活圏域別にみると、「南陵」では「自宅」が45.7%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が19.7%、「わからない」が11.5%となっている。

「桃映」では「自宅」が40.6%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が23.0%、「わからない」が14.1%となっている。

「日新」では「自宅」が40.9%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が22.5%、「わからない」が15.1%となっている。

「成和」では「自宅」が43.0%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が18.8%、「わからない」が12.0%となっている。

「六人部」では「自宅」が39.5%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が21.3%、「わからない」が11.5%となっている。

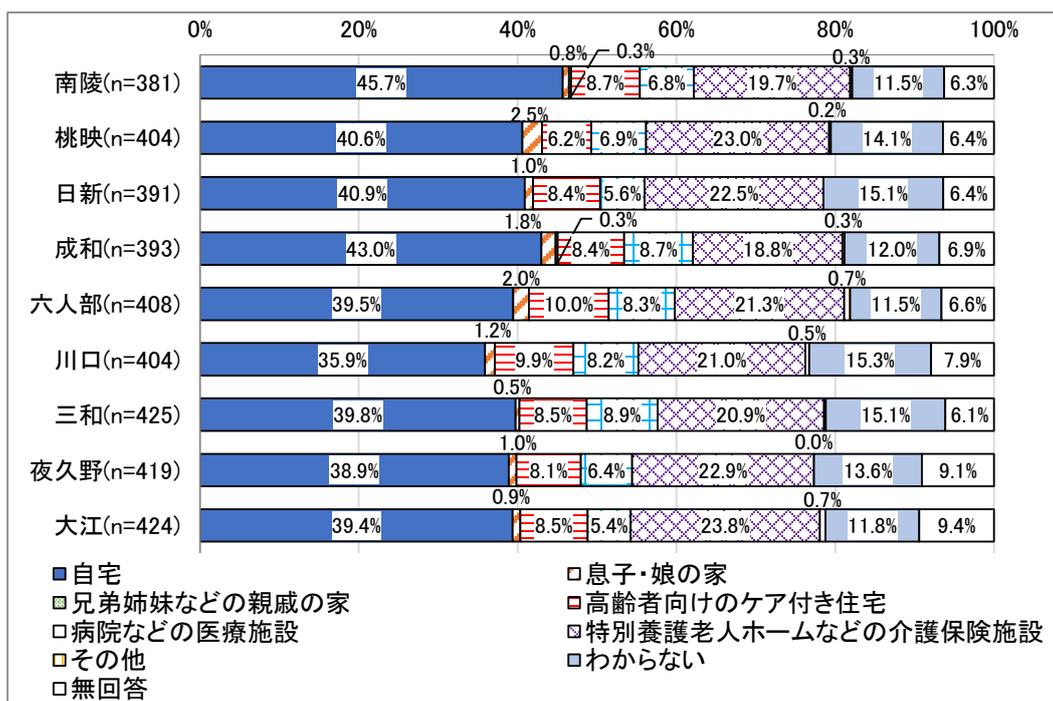
「川口」では「自宅」が35.9%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が21.0%、「わからない」が15.3%となっている。

「三和」では「自宅」が38.9%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が20.9%、「わからない」が13.6%となっている。

「夜久野」では「自宅」が39.8%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が20.9%、「わからない」が15.1%となっている。

「大江」では「自宅」が39.4%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が23.8%、「わからない」が11.8%となっている。

図表 52-1 日常生活圏域別・もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか

自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか生活圏域別にみると、「南陵」では「全く話し合ったことがない」が48.0%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が43.0%、「その他」が3.4%となっている。

「桃映」では「全く話し合ったことがない」が51.5%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が38.6%、「その他」が3.5%となっている。

「日新」では「全く話し合ったことがない」が52.4%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が40.9%、「その他」が2.6%となっている。

「成和」では「全く話し合ったことがない」が50.9%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が42.2%、「その他」が2.0%となっている。

「六人部」では「全く話し合ったことがない」が47.8%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が44.9%、「その他」が2.5%となっている。

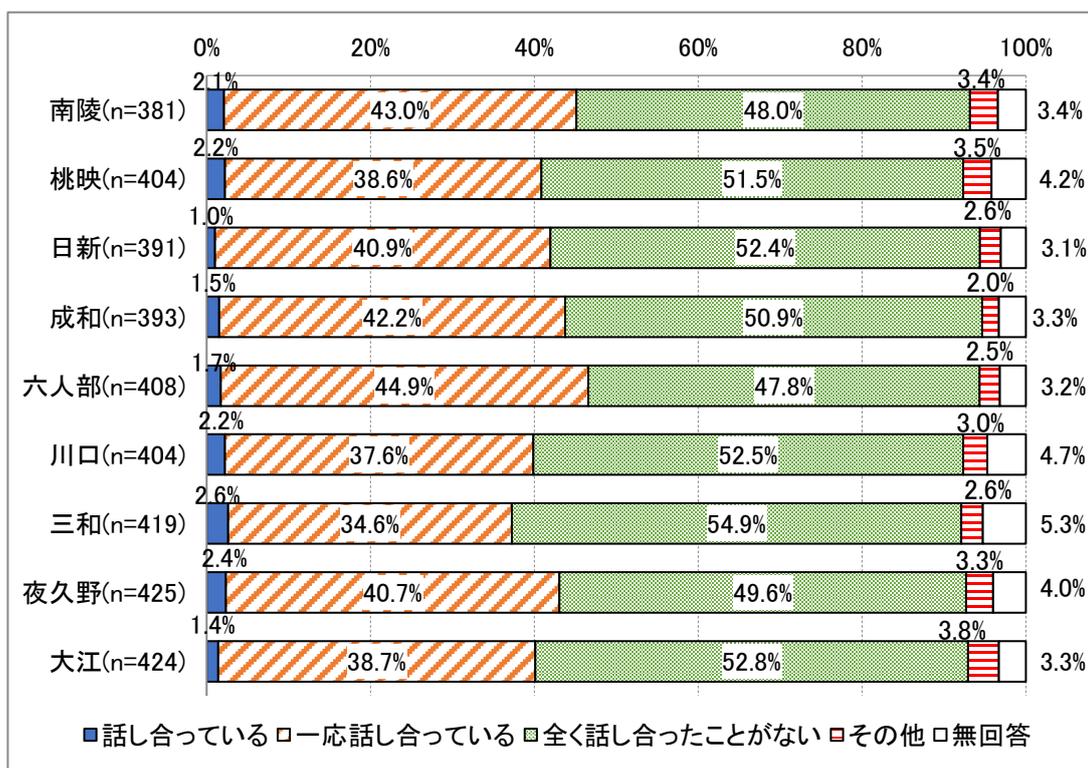
「川口」では「全く話し合ったことがない」が52.5%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が37.6%、「その他」が3.0%となっている。

「三和」では「全く話し合ったことがない」が54.9%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が34.6%、「話し合っている」、「その他」が2.6%となっている。

「夜久野」では「全く話し合ったことがない」が49.6%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が40.7%、「その他」が3.3%となっている。

「大江」では「全く話し合ったことがない」が52.8%と最も割合が高く、次いで「一応話し合っている」が38.7%、「その他」が3.8%となっている。

図表 52-2 日常生活圏域別・自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか
(単数回答)



6.8 介護保険制度について

(1) 日常生活圏域別・現在の介護保険料の負担について

現在の介護保険料の負担について生活圏域別にみると、「南陵」では「高い」が45.7%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が32.0%、「非常に高い」が17.1%となっている。

「桃映」では「高い」が47.3%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が30.7%、「非常に高い」が17.8%となっている。

「日新」では「高い」が47.3%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が32.2%、「非常に高い」が15.9%となっている。

「成和」では「高い」が50.9%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が29.0%、「非常に高い」が16.3%となっている。

「六人部」では「高い」が50.7%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が25.2%、「非常に高い」が20.6%となっている。

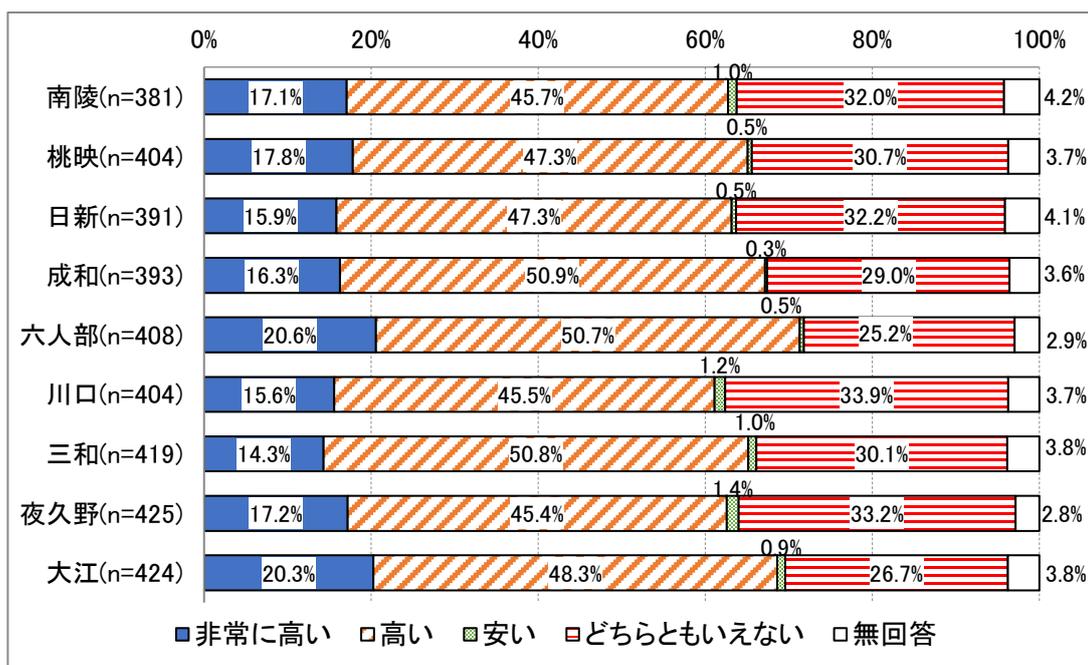
「川口」では「高い」が45.5%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が33.9%、「非常に高い」が15.6%となっている。

「三和」では「高い」が50.8%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が30.1%、「非常に高い」が14.3%となっている。

「夜久野」では「高い」が45.4%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が33.2%、「非常に高い」が17.2%となっている。

「大江」では「高い」が48.3%と最も割合が高く、次いで「どちらともいえない」が26.7%、「非常に高い」が20.3%となっている。

図表 53-1 日常生活圏域別・現在の介護保険料の負担について（単数回答）



(2) 日常生活圏域別・介護サービスと介護保険料のバランスについて

介護サービスと介護保険料のバランスについて生活圏域別にみると、「南陵」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が36.5%と最も割合が高く、次いで「わからない」が32.8%、「現在以上にサービスを充実するなら、さらに保険料が高くなってもよい」が7.3%となっている。

「桃映」では「わからない」が39.1%と最も割合が高く、次いで「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が33.2%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい」が6.7%となっている。

「日新」では「わからない」が36.3%と最も割合が高く、次いで「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が33.2%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい」が9.0%となっている。

「成和」では「わからない」が35.1%と最も割合が高く、次いで「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が34.9%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい」が7.4%となっている。

「六人部」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が35.5%と最も割合が高く、次いで「わからない」が33.8%、「現在以上にサービスを充実するなら、さらに保険料が高くなってもよい」が8.1%となっている。

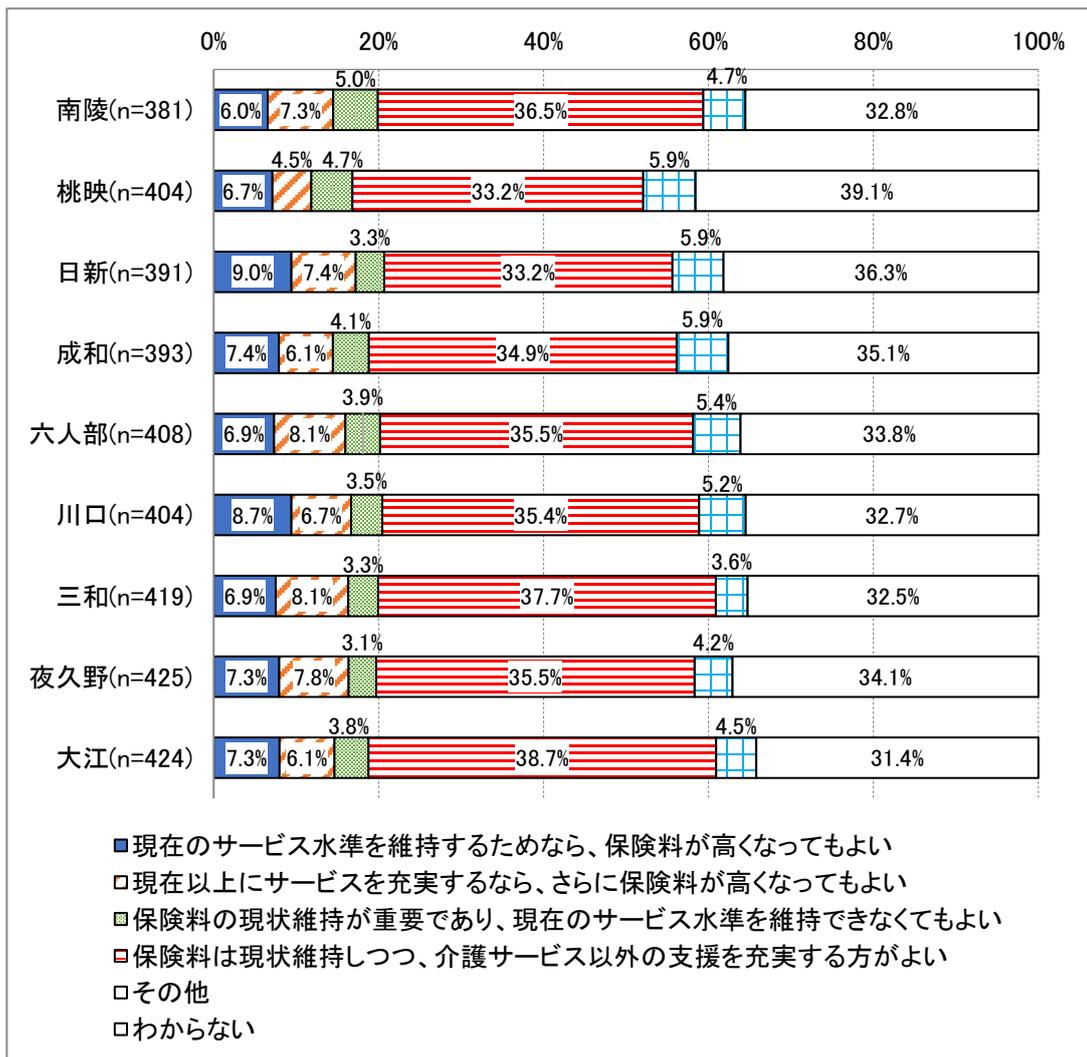
「川口」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が35.4%と最も割合が高く、次いで「わからない」32.7%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい」が8.7%となっている。

「三和」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が37.7%と最も割合が高く、次いで「わからない」32.5%、「現在以上にサービスを充実するなら、保険料が高くなってもよい」が8.1%となっている。

「夜久野」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が35.5%と最も割合が高く、次いで「わからない」34.1%、「現在以上にサービスを充実するなら、保険料が高くなってもよい」が7.8%となっている。

「大江」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が38.7%と最も割合が高く、次いで「わからない」31.4%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい」が7.3%となっている。

図表 53-2 日常生活圏域別・介護サービスと介護保険料のバランスについて（単数回答）



7 独自設問のクロス集計（要支援（介護）認定状況別）

7.1 からだを動かすことについて

(1) 要支援（介護）認定状況別・外出する際の移動手段について

① 友人・知人に会うときやサロンに出掛ける際

要支援（介護）認定状況を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「要支援 1」が 37.1%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 36.2%、「要支援 2」が 30.8%となっている。

「自転車」では「要支援 1」が 16.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 14.3%、「一般高齢者」が 11.7%となっている。

「バイク」では「要支援 1」が 3.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 2.5%、「要支援 2」が 0.8%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「一般高齢者」が 66.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 50.0%、「要支援 2」が 49.6%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「要支援 2」が 32.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 1」が 30.6%、「一般高齢者」が 20.7%となっている。

「電車」では「一般高齢者」が 4.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 3.8%、「要支援 1」が 3.2%となっている。

「路線バス」では「一般高齢者」が 7.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 6.8%、「要支援 1」が 6.5%となっている。

「車いす（電動含む）」では「一般高齢者」が 0.4%ともっとも割合が高くなっている。

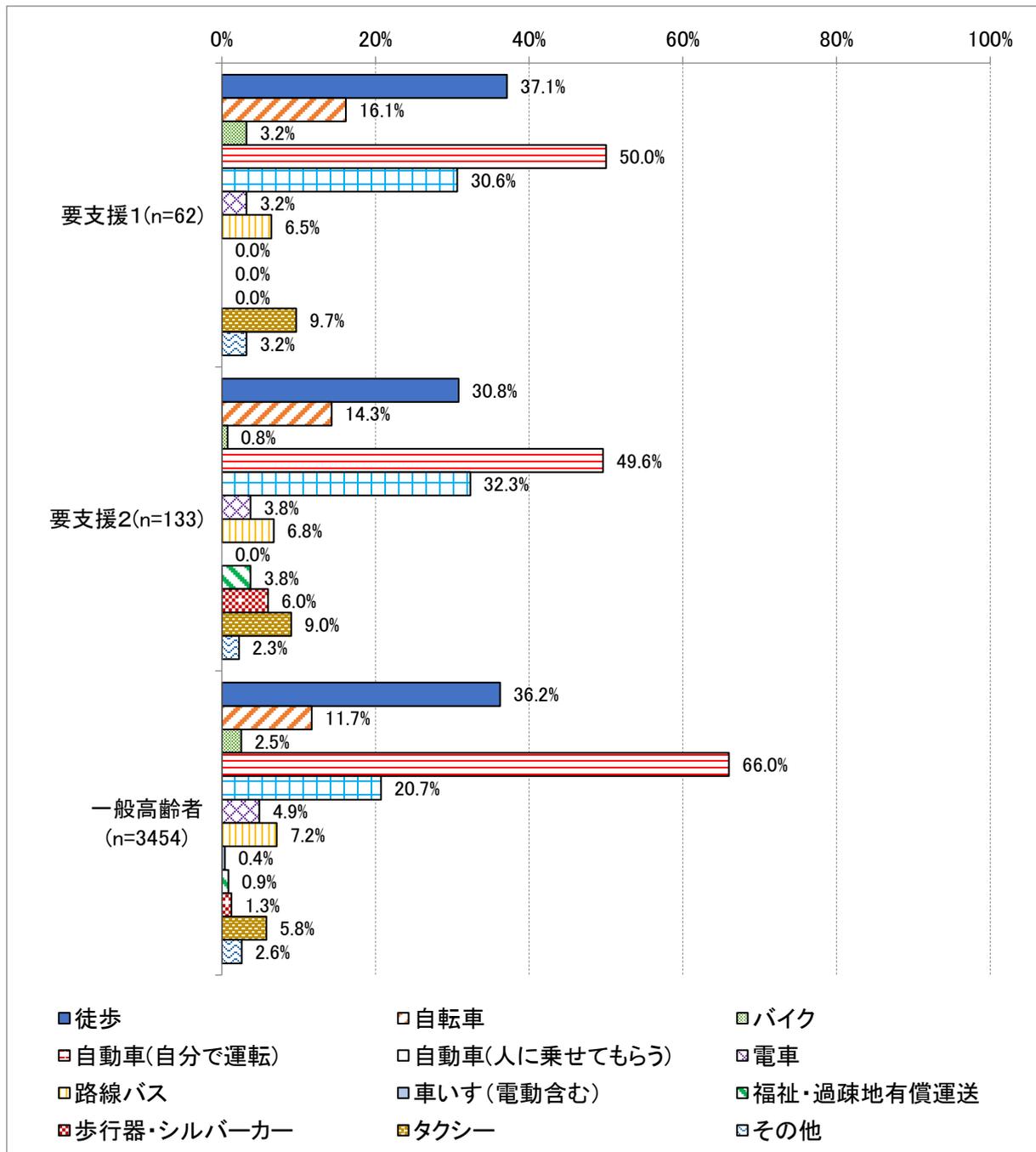
「福祉・過疎地有償運送」では「要支援 2」が 3.8%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 0.9%となっている。

「歩行器・シルバーカー」では「要支援 2」が 6.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 1.3%となっている。

「タクシー」では「要支援 1」が 9.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援 2」が 9.0%、「一般高齢者」が 5.8%となっている。

「その他」では「要支援 1」が 3.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が 2.6%、「要支援 2」が 2.3%となっている。

図表 54-1 要支援（介護）認定状況別・①友人・知人に会うときやサロンに出掛ける際
（複数回答）



② 病院等に通院する際

要支援（介護）認定状況を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「要支援1」が19.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が9.8%、「要支援2」が7.5%となっている。

「自転車」では「要支援2」が10.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が9.7%、「一般高齢者」が5.6%となっている。

「バイク」では「要支援1」が1.6%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が1.1%となっている。

「自動車（自分で運転）」では「一般高齢者」が64.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が47.4%、「要支援1」が46.8%となっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「要支援2」が36.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が30.6%、「一般高齢者」が21.3%となっている。

「電車」では「要支援2」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が2.2%、「要支援1」が1.6%となっている。

「路線バス」では「要支援2」が7.5%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が7.2%、「要支援1」が6.5%となっている。

「車いす（電動含む）」では「一般高齢者」が0.2%ともっとも割合が高くなっている。

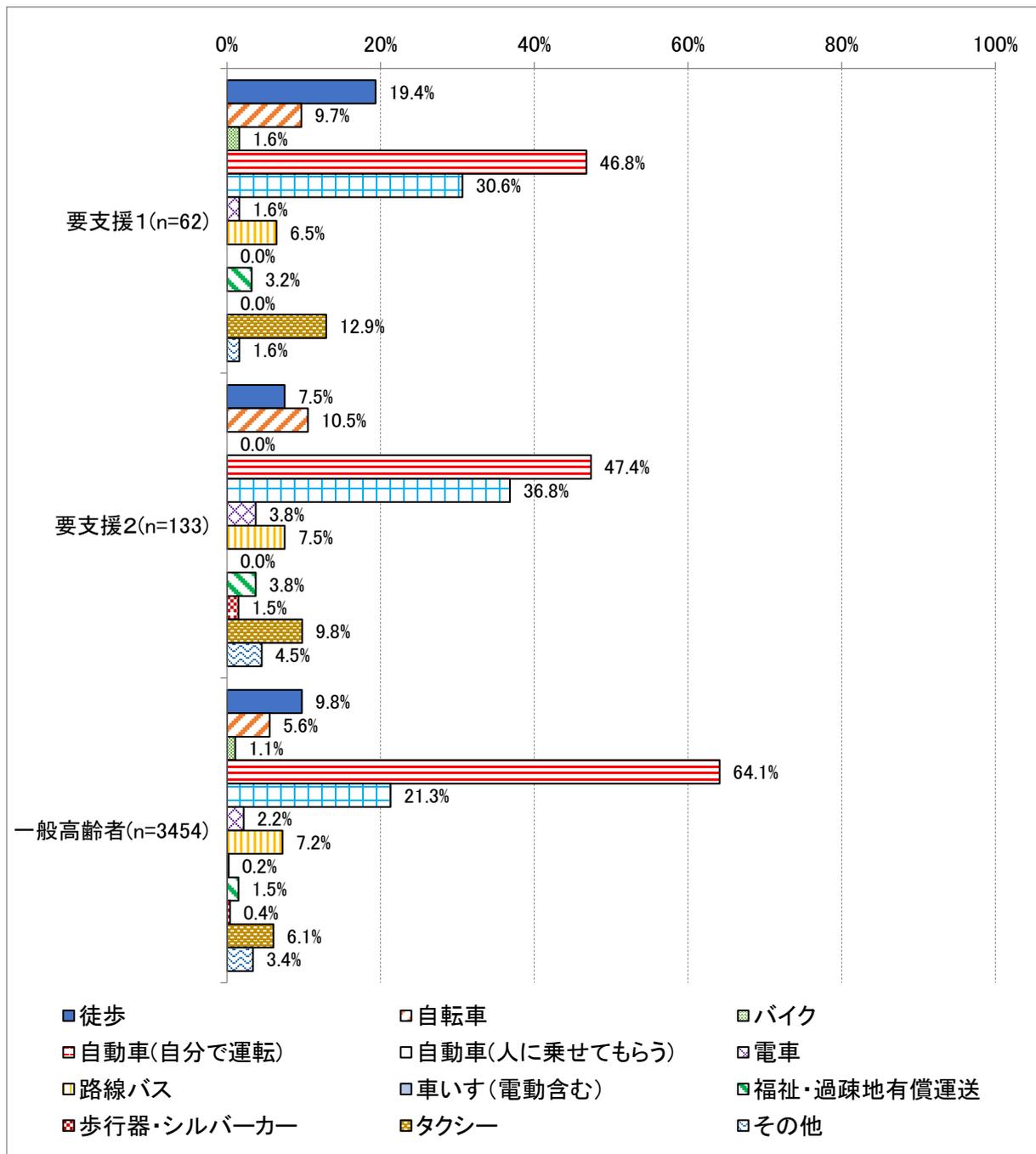
「福祉・過疎地有償運送」では「要支援2」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.2%、「一般高齢者」が1.5%となっている。

「歩行器・シルバーカー」では「要支援2」が1.5%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が0.4%となっている。

「タクシー」では「要支援1」が12.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が9.8%、「一般高齢者」が6.1%となっている。

「その他」では「要支援2」が4.5%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が3.4%、「要支援1」が1.6%となっている。

図表 54-2 要支援（介護）認定状況別・②病院等に通院する際（複数回答）



③ 買い物に行く際

要支援（介護）認定状況を外出する際の移動手段別にみると、「徒歩」では「要支援1」が21.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が14.6%、「要支援2」が10.5%となっている。

「自転車」では「要支援1」が14.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が10.5%、「一般高齢者」が7.7%となっている。

「バイク」では「要支援1」、「一般高齢者」が1.6%ともっとも割合が高くなっている。

「自動車（自分で運転）」では「一般高齢者」が65.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が49.6%、「要支援1」が46.8%になっている。

「自動車（人に乗せてもらう）」では「要支援2」が30.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が27.4%、「一般高齢者」が22.8%となっている。

「電車」では「要支援2」が2.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が1.4%となっている。

「路線バス」では「一般高齢者」が4.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.5%、「要支援1」が3.2%となっている。

「車いす（電動含む）」では「一般高齢者」が0.2%ともっとも割合が高くなっている。

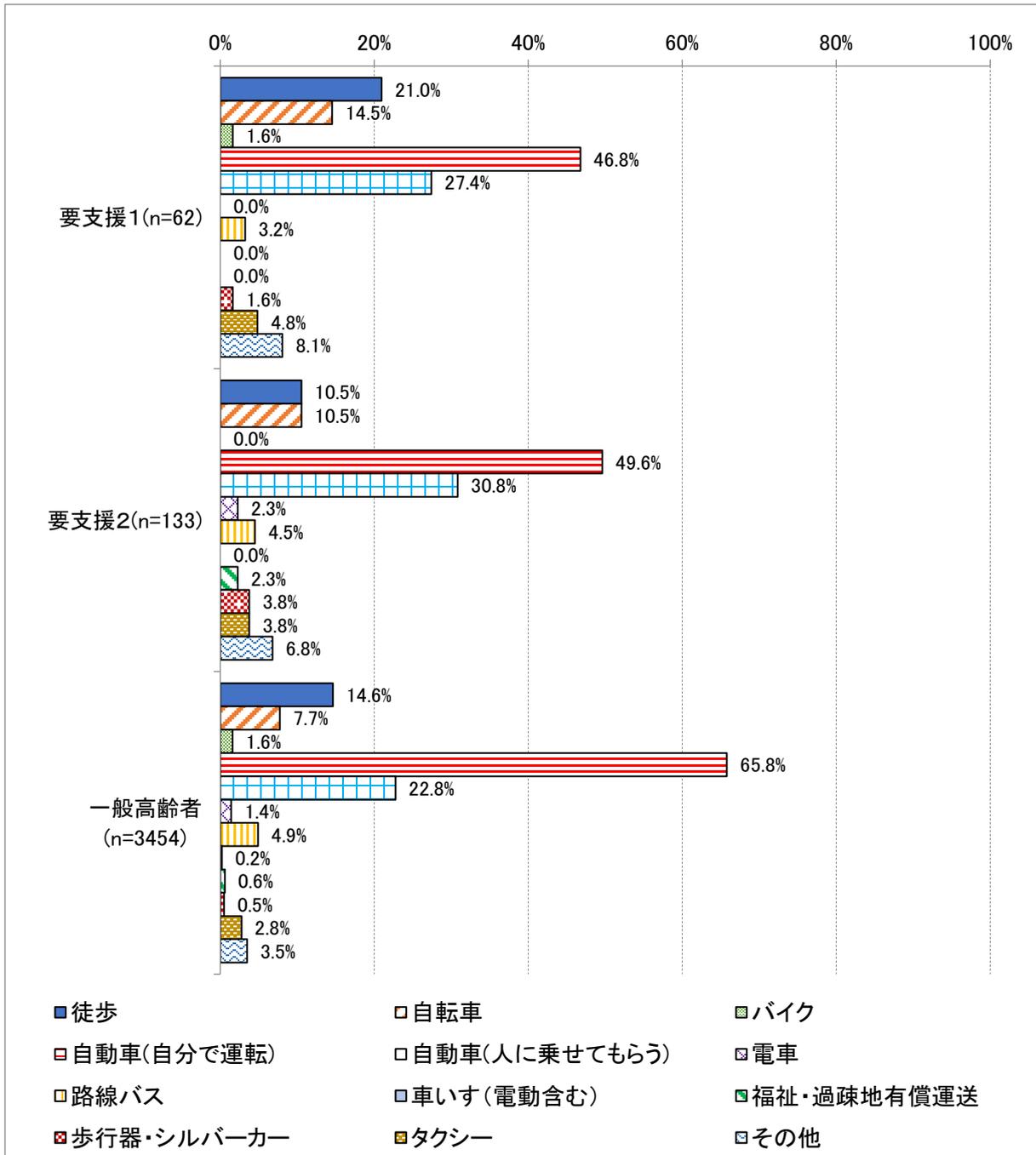
「福祉・過疎地有償運送」では「要支援2」が2.3%ともっとも割合が高く、「一般高齢者」が0.6%となっている。

「歩行器・シルバーカー」では「要支援2」が3.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が1.6%、「一般高齢者」が0.5%となっている。

「タクシー」では「要支援1」が4.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.8%、「一般高齢者」が2.8%となっている。

「その他」では「要支援2」が8.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が6.8%、「一般高齢者」が3.5%となっている。

図表 54-3 要支援（介護）認定状況別・③買い物に行く際（複数回答）



7.2 毎日の生活について

(1) 要支援（介護）認定状況別・日常生活での現在の困りごとについて

日常生活での現在の困りごと別にみると、「掃除」では「要支援2」が21.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が21.0%、「一般高齢者」が10.7%となっている。

「洗濯」では「要支援2」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が6.5%、「一般高齢者」が5.5%となっている。

「ゴミ出し」では「要支援2」が21.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が16.1%、「一般高齢者」が8.5%となっている。

「食事の準備や後片付け」では「要支援2」が15.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が9.7%、「要支援1」が8.1%となっている。

「雪かき」では「要支援2」が40.6%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が35.0%、「要支援1」が32.3%となっている。

「外出の際の移動手段」では「要支援1」が16.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が14.3%、「一般高齢者」が9.1%となっている。

「草かり・草ひきや庭の手入れ」では「要支援1」が33.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が30.1%、「一般高齢者」が27.5%となっている。

「買い物」では「要支援1」が14.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が7.5%、「一般高齢者」が6.4%となっている。

「人との交流や話し相手がない」では「要支援2」が11.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が9.7%、「一般高齢者」が6.9%となっている。

「家具の移動」では「要支援1」が27.4%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が21.8%、「一般高齢者」が18.0%となっている。

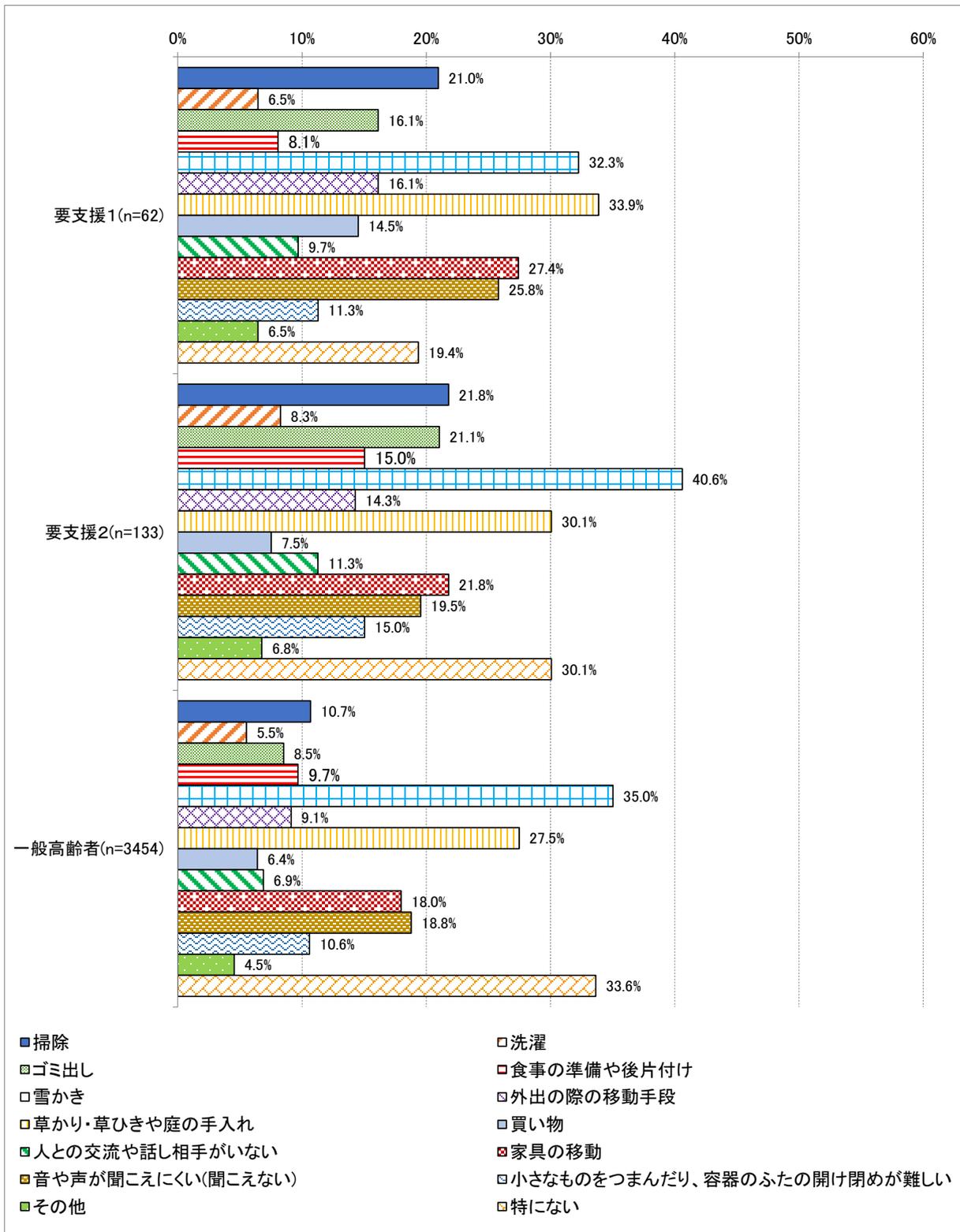
「音や声が聞こえにくい（聞こえない）」では「要支援1」が25.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が19.5%、「一般高齢者」が18.8%となっている。

「小さなものをつまんだり、容器のふたの開け閉めが難しい」では「要支援2」が15.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が11.3%、「一般高齢者」が10.6%となっている。

「その他」では「要支援2」が6.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が6.5%、「一般高齢者」が4.5%となっている。

「特になし」では「一般高齢者」が33.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が30.1%、「要支援1」が19.4%となっている。

図表 55-1 要支援（介護）認定状況別・日常生活での現在の困りごとについて（複数回答）



(2) 要支援（介護）認定状況別・困ったときに相談する相手について

日常生活での現在の困りごと別にみると、「家族」では「一般高齢者」が84.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が84.2%、「要支援1」が75.8%となっている。

「友人・知人」では「要支援1」、「一般高齢者」が33.9%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が30.8%となっている。

「近所の人」では「要支援1」が22.6%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が18.0%、「要支援2」が14.3%となっている。

「社会福祉協議会」では「要支援1」が3.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が2.1%、「要支援2」が0.8%となっている。

「民生委員」では「要支援2」が9.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が6.5%、「一般高齢者」が4.9%となっている。

「ケアマネジャー」では「要支援2」が12.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が6.5%、「一般高齢者」が2.9%となっている。

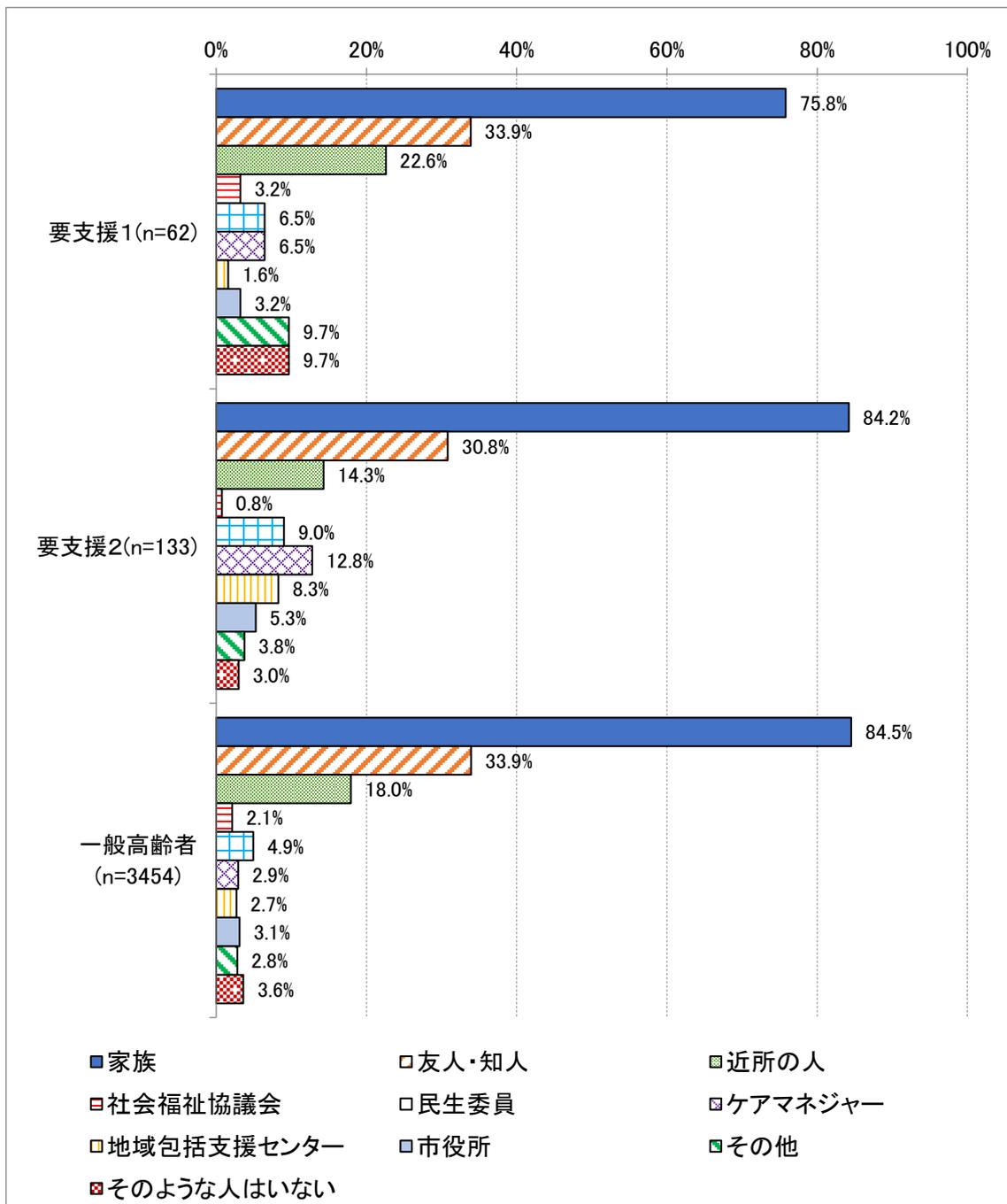
「地域包括支援センター」では「要支援2」が8.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が2.7%、「要支援1」が1.6%となっている。

「市役所」では「要支援2」が5.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が3.2%、「一般高齢者」が3.1%となっている。

「その他」では「要支援1」が9.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が3.8%、「一般高齢者」が2.8%となっている。

「そのような人はいない」では「要支援1」が9.7%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が3.6%、「要支援2」が3.0%となっている。

図表 55-2 要支援（介護）認定状況別・困ったときに相談する相手について（複数回答）



(3) 要支援（介護）認定状況別・持っている電子機器について

持っている電子機器別にみると、「携帯電話」では「一般高齢者」が38.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が35.5%、「要支援2」が35.3%となっている。

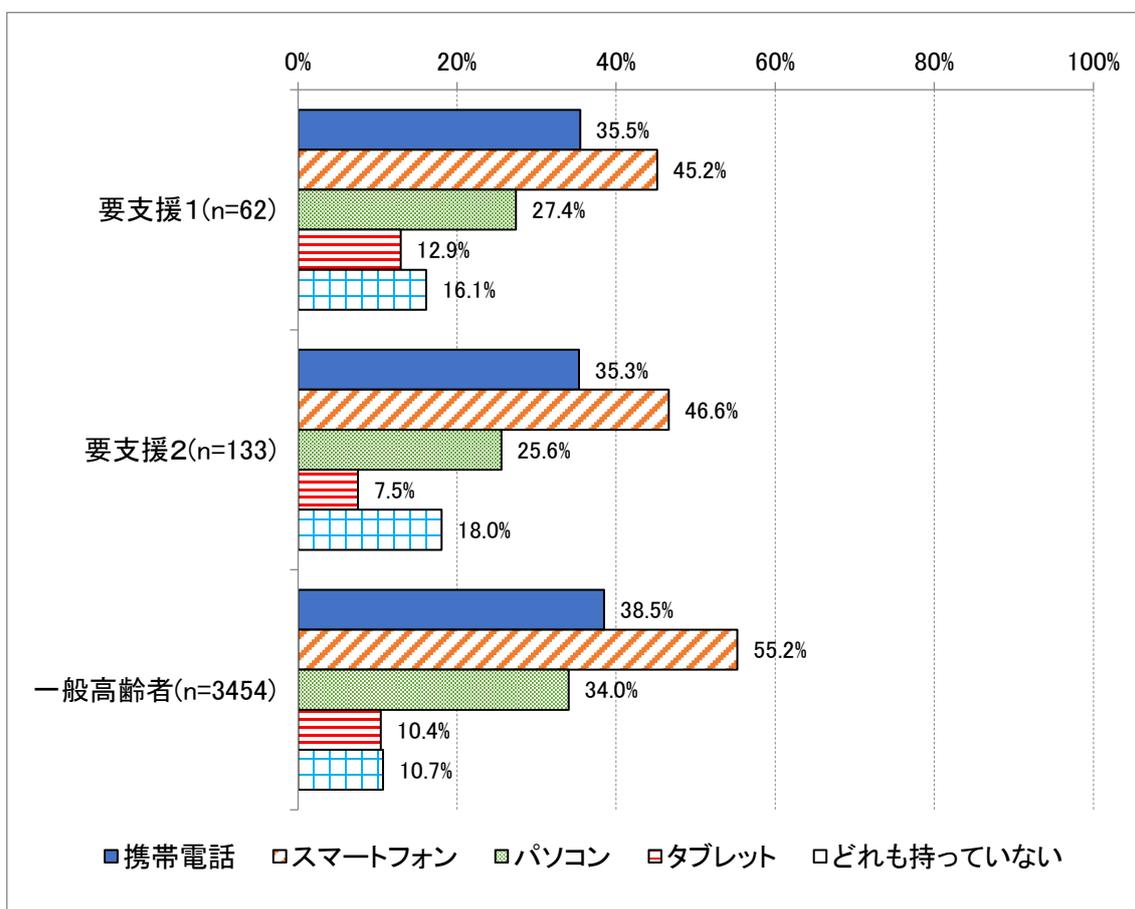
「スマートフォン」では「一般高齢者」が55.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が46.6%、「要支援1」が45.2%となっている。

「パソコン」では「一般高齢者」が34.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が27.4%、「要支援2」が25.6%となっている。

「タブレット」では「要支援1」が12.9%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が10.4%、「要支援2」が7.5%となっている。

「どれも持っていない」では「要支援2」が18.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が16.1%、「一般高齢者」が10.7%となっている。

図表 55-3 要支援（介護）認定状況別・持っている電子機器について（複数回答）



(4) 要支援（介護）認定状況別・使用しているアプリについて

(3)で「2.」～「4.」を選んだ方のみ。使用しているアプリ別にみると、「LINE」では「一般高齢者」が76.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が69.7%、「要支援1」が57.9%となっている。

「福知山市防災アプリ」では「一般高齢者」が36.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が34.2%、「要支援2」が26.3%となっている。

「Zoomなどのオンラインアプリ」では「一般高齢者」が6.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」、「要支援2」が5.3%となっている。

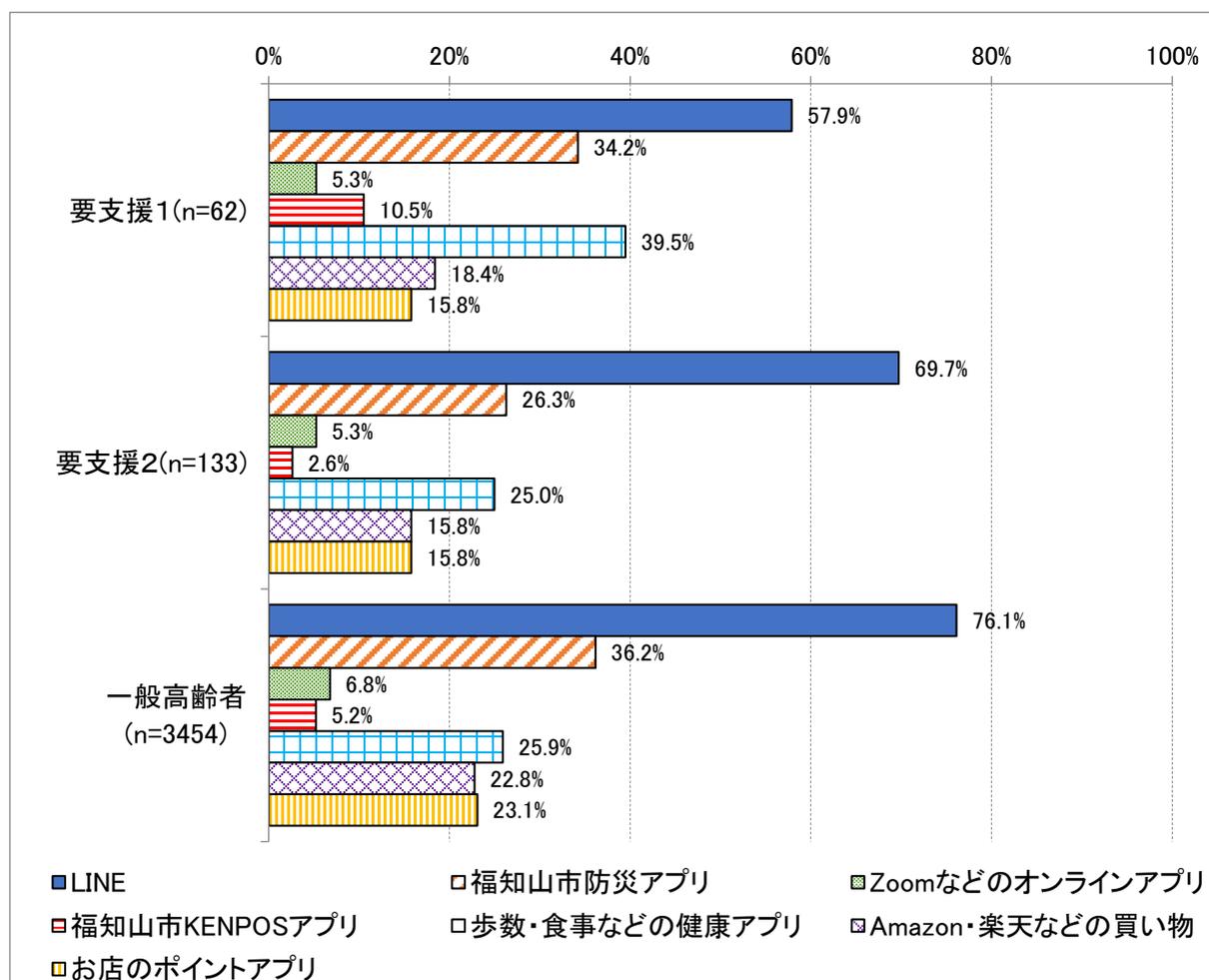
「福知山市 KENPOS アプリ」では「要支援1」が10.5%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が5.2%、「要支援2」が2.6%となっている。

「歩数・食事などの健康アプリ」では「要支援1」が39.5%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が25.9%、「要支援2」が25.0%となっている。

「Amazon・楽天などの買い物」では「一般高齢者」が22.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が18.4%、「要支援2」が15.8%となっている。

「お店のポイントアプリ」では「一般高齢者」が23.1%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」、「要支援2」が15.8%となっている。

図表 55-4 要支援（介護）認定状況別・使用しているアプリについて（複数回答）



7.3 地域での活動について

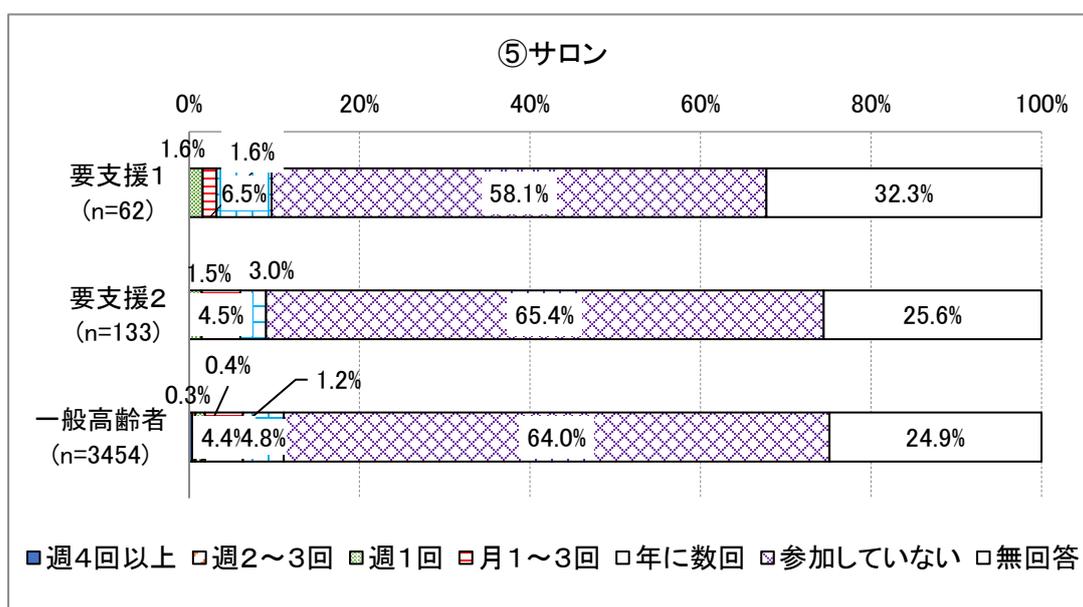
(1) 要支援（介護）認定状況別・サロンへの参加頻度

サロンへの参加頻度を要支援（介護）認定状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が6.5%、「週1回」、「月1～3回」が1.6%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が65.4%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が4.5%、「年に数回」が3.0%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が64.0%ともっとも割合が高く、次いで「年に数回」が4.8%、「月1～3回」が4.4%となっている。

図表 56-1 要支援（介護）認定状況別・サロンへの参加頻度（単数回答）



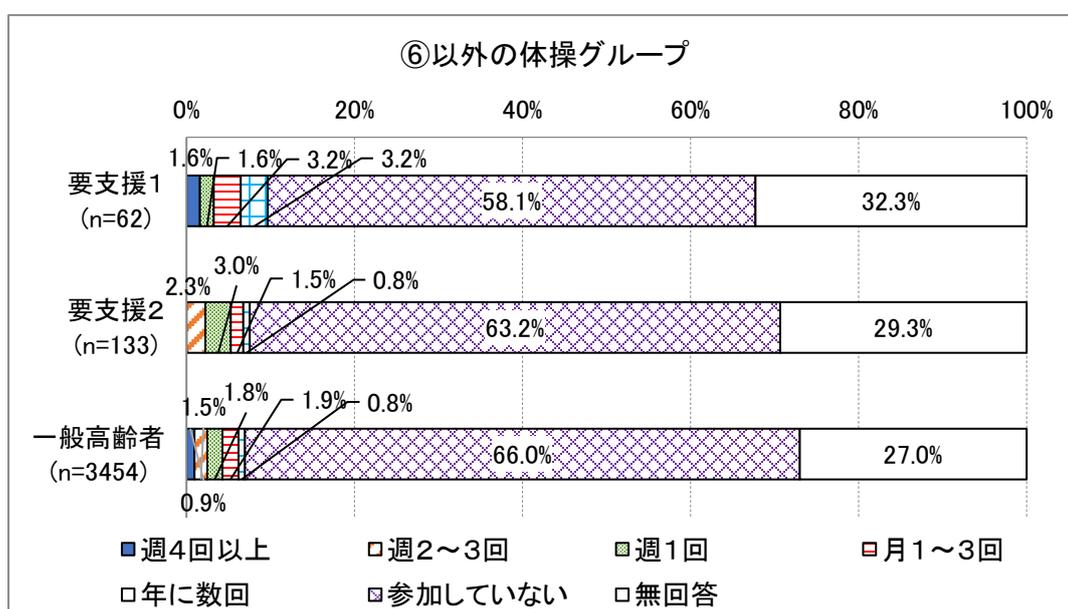
(2) 要支援（介護）認定状況別・市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度

市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度を要支援（介護）認定状況別にみると、「要支援1」では「参加していない」が58.1%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」、「年に数回」が3.2%、「週4回以上」、「週1回」が1.6%となっている。

「要支援2」では「参加していない」が63.2%ともっとも割合が高く、次いで「週1回」が3.0%、「週2～3回」が2.3%となっている。

「一般高齢者」では「参加していない」が66.0%ともっとも割合が高く、次いで「月1～3回」が1.9%、「週1回」が1.8%となっている。

図表 56-2 要支援（介護）認定状況別・市の健幸いきいき倶楽部以外の体操グループへの参加頻度（単数回答）



7.4 健康について

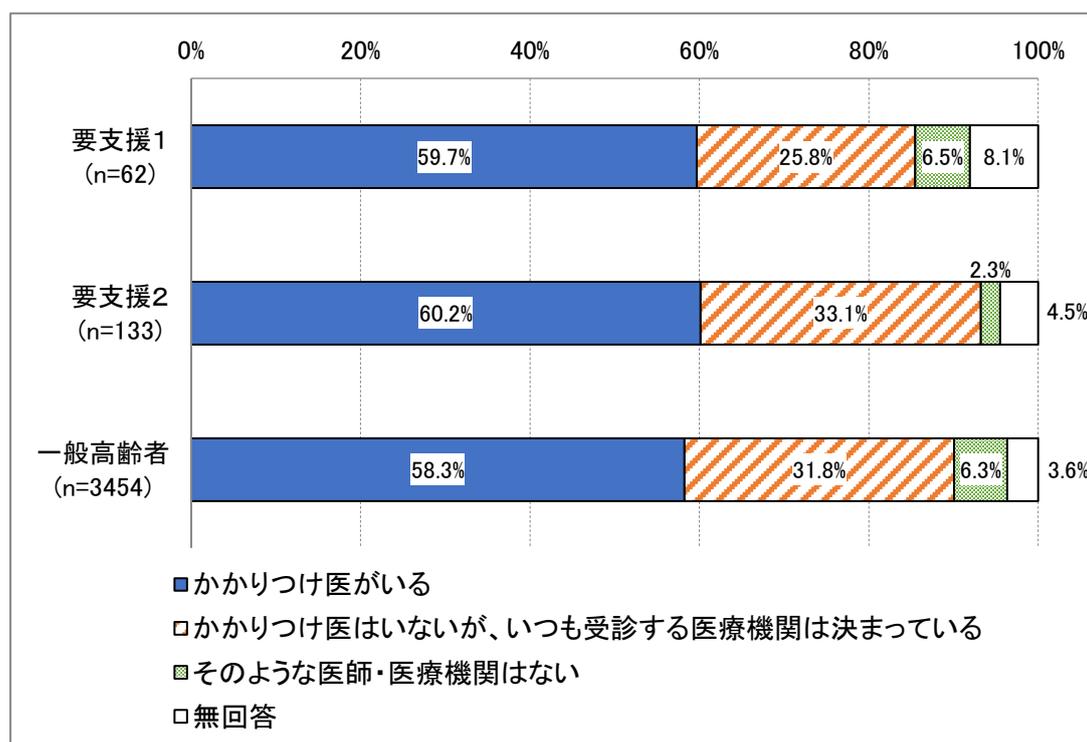
(1) 要支援（介護）認定状況別・気軽に相談できる「かかりつけ医」について

気軽に相談できる「かかりつけ医」について要支援（介護）認定状況別にみると、「要支援1」では「かかりつけ医がいる」が59.7%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が25.8%、「そのような医師・医療機関はない」が6.5%となっている。

「要支援2」では「かかりつけ医がいる」が60.2%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が33.1%、「そのような医師・医療機関はない」が2.3%となっている。

「一般高齢者」では「かかりつけ医がいる」が58.3%ともっとも割合が高く、次いで「かかりつけ医はいないが、いつも受診する医療機関は決まっている」が31.8%、「そのような医師・医療機関はない」が6.3%となっている。

図表 57-1 要支援（介護）認定状況別・気軽に相談できる「かかりつけ医」について
（複数回答）



7.5 認知症にかかる相談窓口について

(1) 要支援（介護）認定状況別・自分や家族が認知症になったとき、不安なことについて

自分や家族が認知症になったとき、不安なこと別にみると、「物事の判断ができなくなったり、身体が自由がきかなくなること」では「一般高齢者」が67.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が66.1%、「要支援2」が65.4%となっている。

「家族や周りの人に負担や迷惑をかけること」では「一般高齢者」が75.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が74.2%、「要支援2」が66.2%となっている。

「治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと」では「一般高齢者」が50.7%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が48.9%、「要支援1」が43.5%となっている。

「介護してくれる人がいない、または家族を介護し続けられるかわからないこと」では「要支援1」が40.3%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が39.8%、「要支援2」が32.3%となっている。

「だまされたり、犯罪や事故に巻き込まれたりすること」では「要支援2」が29.3%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が29.0%、「一般高齢者」が25.9%となっている。

「認知症について、よく知らないこと」では「要支援1」が25.8%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が21.1%、「一般高齢者」が16.6%となっている。

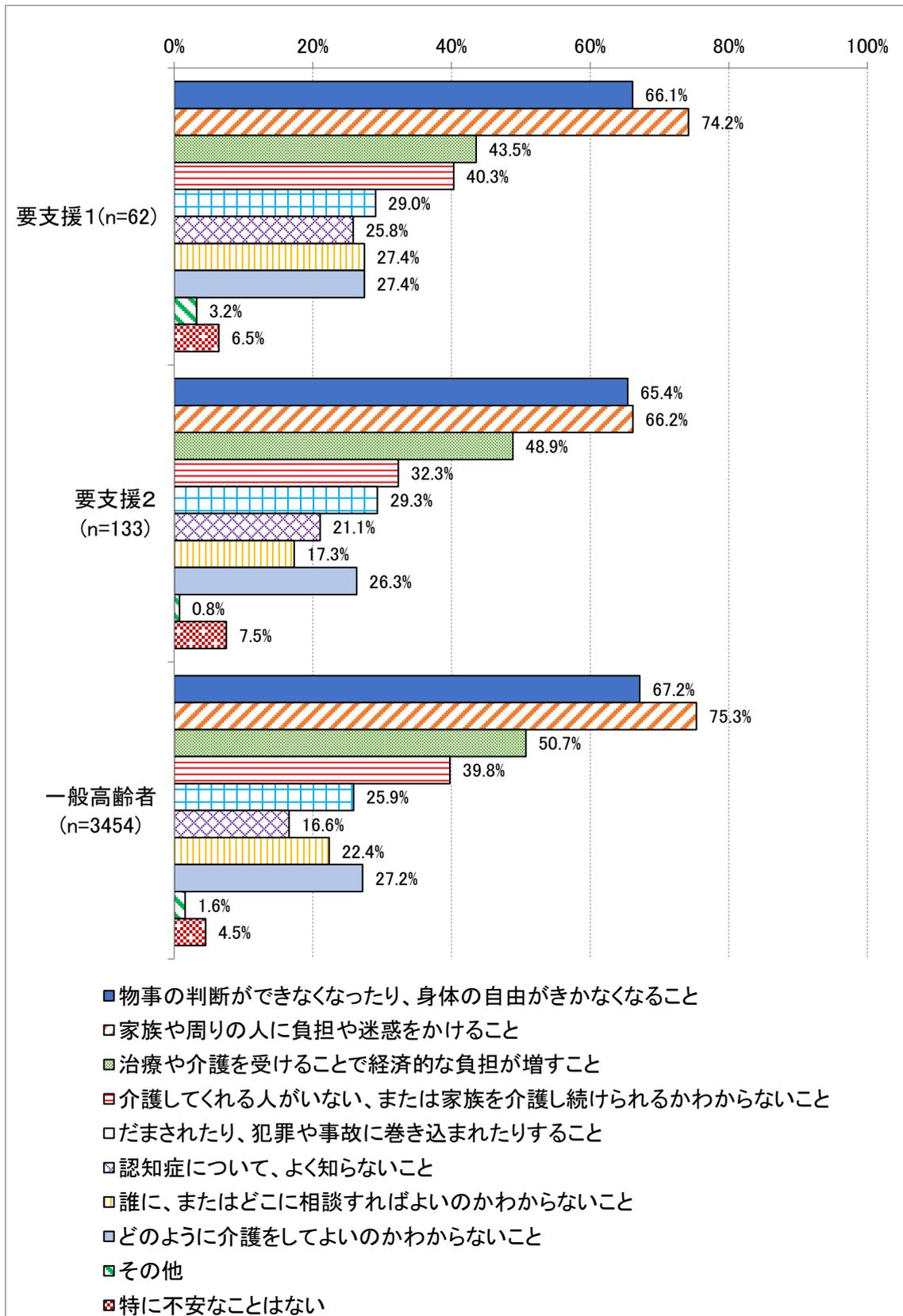
「誰に、またはどこに相談すればよいのかわからないこと」では「要支援1」が27.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が22.4%、「要支援2」が17.3%となっている。

「どのように介護をしてよいのかわからないこと」では「要支援1」が27.4%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が27.2%、「要支援2」が26.3%となっている。

「その他」では「要支援1」が3.2%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が1.6%、「要支援2」が0.8%となっている。

「特に不安なことはない」では「要支援2」が7.5%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が6.5%、「一般高齢者」が4.5%となっている。

図表 58-1 要支援（介護）認定状況別・自分や家族が認知症になったとき、不安なことについて（複数回答）



7.6 成年後見制度について

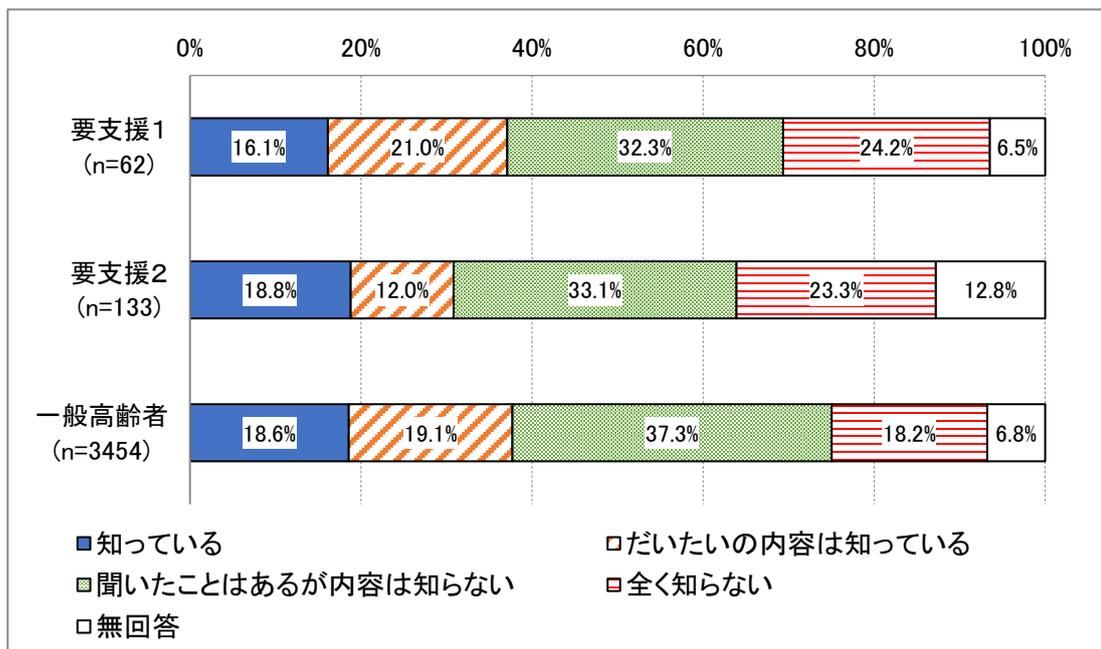
(1) 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度の認知度

成年後見制度の認知度について要支援（介護）認定状況別・にみると、「要支援1」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が32.3%ともっとも割合が高く、次いで「全く知らない」が24.2%、「だいたいの内容は知っている」が21.0%となっている。

「要支援2」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が33.1%ともっとも割合が高く、次いで「全く知らない」が23.3%、「知っている」が18.8%となっている。

「一般高齢者」では「聞いたことはあるが内容は知らない」が37.3%ともっとも割合が高く、次いで「だいたいの内容は知っている」が19.1%、「知っている」が18.6%となっている。

図表 59-1 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度の認知度（単数回答）



(2) 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度を何で知ったか

(1)で「1.」または「2.」を選んだ方のみ。成年後見制度を何で知ったか項目別にみると、「市役所や社会福祉関係の窓口」では「要支援1」が24.0%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が23.9%、「一般高齢者」が19.3%となっている。

「友人、知人、親戚」では「要支援2」が34.8%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が14.1%、「要支援1」が12.0%となっている。

「身近で成年後見制度を利用している人」では「一般高齢者」が6.2%ともっとも割合が高く、次いで「要支援2」が4.3%となっている。

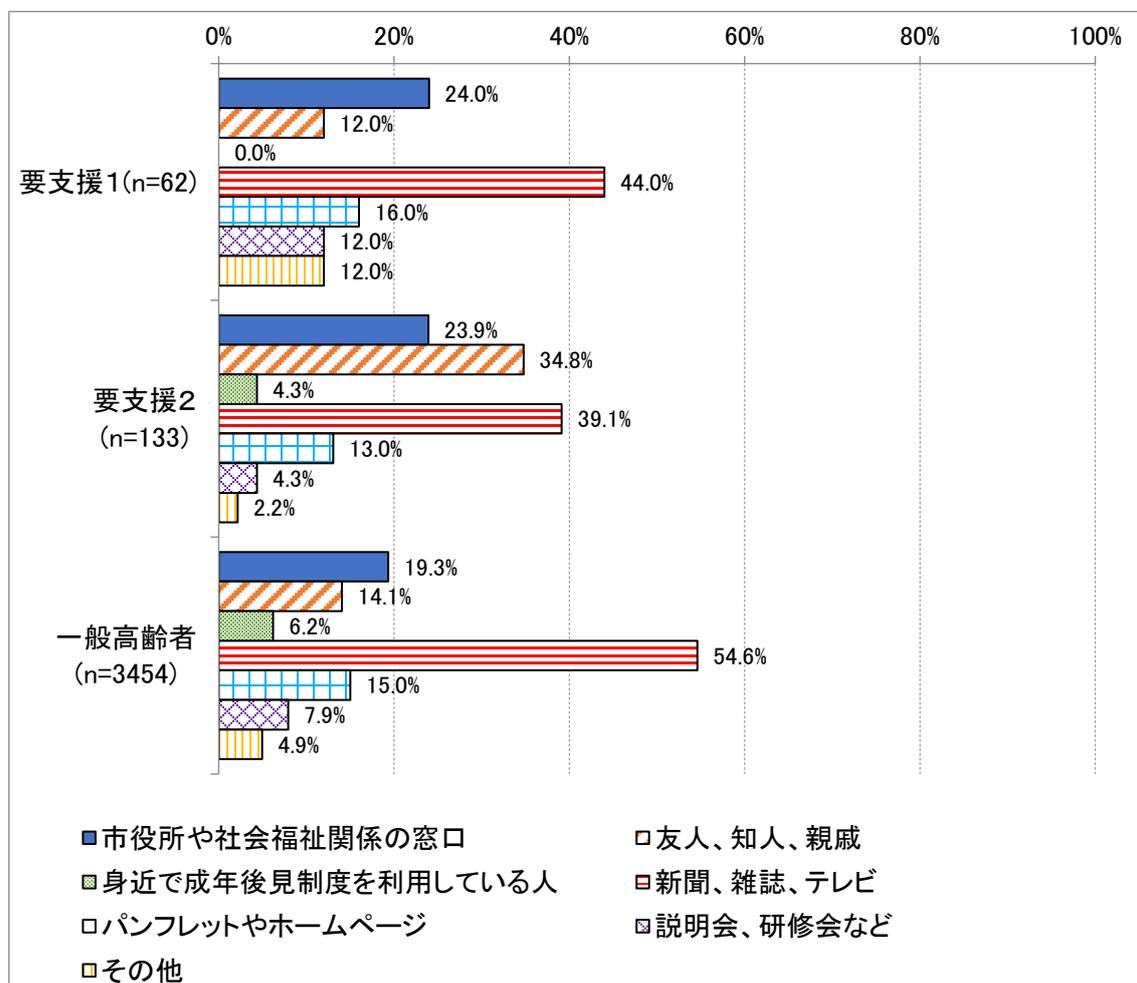
「新聞、雑誌、テレビ」では「一般高齢者」が54.6%ともっとも割合が高く、次いで「要支援1」が44.0%、「要支援2」が39.1%となっている。

「パンフレットやホームページ」では「要支援1」が16.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が15.0%、「要支援2」が13.0%となっている。

「説明会、研修会など」では「要支援1」が12.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が7.9%、「要支援2」が4.3%となっている。

「その他」では「要支援1」が12.0%ともっとも割合が高く、次いで「一般高齢者」が4.9%、「要支援2」が2.2%となっている。

図表 59-2 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度を何で知ったか（複数回答）



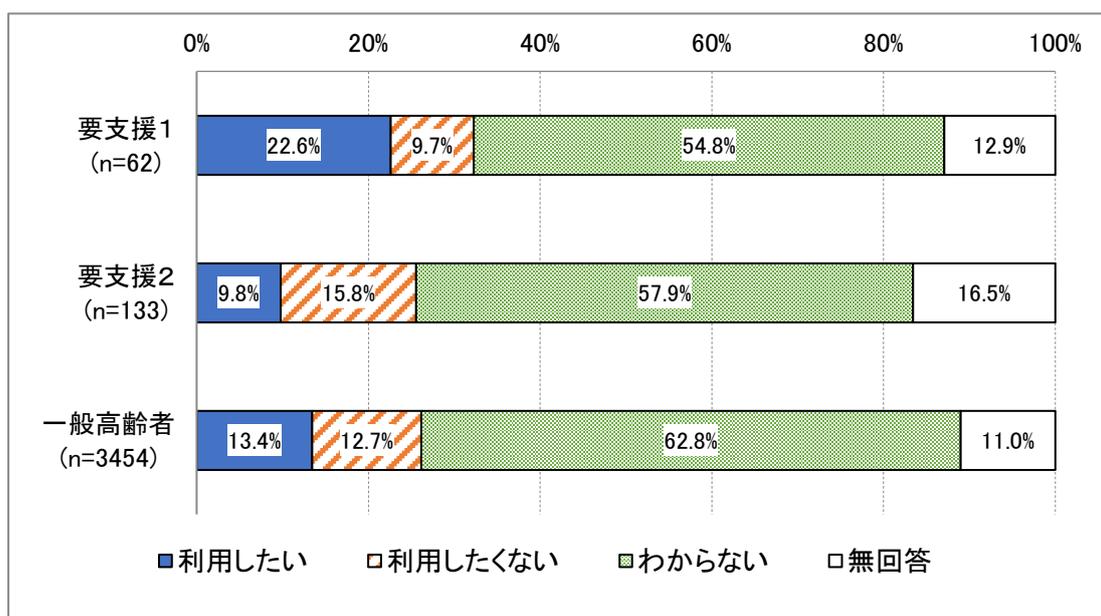
(3) 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度を利用したいか

成年後見制度を利用したいか要支援（介護）認定状況別にみると、「要支援1」では「わからない」が54.8%ともっとも割合が高く、次いで「利用したい」が22.6%、「利用したくない」が9.7%となっている。

「要支援2」では「わからない」が57.9%ともっとも割合が高く、次いで「利用したくない」が15.8%、「利用したい」が9.8%となっている。

「一般高齢者」では「わからない」が62.8%ともっとも割合が高く、次いで「利用したい」が13.4%、「利用したくない」が12.7%となっている。

図表 59-3 要支援（介護）認定状況別・成年後見制度を利用したいか（単数回答）



7.7 医療・療養について

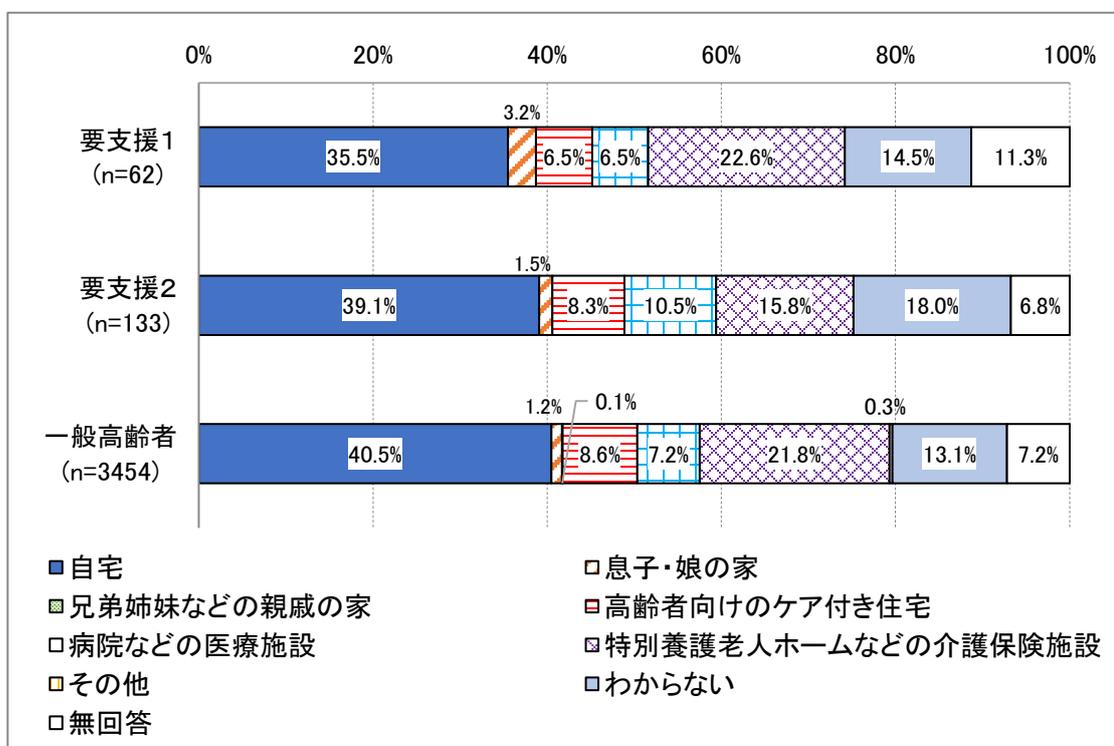
(1) 要支援（介護）認定状況別・もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか

もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか要支援（介護）認定状況別にみると、「要支援1」では「自宅」が35.5%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が22.6%、「わからない」が14.5%となっている。

「要支援2」では「自宅」が39.1%ともっとも割合が高く、次いで「わからない」が18.0%、「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が15.8%となっている。

「一般高齢者」では「自宅」が40.5%ともっとも割合が高く、次いで「特別養護老人ホームなどの介護保険施設」が21.8%、「わからない」が13.1%となっている。

図表 60-1 要支援（介護）認定状況別・もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいか（単数回答）



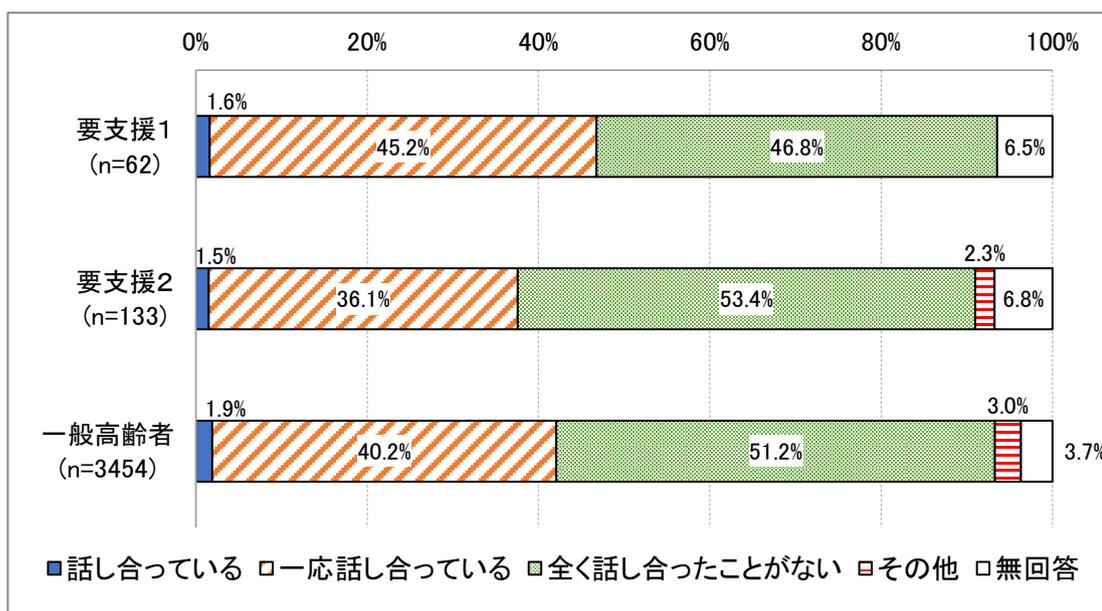
(2) 要支援（介護）認定状況別・自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか

自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか要支援（介護）認定状況別にみると、「要支援 1」では「全く話し合ったことがない」が 46.8%ともっとも割合が高く、次いで「一応話し合っている」が 45.2%、「話し合っている」が 1.6%となっている。

「要支援 2」では「全く話し合ったことがない」が 53.4%ともっとも割合が高く、次いで「一応話し合っている」が 36.1%、「その他」が 2.3%となっている。

「一般高齢者」では「全く話し合ったことがない」が 51.2%ともっとも割合が高く、次いで「一応話し合っている」が 40.2%、「その他」が 3.0%となっている。

図表 60-2 要支援（介護）認定状況別・自分の死が近づいた場合に備えて、家族と話し合ったことがあるか（単数回答）



7.8 介護保険制度について

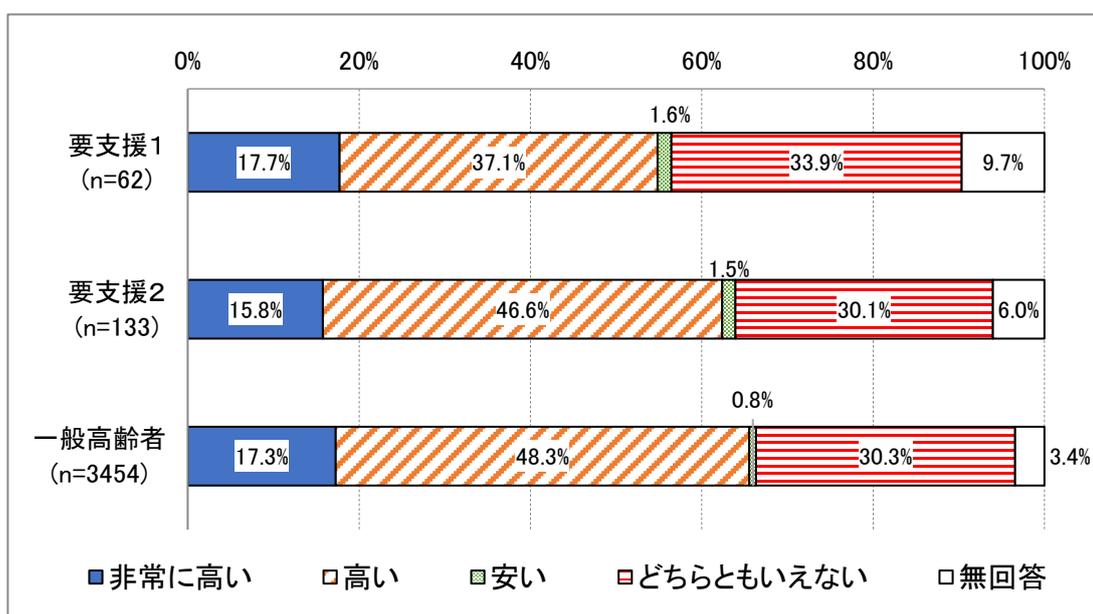
(1) 要支援（介護）認定状況別・現在の介護保険料の負担について

現在の介護保険料の負担について要支援（介護）認定状況別・にみると、「要支援1」では「高い」が37.1%ともっとも割合が高く、次いで「どちらともいえない」が33.9%、「非常に高い」が17.7%となっている。

「要支援2」では「高い」が46.6%ともっとも割合が高く、次いで「どちらともいえない」が30.1%、「非常に高い」が15.8%となっている。

「一般高齢者」では「高い」が48.3%ともっとも割合が高く、次いで「どちらともいえない」が30.3%、「非常に高い」が17.3%となっている。

図表 61-1 要支援（介護）認定状況別・現在の介護保険料の負担について（単数回答）



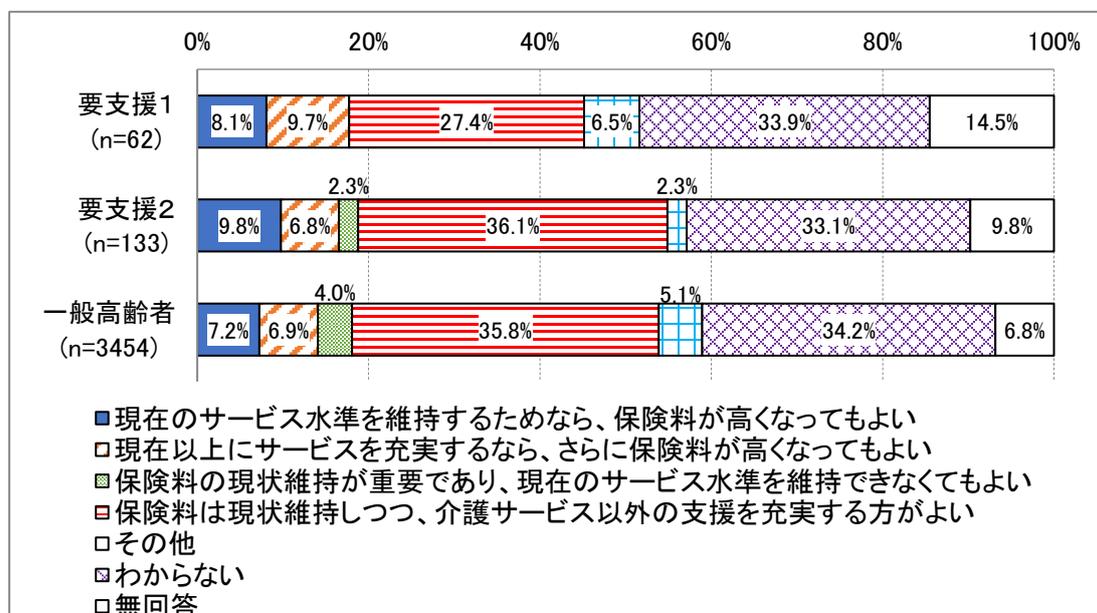
(2) 要支援（介護）認定状況別・介護サービスと介護保険料のバランスについて

介護サービスと介護保険料のバランスについて要支援（介護）認定状況別・にみると、「要支援」では「わからない」が33.9%ともっとも割合が高く、次いで「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が27.4%、「現在以上にサービスを充実するなら、さらに保険料が高くなってよい」が9.7%となっている。

「要支援2」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が36.1%ともっとも割合が高く、次いで「わからない」が33.1%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってよい」が9.8%となっている。

「一般高齢者」では「保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい」が35.8%ともっとも割合が高く、次いで「わからない」が34.2%、「現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってよい」が7.2%となっている。

図表 61-2 要支援（介護）認定状況別・介護サービスと介護保険料のバランスについて
(単数回答)

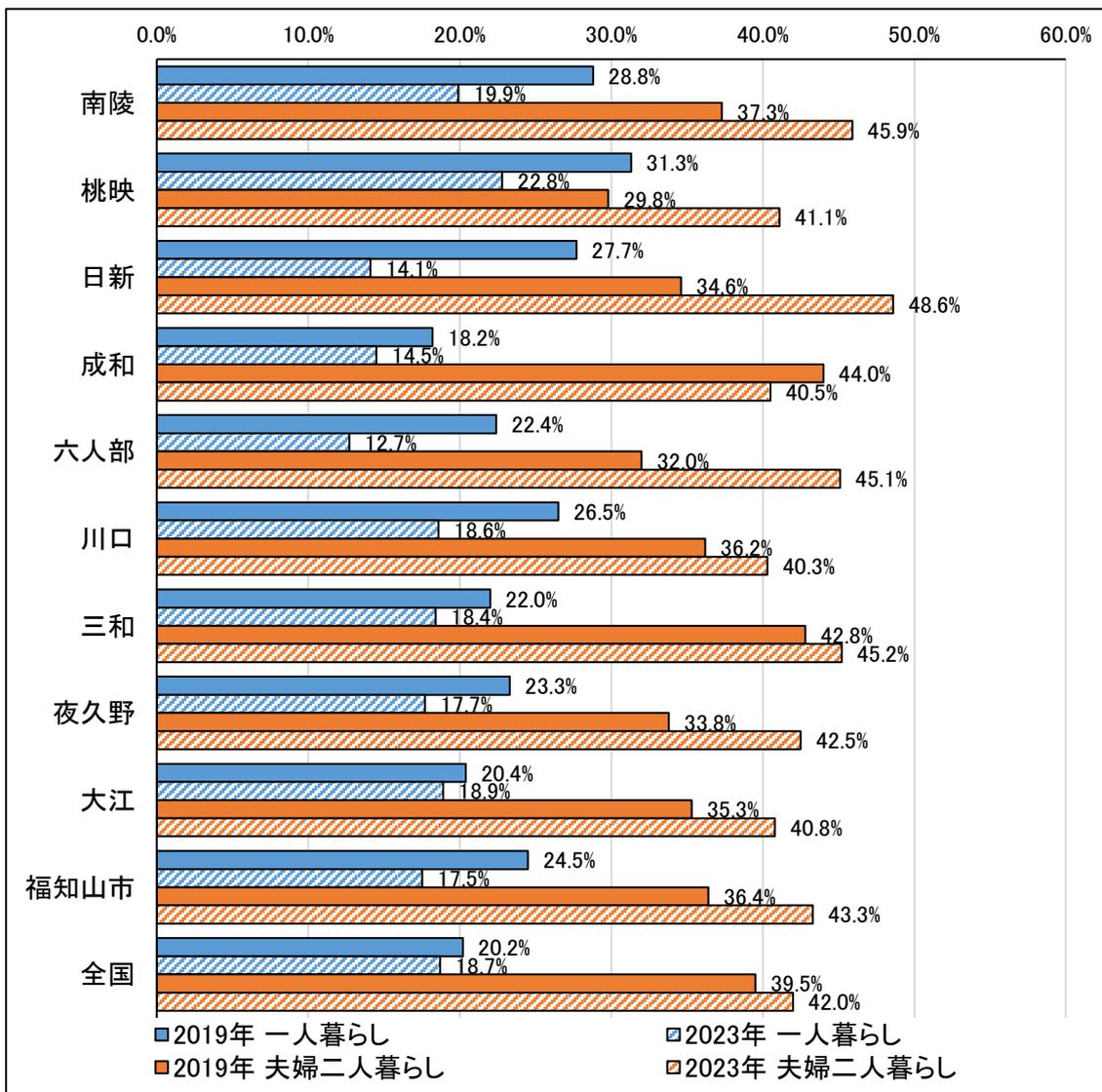


8 調査結果の概要と調査からみえる課題

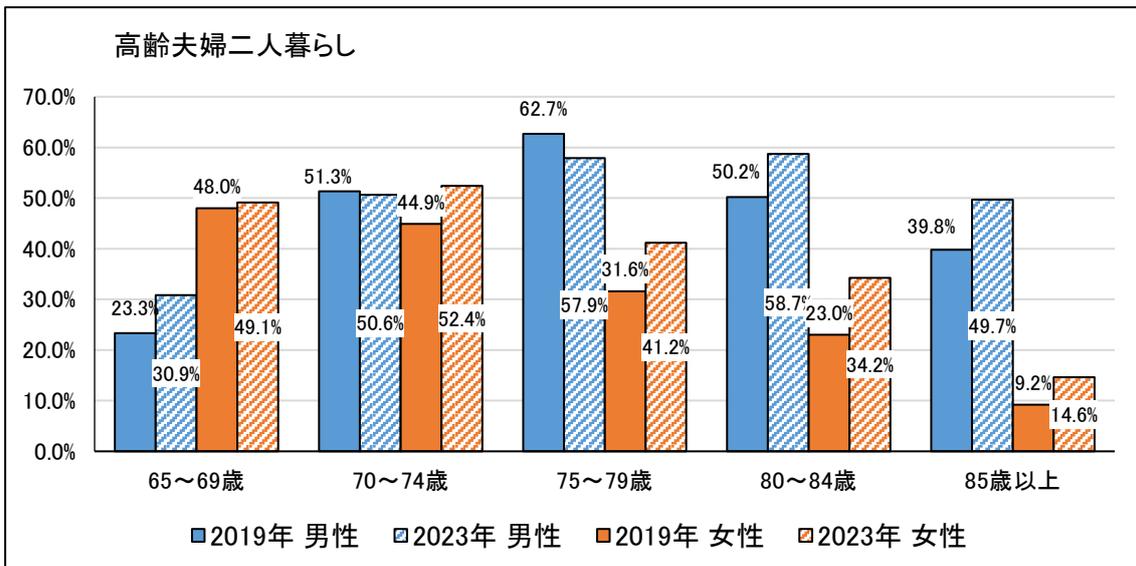
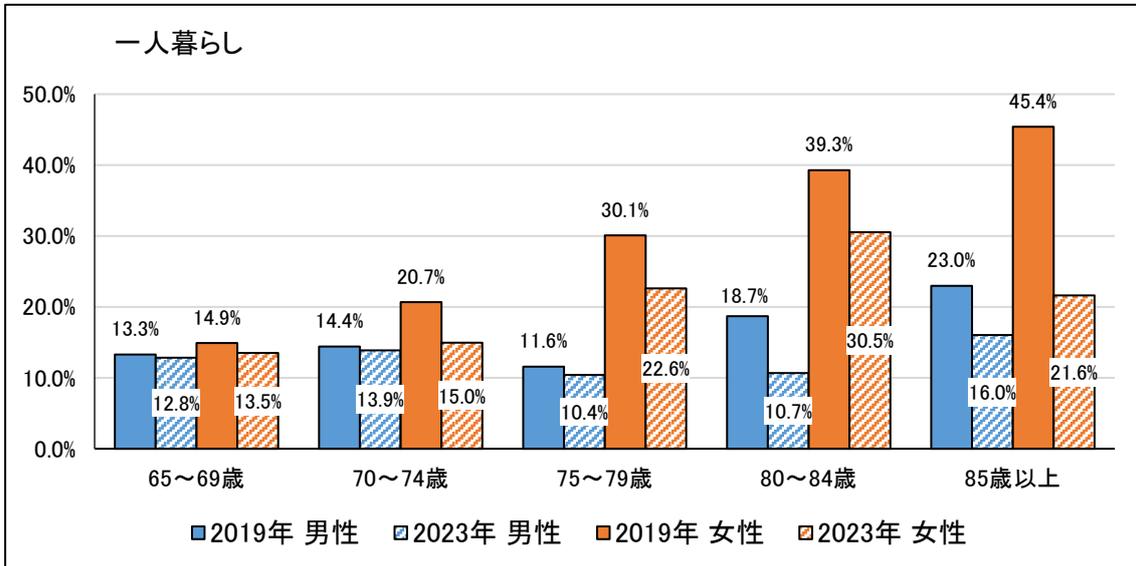
(1) 高齢者の地域生活の状況

① 高齢者世帯の状況

- 一人暮らしの高齢者をみると、市全体の 17.5%に対して、最も割合が高いのは桃映で 22.8%となっています。一方、最も低いのは六人部で 12.7%となっています。全国値 (18.7%) と比較すると、桃映、南陵 (19.9%)、大江 (18.9%) は全国値を上回っています。
- 高齢夫婦二人暮らしをみると、市全体の 43.3%に対して、最も割合が高いのは日新で 48.6%、一方、最も低いのは川口で 40.3%となっています。全国値 (42.0%) と比較すると、日新、南陵 (45.9%)、三和 (45.2%)、六人部 (45.1%)、夜久野 (42.5%) は全国値を上回っています。
- 前回の 2019 年調査結果と比較すると、一人暮らしの場合は、2023 年調査結果がすべての圏域で減っています。また、高齢夫婦二人暮らしは、2023 年調査結果が成和を除いた圏域で増えています。



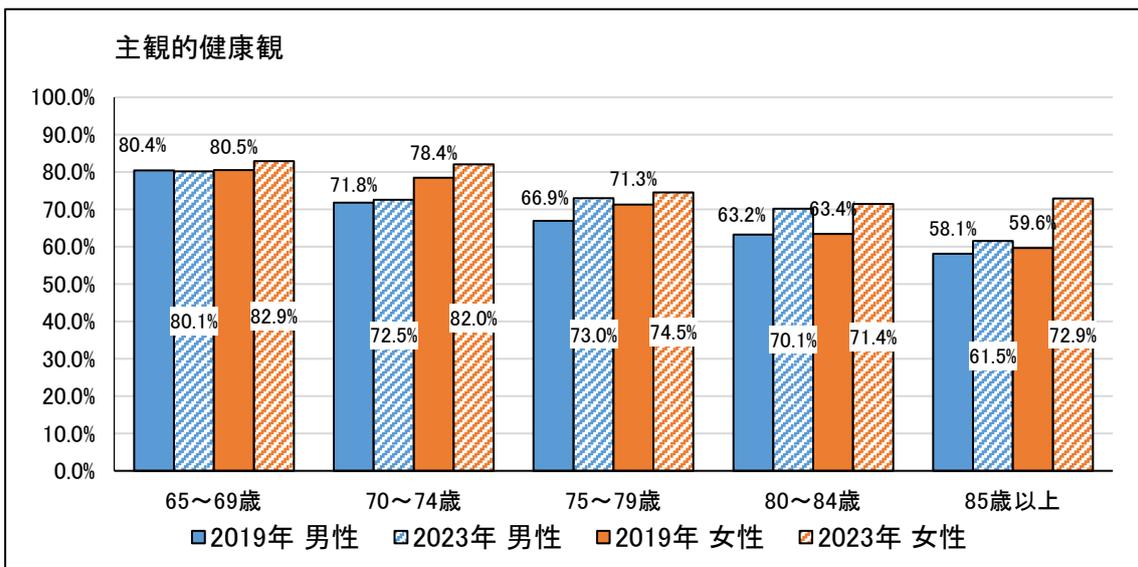
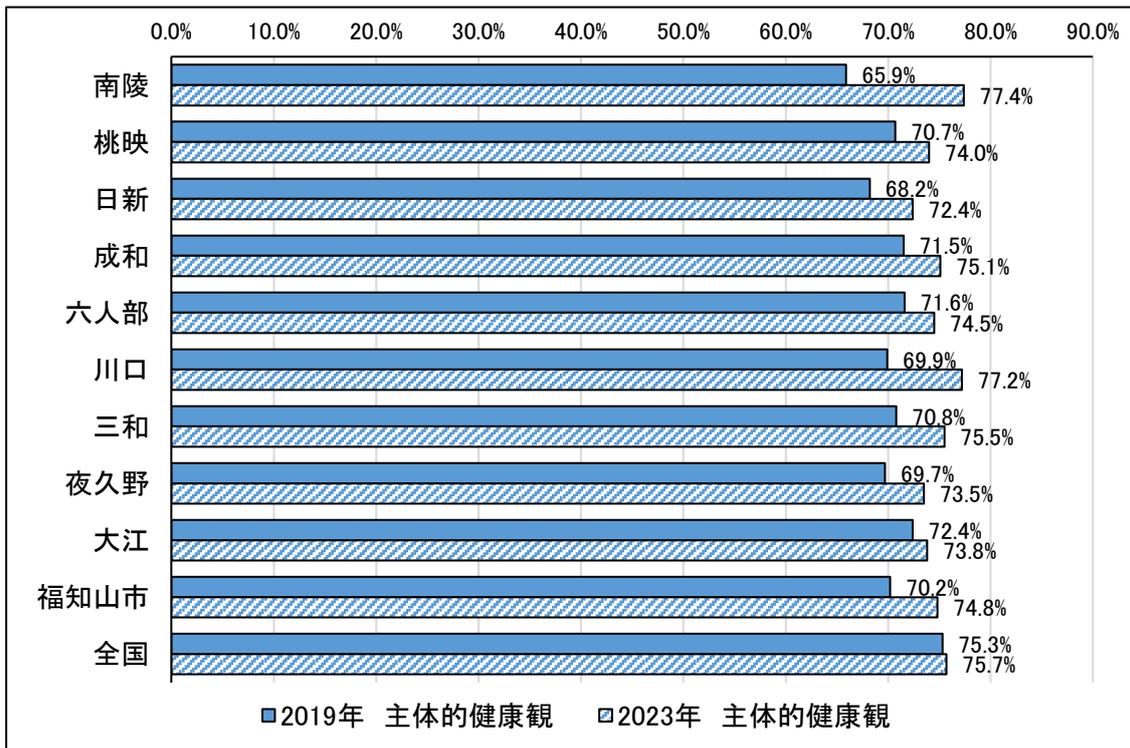
- 市全体の一人暮らしの割合を性別年代別にみると、75～79歳と80～84歳は女性の方が男性より2倍以上高くなっています。
- 市全体の高齢夫婦二人暮らしの割合を性別年代別にみると、85歳以上は男性の方が女性より3倍以上高くなっています。



- 市全体の高齢者の一人暮らし世帯は、全国平均より下回っていますが、引き続き高齢者の一人暮らし世帯への支援が必要と考えられます。

② 主観的健康感

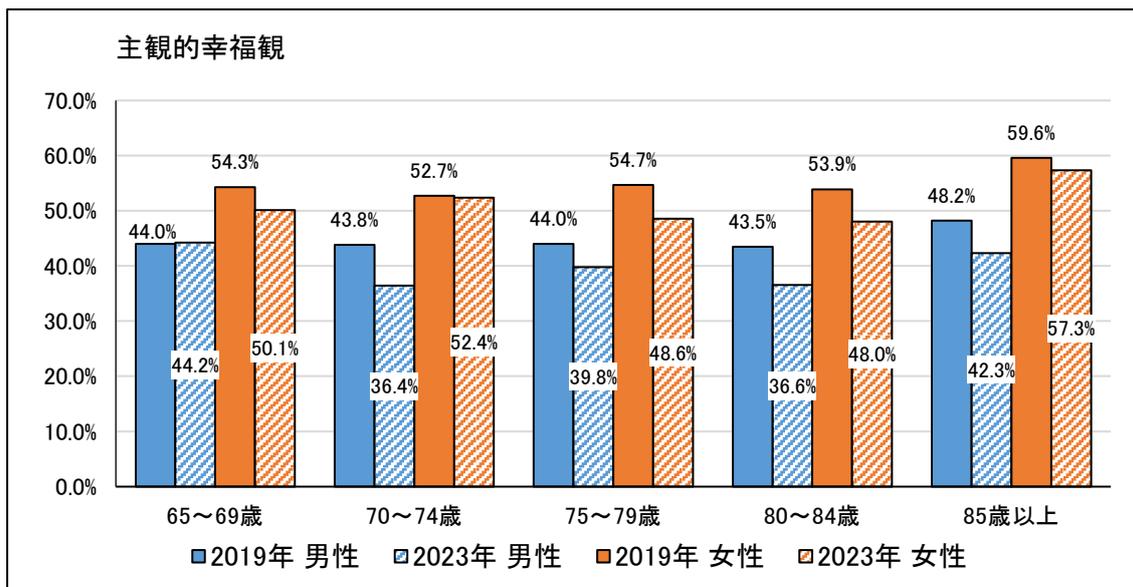
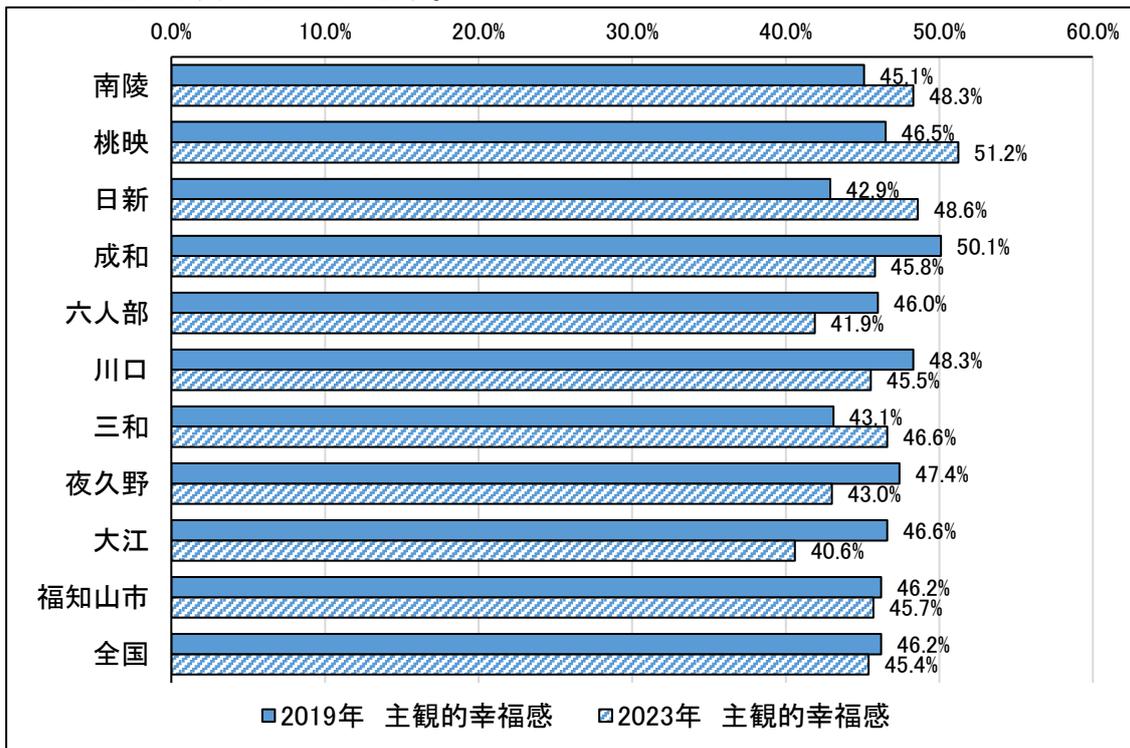
- 主観的健康感をみると、市全体の74.8%に対して、最も割合が高いのは南陵で77.4%となっています。一方、最も低いのは日新で72.4%となっています。全国値(75.7%)と比較すると、南陵、川口(77.2%)は全国値を上回っています。前回の2019年調査結果と比較すると、すべての圏域で2023年調査結果が増えています。
- 市全体の主観的健康感を性別年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど主観的健康感は低下しています。



※ 主観的健康感は、健康状態が「とてもよい」と「まあよい」の合計の割合。

③ 主観的幸福感

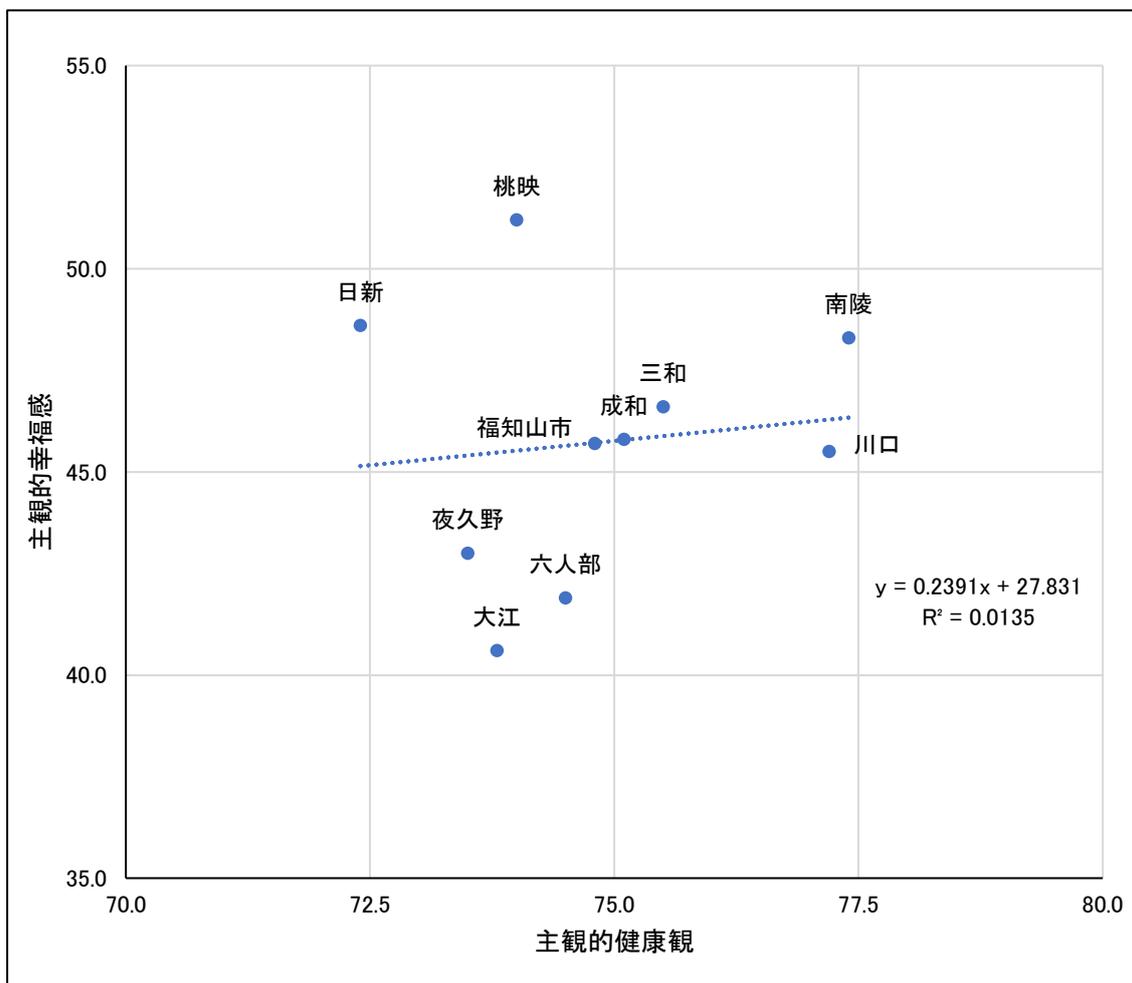
- 主観的幸福感をみると、市全体の45.7%に対して、最も割合が高いのは桃映で51.2%となっています。一方、最も低いのは大江で40.6%となっています。全国値(45.4%)と比較すると、桃映、日新(48.6%)、南陵(48.3%)、三和(46.6%)、成和(45.8%)、川口(45.5%)は全国値を上回っています。前回の2019年調査結果と比較すると、桃映、日新、南陵、三和で2023年調査結果が増えています。
- 市全体の主観的幸福感を性別年代別にみると、いずれの年代においても女性の方が男性より高くなっています。



※ 主観的幸福感は、不幸(0点)～幸福(10点)のうち8点以上の割合。

④ 主観的健康感と主観的幸福感

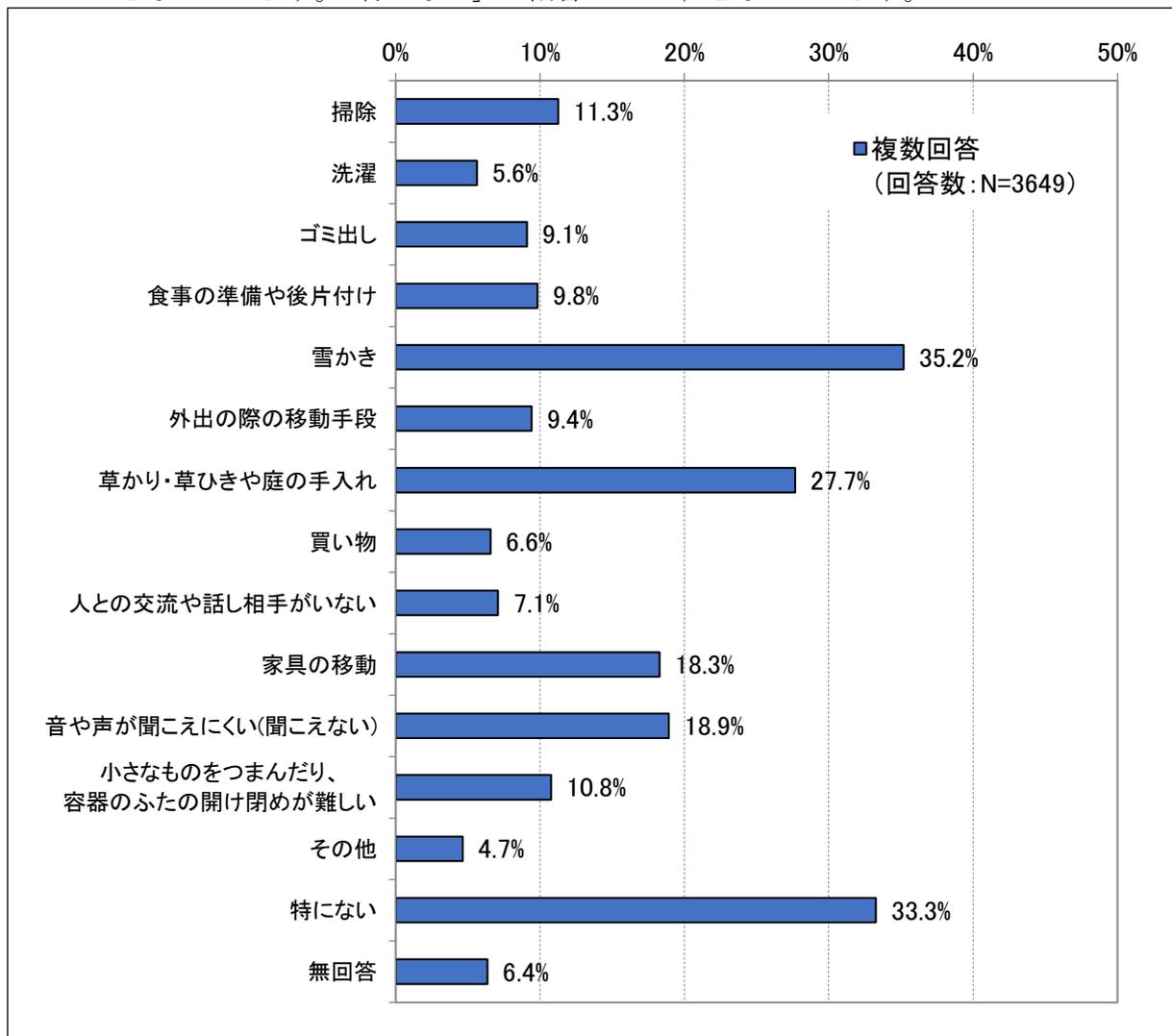
- 主観的健康感と主観的幸福感の関係を圏域別にみると、主観的健康感の割合が高い方が、主観的幸福感の割合も高くなる傾向にあります。



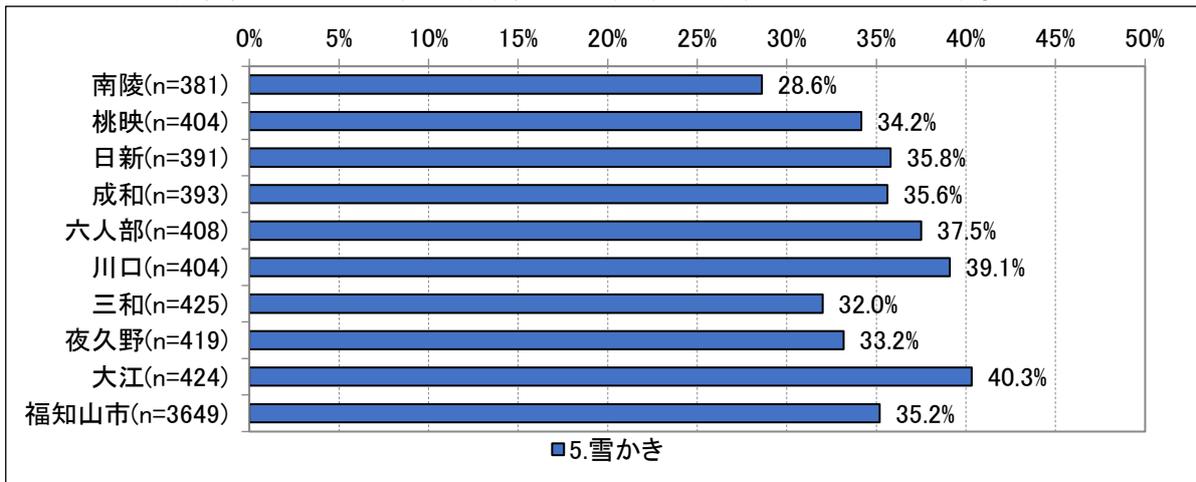
- 主観的健康感が低い圏域では、主観的幸福感も低くなる傾向がみられることから、健康面への決め細かな支援が求められます。

⑤ 日常生活での困りごと

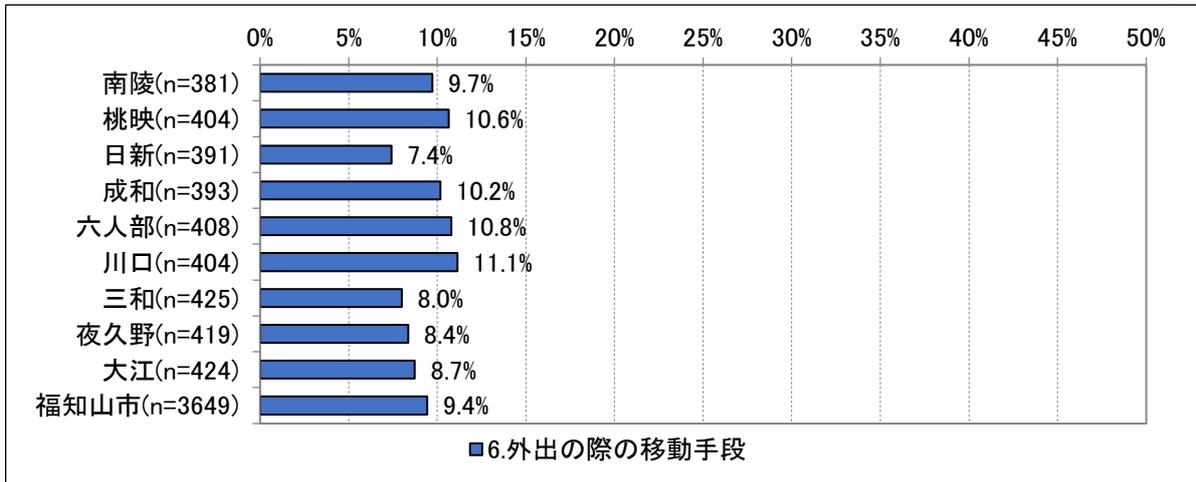
- 困りごとがある場合では、「雪かき」の割合が35.2%で最も高く、次いで「草かり・草ひきや庭の手入れ」(27.7%)、「音や声が聞こえにくい(聞こえない)」(18.9%)となっています。「特にない」の割合が33.3%となっています。



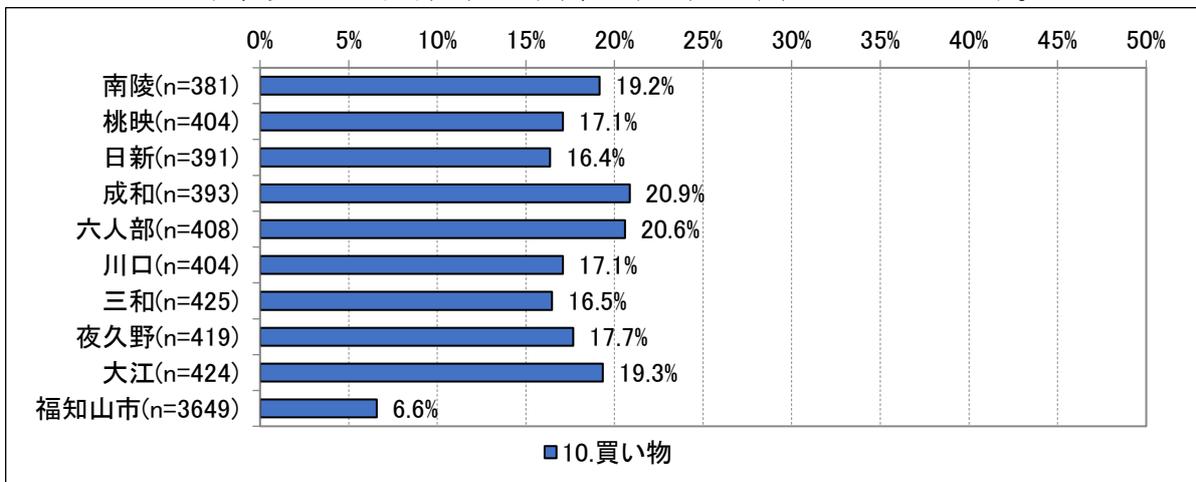
- 「5. 雪かき」について困っている割合を圏域別にみると、最も割合が高いのは大江で40.3%、次いで川口（39.1%）、六人部（37.5%）となっています。



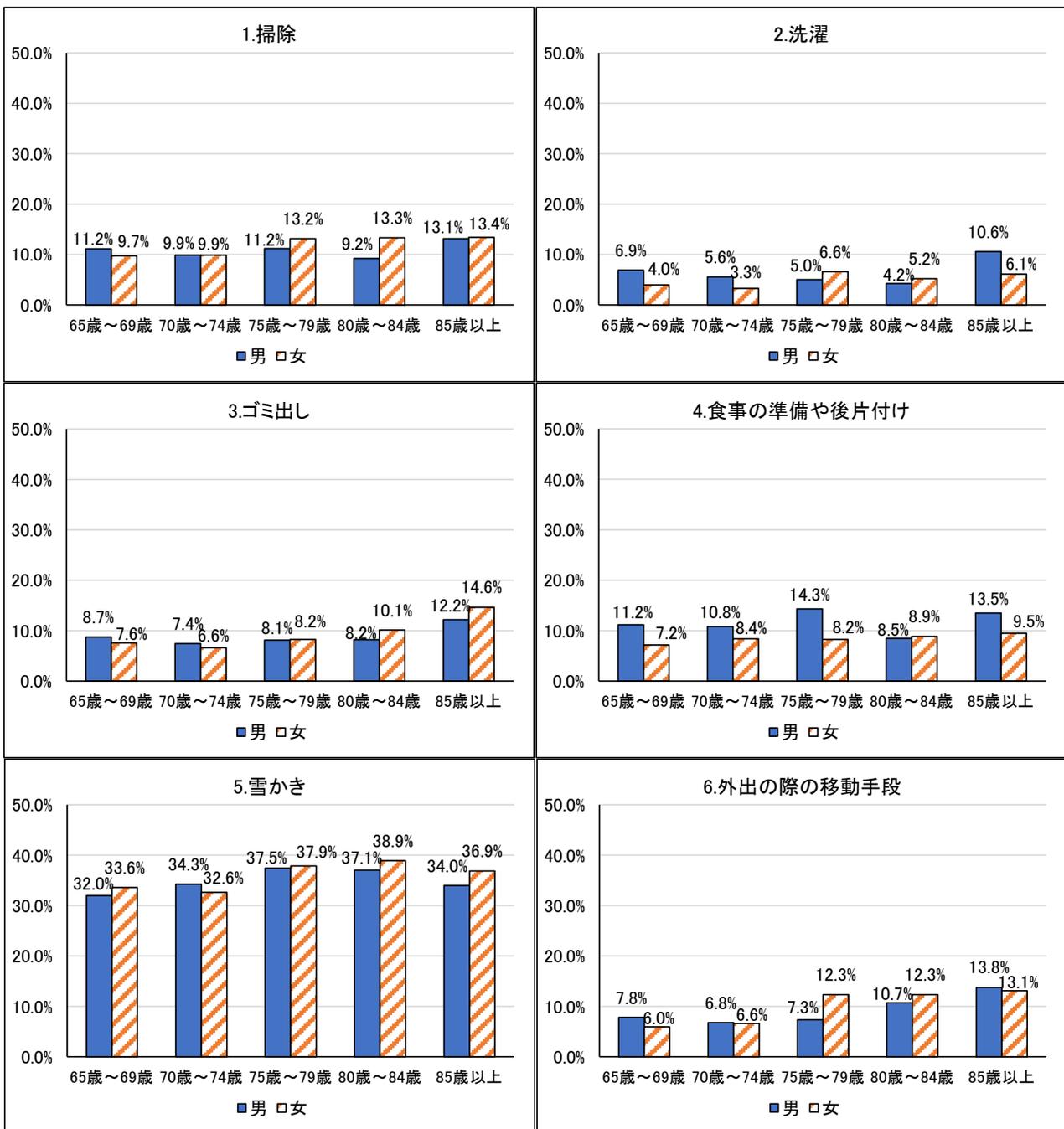
- 「6. 外出の際の移動手段」について困っている割合を圏域別にみると、最も割合が高いのは川口で11.1%、次いで六人部（10.8%）、桃映（10.6%）となっています。

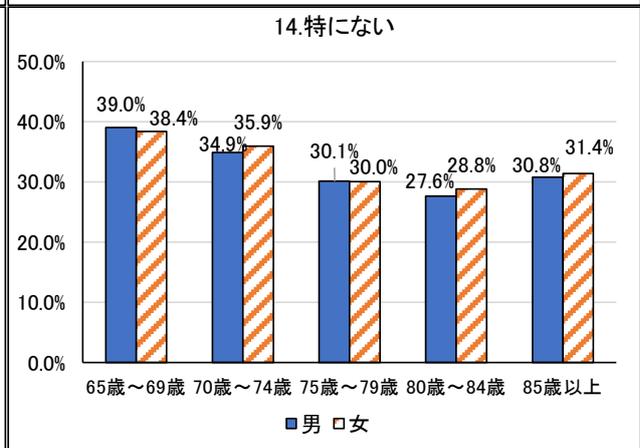
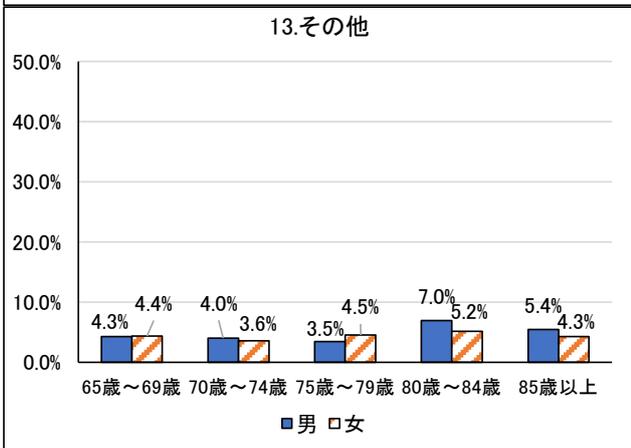
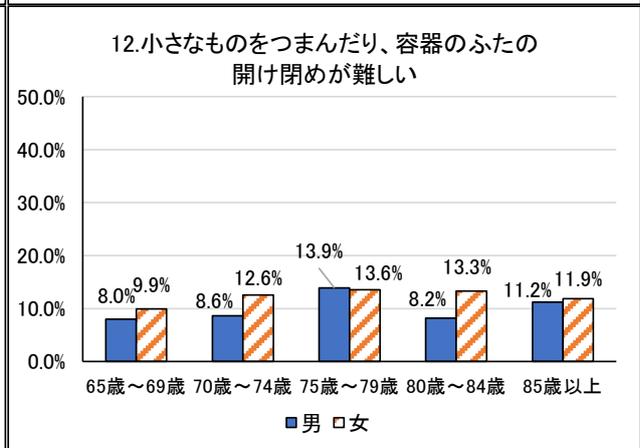
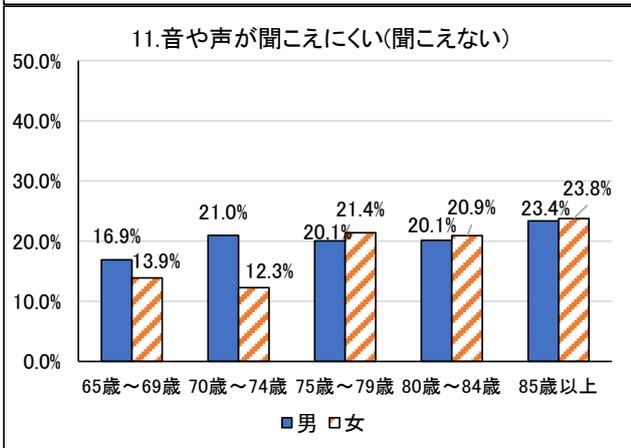
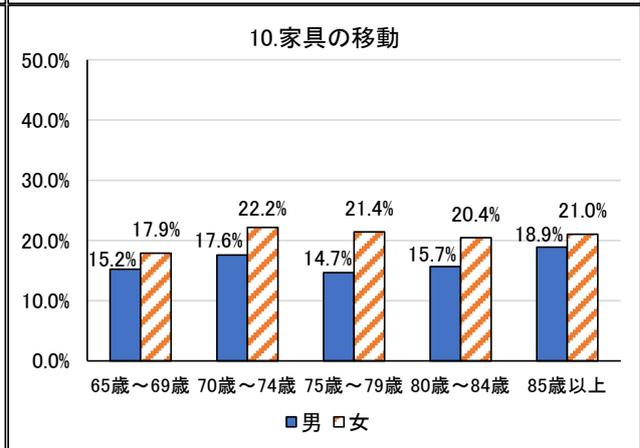
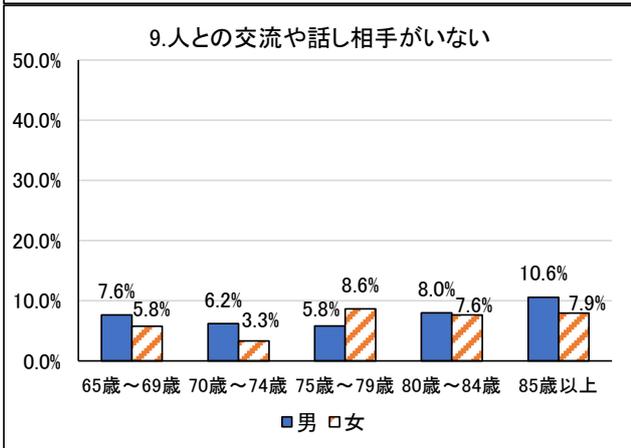
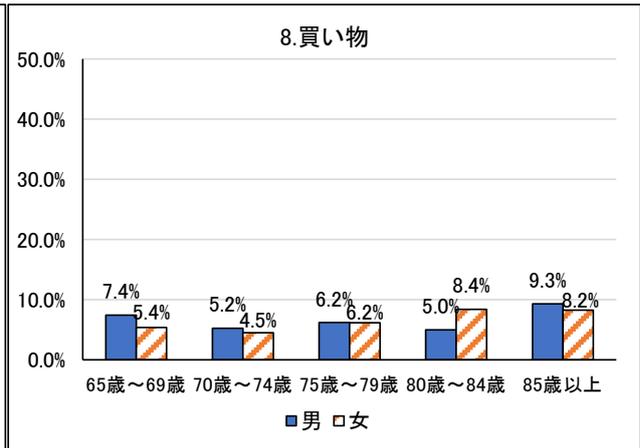
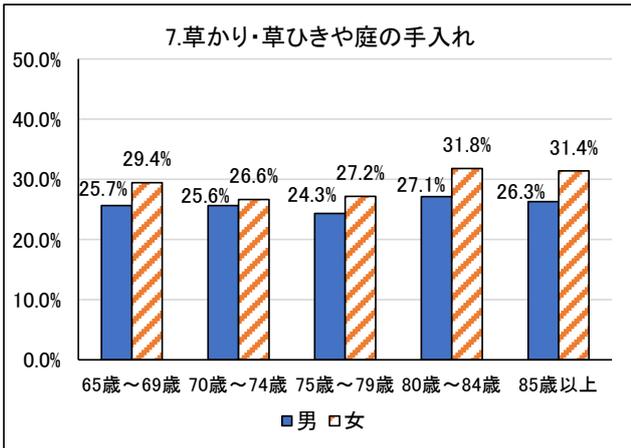


- 「10. 買い物」について困っている割合を圏域別にみると、最も割合が高いのは成和で20.9%、次いで六人部（20.6%）、大江（19.3%）となっています。



- 日常生活での困りごとを性別年代別にみると次のようになっています。
- 家庭内での困りごとの「2. 洗濯」、「4. 食事の準備や後片付け」、「9. 人との交流や話し相手がない」で、男性の方が女性より高くなっています。
- 一方で、「7. 草かり・草ひきや庭の手入れ」、「10. 家具の移動」など外出や体力が必要な項目では、女性の方が男性より高くなっています。
- また、「1. 掃除」、「6. 外出の際の移動手段」、「11. 音や声が聞こえにくい（聞こえない）」、「12. 小さなものをつまんだり、容器のふたの開け閉めが難しい」は、85歳以上になると男女の差は小さくなっています。
- 日常生活での困りごとは、性別年代別で困りごとの内容が異なっており、地域における人的ネットワークによるつながりによる支援や、元気な高齢者による支援など、地域での支援が求められます。





⑥ 介護の必要な状況

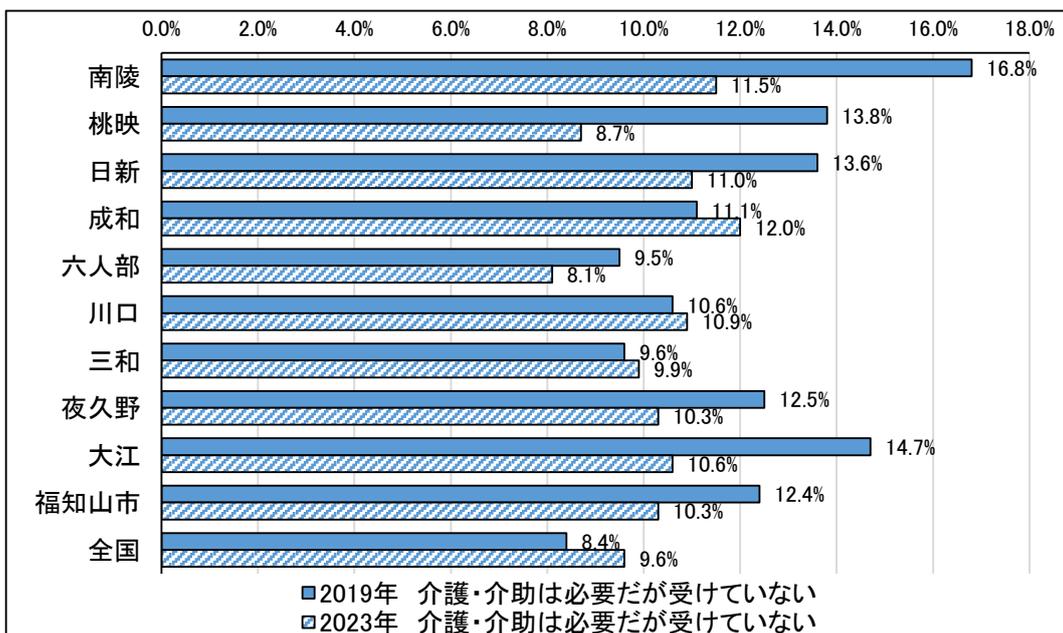
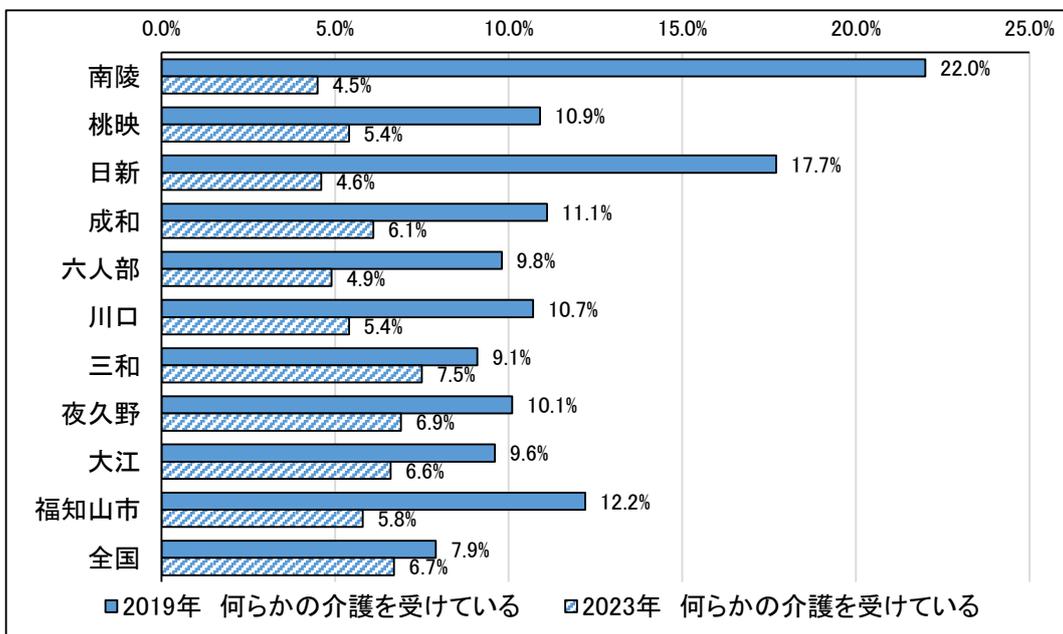
- 「何らかの介護を受けている」の割合をみると、市全体の5.8%に対して、最も割合が高いのは三和で7.5%となっています。一方、最も低いのは南陵で4.5%となっています。全国値(6.7%)と比較すると、三和、夜久野(6.9%)は全国値を上回っています。

前回の2019年調査結果と比較すると、2023年調査結果がすべての圏域で減少しています。特に南陵は約18ポイントも減っています。

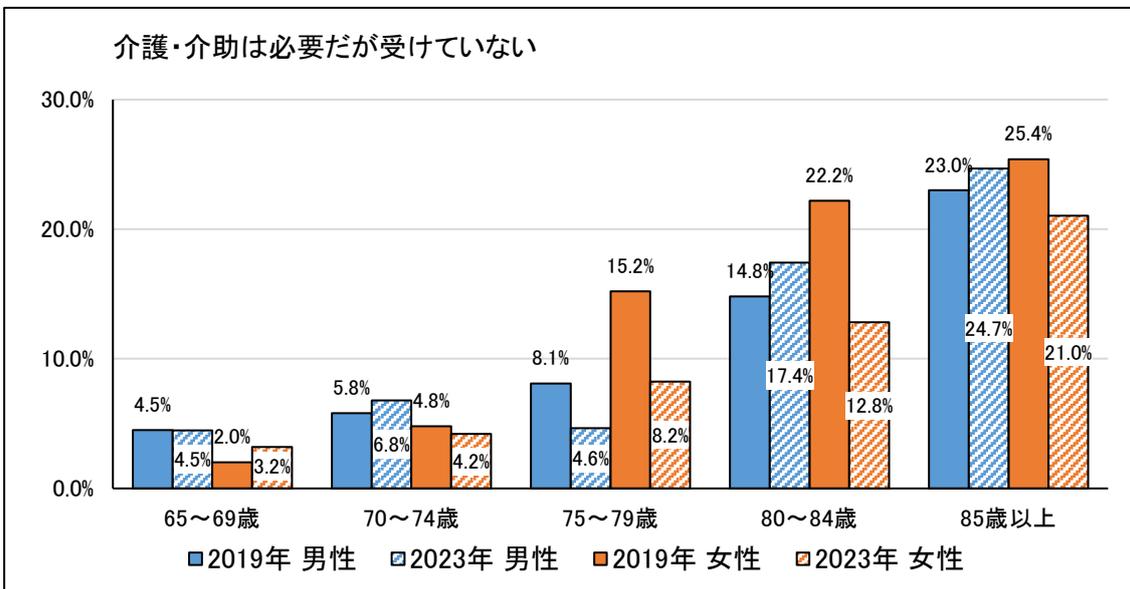
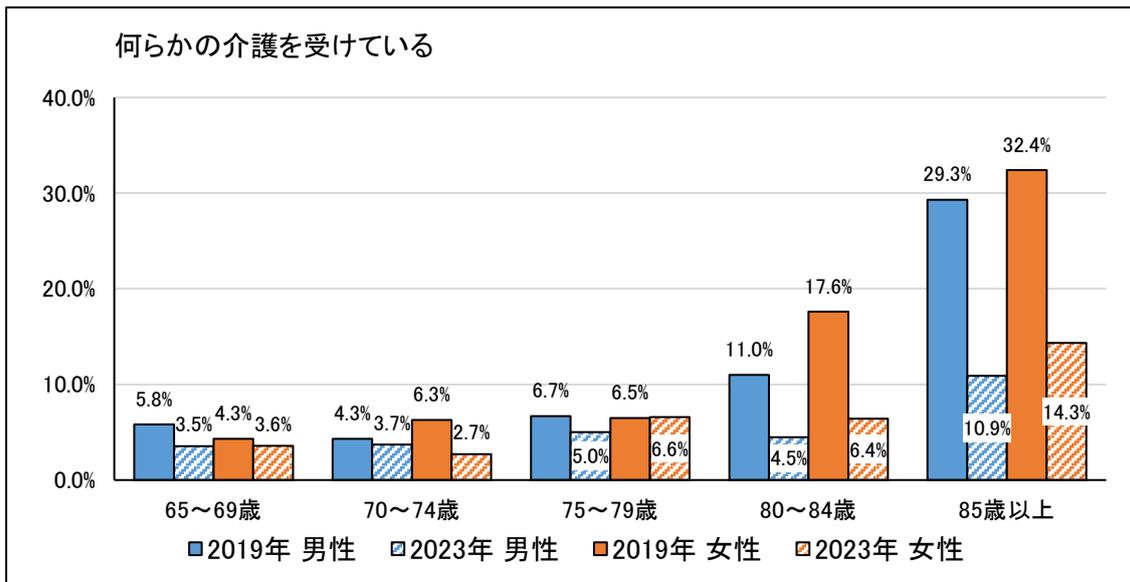
- 介護の予備群と言える「介護・介助は必要だが受けていない」をみると、市全体の10.3%に対して、最も割合が高いのは成和で12.0%となっています。一方、最も低いのは六人部で8.1%となっています。

全国値(9.6%)と比較すると、桃映(8.7%)、六人部を除いた圏域で、全国値を上回っています。

前回の2019年調査結果と比較すると、2023年調査結果が成和と川口、三和を除く圏域で減少しています。



- 「何らかの介護を受けている」を性別年代別にみると、85歳以上で大きく増加しています。
 前回の2019年調査結果と比較すると、2023年調査結果が各年代で減少しています。特に85歳以上は男女ともに約18ポイント減っています。
- 「介護・介助は必要だが受けていない」を性別年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど増加傾向にあります。
 前回の2019年調査結果と比較すると、2023年調査結果が75歳以上の女性は減少傾向にあります。

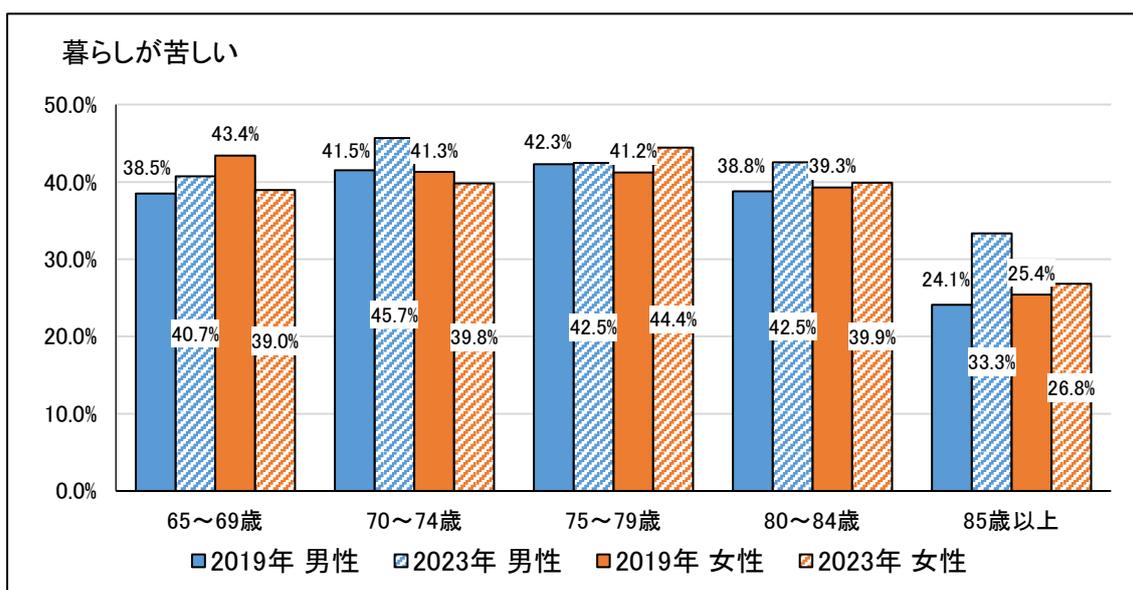
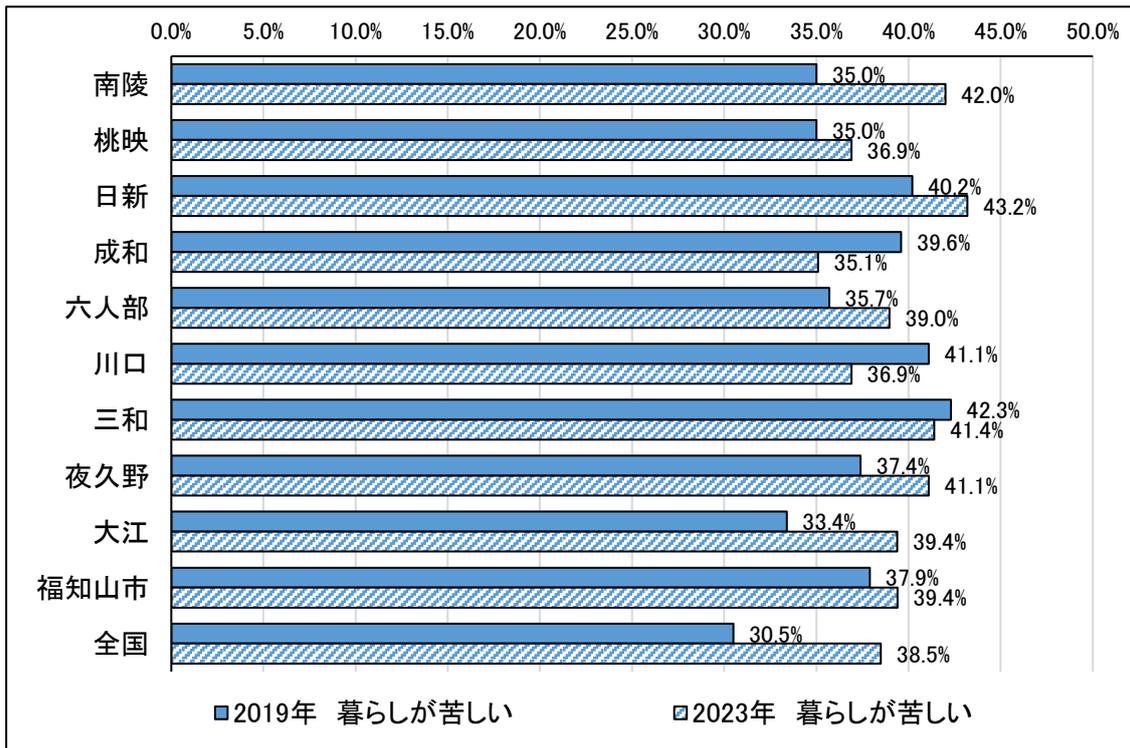


- 「介護は必要だが受けていない」の割合は、全国値に比べて高くなっており、また、圏域による差もみられることから、今後の高齢化の進展も踏まえて、介護予防のさらなる取組が必要です。

⑦ 暮らしや地域でのつながり

●暮らし

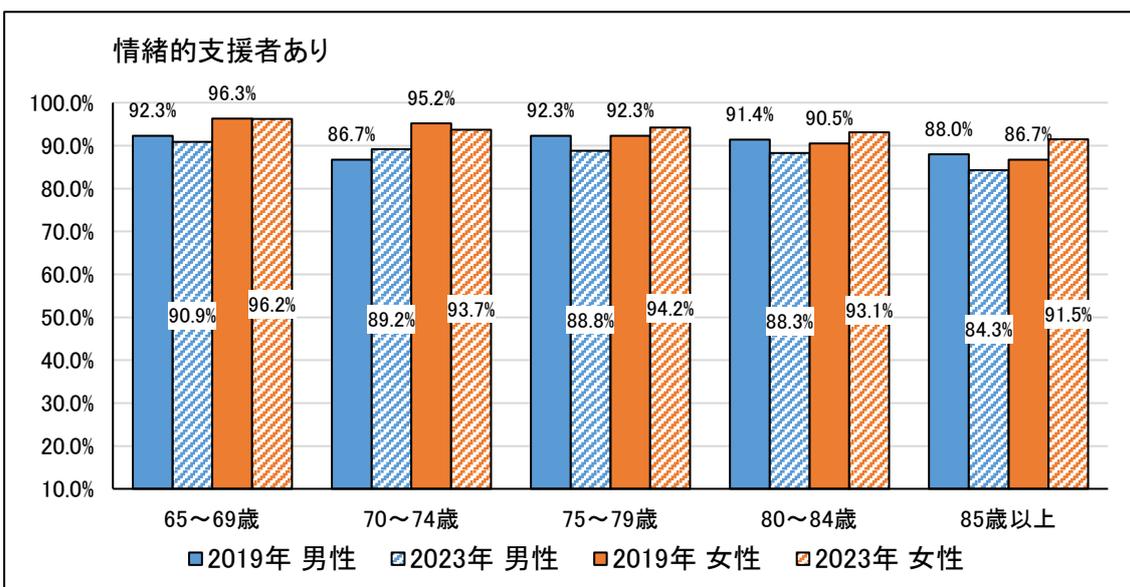
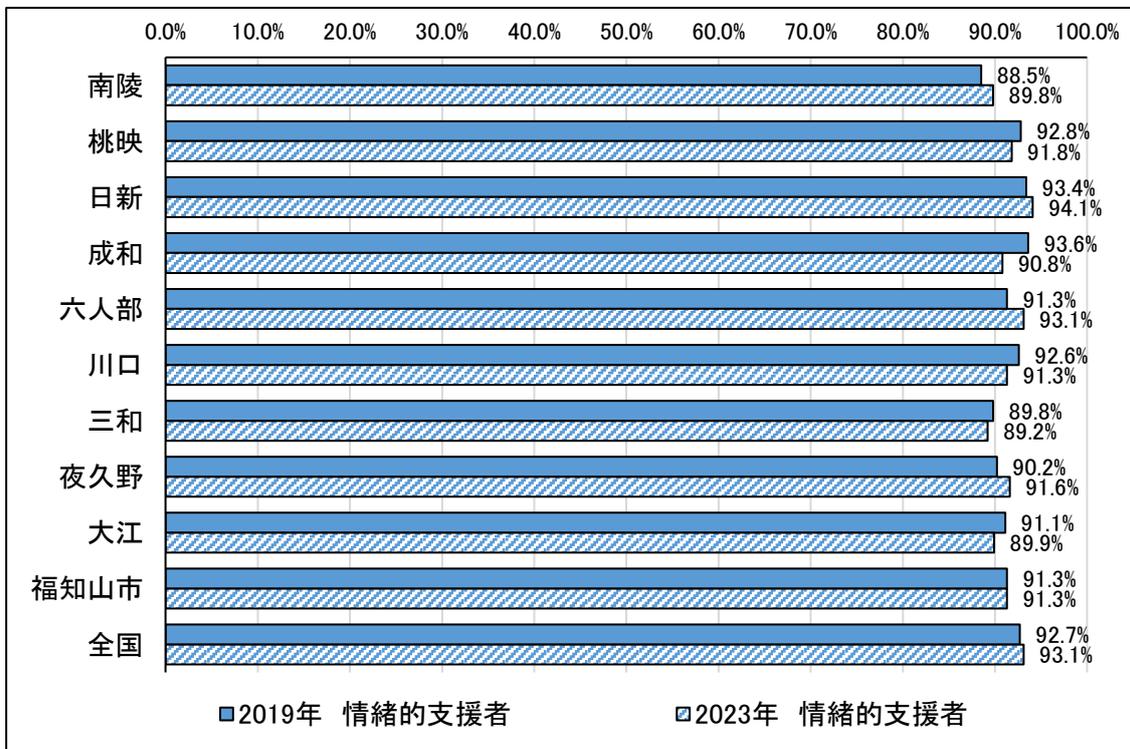
- 「暮らしが苦しい」の割合をみると、市全体の 39.4% に対して、最も割合が高いのは日新で 43.2% となっています。一方、最も低いのは成和で 35.1% となっています。全国値（38.5%）と比較すると、成和、桃映（36.9%）、川口（36.9%）を除いたほとんどの圏域で全国値を上回っています。前回の 2019 年調査結果と比較すると、成和、川口、三和で 2023 年調査結果が減っています。
- 性別年代別にみると、男女とも 85 歳以上で暮らしが苦しい割合が減少しています。



※ 「暮らしが苦しい」は、「1. 大変苦しい」「2. やや苦しい」の合計。

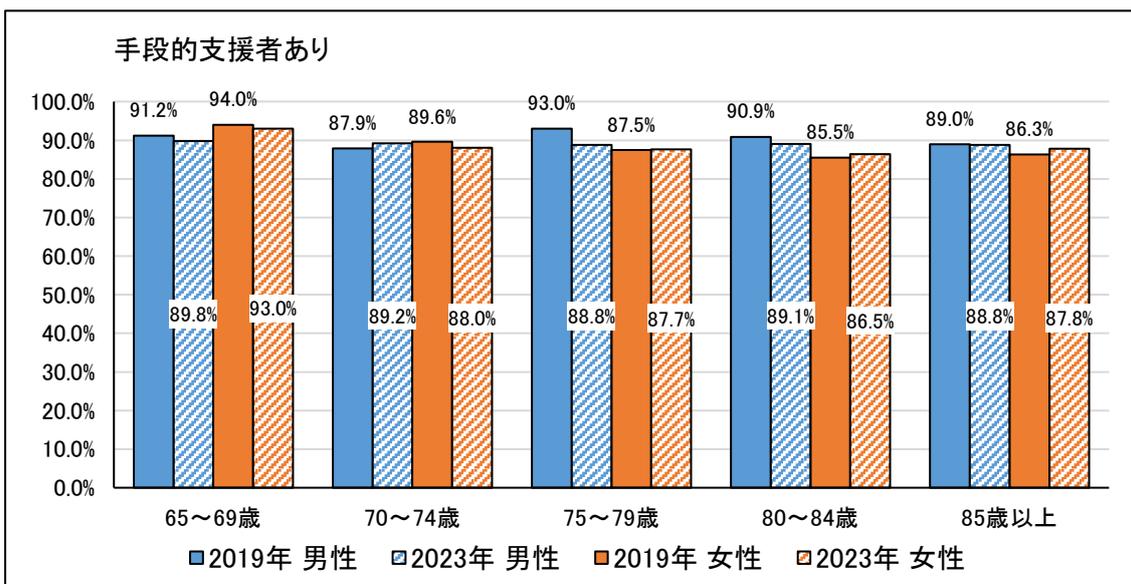
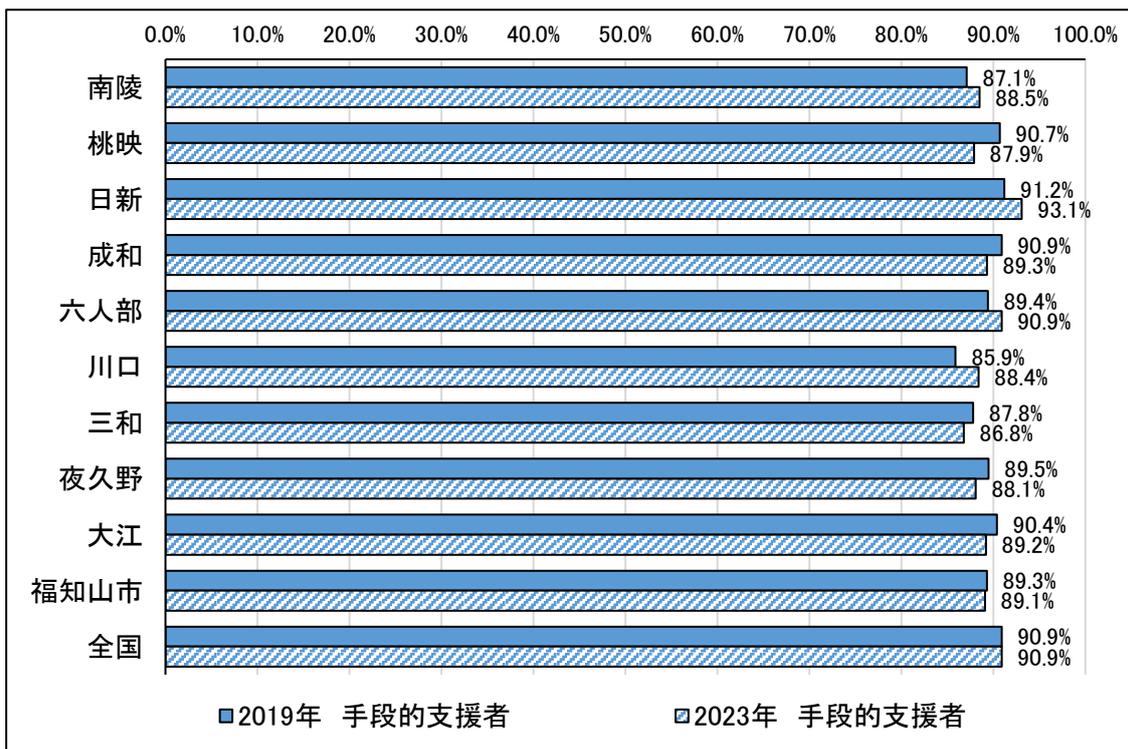
●心配や愚痴を聞いてくれる相手（情緒的支援者）

- 情緒的支援者がいる割合をみると、市全体の91.3%に対して、最も割合が高いのは日新で94.1%となっています。一方、最も低いのは三和で89.2%となっています。全国値（93.1%）と比較すると、日新のみが全国値を上回っています。
- 性別年代別にみると、男女ともにいずれの年代においても情緒的支援者がいる割合が90%前後となっています。



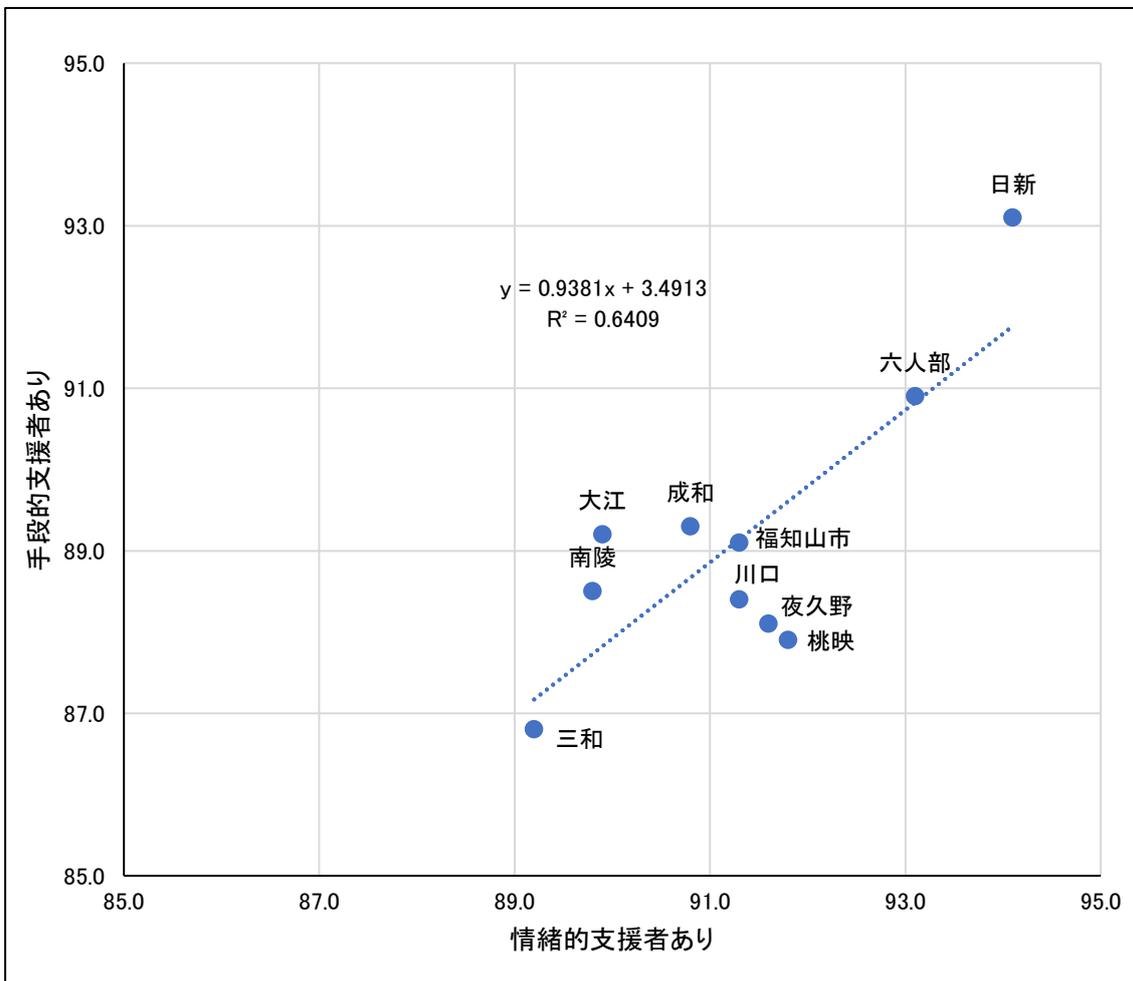
●看病や世話等をしてくれる相手（手段的支援者）

- 手段的支援者がいる割合をみると、市全体の 89.1%に対して、最も割合が高いのは日新で 93.1%となっています。一方、最も低いのは三和で 86.8%となっています。全国値（90.9%）と比較すると、日新のみが全国値を上回っています。前回の 2019 年調査結果と比較すると、桃映、成和、三和、夜久野、大江で 2023 年調査結果が減っています。
- 性別年代別にみると、男女ともにいずれの年代においても手段的支援者がいる割合が 90%前後となっています。



●情緒的支援者と手段的支援者

- 情緒的支援者がいる割合と手段的支援者がいる割合の関係をみると、情緒的支援者があれば手段的支援者もある（あるいは、その逆のパターン）と言えます。



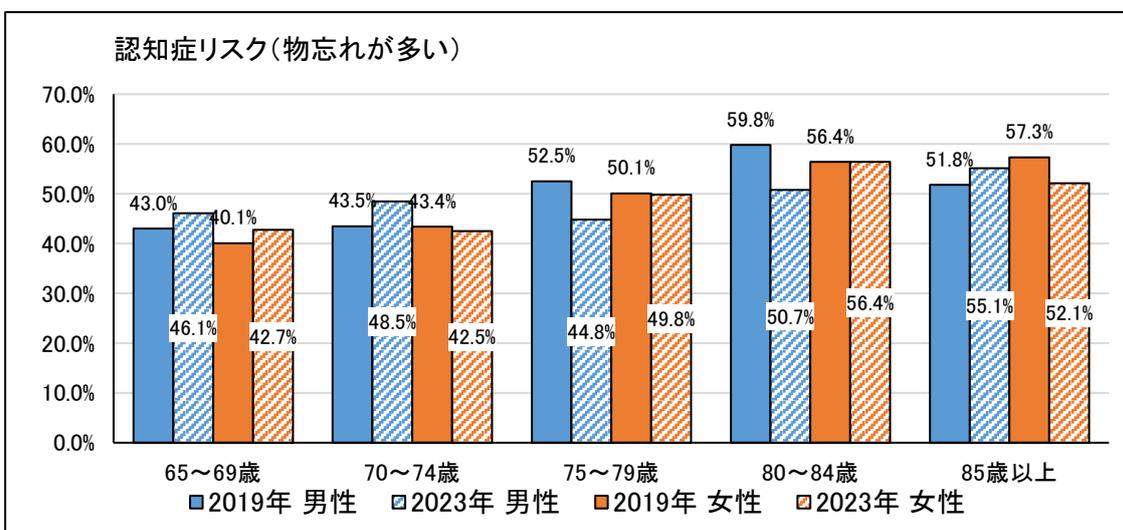
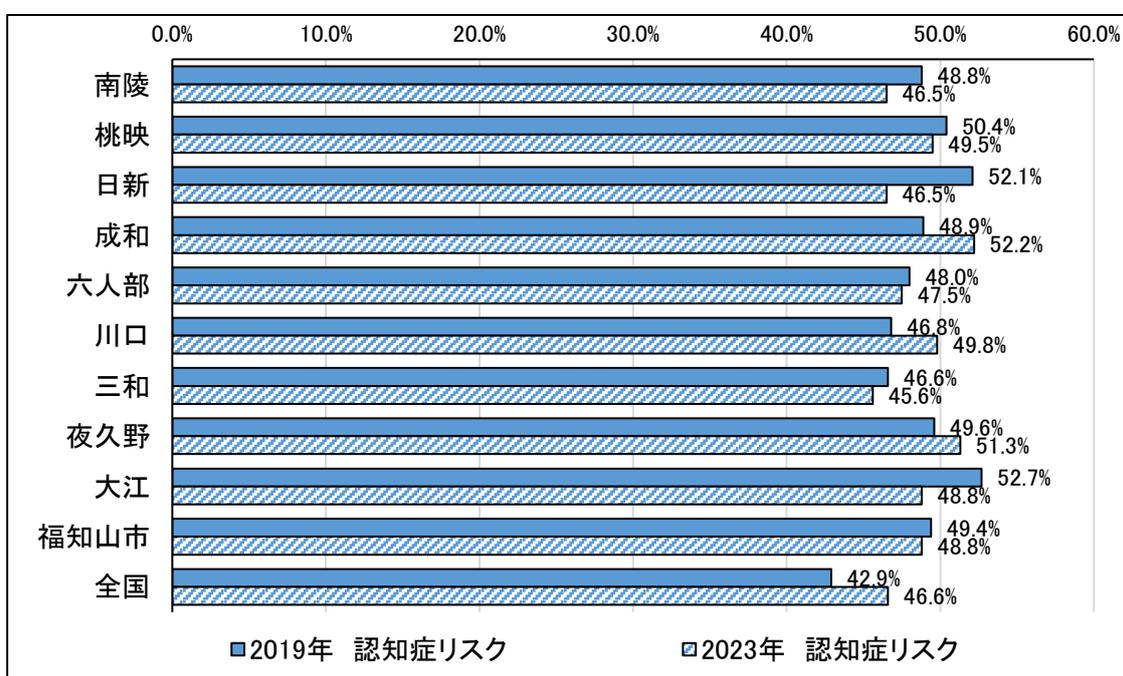
- 暮らしでは、情緒的支援者（心配や愚痴を聞いてくれる人）や手段的支援者（看病や世話をしてくれる人）も全国値に比べてわずかですが低いことから、地域で暮らしを支える人材等が必要と考えられます。

(2) 高齢者の要介護リスクの状況

① 認知機能の低下

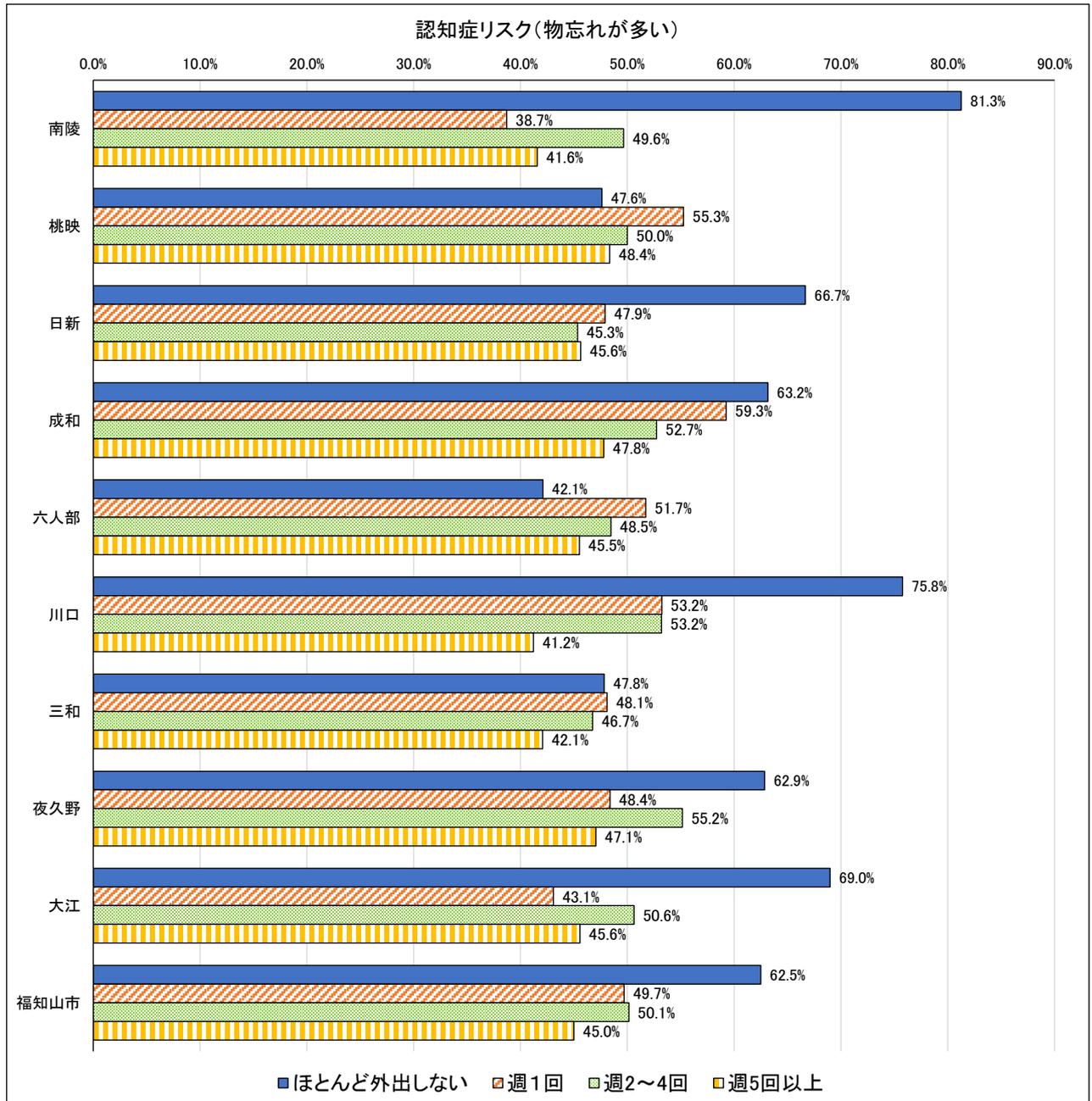
● 認知症リスク

- 「物忘れが多いと感じますか」で「はい」の回答者を「認知症リスク高齢者」としています。
- 市全体の48.8%に対して、最も割合が高いのは成和で52.2%となっています。一方最も低いのは三和で45.6%となっています。
全国値(46.6%)と比較すると、成和、夜久野(51.3%)、川口(49.8%)、桃映(49.5%)、大江(48.8%)、六人部(47.5%)で全国値を上回っています。
前回の2019年調査結果と比較すると、成和、川口、夜久野で2023年調査結果が増えています。
- 年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど認知症リスク高齢者の割合が高くなっています。



● 認知症リスクと外出頻度

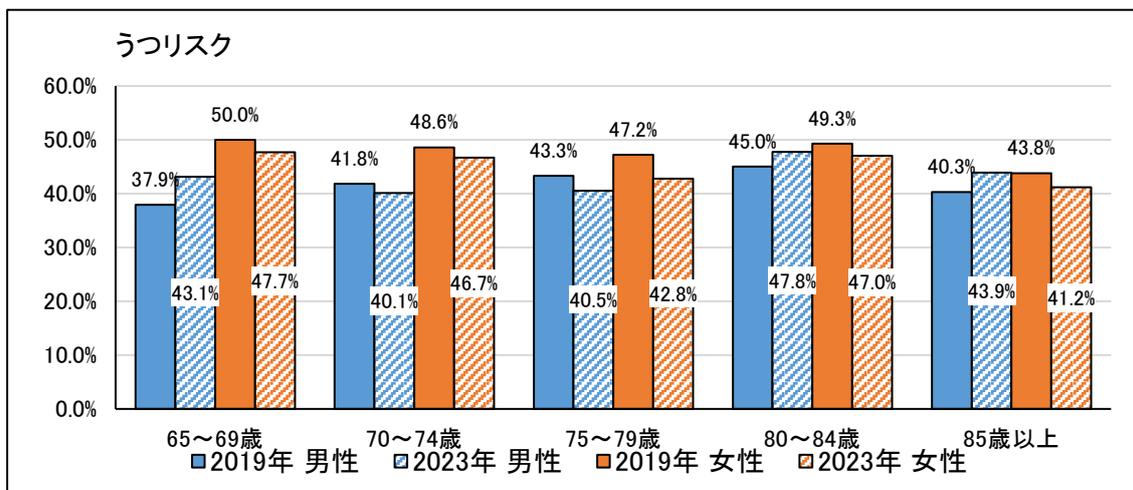
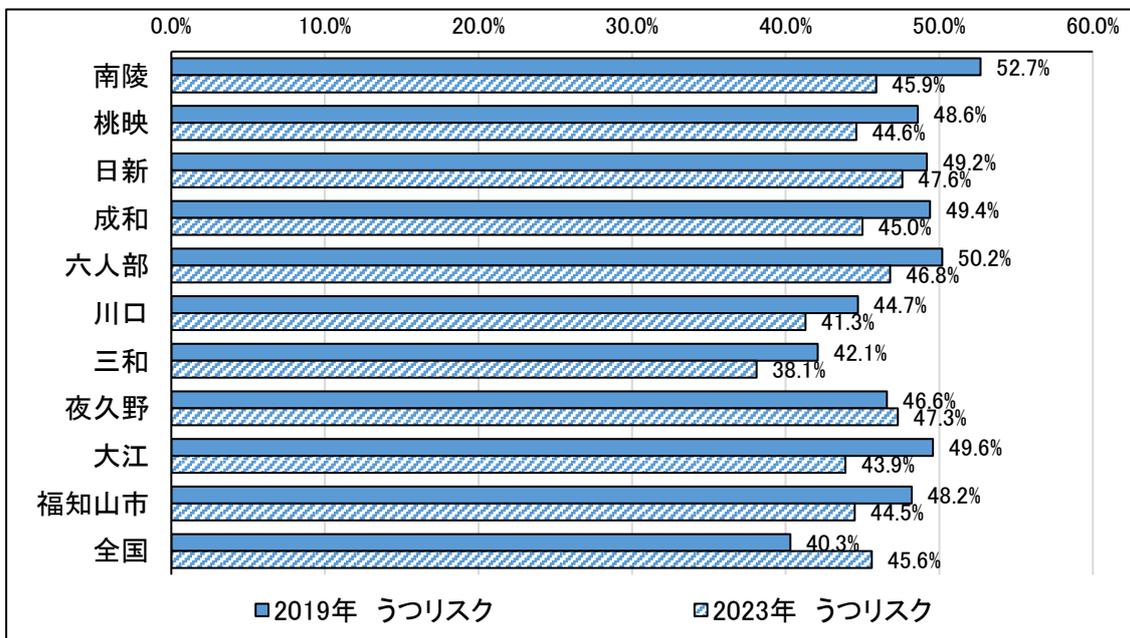
- 「外出頻度」と「物忘れの状況」では、全体的に「物忘れが多いと感じている」方が「外出頻度」が低くなっています。また、ほとんどの圏域で、「週5回以上」外出する人は、認知症リスクは低くなっています。



- 認知症リスクは、全国値に比べて高くなっており、介護予防など早期からの対策が望まれます。

② うつリスク

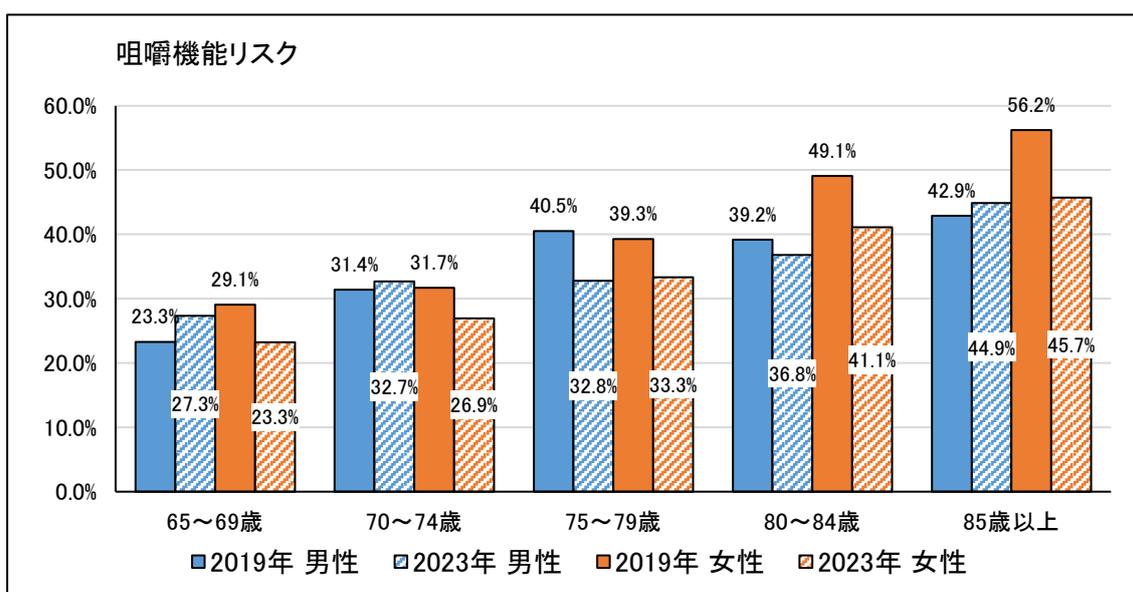
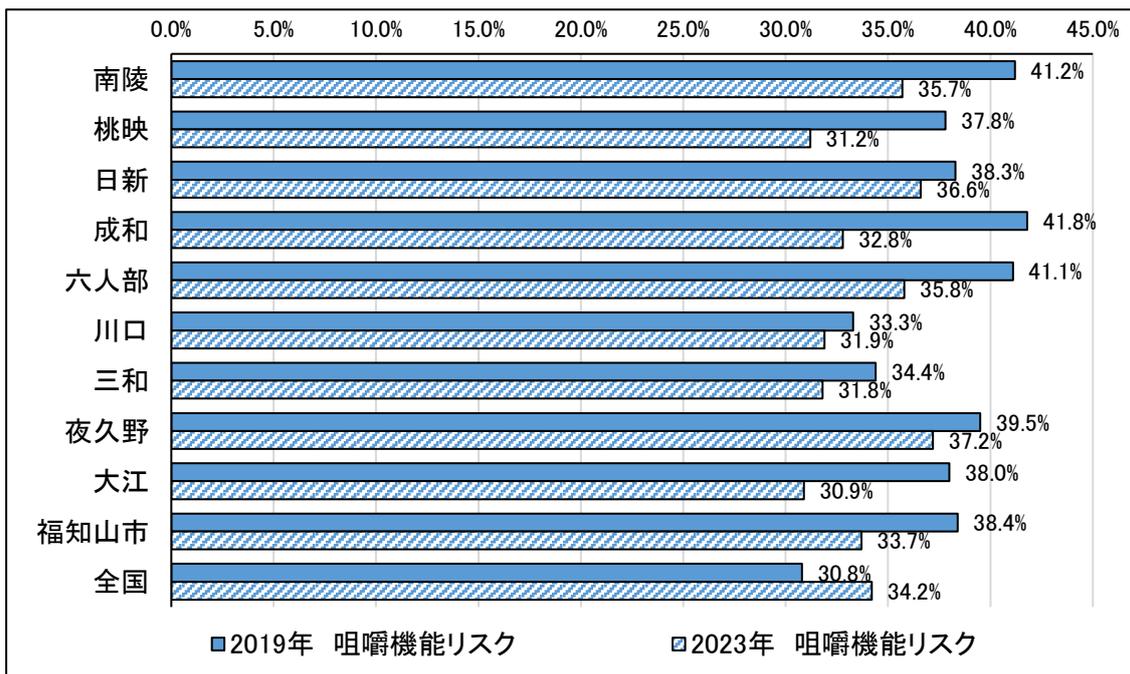
- うつリスクは、以下の設問・選択肢のどちらかに該当する方を「うつリスク高齢者」としています。
 - 「この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか」で「はい」
 - 「この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか」で「はい」
- 市全体の44.5%に対して、最も割合が高いのは日新で47.6%となっています。一方、最も低いのは三和で38.1%となっています。全国値(45.6%)と比較すると、日新、夜久野(47.3%)六人部(46.8%)、南陵(45.9%)は全国値を上回っています。前回の2019年調査結果と比較すると、夜久野を除く圏域で2023年調査結果が減っています。
- 性別年代別にみると、男女ともにいずれの年代においても認知症リスク高齢者の割合が45%前後となっています。



- うつリスクは全国値と大きな差がみられない状況ですが、スポーツ関係・ボランティア・趣味関係のグループ等への社会参加の割合が高い地域ほど、うつのリスクが低い傾向にあることから、地域の実情に応じた取組が求められます。

③ 咀嚼機能リスク

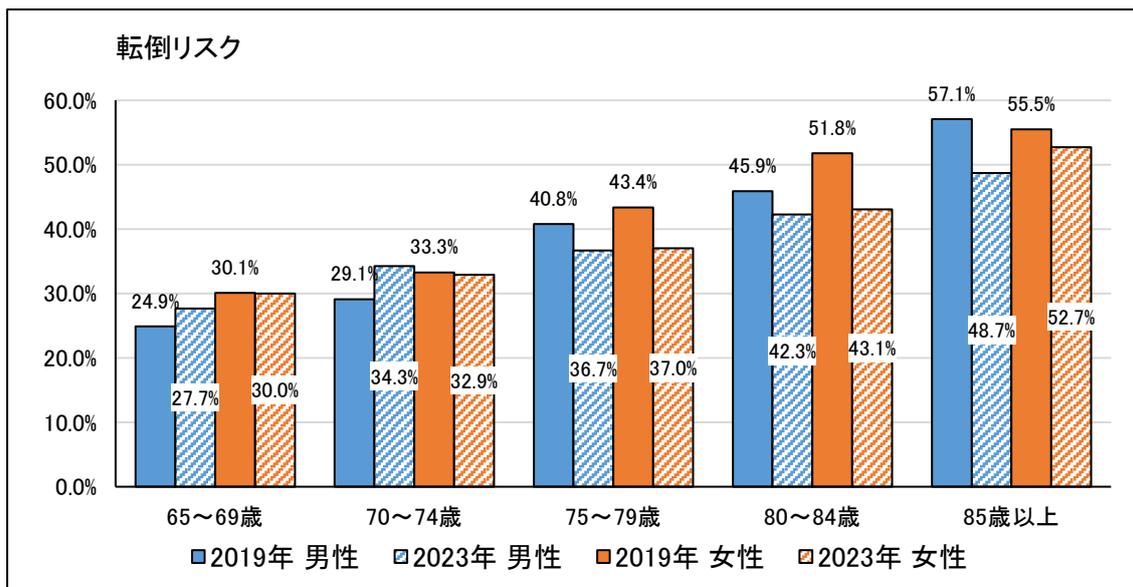
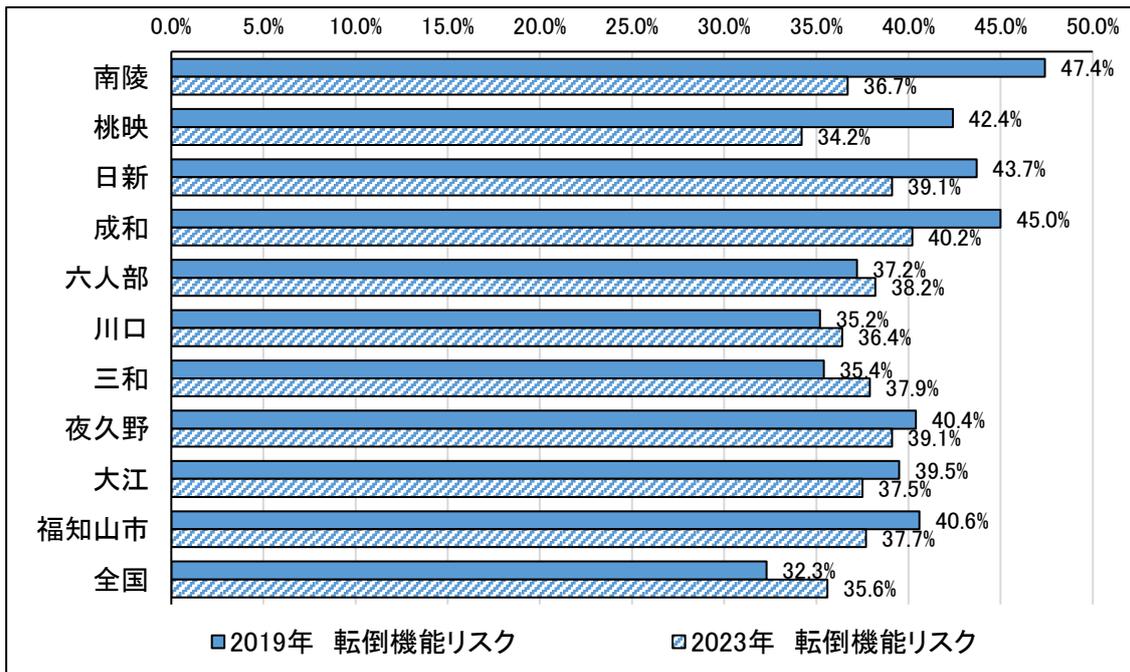
- 「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」で「はい」の回答者を「咀嚼機能リスク高齢者」としています。
- 市全体の33.7%に対して、最も割合が高いのは夜久野で37.2%となっています。一方、最も低いのは大江で30.9%となっています。
全国値(34.2%)と比較すると、夜久野、日新(36.6%)、六人部(35.8%)、南陵(35.7%)は全国値を上回っています。
前回の2019年調査結果と比較すると、すべての圏域で2023年調査結果が減っています。
- 性別年代別にみると、女性では年代が高くなるとともに咀嚼機能リスクが高くなっています。また、前回の2019年調査結果と比較すると、女性はすべての年代で2023年調査結果が低くなっています。



- 咀嚼機能の低下は、健康な身体を維持する上で重要であり、早い時期からの対策が望まれます。

④ 転倒リスク

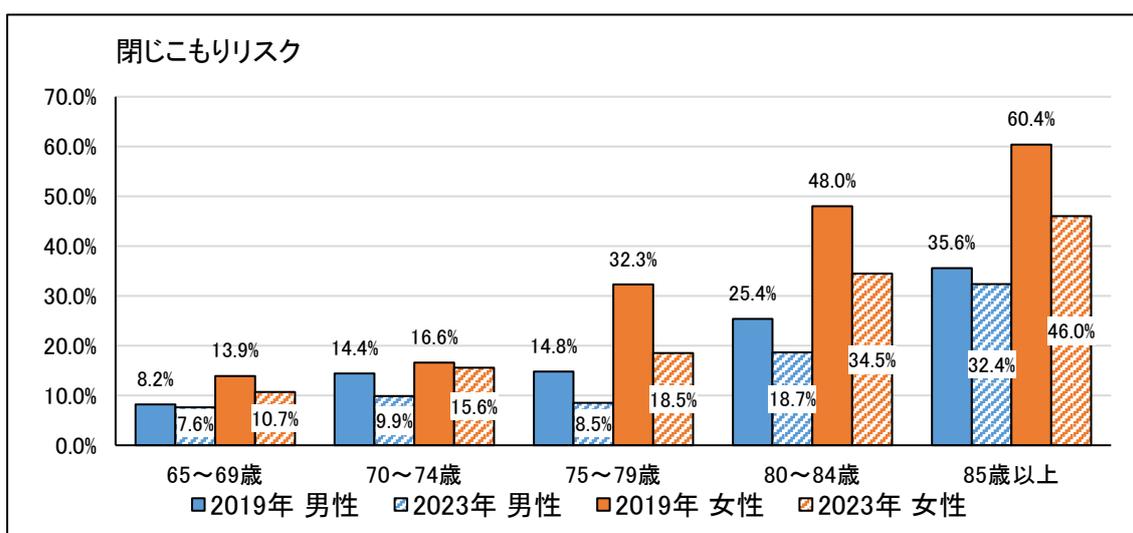
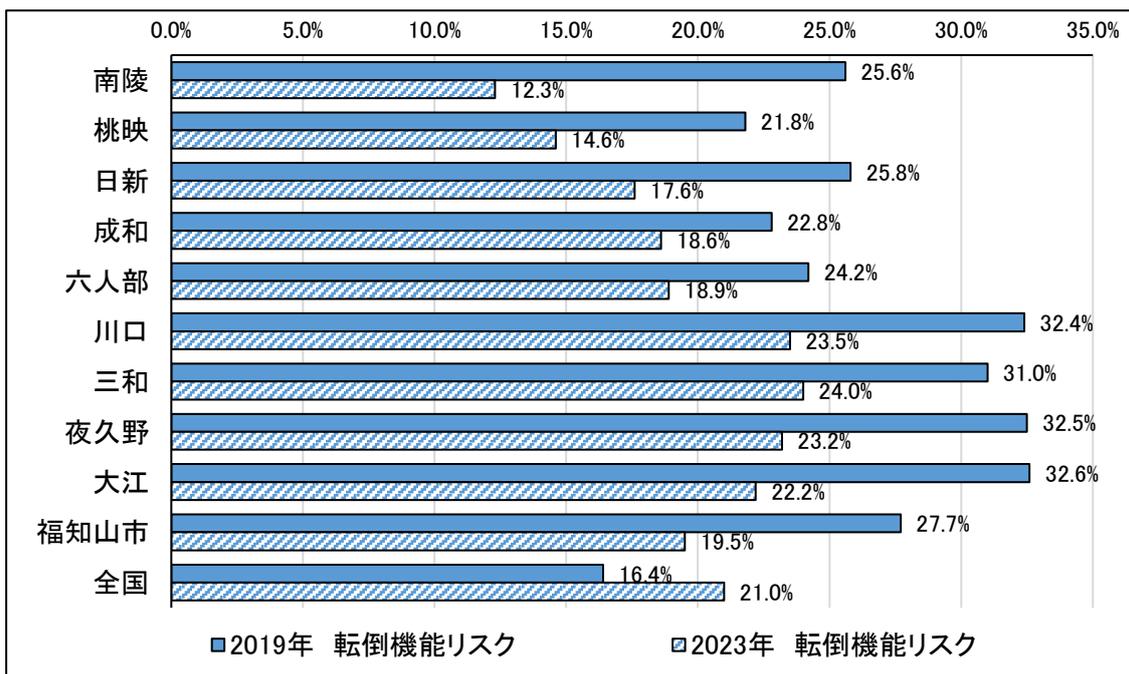
- 「過去1年間で転んだ経験がありますか」で「何度もある」、「1度ある」の回答者を「転倒リスク高齢者」としています。
- 市全体の37.7%に対して、最も割合が高いのは成和で40.2%となっています。一方、最も低いのは桃映で34.2%となっています。
全国値（35.6%）と比較すると、桃映を除いた圏域で全国値を上回っています。
前回の2019年調査結果と比較すると、六人部、川口、三和で2023年調査結果が増えています。
- 性別年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど転倒リスクが高くなっています。



- 転倒リスクは全国値に比べて高くなっており、咀嚼機能と同様に健康な身体を維持する上で特に重要であり、早い時期からの対策が望まれます。

⑤ 閉じこもりリスク

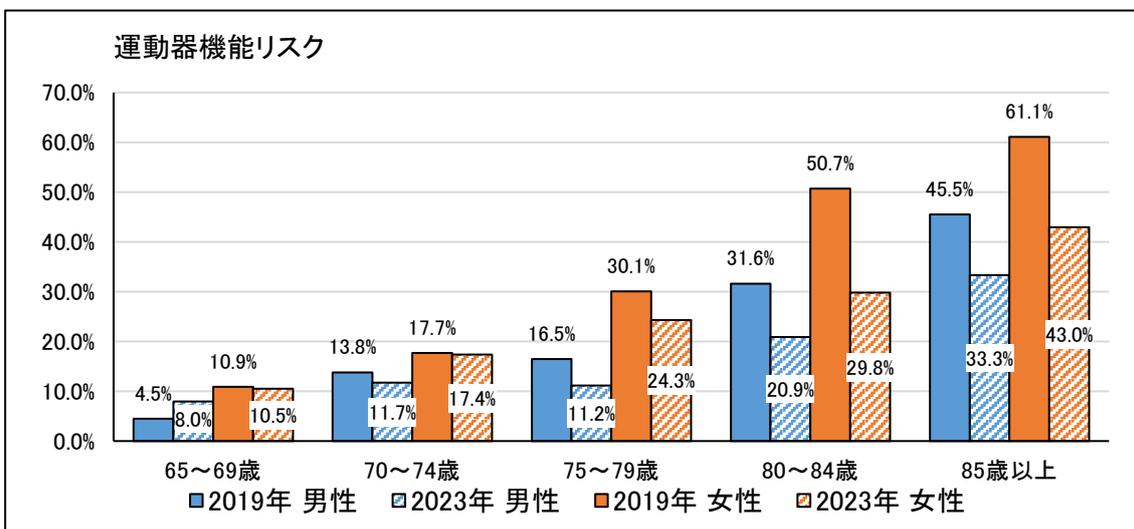
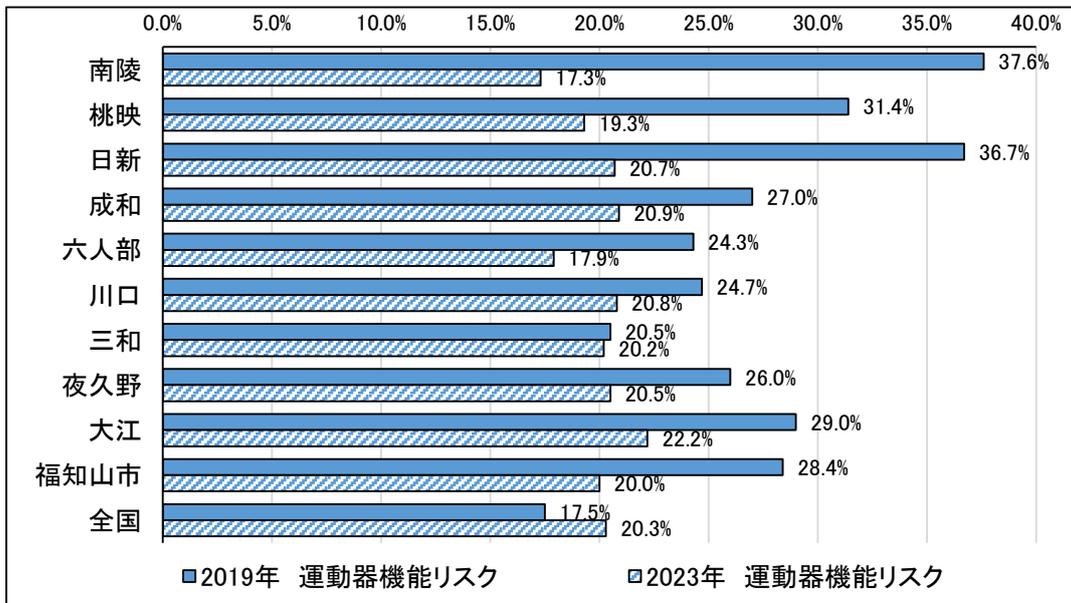
- 「週に1回以上は外出していますか」で「ほとんど外出しない」、「週1回」の回答者を「閉じこもりリスク高齢者」としています。
- 市全体の19.5%に対して、最も割合が高いのは三和で24.0%となっています。一方、最も低いのは南陵で12.3%となっています。
全国値(21.0%)と比較すると、三和、川口(23.5%)、夜久野(23.2%)、大江(22.2%)は全国値を上回っています。
前回の2019年調査結果と比較すると、すべての圏域で2023年調査結果が減っています。特に南陵は約13ポイント、大江は約10ポイント減少しています。
- 性別年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど閉じこもりリスクが高くなっています。前回の2019年調査結果と比較すると、75歳以上の女性で2023年調査結果が減少傾向にあります。



- 閉じこもりリスクは全国値を上回る圏域もあることから、転倒リスクやうつリスク、さらに次項の運動器機能リスクとの関連も想定されることから、早期の対策が望まれます。

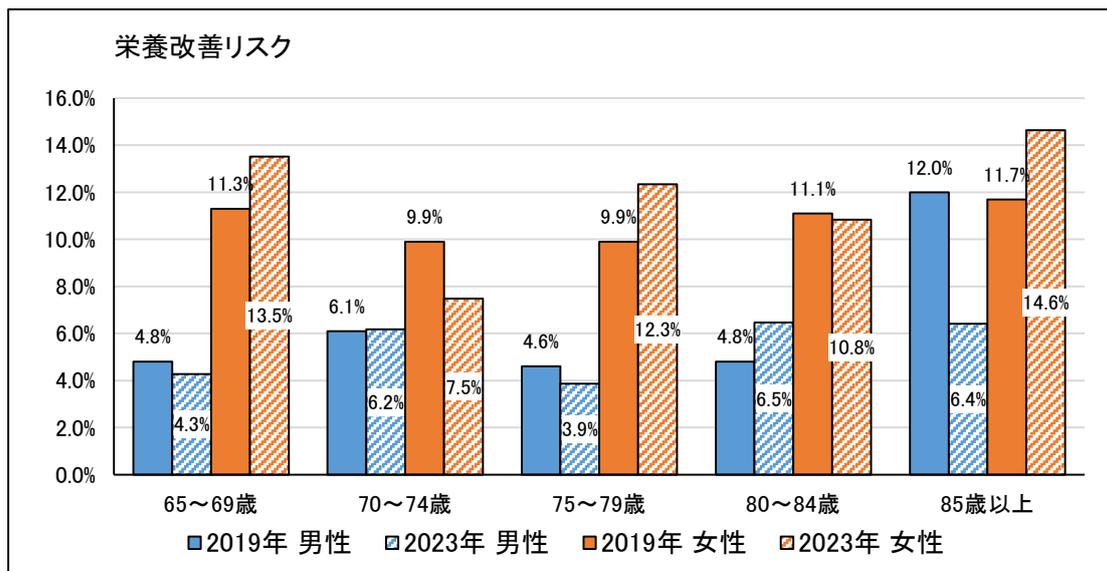
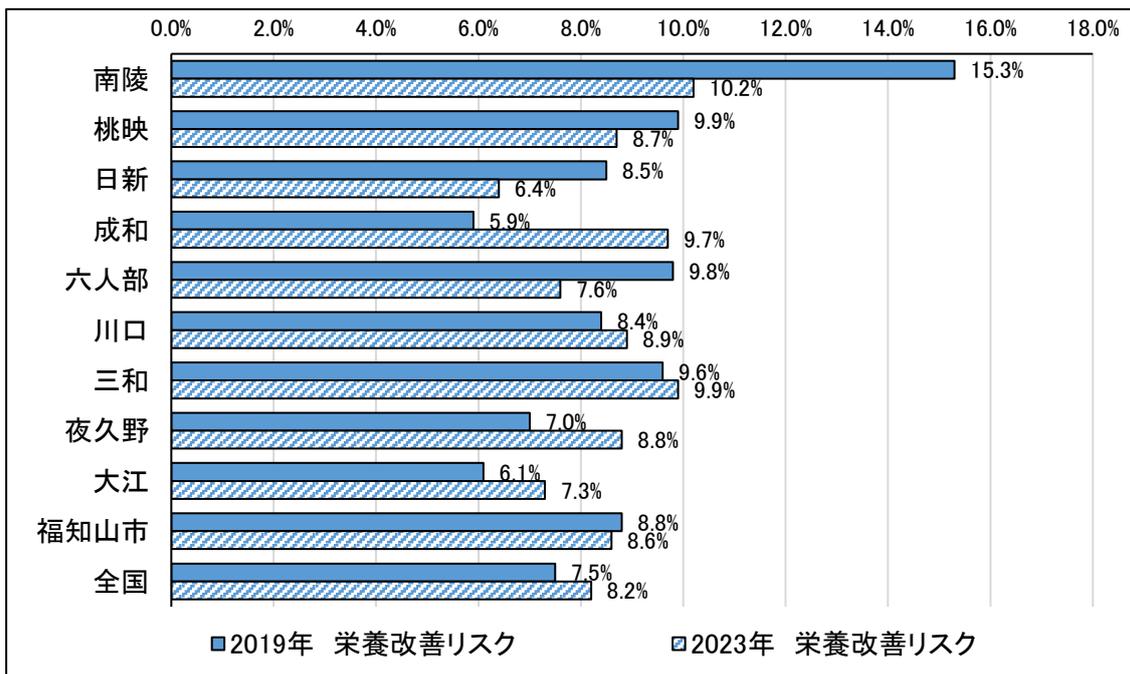
⑥ 運動器機能リスク

- 運動器機能リスクは、以下の設問・選択肢で3つ以上に該当する方を「運動器機能リスク高齢者」としています。
 - 「階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか」で「できない」
 - 「椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか」で「できない」
 - 「15分位続けて歩いていますか」で「できない」
 - 「過去1年間に転んだ経験がありますか」で「何度も／一度ある」
 - 「転倒に対する不安は大きいですか」で「とても／やや不安である」
- 市全体の20.0%に対して、最も割合が高いのは大江で22.2%となっています。一方、最も低いのは南陵で17.3%となっています。
 全国値(20.3%)と比較すると、大江、成和(20.9%)、川口(20.8%)、日新(20.7%)、夜久野(20.5%)は全国値を上回っています。
 前回の2019年調査結果と比べると、すべての圏域で2023年調査結果が減少しています。特に南陵は約20ポイント、日新は約16ポイント、桃映は約12ポイント減っています。
- 性別年代別にみると、男女ともに年代が高くなるほど運動器機能リスクが高くなっています。前回の2019年調査結果と比較すると、男女とも75歳以上の2023年調査結果が減少傾向にあります。



⑦ 栄養改善リスク

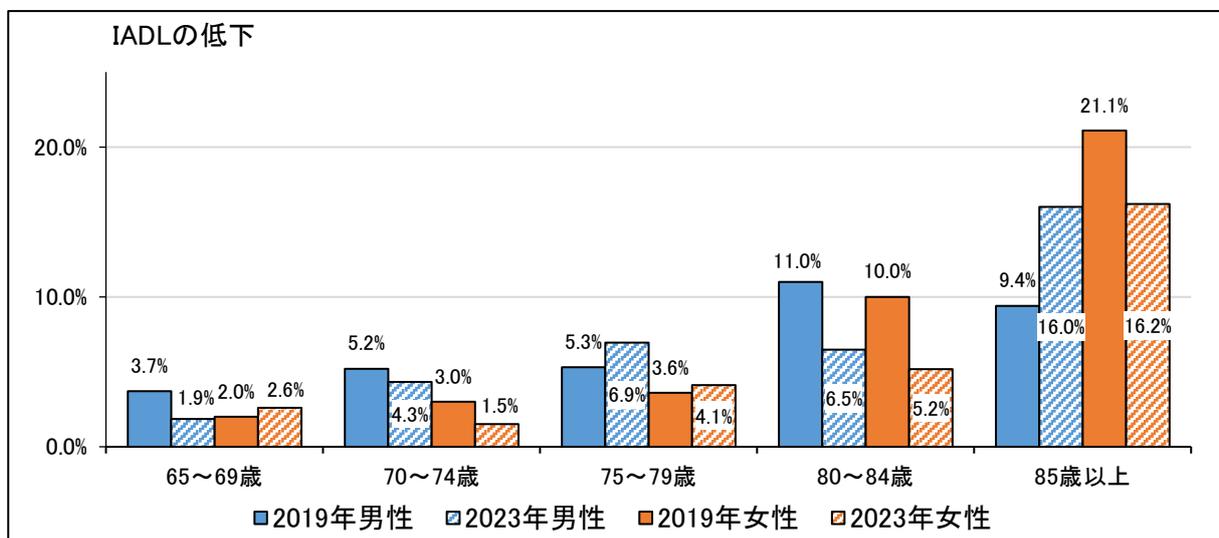
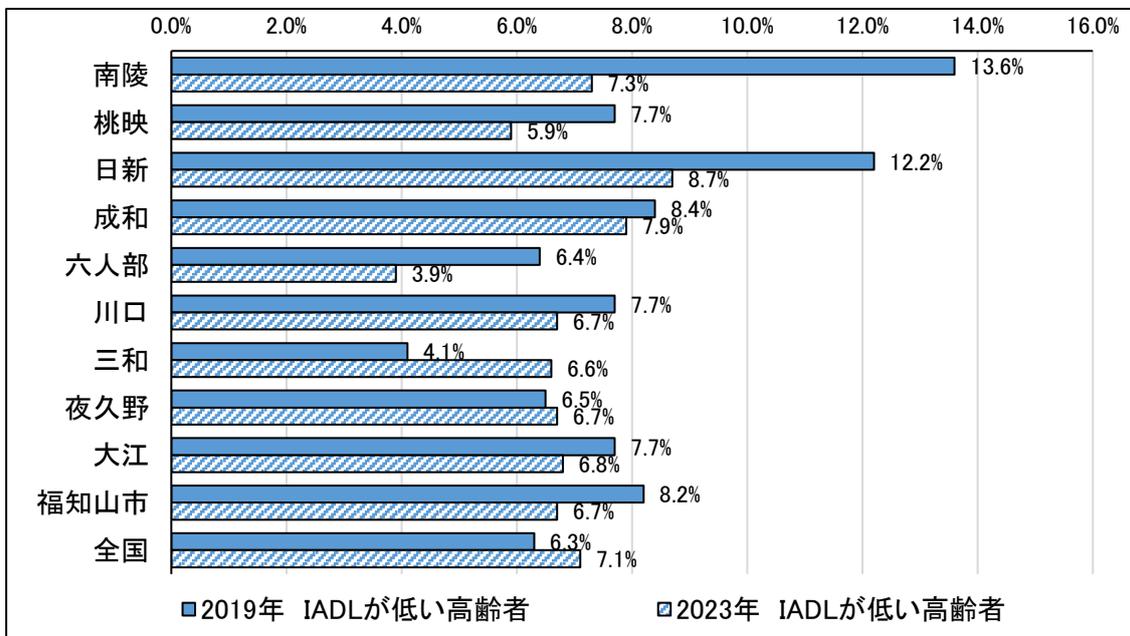
- BMI 値が、18.5 未満を「栄養改善リスク高齢者」としています。
- 市全体の 8.6% に対して、最も割合が高いのは南陵で 10.2% となっています。一方、最も低いのは日新で 6.4% となっています。
全国値 (8.2%) と比較すると、南陵、三和 (9.9%)、成和 (9.7%)、川口 (8.9%)、夜久野 (8.8%)、桃映 (8.7%)、で全国値を上回っています。
前回の 2019 年調査結果と比較すると、南陵、桃映、日新、六人部で 2023 年調査結果が減少しています
- 性別年代別にみるといずれの年代でも女性の方が男性より高くなっています。前回の 2019 年調査と比較すると、特に 85 歳以上の男性が減っています。



- 栄養改善リスクは、咀嚼機能の低下との関連も想定され、また、低栄養の結果として、転倒リスク、主観的健康感の低下など、さまざまなリスクに影響することから、特に、女性への対策が求められます。

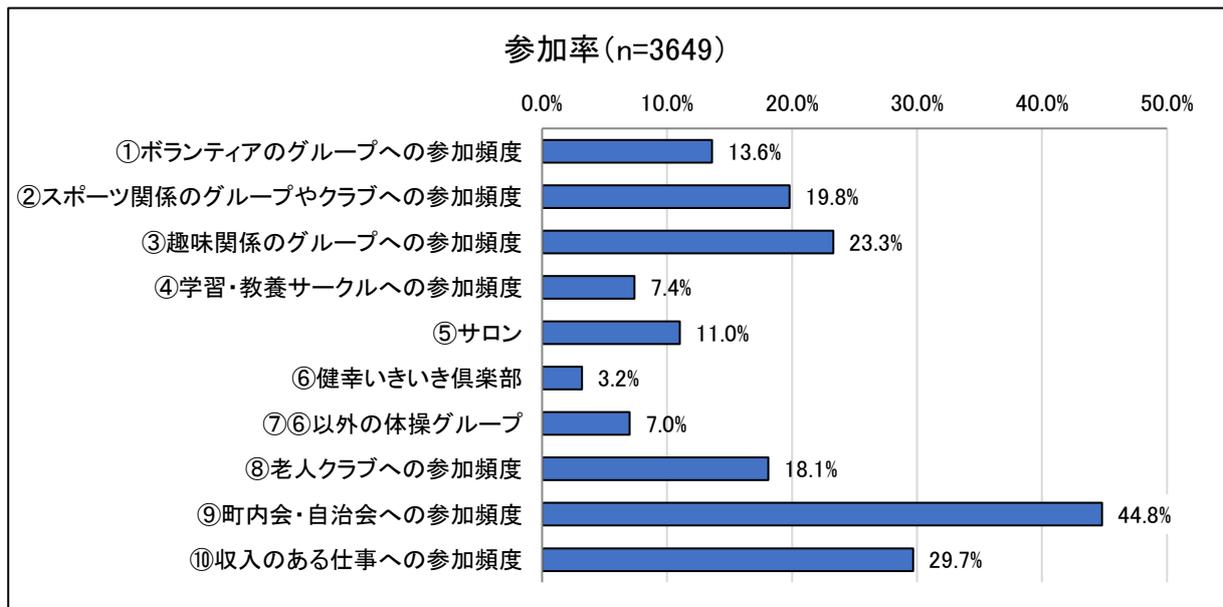
⑧ IADL

- IADL (手段的日常生活動作) は、乗り物、買物、調理、洗濯、電話、支払、財産管理等の動作がどの程度可能かを示す指標で、本調査では、以下の設問に対して「できるししている」「できるけどしていない」を3つ以下選択した場合を「IADLが低い高齢者」としています。
 - 「バスや電車を使って1人で外出していますか (自家用車でも可)」
 - 「自分で食品・日用品の買物をしていますか」
 - 「自分で食事の用意をしていますか」
 - 「自分で請求書の支払いをしていますか」
 - 「自分で預貯金の出し入れをしていますか」
- 市全体の6.7%に対して、最も割合が高いのは日新で8.7%となっています。一方、最も低いのは六人部で3.9%となっています。
全国値(7.1%)と比較すると、日新、成和(7.9%)、南陵(7.3%)を除く圏域で全国値を下回っており、元気な高齢者が多いといえます。
- 2023年調査結果を性別年代別にみると、84歳以下では7.0%を下回っていますが、85歳以上では16.0%前後となっています。

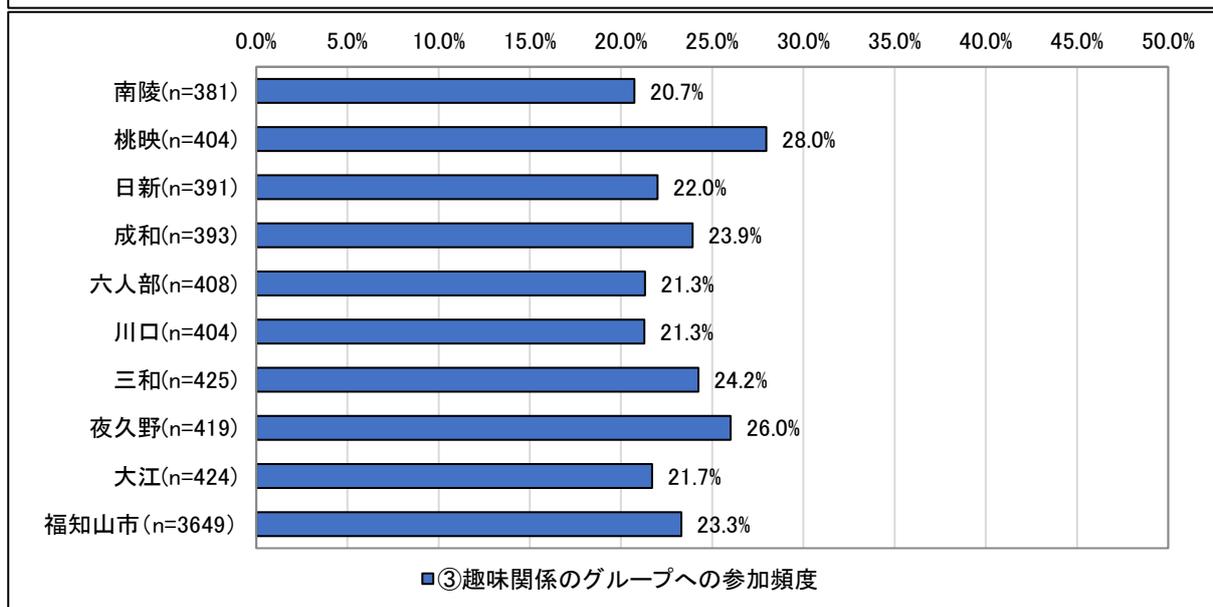
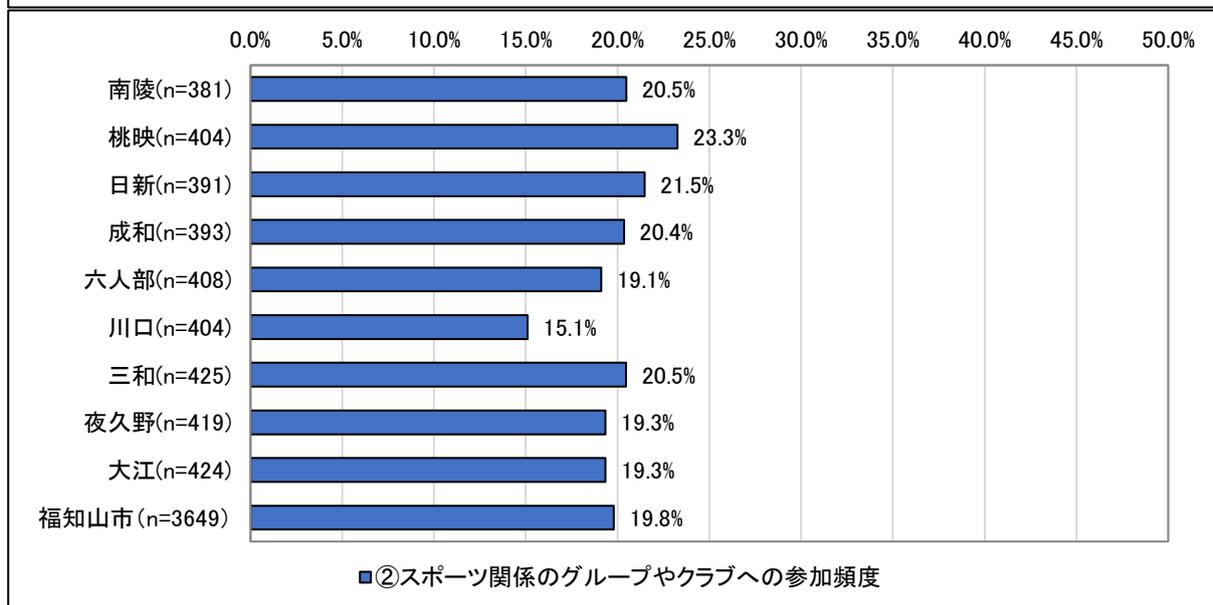
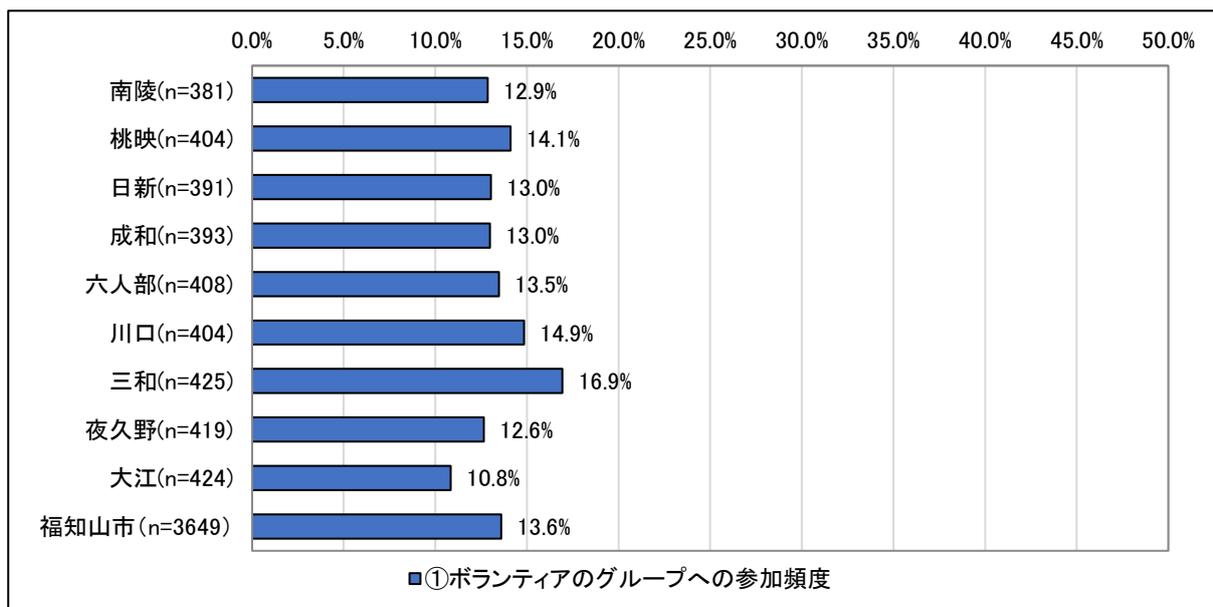


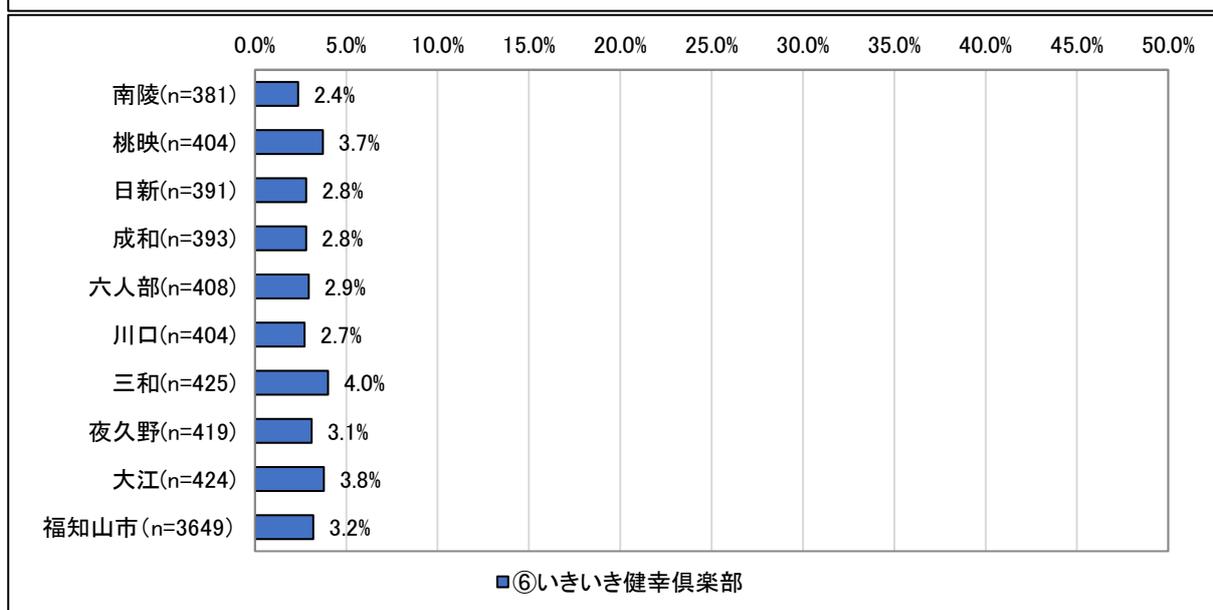
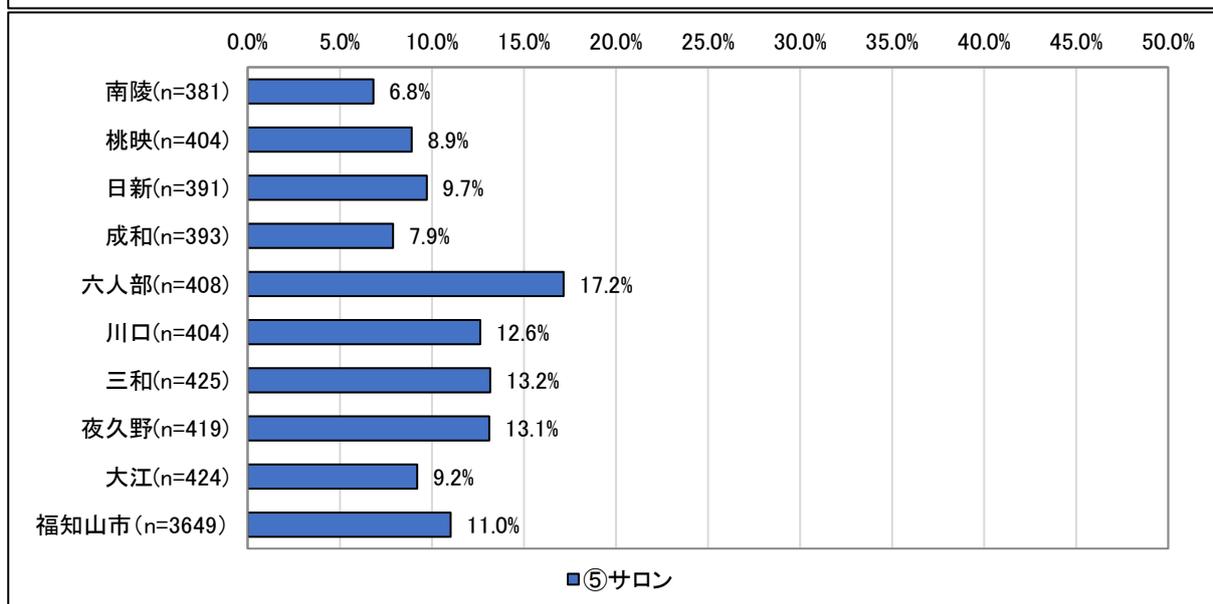
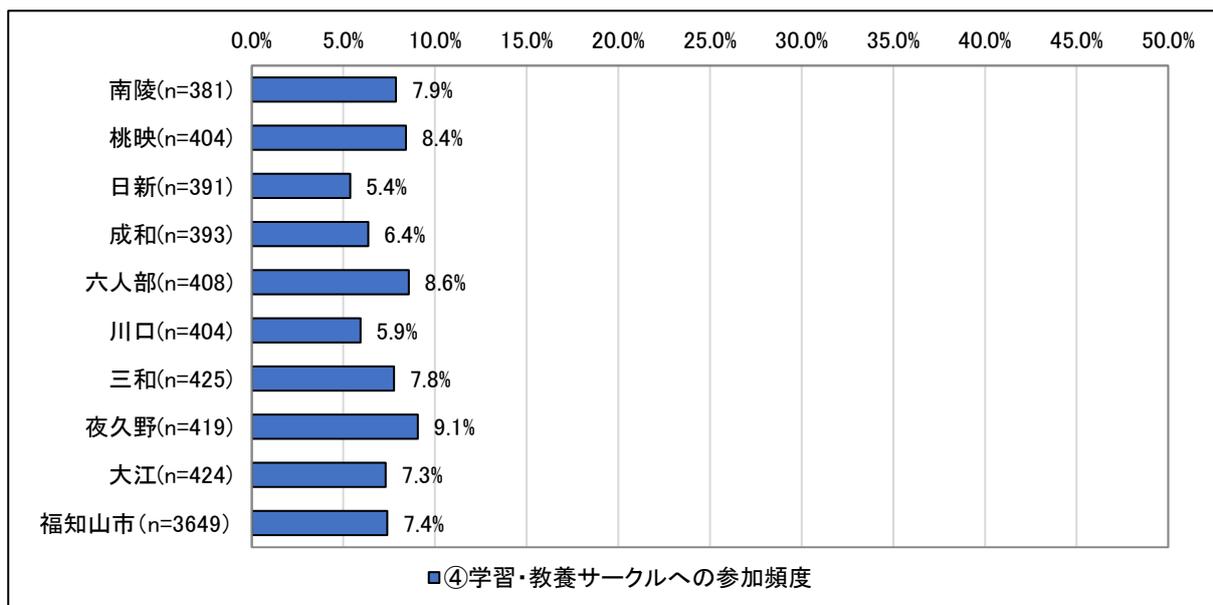
(3) 高齢者の地域活動への参加状況

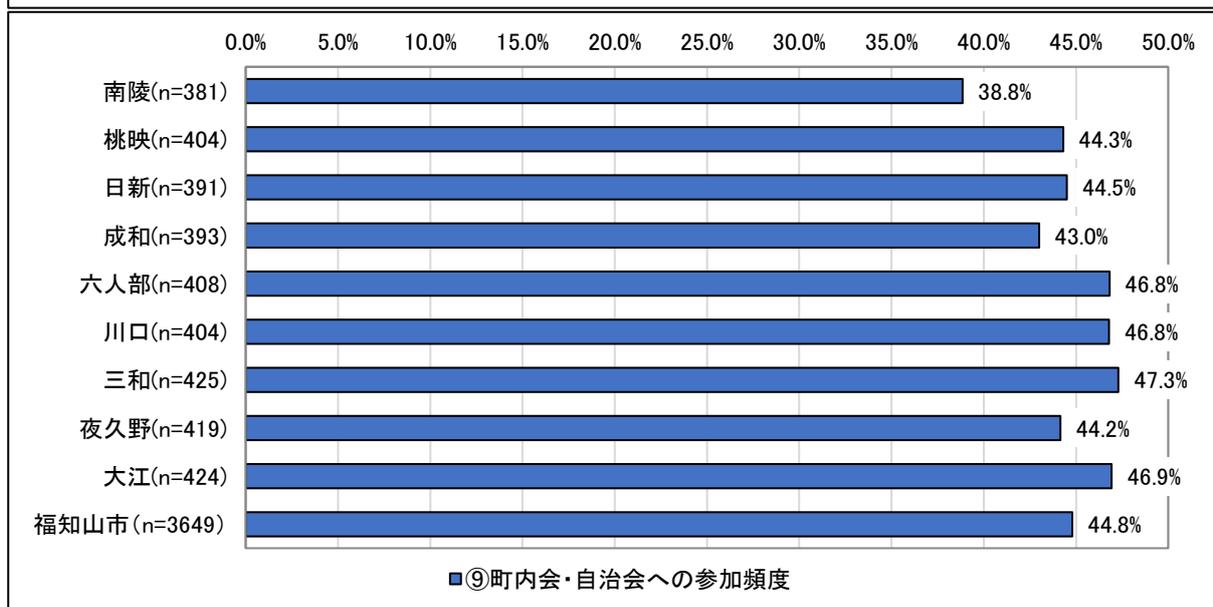
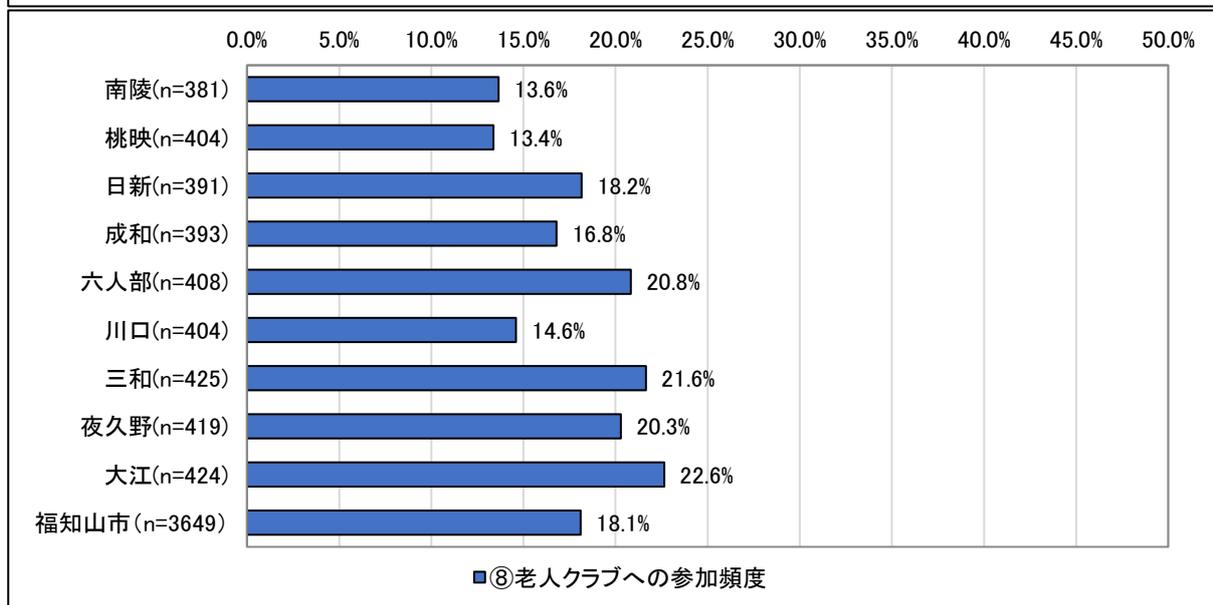
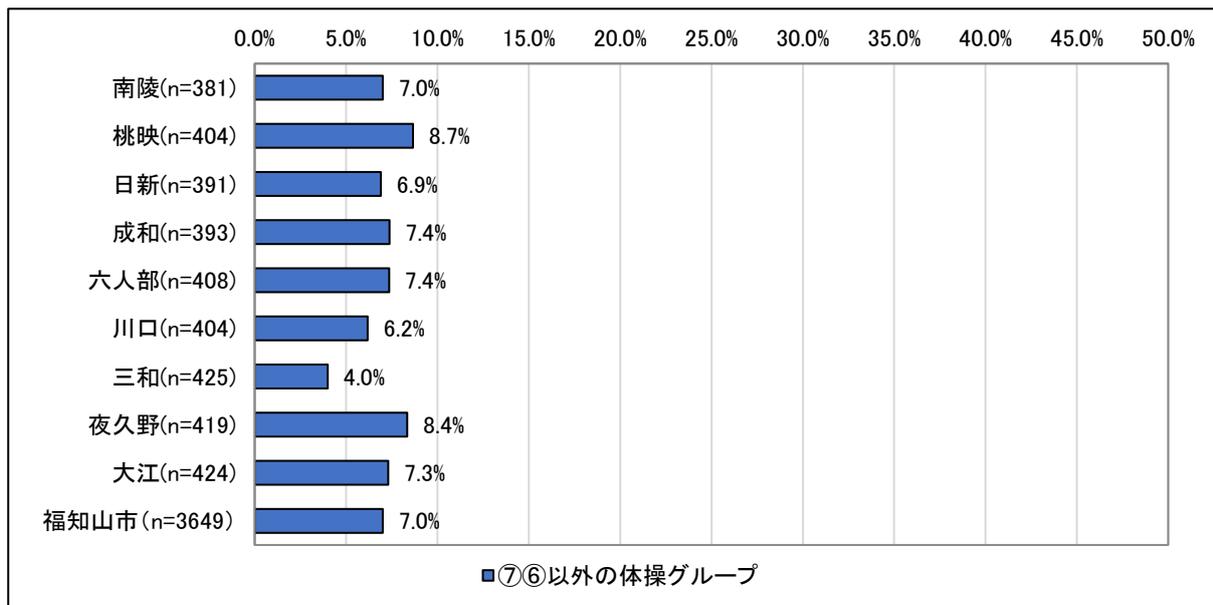
- 高齢者の地域活動への参加として、「ボランティア」「スポーツ」「趣味関係」「学習・教養」「サロン」「健幸いきいき倶楽部」「体操グループ」「老人クラブ」「町内会・自治会」「収入のある仕事」について圏域別にみると次のようになっています。
- 市全体で参加率をみると、「9. 町内会・自治会」が44.8%と特に高く、次いで、「10. 収入のある仕事」(29.7%)、「3. 趣味関係のグループ」(23.3%)、「2. スポーツ関係のグループやクラブ」(19.8%) などとなっています。

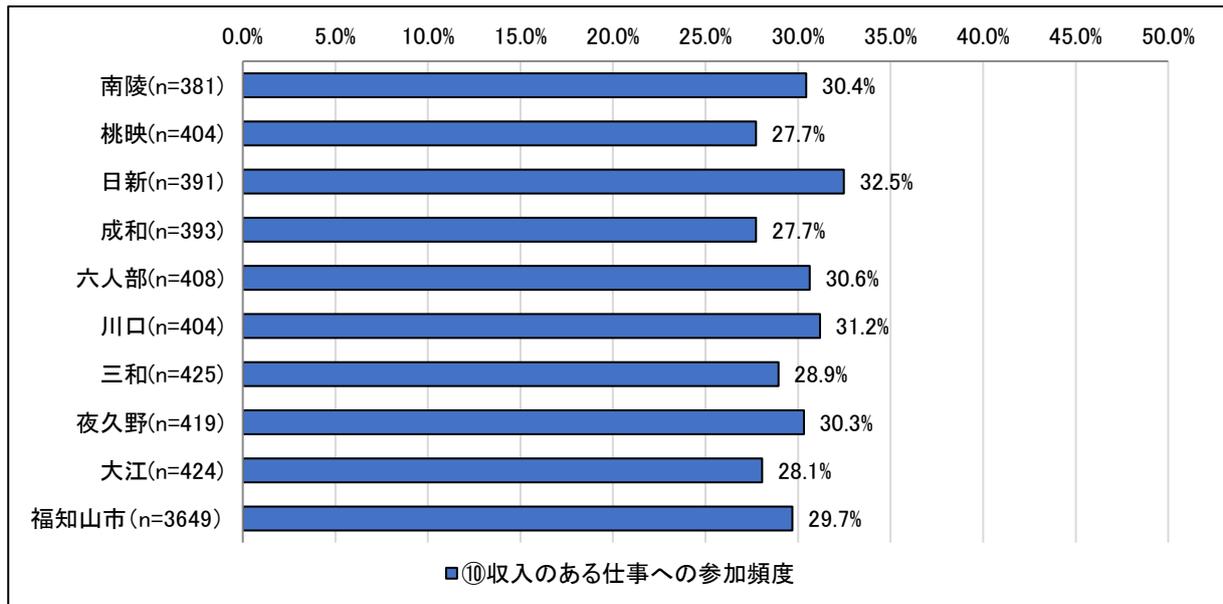


- 「ボランティア」では、市全体(13.6%)に対して、三和(16.9%)、川口(14.9%)、桃映(14.1%)は高く、大江(10.8%)、夜久野(12.6%)、南陵(12.9%)、日新(13.0%)、成和(13.0%)は低くなっています。
- 「スポーツ」では、市全体(19.8%)に対して、桃映(23.3%)、日新(21.5%)、南陵(20.5%)、三和(20.5%)は高く、川口(15.1%)、六人部(19.1%)、夜久野(19.3%)、大江(19.3%)は低くなっています。
- 「趣味関係」では、市全体(23.3%)に対して、桃映(28.0%)、夜久野(26.0%)、三和(24.2%)は高く、南陵(20.7%)、六人部(21.3%)、川口(21.3%)、大江(21.7%)などは低くなっています。
- 「サロン」では、市全体(11.0%)に対して、六人部(17.2%)、三和(13.2%)、夜久野(13.1%)は高く、南陵(6.8%)、成和(7.9%)、桃映(8.9%)、などで低くなっています。
- 「老人クラブ」では、市全体(18.1%)に対して、大江(22.6%)、三和(21.6%)、六人部(20.8%)では高く、桃映(13.4%)、南陵(13.6%)、川口(14.6%)などでも低くなっています。
- 「町内会・自治会」では、市全体(44.8%)に対して、三和(47.3%)、大江(46.9%)、六人部(46.8%)、川口(46.8%)では高く、南陵(38.8%)は特に低くなっており、成和(43.0%)、夜久野(44.2%)などでも低くなっています。



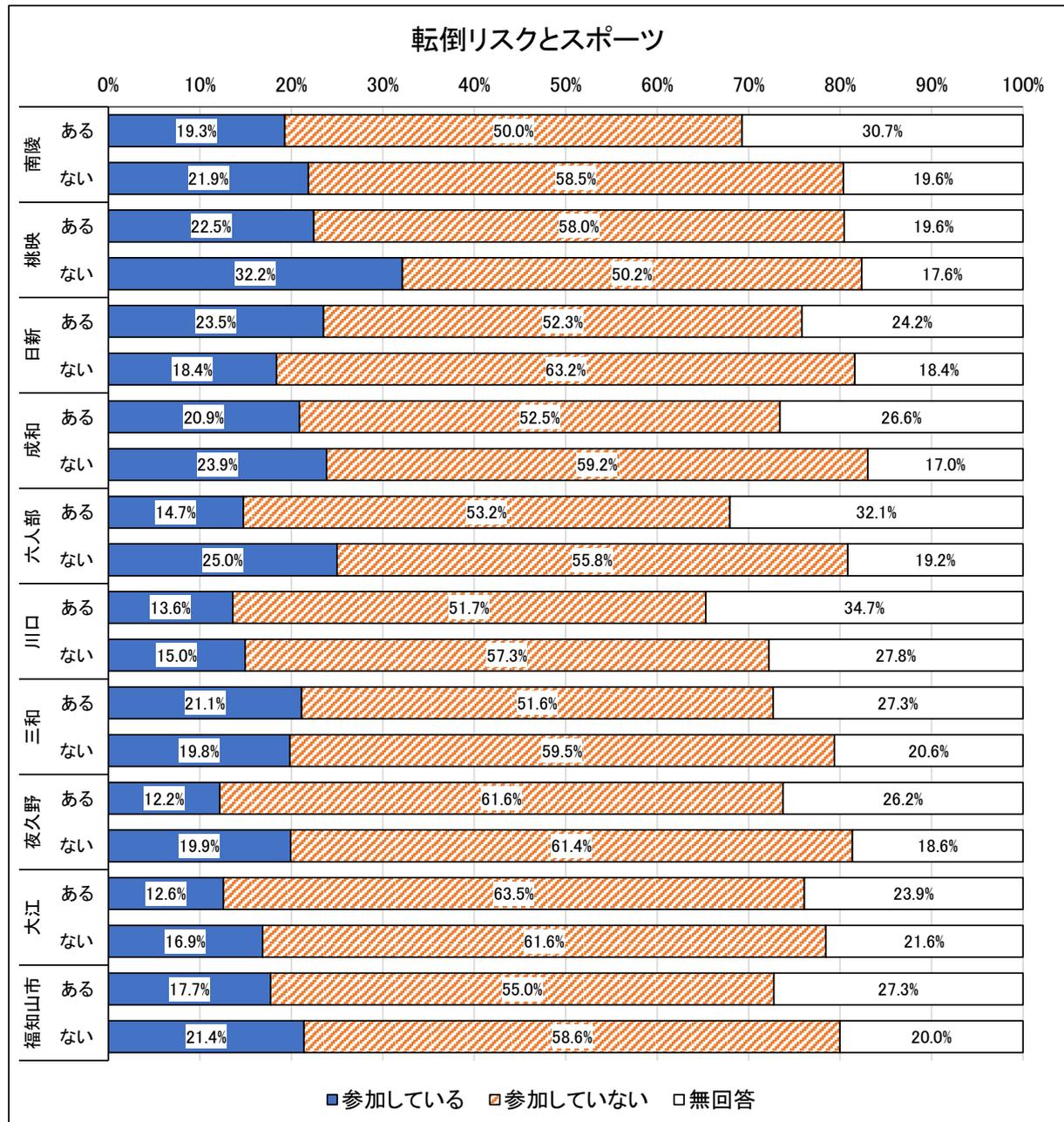






転倒リスクと地域での活動（スポーツ）

- 「転倒したことがある」と「地域での活動（スポーツ）」について圏域別にみると次のようになっています。
- 「ふだんスポーツを行っていない人」と「スポーツをしている人」で比較すると、すべての圏域でスポーツをしていない方が、転倒したことがある割合が高くなっています。



高齢者の生活に関するアンケート調査 【65歳以上のみなさんへ】

◎調査対象者

福知山市にお住いの65歳以上の方のうち、要支援1・2の認定を受けている方と要介護認定を受けていない方のなかから、無作為抽出により選ばれた方にお送りしています。

回答にあたっては、ご本人がお答えいただくか、または、ご家族の方が代わりにお答えください。

なお、名前や住所など個人情報の記入は、不要です。

◎回答締切

2月17日(金)まで

◎回答方法

以下のいずれか

(1)同封の返信用封筒に、本調査票を入れて郵便ポストに投函。

※切手は不要です。

(2)右記の二次元コードを読み取り、スマートフォンから回答。



調査の趣旨

この調査は、本市の高齢者福祉に係る施策の基本指針を定めた「第10次福知山市高齢者保健福祉計画・第9期福知山市介護保険事業計画」を策定するにあたり、今後の支援のあり方や介護予防の推進を図るため、みなさまの生活全般に関わる困りごとや意識などを把握させていただくために行うものです。

調査票にご記入していただいた内容については、全て統計的に処理を行い、本調査の目的以外には決して使用いたしません。

お忙しいところ恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

福知山市福祉保健部 高齢者福祉課

電話:0773-24-7072(直通)

メール:kourei@city.fukuchiyama.lg.jp

ご回答される方についてお伺いします

記入日	令和 年 月 日
◎この調査票にご記入された方は、どなたですか(1つに○)	
1. ご本人が記入(65歳以上の調査対象者の方)	
2. ご家族が記入(あて名のご本人からみた続柄:)	
3. その他()	

※以下の設問は、調査票の調査対象者の方(65歳以上の方)についてお答えください

1. あなたのご家族や生活状況についてお伺いします

問1 家族構成をお教えてください(1つに○)	
1. 1人暮らし	2. 夫婦2人暮らし(配偶者 65歳以上)
3. 夫婦2人暮らし(配偶者 64歳以下)	4. 息子・娘との2世帯
5. その他()	

問2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか(1つに○)
1. 介護・介助は必要ない
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
3. 現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含みます)

問3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか(1つに○)		
1. 大変苦しい	2. やや苦しい	3. ふつう
4. ややゆとりがある	5. 大変ゆとりがある	

2. からだを動かすことについてお伺いします

問4 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

問5 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

問6 15分位続けて歩いていますか(1つに○)

1. できるし、している 2. できるけど、していない 3. できない

問7 過去1年間に転んだ経験がありますか(1つに○)

1. 何度もある 2. 1度ある 3. ない

問8 転倒に対する不安は大きいですか(1つに○)

1. とても不安である 2. やや不安である
3. あまり不安でない 4. 不安でない

問9 週に1回以上は外出して(家から出て)いますか(1つに○)

1. ほとんど外出しない 2. 週1回
3. 週2~4回 4. 週5回以上

問10 昨年と比べて外出の(家から出る)回数が減っていますか(1つに○)

1. とても減っている 2. 減っている
3. あまり減っていない 4. 減っていない

問 11 外出する際の移動手段は何ですか(それぞれあてはまるものすべてに○)	
①友人・知人に会うときやサロン等に出掛ける際	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう) 6. 電車 7. 路線バス 8. 車いす(電動含む) 9. 福祉・過疎地有償運送 10. 歩行器・シルバーカー 11. タクシー 12. その他()
②病院等に通院する際	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう) 6. 電車 7. 路線バス 8. 車いす(電動含む) 9. 福祉・過疎地有償運送 10. 歩行器・シルバーカー 11. タクシー 12. その他()
③買物に行く際	1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう) 6. 電車 7. 路線バス 8. 車いす(電動含む) 9. 福祉・過疎地有償運送 10. 歩行器・シルバーカー 11. タクシー 12. その他()

3. 食べることについてお伺いします

問 12 身長・体重をそれぞれご記入ください

身長 cm

体重 kg

問 13 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(1つに○)

1. はい

2. いいえ

問 14 お茶や汁物等でむせることがありますか(1つに○)

1. はい

2. いいえ

問 15 口の渴きが気になりますか(1つに○)

1. はい

2. いいえ

問 16 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください(成人の歯の総本数は、
親知らずを含めて 32 本です)(1つに○)

1. 自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用

2. 自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし

3. 自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用

4. 自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし

問 17 6か月間で2～3kg 以上の体重減少がありましたか(1つに○)

1. はい

2. いいえ

問 18 どなたかと食事をとにもする機会がありますか(1つに○)

1. 毎日ある

2. 週に何度かある

3. 月に何度かある

4. 年に何度かある 5. ほとんどない

問 22 次の電子機器をお持ちですか(あてはまるものすべてに○)		
1. 携帯電話	2. スマートフォン	3. パソコン
4. タブレット	5. どれも持っていない	

電子機器をお持ちの方(上の問 22 で「2.」～「4.」を選んだ方)におききします。

問 23 使用しているアプリを教えてください(あてはまるものすべてに○)		
1. LINE	2. 福知山市防災アプリ	3. Zoom などのオンラインアプリ
4. 福知山市 KENPOS アプリ	5. 歩数・食事などの健康アプリ	
6. Amazon・楽天などの買い物	7. お店のポイントアプリ	

5. 地域での活動についてお伺いします

問 24 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか (①～⑩それぞれについて、1～6のいずれか1つに○)						
	週4回 以上	週2回 3回	週1回	月1回 3回	数年 に 数回	参加して いない
①ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
②スポーツ関係のグループや クラブ	1	2	3	4	5	6
③趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤サロン	1	2	3	4	5	6
⑥市の健幸いきいき倶楽部	1	2	3	4	5	6
⑦ ⑥以外の 体操のグループ	1	2	3	4	5	6
⑧老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑨町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑩収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

問 25 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>参加者</u> として参加してみたいと思いますか(1つに○)	
1. 是非参加したい	2. 参加してもよい
3. 参加したくない	4. 既に参加している

問 26 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に <u>企画・運営(お世話役)</u> として参加してみたいと思いますか(1つに○)	
1. 是非参加したい	2. 参加してもよい
3. 参加したくない	4. 既に参加している

6. たすけあいについてお伺いします

問 27 あなたとまわりの人の「たすけあい」についてお伺いします (あてはまるものすべてに○)	
(1)あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない
(2)反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない
(3)あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない
(4)反対に、看病や世話をしてあげる人	1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他() 8. そのような人はいない

問 35 タバコは吸っていますか(1つに○)	
1. ほぼ毎日吸っている	2. 時々吸っている
3. 吸っていたがやめた	4. もともと吸っていない

問 36 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (あてはまるものすべてに○)		
1. ない	2. 高血圧	3. 脳卒中 <small>(<small>のうそっちゅう</small> 脳出血・<small>のうしゅつけつ</small> 脳梗塞<small>のうこうそく</small> 等)</small>
4. 心臓病	5. 糖尿病 <small>(<small>とうにようびょう</small>)</small>	6. 高脂血症 <small>(<small>こうしけつしやう</small> 脂質異常<small>ししついじやう</small>)</small>
7. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気	
9. 腎臓・前立腺 <small>(<small>じんぞう</small> <small>ぜんりつせん</small>)</small> の病気	10. 筋骨格 <small>(<small>きんこつかく</small>)</small> の病気 (骨粗しょう症 <small>(<small>こつそ</small> <small>しやう</small>)</small> 、関節症等)	
11. 外傷 <small>(<small>がいしやう</small> 転倒・<small>てんとう</small> 骨折<small>こっせつ</small> 等)</small>	12. がん(悪性新生物)	
13. 血液・免疫 <small>(<small>めんえき</small>)</small> の病気	14. うつ病	
15. 認知症 <small>(<small>にんちしやう</small>)</small> (アルツハイマー病等)	16. パーキンソン病	
17. 目の病気	18. 耳の病気	
19. その他()		

8. 認知症にかかる相談窓口についてお伺いします

問 37 認知症の症状がある、または家族に認知症の症状がある人がいますか (1つに○)	
1. はい	2. いいえ

問 38 認知症に関する相談窓口を知っていますか(1つに○)	
1. はい	2. いいえ

問 39 あなたやあなたの家族が認知症になったとき、不安なことを教えてください(あてはまるものすべてに○)

1. 物事の判断ができなくなったり、身体が自由がきかなくなる
2. 家族や周りの人に負担や迷惑をかけること
3. 治療や介護を受けることで経済的な負担が増すこと
4. 介護してくれる人がいない、または家族を介護し続けられるかわからないこと
5. だまされたり、犯罪や事故に巻き込まれたりすること
6. 認知症について、よく知らないこと
7. 誰に、またはどこに相談すればよいのかわからないこと
8. どのように介護をしてよいのかわからないこと
9. その他()
10. 特に不安なことはない

9. 成年後見制度についてお伺いします

問 40 成年後見制度を知っていますか(1つに○)

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1. 知っている | 2. だいたいの内容は知っている |
| 3. 聞いたことはあるが内容は知らない | 4. 全く知らない |

成年後見制度を知っている方(上の問40で「1.知っている」または「2.だいたいの内容は知っている」を選んだ方)におききします。

問 41 成年後見制度を何で知りましたか(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------|
| 1. 市役所や社会福祉関係の窓口 | 2. 友人、知人、親戚 |
| 3. 身近で成年後見制度を利用している人 | 4. 新聞、雑誌、テレビ |
| 5. パンフレットやホームページ | 6. 説明会、研修会など |
| 7. その他() | |

問 42 あなたやご家族が認知症などによって判断能力が十分でなくなった場合、成年後見制度を利用したいと思いますか(1つに○)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 利用したい | 2. 利用したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

10. 医療・療養に関することについてお伺いします

問 43 もし介護が必要になった場合、どこで暮らしたいと思いますか(1つに○)

- | | | |
|-----------------------|--------------|----------------|
| 1. 自宅 | 2. 息子・娘の家 | 3. 兄弟姉妹などの親戚の家 |
| 4. 高齢者向けのケア付き住宅 | 5. 病院などの医療施設 | |
| 6. 特別養護老人ホームなどの介護保険施設 | | |
| 7. その他() | 8. わからない | |

問 44 将来、ご自身の死が近づいた場合に備えて、受けたい医療や大切なこと等について、ご家族と話しあったことがありますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1. 詳しく話しあっている | 2. 一応話しあっている |
| 3. 全く話し合ったことがない | 4. その他() |

11. 介護保険制度についてお伺いします

問 45 あなたは、現在の介護保険料の負担についてどう思いますか(1つに○)

- | | | | |
|----------|-------|-------|--------------|
| 1. 非常に高い | 2. 高い | 3. 安い | 4. どちらともいえない |
|----------|-------|-------|--------------|

問 46 介護サービスと介護保険料のバランスについて、どのように思いますか(1つに○)

- | |
|--|
| 1. 現在のサービス水準を維持するためなら、保険料が高くなってもよい |
| 2. 現在以上にサービスを充実するなら、さらに保険料が高くなってもよい |
| 3. 保険料の現状維持が重要であり、現在のサービス水準を維持できなくてもよい |
| 4. 保険料は現状維持しつつ、介護サービス以外の支援を充実する方がよい |
| 5. その他() |
| 6. わからない |

問 47 今、生活する上で困っていることや、高齢者保健福祉全般についてのご意見やご要望がございましたらご自由にお書きください

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。